五代木福II遺跡
五代深堀I遺跡

五代南部工業団地及び住宅団地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

2000

前橋市埋蔵文化財発掘調査団

1．五代木福Ⅱ遺跡全景

2．A、C、D調査区全景

3．A、D、E、G調査区全景

4．C、F調査区全景

5．G、J、K調査区全景

6．F、I、J調査区全景

序

前橋市は、北に赤城山、西に榛名山、南西に妙義山の上毛三山がそびえ、赤城山と榛名山の裾野の間を南北に利根川が流れる水と緑にあふれた地であります。

前橋市は古代より豊かな文化あふれる地であり、東日本でも優れた内容を示しています。今から２万８千年前の旧石器を始めとして、８基を数える国史跡の古墳、関東の華とうたわれた前橋城に関するもの、近代化遺産など多くの文化財が残されています。

自然環境に恵まれたこの地では、古代の人々の生活した跡が市内ほぼ全域に残されています。古代の人々が暮らした家の跡、使った石器や土器などの道具や、水田跡なども多く、毎年の埋蔵文化財発掘調査により多くの新しい発見があります。

五代南部工業団地及び住宅団地が建設されようとしている五代町周辺は赤城山南麓の自然に恵まれた地であり、周辺では縄文時代からの人々の生活の跡が残されています。北に接して芳賀東部団地遺跡があり、大規模な集落が形成されていた地区にあたります。

本年度調査の五代木福II遺跡、五代深堀Ｉ遺跡では、事業実施に先立ち地区全域の試掘調査を行い、その後発掘調査を実施いたしました。

発掘調査により縄文時代から古墳、奈良・平安時代、中近世にかけて多くの遺構と遺物を検出し、地区の歴史解明に重要な資料を得ることができました。

発掘調査にあたりまして、ご協力いただきました市工業課、前橋工業団地造成組合、地元関係者、調査に従事されました皆様に感謝とお礼を申し上げます。

平成13年３月

前橋市埋蔵文化財発掘調査団

団長　阿　部　明　雄

例　言

1　本報告書は、五代南部工業団地及び住宅団地造成にさきがけて実施した五代木福II遺跡・深堀Ⅰ遺跡の発掘調査報告書である。

2　遺跡の所在地　五代木福II遺跡　群馬県前橋市五代町1161番地外
　　五代深堀Ⅰ遺跡　群馬県前橋市五代町1081-1・1084・1224-1番地

3　調査は、前橋市埋蔵文化財発掘調査団（団長　阿部明雄）の指導のもとに委託者、前橋工業団地造成組合（管理者　萩　原　弥惣治）の委託を受け、スナガ環境測設株式会社（代表取締役　須永眞弘）が実施した。
　調査担当者　齊木一敏（前橋市埋蔵文化財発掘調査団）
　　金子正人・荻野博巳・板垣　宏・権田友寿（スナガ環境測設株式会社）
　調　査　員　小見修一・岡本敬一（スナガ環境測設株式会社）

4　発掘調査期間　平成12年9月1日～平成13年3月16日
　整理期間　平成12年9月1日～平成13年3月16日

5　調査面積　五代木福II遺跡 26,400㎡、五代深堀Ⅰ遺跡 1,000㎡（振替調査区）

6　出土遺物は前橋市教育委員会が保管する。

7　測量・調査計画…須永眞弘、調査助言…金子正人、調査担当…荻野博巳、測量調査…板垣　宏・権田友寿・小見修一・岡本敬一・小林健二、安全管理・重機オペレーター…金子正人・都丸保男、作業事務…柴崎信江が担当した。

8　本書は、調査団指導のもと、スナガ環境測設株式会社が作成に当たり、原稿執筆…Ⅰ章については齊木一敏（前橋市埋蔵文化財発掘調査団）によるものである。その他は荻野博巳が執筆した。
　編集・校正…須永眞弘・金子正人・板垣　宏、図書の編集・版下作成…権田友寿、実測図の整理他…小見修一・岡本敬一・猪熊正晴、遺構・遺物のトレース…小林健二、遺物の観察・整理…神津芳夫、遺物実測…佐々木智恵子・戸根浩美・都丸　桂、田辺富士子、遺物洗浄・注記・接合…柴崎信江・栗原昭一郎・渡辺國治・小暮幸子・阿久沢民江・渡辺克弘、写真整理・内業事務…須永　豊・柴崎信江が担当した。

9　発掘調査に参加した方々（敬称略）

飯島いし	飯島勝亥	飯塚輝彦	石川サワ子	石田みよ子	伊藤久美子	井上公代	井上春江
井上三枝子	猪熊正晴	今井ツル	今井ヨネ	岩井十四夫	内山恵美子	内山伍作	内山　康
内山みさを	大沢フジ	岡村秀樹	女屋五九紫	貝瀬寿雄	片貝美子	加藤萩江	狩野和子
狩野大男	榛沢伊勢次	上村一視	木島　要	栗原昭一郎	小林ひろ	佐藤作子	佐藤花江
佐藤治吉	佐藤征男	下田和子	鈴木博美	須田三枝	須田安江	関根時太	関根義雄
高橋春枝	高橋あき	田中日出子	田辺富士子	都丸藤子	富永芙美子	中川住一	中山昭八
根井よし子	萩原ヒデ	平林クニ子	福島幹夫	伏嶋経夫	伏嶋みさを	星野葉子	松橋良英
水石信雄	諸田ケサエ	山本良政	渡辺永造	渡辺克弘			

凡　例

1　遺跡の略称は、五代木福II遺跡（12C24）・五代深堀Ⅰ遺跡（12C25）である。

2　遺構名の略称 縄文時代の住居跡…J、古墳・奈良・平安時代の住居跡…H、掘立柱建物跡…B、溝跡…W、土坑…D、柱穴…P、井戸跡…Ⅰ、地下式土坑…A。実測図中の記号　P…土器、S…石。

3　実測図の縮尺（木福II・深堀Ⅰ遺跡）は、次のとおりである。
　遺跡全体平面図…1/1,000、1/400、1/300、
　住居跡・溝跡・井戸跡・地下式土坑・配石遺構…1/80、掘立柱建物跡…1/100、
　柱穴…1/80（木福II）、1/60（深堀Ⅰ）、土坑…1/80（木福II・深堀Ⅰ）、1/60（深堀Ⅰ）、カマド…1/40、
　遺物実測図…1/1、1/2、1/3、1/5　を使用した。

4　挿入図は、国土地理院発行の2万5千分の1「前橋・大胡・渋川・鼻毛石」を使用した。

5　各遺跡の位置の基準は、国土地理院三角点及び水準点と照合済。
　五代木福II遺跡：基準点A区P-5グリッド地点　第IX系座標値　X45,540.000m、Y-64,180.000m、
　　水準点BM.…121.50m～127.50m～131.50m、等高線50cm、グリッド4m間隔
　五代深堀Ⅰ遺跡：基準点A区T-5グリッド地点　第IX系座標値　X45,724.000m、Y-64,280.000m、
　　水準点BM.…133.50m、135.50m、136.50m、等高線50cm、グリッド4m間隔

6　土層断面の土色名及び土器類の色調名は『新版標準土色帖』（農林省農林水産技術会議事務局　監修　財団法人　日本色彩研究所　色票監修）による。

7　須恵器の断面 … ■　　施釉部分 … ▨　　煤付着 … ▩　を使用。

8　各遺構の面積は平面図をもとに座標面積計算より算出した。

目　次

序…… i
例　言…… ii
凡　例…… ii
目　次…… iii
I　調査に至る経緯 …… 1
II　遺跡の位置と歴史的環境 …… 1
　1．遺跡の立地 …… 1
　2．歴史的環境 …… 1
III　調査の経過 …… 4
　1．調査方針 …… 4
　2．調査経過 …… 4
IV　層　　序 …… 6
V　五代木福II遺跡
　1．概　　観 …… 9
　2．遺構と遺物 …… 9
　(1)　配石遺構 …… 9
　　①　縄文時代 …… 9
　(2)　竪穴住居跡 …… 9
　　①　古墳時代 …… 9
　　②　奈良時代 …… 13
　　③　平安時代 …… 15
　(3)　柱　穴 …… 20
　(4)　土　坑 …… 20
　(5)　溝　跡 …… 21
　(6)　井戸跡 …… 21
　(7)　掘立柱建物跡 …… 22
　(8)　地下式土坑 …… 24
　(9)　集　石 …… 25
VI　ま と め …… 25
VII　五代深堀I遺跡
　1．概　　観 ……123
　2．遺構と遺物 ……123
　(1)　竪穴住居跡 ……123
　　①　縄文時代 ……123
　　②　平安時代 ……123
　(2)　柱　穴 ……123
　(3)　土　坑 ……123
　(4)　掘立柱建物跡 ……124
VIII　ま と め ……125

挿　図

第1図　周辺遺跡図（S＝1：25,000） …… 2
第2図　遺跡位置図・グリッド設定図
　（S＝1：2,500） …… 3
第3図　発掘調査経過図（木福II遺跡） …… 5
第4図　発掘調査経過図（深堀I遺跡） …… 5
第5図　五代木福II遺跡基本土層断面図 …… 6
第6図　五代深堀I遺跡基本土層断面図 …… 6

五代木福II遺跡

第7図　H-1・2号住居跡実測図 …… 62
第8図　H-3・6・105号住居跡実測図 …… 63
第9図　H-7・20・107号住居跡実測図 …… 64
第10図　H-21・25号住居跡実測図 …… 65
第11図　H-27・28号住居跡実測図 …… 66
第12図　H-30～33・123号住居跡実測図…… 67
第13図　H-30～33・123号カマド実測図…… 68
第14図　H-39・41号住居跡実測図 …… 69
第15図　H-43・44号住居跡実測図 …… 70
第16図　H-47号住居跡、44号カマド実測図…… 71
第17図　H-50・51・77号住居跡実測図…… 72
第18図　H-52・143号住居跡、51・77号カマド、
　W-12号実測図…… 73
第19図　H-52・56・143号住居跡実測図 …… 74
第20図　H-61・63・179号住居跡実測図 …… 75
第21図　H-65・66・109・111号住居跡実測図 …… 76
第22図　H-69・70号住居跡実測図 …… 77
第23図　H-82～84・144・146・147号住居跡実測図… 78
第24図　H-82・83・146・147号カマド実測図 …… 79
第25図　H-85・88・189・190号住居跡実測図 …… 80
第26図　H-89・91号住居跡実測図 …… 81
第27図　H-93・94号住居跡実測図 …… 82
第28図　H-66・104・111号住居跡、94号カマド
　実測図 …… 83
第29図　H-114・115号住居跡、111号カマド実測図… 84
第30図　H-119号住居跡、115号カマド実測図…… 85
第31図　H-26・72・120・130号住居跡実測図 …… 86
第32図　H-84・134・144号住居跡、130号北・南
　カマド実測図 …… 87
第33図　H-145号住居跡、144号カマド実測図…… 88
第34図　H-148・149・188号住居跡、
　145号カマド実測図…… 89
第35図　H-150・153号住居跡実測図 …… 90
第36図　H-154号住居跡・掘り方、153号カマド
　実測図 …… 91
第37図　H-155号住居跡・掘り方実測図…… 92
第38図　H-162～164・168号住居跡実測図…… 93

第39図　H-169・170号住居跡、168号カマド、W-13・14号実測図 …… 94
第40図　H-174号住居跡、170号カマド実測図…… 95
第41図　B-1・9号掘立柱建物跡実測図 …… 96
第42図　B-9柱穴・B-14号掘立柱建物跡、W-18号実測図…… 97
第43図　I-1～4号実測図…… 98
第44図　I-5・6号実測図、W-1・12号断面図 … 99
第45図　A-1・2号、配石遺構実測図 ……100
第46図　H-1～6号住居跡出土遺物……101
第47図　H-7・8・10～16号住居跡出土遺物……102
第48図　H-18～22号住居跡出土遺物……103
第49図　H-23～25号住居跡出土遺物……104
第50図　H-26～29・31・33・34・36～38号住居跡出土遺物 ……105
第51図　H-39・41～45・47・48号住居跡出土遺物 …106
第52図　H-50～54・56～61号住居跡出土遺物 ……107
第53図　H-62～67・69～71・73号住居跡出土遺物…108
第54図　H-75・77・78・80・82・83・85～92号住居跡出土遺物 ……109
第55図　H-93～95・97・100・101・103～108号住居跡出土遺物 ……110
第56図　H-110～122号住居跡出土遺物……111
第57図　H-123～125・127・128・130～134・139・141号住居跡出土遺物……112
第58図　H-143～151・153・154号住居跡出土遺物…113
第59図　H-155～158・161・163～167号住居跡出土遺物 ……114
第60図　H-168～175号住居跡、D-26号、A-1号出土遺物 ……115
第61図　H-1・3・9・14・28・37・39・43・49・55・63・97・104・105・107・109・116・127・133・143・153・155・165号住居跡、A-1号、I-2号、W-2号出土遺物……116
第62図　H-21・25・30・41・66・67・93・104・109・119・121・136・146・155・164・166号住居跡出土遺物 ……117
第63図　H-104・111・119・147・155号住居跡、A-1・2号、グリッド出土遺物 ……118
第64図　縄文配石遺構出土遺物 ……119
第65図　縄文配石遺構、W-2号、グリッド出土遺物 ……120

五代深堀Ⅰ遺跡

第66図　五代深堀Ⅰ遺跡平面図（A区） ……128
第67図　五代深堀Ⅰ遺跡平面図（B・C区）……129
第68図　五代深堀Ⅰ遺跡平面図（D区） ……130
第69図　J-1号、H-1・2号住居跡、D-7～9・11号実測図 ……131
第70図　P-1～29号、D-1～6・10～16号実測図…132
第71図　J-1号住居跡、グリッド出土遺物……133
第72図　J-1号、H-1・2号住居跡、D-14号、グリッド出土遺物 ……134
付　図　五代木福Ⅱ遺跡平面図
付　図　五代木福Ⅱ遺跡平面図　2の1
付　図　五代木福Ⅱ遺跡平面図　2の2

表

五代木福Ⅱ遺跡

周辺遺跡概要一覧表 …… 2
井戸跡計測表 …… 22
墨書・線刻土器一覧表 …… 27
住居跡一覧表 …… 29
柱穴計測表 …… 36
土坑計測表 …… 46
溝計測表 …… 48
出土土器観察表 …… 49
銅・鉄製品観察表 …… 59
石製品・土製品観察表 …… 60
紡錘車観察表 …… 60
古銭観察表 …… 61
縄文土器観察表 …… 61
石器観察表 …… 61

五代深堀Ⅰ遺跡

柱穴計測表 ……126
土坑計測表 ……126
出土土器観察表 ……127
石器観察表 ……127

写真図版

巻首図版　1～3
五代木福Ⅱ遺跡　1～56
五代深堀Ⅰ遺跡　57～60

I　調査に至る経緯

平成12年４月11日、前橋工業団地造成組合（管理者　萩　原　弥惣治）より、五代南部工業団地及び住宅団地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査の依頼が前橋市教育委員会に提出された。これを受け同教育委員会で検討した結果、面積が広大であるため、まず試掘調査を実施し、その結果を得て本調査の必要な地域を確定し、年次計画を作成し、本調査を実施するという方針になった。４月12日、前橋市教育長より前橋工業団地造成組合に調査実施の回答がなされた。また、同日、前橋市教育長より前橋市教育委員会が組織する前橋市埋蔵文化財発掘調査団に調査を実施するように通知された。これに基づき、前橋工業団地造成組合と前橋市埋蔵文化財発掘調査団が協議を行った。４月27日、両者の間で埋蔵文化財発掘調査委託契約が締結され、５月11日に現地での試掘調査を開始するに至った。試掘調査の結果、試掘調査対象面積約427,600㎡のうち約137,500㎡の本調査が必要であることが分かり、今年度はそのうちの約60,000㎡の本調査を実施することが決定し、８月23日、変更契約（委託契約料金の増額）を締結し、本調査を実施するに至った。なお、遺跡名称「五代木福II遺跡」（遺跡コード：12C24）、「五代深堀Ｉ遺跡」（遺跡コード：12C25）の「木福」「深堀」は旧地籍の小字名を採用した。また、五代木福II遺跡及び五代深堀Ｉ遺跡は、平成12年度調査分のうちの約27,400㎡である。

II　遺跡の位置と歴史的環境

１．遺跡の立地

本遺跡の所在する五代町は、前橋市の中心市街地から北東へ約５㎞に位置する。北側に大正用水が東西に流れ芳賀東部・西部の工業団地が近接する。

現在では、前橋市街地に近いという利点から前橋のベッドタウン、工業拠点としての重要な機能を持つ地区である。五代地区は、赤城山の南麓にあり赤城火山斜面と呼ばれる裾野に属し緩やかな斜面にある。また、山麓に源を発する中小の河川が付近を南流し部分的に開析谷を形成し舌状台地と谷地部を作り、谷と谷の間の丘陵性の台地には、住宅団地や畑地が広がり、谷地部では狭い水田が営まれている。この斜面の末端部は、本遺跡から1.6㎞南へ下った県道前橋今井線付近に当たり旧利根川の作った広瀬川低地帯に接し、この付近から関東平野が南に広がっている。

２．歴史的環境

五代木福II遺跡・五代深堀Ｉ遺跡の所在する前橋市五代町は、昭和29年に前橋市に合併される以前は、和名類聚抄芳賀郷と言われる勢多郡芳賀村の一部であった。同村は、旧荒砥村、粕川村、旧桂萱村に次いで赤城山南麓における古墳の集中域の一つとされている地区である。

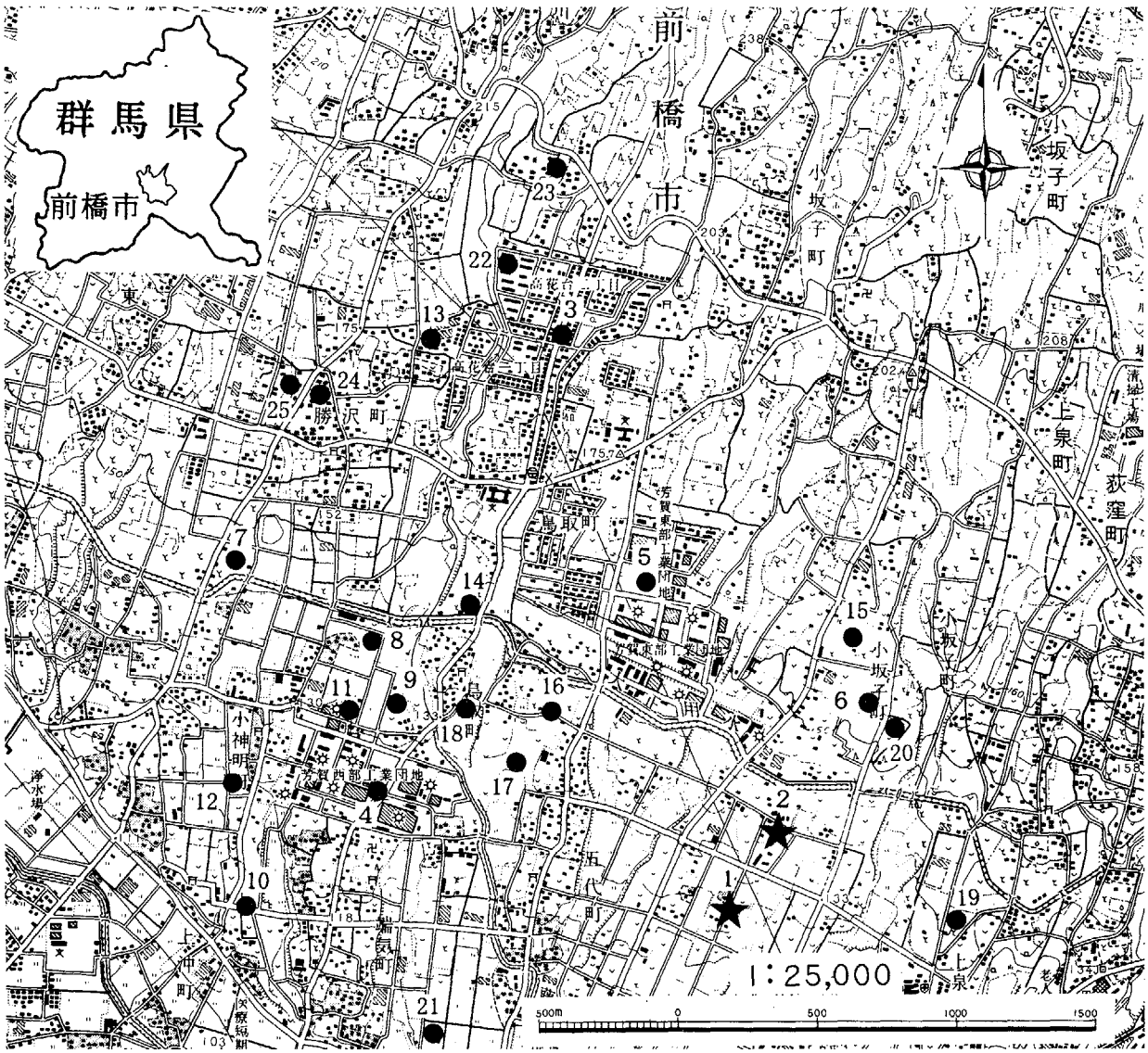
近年、この地域では大規模開発などにより数多くの遺跡調査が行われている。その中で本調査区に近接する芳賀団地遺跡群（芳賀北部団地遺跡、芳賀西部団地遺跡、芳賀東部団地遺跡）があげられ、昭和40年代後半から昭和50年代前半にかけて大規模な発掘調査が行われ、縄文時代を始めとし近世までの遺構が数多く検出された。芳賀北部団地遺跡は昭和48、49年度に調査され縄文時代前期～後期の竪穴住居跡や中期の敷石住居跡、奈良・平安時代の竪穴住居跡237軒や中世の勝沢城跡の一部を検出した。

芳賀西部団地遺跡は、昭和50年度の調査で縄文時代前期の竪穴住居跡７軒や配石遺構を検出した。また、昭和10年の上毛古墳総覧によれば芳賀地区で64基の古墳が記載されているが古墳総覧記載漏れの古墳も31基集中して検出されている。

芳賀東部団地遺跡は昭和51～55年度に調査され、縄文時代前期の竪穴住居跡や中期末葉から後期前半の敷石住居跡など66軒が検出された。他に倉本遺跡からは、弥生時代の竪穴住居跡、端気遺跡群Ｉでは方形周溝墓などが検出されている。また、小神明遺跡群II、西田遺跡からは古墳時代後期中葉（６世紀中頃）の円墳や帆立貝式古墳の検出があった。奈良・平安時代では、檜峯遺跡から竪穴住居跡とともに奈良三彩小壺も検出されている。また、近年の調査では、鳥取福蔵寺遺跡で縄文時代の竪穴住居跡や古墳～平安時代の竪穴住居跡、製鉄遺構、鳥取

東原遺跡では古墳時代の竪穴住居跡や近世の埋葬施設、芳賀東部団地遺跡（平成９年調査）では、平安時代の竪穴住居跡、五代檜峯遺跡からは古墳時代の竪穴住居跡などと鳥取福蔵寺II遺跡（平成10年調査）では、縄文、古墳、奈良・平安時代の各時代の竪穴住居跡とともに細石刃文化石器群（旧石器）の調査があげられる。

このように芳賀地区は、新たに旧石器の調査を含めて縄文から弥生、古墳、奈良・平安時代、中近世までの遺構が点在しほとんどの時代にわたり生活の痕跡が見られる地区である。

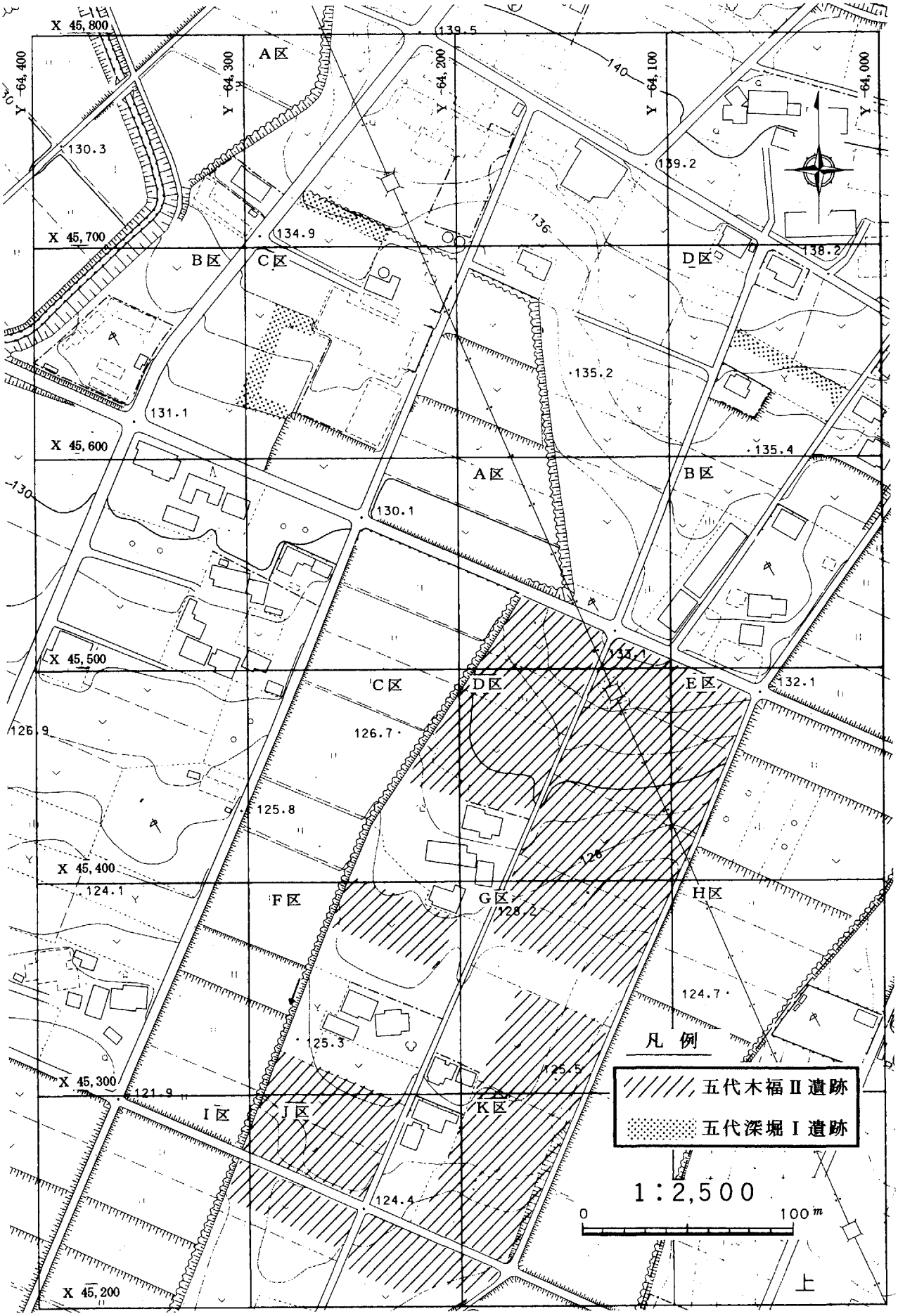


第１図　周辺遺跡図

周辺遺跡概要一覧表

No.	遺跡名	概要	No.	遺跡名	概要
1	五代木福II遺跡	本遺跡	10	端気遺跡群Ⅰ・II	縄文住居跡、弥生方形周溝墓、古墳住居跡
2	五代深堀Ⅰ遺跡	本遺跡	11	倉本遺跡	弥生住居跡
3	芳賀北部団地遺跡	縄文住居跡、奈良・平安住居跡	12	小神明遺跡群II 大明神遺跡	古墳時代の住居跡
4	芳賀西部団地遺跡	縄文住居跡、古墳	13	芳賀北曲輪遺跡	縄文住居跡、古墳
5	芳賀東部団地遺跡	縄文住居跡、古墳住居跡、古墳、奈良・平安住居跡	14	芳賀北原遺跡	古墳住居跡、奈良・平安住居跡
6	檜峯遺跡	古墳住居跡、奈良・平安住居跡	15	五代檜峯遺跡跡	古墳住居跡
7	小神明遺跡群Ⅰ	縄文住居跡、奈良・平安住居跡	16	鳥取東原遺跡	古墳住居跡、近世埋葬施設
8	小神明遺跡群II 九料遺跡	縄文住居跡（敷石）、古墳住居跡、奈良・平安住居跡	17	鳥取福蔵寺遺跡	縄文住居跡、古墳～平安時代の住居跡
9	小神明遺跡群II 西田遺跡	縄文住居跡、古墳住居跡、円墳、帆立貝式古墳	18	鳥取福蔵寺II遺跡	旧石器（細石刃文化石器群）、縄文住居跡、古墳住居跡、奈良・平安住居跡

◎その他の周辺の遺跡　19 新田塚古墳（円墳、７世紀）　20 檜峯古墳（円墳）　21 大日塚古墳（円墳）　22 桂正田稲塚古墳（円墳？）
23 東公田古墳（墳墓）　24 オブ塚古墳（前方後円墳、６世紀後半）　25 オブ塚西古墳（墳丘無）



第2図　遺跡位置図・グリッド設定図

Ⅲ　調査の経過

1．調査方針

委託された調査区は五代木福Ⅱ遺跡26,400㎡と五代深堀Ⅰ遺跡1,000㎡の２ヵ所である。調査実施に際しては、発掘調査範囲が広いため、公共座標に合わせて東西方向に伸びる調査区を算用数字（１、２、３、……）で、南北方向に伸びる調査区をアルファベット（A、B、C、……）で呼称して100×100mの大グリッドを組み、その中を４m毎の小グリッドを設定した。グリッドの呼称は北西杭の名称を使用した。また、水準は公共水準点に基づき調査区内に測設した。

図面作成は原則として、1/10、1/20、1/40、1/100、等の縮尺を使用し、平板、遣り方による細部測量で作図を行った。また、遺物は遺構グリッド単位で層位毎に収納し、遺物分布平面図及び遺物台帳に記載し付番処理して取り上げた。また、遺構・遺物等の写真撮影（白黒・カラー・リバーサルフィルム）も行った。

2．調査経過

五代木福Ⅱ遺跡

9月

平成12年９月１日より現地調査事務所を設置し発掘調査用具等を搬入後、現地にて立会、調査範囲等の指示を受けて調査に入る。また、道路に面している部分や調査範囲に安全対策用のトラロープを張り、安全に努めた。調査は指示に従ってＪ区より実施した。また、機械（バックフォー）を使い表土掘削を実施した。その結果住居跡、溝、土坑、柱穴等を検出し、遺構の発掘を開始する。さらにグリッド杭、ベンチ杭も調査区に測設し測量記録作業に入る。

10月

Ｊ区より始めた作業もK、G、E、D、A、C区へと進めている。重機による表土掘削はC区まで進み、ジョレン掛けはD区を行っている。また、遺構発掘はG区まで進み、測量記録作業はＪ区の未発掘の一部を残しほぼ完了する。K区とG区は測量とともに遺物あげ写真撮影などの作業を継続中である。遺構はＪ、G区からK区に向かって傾斜部分に住居跡が多く検出され、重複した住居や溝、土坑、柱穴、井戸跡など検出した。

11月

D、G、K区を中心に測量記録作業を、発掘はD、G区と進めている。住居跡は単独で検出したＪ区に比べG区では集中して検出され、大型住居跡や重複住居跡など多い。大型住居跡からは、古墳時代の土器が、その他からは奈良・平安時代の土器が出土している。また、カマドも検出され袖石や支脚石も検出された。Ｊ区では地下式土坑、D区で井戸跡も検出した。

12月

９月より開始した発掘調査も３ヵ月が過ぎ、各調査区の遺構検出状況もＪ区からK、G、D、E、A区に進むにつれて、住居跡の検出が著しく増えるとともに遺物の点数も多くなった。測量記録、発掘作業はそれに合わせて進めている状況である。

平成13年１月

大雪に見舞われる回数が増えるとともに、作業にも影響が出始めている。その中でA、D、E、G区の調査を継続している。作業状況も住居跡の検出が多いD、G区に集中し進めている。調査では古墳時代の大型住居跡や、２～５軒程が重複した住居跡の検出があり、新旧関係や遺物取り上げに時間を費やすことが多くなった。

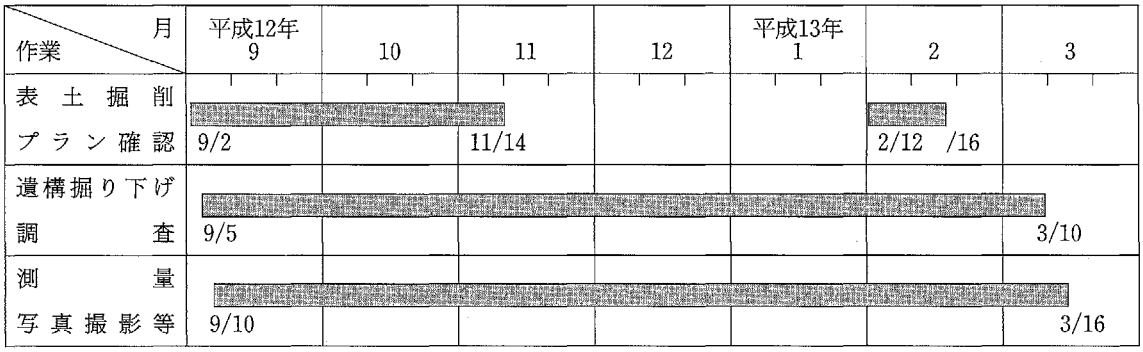
２月

調査も大詰めに入り、現在も畑や上物などのある未試掘地や振替調査区（F区）、作業用通路として使用した所を市教育委員会の指示や地権者等の承諾を得て、C、D、F、Ⅰ、Ｊ区内の残り範囲を重機にて表土掘削を行い、遺構確認とともに調査を進めた。また、継続している所は、D、E区を中心に進めている。D区内からは、多孔石や石皿片を使用した配石遺構が検出された。

3月

各調査区の遺構調査も順次終了し、全体平面図やコンター測量図等の作図終了後に、高所写真撮影を行い3月16日に発掘調査を終了した。

特記として、中学生による職場体験実習が本調査区内の住居跡を使って発掘体験を、また出土した土器を使って土器洗浄等の体験実習が、平成13年1月18日、元総社中学校2年生5名、2月16日東中学校2年生3名が来跡し、前橋市教育委員会文化財保護課指導のもと行われた。



第3図　発掘調査経過図

五代深堀Ⅰ遺跡（振替調査区）

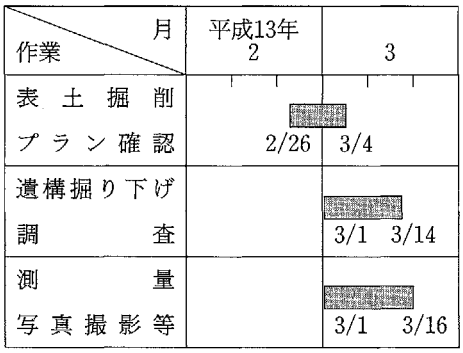
2月

2月26日現地にて立会、調査範囲等の指示を受け調査に入る。(振替調査区のため五代木福Ⅱ遺跡と並行して調査を行った。)また、道路に面している部分には、安全対策用のトラロープを張り安全に努めた。表土掘削は、調査範囲が道路部分で東西に分かれているため、東側の調査区より重機（バックフォー）により行い西側調査区へと進めた。

3月

表土掘削後、ジョレン掛け精査を行うとともに遺構確認を行い、東側調査区より住居跡、土坑、柱穴等を、西側調査区からは、住居跡のカマド部分と土坑、柱穴を検出し発掘調査に入る。また、各調査範囲にグリッド杭、ベンチ杭を測設し測量記録作業に入る。

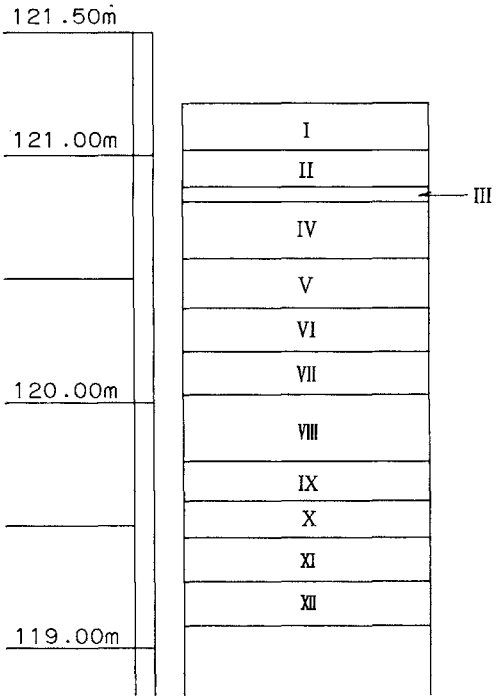
調査は掘りあがった遺構より順次行い、調査範囲が小規模なこともあり順調に進んだ。また高所写真撮影を行って3月16日に調査を終了した。



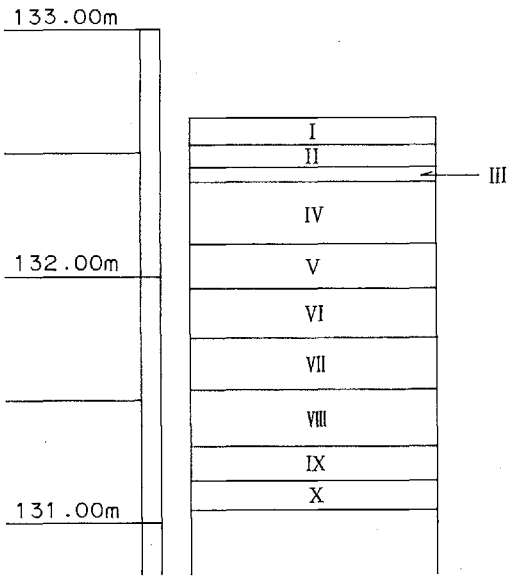
第4図　発掘調査経過図

IV 層　序

層序は、五代木福II遺跡、五代深堀I遺跡内にそれぞれ入れた深掘り土層断面をもとに模式的に断面図を作成し、それについての土層説明を下記に掲載した。



第5図　五代木福II遺跡基本土層断面図



第6図　五代深堀I遺跡基本土層断面図

木福II遺跡　土層注記　(壁-12)

I. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、細砂、粗砂を多く含み、Hr-FP軽石 ϕ 2～3㎜を含む
II. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、細砂、粗砂を多く含み、Hr-FP軽石 ϕ 2～3㎜とローム粒を含む
III. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、細砂、粗砂を多く含み、わずかに軽石粒を含む
IV. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP、As-C軽石 ϕ 1～2㎜を含む
V. 黒褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、わずかに軽石粒を含む
VI. 鈍い灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、黒褐色土ブロックとローム含む
VII. 黄褐色ローム　黄色軽石 ϕ 1～3㎜を含む
VIII. 黄褐色ハードローム　黄色軽石 ϕ 1～3㎜をわずかに含む
IX. 黄褐色ハードローム　8層の軽石と明褐色軽石を含む
X. 黄褐色ハードローム　明褐色軽石と細砂を含む
XI. 黄褐色ハードローム　10層よりも明褐色軽石と細砂を多く含む
XII. 灰黄褐色粘質土層　灰色軽石 ϕ 3～5㎜を所々に含む

深堀I遺跡　土層注記　(C区壁-2)

I. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、細砂、粗砂、Hr-FP軽石 ϕ 2～3㎜を所々に含む
II. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、細砂とAs-C軽石 ϕ 1～2㎜を含み、Hr-FP軽石 ϕ 2～5㎜を所々に含む
III. 黒褐色土層　粘性、締まりあり、As-C軽石 ϕ 2～3㎜を含み、わずかにロームを含む
IV. 鈍い黄褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、As-C軽石をわずかに含む
V. 鈍い黄褐色土層　ハードロームと黄色軽石 ϕ 1～2㎜をブロック状に含む
VI. 黄褐色ハードローム　黄色軽石 ϕ 1～3㎜を所々に含む
VII. 黄褐色ハードローム　黄色軽石 ϕ 1～3㎜とわずかに灰色軽石 ϕ 2㎜を所々に含む
VIII. 黄褐色ハードローム　黄色軽石 ϕ 2～3㎜をわずかに含む
IX. 黄褐色砂質土層　褐色軽石ブロック層を含む
X. 鈍い黄褐色粘質土層

本文中に使用した略号は以下の通りである。

- As-C軽石：4世紀降下浅間山起因の軽石層
- Hr-FP軽石：6世紀中葉降下榛名山起因の軽石層
- As-B軽石：1108年降下浅間山起因の軽石層

V　五代木福II遺跡

1．概　観

調査では、縄文時代の配石遺構をはじめ古墳時代から奈良・平安時代の竪穴住居跡や掘立柱建物跡、溝、柱穴、土坑、井戸跡、集石、地下式土坑など縄文から古墳、奈良・平安時代、中・近世頃までの遺構が検出された。特に竪穴住居跡の検出状況は予想を大きく上回るもので、台地上の面とやや傾斜する所に位置し、標高120.50m～132.00mの間に集落を作っている。

2．遺構と遺物

(1) 配石遺構

① 縄文時代 〔第45図、図版1・2〕

縄文時代の集落を構成する一要素に多数の石を配置した環状列石、配石遺構、組石遺構などがある。本調査区でも北西側の平安時代住居跡が点在する間に自然石を配した遺構が検出された。カクランを伴うため全体は不明だが、検出した範囲では、東西方向2.8m、南北方向2.1mを測り東西方向に長軸を持つ隅丸方形の範囲である。配置した石は長さ30～40cm程で平坦な面を上向きにして、さらに10～20cm程の石で間をうめている。配置した石の中には焼けた石や石皿片、多孔石などが混じっていた。また、30～40cm程の石で四角に囲んだ範囲があり、焼けた石も含まれたいることで炉跡と推測できる。さらに北西側に長さ45cm、幅18cm程の細長い石が検出され地中に22cm程埋まった状態で立っていた。その炉跡、立石と推測した状態を炉跡側（東側）から立石方向に直線で結ぶ方向に榛名山を望むことができた。調査区では縄文住居跡の検出はないが、この配石遺構を特殊な遺構（祭祀関係）に位置づけると他の空間に縄文住居跡の存在が推測でき、集落の一担がうかがわれる。遺物は縄文中期加曽利EIV式と思われる土器片と多孔石、石皿片（安山岩）など数点出土している。図示した遺物は、No.1多孔石、No.2、3石皿、①、②加曽利EIV式土器などがある。

(2) 竪穴住居跡

① 古墳時代

H-1号住居跡 〔第7図、図版2〕

位置 AY-11～13、DA-11～13グリッド　**形状** 長方形を呈す。 **規模** 長軸5.82m、短軸4.82m、確認面から床面までの壁高40～57cm。 **面積** 23.38m² **長軸方向** N-40°-W、 **床面** 平坦で堅緻な床面。周溝はほぼ全周する。 **柱穴** 四隅に検出。P-1長径46cm、短径43cm、深さ52cmのほぼ円形。P-2長径64cm、短径60cm、深さ60cmのほぼ円形。P-3長径54cm、短径45cm、深さ40cmのほぼ円形。P-4長径64cm、短径56cm、深さ40cmのほぼ円形。 **貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁の中央やや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-56°-Eで、全長102cm、最大幅104cm、焚口部幅45cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器甕、No.2臼玉（石製模造品）などがある。

H-2号住居跡 〔第7図、図版2〕

位置 AW-13～15、AX-14・15グリッド　**形状** ほぼ正方形を呈す。 **規模** 長軸5.00m、短軸5.00m、確認面から床面までの壁高30～39cm。 **面積** 23.09m² **長軸方向** N-57°-E、 **床面** 平坦で堅緻な床面。周溝はほぼ全周する。 **柱穴** 東壁、西壁、南壁側に検出。P-1長径44cm、短径37cm、深さ15cmの楕円形。P-2長径54cm、短径54cm、深さ40cmの円形。P-3長径45cm、短径33cm、深さ56cmの楕円形。 **貯蔵穴** 南東隅に検出。長径77cm、短径60cm、深さ57cmの楕円形。 **カマド** 東壁の中央やや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-62°-Eで、全長102cm、最大幅95cm、焚口部幅37cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器甕などがある。

H-3号住居跡 〔第8図、図版2・3〕

位置 AV・W-15・16グリッド　**形状** 正方形を呈す。 **規模** 長軸3.64m、短軸3.58m、確認面から床面までの壁高44～56cm。 **面積** (12.81) m² **長軸方向** N-102°-W、 **床面** やや凹凸した堅緻な床面。周溝は東壁、西壁の一部を除きほぼ全周する。 **柱穴** 検出されなかった。 **貯蔵穴** 南西隅に検出。長径70cm、短径55cm、深さ48cmの隅丸長方形。 **カマド** 西壁のやや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-100°-Wで、全長140cm、最大幅90cm、焚口部幅29cm、左右の袖石と崩れた天井石が検出された。 **遺物** 図示した遺物は、No.1、2土師器坏、No.3甕、No.4小

型甕、No.5有孔円板（石製模造品）などがある。

H-6号住居跡〔第8図、図版3〕

位置 DS・T-10～12グリッド　**形状** ほぼ正方形を呈す。**重複** H-105と重複。**規模** 長軸6.64m、短軸6.54m、確認面から床面までの壁高22～46cm。**面積**(32.28)㎡　**長軸方向** N-66°-E、**床面** 平坦で堅緻な床面。周溝は南東の一部を除き巡っている。**柱穴、貯蔵穴** 検出されなかった。**カマド** 東壁の南寄りに位置する。**主軸方向** N-65°-Eで、全長146cm、最大幅119cm、焚口部幅29cm、両袖に石が検出された。**遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏、No.2、3高坏、No.4、5甕、No.6鉢などがある。

H-7号住居跡〔第9図、図版4〕

位置 DV-11グリッド　**形状** 長方形を呈す。**重複** H-107と重複。**規模** 長軸3.14m、短軸2.88m、確認面から床面までの壁高4～17cm。**面積**(6.70)㎡　**長軸方向** N-1°-W、**床面** 平坦で堅緻な床面。周溝は検出されなかった。**柱穴** 西壁、南壁側に検出。P-1長径31cm、短径25cm、深さ56cmの楕円形。P-2長径24cm、短径24cm、深さ43cmの円形。**貯蔵穴** 検出されなかった。**カマド** 不明である。**遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏、No.2甕などがある。

H-20号住居跡〔第9図、図版6〕

位置 DH・I-16～18グリッド　**形状** ほぼ正方形を呈す。**規模** 長軸6.24m、短軸6.03m、確認面から床面までの壁高48～73cm。**面積** 34.90㎡　**長軸方向** N-54°-E、**床面** 平坦で堅緻な床面。周溝はほぼ全周する。**柱穴** 四隅に検出。P-1長径66cm、短径58cm、深さ55cmの楕円形。P-2長径69cm、短径61cm、深さ74cmの楕円形。P-3長径91cm、短径66cm、深さ50cmの楕円形。P-4長径80cm、短径72cm、深さ56cmの楕円形。**貯蔵穴** 検出されなかった。**カマド** 東壁の南寄りに位置する。**主軸方向** N-48°-Eで、全長113cm、最大幅110cm、焚口部幅48cm、**遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏などがある。

H-21号住居跡〔第10図、図版7〕

位置 DI・J・K-17・18、DJ-19グリッド　**形状** ほぼ正方形を呈す。**規模** 長軸6.38m、短軸6.33m、確認面から床面までの壁高50～82cm。**面積** 36.66㎡　**長軸方向** N-33°-W、**床面** 平坦で堅緻な床面。周溝はほぼ全周する。**柱穴** 南東壁に検出。P-1長径45cm、短径39cm、深さ28cmの楕円形。**貯蔵穴** カマド右袖側に検出。長径79cm、短径73cm、深さ46cmのほぼ円形。**カマド** 東壁のほぼ中央に位置する。**主軸方向** N-63°-Eで、全長149cm、最大幅134cm、焚口部幅45cm、両袖に甕あり。**遺物** 図示した遺物は、No.1～4土師器坏、No.5、6甕、No.7甑、No.8須恵器蓋、No.9壺、No.10、11刀子（鉄製品）などがある。

H-25号住居跡〔第10図、図版8〕

位置 DH-20、DI・J-19～21グリッド　**形状** ほぼ正方形を呈す。**規模** 長軸6.64m、短軸6.43m、確認面から床面までの壁高50～92cm。**面積** 39.30㎡　**長軸方向** N-56°-E、**床面** 平坦で堅緻な床面。周溝はほぼ全周する。**柱穴** 西壁、南壁側に検出。P-1長径21cm、短径20cm、深さ68cmのほぼ円形。P-2長径40 cm、短径39cm、深さ74cmのほぼ円形。P-3長径83cm、短径75cm、深さ68cmの楕円形。P-4長径15cm、短径15cm、深さ24cmの円形。**貯蔵穴** 検出されなかった。**カマド** 東壁のやや南よりに位置する。**主軸方向** N-55°-Eで、全長165cm、最大幅119cm、焚口部幅32cm、右袖に石あり。**遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏、No.2甕、No.3須恵器高坏(線刻)、No.4壺、No.5塊、No.6平瓶、No.7刀子、No.8鉄鏃（No.7、8は鉄製品）などがある。

H-27号住居跡〔第11図、図版9〕

位置 DE・F-18～20 グリッド　**形状** 方形を呈す。**重複** H-28と南東側で一部重複。**規模** 長軸4.18m、短軸3.99m、確認面から床面までの壁高18～29cm。**面積**(15.27)㎡　**長軸方向** N-35°-W、**床面** 平坦で堅緻な床面。周溝は南壁、東壁側の一部を除きほぼ全周する。**柱穴** 四隅と南東壁に検出。P-1長径37cm、短径26cm、深さ16

cmの楕円形。P－2長径32cm、短径30cm、深さ37cmのほぼ円形。P－3長径23cm、短径21cm、深さ47cmのほぼ円形。P－4長径34cm、短径28cm、深さ25cmの楕円形。P－5長径58cm、短径45cm、深さ48cmの楕円形。**貯蔵穴** 検出されなかった。**カマド** 東壁のやや南よりに位置する。**主軸方向** N－65°－Eで、全長112cm、最大幅111cm、焚口部幅41cm、右袖に石あり。**遺物** 図示した遺物は、No.1～3土師器坏などがある。

H－28号住居跡 〔第11図、図版9〕

位置 DE－20、DF－20・21グリッド **形状** 長方形を呈す。**重複** H－27と北西側で一部重複。**規模** 長軸5.02m、短軸3.88m、確認面から床面までの壁高33～46cm。**面積**(17.51)㎡ **長軸方向** N－15°－W、**床面** 平坦で堅緻な床面。周溝はほぼ全周する。**柱穴** 北東隅に検出。P－1長径41cm、短径34cm、深さ12cmの楕円形。**貯蔵穴** 検出されなかった。**カマド** 東壁の南よりに位置する。**主軸方向** N－85°－Eで、全長103cm、最大幅126cm、焚口部幅46cm。**遺物** 図示した遺物は、No.1、2土師器坏、No.4甕、No.3須恵器蓋、No.5臼玉（石製模造品）などがある。

H－30号住居跡 〔第12・13図、図版9〕

位置 DG・H－22・23グリッド **重複** 東壁一部はH－31、南壁はH－123と重複。**形状** ほぼ長方形と思われる。**規模** 長軸3.36m、短軸3.05m、確認面から床面までの壁高11～19cm。**面積**(9.12)㎡ **長軸方向** N－9°－E、**床面** カマド付近に凹凸あり。堅緻な床面。周溝は東、南壁側の一部を除き巡っている（南壁H－123と重複のため不明）。**柱穴** 検出されなかった。**貯蔵穴** 南東隅に検出。長径44cm、短径39cm、深さ14cmの楕円形。**カマド** 東壁の中央やや南寄りに位置する。**主軸方向** N－74°－Eで、全長72cm、最大幅76cm、焚口部幅38cm。**遺物** 図示した遺物は、No.1刀子（鉄製品）などがある。

H－31号住居跡 〔第12・13図、図版9・10〕

位置 DG・H－23・24グリッド **重複** 西壁がH－30、123に切られている。**形状** 不明。**規模** 南北方向2.82m、東西方向不明。確認面から床面までの壁高23～28cm。**面積**(5.03)㎡ **長軸方向** N－34°－E、**床面** 堅緻な床面。周溝は検出されなかった。**柱穴、貯蔵穴** 検出されなかった。**カマド** 東壁の中央やや南寄りに位置する。**主軸方向** N－61°－Eで、全長95cm、最大幅61cm、焚口部幅17cm。**遺物** 図示した遺物は、No.1～8土師器坏、No.9、10坩などがある。

H－32号住居跡 〔第12・13図、図版9〕

位置 DH・I－23・24グリッド **重複** 南西隅がH－123カマドに掘られ、南東側でH－33を切っている。**形状** ほぼ長方形。**規模** 長軸3.21m、短軸2.95m、確認面から床面までの壁高5～12cm。**面積** (8.79) ㎡ **長軸方向** N－36°－E、**床面** 堅緻な床面。周溝は検出されなかった。**土坑** 中央に検出。D－1長径96cm、短径67cm、深さ28cmの楕円形。**柱穴、貯蔵穴** 検出されなかった。**カマド** 東壁の中央やや南寄りに位置する。**主軸方向** N－127°－Eで、全長85cm、最大幅60cm、焚口部幅30cm、両袖に石を検出。**遺物** 土師器、須恵器の坏片、甕片などが出土した。

H－33号住居跡 〔第12・13図、図版9〕

位置 DH・I－23・24グリッド **重複** 北壁がH－32に掘られている。**形状** 不明。**規模** 東西方向3.05m、確認面から床面までの壁高17～23cm。**面積** (5.42) ㎡ **長軸方向** N－73°－E、**床面** 堅緻な床面。周溝は検出されなかった。**柱穴、貯蔵穴** 検出されなかった。**カマド** 南東隅のコーナーカマド。**主軸方向** N－123°－Eで、全長57cm、最大幅73cm、焚口部幅47cm、**遺物** 図示した遺物は、No.1土師器甕などがある。

H－39号住居跡 〔第14図、図版11〕

位置 DI・J－5～7、DK－5・6グリッド **重複** W－3と重複。**形状** ほぼ長方形を呈す。**規模** 長軸7.38m、短軸6.72m、確認面から床面までの壁高49～74cm。**面積**(46.38)㎡ **長軸方向** N－39°－W、**床面** 平坦で堅緻な床面。周溝は北西隅の一部を除きほぼ全周する。**柱穴** 西壁と南壁側に検出。P－1長径43cm、短径36cm、深さ79

cmの楕円形。P－2長径36cm、短径29cm、深さ27cmの楕円形。P－3長径41cm、短径36cm、深さ34cmの楕円形。P－4長径（50）cm、短径（13）cm、深さ22cmの不整形。P－5長径44cm、短径36cm、深さ61cmの楕円形。P－6長径37cm、短径24cm、深さ38cmの楕円形。**貯蔵穴** 北東隅に検出。長径121cm、短径92cm、深さ79cmの楕円形。**カマド** 北壁の中央やや東寄りに位置する。**主軸方向** N－45°－Eで、全長103cm、最大幅106cm、焚口部幅(52)cm。**遺物** 図示した遺物は、No.1、4土師器坏、No.2手捏形土器、No.3須恵器甕、No.5臼玉、No.6玉、No.7剣(No.5、6、7は石製模造品）などがある。

H－41号住居跡 〔第14図、図版12〕

位置 EA・B－2・3、EB－4グリッド **形状** 不明。**規模** 長軸6.57m、短軸6.35m、確認面から床面までの壁高46～50cm。**面積**(19.89)㎡ **長軸方向** N－21°－W、**床面** 平坦で堅緻な床面。周溝は検出範囲で、ほぼ全周する。**柱穴** 南壁側に検出。P－1長径26cm、短径25cm、深さ40cmのほぼ円形。**貯蔵穴、カマド** 調査区外のため不明。**遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏、No.2金環（銅製品）などがある。

H－43号住居跡 〔第15図、図版12〕

位置 EL・M－1・2グリッド **形状** ほぼ正方形を呈す。**規模** 長軸5.40m、短軸5.23m、確認面から床面までの壁高28～48cm。**面積** 26.91㎡ **長軸方向** N－47°－E、**床面** 平坦で堅緻な床面。周溝は北西壁、南東壁の一部を巡っている。**柱穴** 四隅に検出。P－1長径54cm、短径48cm、深さ52cmの楕円形。P－2長径55cm、短径54cm、深さ71cmのほぼ円形。P－3長径52cm、短径50cm、深さ79cmのほぼ円形。P－4長径51cm、短径46cm、深さ46cmの楕円形。**貯蔵穴** 検出されなかった。**カマド** 北東壁のほぼ中央に位置する。**主軸方向** N－45°－Eで、全長116cm、最大幅100cm、焚口部幅55cm。**遺物** 図示した遺物は、No.1、2土師器坏、No.3臼玉、No.4玉(No.3、4は石製模造品）などがある。

H－44号住居跡 〔第15・16図、図版13〕

位置 EO・P－1・2グリッド **形状** ほぼ正方形を呈す。**規模** 長軸5.24m、短軸5.23m、確認面から床面までの壁高43～75cm。**面積** 24.99㎡ **長軸方向** N－75°－E、**床面** 平坦で堅緻な床面。周溝はほぼ全周する。**柱穴** 北壁、南壁側に検出。P－1長径70cm、短径42cm、深さ44cmの楕円形。P－2長径24cm、短径23cm、深さ12cmの円形。P－3長径32cm、短径29cm、深さ30cmの円形。P－4長径32cm、短径25cm、深さ40cmの楕円形。**貯蔵穴** 検出されなかった。**カマド** 東壁の南寄りに位置する。**主軸方向** N－72°－Eで、全長105cm、最大幅125cm、焚口部幅27cm、両袖に石検出。**遺物** 図示した遺物は、No.1～3土師器坏、No.4甕、No.5壺、No.6須恵器蓋などがある。

H－47号住居跡 〔第16図、図版13〕

位置 DT・U－23・24、ET・U－0グリッド **形状** 長方形を呈す。**規模** 長軸7.52m、短軸6.87m、確認面から床面までの壁高7～52cm。**面積**(49.40)㎡ **長軸方向** N－93°－E、**床面** やや凹凸のある堅緻な床面。周溝は北東隅に一部巡っている。**柱穴** 四隅と東壁側に検出。P－1長径104cm、短径91cm、深さ20cmの楕円形。P－2長径119cm、短径115cm、深さ35cmの円形。P－3長径84cm、短径78cm、深さ18cmの楕円形。P－4長径87cm、短径77cm、深さ61cmの楕円形。P－5長径73cm、短径57cm、深さ45cmの楕円形。**貯蔵穴** 検出されなかった。**カマド** 東壁の中央やや南寄りに位置する。**主軸方向** N－103°－Eで、全長129cm、最大幅98cm、焚口部幅45cm、両袖石が残っていた。**遺物** 図示した遺物は、No.1～3土師器坏、No.4甕などがある。

H－50号住居跡 〔第17図、図版14〕

位置 GX・Y－7・8グリッド **形状** ほぼ正方形を呈す。**規模** 長軸6.23m、短軸6.16m、確認面から床面までの壁高39～49cm。**面積** 36.77㎡ **長軸方向** N－5°－W、**床面** 平坦で堅緻な床面。周溝はほぼ全周する。**柱穴** 四隅と中央に検出。P－1長径29cm、短径27cm、深さ19cmの円形。P－2長径40cm、短径37cm、深さ35cmの楕円形。P－3長径34cm、短径27cm、深さ54cmの楕円形。P－4長径44cm、短径37cm、深さ44cmの楕円形。P－5長径35cm、短径32cm、深さ39cmの楕円形。P－6長径23cm、短径20cm、深さ23cmの楕円形。**貯蔵穴** 南東隅に検出。長

径102cm、短径68cm、深さ84cmの楕円形。 **カマド** 東壁の中央やや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-78°-Eで、全長128cm、最大幅133cm、焚口部幅70cm、 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏、No.2甕、No.3壺などがある。

H-51号住居跡 〔第17・18図、図版14〕

位置 GW-2、GV・W・X-3・4グリッド **重複** H-77とW-12に切られている。 **形状** ほぼ正方形を呈す。 **規模** 長軸5.75m、短軸5.49m、確認面から床面までの壁高30～55cm。 **面積** (14.17) ㎡ **長軸方向** N-25°-W、 **床面** 堅緻な床面。周溝は検出されなかった。 **柱穴** 北西隅に検出。P-1長径22cm、短径19cm、深さ50cmの楕円形。 **貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 西壁の中央やや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-125°-Wで、全長69cm、最大幅105cm、焚口部幅50cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏などがある。

H-52号住居跡 〔第18・19図、図版15〕

位置 GR・S-7、GQ・R・S-8・9グリッド **重複** 西壁はW-12に切られ、カマドはH-143に切られている。形状ほぼ正方形を呈す。 **規模** 南北方向6.22m、確認面から床面までの壁高25～33cm。 **面積** (28.77) ㎡ **長軸方向** N-9°-W、 **床面** 堅緻な床面。周溝はW-12、H-143との重複部分以外はほぼ全周する。 **柱穴** 南西隅に検出。P-1長径44cm、短径24cm、深さ12cmの楕円形。 **貯蔵穴** 南東隅に検出。長径109cm、短径91cm、深さ42cmの楕円形。 **カマド** 東壁の中央やや南寄りに位置する。 **主軸方向** (N-73°-E)で、右側に袖石がある。全体形状不明。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏、No.2甕、No.3壺、No.4高坏などがある。

H-56号住居跡 〔第19図、図版16〕

位置 JP・Q-13～15グリッド **形状** ほぼ方形を呈す。 **規模** 長軸4.17m、短軸3.80m、確認面から床面までの壁高13～24cm。 **面積** 14.71㎡ **長軸方向** N-95°-E、 **床面** やや凹凸のある堅緻な床面。周溝は検出されなかった。 **柱穴** 南西隅に検出。P-1長径49cm、短径48cm、深さ60cmの楕円形。 **貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 西壁のやや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-86°-Wで、全長178cm、最大幅133cm、焚口部幅42cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏、No.2提瓶などがある。

H-61号住居跡 〔第20図、図版16・17〕

位置 KA・B-8・9グリッド **形状** 方形を呈す。 **規模** 長軸4.93m、短軸4.80m、確認面から床面までの壁高22～33cm。 **面積** 22.14㎡ **長軸方向** N-1°-E、 **床面** やや凹凸のある堅緻な床面。周溝はほぼ全周する。 **柱穴** 四隅に検出。P-1長径49cm、短径48cm、深さ65cmの楕円形。P-2長径54cm、短径45cm、深さ62cmの楕円形。P-3長径44cm、短径40cm、深さ74cmの楕円形。P-4長径51cm、短径44cm、深さ74cmの楕円形。 **貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁の中央やや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-91°-Eで、全長74cm、最大幅118cm、焚口部幅31cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏、No.2甕、No.3壺などがある。

② **奈良時代**

H-63号住居跡 〔第20図、図版17〕

位置 DW・X-9・10グリッド **形状** 長方形を呈す。 **重複** H-179と重複。 **規模** 長軸3.40m、短軸2.89m、確認面から床面までの壁高16～23cm。 **面積** (8.90) ㎡ **長軸方向** N-4°-W、 **床面** 一部炭化物あり。平坦で堅緻な床面。周溝は検出されなかった。 **柱穴、貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁のやや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-105°-Eで、全長74cm、最大幅66cm、焚口部幅21cm、左袖に石検出。 **遺物** 図示した遺物は、No.1～3土師器坏、No.4甕、No.5須恵器蓋、No.6、7紡錘車(石製品)などがある。

H-65号住居跡 〔第21図、図版17〕

位置 DS・T-15・16グリッド **重複** H-109と南側で重複。 **形状** 長方形を呈す。 **規模** 長軸4.95m、短軸4.46m、確認面から床面までの壁高33～58cm。 **面積** (14.42) ㎡ **長軸方向** N-0°-E、 **床面** 堅緻な床面。周溝は検出されなかった。 **柱穴** 北東側に検出。P-1長径41cm、短径40cm、深さ37cmのほぼ円形。P-2長径39cm、短径

34cm、深さ28cmの楕円形。 **貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁の南寄りに位置する。 **主軸方向** N-98°-Eで、全長65cm、最大幅93cm、焚口部幅63cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏、No.2甕などがある。

H-66号住居跡 〔第21・28図、図版18〕

位置 DL-11・12、DM-12グリッド **重複** H-111と西側で一部重複。 **形状** 長方形を呈す。 **規模** 長軸4.02m、短軸3.80m、確認面から床面までの壁高41～63cm。 **面積** (14.25) ㎡ **長軸方向** N-17°-W、 **床面** 堅緻な床面。周溝は南側一部のみ検出された。 **柱穴** 北壁、南壁側に検出。P-1長径27cm、短径23cm、深さ45cmの楕円形。 **貯蔵穴、カマド** 検出されなかった。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏、No.2甕、No.3刀子（鉄製品）などがある。

H-69号住居跡 〔第22図、図版18〕

位置 DE・F・G-17・18グリッド **形状** 長方形を呈す。**規模** 長軸4.68m、短軸3.69m、確認面から床面までの壁高20～38cm。 **面積** 16.10㎡ **長軸方向** N-30°-W、 **床面** 平坦で堅緻な床面。周溝はほぼ全周する。 **柱穴** 検出されなかった。 **貯蔵穴** 南東隅に検出。長径45cm、短径37cm、深さ20cmの楕円形。 **カマド** 東壁の南寄りに位置する。 **主軸方向** N-55°-E、全長128cm、最大幅140cm、焚口部幅26cm、右袖下に石検出。 **遺物** 図示した遺物は、No.1～3土師器坏などがある。

H-70号住居跡 〔第22図、図版19〕

位置 DE・F・G-23・24グリッド **形状** ほぼ長方形を呈す。 **規模** 長軸5.95m、短軸4.85m、確認面から床面までの壁高6～27cm。 **面積** 26.88㎡ **長軸方向** N-8°-W、 **床面** 北西壁から中央に向かってカクランが入る。周溝はほぼ全周する。 **柱穴** 南東隅に検出。P-1長径40cm、短径26cm、深さ65cmの楕円形。 **貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁のほぼ中央に位置する。 **主軸方向** N-85°-E、全長130cm、最大幅82cm、焚口部幅30cm。遺物 図示した遺物は、No.1、2須恵器坏などがある。

H-77号住居跡 〔第17・18図、図版14〕

位置 GW・X-3・4グリッド **形状** 長方形を呈す。**重複** H-51と重複。 **規模** 長軸4.66m、短軸3.64m、確認面から床面までの壁高38～60cm。 **面積** (16.39) ㎡ **長軸方向** N-24°-E、 **床面** 平坦で堅緻な床面。周溝は検出されなかった。 **柱穴** 北西隅に検出。P-1長径33cm、短径21cm、深さ44cmの楕円形。 **貯蔵穴** 南東隅に検出。長径86cm、短径67cm、深さ31cmの楕円形。 **カマド** 東壁の中央やや南に位置する。 **主軸方向** N-121°-E、全長93cm、最大幅124cm、焚口部幅87cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1～4土師器坏、No.5須恵器盤などがある。

H-82号住居跡 〔第23・24図、図版20〕

位置 GG・H-14・15グリッド **重複** H-83と南西隅で重複。 **形状** 長方形と思われる。 **規模** 長軸4.35m、短軸3.78m、確認面から床面までの壁高25～53cm。 **面積** (13.82) ㎡ **長軸方向** N-9°-E、 **床面** 堅緻な床面。周溝は北、西壁側を巡っている。 **柱穴** 北東隅に検出。P-1北東隅で長径65cm、短径60cm、深さ20cmの楕円形。 **貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁の中央南寄りに位置する。 **主軸方向** N-110°-Eで、全長85cm、最大幅95cm、焚口部幅34cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏などがある。

H-83号住居跡 〔第23・24図、図版20〕

位置 GG・H-13・14グリッド **重複** 北東隅でH-82と西壁側でH-146と重複。 **形状** 長方形と思われる。 **規模** 長軸5.35m、短軸3.99m、確認面から床面までの壁高35～46cm。 **面積** (16.96) ㎡ **長軸方向** N-3°-E、 **床面** 堅緻な床面。周溝は南西壁一部を除きほぼ全周する。 **柱穴、貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁の中央南寄りに位置する。 **主軸方向** N-102°-Eで、全長78cm、最大幅89cm、焚口部幅36cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1須恵器蓋などがある。

H-84号住居跡 〔第23図、図版20〕

位置 GF・G-12・13グリッド **重複** 北西隅がH-144、南壁一部H-147、東壁一部H-146と重複。 **形状** 長方形を呈す。 **規模** 長軸4.44m、短軸3.65m、確認面から床面までの壁高14～23cm。 **面積** (13.17) ㎡ **長軸方向** N-16°-E、 **床面** 堅緻な床面。周溝は北壁と西壁の一部を巡っている。 **柱穴** 北東隅に検出。P-1長径28cm、短径23cm、深さ17cmの楕円形。 **貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 不明。 **遺物** 土師器、須恵器片などが出土した。

H-85号住居跡 〔第25図、図版20〕

位置 JG・H-8・9グリッド **形状** 長方形を呈す。 **規模** 長軸3.20m、短軸2.80m、確認面から床面までの壁高30～38cm。 **面積** 8.64㎡ **長軸方向** N-102°-E、 **床面** やや凹凸のある堅緻な床面。周溝は検出されなかった。 **柱穴、貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁の南寄りに位置する。 **主軸方向** N-104°-Eで、全長102cm、最大幅98cm、焚口部幅53cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1、2土師器坏などがある。

H-88号住居跡 〔第25図、図版21〕

位置 JG-14・15、JH-14グリッド **重複** H-189、190と重複。 **形状** 長方形と思われる。 **規模** 長軸 (5.46) m、短軸 (3.43) m、確認面から床面までの壁高75～86cm。 **面積** (14.80) ㎡ **長軸方向** (N-2°-E)、 **床面** 焼土分布面あり。堅緻な床面。周溝は検出されなかった。 **柱穴** 南壁側に検出。P-1長径40cm、短径39cm、深さ12cmの楕円形。 **貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 不明。 **遺物** 図示した遺物は、No.1須恵器坏、No.2土師器甕などがある。

H-89号住居跡 〔第26図、図版21〕

位置 JO・P-7・8グリッド **形状** 長方形を呈す。 **規模** 長軸 4.57m、短軸3.50m、確認面から床面までの壁高55～68cm。 **面積** 14.18㎡ **長軸方向** N-110°-E、 **床面** 堅緻な床面。周溝は南壁の一部を除きほぼ全周する。 **土坑** 北東、南東隅に検出。D-1長径54cm、短径51cm、深さ20cmの楕円形。D-2長径66cm、短径60cm、深さ35cmの楕円形。 **柱穴、貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁の中央やや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-116°-E、全長134cm、最大幅109cm、焚口部幅49cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1、2土師器坏、No.4甕、No.3須恵器坏、No.5埦、No.6、7蓋などがある。

H-91号住居跡 〔第26図、図版21〕

位置 JB-15、JC-15・16グリッド **形状** 長方形を呈す。 **規模** 長軸3.67m、短軸3.32m、確認面から床面までの壁高54～69cm。 **面積** 10.87㎡ **長軸方向** N-2°-W、 **床面** 堅緻な床面。周溝はほぼ全周する。 **柱穴、貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁の中央やや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-84°-E、全長124cm、最大幅85cm、焚口部幅39cmを測り、右袖上に石検出。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器甕などがある。

③ 平安時代

H-93号住居跡 〔第27図、図版22〕

位置 AX・Y-17・18 **形状** 長方形を呈す。 **規模** 長軸5.34m、短軸3.68m、確認面から床面までの壁高50～72cm。 **面積** (19.06) ㎡ **長軸方向** N-22°-E、 **床面** カマド前から中央にかけて堅緻な床面。周溝は北東、南西側に部分的に巡っている。 **柱穴** 南東隅と南壁側に検出。P-1長径70cm、短径62cm、深さ40cmの楕円形。P-2長径57cm、短径45cm、深さ39cmの楕円形。 **土坑** 北壁側に検出。D-1長径120cm、短径110cm、深さ40cmの楕円形。 **貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁の南寄りに位置する。 **主軸方向** N-106°-E、全長146cm、最大幅110cm、焚口部幅75cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1須恵器壺、No.2刀子（鉄製品）などがある。

H-94号住居跡 〔第27・28図、図版22〕

位置 AT-7・8、AU-7グリッド **形状** 長方形を呈す。 **規模** 長軸3.58m、短軸3.48m、確認面から床面ま

での壁高33～51cm。 **面積** 12.13m² **長軸方向** N-119°-E、 **床面** 堅緻な床面。周溝は検出されなかった。 **柱穴** 北壁、南壁側に検出。P－1長径39cm、短径28cm、深さ22cmの楕円形。P－2長径35cm、短径32cm、深さ10cmのほぼ円形。P－3長径40cm、短径35cm、深さ8cmの楕円形。 **貯蔵穴** 南東隅に検出。長径78cm、短径50cm、深さ18cmの楕円形。 **カマド** 東壁の南寄りに位置する。 **主軸方向** N-124°-E、全長108cm、最大幅95cm、焚口部幅26cmを測り、支脚石を検出。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏、No.2甕、No.3須恵器坏、No.4、5埦（No.3、4墨書）などがある。

H-104号住居跡 〔第28図、図版23・24〕

位置 DR-10・11、DS-10グリッド **形状** 長方形を呈す。 **規模** 長軸4.02m、短軸3.47m、確認面から床面までの壁高5～12cm。 **面積** 13.25m² **長軸方向** N-20°-W、 **床面** 堅緻な床面。周溝は検出されなかった。 **柱穴** 南東、南西隅に検出。P－1長径34cm、短径29cm、深さ15cmの楕円形。P－2長径30cm、短径26cm、深さ25cmの楕円形。 **貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁の南寄りに位置する。 **主軸方向** N-67°-E、全長66cm、最大幅56cm、焚口部幅29cm、右袖に石検出。 **遺物** 図示した遺物は、No.1須恵器坏、No.2埦、No.3、4紡錘車(No.3土製、No.4鉄製)、No.5銅製帯金具、No.6鎌（鉄製品)、No.7古銭（和同開珎、銅製）などがある。

H-111号住居跡 〔第21・28・29図、図版18〕

位置 DL-11、DM-11・12グリッド **形状** 長方形と思われる。 **重複** 西壁でH-66と重複する。 **規模** 長軸(4.61)m、短軸（3.23）m、確認面から床面までの壁高30～53cm。 **面積**（10.73）m² **長軸方向** N-16°-W、 **床面** やや凹凸のある堅緻な床面。周溝は検出されなかった。 **柱穴** 検出されなかった。 **貯蔵穴** 南東隅に検出。長径69cm、短径62cm、深さ24cmの楕円形。 **カマド** 東壁の南寄りに位置する。 **主軸方向** N－72°-E、全長65cm、最大幅110cm、焚口部幅51cm。 **遺物** 図示した遺物はNo.1土師器甕、No.2須恵器坏、No.3鎌（鉄製品）などがある。

H-114号住居跡 〔第29図、図版24・25〕

位置 DJ・K-15・16グリッド **形状** 長方形を呈す。 **規模** 長軸4.86m、短軸3.66m、確認面から床面までの壁高39～70cm。 **面積**(16.09)m² **長軸方向** N－3°-W、 **床面** カマド前より中央にかけて焼土が分布。堅緻な床面。周溝は東壁側の一部を除きほぼ全周する。 **柱穴** 検出されなかった。 **貯蔵穴** 南東隅に検出。長径62cm、短径59cm、深さ45cmのほぼ円形。 **カマド** 東壁の南寄りに位置する。 **主軸方向** N-89°-E、全長113cm、最大幅98cm、焚口部幅50cm、左袖側に石検出。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器甕、No.2須恵器埦、No.3蓋などがある。

H-115号住居跡 〔第29・30図、図版25〕

位置 DJ・K-14・15グリッド **形状** 方形を呈す。 **規模** 長軸3.97m、短軸3.49m、確認面から床面までの壁高42～58cm。 **面積** 12.30m² **長軸方向** N－5°-E、 **床面** 所々に凹凸がある堅緻な床面。周溝は北壁と西壁側に巡っている。 **柱穴** 北壁側と南東隅に検出。P－1長径42cm、短径38cm、深さ25cmの楕円形。P－2長径34cm、短径33cm、深さ29cmの円形。P－3長径23cm、短径23cm、深さ64cmの円形。 **貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁の南寄りに位置する。 **主軸方向** N-100°-E、全長91cm、最大幅83cm、焚口部幅 49cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1、2土師器甕などがある。

H-119号住居跡 〔第30図、図版25・26〕

位置 DL・M-23・24グリッド **形状** 方形を呈す。 **規模** 長軸4.97m、短軸3.55m、確認面から床面までの壁高6～22cm。 **面積**(15.11)m² **長軸方向** N-25°-W、 **床面** カマド前から中央にかけて堅緻な床面。周溝は検出されなかった。 **柱穴** 西壁側に検出。P－1長径46cm、短径42cm、深さ30cmのほぼ円形。貯蔵穴南東隅に検出。長径59cm、短径56cm、深さ20cmのほぼ円形。 **カマド** 東壁の南寄りに位置する。 **主軸方向** N-54°-E、全長105cm、最大幅 92cm、焚口部幅31cmを測り、両袖に石検出。 **遺物** 図示した遺物はNo.1須恵器坏、No.2壺、No.3、4刀子、No.5鎌（No.3～5鉄製品）などがある。

H-120号住居跡 〔第31図、図版9〕

位置 DK-23グリッド **形状** 方形を呈す。 **重複** H-26と南側で重複。 **規模** 長軸3.53m、短軸2.94m、確認面から床面までの壁高7～22cm。 **面積** (9.44) ㎡ **長軸方向** N-9°-W、 **床面** やや凹凸がある。北側が堅緻な床面。周溝は北壁の一部と西壁側に巡っている。 **柱穴** 南壁側に検出。P-1長径35cm、短径33cm、深さ29cmのほぼ円形。P-2長径30cm、短径29cm、深さ27cmのほぼ円形。 **貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁の南寄りに位置する。 **主軸方向** N-77°-E、全長75cm、最大幅110cm、焚口部幅29cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器甕、No.2須恵器埦などがある。

H-123号住居跡 〔第12・13図、図版9〕

位置 DH・I-22・23グリッド **形状** 方形を呈す。 **重複** 北壁側がH-30、31、カマド付近でH-32と重複。 **規模** 長軸3.93m、短軸2.96m、確認面から床面までの壁高5～11cm。 **面積** (10.38) ㎡ **長軸方向** N-2°-W、 **床面** 部分的にカクランが入る。周溝は検出されなかった。 **柱穴** 南東隅と西壁側に検出。P-1長径32cm、短径29cm、深さ53cmの楕円形。P-2長径42cm、短径37cm、深さ16cmの楕円形。 **貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁の中央やや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-96°-E、全長60cm、最大幅65cm、焚口部幅20cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏、No.2須恵器埦などがある。

H-130号住居跡 〔第31・32図、図版19・26〕

位置 DC・D・E-22・23グリッド **形状** 長方形を呈す。 **重複** 北壁側がH-72と重複。 **規模** 長軸4.52m、短軸3.63m、確認面から床面までの壁高21～40cm。 **面積** (13.99) ㎡ **長軸方向** N-4°-W、 **床面** やや凹凸している堅緻な床面。周溝は検出されなかった。 **柱穴** 南壁側と北カマドのやや右脇手前に検出。P-1長径65cm、短径35cm、深さ46.5cmの楕円形。P-2長径55cm、短径45cm、深さ20cmの楕円形。 **貯蔵穴** 検出されなかった。 **北カマド** 東壁の北寄りに位置する。 **主軸方向** N-105°-E、全長54cm、最大幅90cm、焚口部幅48cm。 **南カマド** 東壁の南寄りに位置する。 **主軸方向** N-86°-E、全長88cm、最大幅103cm、焚口部幅40cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏、No.2甕などがある。

H-134号住居跡 〔第32図、図版27〕

位置 DD-23・24、DE-24グリッド **形状** ほぼ長方形を呈す。 **規模** 長軸3.67m、短軸3.53m、確認面から床面までの壁高10～22cm。 **面積** 11.79㎡ **長軸方向** N-2°-E、 **床面** 半分程がカクランされている。周溝は検出されなかった。 **柱穴** 検出されなかった。 **貯蔵穴** 南東隅に検出。長径51cm、短径46cm、深さ20cmの楕円形。 **カマド** 東壁の中央やや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-86°-E、全長95cm、最大幅111cm、焚口部幅(51)cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏、No.2須恵器坏などがある。

H-143号住居跡 〔第18・19図、図版15〕

位置 GR・S-9グリッド **形状** 長方形を呈す。 **規模** 長軸4.39m、短軸2.45m、確認面から床面までの壁高22～35cm。 **面積** (11.61) ㎡ **長軸方向** N-21°-E、 **床面** 平坦で堅緻な床面。周溝は北東壁一部を巡る。 **柱穴** 検出されなかった。 **貯蔵穴** 南東隅に検出。長径132cm、短径80cm、深さ19cmの楕円形。 **カマド** 東壁の中央やや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-104°-E、全長69cm、最大幅110cm、焚口部幅76cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1、2土師器甕、No.3砥石などがある。

H-144号住居跡 〔第32・33図、図版20・28〕

位置 GE・F・G-11・12、GF-13グリッド **形状** 長方形を呈す。 **規模** 長軸5.82m、短軸5.53m、確認面から床面までの壁高37～66cm。 **面積** (29.41) ㎡ **長軸方向** N-85°-W、 **床面** 平坦で堅緻な床面。周溝は北壁と東壁の一部を除きほぼ全周する。 **柱穴** 南東、南西隅と南壁側中央、北東隅に検出。P-1長径45cm、短径40cm、深さ75cmの楕円形。P-2長径59cm、短径53cm、深さ81cmの楕円形。P-3長径57cm、短径39cm、深さ25cmの楕円形。P-4長径52cm、短径47cm、深さ63cmの楕円形。 **貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁の中央やや北寄りに位

置する。 **主軸方向** N-88°-E、全長133cm、最大幅135cm、焚口部幅41cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1、2須恵器坏、(No.2墨書) No.4埦、No.3土師器坏などがある。

H-145号住居跡 〔第33・34図、図版20・28〕

位置 GE・F-13・14グリッド **形状** 長方形を呈す。 **規模** 長軸5.42m、短軸4.38m、確認面から床面までの壁高64～83cm。 **面積** 21.33m² **長軸方向** N-3°-E、 **床面** 中央部がやや凹凸あり。堅緻な床面。周溝は東壁と南壁の一部を除きほぼ全周する。 **柱穴** 北東、南東隅に検出。P-1長径54cm、短径47cm、深さ20cmの楕円形。 **貯蔵穴** 南東隅に検出。長径80cm、短径62cm、深さ40cmの楕円形。 **カマド** 東壁の中央やや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-95°-E、全長103cm、最大幅120cm、焚口部幅37cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1須恵器坏、No.2蓋などがある。

H-146号住居跡 〔第23・24図、図版20〕

位置 GG-13、GH-13・14グリッド **形状** 長方形を呈す。 **重複** 西壁がH-84・147、南壁がH-147、東壁がH-83、北壁一部がH-83・84と重複。 **規模** 長軸4.48m、短軸3.56m、確認面から床面までの壁高7～18cm。 **面積** (13.72)m² **長軸方向** N-3°-E、 **床面** 堅緻な床面。周溝は検出されなかった。 **柱穴、貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁の中央南寄りに位置する。 **主軸方向** N-102°-E、全長85cm、最大幅90cm、焚口部幅53cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏、No.2刀子(鉄製品)などがある。

H-147号住居跡 〔第23・24図、図版20〕

位置 GG・H・I-12・13グリッド **形状** 長方形を呈す。 **重複** H-84・146と重複。 **規模** 長軸5.45m、短軸4.71m、確認面から床面までの壁高20～48cm。 **面積** (16.99) m² **長軸方向** 不明、 **床面** 堅緻な床面。周溝は東壁と南、北壁の一部を除きほぼ全周する。 **柱穴** 北西、南西、南東隅に検出。P-1長径32cm、短径28cm、深さ18cmの楕円形。P-2長径37cm、短径32cm、深さ22cmの楕円形。P-3長径39cm、短径30cm、深さ65cmの楕円形。 **貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁の中央南寄りに位置する。 **主軸方向** N-97°-E、全長135cm、最大幅70cm、焚口部幅35cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1須恵器埦、No.2鎌(鉄製品)などがある。

H-148号住居跡 〔第34図、図版28〕

位置 GC・D・E-17・18グリッド **形状** 長方形を呈す。 **重複** 東壁がH-54・188と重複。 **規模** 長軸4.56m、短軸2.98m、確認面から床面までの壁高25～44cm。 **面積** (12.82) m² **長軸方向** N-4°-E、 **床面** 堅緻な床面。周溝はほぼ全周する。 **柱穴** 北西、南西、南東隅に検出。P-1長径41cm、短径31cm、深さ15cmの楕円形。P-2長径39cm、短径28cm、深さ7cmの楕円形。P-3長径46cm、短径35cm、深さ13cmの楕円形。 **貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁の中央南寄りに位置する。 **主軸方向** N-87°-E、全長105cm、最大幅104cm、焚口部幅41cmを測り、右袖に石検出。 **遺物** 図示した遺物は、No.1、2須恵器蓋などがある。

H-149号住居跡 〔第34図、図版28・29〕

位置 GB・C-20・21グリッド **形状** ほぼ正方形を呈す。 **規模** 長軸3.91m、短軸3.83m、確認面から床面までの壁高31～37cm。 **面積** 13.80m² **長軸方向** N-19°-E、 **床面** 平坦で堅緻な床面。周溝はほぼ全周する。 **柱穴、貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁の中央やや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-117°-E、全長112cm、最大幅108cm、焚口部幅26cm。 **遺物** 図示した遺物はNo.1、2須恵器坏(No.2墨書)、No.3土師器甕などがある。

H-150号住居跡 〔第35図、図版29〕

位置 JC・D-8・9グリッド **形状** 長方形を呈す。 **規模** 長軸3.58m、短軸3.43m、確認面から床面までの壁高21～31cm。 **面積** 8.73m² **長軸方向** N-11°-E、 **床面** 平坦で堅緻な床面。周溝は南壁の一部を除きほぼ全周する。 **柱穴** 南壁側中央に検出。P-1長径36cm、短径30cm、深さ17cmの楕円形。 **土坑** 南東隅に検出。カマドの右袖側で南壁に近い。D-1長径64cm、短径55cm、深さ28cmの楕円形。 **貯蔵穴** 検出されなかった。 **カマド** 東壁の

南寄りに位置する。 **主軸方向** N-109°-E、全長89cm、最大幅115cm、焚口部幅65cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏、No.2甕、No.3須恵器甕などがある。

H-153号住居跡 〔第35・36図、図版30〕

位置 JR・S-19・20グリッド **形状** 長方形を呈す。 **規模** 長軸4.68m、短軸4.04m、確認面から床面までの壁高42～68cm。 **面積** 17.98m² **長軸方向** N-1°-W、 **床面** 堅緻な床面。周溝は北壁の2/3と西壁を巡っている。 **柱穴** 南西隅に検出。P-1長径44cm、短径35cm、深さ15cmの楕円形。 **壁柱穴** 北壁、西壁、南壁に検出。P-1長径28cm、短径27cm、深さ23cmのほぼ円形。P-2長径29cm、短径28cm、深さ43cmのほぼ円形。P-3長径24cm、短径17cm、深さ56cmの楕円形。P-4長径42cm、短径34cm、深さ48cmの楕円形。P-5長径40cm、短径30cm、深さ24cmの楕円形。P-6長径25cm、短径17cm、深さ41cmの楕円形。P-7長径25cm、短径22cm、深さ22cmの楕円形。 **土坑** カマドの焚口付近に検出。D-1長径106cm、短径80cm、深さ44cmの楕円形。 **貯蔵穴** 南東隅に検出。長径68cm、短径60cm、深さ35cmの楕円形。 **カマド** 東壁のやや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-84°-E、全長79cm、最大幅100cm、焚口部幅37cmを測り、右袖に石検出。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器甕、No.2須恵器坏(墨書)、No.3、4埦、No.5陶質皿、No.6紡錘車(石製品)、No.7土錘などがある。

H-154号住居跡 〔第36図、図版30〕

位置 JS・T-20・21グリッド **形状** 方形を呈す。 **規模** 長軸4.74m、短軸3.50m、確認面から床面までの壁高24～42cm。 **面積** (15.44) m² **長軸方向** N-1°-W、 **床面** 平坦で堅緻な床面。周溝は検出されなかった。 **柱穴** 南西隅に検出。P-1長径68cm、短径64cm、深さ50cmの楕円形。 **貯蔵穴** 南東隅に検出。長径98cm、短径78cm、深さ43cmの楕円形。 **カマド** 東壁の南寄りに位置する。 **主軸方向** N-89°-E、全長81cm、最大幅130cm、焚口部幅46cmを測り、両袖に石検出。 **遺物** 図示した遺物は、No.1須恵器坏などがある。

H-155号住居跡 〔第37図、図版30〕

位置 JS・T-21・22グリッド **形状** 方形を呈す。 **規模** 長軸4.94m、短軸3.73m、確認面から床面までの壁高21～44cm。 **面積** 17.30m² **長軸方向** N-12°-W、 **床面** 平坦で堅緻な床面。周溝は南壁、東壁の一部を除き巡っている。 **柱穴** 東壁側に検出。P-1長径32cm、短径30cm、深さ26cmの楕円形。P-2長径31cm、短径27cm、深さ8cmの楕円形。 **貯蔵穴** 南東隅に検出。長径114cm、短径110cm、深さ66cmの楕円形。 **カマド** 東壁の中央やや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-72°-E、全長157cm、最大幅142cm、焚口部幅37cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器甕、No.2須恵器坏(墨書)、No.3埦、No.4紡錘車(石製品)、No.5刀子、No.6鋸、No.7斧(No.5～7は鉄製品)などがある。

H-163号住居跡 〔第38図、図版31〕

位置 JP・Q-24、KP・Q-0グリッド **形状** ほぼ方形と思われる。 **規模** 長軸3.15m、短軸3.13m、確認面から床面までの壁高31～39cm。 **面積** (8.91) m² **長軸方向** N-104°-E、 **床面** 堅緻な床面。周溝は検出されなかった。 **柱穴** 北東隅に検出。P-1長径85cm、短径63cm、深さ38cmの楕円形。 **貯蔵穴** 南東隅に検出。長径82cm、短径51cm、深さ27cmの楕円形。 **カマド** 東壁の南寄りに位置する。 **主軸方向** N-101°-E、全長89cm、最大幅126cm、焚口部幅51cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1灰釉埦、No.3皿、No.2須恵器埦などがある。

H-168号住居跡 〔第38・39図、図版32〕

位置 KP-5、KQ-5・6グリッド **形状** 長方形を呈す。 **規模** 長軸4.26m、短軸3.48m、確認面から床面までの壁高16～28cm。 **面積** 13.63m² **長軸方向** N-19°-W、 **床面** やや凹凸のある堅緻な床面。周溝は南壁、東壁の一部を除き巡っている。 **柱穴** 北東隅に検出。P-1長径24cm、短径20cm、深さ45cmのほぼ円形。 **土坑** 中央付近に検出。D-1長径54cm、短径54cm、深さ33cmの円形。 **貯蔵穴** 南東隅に検出。長径97cm、短径67cm、深さ31cmの楕円形。 **カマド** 東壁の中央やや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-70°-E、全長91cm、最大幅124cm、焚口部幅49cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏、No.2甕などがある。

H-169号住居跡 〔第39図、図版32〕

位置 JN-24、KN-0グリッド **形状** 方形を呈す。 **規模** 長軸3.46m、短軸3.00m、確認面から床面までの壁高34～65cm。 **面積** 9.94m² **長軸方向** N-3°-E、 **床面** 平坦で堅緻な床面。周溝は南壁、東壁の一部を除き巡っている。 **柱穴** 検出されなかった。 **貯蔵穴** 南東隅に検出。長径90cm、短径68cm、深さ36cmの楕円形。 **カマド** 東壁の南寄りに位置する。 **主軸方向** N-98°-E、全長85cm、最大幅120cm、焚口部幅61cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器甕、No.2灰釉耳皿、No.3羽釜などがある。

H-170号住居跡 〔第39・40図、図版32〕

位置 JF・G-24、KF・G-0グリッド **形状** 長方形を呈す。 **規模** 長軸4.44m、短軸3.35m、確認面から床面までの壁高35～53cm。 **面積** (14.15) m² **長軸方向** N-10°-W、 **床面** 平坦で堅緻な床面。周溝は南壁と東壁、西壁の一部を除き巡っている。 **柱穴** 検出されなかった。 **貯蔵穴** 南東隅に検出。長径56cm、短径50cm、深さ47cmの楕円形。 **カマド** 東壁の中央やや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-75°-E、全長90cm、最大幅75cm、焚口部幅43cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器坏、No.2甕、No.3須恵器坏などがある。

H-174号住居跡 〔第40図、図版33〕

位置 KB-1・2、KC-1グリッド **形状** ほぼ方形を呈す。 **規模** 長軸5.05m、短軸3.98m、確認面から床面までの壁高29～44cm。 **面積** 18.43m² **長軸方向** N-0°-E、 **床面** やや凹凸のある堅緻な床面。周溝は検出されなかった。 **柱穴** 検出されなかった。 **貯蔵穴** 南東隅に検出。長径64cm、短径41cm、深さ43cmの楕円形。 **カマド** 東壁のやや南寄りに位置する。 **主軸方向** N-90°-E、全長107cm、最大幅120cm、焚口部幅 52cm。 **遺物** 図示した遺物は、No.1土師器甕、No.2須恵器坏などがある。

注)（ ）は、推定及び検出値を表す。本文掲載以外の住居跡は一覧表にまとめて報告する。

(3) 柱 穴 〔図版35・36〕

調査区全体で700基（P-678は欠番）の柱穴を検出した。その検出状況は、A区7基、C区3基、D区146基、E区29基、G区74基、J区375基、K区66基でJ・D・G・K区の順で柱穴群をなしている状況が見られた。D・J区では、住居跡に接近するものと住居跡の検出されていない空間に位置しているものなどありG・K区では、住居跡の検出がない空間に位置しているものが多い。

形状は、円形、楕円形で、掘立柱建物跡を組めたものの中には隅丸方形のものも検出された。規模は長径18～133cm、短径5～88cm、深さ4～82cmまでのものが検出された。また、柱穴群の中で、掘立柱建物跡を16棟組むことができ長径23～108cm、短径18～80cm、深さ7～77cmの規模のものである。時期については、掘立柱建物跡を組めたもの以外は出土遺物が少なく、掘り込みも柱穴形状をなしていないものもあり、柱穴以外の(木の根や耕作痕)要素が考えられるものが多くあった。掘立柱建物跡を組めたものと軽石を含む黒褐色土で埋まっているものは、住居跡の覆土に多く見られることから少なくとも平安時代に位置するのものと推測できる。他は新しいものが多く含まれると思われる。

注) 柱穴の計測値は表を参照。

(4) 土 坑 〔図版35・36〕

調査区全体で111基の土坑を検出した。A区11基、D区23基、E区5基、F区15基、G区31基、J区11基、K区15基である。規模は長径90～(317) cm、短径51～213cm、深さ5～200cmまでのものが検出された。平面形は、円形、楕円形のものがほとんどであるが、方形、隅丸方形、不整形も若干検出した。

断面形は平底から緩やかに両側へ立ち上がる形状の土坑が多く、ロート状や円筒形のものも数基あった。また、検出状況を見るとA区では、住居跡がまばらに散在する間に検出されD-8以外は、径90～ 145cm、深さ12～47cmを測り灰黄褐色の砂質土でロームブロックと耕作土を含む土層で埋まっていた。

D-8は、確認面で多数の石が検出され径 (317) cm、深さ200cmを測る土坑で軽石を含む灰黄褐色砂質土で埋まり9世紀～10世紀代と思われる須恵器甕片や坏片が出土している。D区では、調査区東壁側でW-6、I-1～3

付近に検出した。径84～154cm、深さ７～105cm程のもので、D－１～18は軽石を含む黒褐色土層で、その他は鈍い黄褐色土層で埋まっていた。また、D-33は他より大きく、深い掘り込みで土師器坏片、甕片、須恵器蓋、坏片など平安時代の土器が出土している。E区では、径90～143cm、深さ21～75cmまでのものが検出された。覆土は黒褐色土でAs-C、Hr-FP軽石を含むD-24～27と鈍い黄褐色土で埋まっているものが検出された。遺物はD-26よりNo.１須恵器坏がほぼ完形で出土した。F区は調査区の西側でW-10付近に検出した。径60～214cm、深さ19～52cmまでのものでD-41、43、44、47～51は覆土中にAs-B軽石を含む土層で埋まっていた。その他は、土層から新しいと思われる。遺物はD-49～51から土師器・須恵器片が出土した。

G区は、W-７の西壁側、W-12の東側、西側に径77～258cm、深さ５～148cmまでのものを検出した。覆土は、灰黄褐色土で耕作土層を含むものが多くその中で、D-65～70はAs-C、Hr-FP軽石を含む黒褐色土で住居跡の埋土と同じ土層が見られた。D-57も上層にAs-C、Hr-FP軽石を含む埋土で埋まっていた。遺物は、D-58、63、64、72～74、77からは土師器、須恵器片が出土している。

J区は、柱穴群の中や住居跡に近接して検出した。径84～192cm、深さ15～50cm程のもので、D-86はAs-B軽石を含む土層で埋まっていた。D-98、102、104、105は、As-C、Hr-FP軽石を含む土層で住居跡の埋土と同じ黒褐色土で上層が埋まっていた。また、D-87、88、103、110、111からは、土師器・須恵器片が出土している。

K区は、柱穴群の中と住居跡の間に位置している。径87～188cm、深さ45～66.5cmまでのもので、D-94、100は、As-C軽石を含む黒褐色土で埋まっていた。その他は、灰黄褐色土で埋まっていた。D-103からは、長頸壺の頸部や土師器片が出土している。全体に黒褐色土で埋まっているものがAs-C、Hr-FP軽石を含み、住居跡の覆土と類似しており、As-B軽石を含むものも時代的には、平安時代後半以降から中世頃と思われる。また、As-C、Hr-FP、As-B軽石を含む土層で埋まったものや遺物の出土があったものは、全体では43基程で約39％に当たる。

注）（　　）は、推定値を表す。土坑の計測値は表を参照。

(5) 溝　跡 〔図版36〕

調査区全体で19条検出した。その中で住居跡と重複するものは、W-３～５、７、12～14、17、19号で溝との重複はW-１、３、W-４、５、W-６、７、W-９、10、W-13、14、W-17、18号などがあげられる。その他は、重複しない溝である。その中でAs-B軽石やHr-FP軽石の混入が見られる土層で埋まっているものは、W-１、３～12、16、18、19号などがあげられる。特に住居跡と重複しているW-３～５、７、12、19号などは、重複している住居の年代から推測すると平安時代後期から中世にかけての溝であることが考えられる。また、W-１号などは２段の掘り込みが見られ、深い方ではV字状を呈し、浅い方は半円形の掘り込みが見られる。覆土の堆積状況もV字が埋まったあとAs-B軽石の堆積面まで浅い掘り込みが見られることで平安時代以前からあった溝と推測できる。その他では、W-８もHr-FP軽石の混入する溝である。また、W-２、13～15、17号などは、現耕作土下よりの掘り込みが見られることで、新しい近世以降の溝と思われる。

注）溝の計測値は表を参照。

(6) 井戸跡 〔第43・44図、図版37〕

全体で６基検出した。規模は最大径が147～328cm、深さ173～395cmまでのものが検出された。平面形は楕円形がほとんどであるが一部不整形のものがあった。断面形は、ロート状に掘り込んでいるものが多く一部円筒形（I-５）や片側が一段下がる（I-６）井戸もあった。覆土は、黒褐色土の細砂を含む土層で埋まっているものがほとんどである。その中でI-１～４号は覆土の中段から上段にかけて、Hr-FP軽石を含む土層で埋まっている状況が見られた。I-６号は、覆土中に焼土、炭化物をわずかに含む土層で埋まっていた。I-５号は、径は小さいが掘り込みが深く、暗褐色砂質土で埋まっていた。また、I-１～６号は、調査時に湧水がともなった。その中で湧水の湧く一番標高の高い井戸跡はI-２号で湧水面は標高123.50mを測り、一番低い所での湧水面はI-６号で標高は118.90mを測る。これは、調査区の地形と同じく一番低い所に井戸を構築している状況が見られる。また、各井戸跡からの出土遺物を見ると底からの検出はなく、ほとんど覆土からで須恵器、甕片、坏片、塊片、土師器片など平安時代にあたる土器片と石の出土があった。

また、各遺構の時期についてはHr-FP軽石を含む黒褐色土で埋まったI-１～４号は、住居跡の覆土と似てい

ることからも平安時代頃の井戸跡と推測でき、その他は、はっきり特定できなかった。

井戸跡計測表

井戸番号	遺構番号	遺構位置	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	形状	備考
1	D区 I-3	V・W-20、V・W-21	147.0	100.0	173.0	楕円形	土師器甕片、石出土
2	D区 I-2	W・X-20	303.0	297.0	283.0	不整形	須恵器甕片
3	D区 I-1	X・Y-22	328.0	310.0	221.0	楕円形	石出土
4	G区 I-1	B-14・15、C-14	310.0	254.0	395.0	楕円形	須恵器甕片、土師器片
5	J区 I-2	O-20・21、P-20・21	173.0	140.0	314.0	楕円形	
6	J区 I-1	JU-24、KU-0	256.0	200.0	198.0	楕円形	須恵器甕・坏・埦片、土師器甕片

注）井戸跡の計測値は表を参照。計測表の井戸番号は報告書の付番、遺構番号は調査時の付番を表す。

(7) 掘立柱建物跡

B-1 〔第41図、図版35〕

位置 DH-0・1～CI・J-24～DI・J-1～DK-0グリッド **形状** 北西～南東方向3間×北東～南西方向4間のほぼ長方形。 **長軸方向** N-45°-E、 **推定面積** (44.17) ㎡を測る。 **柱間寸法** 3間のP-40・53・52・51間 1.77m＋1.61m＋1.91mで5.29m、P-44・45・46・47間 1.97m＋1.68m＋1.74mで5.39m、4間のP-40・41・42・43・44間 1.83m＋1.91m＋1.90m＋1.56mで7.20m、P-47・48・49・50・51間 1.90m＋1.92m＋1.68m＋2.08mで7.58mを測る。 **柱穴** 平面は円形、楕円形を呈し掘り込みは円筒、U字形である。径は長径38～60cm、短径34～52cm、深さ16～69cmを測る。 **遺物** 出土しなかった。

B-2

位置 DE・F-14・15グリッド **形状** 東西方向1間×南北方向1間の長方形。 **長軸方向** N-1°-W、 **推定面積** (5.24) ㎡を測る。 **柱間寸法** 1間のP-14・17間 1.91m、P-15・16間 1.98m、P-14・15間 2.88m、P-16・17間 2.77mを測る。 **柱穴** 平面は円、楕円形を呈し掘り込みはU字形である。径は長径38～53cm、短径36～47cm、深さ14～46cmを測る。 **遺物** 出土しなかった。

B-3

位置 DG・H-16グリッド **形状** 東西方向1間×南北方向2間の長方形。 **長軸方向** N-5°-W、 **推定面積** (6.63) ㎡を測る。 **柱間寸法** 1間のP-24・29間 2.10m、P-26・27間 2.22m、2間のP-24・25・26間 0.88m＋2.15mで3.03m、P-27・28・29間 1.81m＋1.50mで3.31mを測る。 **柱穴** 平面は円、楕円形を呈し掘り込みはV、U字形である。径は長径30～46cm、短径26～43cm、深さ11～26cmを測る。 **遺物** 出土しなかった。

B-4

位置 DM-22・23～DN-23グリッド **形状** 北東～南西方向1間×北西～南東方向2間の長方形。 **長軸方向** N-29°-W、 **推定面積**(4.46)㎡を測る。 **柱間寸法** 1間のP-61・62間 1.35m、P-64・65間 1.57m、2間のP-62・63・64間 1.49m＋1.44mで2.93m、P-61・66・65間 1.41m＋1.49mで2.90mを測る。 **柱穴** 平面は円、楕円形を呈し掘り込みはU字形である。径は長径47～51cm、短径43～50cm、深さ33～44cmを測る。 **遺物** 出土しなかった。

B-5 〔図版35〕

位置 DO-18・19グリッド **形状** 東西方向1間×南北方向2間の長方形でP-126・127はB-6と一部共有している。 **長軸方向** N-12°-W、 **推定面積** (7.09) ㎡を測る。 **柱間寸法** 1間のP-126・127間 1.94m、P-123・124

間 2.39m、2間のP-127・122・123間 1.43m＋1.61mで3.04m、P-124・125・126間 1.81m＋1.54mで3.35mを測る。 **柱穴** 平面は円、楕円形を呈し掘り込みは円筒形、U字形である。径は長径40～58cm、短径37～58cm、深さ12～60cmを測る。 **遺物** 出土しなかった。

B-6 〔図版35〕

位置 DN・O・P-18・19グリッド **形状** 南西～北東方向2間×南東～北西方向3間の長方形でP-126・127は、B-5と一部共有している。 **長軸方向** N-31°-W、 **推定面積** (18.92) ㎡を測る。 **柱間寸法** 2間のP-128・127・135間 1.83m＋1.91mで3.74m、P-131・132・133間 1.85m＋ 2.10mで3.95m、3間のP-128・129・130・131間 1.82m＋1.52m＋1.67mで5.01m、P-133・134・126・135間 2.96m＋1.33m＋0.68mで4.97mを測る。 **柱穴** 平面は円、楕円形を呈し掘り込みはU字形である。径は長径40～60cm、短径37～50cm、深さ29～77cmを測る。 **遺物** 出土しなかった。

B-7

位置 DP-10・11～DQ-10・11グリッド **形状** 東西方向1間×南北方向2間の長方形。 **長軸方向** N-26°-W、 **推定面積** (4.60) ㎡を測る。 **柱間寸法** 1間のP-161・166間 1.90m、P-163・164で2.01m、2間のP-161・162・163間 1.18m＋1.20mで2.38m、P-164・165・166間 1.28m＋1.05mで2.33mを測る。 **柱穴** 平面は円、楕円形を呈し掘り込みはU字形である。径は長径23～40cm、短径18～40cm、深さ7～41cmを測る。 **遺物** 出土しなかった。

B-8

位置 DV-21～23、DW-22・23グリッド **形状** 東西方向2間×南北方向1間の長方形。 **長軸方向** N-49°-W、 **推定面積** (15.79) ㎡を測る。 **柱間寸法** 1間のP-177・178間 2.76m、P-180・181間 2.69m、2間のP-178・179・180間 2.94m＋2.77mで5.71m、P-181・182・177間 2.99m＋2.92mで5.91mを測る。 **柱穴** 平面は円、楕円形を呈し掘り込みはU字形である。径は長径24～54cm、短径22～43cm、深さ21～40cmを測る。 **遺物** 出土しなかった。

B-9 〔第41・42図、図版35〕

位置 JB・C-13・14～JD-12～14グリッド **形状** 東西方向3間×南北方向5間の長方形。 **長軸方向** N-8°-E、 **推定面積** (51.23) ㎡を測る。 **柱間寸法** 3間のP-277・278・279・264間 1.88m＋1.63m＋2.00mで5.51m、P-269・270・271・272間 1.85m＋1.93m＋1.93mで5.71m、5間のP-264・265・266・267・268・269間 2.00m＋1.74m＋1.60m＋1.71m＋1.95mで9.00m、P-272・273・274・275・276・277間 1.98m＋1.74m＋1.61m＋1.70m＋1.88mで8.91mを測る。 **柱穴** 平面は円、楕円形を呈し掘り込みは円筒形、U字形である。径は長径61～100cm、短径51～70cm、深さ48～66cmを測る。 **遺物** P-275須恵器片1点、P-279土師器片1点などが出土した。

B-10

位置 JE・F-12～14グリッド **形状** 東西方向2間及び3間×南北方向1間の長方形。 **長軸方向** N-6°-E、 **推定面積** (13.53) ㎡を測る。 **柱間寸法** 2間のP-300・301・303間 2.37m＋2.62mで4.99m、3間のP-299・306・305・304間 1.30m＋ 2.03m＋1.89mで5.22m、1間のP-299・300間 2.58m、P-303・304間 2.87mを測る。 **柱穴** 平面は楕円、隅丸方形を呈し掘り込みはV、U字形である。径は長径60～107cm、短径40～73cm、深さ31～63cmを測る。 **遺物** P-299土師器甕片、須恵器蓋片、P-300土師器坏、甕片、P-301土師器片1点、P-305土師器片4点、須恵器片1点、P-306土師器片2点などが出土した。

B-11

位置 JF・G-12・13グリッド **形状** 東西方向1間×南北方向1間の長方形。 **長軸方向** N-80°-W、 **推定面積** (12.77) ㎡を測る。 **柱間寸法** 1間のP-310・311で4.53m、P-309・312で4.51m、P-309・310で2.73m、P-311・312で2.74mを測る。 **柱穴** 平面は楕円形を呈し掘り込みはU字形である。径は長径57～64cm、短径52～55

cm、深さ32～57cmを測る。 **遺物** P-309土師器坏片１点などが出土した。

B-12 〔図版35〕

位置 JH・I-9・10グリッド **形状** 東西方向２間×南北方向２間のほぼ方形で中心にP-353・354の２基の柱穴があり、東西、南北方向ともに平行して３並びとなっている。 **長軸方向** N-86°-W、 **推定面積**(8.37)㎡を測る。 **柱間寸法** ２間のP-351・352・345間 1.42m＋1.59mで3.01m、中間のP-350・354・353・346間 1.47m＋0.31m＋1.21mで3.09m、P-347・348・349間 1.49m＋1.60mで3.09m、P-345・346・347間 1.34m＋1.47mで2.81m、中間のP-348・354・352間 1.63m＋1.42mで3.05m、P-349・350・351間1.36m＋1.51mで2.87mを測る。 **柱穴** 平面は円、楕円形を呈し掘り込みはU、V字形である。径は長径62～108cm、短径48～80cm、深さ37～70cmを測る。 **遺物** 出土しなかった。

B-13

位置 JJ・K-11・12グリッド **形状** 東西方向１間×南北方向１間の長方形。 **長軸方向** N-7°-E、 **推定面積**(8.22)㎡を測る。 **柱間寸法** １間のP-368・369間 3.90m、P-367・370間 3.58m、１間のP-367・368間2.00m、P-369・370間 2.45mを測る。 **柱穴** 平面は円、楕円形を呈し掘り込みはU、V字形である。径は長径36～60cm、短径33～49cm、深さ18～51cmを測る。 **遺物** P-367土師器・須恵器片、P-368土師器坏、甕片などが出土した。

B-14 〔第42図、図版35〕

位置 JR・S・T-17・18グリッド **形状** 東西方向２間×南北方向３間の長方形。 **長軸方向** N-6°-W、 **推定面積** (29.58) ㎡を測る。 **柱間寸法** ２間のP-618・627・626間 2.11m＋2.25mで4.36m、P-621・622・623間 2.22m＋2.35mで4.57m、３間のP-618・619・620・621間 2.30m＋1.95m＋1.92mで6.17m、P-623・624・625・626間 1.98m＋2.17m＋2.06mで6.21mを測る。 **柱穴** 平面は楕円、隅丸方形を呈し掘り込みは円筒形、U字形である。径は長径60～96cm、短径40～73cm、深さ37～70cmを測る。 **遺物** P-618土師器・須恵器片、P-622土師器・須恵器片、P-624土師器坏片、須恵器片などが出土した。

B-15

位置 JT・U-23・24グリッド **形状** 東西方向１間×南北方向１間の長方形。 **長軸方向** N-62°-E、 **推定面積** (4.00) ㎡を測る。 **柱間寸法** １間のP-671・672間 2.01m、P-673・674間 2.27m、P-672・673間 1.99m、P-671・674間 1.81mを測る。 **柱穴** 平面は円、楕円形を呈し掘り込みは円筒形である。径は長径31～ 39cm、短径29～35cm、深さ13～27cmを測る。 **遺物** 出土しなかった。

B-16

位置 JU・V-24～KU・V-0グリッド **形状** 東西方向１間×南北方向１間と２間の長方形。 **長軸方向** N-31°-W、 **推定面積** (9.64) ㎡を測る。 **柱間寸法** １間のP-680・683間 2.04m、P-681・682間 2.25m、P-680・681間 4.51m、２間のP-682・684・683間 2.06m＋2.44mで4.50mを測る。 **柱穴** 平面は円、楕円形を呈し掘り込みはU字形である。径は長径28～38cm、短径28～34cm、深さ13～31cmを測る。 **遺物** 出土しなかった。

注）（ ）は、柱穴を囲んだ面積。

(8) 地下式土坑

調査区の南西隅に２基検出した。確認面では、大小２ヵ所の円形の土坑であったが調査後は、長方形の主室に楕円形の入口部が付設された形状であった。

A-1 〔第45図、図版37〕

位置 JT-11・12、JU-12グリッド **規模** 長径410cm、入口の短径154cm、主室262cm、深さ181cmを測る。 **平面形** 角張ったひょうたん状で入口を西側に持ち、主室に向かってスロープ状になっている。 **主室** 平坦で方形状で

ある。覆土は、ロームブロックを含む褐色、暗褐色土が埋まっていた。 **遺物** 図示した遺物は、No.1須恵器（土師質）灯明皿、No.2土製の脚部？、No.3土師器甕、No.4臼玉（石製模造品）などがある。 **時期** 埋土状況や遺物から中世頃と思われる。

A-2 〔第45図、図版37〕

位置 JU-10・11グリッド **規模** 長径331cm、入口の短径78cm、主室260cm、深さ131cmを測る。平面形やや角張ったひょうたん状で入口を北側に持つ。垂直に掘り込まれた入口から主室まではほぼ平坦で床面は堅く締まっていた。さらに入口は主体部から見てわずかに左側に傾いている。また、主体部西壁側の奥に掘り込みも見られた。覆土はローム土を含む鈍い黄褐色、暗褐色土で埋まっており、床面や床上の埋土には多くの炭化物の分布が見られた。 **遺物** 焼けている人頭大の石や土師器片がわずかに出土している。図示した遺物は、No.1古銭天聖元寶と思われるものなどある。 **時期** 埋土状況や遺物から中世頃と思われる。

(9) **集　石** 〔図版37〕

GC-21グリッドに位置する。

16～30cm程の石を長方形に1段配した状態で検出され、その中の6個の石は焼けていた。石以外には遺物の出土はなく、石をはずした状況も同じであった。用途、時期は、はっきりしないが付近にはH-149号住居が近接し、カマドの先に位置していることからカマドの構築材とも推測したが、はっきり特定できなかった。

VI　ま　と　め

集落について

本遺跡は東西を谷地に挟まれた台地の一部に位置し、北から南にかけて緩やかに傾斜する台地上に住居跡が散在している。この面には縄文時代の住居跡は検出されなかったが縄文の配石遺構が1ヵ所検出された。その後、古墳時代後期まで住居跡の検出はなく空白の時期が見られる。検出した各時代の集落は、古墳時代後期から奈良・平安時代と継続する地域である。また、検出した住居跡196軒について、出土した遺物により時期や検出状況を概観すると、古墳時代後期では住居跡64軒が当てはまる。調査区北側の台地部分A、D、E区に集中する傾向がありG区南側からK区の北側境にかけて小さくまとまり、J、K区では空白部分が存在する。この部分は、地形的に低地に当たるためと思われる。

奈良時代では、住居跡30軒が検出され、北側のA、D、E区と南側のG、J区内に位置する。平坦な台地部分に当たり、その面に少数単位で散在している状況が見られる。

平安時代では住居跡81軒が当てはまる。北側のD区に集中し、その範囲はA、C、E、G区まで散在している状況が見られる。また、南側ではJ、K区に集中しG区南側まで散在している。この状況を見ると古墳時代ではD区に集中して住居跡があり、奈良時代では各調査区に散在し、住居跡が減少する傾向が見られる。平安時代では北側調査区から南側まで散在し、特に南側のJ、K区では古墳～奈良時代にかけて住居跡の検出のない空白地帯が見られたが、平安時代では住居跡が出現する状況が見られる。また、大型住居跡の検出もあり、古墳時代ではH-6、20、21、25、39、47、50号住居跡（長・短径6.16～7.52mまでのもの）などは掘り込みが深い規模の大きい住居跡で、そのまわりに他の住居跡が散在する。奈良時代では、小規模に散在するとともに大型住居跡はH-67、70号(長・短径4.59～5.95mまでのもの)などで少なく、古墳時代に比べて減少する。平安時代では、目立った大型住居跡はH-101、144、145号（長・短径4.38～6.26mまでのもの）などで全体で見ると少ない。一般に奈良時代以降、住居跡の小型化が進み、平安時代では一段と傾向が強くなり、大型住居跡は消失するとされている。また、集落は、各時代ごとに一様ではなく住居跡の増減や集落拡張などの状況が見られ、特に大型住居跡の存在など一集落内に階層差があったことを示すとともに各時代ごとに変化していく様子が見られる。古墳時代に出現した集落は、奈良時代に減少し平安時代になると住居数が増加するという特徴が見られ、一時期に集落が消滅するという状況は見られない。また、比較的短い時期で見ていくと6世紀後半から7世紀後半にかけて住居跡が増

大傾向にあり、7世紀末葉から8世紀前半にかけてやや減少する。また、8世紀中葉から後半にかけては、ほぼ増減を繰り返す傾向で9世紀前半から9世紀後半までは増加することがわかる。さらに10世紀に入り10世紀後半まで減少が続く状況が見られる。

本遺跡では、古墳時代後半頃と平安時代にかけて住居跡の増加が見られ、特に平安時代では集落が拡大する傾向や住居跡の小型化が見られる。律令国家の支配体制が確立し、国家を維持するため農民からの徴税を確実に行うため集落の拡大とともに住居跡の規模を均一化し戸籍を作ることで農民を把握し、戸数を増すことや計帳などを作ることで徴税を完全なものにすることを目的として、集落の拡大や住居跡の小型化につながったと考えられる。また、集落の小グループ化や住居跡の規模の縮小化なども主たる農業拡大のため、今まで開発ができなかった谷地や低湿地などへの水田開発などがあげられ、低地への移動や耕地拡大などが律令国家を支えるために不可欠になっていることが推測できる。

本集落は6世紀前半から8世紀代に北側に集中し9世紀代になり南側の低い所へと拡張が見られ、さらに南にのびると推測でき、現時点では10世紀後半までの集落の分布が垣間見れた。

出土遺物について

本遺跡では、住居跡の検出が196軒と多く、それに伴い土器も多数出土している。その多くは、古墳時代(6世紀前半以降)から奈良・平安時代(10世紀後半)までの間に位置し、集落が間断なく続く状況が出土遺物によって推測される。また、遺物の特徴に合わせて住居跡の時期を推定することが出来た。その土器の様相を見ると古墳時代では(6世紀～7世紀代)、長胴甕や土師器の坏で稜のあるものが多く出土している。奈良時代(8世紀)では、器肉の厚い長胴甕や稜のある坏などはなくなり、土師器の丸底の坏や上半に膨らみを持つやや短胴の甕などが出土している。

平安時代(9世紀代)では、「く」の字口縁から「コ」の字口縁へと変化する甕や土師器平底の坏など見られる。10世紀代では、口縁部が外反し底部の小さい須恵器坏や高台のやや高い埦などの出土があり、酸化焔焼成の粗雑な須恵器も見られ、出土土器の変化や出土量などにより住居跡の検出状況にも変化が見られた。

前述のごとく、それらの住居跡は6世紀前半以降～10世紀後半までのものであるが、その中で土器以外の遺物も多く出土している。鉄製品や石製品、古銭、帯金具などと墨書土器の出土も多数あった。

鉄製品は、刀子、鉄鏃、釘が多くその他では、鎌、鋸、馬具類(轡)、鉄斧なども少数出土している。また、製鉄技法において生ずる鉄滓(鉄鉱滓)の出土した住居跡も検出され、各住居とも1～4点程と少量であるが鍛冶工房等の存在がうかがわれた。鉄製品の出土した住居跡は、6世紀前半以降～7世紀後半代では、H-4、5、12、21、25、28、30、41、44、46～49、55号住居跡でその内の25、46～49号からは鉄滓の出土があった。7世紀後半以降～8世紀後半代では、H-66、67、69、70、73、76、79、88～90号住居跡で67、69、70、73、76号からは鉄滓の出土があった。9世紀前半～10世紀中葉では93、104、105、108、109、111、113、115、116、119、121、124、128、130、133、136、137、144～147、149～151、153～155、159、160、164、166、168、170号住居跡で、その中の105、113、115、116、121、124、130、137、144、145、151、153、155、159、160、164、168、170号からは、鉄滓の出土があった。また、各時代での鉄製品、鉄滓の出土比率は、鉄製品を出土した住居跡の時期に当てはまる住居数をもとに6世紀前半以降～7世紀後半代では64軒中14軒で約22%、7世紀後半以降～8世紀後半代では、36軒中10軒で約28%で、9世紀前半～10世紀中葉では、80軒中33軒で約41%にあたり、古墳時代から奈良・平安時代へと増加している状況が見られ、集落の増減はあるが、時代によって鉄製品の普及が拡大し、鉄製品の加工等の進歩がうかがわれ精錬ないし鍛錬鍛冶が行われていたことが考えられる。また、本遺跡の西900mに位置する鳥取福蔵寺遺跡からは精錬鍛冶炉遺構が検出されている。

石製品では臼玉や剣(石製模造品)などの出土があった。特に臼玉は多く出土している。検出した住居跡はH-1、28、39、43、71号などがあり6世紀～7世紀代の比較的大型の住居跡からの出土が多い。その他では、石製紡錘車の出土がある。その中の一部は、鉄製1点と土器(須恵器)を代用したもの3点などで総数は15点出土した。形状は台形、偏平台形、円板状のもので石製品のものの中には、穴のない未完成のものも1点あった。材質は、蛇紋岩や安山岩、凝灰岩製と思われるものであった。検出した住居跡は、6世紀後半～7世紀後半のH-9、49、55号住居跡と8世紀前半のH-63号(2点)、9世紀中葉～10世紀中葉のH-104(2点)、109、127(2点)、

133、153(2点)、155、165号住居跡で9世紀中葉～10世紀中葉にかけての出土が多く、住居跡の増加に伴い布製品の需要が増したことなどが考えられる。また、鉄製や土器を転用した紡錘車が見られることは、先にあげた鍛冶工房などによる鉄製品の普及、拡大が生活用品まで及んだと思われることがあげられる。また、土器転用も不用品を再利用したものと考えられる。

その他では、銅製の和同開珎1枚と銅製帯金具2個と銅製金環1個の出土があった。和同開珎は、H-104号住居跡（9世紀中葉）から出土した。壁寄りで床面より2cm程上で銅製の帯金具（巡方）と重なって出土した。和同開珎は県内で15点の出土例があり、住居跡から4点、古墳から10点、溝その他1点(平成12年発行埋文群馬No.35(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団資料）と記載されている。また、和同開珎は都のみで流通したお金と考えられ地方では貨幣としてではなく宝器としてお守りや飾り、宗教的儀式などに使用された可能性が高いものとして扱われている。また、H-67号（蛇尾）、104号（巡方）住居跡出土の銅製帯金具についても1個は和同開珎と重なっての出土であり、住居年代も7世紀末～8世紀前半代と9世紀中葉の住居跡からで、律令時代に貴族や官人層の衣服に着用し官位を表すものであることから和同開珎や帯金具等の出土と合わせると、地方豪族や官人層の支配する集落で中央政権との結びつきが考えられる。その他では、H-41号住居跡から金環1個が出土している。部分検出であるが6世紀中葉にあたる大型のもので集落の中では有力者の住居跡と思われる。

墨書・線刻土器について

出土した土器には、墨書・線刻されたものがあり、その中で墨書文字が書かれたものが多くあった。その土器は土師器坏や須恵器坏、埦などに書かれていた。文字の部位は土器の内面と外面に分けられ、外面に書かれた文字がほとんどであったが内外面に書かれた土器も1個体あった。さらに底部、体部に分けられ体部に書かれた文字が多い。書かれた文字については1文字と2文字のものと記号や符号と思われるものなどがあり判読できる文字と不能な文字があった。出土した住居跡はH-25、88、89、92、94は(3点)、97、118、127、144、149、153～155、167号住居跡より出土している。出土時期は、7世紀後半1軒(H-25線刻)、8世紀後半～9世紀前半3軒(H-88、89、92墨書・線刻）で、あとの10軒（H-94、97、118、127、144、149、153～155、167）は9世紀前半～10世紀前半（墨書・符号）にあたるものである。また、1文字と2文字について見ると官衙出土のものなどは複数字記入が一般的とされ土器管理などに関わり、人名、官職名、施設名が記入されたとされている。一方集落では1文字の墨書が圧倒的に多く意味内容がはっきりしないものが多いとされているが、特定の集団に帰属することで集団に対し明示することを意図した記号・符号の考え方もある。その中に当てはめて見ると刀の文字を使用したものが3点程ある。集団に対しての帰属を示したものか、または鉄製品（刀）の製作に当たっていた人の符号かいろいろと推測できる。検出した墨書・線刻文字は平安時代の土器に書かれているものがほとんどであった。本遺跡からは、官人の階層を表す帯金具などの出土があり、有力者集団が中心になって集落を運営していたことが考えられ、律令国家の完成期が8世紀初頭前後と考えられていることから出土時期を見ると8世紀後半～10世紀前半にかけて多く出土していることがわかり、律令国家が徹底した文書行政を推進させたことが考えられ、文字を必要とする時期を示すとともに集落内に階層社会が存在しその人たちが使用し、さらに集落内に広めたと思われる。

墨書・線刻土器一覧表

住居No.	字形	部位	住居No.	字形	部位	住居No.	字形	部位	住居No.	字形	部位
H-25	（十）	体部外面	H-94	刀	体部外面	H-118	三	体部外面	H-153	上	体部外面
H-88	田	体部内外面	H-94	刀	体部外面	H-127	半	体部外面	H-154	東	体部外面
H-89	本生	体部外面	H-94	刀	体部外面	H-144	卅	体部外面	H-155	刀	体部外面
H-92	（井）	体部内面	H-97	人	体部内面	H-149	山	底部外面	H-167	家	体部外面

（　）は線刻、その他墨書

掘立柱建物跡ついて

全体で16棟検出した。規模は１間×１間が４棟、１間×２間が５棟、１間×１・２間が１棟、１間×２・３間が１棟、２間×２間が１棟(中心に床束あり)、２間×３間が２棟、３間×４間が１棟、３間×５間が１棟である。その分布を見ると集落の北側のＤ区と南側のＪ区に位置している。数棟以上まとまっているもの、１～２棟であるものなど見られ、形状も直角方向に配列しているものがほとんどであるが、やや列に規則性をかいているものもある。また、掘立柱建物跡の周辺には竪穴住居跡があり、古墳～奈良・平安時代の住居跡に近接して建てられていることがわかる。

その中でＢ-１（３間×４間)、Ｂ-９（３間×５間)、Ｂ-14（２間×３間）などは、検出した中では、大型のもので長軸方向がほぼ北東～南西方向に向いている。また、１間×１間、１間×２間などは東西方向や南北方向に長軸を持つものが多く、同じ掘立柱建物跡でも方向や規模の上で差が見られた。

柱穴からの遺物は土師器、須恵器片などの出土があった。また、覆土中に軽石を含んでいるものが多く見られ、付近の住居跡と同時期と思われるものもあり、特に大きいのものは、柱穴も大きく、深い掘り込みである。また、古墳～奈良･平安時代の集落跡に付随するものか時代によって立て替えが行われたかなどの出現については、はっきり特定できなかったが、本調査区の北西に位置する芳賀東部団地遺跡では、206棟の掘立柱建物跡が検出され、その時期は８世紀初頭から11世紀前半と考えられるていることから本調査区も同時期の住居跡が存在することで関連性がうかがわれる。

溝の用途について

調査区では、住居跡と重複するものや溝と重複しているものなど台地部分と緩やかに傾斜する所に検出した。ほとんどが部分検出であるが用途について見ると用水路、排水路としての溝か、集落を分ける溝か、推測できる溝もある。それは、溝の走向や曲がり方、等高線や地形との関係や水の流れた痕跡などにより推測できる。その中で、Ｗ-１、３などは砂層の堆積により水の流れた痕跡があり、Ｗ-１の方は古墳時代の住居跡に近接しHr-FP軽石の混入が見られる。また、Ｗ-３は古墳時代の住居跡（H-39･40)、Ｗ-１と重複して掘り込んでいる。他に、区画を区切る溝と思われるものはＷ-４～７、12などがあげられる。Ｗ-４、５は等高線との関わりから見ると低いところから高いところを通って、また低いところに位置する状況から水が流れていたとは考えにくい溝である。いずれも古墳、平安時代の住居跡を掘り込んでいることから平安時代以降の溝と思われる。

Ｗ-６は途中でＷ-７と直角方向に重複している。水の流れた痕跡がはっきりしないことや直角方向に重複が見られる状況から区画の溝と思われる。また、Ｗ-６は北東側で範囲が不明になり、Ｗ-７は古墳、平安時代住居跡（H-53、99）と重複し掘り込んでいる。W-12は古墳時代の住居跡（H-51、52）を掘り込んで、南側で西へＬ字状に曲がりＶ字状の掘り込みが見られる環濠を想定させる溝である。その他の溝は、部分検出のため判断することができなかったが比較的住居跡の希薄な所に検出されている。

井戸について

検出した井戸は、いずれも集落に近接した所にあり北側の４基（Ｉ-１～４）はやや住居跡が希薄な低い所に位置し、南側の２基（Ｉ-５･６）は平安時代の集落が囲む位置で調査区全体では一番低い所に検出されている。いずれも調査時に水が湧く状況から、比較的浅い面での使用が考えられる。

( )は推定値及び検出値を記載した。

住居跡一覧表

□石製品　△鉄製品　○土師器　●須恵器

住居番号	住居検出番号	平面形	長軸方向	規模(cm)	面積(㎡)	柱穴数・最大最小寸法(cm) 数	長径	短径	深さ	貯蔵穴数・最大最小寸法(cm) 数	長径	短径	深さ	土坑数・最大最小寸法(cm) 数	長径	短径	深さ	カマド位置・構築材	重複	出土遺物の種類 壺	甕	甑	高坏	坏	埦	坩	石製模造品	紡錘車	鉄製品	その他
1	A区 H-3	長方形	N-40°-W	582 482	23.38	4	64 46	60 43	60 40									北東壁中央より南側			○ ●		○	○ ●			□			
2	A区 H-4	正方形	N-57°-E	500 500	23.09	3	54 45	54 33	56 15	1	77	60	57					北東壁中央より南側			○			○ ●						
3	A区 H-5	正方形	N-102°-W	364 358	(12.81)					1	70	55	48					西壁中央部 左右の袖に石、天井石			○			○			□			
4	A区 H-6	長方形	N-80°-E	375 357	(8.83)	1	66	(50)	34	1	124	64	32					東壁南隅寄り			○ ●			○ ●					△	
5	D区 H-7	(長方形)	不明	728	(28.51)	2	67 36	47 26	38 17	1	87	80	26					北東壁中央2基	102		○			○ ●					△	○鉢
6	D区 H-9	正方形	N-66°-E	664 654	(32.28)													北東壁中央よりやや南側 左右の袖に石	105		○		○	○ ●	●					○鉢
7	D区 H-13	長方形	N-1°-W	314 288	(6.7)	2	31 24	25 24	56 43									不明	107		○			○						
8	D区 H-18	正方形	N-63°-W	420 413	16.35	3	60 36	47 32	28 18									西壁中央より南側 左右の袖に長胴甕			○ ●			○ ●						
9	D区 H-19	長方形	N-2°-E	327 219	(7.19)	1	28	27	27									東壁中央	180		○ ●			○				□		
10	D区 H-21	正方形	N-28°-W	517 508	(24.6)	4	50 34	45 27	27 43									北東壁中央より南側	11 180		○ ●			○						
11	D区 H-22	長方形	N-29°-W	562 533	(24.92)	6	70 25	48 27	60 19									北東壁中央	10		○ ●			○ ●						
12	D区 H-24	正方形	N-19°-W	437 418	(18.57)	3	34 25	31 23	25 16									北東壁中央よりやや南側 左袖側に石			○ ●			○ ●					△	
13	D区 H-27	正方形	N-31°-W	428 409	(15.57)	6	60 35	50 29	51 19									北東壁中央	110		○ ●			○ ●						
14	D区 H-28	正方形	N-30°-W	464 455	(15.42)	4	71 33	50 25	79 16									北東壁中央より南側	17 110		○			○ ●			□砥石			
15	D区 H-29	正方形	N-61°-E	428 387	(10.47)	2	47 46	31 30	31 17									不明	17		○			○						
16	D区 H-35	正方形	N-84°-W	513 497	(16.54)	3	43 34	39 31	52 35									東壁中央より南側 左右の袖に石、支脚石	112		○ ●			○ ●						
17	D区 H-37	正方形	N-11°-W	373 360	(10.04)													不明	14 15 109		○			○ ●						
18	D区 H-40	正方形	N-31°-W	620 597	(23.93)	4	67 37	63 35	90 22	1	64	55	78					北東壁中央 左右の袖に石		○	○ ●			○ ●						
19	D区 H-42	正方形	N-19°-W	376 376	12.19	2	40 31	35 29	67 13									北東壁の南隅						○ ●	●					○鉢
20	D区 H-46	正方形	N-54°-E	624 623	34.9	4	91 66	72 58	50 74									北東壁中央より南側			○ ●			○ ●						●蓋
21	D区 H-47	正方形	N-33°-W	638 633	36.66	1	45	39	28	1	79	73	46					北東壁中央 左右の袖に長胴甕		○	○ ●	○		○ ●					△	●蓋
22	D区 H-48	正方形	N-73°-E	485 436	(19.47)	3	39 32	34 25	66 46									不明	23		○ ●			○ ●						
23	D区 H-49	正方形	N-78°-E	416 413	(15.06)	2	63 43	51 33	23 16									北東壁南隅寄り	22 24		○ ●			○ ●						
24	D区 H-50	正方形	N-68°-E	480 472	(16.73)	1	55	50	61	1	68	50	61					北東壁中央より南側	23	○	○ ●	○		○ ●						
25	D区 H-52	正方形	N-56°-E	664 643	39.3	4	83 21	75 15	74 24									北東壁中央よりやや南側 右袖側に石		●	○		●	○ ●	●				△	●平瓶
26	D区 H-54	長方形	N-6°-W	303 275	(5.61)	1	33	28	24									東壁中央より南側	120		○ ●			○ ●						
27	D区 H-57	正方形	N-35°-W	418 399	(15.27)	5	58 23	45 21	48 16									北東壁中央よりやや南側 左右の袖に石	28		○ ●			○ ●						
28	D区 H-58	長方形	N-15°-W	502 388	(17.51)	1	41	34	12									北東壁中央より南側	29		○ ●			○ ●					△	●蓋

住居番号	住居検出番号	平面形	長軸方向	規模(cm)	面積(m²)	柱穴数・最大最小寸法(cm)				貯蔵穴数・最大最小寸法(cm)				土坑数・最大最小寸法(cm)				カマド位置・構築材	重複	出土遺物の種類									
						数	長径	短径	深さ	数	長径	短径	深さ	数	長径	短径	深さ			壺	甕	甑	高坏	坏	埦	坩	石製模造品	紡錘車	鉄製品	その他
29	D区 H-60	長方形	N- 7°-W	427 376	(13.65)													東壁中央より南側	122		○ ●			○ ●						
30	D区 H-62	長方形	N- 9°-E	336 305	(9.12)					1	44	39	14					東壁中央より南側	31 123		○ ●			○ ●					△	
31	D区 H-63	一部分(不明)	N- 34°-E	282	(5.03)													北東壁中央よりやや南側	30 123		○			○ ●		○				○鉢
32	D区 H-65	正方形	N- 36°-E	321 295	(8.79)									1	96	70	30	南東壁中央よりやや南側 左右の袖に石	33 123		○ ●			○ ●						
33	D区 H-66	一部分(不明)	N- 73°-E	305	(5.42)													南壁中央より東側	32		○			○ ●						
34	D区 H-69	長方形	N- 85°-E	266	(5.88)													東壁中央より南側 左右の袖に石	35 124 125		○ ●			○ ●						
35	D区 H-70	正方形	N- 29°-W	352	(9.96)					1	60	52	18					北東壁中央	34 124		○ ●			○ ●						
36	D区 H-81	長方形	N- 18°-W	507 425	20.58	4	58 27	45 24	78 20	1	74	60	48					北東壁中央よりやや南側			○ ●			○						
37	D区 H-83	長方形	N- 23°-W	532 475	22.58	2	52 33	48 30	26 12	1	74	70	76					北東壁中央よりやや南側			○ ●			○ ●			□			
38	D区 H-84	長方形	N- 36°-W	356 347	11.32					1	67	45	41					北東壁中央よりやや南側			○ ●			○ ●						
39	D区 H-88	長方形	N- 39°-W	738 672	(46.38)	6	50 36	36 13	79 22	1	121	92	79					北東壁中央よりやや南側 左の袖に石			○ ●			○ ●	●		□			
40	D区 H-89	正方形	N- 54°-E	265 262	(6.78)	1	54	47	47									北東壁中央よりやや南側			○ ●			○ ●	●					
41	E区 H-1	長方形	N- 21°-W	657	(19.89)	1	26	25	40									不明			○ ●			○ ●	●				△	●蓋 金冠
42	E区 H-2	長方形	N- 70°-E	328 250	8.08													東壁中央より南側			○			○ ●						●平瓶 ●蓋
43	E区 H-5	長方形	N- 47°-E	540 523	26.91	4	55 51	54 46	79 46									北東壁ほぼ中央 右の袖に石、支脚石？			○ ●			○ ●			□		△	
44	E区 H-6	正方形	N- 75°-E	524 523	24.99	4	70 24	42 23	44 12									東壁中央より南側 左右の袖に石		○	○ ●		●	○ ●						●蓋
45	E区 H-8	長方形	N- 10°-W	352 334	(8.94)	1	39	38	20									東壁中央より南側	46 185		○ ●			○ ●						
46	E区 H-9	長方形	N- 10°-W	353 253	(8.83)													東壁南隅	45 185		○ ●			○ ●						●蓋
47	E区 H-11	長方形	N- 93°-E	752 687	(49.4)	5	119 73	115 57	20 61									東壁中央より南側 左右の袖に石			○ ●			○ ●						
48	E区 H-12	長方形	N- 18°-W	423 358	(13.07)													東壁中央	76		○			○ ●						
49	E区 H-14	長方形	N- 7°-E	409 334	12.38													東壁中央より南側			○ ●			○ ●				□		
50	G区 H-1	正方形	N- 5°-W	623 616	36.77	6	44 23	37 20	54 19	1	102	68	84					東壁中央よりやや南側 右の袖に石		○	○ ●		○	○						○盤
51	G区 H-5	正方形	N- 25°-W	575 549	(14.17)	1	22	19	50									西壁中央より南側	77		○ ●			○ ●						○鉢
52	G区 H-9	正方形	N- 9°-W	622	(28.77)	1	44	24	12	1	109	91	42					東壁中央よりやや南側 右の袖に石	143	○	○ ●		●	○ ●						● 壺頸部
53	G区 H-13	長方形	N- 81°-E	522 479	(22.47)	1	25	19	10	1	87	66	31					東壁中央			○ ●			○ ●						
54	G区 H-21	長方形	N- 12°-E	346 283	(9.02)	1	33	30	13									東壁中央より南側 袖部分に粘土	148 188		○ ●			○ ●						
55	J区 H-4	長方形	N- 6°-W	443 315	10.06	6	40 27	38 26	30 6									東壁中央より南側			○ ●			○ ●			□砥石	□		
56	J区 H-13	長方形	N- 95°-E	417 380	14.71	1	49	48	60									西壁中央より南側			○		○	○ ●						● 提瓶蓋

住居番号	住居検出番号	平面形	長軸方向	規模(cm)	面積(㎡)	柱穴数・最大最小寸法(cm)				貯蔵穴数・最大最小寸法(cm)				土坑数・最大最小寸法(cm)				カマド位置・構築材	重複	出土遺物の種類										
						数	長径	短径	深さ	数	長径	短径	深さ	数	長径	短径	深さ			壺	甕	甑	高坏	坏	塊	坩	石製模造品	紡錘車	鉄製品	その他
57	K区 H-11	長方形	N- 34°-E	586 (390)	(19.32)													北壁中央より西側			○			○						
58	K区 H-12	長方形	N- 40°-E	377 287	(9.62)					1	93	72	16					不明			○			○ ●						
59	K区 H-13	長方形	N- 85°-E	399 268	(9.41)	2	34	24 22	57 36									東壁中央より南側			○ ●			○						
60	K区 H-14	正方形	N-108°-E	447 444	17.74	5	34 26	32 23	65 38									東壁中央よりやや南側			○ ●			○						
61	K区 H-15	正方形	N- 1°-E	439 480	22.14	4	54 44	48 40	74 62									東壁中央よりやや南側 左右の袖に石		●	○ ●			○						
62	A区 H- 2	長方形	N- 27°-E	(250) 245	(6.16)													東壁中央より南側			○			○ ●	●					
63	D区 H-15	長方形	N- 4°-W	340 289	(8.9)													東壁中央より南側 左の袖に石、その他石あり	179		○			○ ●				□2点		●蓋
64	D区 H-23	正方形	N- 4°-W	303 300	8.52	1	32	30	33									東壁中央よりやや南側 右の袖に石			●			○ ●						
65	D区 H-26	正方形	N- 0°	495 446	(14.42)	1	41	40	37									南壁中央より南側	109		○ ●			○ ●						
66	D区 H-32	長方形	N- 17°-W	402 380	(14.25)	1	27	23	45									なし	111		○ ●			○ ●					△	
67	D区 H-33	長方形	N- 16°-W	537 459	21.8	4	48 35	37 27	72 10	1	80	72	22					東壁中央より南側			○ ●			○ ●	●				△	銅製帯金具
68	D区 H-44	長方形	N- 26°-W	344 285	8.7													東壁中央			○ ●			○ ●	●					
69	D区 H-45	長方形	N- 30°-W	468 369	16.1					1	45	37	20					北東壁中央よりやや南側			○ ●			○ ●	●				△	●皿
70	D区 H-61	長方形	N- 8°-W	595 485	26.88	1	40	26	65									東壁中央			○ ●			○ ●	●				△	
71	D区 H-73	一部分(不明)	不明	323	(8.91)													東壁側			○ ●			○ ●	○		□			
72	D区 H-76	長方形	N- 6°-E	450 342	(15.34)													東壁中央よりやや北側	181		○ ●			○ ●						
73	D区 H-82	長方形	N- 18°-W	350 299	9.77	1	63	60	40	1	66	54	25					東壁中央よりやや南側			○ ●			○ ●					△	
74	E区 H- 3	長方形	N- 7°-E	422 285	(10.17)													東壁中央より南側	75		○ ●			○ ●						
75	E区 H- 4	長方形	N- 1°-E	395 334	(9.74)	1	45	41	30									東壁中央よりやや南側	74		○ ●			○ ●						○鉢
76	E区 H-13	長方形	N- 81°-E	371 358	(11.86)													東壁中央	48		○			○ ●						
77	G区 H- 4	長方形	N- 24°-E	466 364	(16.39)	1	33	21	44	1	86	67	31					東壁中央より南側	51		○ ●			○ ●	●					○ ●盤
78	G区 H- 6	一部分(不明)	不明		(3.46)													東壁中央よりやや南側 左右の袖に石			○			○						
79	G区 H-10	長方形	N- 5°-W	462 330	14.66	2	33 28	26 25	25 24									東壁中央よりやや南側 燃焼部に石			○ ●			○ ●						
80	G区 H-11	正方形	N- 5°-E	381 378	12.72	3	47 37	44 33	18 16									東壁中央よりやや南側			○ ●			○						●蓋
81	G区 H-12	長方形	N- 17°-E	369 308	10.79					1	48	37	29					東壁中央より南側			○ ●			○ ●						
82	G区 H-16	長方形	N- 9°-E	435 378	(13.82)	1	65	60	20									東壁中央より南側	83		○ ●			○ ●						
83	G区 H-17	長方形	N- 3°-E	535 399	(16.96)													東壁中央より南側	82 146		○ ●			○	●					●蓋
84	G区 H-20	長方形	N- 16°-E	444 365	(13.17)	1	28	23	17									不明	144 146 147		○ ●			○ ●						

住居番号	住居検出番号	平面形	長軸方向	規模(cm)	面積(㎡)	柱穴数・最大最小寸法(cm)				貯蔵穴数・最大最小寸法(cm)				土坑数・最大最小寸法(cm)				カマド位置・構築材	重複	出土遺物の種類										
						数	長径	短径	深さ	数	長径	短径	深さ	数	長径	短径	深さ			壺	甕	甑	高坏	坏	埦	坩	石製模造品	紡錘車	鉄製品	その他
85	J区 H-2	長方形	N-102°-E	320 280	8.64													東壁中央より南側			○			○ ●						●盤
86	J区 H-3	長方形	N- 97°-E	445 325	13.33													不明			○			○ ●						●蓋
87	J区 H-5	一部分(不明)	不明		(1.51)													不明			○ ●			○ ●						●蓋
88	J区 H-6	長方形	(N- 2°-E)	546 343	(14.8)	1	40	39	12									不明	189 190		○ ●			○ ●						● 盤 蓋
89	J区 H-10	長方形	N-110°-E	457 350	14.18	1	54	51	20	1	66	60	35					東壁中央よりやや南側 左右の袖に石			○ ●			○ ●	●					●蓋
90	J区 H-14	長方形	N- 97°-E	258 203	4.88													北壁中央より東側			○			○						
91	J区 H-30	長方形	N- 2°-W	367 332	10.87													東壁中央より南側 右の袖に石			○ ●			○ ●						●蓋 ●盤
92	K区 H-18	長方形	N- 12°-E	406 329	12.59	1	26	24	17	1	45	35	18					東壁中央より南側			○			○ ●						
93	A区 H-1	長方形	N- 22°-E	534 368	(19.06)	3	120 57	110 45	40 39									東壁中央より南側			○ ●			○ ●	●				△	
94	A区 H-7	正方形	N-119°-E	358 348	12.13	3	40 35	35 28	22 8	1	78	50	18					東壁中央より南側 左の袖に石、支脚石			○			○ ●	●					
95	A区 H-8	長方形	N- 93°-E	300 256	6.64													東壁中央より南側 左の袖側に石			○			○ ●	●					
96	A区 H-9	長方形	N- 21°-E	410 324	(10.66)													不明	97		○ ●			○ ●	●					●蓋
97	A区 H-10	長方形	N- 27°-E	357 252	(7.9)													不明	96 133		○ ●			○ ●	●		□砥石			
98	C区 H-1	正方形	N- 1°-E	334 311	9.61													東壁中央より南側 右の袖に石			○ ●			○ ●	●					
99	D区 H-1	長方形	N- 3°-W	521 374	(17.4)					1	74	59	18					東壁中央より南側	100 184		○ ●			○ ●	●					
100	D区 H-2	長方形	N- 13°-W	503 377	(8.61)	1	35	29	34									東壁中央より南側	99 101 184		○ ●			○ ●	●	●				
101	D区 H-3	長方形	N- 7°-W	626 446	(25.45)	4	53 33	50 28	32 15									東壁中央よりやや南側	102		○ ●			○ ●	○ ●					●皿
102	D区 H-4	長方形	N- 1°-E	412 311	(10.35)	1	29	25	14									東壁南隅	5 101		○ ●			○ ●						
103	D区 H-5	一部分(不明)	不明	315	(2.88)													東壁中央 左の袖に石	177		○			○ ●						
104	D区 H-8	長方形	N- 20°-W	402 347	13.25	2	34 30	29 26	25 15									東壁中央より南側 右の袖に石			○			○ ●	●			△●	△	銅製 帯金具
105	D区 H-10	長方形	N- 76°-E	382 303	(9.7)	1	50	44	32	1	60	50	20					北東壁中央より南側 燃焼部に石	6		○ ●			○	●		□砥石		△	
106	D区 H-11	長方形	N- 21°-W	428 345	13.09	5	37 26	35 21	18 38									東壁中央より南側 焚口部に天上石、他石あり		●	○ ●			○ ●						
107	D区 H-14	長方形	N- 1°-W	357 249	(8.21)	1	50	46	21									東壁中央より南側	7		○			○ ●			□砥石			
108	D区 H-17	長方形	N- 2°-E	455 356	(14.89)	4	58 34	55 30	18 32									東壁中央より南側	179		○ ●			○ ●	●				△	
109	D区 H-25	長方形	N- 16°-W	452 335	(13.88)	2	41 39	34 31	60 28									東壁中央より南側	65		○ ●			○ ●				□	△	
110	D区 H-30	正方形	N- 65°-E	432 423	(16.01)	3	49 33	46 31	23 19									東壁中央より南側	13 14 17		○ ●			○ ●	●					
111	D区 H-31	長方形	N- 16°-W	(461) (323)	(10.73)					1	69	62	24					東壁中央より南側	66		○ ●			○ ●					△	
112	D区 H-34	長方形	N- 1°-W	447 331	(10.78)	1	42	40	46									東壁中央より南側	16		○ ●			○ ●						

住居番号	住居検出番号	平面形	長軸方向	規模(cm)	面積(㎡)	柱穴数・最大最小寸法(cm)				貯蔵穴数・最大最小寸法(cm)				土坑数・最大最小寸法(cm)				カマド位置・構築材	重複	出土遺物の種類										
						数	長径	短径	深さ	数	長径	短径	深さ	数	長径	短径	深さ			壺	甕	甑	高坏	坏	塊	坩	石製模造品	紡錘車	鉄製品	その他
113	D区 H-36	長方形	N- 9°-E	366 328	(10.53)													東壁中央より南側			○			○ ●	●				△	
114	D区 H-38	長方形	N- 3°-W	486 366	(16.09)					1	62	59	45					東壁中央より南側 左の袖部に石			○			○ ●	●					●蓋
115	D区 H-39	長方形	N- 5°-E	397 349	(12.3)	3	42 23	38 23	64 25									東壁中央より南側			○ ●			○ ●	●				△	
116	D区 H-41	長方形	N- 2°-W	332 288	8.93	1	70	45	30									東壁中央より南側			○ ●			○ ●	●		□砥石		△	
117	D区 H-43	長方形	N- 6°-E	418 312	12.22	1	45	34	19									東壁中央より南側			○ ●			○ ●	●					
118	D区 H-51	長方形	N- 21°-W	272 221	5.29													南壁の西隅 右の袖側に石			○ ●			○ ●						
119	D区 H-53	長方形	N- 25°-W	497 355	(15.11)	1	46	42	30									東壁中央より南側 左右の袖に石		●	○			○ ●	●				△	
120	D区 H-55	長方形	N- 9°-W	353 294	(9.44)	2	35 30	33 29	29 27									東壁中央より南側	26		○ ●				○ ●					
121	D区 H-56	長方形	N- 3°-E	473 379	15.61	1	59	42	25									東壁中央より南側			○ ●			○ ●					△	●蓋
122	D区 H-59	長方形	N- 1°-W	436 290	(11.46)	2	50 35	46 31	39 20									東壁中央より南側	29		○			○ ●	●					●蓋
123	D区 H-64	長方形	N- 2°-W	393 296	(10.38)	2	42 32	37 29	53 16									東壁中央より南側	30 31 32		○ ●			●	○ ●	●				
124	D区 H-67	長方形	N- 23°-W	368 311	(9.15)													北東壁中央よりやや南側	34 35 125		○ ●			○ ●					△	
125	D区 H-68	長方形	N- 36°-W	270 229	(6.06)													東壁中央よりやや南側 左右の袖に石	34 124		○ ●			○ ●	●	●				
126	D区 H-71	長方形	N- 13°-W	323 283	(8.12)					1	65	59	23					東壁中央より南側			○ ●			○ ●						
127	D区 H-72	長方形	N- 1°-E	423 324	13.05	1	45	39	31									東壁中央より南側			○ ●			○ ●	●			□●	△	
128	D区 H-74	長方形	N- 7°-E	454 288	12.32	1	38	36	18									東壁中央より南側		●	○ ●			○ ●					△	
129	D区 H-75	(長方形)	不明	294	(7.75)													東壁中央より南側			○ ●			○ ●						
130	D区 H-77	長方形	N- 4°-W	452 363	(13.99)	2	65 55	45 35	47 20									東壁北寄り1ヶ所 東壁南寄り1ヶ所	72		○ ●			○ ●					△	
131	D区 H-78	長方形	N- 16°-E	414 332	12.47													東壁中央よりやや南側 支脚石、他石あり	130		○ ●			○ ●	●					
132	D区 H-79	長方形	N- 82°-E	485 369	(15.18)													東壁南寄り			○ ●			○ ●						
133	D区 H-86	長方形	N- 24°-E	423 343	(8.22)													東壁中央より南側	97	●	○ ●			○ ●	○ ●			□	△	
134	D区 H-87	正方形	N- 2°-E	367 353	11.79					1	51	46	20					東壁中央より南側			○ ●			○ ●						
135	E区 H-7	長方形	N- 16°-W	344 270	8.36	1	32	27	20									東壁中央より南側			○ ●			○ ●						
136	E区 H-15	正方形	N-127°-E	283 278	(7.13)													南壁中央	137		○ ●			○ ●					△	
137	E区 H-16	長方形	N- 17°-E	310 245	(5.56)													東壁中央より南側	136		○ ●			○ ●						
138	E区 H-18	長方形	N-118°-E	300 254	(6.38)													東壁中央より北側	186		○ ●			●						
139	F区 H-1	長方形	N- 6°-E	400 311	(10.83)					1	82	68	12					東壁中央より南側 左右の袖に石あり			○ ●			○ ●	●					●蓋
140	F区 H-2	長方形	N- 96°-E	334	(8.5)	1	50	(40)	35									東壁側			○ ●			○ ●	●					

住居番号	住居検出番号	平面形	長軸方向	規模(cm)	面積(㎡)	柱穴数・最大最小寸法(cm)				貯蔵穴数・最大最小寸法(cm)				土坑数・最大最小寸法(cm)				カマド位置・構築材	重複	出土遺物の種類										
						数	長径	短径	深さ	数	長径	短径	深さ	数	長径	短径	深さ			壺	甕	甑	高坏	坏	埦	坩	石製模造品	紡錘車	鉄製品	その他
141	G区 H-2	長方形	N-15°-E	341 300	9.23	4	50 25	38 21	50 13									東壁中央よりやや南側			○		○ ●	●					
142	G区 H-7	長方形	N-16°-E	320 244	7.53													東壁中央よりやや南側			○		○	●					
143	G区 H-8	長方形	N-21°-E	439 245	(11.61)	1	132	80	19									東壁中央よりやや南側	52		○ ●		○ ●	●		凵砥石			
144	G区 H-14	長方形	N-85°-W	582 553	(29.41)	4	59 45	53 39	81 25									東壁ほぼ中央	84		○ ●		○ ●	●					
145	G区 H-15	長方形	N-3°-E	542 438	21.33	1	54	47	20									東壁中央よりやや南側	83 149		○		○ ●	●					●蓋
146	G区 H-18	長方形	N-3°-E	448 356	(13.72)													東壁中央より南側 構築石多数あり、袖石他	83 84 147		○ ●		○ ●					△	●蓋
147	G区 H-19	長方形	N-5°-E	(545) 471	(16.99)	3	39 32	32 28	65 18									東壁中央より南側	84 146		○ ●		○ ●	●				△	
148	G区 H-23	長方形	N-4°-E	456 298	(12.82)	3	46 39	35 28	15 7									東壁中央より南側 右の袖に石	54 188		○ ●		○ ●						●蓋
149	G区 H-24	正方形	N-19°-E	391 383	13.8													東壁中央よりやや南側		●	○ ●		○ ●						●蓋
150	J区 H-1	正方形	N-11°-E	343 358	8.73	1	36	30	17	1	64	55	28					東壁中央より南側 カマド前に石あり			○ ●		○ ●						
151	J区 H-9	長方形	N-0°	486 357	15.95	2	45 37	35 33	24 20									東壁中央よりやや南側 左右の袖に石			○ ●		○ ●						●蓋
152	J区 H-12	(長方形)	(N-6°-E)		(6.28)													東壁中央より南側			○ ●		○ ●	●					●蓋
153	J区 H-15	長方形	N-1°-W	468 404	17.98	8	44 24	35 17	56 15	1	68	60	35	1	106	80	44	東壁中央より南側 右の袖に石			○ ●		○ ●	●			□●		陶質皿 土錘
154	J区 H-16	長方形	N-1°-W	474 350	(15.44)	1	68	64	50	1	98	78	43					東壁中央より南側 左右の袖に石			○ ●		○ ●	●					
155	J区 H-17	長方形	N-12°-W	494 373	17.3	2	32 31	30 27	26 8	1	114	110	66					東壁中央より南側			○ ●		○ ●	●			□	△	
156	J区 H-18	一部分(不明)	不明		(2.37)													不明			○		○ ●						
157	J区 H-19	長方形	N-1°-W	273 204	4.92					1	40	35	39					東壁中央よりやや南側			○ ●		○	●					灰釉埦
158	J区 H-20	正方形	N-0°	318 314	(8.31)													不明			○		○ ●						
159	J区 H-21	一部分(不明)	不明		(2.97)													不明	161		○		○ ●	●					
160	J区 H-22	長方形	N-19°-E	390 302	(12.92)	2	78 58	70 41	67 29	1	72	65	30					東壁中央より南側			○ ●		○ ●	●					
161	J区 H-23	一部分(不明)	不明		(12.98)	3	84 38	67 35	26 22									東壁中央より南側 支脚石2個	159 192		○ ●		○ ●						●蓋
162	J区 H-27	一部分(不明)	不明		(4.79)													不明	164 193 194		○ ●		○ ●	●					
163	J区 H-28	正方形	N-104°-E	315 313	(8.91)	1	85	63	38	1	82	51	27					東壁中央より南側 カマド内右壁に石	164		○ ●		○ ●	●					灰釉皿
164	J区 H-29	長方形	N-1°-E	575 390	(18.85)					1	121	118	49	1	111	105	46	不明	162 163		○ ●		○ ●	●				△	
165	K区 H-1	長方形	N-5°-E	426 357	13.81	2	50 45	49 29	63 16									東壁中央より南側 焚口に石			○ ●		○ ●	●			□		
166	K区 H-2	長方形	N-13°-W	415 335	13.1					1	50	42	26					東壁中央より南側			○ ●		○ ●	●				△	
167	K区 H-3	長方形	N-6°-W	367 331	10.85									2	70 65	63 60	75 19	東壁中央より南側			○ ●		○ ●	●					
168	K区 H-4	長方形	N-19°-W	426 348	13.63	1	24	20	42	1	97	67	31	1	54	54	33	東壁中央より南側 左の袖側に石			○		○ ●	●					

住居番号	住居検出番号	平面形	長軸方向	規模(cm)	面積(㎡)	柱穴数・最大最小寸法(cm)				貯蔵穴数・最大最小寸法(cm)				土坑数・最大最小寸法(cm)				カマド位置・構築材	重複	出土遺物の種類										
						数	長径	短径	深さ	数	長径	短径	深さ	数	長径	短径	深さ			壺	甕	甑	高坏	坏	埦	坩	石製模造品	紡錘車	鉄製品	その他
169	K区 H-6	長方形	N- 3°-E	346 300	9.94					1	90	68	36					東壁中央より南側			○ ●			○ ●	●					灰釉耳皿 羽釜
170	K区 H-7	長方形	N- 10°-W	444 335	(14.15)					1	56	50	47					東壁中央よりやや南側			○ ●			○ ●						●蓋
171	K区 H-8	長方形	N- 24°-E	396 290	10.03	1	28	20	14									東壁中央より南側			○ ●			○ ●	●					
172	K区 H-9	長方形	N- 30°-W	487 378	(16.77)					1	49	48	30					東壁中央より南側			○ ●			○ ●						
173	K区 H-16	長方形	N- 4°-E	428 313	12.71					1	59	45	22					東壁中央より南側			○ ●			○ ●						
174	K区 H-17	長方形	N- 0°	505 398	18.43					1	64	41	43					東壁中央よりやや南側 右の袖側に石			○ ●			○ ●						
175	K区 H-19	長方形	N- 10°-E	420 350	14.19					1	38	31	21					東壁中央よりやや南側			○ ●			○ ●						●蓋
176	B区 H-1	長方形	N- 14°-E	311 270	(6.87)													不明			●									
177	D区 H-6	一部分(不明)	不明		(3.36)													北壁中央より東側	103		○			○ ●						
178	D区 H-12	正方形	N- 94°-E	243 238	5.21													不明			○			○						
179	D区 H-16	長方形	N- 34°-W	340 315	(7.37)	2	36 30	35 28	32 14									不明	63 108					○ ●						○鉢
180	D区 H-20	長方形	N- 93°-E	581 485	(22.53)													なし	9 10		○ ●			○	●					
181	D区 H-80	一部分(不明)	N- 34°-E		(3.07)													東壁中央よりやや北側	129		○ ●			○ ●						
182	D区 H-85	長方形	N- 60°-E	318 295	8.71													西壁中央より南側									□砥石			
183	D区 H-90	不明	不明		(0.16)													カマドのみ												
184	D区 H-91	不明	不明		(0.16)													カマドのみ	99 100		●			●						
185	E区 H-10	長方形	N- 2°-E	262 221	(4.55)	1	33	32	14									東壁中央より南側	45 46											
186	E区 H-17	正方形	N-126°-E	242 240	(5.65)													南東壁中央より西側	138		○			●	●					
187	G区 H-3	長方形	N- 43°-E	362 292	9.45	3	37 29	28 27										不明			○			○						●皿
188	G区 H-22	一部分(不明)	不明		(5.74)													不明	54 148											
189	J区 H-7	一部分(不明)	不明		(6.11)													不明	88 190		○ ●			○ ●	●					●蓋
190	J区 H-8	一部分(不明)	不明		(1.94)													不明	88 189		○			●						
191	J区 H-11	長方形	N- 75°-E	375 311	10.48	3	51 40	38 34	25 12									東壁中央よりやや南側			○			○						
192	J区 H-24	一部分(不明)	不明		(1.31)													東壁にあり	161		●			○	●					
193	J区 H-25	一部分(不明)	不明		(3.49)									1	109	88	45	東壁にあり	162 194		○ ●			○ ●	●					
194	J区 H-26	一部分(不明)	不明		(2.93)													不明	162 193		●			○ ●	●					
195	J区 H-5	(正方形)	不明		(6.66)													不明			○			○ ●						
196	K区 H-10	長方形	N- 38°-E	336 269	(7.88)													東壁中央より北側			○ ●			○						

注）住居番号は報告書の付番、住居検出番号は調査時の付番を表す。平面形は、大きく正方形、長方形に近い形状に別けて記載した。

柱穴計測表

（ ）は推定及び検出値

柱穴番号	遺構番号	遺構位置	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	形状	備考
1	A区 P-1	S-10	38.0	32.0	50.0	楕円形	
2	A区 P-2	S-10	40.0	38.0	31.0	楕円形	
3	A区 P-3	T～U-10	58.0	54.0	20.0	楕円形	
4	A区 P-4	U-6	33.0	30.0	8.0	楕円形	
5	A区 P-5	V-7	37.0	35.0	17.0	楕円形	
6	A区 P-6	X-4	38.0	36.0	23.0	楕円形	
7	A区 P-7	X-5	47.0	45.0	35.0	楕円形	
8	D区 P-111	B-10	38.0	36.0	24.0	円形	
9	D区 P-112	B-10	40.0	32.0	21.0	楕円形	
10	D区 P-113	B-11	40.0	38.0	13.0	円形	
11	D区 P-114	C-12	43.0	38.0	19.0	楕円形	
12	D区 P-115	D-11	32.0	32.0	24.0	円形	
13	D区 P-116	E-10	33.0	32.0	41.0	円形	
14	D区 P-105	E・F-14	53.0	47.0	17.0	楕円形	掘立柱建物跡B-2
15	D区 P-103	F-15	43.0	38.0	14.0	楕円形	掘立柱建物跡B-2
16	D区 P-108	F-15	38.0	36.0	25.0	円形	掘立柱建物跡B-2
17	D区 P-106	E・F-15	48.0	46.0	46.0	円形	掘立柱建物跡B-2
18	D区 P-107	F-15	33.0	30.0	37.0	円形	
19	D区 P-104	F-15	42.0	38.0	17.0	楕円形	
20	D区 P-110	F-14			(50.0)	不明	H-19と重複
21	D区 P-102	G-14	57.0	53.0	65.0	楕円形	
22	D区 P-101	G-14			(16.0)	不明	H-19と重複
23	D区 P-109	F-16	60.0	52.0	27.0	楕円形	
24	D区 P-100	G-16	30.0	30.0	18.0	円形	掘立柱建物跡B-3
25	D区 P-99	G-16	33.0	32.0	15.0	円形	掘立柱建物跡B-3
26	D区 P-97	G・H-16	35.0	35.0	18.0	円形	掘立柱建物跡B-3
27	D区 P-95	G・H-16	30.0	26.0	12.0	楕円形	掘立柱建物跡B-3
28	D区 P-94	G-16	46.0	43.0	11.0	円形	掘立柱建物跡B-3
29	D区 P-93	G-16	42.0	42.0	26.0	円形	掘立柱建物跡B-3
30	D区 P-98	G-16	35.0	33.0	31.0	円形	
31	D区 P-96	G・H-16	36.0	33.0	45.0	楕円形	
32	D区 P-92	G-17	30.0	30.0	42.0	円形	
33	D区 P-117	F-7	31.0	30.0	19.0	円形	
34	D区 P-118	F-7	37.0	34.0	21.0	円形	
35	D区 P-119	F-7・8	38.0	30.0	35.0	楕円形	
36	D区 P-120	G-7	57.0	50.0	23.0	楕円形	
37	D区 P-121	G-7	55.0	48.0	31.0	楕円形	
38	D区 P-122	G・H-6	40.0	34.0	35.0	楕円形	
39	D区 P-123	G・H-6	60.0	56.0	34.0	不整形	
40	D区 P-131	H-0	56.0	50.0	53.0	楕円形	掘立柱建物跡B-1
41	D区 P-130	I-0	38.0	34.0	47.0	楕円形	掘立柱建物跡B-1
42	D区 P-146	I-0	48.0	46.0	52.0	円形	掘立柱建物跡B-1
43	C区 P-3	I-24	44.0	35.0	69.0	楕円形	掘立柱建物跡B-1
44	C区 P-2	J-24	60.0	52.0	48.0	楕円形	掘立柱建物跡B-1
45	C区 P-1	J-24	50.0	47.0	59.0	円形	掘立柱建物跡B-1
46	D区 P-129	J-0	46.0	42.0	40.0	楕円形	掘立柱建物跡B-1
47	D区 P-128	K-0	46.0	40.0	54.0	楕円形	掘立柱建物跡B-1
48	D区 P-127	J-0	43.0	43.0	35.0	円形	掘立柱建物跡B-1
49	D区 P-126	J-1	50.0	49.0	48.0	円形	掘立柱建物跡B-1
50	D区 P-125	J-1	48.0	48.0	16.0	円形	掘立柱建物跡B-1
51	D区 P-124	I-1	56.0	50.0	22.0	楕円形	掘立柱建物跡B-1
52	D区 P-133	I-1	43.0	40.0	61.0	楕円形	掘立柱建物跡B-1
53	D区 P-132	I-1	44.0	40.0	51.0	楕円形	掘立柱建物跡B-1
54	D区 P-134	I・J-2	46.0	45.0	22.0	円形	
55	D区 P-135	J-1	42.0	41.0	16.0	円形	
56	D区 P-91	J-21	35.0	34.0	11.0	円形	
57	D区 P-90	J-21	45.0	43.0	25.0	円形	
58	D区 P-89	K-22	43.0	38.0	32.0	楕円形	
59	D区 P-88	K-22	40.0	39.0	21.0	円形	
60	D区 P-87	L-22	28.0	27.0	22.0	円形	土師器片4点、須恵器片1点
61	D区 P-81	M-22・23	48.0	43.0	37.0	楕円形	掘立柱建物跡B-4
62	D区 P-86	M-22	47.0	43.0	37.0	円形	掘立柱建物跡B-4
63	D区 P-85	M-22	47.0	43.0	35.0	楕円形	掘立柱建物跡B-4
64	D区 P-84	M-22・23、N-23	49.0	43.0	37.0	楕円形	掘立柱建物跡B-4
65	D区 P-83	M-23	51.0	50.0	33.0	円形	掘立柱建物跡B-4
66	D区 P-82	M-23	46.0	43.0	44.0	円形	掘立柱建物跡B-4
67	E区 P-29	M-0	42.0	40.0	82.0	円形	
68	E区 P-28	M・N-0・1	38.0	38.0	40.0	円形	

柱穴番号	遺構番号	遺構位置	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	形状	備考
69	E区 P-24	M・N-2	50.0	50.0	42.0	円形	
70	E区 P-25	N-2	47.0	40.0	31.0	楕円形	
71	E区 P-23	N-3	41.0	41.0	16.0	円形	
72	E区 P-22	M-3	33.0	30.0	33.0	円形	
73	E区 P-21	N-3	42.0	40.0	37.0	円形	
74	E区 P-20	N-3	36.0	35.0	19.0	円形	
75	E区 P-19	O-3	40.0	40.0	21.0	円形	
76	E区 P-18	O-3	36.0	34.0	18.0	円形	
77	E区 P-17	O-3	48.0	45.0	46.0	円形	
78	E区 P-15	O-3	48.0	40.0	42.0	楕円形	
79	E区 P-16	O-3	43.0	38.0	42.0	楕円形	
80	E区 P-14	O-3	76.0	60.0	43.0	不整形	
81	E区 P-13	O-2・3、O・P-3	29.0	24.0	21.0	楕円形	
82	E区 P-12	O・P-2・3	65.0	63.0	25.0	円形	
83	E区 P-11	P-3	45.0	44.0	25.0	円形	
84	E区 P-10	P-3	48.0	47.0	44.0	円形	
85	E区 P-9	P-3	72.0	68.0	74.0	円形	
86	E区 P-8	P-2・3	64.0	60.0	40.0	円形	
87	E区 P-7	P-2	60.0	52.0	37.0	楕円形	
88	E区 P-6	P-2	40.0	40.0	18.0	円形	
89	E区 P-26	O-1	55.0	46.0	72.0	楕円形	
90	E区 P-27	O-0・1	44.0	44.0	27.0	円形	
91	E区 P-5	P・Q-1	46.0	45.0	23.0	円形	
92	E区 P-3	P-0	38.0	34.0	54.0	円形	
93	E区 P-4	P-0	42.0	40.0	35.0	円形	
94	E区 P-2	Q-0	18.0	16.0	23.0	円形	
95	E区 P-1	Q・R-0	50.0	48.0	44.0	円形	
96	D区 P-12	Q-24	58.0	58.0	52.0	円形	
97	D区 P-11	Q-24	58.0	52.0	34.0	楕円形	
98	D区 P-10	Q-24	49.0	42.0	44.0	楕円形	
99	D区 P-15	P-23	40.0	38.0	58.0	円形	
100	D区 P-14	P-23	30.0	30.0	33.0	円形	
101	D区 P-13	Q-23・24	50.0	45.0	37.0	楕円形	
102	D区 P-16	P-23	31.0	30.0	35.0	円形	
103	D区 P-17	P-23	32.0	31.0	22.0	円形	
104	D区 P-18	P・Q-22	67.0	65.0	57.0	円形	
105	D区 P-19	P・Q-22	57.0	56.0	54.0	円形	
106	D区 P-20	Q-22	56.0	53.0	45.0	円形	
107	D区 P-21	Q-21	43.0	42.0	25.0	円形	
108	D区 P-22	P・Q-21	40.0	36.0	40.0	円形	
109	D区 P-23	P-22	40.0	33.0	43.0	楕円形	
110	D区 P-24	P-21	37.0	33.0	39.0	円形	
111	D区 P-25	P-22	38.0	38.0	34.0	円形	
112	D区 P-26	P-22	45.0	40.0	37.0	楕円形	
113	D区 P-27	P-21	30.0	27.0	37.0	円形	
114	D区 P-28	P・Q-21	38.0	38.0	18.0	円形	
115	D区 P-29	P・Q-20・21	76.0	53.0	64.0	楕円形	
116	D区 P-30	P-20	47.0	45.0	41.0	円形	
117	D区 P-31	P-21	37.0	35.0	40.0	円形	
118	D区 P-32	P-21	63.0	60.0	60.0	円形	
119	D区 P-33	O・P-21	39.0	33.0	34.0	楕円形	
120	D区 P-34	P-20	57.0	52.0	51.0	楕円形	
121	D区 P-35	P-20	33.0	30.0	32.0	円形	
122	D区 P-49	O-18	50.0	40.0	45.0	円形	掘立柱建物跡B-5
123	D区 P-48	O-18	56.0	37.0	31.0	楕円形	掘立柱建物跡B-5
124	D区 P-47	O-19	43.0	40.0	60.0	円形	掘立柱建物跡B-5
125	D区 P-46	O-19	50.0	45.0	26.0	円形	掘立柱建物跡B-5
126	D区 P-45	O-19	52.0	50.0	12.0	円形	掘立柱建物跡B-5
127	D区 P-44	O-18	58.0	58.0	59.0	円形	掘立柱建物跡B-5・6
128	D区 P-43	O-18	56.0	50.0	66.0	円形	掘立柱建物跡B-6
129	D区 P-42	O-18	48.0	46.0	52.0	円形	掘立柱建物跡B-6
130	D区 P-41	P-18	47.0	45.0	37.0	円形	掘立柱建物跡B-6
131	D区 P-40	P-18	(65.0)	(56.0)	66.0	(円形)	掘立柱建物跡B-6、H-127の壁と重複
132	D区 P-39	P-19	52.0	48.0	54.0	円形	掘立柱建物跡B-6
133	D区 P-38	O-19、P-20	54.0	48.0	47.0	円形	掘立柱建物跡B-6
134	D区 P-37	O-19	40.0	37.0	29.0	円形	掘立柱建物跡B-6
135	D区 P-36	N-18・19	60.0	45.0	77.0	楕円形	掘立柱建物跡B-6
136	D区 P-50	O-18	57.0	36.0	58.0	楕円形	土師器片2点、須恵器片2点
137	D区 P-59	Q-17	54.0	52.0	29.0	円形	

柱穴番号	遺構番号	遺構位置	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	形状	備考
138	D区 P-61	P-17	62.0	55.0	49.0	楕円形	
139	D区 P-62	P・Q-16	66.0	56.0	16.0	楕円形	
140	D区 P-63	Q-15・16	54.0	48.0	49.0	楕円形	
141	D区 P-64	Q-15	64.0	58.0	44.0	楕円形	
142	D区 P-60	Q-17	32.0	31.0	16.0	円形	
143	D区 P-51	R-17	50.0	34.0	28.0	円形	
144	D区 P-52	R-17	54.0	54.0	25.0	円形	土師器甕片1点、須恵器片1点
145	D区 P-53	S-17	48.0	48.0	29.0	円形	
146	D区 P-54	S-16	55.0	48.0	19.0	楕円形	
147	D区 P-55	R-16	34.0	32.0	35.0	円形	
148	D区 P-56	R-16	39.0	32.0	23.0	楕円形	
149	D区 P-57	R-17	42.0	42.0	14.0	円形	
150	D区 P-58	R-17	30.0	30.0	22.0	円形	
151	D区 P-80	N-14	48.0	43.0	19.0	楕円形	
152	D区 P-79	M・N-14	50.0	46.0	39.0	円形	
153	D区 P-78	M-14	56.0	54.0	54.0	円形	土師器片3点、須恵器片2点
154	D区 P-77	M-13	54.0	54.0	38.0	円形	
155	D区 P-76	M-13	52.0	50.0	52.0	円形	
156	D区 P-75	N-13	60.0	57.0	15.0	円形	
157	D区 P-74	N-13	50.0	48.0	22.0	円形	
158	D区 P-73	O-13	60.0	58.0	13.0	円形	
159	D区 P-66	O-12	33.0	29.0	36.0	円形	
160	D区 P-65	P-12	42.0	34.0	16.0	楕円形	
161	D区 P-72	P-10	40.0	40.0	41.0	円形	掘立柱建物跡B-7
162	D区 P-71	P-10	37.0	37.0	41.0	円形	掘立柱建物跡B-7
163	D区 P-70	Q-10	32.0	30.0	10.0	円形	掘立柱建物跡B-7
164	D区 P-69	P-11	34.0	33.0	30.0	円形	掘立柱建物跡B-7
165	D区 P-68	P-11	37.0	32.0	41.0	楕円形	掘立柱建物跡B-7
166	D区 P-67	P-10・11	23.0	18.0	7.0	楕円形	掘立柱建物跡B-7
167	D区 P-136	H-4	47.0	47.0	56.0	円形	
168	D区 P-137	H-4	48.0	44.0	25.0	楕円形	
169	D区 P-138	O-4	44.0	40.0	50.0	楕円形	
170	D区 P-139	O-4	48.0	42.0	38.0	楕円形	
171	D区 P-140	O-3・4	65.0	62.0	9.0	円形	
172	D区 P-141	O-6	52.0	51.0	43.0	円形	
173	D区 P-142	P-6・7	30.0	29.0	13.0	円形	
174	D区 P-143	P-7	38.0	32.0	7.0	楕円形	
175	D区 P-144	O-7	46.0	43.0	35.0	楕円形	
176	D区 P-145	O-7	43.0	40.0	27.0	楕円形	
177	D区 P-6	V-22	54.0	43.0	23.0	楕円形	掘立柱建物跡B-8
178	D区 P-7	V-21	36.0	30.0	28.0	楕円形	掘立柱建物跡B-8
179	D区 P-8	W-22	36.0	30.0	34.0	楕円形	掘立柱建物跡B-8
180	D区 P-3	W-22	31.0	28.0	21.0	円形	掘立柱建物跡B-8
181	D区 P-4	W-23	24.0	22.0	32.0	円形	掘立柱建物跡B-8
182	D区 P-5	V-22	25.0	24.0	40.0	円形	掘立柱建物跡B-8
183	D区 P-9	V・W-21・22	50.0	49.0	8.0	円形	
184	D区 P-2	W-22	30.0	29.0	47.0	円形	
185	D区 P-1	W-22	32.0	27.0	21.0	楕円形	
186	G区 P-38	A-18・19	90.0	70.0	32.0	ほぼ円形	
187	G区 P-1	B-6	60.0	58.0	29.0	円形	
188	G区 P-2	C-6	36.0	32.0	9.0	楕円形	
189	G区 P-3	C-6	32.0	29.0	35.0	楕円形	
190	G区 P-4	C-6	39.0	35.0	29.0	楕円形	
191	G区 P-5	C-6	33.0	33.0	27.0	隅丸方形	
192	G区 P-6	P-6	49.0	45.0	28.0	楕円形	
193	G区 P-7	C-7	34.0	33.0	24.0	楕円形	
194	G区 P-8	C-7	40.0	36.0	35.0	楕円形	
195	G区 P-9	C-7・8	42.0	36.0	20.0	楕円形	
196	G区 P-10	C-7・8	40.0	32.0	16.0	楕円形	
197	G区 P-11	B・C-8	40.0	40.0	14.0	ほぼ円形	
198	G区 P-12	C-8・9	38.0	38.0	20.0	ほぼ円形	土師器甕片7点
199	G区 P-13	C-11	42.0	42.0	18.0	円形	
200	G区 P-14	D-12	50.0	45.0	30.0	楕円形	土師器甕片11点
201	G区 P-15	D-12	48.0	48.0	24.0	円形	
202	G区 P-16	D・E-12	47.0	43.0	20.0	楕円形	
203	G区 P-17	E-12	46.0	43.0	44.0	楕円形	
204	G区 P-18	E-13	47.0	46.0	33.0	ほぼ円形	
205	G区 P-19	E-13	56.0	52.0	35.0	楕円形	
206	G区 P-20	D-12	56.0	50.0	44.0	楕円形	須恵器片2点

柱穴番号	遺構番号	遺構位置	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	形状	備考
207	G区 P-21	D-12	55.0	53.0	30.0	楕円形	土師器甕片、坏片8点
208	G区 P-22	C・D-12	65.0	63.0	60.0	楕円形	土師器甕片20点、須恵器片1点
209	G区 P-23	D-13	40.0	37.0	17.0	楕円形	
210	G区 P-24	D-13	38.0	30.0	14.0	楕円形	
211	G区 P-25	D-13	62.0	60.0	50.0	楕円形	
212	G区 P-26	D-13	34.0	32.0	33.0	楕円形	
213	G区 P-27	D-13	47.0	43.0	40.0	楕円形	
214	G区 P-28	D-14	62.0	57.0	25.0	楕円形	
215	G区 P-29	D-14	56.0	43.0	24.0	楕円形	
216	G区 P-30	D-16	50.0	50.0	33.0	円形	
217	G区 P-31	D-16	44.0	34.0	57.0	楕円形	
218	G区 P-32	D-16	41.0	36.0	14.0	楕円形	
219	G区 P-33	D-16	47.0	46.0	32.0	ほぼ円形	
220	G区 P-34	D-16	40.0	35.0	29.0	楕円形	
221	G区 P-35	C・D-16	49.0	48.0	30.0	楕円形	
222	G区 P-36	C-16	38.0	34.0	30.0	ほぼ円形	
223	G区 P-37	C-16・17	32.0	30.0	20.0	ほぼ円形	
224	G区 P-73	P-6	39.0	34.0	40.0	楕円形	
225	G区 P-74	P-6	40.0	36.0	46.0	楕円形	
226	G区 P-71	P-5	37.0	35.0	20.0	楕円形	
227	G区 P-72	P-6	39.0	27.0	25.0	楕円形	
228	G区 P-70	P・R-6	30.0	22.0	20.0	楕円形	
229	G区 P-69	Q-5	30.0	30.0	25.0	ほぼ円形	
230	G区 P-68	R-6	30.0	20.0	31.0	楕円形	
231	G区 P-67	R-6	32.0	30.0	10.0	ほぼ円形	
232	G区 P-66	Q-5	40.0	30.0	6.0	楕円形	
233	G区 P-65	R-6	28.0	27.0	32.0	ほぼ円形	
234	G区 P-64	Q-5	34.0	30.0	7.0	楕円形	
235	G区 P-63	R-6	40.0	35.0	18.0	不整形	
236	G区 P-62	R-5・6	32.0	22.0	44.0	楕円形	
237	G区 P-61	R-5	37.0	30.0	20.0	楕円形	
238	G区 P-60	R-5	29.0	27.0	25.0	ほぼ円形	
239	G区 P-59	R-5	25.0	25.0	37.0	ほぼ円形	
240	G区 P-58	S-5	62.0	43.0	36.0	楕円形	
241	G区 P-57	S-4	54.0	44.0	40.0	楕円形	
242	G区 P-56	T-5	60.0	57.0	46.0	楕円形	
243	G区 P-55	U・V-5	39.0	34.0	41.0	楕円形	
244	G区 P-54	U-4	38.0	33.0	19.0	楕円形	
245	G区 P-53	V-3・4	45.0	43.0	26.0	楕円形	
246	G区 P-52	V-5	40.0	33.0	50.0	楕円形	
247	G区 P-51	V-4	44.0	35.0	40.0	楕円形	
248	G区 P-50	V-5	37.0	37.0	20.0	ほぼ円形	
249	G区 P-49	V-4	30.0	25.0	15.0	楕円形	
250	G区 P-75	V-3	51.0	42.0	34.0	楕円形	
251	G区 P-48	V・W-4	30.0	30.0	16.0	楕円形	
252	G区 P-47	W-5	37.0	34.0	32.0	楕円形	
253	G区 P-46	W-5	30.0	27.0	17.0	楕円形	
254	G区 P-45	W-4	44.0	30.0	14.0	楕円形	
255	G区 P-44	W-5	30.0	30.0	17.0	ほぼ円形	
256	G区 P-43	W-4	37.0	35.0	14.0	楕円形	
257	G区 P-42	W-4・5	40.0	40.0	10.0	ほぼ円形	
258	G区 P-40	Y-5	40.0	40.0	33.0	ほぼ円形	
259	G区 P-41	Y-6	35.0	32.0	20.0	楕円形	
260	K区 P-68	A-5、GY-5	31.0	30.0	23.0	円形	
261	J区 P-376	A-13	36.0	30.0	17.5	楕円形	
262	J区 P-375	A・B-12	63.0	43.0	26.5	不整形	
263	J区 P-374	A・B-12	51.0	40.0	33.0	楕円形	
264	J区 P-378	B-13	68.0	63.0	55.0	楕円形	掘立柱建物跡B-9
265	J区 P-364	B-13	67.0	55.0	75.0	隅丸方形	掘立柱建物跡B-9
266	J区 P-363	C-13	63.0	55.0	61.0	隅丸方形	掘立柱建物跡B-9
267	J区 P-362	C-13	63.0	60.0	59.0	円形	掘立柱建物跡B-9
268	J区 P-361	D-13	65.0	53.0	53.0	楕円形	掘立柱建物跡B-9
269	J区 P-360	D-12・13	100.0	55.0	49.0	不整形	掘立柱建物跡B-9
270	J区 P-359	D-13	67.0	57.0	56.0	楕円形	掘立柱建物跡B-9
271	J区 P-358	D-13・14	(69.0)	(55.0)	53.0	楕円形	掘立柱建物跡B-9、P-284と重複
272	J区 P-357	D-14	65.0	60.0	56.0	楕円形	掘立柱建物跡B-9
273	J区 P-356	D-14	67.0	51.0	52.0	楕円形	掘立柱建物跡B-9
274	J区 P-355	C-14	64.0	60.0	54.0	楕円形	掘立柱建物跡B-9
275	J区 P-354	C-14	67.0	63.0	57.0	円形	掘立柱建物跡B-9、須恵器片1点

柱穴番号	遺構番号	遺構位置	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	形状	備考
276	J区 P-353	B・C-14	68.0	62.0	66.0	楕円形	掘立柱建物跡B-9
277	J区 P-352	B-14	72.0	53.0	53.0	隅丸方形	掘立柱建物跡B-9
278	J区 P-366	B-14	79.0	70.0	57.0	隅丸方形	掘立柱建物跡B-9
279	J区 P-365	B-13	61.0	57.0	48.0	楕円形	掘立柱建物跡B-9、土師器片1点
280	J区 P-367	B-14	43.0	37.0	4.0	楕円形	
281	J区 P-369	C-14	53.0	47.0	22.0	楕円形	
282	J区 P-368	C-14	47.0	44.0	10.0	円形	
283	J区 P-370	C・D-13・14	47.0	35.0	16.0	楕円形	
284	J区 P-371	D-13・14	(49.0)	(37.0)	52.0	楕円形	P-271と重複、土師器甕片2点
285	J区 P-372	D-13	59.0	51.0	52.0	楕円形	
286	J区 P-377	B-15・16	70.0	62.0	50.5	楕円形	
287	J区 P-373	D-12	46.0	40.0	52.0	楕円形	土師器片1点
288	J区 P-104	E-12	35.0	29.0	14.0	楕円形	
289	J区 P-103	E-12・13	35.0	30.0	31.0	楕円形	
290	J区 P-106	E-13	52.0	40.0	38.0	楕円形	
291	J区 P-107	E-13	74.0	55.0	22.0	楕円形	
292	J区 P-56	E-13	53.0	32.0	13.0	楕円形	
293	J区 P-108	E-13	40.0	32.0	9.0	楕円形	
294	J区 P-55	E-14	53.0	46.0	15.0	楕円形	
295	J区 P-54	E・F-14	45.0	41.0	12.0	円形	
296	J区 P-53	F-14	45.0	37.0	15.0	楕円形	
297	J区 P-52	F-14	47.0	44.0	23.0	楕円形	
298	J区 P-51	F-14	53.0	42.0	31.0	楕円形	
299	J区 P-57	E-13	84.0	56.0	38.0	楕円形	掘立柱建物跡B-10、土師器甕片1点、須恵器蓋片1点
300	J区 P-47	F-12	100.0	67.0	49.0	楕円形	掘立柱建物跡B-10、土師器甕、坏片2点
301	J区 P-48	F-13	107.0	68.0	49.0	楕円形	掘立柱建物跡B-10、土師器片1点
302	J区 P-49	F-13	86.0	40.0	31.0	楕円形	土師器片1点、須恵器片1点
303	J区 P-50	F-13・14	80.0	60.0	63.0	楕円形	掘立柱建物跡B-10
304	J区 P-190	E・F-13・14	89.0	73.0	45.0	楕円形	掘立柱建物跡B-10
305	J区 P-109	E-13	60.0	52.0	51.0	楕円形	掘立柱建物跡B-10、土師器片4点、須恵器片1点
306	J区 P-105	E-12・13	81.0	68.0	44.0	隅丸方形	掘立柱建物跡B-10、土師器片2点
307	J区 P-110	F-13	42.0	37.0	15.0	楕円形	
308	J区 P-46	G-12	54.0	50.0	11.0	楕円形	
309	J区 P-45	F-12	64.0	52.0	57.0	楕円形	掘立柱建物跡B-11、土師器坏片1点
310	J区 P-112	G-12	61.0	55.0	32.0	楕円形	掘立柱建物跡B-11
311	J区 P-43	G-13	57.0	55.0	41.0	楕円形	掘立柱建物跡B-11
312	J区 P-44	G-13	60.0	54.0	39.0	楕円形	掘立柱建物跡B-11
313	J区 P-113	G-12	60.0	57.0	54.0	楕円形	
314	J区 P-42	H-12・13	51.0	43.0	41.0	楕円形	
315	J区 P-41	G・H-12	93.0	58.0	14.0	楕円形	
316	J区 P-40	H-12	74.0	57.0	58.0	楕円形	須恵器甕片1点
317	J区 P-39	H-12	63.0	53.0	53.0	楕円形	土師器甕片1点
318	J区 P-1	C-6	45.0	42.0	55.0	円形	
319	J区 P-2	C-7	68.0	50.0	18.0	楕円形	
320	J区 P-3	C-7	34.0	33.0	24.0	楕円形	土師器片1点
321	J区 P-4	C-6・7	36.0	32.0	49.0	円形	
322	J区 P-5	D-7	58.0	40.0	66.0	楕円形	
323	J区 P-60	E-4	28.0	24.0	55.0	楕円形	
324	J区 P-61	E-4・5	54.0	40.0	60.5	長方形	
325	J区 P-62	F-4・5	28.0	25.0	35.0	楕円形	
326	J区 P-6	F-6	24.0	22.0	26.0	円形	
327	J区 P-8	F-6	36.0	30.0	12.0	楕円形	
328	J区 P-7	F-6・7	28.0	24.0	16.0	円形	
329	J区 P-12	G-7	63.0	56.0	33.0	楕円形	
330	J区 P-11	G-7	68.0	53.0	11.0	楕円形	
331	J区 P-10	F-8	46.0	46.0	15.0	円形	
332	J区 P-9	F-9	50.0	48.0	16.5	円形	
333	J区 P-116	F-10	36.0	31.0	7.0	楕円形	
334	J区 P-115	F-10	37.0	31.0	39.0	楕円形	
335	J区 P-114	F・G-10・11	124.0	85.0	14.0	楕円形	須恵器片1点
336	J区 P-13	G-7・8	47.0	42.0	15.0	円形	
337	J区 P-14	G・H-8	80.0	77.0	24.5	円形	
338	J区 P-17	I-5・6	54.0	52.0	19.0	円形	
339	J区 P-18	I-5・6	48.0	44.0	16.0	円形	
340	J区 P-19	I-6	72.0	54.0	30.0	楕円形	
341	J区 P-16	I-7	70.0	48.0	27.5	長方形	
342	J区 P-15	H-7	60.0	50.0	19.5	楕円形	
343	J区 P-123	H-8	20.0	18.0	20.0	円形	
344	J区 P-58	H-10	47.0	35.0	26.0	楕円形	

柱穴番号	遺構番号	遺構位置	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	形状	備考
345	J区 P-64	H-9	108.0	80.0	44.0	楕円形	掘立柱建物跡B-12
346	J区 P-65	H-9	90.0	57.0	37.0	楕円形	掘立柱建物跡B-12
347	J区 P-122	I-9	86.0	62.0	70.0	楕円形	掘立柱建物跡B-12
348	J区 P-121	I-9	65.0	48.0	48.0	楕円形	掘立柱建物跡B-12
349	J区 P-66	I-10	72.0	66.0	41.0	楕円形	掘立柱建物跡B-12
350	J区 P-63	H-10	64.0	48.0	46.0	楕円形	掘立柱建物跡B-12
351	J区 P-59	H-10	76.0	67.0	58.0	楕円形	掘立柱建物跡B-12
352	J区 P-117	H-9	62.0	57.0	41.0	楕円形	掘立柱建物跡B-12
353	J区 P-118	H-9	(53.0)	(40.0)	(30.0)	楕円形	掘立柱建物跡B-12
354	J区 P-119	H-9	(42.0)	(40.0)	(21.0)	円形	掘立柱建物跡B-12
355	J区 P-120	I-10	40.0	31.0	19.0	楕円形	
356	J区 P-111	H-14	50.0	46.0	13.0	楕円形	
357	J区 P-38	I-12	41.0	36.0	40.0	楕円形	
358	J区 P-37	I-12	51.0	39.0	21.0	楕円形	
359	J区 P-31	I-12	65.0	48.0	20.0	楕円形	
360	J区 P-35	I-12	61.0	45.0	39.0	楕円形	土師器坏片1点
361	J区 P-36	I-12	46.0	35.0	17.0	楕円形	
362	J区 P-20	J-11	35.0	31.0	30.0	楕円形	土師器片1点、須恵器片1点
363	J区 P-30	J-11・12	46.0	43.0	18.0	楕円形	
364	J区 P-32	J-12	20.0	18.0	14.0	円形	
365	J区 P-33	J-12	29.0	25.0	10.0	楕円形	
366	J区 P-34	J-12	30.0	28.0	9.0	楕円形	
367	J区 P-21	J-11・12	60.0	49.0	29.0	楕円形	掘立柱建物跡B-13、土師器、須恵器片2点
368	J区 P-25	K-11	58.0	49.0	51.0	楕円形	掘立柱建物跡B-13、土師器坏、甕片2点
369	J区 P-27	K-12	36.0	33.0	18.0	円形	掘立柱建物跡B-13
370	J区 P-23	J-12	48.0	36.0	23.0	楕円形	掘立柱建物跡B-13
371	J区 P-22	J-12	42.0	31.0	16.0	楕円形	
372	J区 P-26	K-12	43.0	40.0	22.0	楕円形	
373	J区 P-24	K-12・13	50.0	43.0	14.0	楕円形	
374	J区 P-28	K-11	42.0	35.0	18.0	楕円形	
375	J区 P-29	K-11・12	48.0	41.0	20.0	楕円形	
376	J区 P-124	I-0・1	83.0	74.0	17.0	楕円形	
377	J区 P-125	I・J-0	65.0	58.0	15.0	楕円形	
378	J区 P-126	I・J-0	67.0	52.0	8.0	楕円形	
379	J区 P-127	J-2	55.0	37.0	7.0	楕円形	
380	J区 P-128	J-1	83.0	71.0	25.0	楕円形	
381	J区 P-129	J-0・1	46.0	40.0	19.0	楕円形	
382	J区 P-130	J-1、K-0・1	39.0	30.0	35.0	楕円形	
383	J区 P-131	K-0	49.0	40.0	8.0	楕円形	
384	J区 P-132	K-0	48.0	43.0	14.0	楕円形	
385	J区 P-133	K-1	43.0	38.0	20.0	楕円形	
386	J区 P-134	K-1	49.0	43.0	14.0	楕円形	
387	J区 P-137	L-0	55.0	50.0	19.0	楕円形	
388	J区 P-135	K-1	36.0	30.0	8.0	楕円形	
389	J区 P-136	K-2	38.0	34.0	13.0	楕円形	
390	J区 P-140	L-3	40.0	29.0	4.0	楕円形	
391	J区 P-138	N-1	35.0	27.0	11.0	楕円形	
392	J区 P-139	N-2	54.0	42.0	19.0	楕円形	
393	J区 P-141	L-3	50.0	40.0	12.0	楕円形	
394	J区 P-142	L・M-4	25.0	23.0	7.0	楕円形	
395	J区 P-143	N-4	37.0	28.0	14.0	楕円形	土師器片1点
396	J区 P-146	L-7	64.0	56.0	45.0	楕円形	
397	J区 P-145	M-6	34.0	27.0	23.0	楕円形	
398	J区 P-144	M-6	32.0	26.0	14.0	楕円形	
399	J区 P-154	N-10	58.0	42.0	36.0	楕円形	
400	J区 P-153	N-10	31.0	28.0	11.0	楕円形	
401	J区 P-152	N-9	41.0	36.0	9.0	楕円形	
402	J区 P-151	N-9	65.0	50.0	14.0	楕円形	
403	J区 P-150	N-8	77.0	60.0	19.0	楕円形	
404	J区 P-147	N-7	64.0	54.0	11.0	楕円形	
405	J区 P-148	N-7	55.0	44.0	20.0	楕円形	
406	J区 P-149	N-8	50.0	38.0	11.0	楕円形	
407	J区 P-155	P-5	35.0	31.0	30.0	楕円形	
408	J区 P-156	P-5・6	32.0	28.0	24.0	楕円形	
409	J区 P-157	P-6	67.0	40.0	13.0	楕円形	
410	J区 P-159	Q-6・7	81.0	69.0	15.0	楕円形	
411	K区 P-67	B-3	48.0	48.0	19.5	円形	
412	K区 P-66	C-0	59.0	58.0	21.5	円形	
413	K区 P-63	F-1	42.0	40.0	22.0	円形	

柱穴番号	遺構番号	遺構位置	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	形状	備考
414	K区 P-65	F-3	46.0	42.0	38.5	円形	
415	K区 P-64	G-3	40.0	36.0	52.5	円形	須恵器甕片1点
416	K区 P-62	G-1	64.0	52.0	25.5	楕円形	
417	J区 P-344	H-24	43.0	35.0	33.0	楕円形	
418	J区 P-349	H-23	67.0	46.0	9.0	楕円形	
419	J区 P-351	H-23	28.0	25.0	15.0	円形	
420	J区 P-348	H-23	65.0	51.0	23.0	楕円形	
421	J区 P-346	H・I-23	50.0	47.0	27.0	円形	
422	J区 P-345	I-23	38.0	30.0	28.0	楕円形	
423	J区 P-347	H・I-23	77.0	52.0	10.0	楕円形	
424	J区 P-343	I-23	39.0	33.0	7.0	楕円形	
425	J区 P-342	I-24	80.0	70.0	20.0	楕円形	
426	J区 P-341	I-24	38.0	33.0	32.0	楕円形	
427	K区 P-60	I-0、JI-24	34.0	31.0	41.5	円形	
428	K区 P-61	I-0	26.0	24.0	22.0	円形	
429	K区 P-58	I-0・1	32.0	31.0	29.0	円形	
430	K区 P-59	I-0	62.0	58.0	51.0	円形	土師器甕片1点
431	K区 P-55	I・J-1	31.0	31.0	16.0	円形	
432	K区 P-57	J-0	33.0	32.0	34.5	円形	
433	K区 P-54	J-1	45.0	43.0	33.0	円形	
434	K区 P-56	J-0	33.0	32.0	40.5	円形	
435	J区 P-340	J-24	35.0	30.0	19.0	楕円形	
436	J区 P-332	J-22	82.0	65.0	32.0	楕円形	
437	J区 P-333	J-22	75.0	50.0	32.0	楕円形	
438	J区 P-334	J-22	29.0	21.0	14.0	楕円形	
439	J区 P-335	J-22	63.0	52.0	19.0	楕円形	
440	J区 P-331	J-22	30.0	25.0	24.0	楕円形	
441	J区 P-336	J-22	40.0	32.0	24.0	楕円形	
442	J区 P-338	J-23	45.0	38.0	16.0	楕円形	
443	J区 P-337	J-22	41.0	32.0	21.0	楕円形	
444	J区 P-330	K-22	33.0	30.0	19.0	楕円形	
445	J区 P-329	K-22	26.0	21.0	12.0	楕円形	
446	J区 P-328	K-21・22	39.0	26.0	29.0	楕円形	
447	J区 P-327	K-22	39.0	21.0	18.0	楕円形	
448	J区 P-326	K-21・22	30.0	25.0	19.0	楕円形	
449	J区 P-339	K-23	38.0	31.0	15.0	楕円形	
450	J区 P-324	K-22	(41.0)	(35.0)	(24.0)	(楕円形)	P-451と重複
451	J区 P-325	K-22	(43.0)	(29.0)	(22.0)	(楕円形)	P-450と重複
452	J区 P-323	K-22	42.0	33.0	24.0	楕円形	
453	J区 P-350	K-22	47.0	35.0	16.0	楕円形	
454	J区 P-317	K-21	21.0	20.0	25.0	楕円形	
455	J区 P-318	L-21・22	30.0	26.0	34.0	楕円形	
456	J区 P-322	K・L-22	43.0	37.0	13.0	楕円形	
457	J区 P-321	L-22	55.0	32.0	15.0	楕円形	
458	J区 P-320	L-22	23.0	16.0	18.0	楕円形	
459	J区 P-319	L-22	35.0	28.0	26.0	楕円形	
460	J区 P-316	L-21	47.0	40.0	77.0	円形	
461	J区 P-315	L-21	38.0	27.0	12.0	楕円形	
462	J区 P-314	L-21	40.0	36.0	23.0	楕円形	
463	J区 P-313	L-21	31.0	25.0	48.0	楕円形	
464	J区 P-310	L-22	37.0	34.0	12.0	楕円形	
465	J区 P-309	L-23	23.0	21.0	13.0	円形	
466	J区 P-299	L-23	29.0	23.0	17.0	楕円形	
467	J区 P-308	L-23	80.0	40.0	17.0	楕円形	
468	J区 P-307	L-23・24	44.0	40.0	18.0	円形	
469	J区 P-306	L-24	42.0	31.0	13.0	楕円形	
470	J区 P-305	L-24	57.0	50.0	25.0	楕円形	
471	J区 P-304	L-24	54.0	41.0	29.0	楕円形	
472	J区 P-303	L-24	61.0	49.0	19.0	楕円形	
473	J区 P-302	L-24	47.0	37.0	16.0	楕円形	
474	J区 P-301	L-24	42.0	33.0	31.0	楕円形	
475	J区 P-300	L-23	41.0	37.0	16.0	楕円形	
476	J区 P-298	L-23	26.0	25.0	15.0	円形	
477	J区 P-297	L-22・23	28.0	25.0	19.0	楕円形	
478	J区 P-296	L-23	34.0	26.0	27.0	楕円形	
479	J区 P-311	L-21	32.0	29.0	38.0	楕円形	
480	J区 P-312	L-21	32.0	27.0	26.0	楕円形	
481	J区 P-250	L-21	22.0	21.0	29.0	円形	
482	J区 P-258	M-21	36.0	31.0	10.0	楕円形	

柱穴番号	遺構番号	遺構位置	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	形状	備考
483	J区 P-279	M-22	47.0	43.0	5.0	楕円形	
484	J区 P-292	M-22	39.0	31.0	26.0	楕円形	
485	J区 P-291	M-23	37.0	35.0	16.0	円形	
486	J区 P-293	M-23	57.0	41.0	18.0	楕円形	
487	J区 P-294	M-23	39.0	34.0	12.0	楕円形	
488	J区 P-295	M-24	57.0	53.0	15.0	楕円形	
489	K区 P-53	L・M-0	61.0	56.0	17.0	円形	
490	K区 P-52	M-0	49.0	44.0	23.0	円形	
491	K区 P-51	N-1	32.0	30.0	18.5	円形	
492	J区 P-284	M・N-24	49.0	43.0	35.0	楕円形	
493	J区 P-285	M-24	36.0	34.0	14.0	円形	
494	J区 P-286	M-23	36.0	32.0	14.0	楕円形	
495	J区 P-287	M-23	32.0	28.0	14.0	楕円形	
496	J区 P-288	M-23	40.0	35.0	16.0	楕円形	
497	J区 P-289	M-23	23.0	19.0	21.0	楕円形	
498	J区 P-290	M-23	44.0	40.0	9.0	楕円形	
499	J区 P-278	M-22	62.0	39.0	19.0	楕円形	
500	J区 P-277	M-22	33.0	29.0	22.0	楕円形	
501	J区 P-276	M-22	30.0	27.0	15.0	楕円形	
502	J区 P-275	M-22	70.0	61.0	23.0	楕円形	
503	J区 P-274	M-22	32.0	27.0	39.0	楕円形	
504	J区 P-273	M-21・22	43.0	40.0	16.0	円形	
505	J区 P-272	M-22	37.0	32.0	32.0	楕円形	
506	J区 P-257	M-20	76.0	67.0	14.0	楕円形	
507	J区 P-252	N-20	37.0	32.0	20.0	楕円形	
508	J区 P-253	N-20	36.0	26.0	34.0	楕円形	
509	J区 P-254	N-20	28.0	24.0	13.0	楕円形	
510	J区 P-255	N-21	45.0	35.0	15.0	楕円形	
511	J区 P-261	N-21	24.0	22.0	10.0	楕円形	
512	J区 P-262	N-21	36.0	31.0	13.0	楕円形	
513	J区 P-263	N-21	41.0	27.0	17.0	楕円形	
514	J区 P-271	M・N-22	40.0	35.0	22.0	楕円形	
515	J区 P-269	N-22	41.0	31.0	41.0	楕円形	
516	J区 P-270	N-22	33.0	22.0	20.0	楕円形	
517	J区 P-264	N-21	48.0	42.0	22.0	楕円形	
518	J区 P-260	N-21	32.0	28.0	31.0	楕円形	
519	J区 P-259	N-21	54.0	48.0	15.0	円形	
520	J区 P-265	N-22	32.0	25.0	20.0	楕円形	
521	J区 P-268	N-22	47.0	41.0	19.0	楕円形	
522	J区 P-266	N-22	(29.0)	(26.0)	17.0	(楕円形)	H-157と重複
523	J区 P-267	N-22	24.0	19.0	15.0	楕円形	
524	J区 P-280	N-23	34.0	30.0	22.0	楕円形	
525	J区 P-281	N-23	45.0	42.0	22.0	円形	
526	J区 P-282	N-23	35.0	32.0	17.0	円形	
527	J区 P-283	N-24	43.0	37.0	18.0	楕円形	
528	K区 P-50	N-1	59.0	47.0	24.0	楕円形	
529	K区 P-49	N-1	53.0	32.0	27.0	楕円形	
530	K区 P-47	O-1	97.0	66.0	58.0	楕円形	
531	K区 P-46	O-1	50.0	46.0	14.0	円形	
532	K区 P-45	P-2	52.0	48.0	39.5	円形	
533	K区 P-44	P-2	40.0	32.0	15.5	楕円形	
534	K区 P-43	P-2	44.0	44.0	17.0	円形	
535	K区 P-42	P・Q-1・2	91.0	51.0	28.0	長方形	
536	K区 P-41	Q-1・2	33.0	30.0	45.0	円形	
537	K区 P-40	Q-2	40.0	35.0	18.5	円形	
538	K区 P-25	S-2・3	80.0	63.0	29.0	長方形	
539	K区 P-26	R-1	48.0	46.0	18.0	円形	
540	K区 P-29	R-1	37.0	36.0	39.0	円形	
541	K区 P-28	R-1	42.0	34.0	36.0	楕円形	
542	K区 P-27	Q・R-1	56.0	34.0	36.0	長方形	
543	K区 P-30	R-0・1	43.0	36.0	8.0	楕円形	
544	K区 P-31	R-0	51.0	45.0	21.5	円形	
545	K区 P-32	Q・R-0・1	64.0	46.0	37.5	楕円形	
546	K区 P-33	Q・R-0	38.0	33.0	16.5	円形	
547	K区 P-34	Q・R-0	41.0	41.0	27.0	楕円形	
548	K区 P-35	Q-0	44.0	41.0	16.0	円形	
549	K区 P-36	Q-0	38.0	34.0	17.5	円形	
550	K区 P-37	Q-0	50.0	48.0	45.0	円形	
551	K区 P-38	Q-0	39.0	35.0	20.0	円形	

柱穴番号	遺構番号	遺構位置	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	形状	備考
552	K区 P-39	P-0	47.0	38.0	20.5	円形	
553	J区 P-222	O-23	28.0	24.0	26.0	楕円形	
554	J区 P-223	O-23	40.0	33.0	25.0	楕円形	
555	J区 P-221	O-23	42.0	36.0	19.0	楕円形	
556	J区 P-220	O-23	42.0	36.0	25.0	楕円形	
557	J区 P-219	O-23	20.0	18.0	14.0	楕円形	
558	J区 P-218	O-23	27.0	20.0	19.0	楕円形	
559	J区 P-217	O-22・23	28.0	23.0	7.0	楕円形	
560	J区 P-214	O・P-23	44.0	40.0	41.0	楕円形	
561	J区 P-213	P-22	22.0	19.0	11.0	楕円形	
562	J区 P-212	P-22・23	45.0	42.0	14.0	楕円形	
563	J区 P-211	P-22・23	32.0	29.0	52.0	楕円形	
564	J区 P-210	P-22	48.0	45.0	26.0	楕円形	
565	J区 P-209	P-22	36.0	33.0	40.0	楕円形	
566	J区 P-208	P-23	34.0	29.0	42.0	楕円形	
567	J区 P-207	P-23	28.0	27.0	20.0	円形	
568	J区 P-206	P-23	36.0	34.0	19.0	楕円形	
569	J区 P-205	P-23	46.0	32.0	14.0	楕円形	
570	J区 P-204	P-22	72.0	54.0	24.0	楕円形	
571	J区 P-203	P-22	41.0	34.0	26.0	楕円形	
572	J区 P-202	P-22	52.0	43.0	17.0	楕円形	
573	J区 P-200	P-22	48.0	44.0	14.0	楕円形	
574	J区 P-201	P-22	26.0	23.0	18.0	楕円形	
575	J区 P-198	P・Q-21	(38.0)		(22.0)	不明	一部調査区外
576	J区 P-197	P-21	88.0	36.0	25.0	楕円形	
577	J区 P-196	P-21	25.0	23.0	10.0	楕円形	
578	J区 P-195	P-21	45.0	37.0	8.0	楕円形	
579	J区 P-194	P-21	25.0	21.0	33.0	楕円形	
580	J区 P-233	O-21	91.0	65.0	23.0	楕円形	
581	J区 P-199	P-21	51.0	47.0	25.0	楕円形	
582	J区 P-228	P-22	34.0	28.0	14.0	楕円形	
583	J区 P-227	P-22	43.0	37.0	22.0	楕円形	
584	J区 P-226	P-22	57.0	52.0	22.0	楕円形	
585	J区 P-229	P-22	57.0	52.0	18.0	楕円形	
586	J区 P-232	P-22	41.0	32.0	17.0	楕円形	
587	J区 P-231	P-22	34.0	24.0	36.0	楕円形	
588	J区 P-225	O・P-22	41.0	35.0	18.0	楕円形	
589	J区 P-230	O-22	24.0	21.0	14.0	楕円形	
590	J区 P-224	O-22	40.0	35.0	24.0	楕円形	
591	J区 P-215	O-22・23	27.0	25.0	10.0	円形	
592	J区 P-216	O-23	20.0	18.0	8.0	楕円形	
593	J区 P-246	O-21・22	40.0	35.0	41.0	楕円形	
594	J区 P-247	N-21	28.0	20.0	21.0	楕円形	
595	J区 P-248	N-21	23.0	21.0	27.0	円形	
596	J区 P-256	N-21	37.0	27.0	44.0	楕円形	
597	J区 P-251	N-20	27.0	25.0	17.0	楕円形	
598	J区 P-249	N-21	35.0	33.0	17.0	円形	
599	J区 P-244	O-21	20.0	17.0	42.0	楕円形	
600	J区 P-245	O-21	22.0	19.0	28.0	楕円形	
601	J区 P-243	O-21	27.0	23.0	34.0	楕円形	
602	J区 P-242	O-21	46.0	40.0	29.0	楕円形	
603	J区 P-241	O-21	25.0	23.0	31.0	楕円形	
604	J区 P-240	O-21	35.0	33.0	34.0	楕円形	
605	J区 P-239	O-21	46.0	38.0	25.0	楕円形	
606	J区 P-237	O-21	65.0	46.0	22.0	楕円形	
607	J区 P-236	O-21	42.0	35.0	15.0	楕円形	
608	J区 P-238	O-21	27.0	23.0	31.0	楕円形	
609	J区 P-235	O-21	30.0	27.0	14.0	楕円形	
610	J区 P-234	O-21	23.0	21.0	13.0	楕円形	
611	J区 P-193	P-21	29.0	23.0	16.0	楕円形	
612	J区 P-192	P-20	56.0	44.0	34.0	楕円形	
613	J区 P-191	O・P-20	82.0	34.0	13.0	楕円形	
614	J区 P-67	S-11・12	105.0	87.0	13.0	楕円形	
615	J区 P-68	T・U-11	95.0	88.0	64.0	楕円形	
616	J区 P-70	S-14	34.0	30.0	9.0	楕円形	
617	J区 P-71	R-14・15、S-15	133.0	58.0	26.0	楕円形	
618	J区 P-160	R-17	87.0	49.0	60.0	楕円形	掘立柱建物跡B-14、土師器片1点、須恵器片1点
619	J区 P-74	S-17	86.0	48.0	43.0	隅丸方形	掘立柱建物跡B-14
620	J区 P-75	S-17	77.0	44.0	45.0	隅丸方形	掘立柱建物跡B-14

柱穴番号	遺構番号	遺構位置	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	形状	備考
621	J区 P-76	S・T-17	96.0	50.0	49.0	隅丸方形	掘立柱建物跡B-14
622	J区 P-86	T-18	91.0	60.0	67.0	楕円形	掘立柱建物跡B-14、土師器片1点、須恵器片1点
623	J区 P-90	S・T-18	64.0	56.0	47.0	楕円形	掘立柱建物跡B-14
624	J区 P-91	S-18	85.0	73.0	50.0	楕円形	掘立柱建物跡B-14、土師器坏片、須恵器片1点
625	J区 P-162	R・S-18	70.0	54.0	70.0	楕円形	掘立柱建物跡B-14
626	J区 P-95	R-18	(72.0)	(54.0)	68.0	(楕円形)	掘立柱建物跡B-14
627	J区 P-161	R-17・18	60.0	40.0	37.0	楕円形	掘立柱建物跡B-14
628	J区 P-88	S-18	36.0	28.0	15.0	楕円形	
629	J区 P-89	S-18	49.0	34.0	17.0	楕円形	
630	J区 P-87	S-17	57.0	49.0	6.0	楕円形	
631	J区 P-94	R-18	72.0	56.0	63.0	楕円形	
632	J区 P-97	R-18・19	80.0	60.0	20.0	楕円形	
633	J区 P-98	R-18	64.0	53.0	15.0	楕円形	
634	J区 P-99	R-18・19	48.0	36.0	7.0	楕円形	
635	J区 P-102	R-19	50.0	41.0	15.0	楕円形	
636	J区 P-100	R・S-19	47.0	44.0	7.0	楕円形	
637	J区 P-101	R・S-19	80.0	52.0	30.0	楕円形	
638	J区 P-92	S・T-19	60.0	52.0	65.0	楕円形	
639	J区 P-72	T-15	40.0	38.0	11.0	楕円形	
640	J区 P-73	T-16	28.0	27.0	28.0	円形	須恵器塊片1点
641	J区 P-77	T-17	56.0	45.0	15.0	楕円形	
642	J区 P-78	T-17	59.0	50.0	20.0	楕円形	
643	J区 P-79	T-18	47.0	40.0	10.0	楕円形	
644	J区 P-85	T-18	(74.0)	(60.0)	7.0	(楕円形)	P-645と重複
645	J区 P-84	T-18	(58.0)	(48.0)	32.0	(楕円形)	P-644と重複
646	J区 P-81	U-18	56.0	50.0	22.0	楕円形	
647	J区 P-80	U-18	42.0	38.0	16.0	楕円形	
648	J区 P-82	U-17	79.0	68.0	5.0	楕円形	石1点
649	J区 P-83	V-18	75.0	68.0	15.0	楕円形	
650	J区 P-93	T-19	39.0	30.0	6.0	楕円形	
651	J区 P-163	R-21	49.0	43.0	20.0	楕円形	
652	J区 P-164	S-21	66.0	62.0	18.0	楕円形	
653	J区 P-169	U-21	42.0	34.0	47.0	楕円形	
654	J区 P-170	U-21	36.0	32.0	18.0	楕円形	
655	J区 P-165	U-20	35.0	33.0	27.0	円形	
656	J区 P-171	U-21	26.0	25.0	23.0	円形	
657	J区 P-172	U-21	31.0	29.0	13.0	円形	
658	J区 P-173	U-21	32.0	29.0	33.0	楕円形	
659	J区 P-166	U-21	48.0	37.0	13.0	楕円形	土師器片1点
660	J区 P-168	U-21	63.0	58.0	18.0	楕円形	
661	J区 P-167	U-21	42.0	27.0	14.0	楕円形	
662	J区 P-174	V-21	42.0	38.0	33.0	楕円形	
663	J区 P-175	U-22	25.0	23.0	10.0	円形	
664	J区 P-178	U-22	25.0	24.0	25.0	円形	
665	J区 P-177	U-22	28.0	25.0	20.0	円形	
666	J区 P-176	U-22	26.0	24.0	18.0	円形	
667	J区 P-179	U-22	41.0	38.0	12.0	円形	
668	J区 P-180	V-22	37.0	32.0	20.0	楕円形	
669	J区 P-181	U・V-22	35.0	32.0	8.0	楕円形	
670	J区 P-185	T-24	37.0	32.0	13.0	楕円形	
671	J区 P-186	T-24	31.0	29.0	13.0	楕円形	掘立柱建物跡B-15
672	J区 P-184	T-23	32.0	30.0	27.0	楕円形	掘立柱建物跡B-15
673	J区 P-183	U-23	39.0	31.0	17.0	楕円形	掘立柱建物跡B-15
674	J区 P-187	T・U-24	36.0	35.0	18.0	円形	掘立柱建物跡B-15
675	J区 P-182	U-23	29.0	25.0	15.0	楕円形	
676	J区 P-188	V-24	31.0	28.0	11.0	楕円形	
677	K区 P-1	U-0	60.0	43.0	34.5	楕円形	
678	K区 P-2	U-0					P-677と統合。欠番
679	K区 P-3	U-0	32.0	32.0	17.5	円形	
680	J区 P-189	U-24	32.0	29.0	16.0	楕円形	掘立柱建物跡B-16
681	K区 P-10	V-0	38.0	32.0	27.0	円形	掘立柱建物跡B-16
682	K区 P-11	V-0	37.0	34.0	17.5	円形	掘立柱建物跡B-16
683	K区 P-7	U-0	32.0	31.0	13.0	円形	掘立柱建物跡B-16
684	K区 P-8	V-0	28.0	28.0	31.0	円形	掘立柱建物跡B-16
685	K区 P-9	V-0	38.0	30.0	29.5	楕円形	
686	K区 P-4	U-0	30.0	22.0	13.0	楕円形	
687	K区 P-5	U-0	36.0	30.0	20.5	円形	須恵器片1点
688	K区 P-6	U-0	42.0	29.0	27.5	楕円形	
689	K区 P-16	U-1	28.0	26.0	22.0	円形	

柱穴番号	遺構番号	遺構位置	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	形状	備考
690	K区 P-17	U-1	46.0	46.0	12.0	円形	
691	K区 P-18	T-1	28.0	26.0	25.5	円形	
692	K区 P-14	U-1	34.0	34.0	13.5	円形	
693	K区 P-13	V-1	32.0	29.0	14.5	円形	
694	K区 P-12	V-1	30.0	30.0	27.5	円形	
695	K区 P-15	U-1	51.0	49.0	13.0	円形	
696	K区 P-19	U-2	48.0	46.0	24.0	円形	
697	K区 P-20	U-2	51.0	30.0	13.5	(円形)	
698	K区 P-21	U-2	39.0	38.0	19.0	円形	
699	K区 P-22	U-3	32.0	28.0	51.0	円形	
700	K区 P-23	U-2	40.0	30.0	44.5	楕円形	
701	K区 P-24	V-2・3	58.0	50.0	26.0	楕円形	

注）計測表の柱穴番号は報告書の付番、遺構番号は調査時の付番を表す。

土坑計測表

（ ）は推定及び検出値

土坑番号	遺構番号	遺構位置	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	形状	備考
1	A区 D-7	R-8	119.0	109.0	17.0	楕円形	
2	A区 D-6	R-8・9			27.0	不明	一部調査区外
3	A区 D-5	S-9・10	90.0	88.0	22.0	ほぼ円形	
4	A区 D-8	T-6	109.0	106.0	16.0	隅丸方形	
5	A区 D-2	U・V-13・14	140.0	127.0	47.0	楕円形	
6	A区 D-3	V-13	145.0	138.0	40.0	楕円形	
7	A区 D-4	V・W-13	123.0	120.0	27.0	ほぼ円形	
8	A区 D-1	W-3・4	(317.0)	(178.0)	200.0	不明	土師器・須恵器片その他多くの石が出土、半分は調査区外。9C後～10C代の遺物あり
9	A区 D-11	X-5	93.0	90.0	12.0	隅丸方形	
10	A区 D-10	W・X-5・6	140.0	95.0	14.0	楕円形	
11	A区 D-9	X-7	108.0	100.0	10.0	楕円形	
12	D区 D-21	E-5	118.0	114.0	26.0	円形	
13	D区 D-19	F-1	146.0	140.0	11.0	円形	
14	D区 D-20	G-1	110.0	104.0	7.0	円形	
15	D区 D-22	H-5・6	140.0	110.0	14.0	長方形	
16	D区 D-23	H-5・6	180.0	146.0	14.0	方形	
17	D区 D-18	H-20	84.0	83.0	19.0	円形	
18	D区 D-17	K-21	90.0	87.0	20.0	円形	
19	D区 D-16	O・P-21	94.0	92.0	38.0	円形	
20	D区 D-15	P-22	116.0	115.0	40.0	円形	
21	D区 D-14	P・Q-23	96.0	76.0	63.0	楕円形	
22	D区 D-13	Q-23	84.0	78.0	48.0	楕円形	
23	E区 D-5	M-3・4	138.0	100.0	43.0	長方形	
24	E区 D-4	N-3	94.0	88.0	21.0	楕円形	
25	E区 D-3	O-3	90.0	88.0	25.0	円形	
26	E区 D-2	O-1	143.0	104.0	75.0	不整形	
27	E区 D-1	P・Q-1	96.0	85.0	41.0	楕円形	
28	D区 D-12	R-17	104.0	100.0	27.0	円形	
29	D区 D-5	V-22	132.0	100.0	30.0	長方形	
30	D区 D-2	W・X-22	153.0	139.0	19.0	ほぼ円形	
31	D区 D-3	W・X-22・23	126.0	114.0	13.0	ほぼ円形	
32	D区 D-4	W・X-23	116.0	100.0	16.0	ほぼ円形	
33	D区 D-1	X・Y-21	224.0	93.0	105.0	楕円形	土師器坏、甕片、須恵器蓋、坏片
34	D区 D-6	X・Y-21	(140.0)	122.0	26.0	楕円形	D-35と西側で重複
35	D区 D-7	X・Y-20・21	154.0	(145.0)	27.0	楕円形	D-34と東側で重複
36	D区 D-8	X・Y-19	145.0	100.0	12.0	方形	
37	D区 D-11	Y-6	134.0	100.0	22.0	楕円形	
38	D区 D-9	Y-6	(122.0)	(86.0)	14.0	不明	D-39と南側で重複
39	D区 D-10	Y-6、GA-6	(140.0)	(82.0)	16.0	不明	D-38と北側で重複
40	F区 D-1	C-14	94.0	82.0	52.0	楕円形	
41	F区 D-2	F-13・14	115.0	100.0	22.0	楕円形	
42	F区 D-3	E-16	84.0	80.0	35.0	ほぼ円形	
43	F区 D-4	F-16	86.0	78.0	23.0	楕円形	
44	F区 D-5	G-16・17	94.0	90.0	30.0	楕円形	
45	F区 D-6	E-18	92.0	90.0	25.0	楕円形	
46	F区 D-7	E-18	79.0	70.0	20.0	楕円形	
47	F区 D-8	F-19	110.0	94.0	23.0	楕円形	
48	F区 D-9	E-20・21	120.0	118.0	26.0	ほぼ円形	
49	F区 D-10	G-18・19	107.0	103.0	26.0	ほぼ円形	土師器甕片1点
50	F区 D-11	G-19・20	110.0	110.0	36.0	円形	土師器、須恵器片

土坑番号	遺構番号	遺構位置	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	形状	備考
51	F区 D-12	H-18	60.0	58.0	28.0	楕円形	土師器、須恵器片
52	G区 D-1	D・E-4	228.0	100.0	30.0	長方形	D-53と重複
53	G区 D-2	D-4	80.0	60.0	5.0	方形	D-52と重複
54	G区 D-3	D-4・5	200.0	110.0	20.0	長方形	
55	G区 D-4	B-5・6	113.0	93.0	14.0	楕円形	
56	G区 D-5	B-7	100.0	97.0	7.0	ほぼ円形	
57	G区 D-19	A-10、DY-10	258.0	157.0	148.0	ほぼ円形	
58	G区 D-6	B・C-9	180.0	88.0	47.0	長方形	土師器甕片、須恵器坏片など30点
59	G区 D-7	C-9	100.0	90.0	14.0	ほぼ円形	
60	G区 D-8	D-9	148.0	85.0	28.0	長方形	
61	G区 D-9	C・D-10	137.0	91.0	14.0	長方形	
62	G区 D-10	C-10	223.0	91.0	18.0	長方形	
63	G区 D-11	C-10・11、D-10	220.0	120.0	20.0	不整形	土師器坏、甕片など15点
64	G区 D-12	D-11	127.0	97.0	32.0	長方形	土師器甕、坏片31点、須恵器甕片１点
65	G区 D-13	C-18	100.0	88.0	20.0	隅丸方形	
66	G区 D-14	B・C-18	130.0	80.0	16.0	楕円形	
67	G区 D-15	A-18	135.0	118.0	17.0	不整形	
68	G区 D-18	A・B-19	177.0	150.0	42.0	楕円形	
69	G区 D-16	A-19・20	183.0	170.0	37.0	楕円形	
70	G区 D-17	DY-20、A-20	130.0	127.0	40.0	ほぼ円形	
71	G区 D-23	O-6	78.0	76.0	12.0	ほぼ円形	
72	G区 D-24	O-6・7	119.0	100.0	19.0	楕円形	土師器片４点
73	G区 D-25	O・P-7	77.0	76.0	10.0	ほぼ円形	須恵器甕片１点
74	G区 D-20	S-4、T-4・5	208.0	202.0	40.0	楕円形	土師器坏、甕片８点、須恵器甕、坏片４点
75	G区 D-21	T-5	99.0	90.0	10.0	楕円形	
76	G区 D-26	R-12	108.0	100.0	22.0	楕円形	
77	G区 D-27	R-12	105.0	100.0	39.0	楕円形	土師器片１点、須恵器片１点
78	G区 D-28	S-12	92.0	64.0	9.0	楕円形	
79	G区 D-29	U-12	122.0	120.0	26.0	ほぼ円形	
80	G区 D-30	W-12	134.0	124.0	14.0	楕円形	
81	G区 D-31	X-11	118.0	110.0	13.0	楕円形	
82	G区 D-32	Y-10	112.0	110.0	17.0	ほぼ円形	
83	F区 D-15	JY-10	133.0	130.0	19.0	ほぼ円形	
84	F区 D-14	Y-10・11、JA-10・11	214.0	213.0	27.0	ほぼ円形	
85	F区 D-13	Y-12・13	138.0	134.0	24.0	楕円形	
86	J区 D-3	D-6・7	116.0	94.0	46.0	長方形	
87	J区 D-2	F-5	132.0	91.0	32.0	長方形	須恵器片１点
88	J区 D-1	I・J-6・7	166.0	136.0	32.0	長方形	土師器片１点
89	K区 D-11	B-3・4	116.0	102.0	19.5	楕円形	
90	K区 D-12	B-5	121.0	108.0	25.5	楕円形	
91	K区 D-13	B・C-5	110.0	100.0	12.5	円形	
92	K区 D-14	A-9	125.0	124.0	18.0	円形	
93	K区 D-15	B-11	105.0	102.0	15.5	円形	
94	K区 D-9	D・E-2	139.0	132.0	25.5	円形	
95	K区 D-10	D-3・4	114.0	110.0	15.0	円形	
96	K区 D-8	E-3・4	92.0	87.0	42.5	円形	
97	K区 D-4	E-9	104.0	82.0	15.5	楕円形	
98	J区 D-14	F-24	106.0	93.0	44.0	楕円形	
99	K区 D-6	F-4	104.0	98.0	43.0	円形	
100	K区 D-7	F-4	82.0	65.0	35.5	楕円形	
101	K区 D-5	F-3	121.0	105.0	26.0	楕円形	
102	J区 D-15	H・I-23	141.0	125.0	22.0	楕円形	
103	K区 D-3	L・M-1	188.0	150.0	50.0	隅丸方形	須恵器、長頸壺片、土師器甕片４点
104	J区 D-13	L・M-23・24	192.0	123.0	50.0	楕円形	
105	J区 D-12	O-21・22	84.0	74.0	16.0	円形	
106	J区 D-11	O-21	89.0	85.0	15.0	円形	
107	J区 D-10	O・P-21・22	112.0	97.0	40.0	円形	
108	K区 D-2	R-1	100.0	51.0	45.0	長方形	
109	K区 D-1	R-1	104.0	66.0	66.5	長方形	
110	J区 D-7	R-19	111.0	96.0	28.0	楕円形	土師器、須恵器片
111	J区 D-8	U-20	142.0	121.0	24.0	楕円形	土師器片、須恵器片、石器

注）計測表の土坑番号は報告書の付番、遺構番号は調査時の付番を表す。

溝　計　測　表

（　）検出値、N-S-W-Eは方位を示す。

溝番号	遺構番号	遺構位置	長さ(m)	深さ(m)	底のレベル(m)	勾配(‰)	上幅(m) 下幅(m)	流水方向	備考
1	A区 W-1	AT-12～ DB-14	30.7	N：0.28 SE：0.42	N：131.14 SE：130.83	10.09	1.01～1.74 0.18～0.30	N→SE	W-3と重複 須恵器8点
2	C区 W-1	CD-24 DC・D-0 ～CJ-20	32.68	N：0.30 S：0.13	NW：128.40 SW：127.94	14.07	1.30～2.46 0.54～1.12	NW→SW	土師器1点、須恵器3点、石1点 途中分断箇所あり
3	D区 W-1	AY-13～ DN-3	(67.2)	NE：0.12 SW：0.08	NW：131.17 SW：128.61	38.1	0.89～1.70 0.54～1.30	NW→SW	W-1と重複し切っている。 W-1より上流不明。 石2点、須恵器1点
4	D区 W-3	DJ-12～ DO-24～ EQ-3	(66.9)	W：0.11 E：0.17	W：129.34 E：127.31	30.3	0.68～1.24 0.34～0.62	W→E	H-18・22・23・24と重複しW-4と合流。 須恵器1点
5	D区 W-4 ①	DM-13～ EQ-3	57.2	NW：0.03 SE：0.15	NW：129.30 SE：126.80	43.7	0.56～0.86 0.37～0.60	NW→SE	H-113と重複 W-4と合流 直角に曲がるため①、②に分けて計測。 長さ、幅のみ合計する。
	D区 W-4 ②		6.6	N：0.10 S：0.05	N：129.30 S：129.05	37.9	0.52～0.74 0.30～0.40	N→S	
	D区 W-4 ①+②		63.8				0.52～0.86 0.30～0.60		
6	D区 W-2	DX-18～ GC-14・15	(19.4)	NE：0.02 SW：0.03	NE：125.62 SW：125.53	4.6	2.50～4.40 0.87～1.88	NE→SW	DX-18より上流不明 下流でW-7に合流
7	G区 W-2	DX・Y-6～ GH・I-21	(74.9)	W：0.22 E：0.47	W：127.28 E：123.55	49.8	2.22～4.00 0.93～3.70	W→E	H-53・99と重複しW-6と合流する。 石器・土師器各1点
8	F区 W-2	FB-13～ FE-10	17.3	NE：0.02 SW：0.07	NE：126.87 SW：126.36	29.5	0.42～0.94 0.22～0.78	NE→SW	
9	F区 W-3	FA-14～ FE-10	24.3	NE：0.26 SW：0.14	NE：126.70 SW：126.34	14.8	0.54～0.94 0.30～0.48	NE→SW	W-10と重複
10	F区 W-4	FD-11～ FI-20	39.4	NW：0.13 SE：0.05	NW：126.56 SE：126.11	11.4	0.40～1.10 0.16～0.68	NW→SE	W-9と重複 土師器2点、石3点
11	F区 W-1	FU-3～ FY-6	20.5	NW：0.10 SE：0.11	NW：123.77 SE：124.47	34.1	0.74～1.17 0.50～0.86	SE→NW	JY-6グより上流不明 石1点
12	G区 W-1	GO-8・9～ GW・X-2	(56.3)	N：0.34 SW：0.71	N：125.32 SW：124.22	19.5	1.22～2.52 0.20～1.32	N→SW	H-51・52と重複 土器6点、石
13	K区 W-1	JF-23・24 ～KH-5	(28.1)	NW：0.15 SE：0.02	NW：123.94 SE：124.49	19.57	0.30～0.68 0.22～0.50	SE→NW	H-170・172と重複 D-98と重複
14	K区 W-2	JF・G-23 ～KG-1	(11.9)	W：0.12 E：0.26	W：123.70 E：123.97	22.7	0.34～0.50 0.20～0.32	E→W	H-170と重複
15	K区 W-3	KF-1	2.5	W：0.21 E：0.27	W：124.08 E：124.07	4.0	0.52～0.58 0.30～0.50	W→E	
16	J区 W-1	JQ-8～ JQ・R-10	9.6	W：0.63 E：0.41	W：122.86 E：122.96	10.4	1.80～2.00 0.30～0.60	E→W	土師器片2点
17	J区 W-2	JO-13～ JP-16	10.2	W：0.07 E：0.40	W：123.31 E：122.58	71.56	0.82～1.16 0.68～1.02	W→E	W-18と重複 H-152と重複 石斧、土師、須恵器
18	J区 W-3	JP-15・16 ～JR-18	(14.4)	NW：0.06 SE：0.11	NW：123.04 SE：121.75	89.6	0.30～0.52 0.10～0.20	NW→SE	W-17と重複 B-14と重複
19	J区 W-4	JT-18～20	(7.7)	W：0.06 E：0.09	W：121.78 E：121.40	49.4	0.70～0.83 0.25～0.43	W→E	H-154と重複

注）計測表の溝番号は報告書の付番、遺構番号は調査時の付番を表す。

出土土器観察表

法量は①口径②底径③高台径④器高⑤長さ⑥幅⑦穿孔径を表す。

出土位置-No.	台帳番号	器形	法量	①胎土②焼成③色④残存	成・整形方法 口縁・胴部(体部)	成・整形方法 底部	備考	実測図	図版
H-1-1	AH-3 カNo.1	土師器 甕	①20.0 ④(26.0)	①中②良好(酸化) ③10YR7/4にぶい黄橙④1/3	くの字状。横撫で。胴部中央から膨らみのある下膨れ状。篦削り	欠損	長胴甕	46	38
H-2-1	AH-4 No.1	土師器 甕	①(18.1) ④(23.0)	①細②良好(酸化) ③10YR8/4浅黄橙④1/3	くの字状。横撫で。器厚は厚い。篦削り	欠損	長胴甕	46	38
H-3-1	AH-5 No.11,12	土師器 坏	①11.0 ④3.5	①細②良好(酸化) ③5YR6/8橙④完形	内湾、横撫で。篦削り。内面指頭調整	丸底 篦削り		46	38
H-3-2	AH-5 No.1	土師器 坏	①7.8 ④4.4	①細②良(酸化) ③5YR7/4にぶい橙④1/2	内傾。横撫で。体部は丸みをもち底部に至る。篦削り	丸底 篦削り		46	38
H-3-3	AH-5 カNo.3	土師器 甕	①22.8 ④(19.0)	①細②良(酸化) ③7.5YR7/4にぶい橙④1/3	くの字状。横撫で。胴部に丸みない。篦削り	欠損		46	38
H-3-4	AH-5 No.5	土師器 小型甕	①13.7 ④(12.6)	①細②良好(酸化) ③10YR7/4にぶい黄橙 ④9/10	くの字状。横撫で。肩部のはり小さく丸みをもち尻すぼみ状。篦削り	欠損		46	38
H-4-1	AH-6 No.3,24	土師器 坏	①14.0 ④3.6	①細②良(酸化) ③2.5YR7/6橙④4/5	やや外反気味。底部から体部にかけて丸みをもつ	丸底		46	38
H-5-1	DH-7 No.8	土師器 坏	①11.8 ④4.0	①細②良(酸化) ③5YR7/4にぶい橙④4/5	直立。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		46	38
H-5-2	DH-7 南カNo.1,2	土師器 甕	①(13.4) ④(7.6)	①中②良(酸化) ③5YR6/4にぶい橙④1/6	くの字状。横撫で。肩部に丸みをもつ丸形甕。篦削り		小型丸甕	46	38
H-5-3	DH-7 No.25	土師器 甕	①(19.2) ④(17.0)	①中②良(酸化) ③10YR7/4にぶい橙④破片	くの字状。肩部のはり少なく、胴長、尻すぼみ状を呈す。篦削り		長胴甕	46	38
H-5-4	DH-7 No.13	土師器 坏	①19.3 ④8.0	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④4/5	外傾。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		46	38
H-6-1	DH-9 No.2	土師器 坏	①12.5 ④4.8	①粗②良(酸化) ③5YR7/7橙④完形	直立丸みあり。横撫で。体部に稜もつ。篦削り	丸底 篦削り		46	38
H-6-2	DH-9 No.1	土師器 高坏	①17.3②16.1 ④20.4	①坏細、脚粗②良 ③5YR7/8橙④完形	坏部撫で、脚部篦削り。坏部皿状、中央に凹	篦削り		46	38
H-6-3	DH-9 No.48,56	土師器 高坏	②(12.2) ④(12.5)	①粗②不 ③2.5YR5/6明赤褐④1/3	口縁部欠損。坏体部塊形で深い。篦削り	脚篦削り 裾横撫で	坏部塊状 脚短い	46	38
H-6-4	DH-9 カNo.4	土師器 甕	①20.6②4.5 ④39.4	①中②良(酸化) ③10YR8/3浅黄橙④完形	くの字状。横撫で。胴部上半に膨らみをもち尻すぼみ状で底部に至る。篦削り	平底 篦削り	長胴甕	46	38
H-6-5	DH-9 No.47,53,55	土師器 甕	①(24.0) ④37.1	①中②良(酸化) ③10YR8/3浅黄橙④9/10	くの字状。横撫で。胴部は楕円状卵型。篦削り	丸底 篦削り		46	38
H-6-6	DH-9 No.48,49 カ一括 H-10カ一括	土師器 鉢	①18.5 ④(10.5)	①粗②不(酸化) ③10YR8/4浅黄橙 ④ほぼ完形	外傾。横撫で。体部は丸みをもちやや深め。篦削り	丸底 篦削り	調整粗雑	46	38
H-7-1	DH-13 No.5,6	土師器 坏	①(13.4) ②(4.8) ④(3.4)	①中②良(酸化) ③7.5YR7/4にぶい橙④1/3	わずか内湾。横撫で。体部は丸みをもつ。篦削り	平底 篦削り		47	38
H-7-2	DH-13 No.1,3,10	土師器 甕	①(24.4) ④(8.3)	①中②良(酸化)③10YR7/4 にぶい黄橙④破片	くの字状。横撫で。肩部のはり小さく長胴甕か？篦削り	欠損		47	38
H-8-1	DH-18 No.5	土師器 坏	①11.1 ④3.5	①細②良(酸化) ③5YR7/4にぶい橙④完形	直立。横撫で。篦削り	丸底 篦削り		47	39
H-8-2	DH-18 No.1	土師器 坏	①14.2 ④4.8	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④完形	内傾。横撫で。体部丸みあり。篦削り	丸底 篦削り	内外面煤付着	47	39
H-8-3	DH-18 No.2	土師器 坏	①10.7 ④3.5	①細②良(酸化) ③5YR7/8橙④ほぼ完形	直立。横撫で。体部丸みあり。篦削り	丸底 篦削り		47	39
H-8-4	DH-18 カNo.21	土師器 甕	①17.6②3.2 ④24.8	①中②良(酸化) ③7.5YR8/8黄橙④完形	くの字状。横撫で。肩部のはり小さく尻すぼみ状。篦削り	平底 篦削り		47	39
H-8-5	DH-18 カNo.22	土師器 甕	①22.0 ④(31.4)	①細②良(酸化) ③5YR8/4淡橙④4/5	くの字状。横撫で。肩部はりなし。篦削り	欠損	長胴甕	47	39
H-8-6	DH-18 カNo.18,19	土師器 甕	①23.6②5.0 ④35.8	①細②良(酸化)③10YR8/3 淡黄橙④ほぼ完形	くの字状。横撫で。胴やや膨らむ。篦削り	平底 篦削り	長胴甕	47	39
H-10-1	DH-21 No.1	土師器 坏	①(11.8) ④4.5	①細②良(酸化) ③5YR7/6橙④2/3	外傾。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		47	39
H-10-2	DH-21 No.3	土師器 甕	①(23.4) ④(6.2)	①中②良(酸化) ③10YR8/4淡黄橙④破片	くの字状。横撫で。頸部と胴部境に段あり。篦削り		口縁部の1/4片	47	39
H-11-1	DH-22 No.10	土師器 坏	①(13.4) ④(4.3)	①細②良(酸化) ③7.5YR7/6橙④1/4	直立。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		47	39
H-11-2	DH-22 No.6	土師器 甕	①(20.2) ④(26.0)	①中②良(酸化) ③5YR6/6橙④1/2	くの字状。横撫で。篦調整。肩部にはりなく胴中央で膨らむ。篦削り	欠損	長胴甕	47	39
H-12-1	DH-24 カNo.17	土師器 甕	①(20.2) ④(22.2)	①中②良(酸化) ③5YR5/8明赤褐④1/3	くの字状。横撫で。肩にはりなく底部に向い尻すぼみ状。篦削り	欠損	長胴甕	47	39
H-13-1	DH-27 No.16	土師器 坏	①12.7 ④4.5	①細②良(酸化) ③5YR7/8橙④3/4	外傾。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り	外面口縁部煤付着	47	39
H-13-2	DH-27 No.26	土師器 坏	①(13.8) ④4.5	①細②良(酸化) ③10YR8/3浅黄橙④1/2	外傾。横撫で。体部に緩い稜あり。篦削り	丸底 篦削り		47	39
H-14-1	DH-28 No.1	土師器 坏	①15.2 ④3.3	①中②良(酸化) ③7.5YR8/3浅黄橙④完形	外傾。横撫で。体部と底部の境に段あり。篦削り	丸底 篦削り	内外面煤付着	47	39
H-14-2	DH-28 No.2	土師器 坏	①14.3 ④4.4	①細②良(酸化) ③2.5YR8/1灰白④ほぼ完形	やや外傾。体部と底部の境に篦描き線一巡。ロクロ成・整	丸底		47	39

出土位置-No.	台帳番号	器形	法量	①胎土②焼成③色④残存	成・整形方法 口縁・胴部(体部)	成・整形方法 底部	備考	実測図	図版
H-15-1	DH-29 No.7	土師器 甕	①(13.7) ④(5.6)	①中②良(酸化) ③7.5YR3/1黒褐④1/3	くの字状。横撫で。篦削り	欠損		47	39
H-16-1	DH-35 No.7	土師器 坏	①11.4②3.4 ④4.9	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④ほぼ完形	内湾。横撫で。体部は丸みをもつ。篦削り	平底 篦削り	煤付着	47	39
H-16-2	DH-35 カNo.3，5	土師器 甕	①18.8 ④30.2	①中②良(酸化) ③2.5YR6/4にぶい橙④4/5	くの字状。横撫で。胴中央膨らみをもち尻すぼみ状。篦削り	欠損	長胴甕	47	39
H-18-1	DH-40 No.95	土師器 坏	①12.2 ④3.9	①細②良(酸化) ③2.5YR8/3淡黄④完形	内湾。横撫で。体部稜あり。篦削り	丸底 篦削り	口縁外面煤付着	48	39
H-18-2	DH-40 カNo.1	土師器 甕	①19.2 ④35.1	①中②良(酸化) ③5YR7/4にぶい橙④4/5	くの字状。横撫で。胴下半に膨らみ。頸部・底部すぼみ状。篦削り	丸底 篦削り	下膨れ状呈す長胴甕	48	39
H-18-3	DH-40 No.68	土師器 甕	①15.0 ④7.0	①細②良(酸化) ③10YR8/4浅黄橙④1/4	くの字状。横撫で。肩部のはり小さい。篦削り	欠損	小型甕	48	39
H-18-4	DH-40 No.1～4,7,8, 10,11,62	土師器 壺	①11.9 ②6.0	①細②良(酸化) ③7.5YR7/6橙④4/5	くの字状。横撫で。胴部楕円球状を呈す。篦削り	丸底 篦削り	小型壺	48	39
H-19-1	DH-42 No.8，37	土師器 坏	①11.0 ④4.0	①細②良(酸化) ③5YR7/6橙④1/2	外傾。横撫で。体部に緩い稜あり。篦削り	丸底 篦削り		48	40
H-19-2	DH-42 No.1，2	土師器 坏	①12.8 ④4.3	①細②良(酸化)③7.5YR7/4 にぶい橙④3/4残	外傾。横撫で。体部に緩い稜あり。篦削り	丸底 篦削り	底部に剝落あり	48	40
H-19-3	DH-42 No.41	土師器 鉢	①(14.2) ④(7.0)	①中②不(酸化) ③7.5YR7/3にぶい橙④1/2	外傾。横撫で。体部下半に丸みあり。篦削り	欠損		48	40
H-20-1	DH-46 No.24,29	土師器 坏	①11.6 ④3.5	①細②良(酸化) ③5YR7/6橙④ほぼ完形	外傾。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底	内面指頭圧痕	48	40
H-21-1	DH-47 No.3	土師器 坏	①11.9 ④3.7	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④完形	外傾。横撫で。体部丸みあり。篦削り	丸底 篦削り	内面指頭圧痕	48	40
H-21-2	DH-47 No.7	土師器 坏	①11.7 ④3.5	①細②良(酸化) ③5YR6/8橙④ほぼ完形	内湾。横撫で。体部に丸みあり。篦削り	丸底 篦削り		48	40
H-21-3	DH-47 No.198	土師器 坏	①11.3 ④3.7	①細②良(酸化) ③7.5YR8/8黄橙④完形	直立後外反。横撫で。体部に丸みあり。篦削り	丸底 篦削り		48	40
H-21-4	DH-47 No.6	土師器 坏	①11.0 ④3.0	①細②良(酸化) ③7.5YR6/8橙④1/2	直立。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		48	40
H-21-5	DH-47 No.54	土師器 甕	①24.2②5.0 ④40.2	①中②良(酸化)③10YR7/4 にぶい黄橙④ほぼ完形	くの字状。横撫で。肩部はりなく尻すぼみ状を呈す。篦削り	平底 篦削り	長胴甕	48	40
H-21-6	DH-47 カNo.35	土師器 甕	①15.0 ④16.5	①中②良(酸化) ③5YR7/6橙④ほぼ完形	くの字状。横撫で。胴下半にはりあり。篦削り	丸底 篦削り	焼成変形	48	40
H-21-7	DH-47 No.36	土師器 甑	①20.5②5.0 ④23.4⑦1.7	①中②良(酸化)③10YR7/4 にぶい橙④ほぼ完形	くの字状。横撫で。肩部はりなく尻すぼみ状を呈す。篦削り	平底 篦削り	口縁歪み	48	40
H-21-8	DH-47 No.46,47,211	須恵器 蓋	①12.6 ④3.0	①細②良(還元) ③10YR8/1灰白④完形	口縁部水平状に反る。口唇部より内側にかえりあり。ロクロ成形後篦削り		つまみなし	48	40
H-21-9	DH-47 No.119,205	須恵器 壺	①18.4 ④(21.5)	①細②不(還元不足) ③10YR7/1灰白④1/4	かえり状口縁。横撫で。胴部丸形。平行叩き、内面円弧状当て目	欠損	頸部に波状櫛描文２条	48	40
H-22-1	DH-48 No.28	土師器 坏	①12.4 ④4.0	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④3/4	内傾。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		48	40
H-22-2	DH-48 No.23	土師器 坏	①13.0 ④4.4	①細②良(酸化)③7.5YR6/6 にぶい橙④1/2強	やや内傾。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		48	40
H-23-1	DH-49 No.44	土師器 坏	①11.3 ④3.8	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④完形	直立。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り	煤付着	49	40
H-23-2	DH-49 No.33	土師器 甕	①(16.4) ④(5.0)	①細②良(酸化) ③5YR6/8橙④破片	くの字状。横撫で。肩部にはりあり。丸型甕か？篦削り	欠損	口縁部1/3片	49	40
H-24-1	DH-50 No.64	土師器 坏	①13.8 ④5.4	①細②良(酸化)③10YR8/3 浅黄橙④ほぼ完形	外傾。横撫で。体部に稜あり。厚手。内黒。篦削り	丸底 篦削り	内黒 篦磨き	49	41
H-24-2	DH-50 No.44	土師器 坏	①13.4 ④4.4	①中②良(酸化) ③7.5YR7/6橙④ほぼ完形	やや内湾。横撫で。体部に稜あり。	丸底 篦削り	器表面磨耗	49	41
H-24-3	DH-50 カNo.1	土師器 甕	①(22.0) ④(37.4)	①中②良(酸化) ③10YR8/3浅黄橙④4/5	くの字状。横撫で。肩部にはりなく尻すぼみ状を呈す。篦削り	欠損	長胴甕	49	41
H-24-4	DH-50 カNo.2	土師器 甕	①11.0 ④(11.4)	①中②良(酸化) ③10YR8/3浅黄橙④3/4	内傾。横撫で。ワイングラス型を呈す。篦削り痕わずか内面にあり	欠損	器表面剝落 器形から台付甕か？	49	41
H-24-5	DH-50 カNo.8	土師器 甕	①19.4②6.6 ④38.0	①中②良(酸化)③5YR6/4 にぶい橙④ほぼ完形	くの字状。横撫で。肩にはりなく尻すぼみ状。左右非対称。篦削り	平底 篦削り	器に傾きあり 長胴甕	49	41
H-24-6	DH-50 カNo.6	土師器 壺	①(13.0) ②(6.2)④14.7	①中②良(酸化) ③10YR7/3にぶい黄橙④1/2	くの字状。横撫で。体部丸型。篦削り	平底 篦削り	小型壺	49	41
H-24-7	DH-50 No.63	土師器 甑	④5.2 ⑦内3.0外3.8	①中②良(酸化) ③10YR7/3にぶい橙④1/2	外傾くの字状。横撫で。頸部下から丸みをもつ。底部に葉脈痕あり。篦削り。	丸底 篦削り		49	41
H-24-8	DH-50 No.13,67	須恵器 坏	①(13.2) ④(4.1)	①細②良(還元) ③5Y8/1灰白④1/2	内傾。蓋受部は水平に反る。	ロクロ		49	41
H-25-1	DH-52 No.1	土師器 坏	①10.4 ④3.0	①細②良(酸化) ③7.5YR7/4にぶい橙④完形	内傾。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		49	41
H-25-2	DH-52 No.4 カNo.5，9	土師器 甕	①(17.6) ④24.3	①中②良(酸化) ③5YR7/4にぶい橙④2/3	くの字状。横撫で。肩部にはりなく胴は尻すぼみ状。篦削り	欠損	長胴甕	49	41
H-25-3	DH-52 No.302	須恵器 高坏	①8.4 ④3.6	①中②良(還元) ③ N7/0灰白④1/4	直立。坏部埦状。脚部欠損。ロクロ	裾部欠損	口辺部に×印線刻	49	41
H-25-4	DH-52 No.239	須恵器 壺	①9.7③12.8 ④23.3	①中②良(還元) ③ N6/0灰④4/5	外傾。頸部・胴部に篦描線２条巡る。ロクロ・篦削り	台付 ロクロ	台付長頸壺	49	41

出土位置-No.	台帳番号	器形	法量	①胎土②焼成③色④残存	成・整形方法		備考	実測図	図版
					口縁・胴部(体部)	底部			
H-25-5	DH-52 No.242	須恵器 塊	①8.0②4.8 ④3.5	①中②良(還元) ③5Y3/1オリーブ黒④完形	やや外傾。体部篦削り撫で調整。ミニ塊。	上底 篦削り	ミニ塊	49	41
H-25-6	DH-52 No.240	須恵器 平瓶	②6.0④10.1 頸部径3.6	①細②良(還元) ③N7/0灰白④5/6	口縁欠損。頸部外傾し脇に埋孔痕あり。楕円球形。ロクロ	回転 篦削り	体部に回転篦削り痕	49	41
H-26-1	DH-54 一括	土師器 甕	①(28.4) ④(9.1)	①中②良(酸化)③10YR7/4 にぶい黄橙④破片	くの字状。横撫で。篦削り	欠損	口縁～頸部片	50	41
H-27-1	DH-57 No.29	土師器 坏	①13.1 ④4.1	①細②良(酸化) ③5YR7/8橙④完形	外傾。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		50	41
H-27-2	DH-57 No.1	土師器 坏	①12.4 ④4.2	①細②良(酸化) ③5YR6/8橙④完形	外傾。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り	煤付着	50	41
H-27-3	DH-57 No.31	土師器 坏	①12.6 ④4.0	①細②良(酸化) ③5YR2/1黒④完形	直立。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		50	41
H-28-1	DH-58 No.46	土師器 坏	①14.8 ④4.3	①中②不(酸化) ③5YR7/6橙④ほぼ完形	外反。横撫で。体部丸みをもつ。篦削り	丸底 篦削り		50	42
H-28-2	DH-58 No.41	土師器 坏	①12.2 ④3.6	①細②良(酸化) ③5YR7/4にぶい橙④完形	直立。横撫で。篦削り。内面指頭圧痕	丸底 篦削り	内面煤付着	50	42
H-28-3	DH-58 No.20,26,27,54	須恵器 蓋	①15.4 ④(2.5)	①細②良(還元) ③N7/0灰④ほぼ完形	反りあり。内側に三角状かえり付。つまみ欠損。ロクロ			50	42
H-28-4	DH-58 No.58	土師器 甕	①(28.0) ④(5.5)	①細②良(酸化) ③5YR6/8橙④破片	くの字状。横撫で。篦削り	欠損	口縁部破片	50	42
H-29-1	DH-60 No.12	土師器 甕	①(21.0) ④(15.1)	①細②良(酸化) ③2.5YR6/6橙④1/6	くの字状。横撫で。篦削り	欠損	長胴甕	50	42
H-31-1	DH-63 No.22	土師器 坏	①11.2 ④3.4	①細②良(酸化) ③7.5YR7/8黄橙④完形	外傾。横撫で。体部稜あり。篦削り。内面指頭圧痕あり	丸底 篦削り		50	42
H-31-2	DH-63 No.7	土師器 坏	①15.0②9.4 ④3.3	①細②良(酸化) ③5YR7/8橙④完形	外傾。横撫で。体部篦調整で2段状の稜線状。篦削り	平底 篦削り	篦磨きあり	50	42
H-31-3	DH-63 No.21	土師器 坏	①10.0 ④3.5	①細②良(酸化) ③7.5YR7/3浅黄橙④完形	直立。横撫で。体部丸みあり。やや深型。篦削り	丸底 篦削り		50	42
H-31-4	DH-63 No.6	土師器 坏	①11.7 ④3.7	①細②良(酸化) ③2.5YR6/6橙④完形	外傾。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り	口縁に歪みあり	50	42
H-31-5	DH-63 No.2	土師器 坏	①12.1 ④4.8	①細②良(酸化) ③7.5YR8/8橙④完形	外傾。横撫で。体部に稜あり。稜から立ち上がる口辺は長い。篦削り	丸底 篦削り		50	42
H-31-6	DH-63 No.20	土師器 坏	①12.5 ④4.2	①細②良(酸化) ③7.5YR8/8黄橙④完形	口辺短く内傾。横撫で。体部丸みをもつ。篦削り	丸底 篦削り		50	42
H-31-7	DH-63 No.24	土師器 坏	①14.4 ④5.2	①細②良(酸化) ③7.5YR8/8黄橙④完形	口辺短く直立。横撫で。体部丸みをもち稜あり。篦削り	丸底 篦削り		50	42
H-31-8	DH-63 No.10	土師器 坏	①14.0 ④5.0	①細②良(酸化) ③7.5YR7/4にぶい橙④完形	直立。横撫で。体部丸みをもつ。篦削り	丸底 篦削り	内面篦磨きあり	50	42
H-31-9	DH-63 No.13	土師器 坩?	①12.2②7.0 ④8.2	①細②良(酸化) ③10YR7/2にぶい黄橙 ④9/10	やや外傾。横撫で。体部は丸みをもち底部に向い尻すぼみ、塊状を呈す。篦削り	平底 篦削り		50	42
H-31-10	DH-63 No.9	土師器 坩	①9.0 ④6.2	①細②良(酸化) ③5YR7/6橙④完形	外傾。横撫で。体部半球形。体から口縁の立上り部稜状。篦削り	丸底 篦削り		50	42
H-33-1	DH-66 カNo.3～7	土師器 甕	①(16.8) ④(28.0)	①細②良(酸化) ③5YR6/4にぶい橙④3/4	内面の撫で丁寧。篦削り	欠損	長胴甕	50	42
H-34-1	DH-69 No.17	土師器 坏	①11.3 ④3.0	①細②良(酸化) ③5YR7/8橙④完形	口辺短く内傾。横撫で。体部は丸みもつ。篦削り	丸底 篦削り	口縁内面に指頭圧痕あり	50	42
H-34-2	DH-69 No.2	土師器 甕	①(21.5) ④(21.2)	①中②良(酸化) ③10YR8/4浅黄橙④1/4	くの字状。横撫で。肩部にはりなく尻すぼみ状で底部に至る。篦削り	欠損	内面に輪積痕	50	42
H-36-1	DH-81 カNo.5	土師器 甕	①(21.7) ④(18.5)	①中②良(酸化) ③5YR7/6橙④1/3	くの字状。横撫で。胴部筒状。篦削り	欠損	長胴甕	50	42
H-36-2	DH-81 カNo.1	土師器 坏	①14.3 ④5.8	①細②良(酸化)③5YR7/4 にぶい橙④ほぼ完形	口縁直立。横撫で。体部は丸みをもつ。篦削り	平底 篦削り		50	42
H-37-1	DH-83 No.58	土師器 坏	①(10.6) ④(3.0)	①細②良(酸化) ③5YR7/6橙④1/4	外反。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		50	43
H-37-2	DH-83 No.122 貯No.1	土師器 坏	①(12.0) ④(3.9)	①細②良(酸化) ③5YR7/4にぶい橙④1/2	外反。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		50	43
H-37-3	DH-83 No.110	土師器 甕	①(23.4) ④(9.1)	①細②良(酸化) ③7.5YR7/6橙④破片	くの字状。横撫で。肩部にはりなし。篦削り	欠損	口縁部の1/2強	50	43
H-38-1	DH-84 No.2	土師器 甕	①(21.5) ④(12.4)	①中②良(酸化) ③7.5YR7/4にぶい橙④破片	くの字状。横撫で。篦削り。内面は丁寧な撫で	欠損	口縁と胴部の一部	50	43
H-39-1	DH-88 No.41	土師器 坏	①12.1 ④3.8	①細②良(酸化) ③5YR7/8橙④完形	外反気味。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		51	43
H-39-2	DH-88 No.33	土師器 手捏土器	②4.3 ④(5.9)	①中②良(酸化) ③10YR8/3浅黄橙④1/3	手捏。指頭調整の指つまみ痕あり。内面篦調整	葉脈痕		51	43
H-39-3	DH-88 No.64	須恵器 甕	①(22.5) ④41.8	①中②良(還元) ③7.5Y7/1～6/1灰白～灰 ④4/5	頸部やや長く口縁外傾。横撫で。頸部に2条の細い隆帯と櫛描波状文。胴部球形。平行叩き目。内面円弧状当て目		大型丸甕	51	43
H-39-4	DH-88 No.43	土師器 坏	①(10.0) ④3.7	①細②不(酸化) ③2.5Y7/2灰黄④1/2	やや外傾。横撫で。体部丸みもち篦調整条線一巡。篦削り	丸底 篦削り		51	43

出土位置-No.	台帳番号	器形	法量	①胎土②焼成③色④残存	成・整形方法 口縁・胴部(体部)	成・整形方法 底部	備考	実測図	図版
H-41-1	EH-1 No.12,14	土師器 坏	①(12.0) ④4.2	①細②良(酸化) ③5YR7/6橙④1/2	直立。口辺短。横撫で。稜あり。篦削り	丸底 篦削り		51	43
H-42-1	EH-2 No.7	土師器 甕	②5.2 ④(10.9)	①中②良(酸化) ③7.5YR7/6橙④1/4	胴下半部・器表面荒れている。	平底 篦削り		51	43
H-42-2	EH-2 No.1	須恵器 平瓶	②5.0④(7.1) 頸部径2.8	①細②良(還元) ③N6/0灰④9/10	口縁・頸部一部欠損。斜頸。頸・胴に自然釉。ロクロ	平底回転 篦削り		51	43
H-43-1	EH-5 No.28	土師器 坏	①(13.8) ④3.8	①細②良(酸化) ③2.5YR5/6明赤褐④3/4	直立外反。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		51	43
H-43-2	EH-5 No.2	土師器 坏	①(13.4) ④4.2	①細②良(酸化) ③5YR5/8明赤褐④4/5	直立。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り	口縁部欠損多い	51	43
H-44-1	EH-6 No.6	土師器 坏	①10.2 ④3.1	①細②良(酸化) ③5YR6/8橙④完形	内湾。横撫で。体部丸みあり。篦削り	丸底 篦削り		51	43
H-44-2	EH-6 No.119	土師器 坏	①10.5 ④3.0	①細②良(酸化) ③5YR6/4にぶい橙④完形	内湾。横撫で。体部丸みあり。篦削り	丸底 篦削り		51	43
H-44-3	EH-6 No.137	土師器 坏	①10.8 ④3.4	①細②良(酸化) ③5YR6/8橙④完形	内湾。口唇の内湾鋭い横撫で。体部丸みあり。篦削り	丸底 篦削り		51	43
H-44-4	EH-6 No.138	土師器 甕	①23.0 ④39.8	①中②良(酸化) ③10YR8/4浅黄橙④9/10	くの字状。横撫で。肩部にはりなく胴部は尻すぼみ状。篦削り	平底 篦削り	長胴甕	51	43
H-44-5	EH-6 No.101	土師器 壺	④(24.0) 胴部最大径26.0	①中②良(酸化) ③5YR7/8橙④1/4	胴部の破片。篦削り	丸底		51	43
H-44-6	EH-6 No.3	須恵器 蓋	①11.0④3.5 つまみ径2.1	①細②良(還元) ③10Y6/1灰④ほぼ完形	口縁反り気味。天井部に丸み。かえり内側に付く。つまみ宝珠状。ロクロ		かえり径9.5 かえり高0.2	51	43
H-45-1	EH-8 No.12,13,15, 37,38,45	土師器 甕	②(22.0) ④(36.5)	①中②良(酸化) ③5YR6/6橙④1/2	くの字状。横撫で。胴下半部でややくびれ気味。篦削り。内面篦削り後撫で	欠損	長胴甕	51	44
H-47-1	EH-11 No.68	土師器 坏	①10.5 ④3.2	①細②良(酸化) ③5YR6/8橙④完形	内傾。横撫で。体～底部丸みあり。篦削り	丸底 篦削り		51	44
H-47-2	EH-11 No.34	土師器 坏	①(14.0) ④(5.0)	①細②良(酸化) ③7.5YR7/4にぶい橙④1/3	内湾。横撫で。体部沈線一巡くびれ状。篦削り	丸底 篦削り	内面篦磨き	51	44
H-47-3	EH-11 No.56	土師器 坏	①(14.7) ④4.9	①細②良(酸化) ③5YR8/4淡橙④4/5	内傾。横撫で。体部丸みをもつ。篦削り	丸底 篦削り		51	44
H-47-4	EH-11 No.7	土師器 甕	①(21.0) ④10.7	①細②良(酸化) ③10YR6/3にぶい橙④破片	くの字状。横撫で。頸部に篦調整痕3条	欠損	長胴甕破片	51	44
H-48-1	EH-12 No.4,9,10,11	土師器 甕	①(21.0) ④(23.4)	①細②良(酸化) ③2.5YR6/6橙④1/4	くの字状。横撫で。胴部上半からやや膨らみをもち、底部に向って尻すぼみとなる。篦削り		胴部に歪みあり 長胴甕	51	44
H-50-1	GH-1 No.2	土師器 坏	①13.0 ④4.7	①細②良(酸化) ③7.5YR3/1黒褐④ほぼ完形	直立。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		52	44
H-50-2	GH-1 No.77	土師器 甕	①20.6②5.0 ④39.2	①中②良(酸化)③5YR7/3 にぶい橙④ほぼ完形	くの字状。横撫で。篦削り	平底 篦削り	長胴甕	52	44
H-50-3	GH-1 No.4	土師器 壺	①9.1 ④(10.3)	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④2/3	直立。横撫で。肩部半周篦調整で角張る	欠損	小型壺	52	44
H-51-1	GH-5 No.8	土師器 坏	①(13.5) ④(3.5)	①細②良(酸化) ③5YR7/4にぶい橙④1/5	直立。横撫で。体部に稜をもつ。内外面指頭調整丁寧	丸底		52	44
H-52-1	GH-9 貯No.6	土師器 坏	①10.6 ④3.5	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④完形	外反。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		52	44
H-52-2	GH-9 No.58	土師器 甕	①(23.6) ④(37.0)	①中②良(酸化) ③7.5YR7/3にぶい橙④3/4	くの字状。横撫で。篦削り	欠損	長胴甕	52	44
H-52-3	GH-9 No.4,7,17, 26,30,79	土師器 壺	①12.4②7.5	①中②良(酸化) ③5YR6/4にぶい橙 ④ほぼ完形	くの字状。横撫で。肩部から膨らみ丸型。篦削り	平底 篦削り	小型壺	52	44
H-52-4	GH-9 No.1	須恵器 高坏	①12.0②9.8 ④12.2	①細②良(酸化) ③10YR5/1褐灰④ほぼ完形	外傾。坏部に稜線一巡。脚部中間沈線一巡。脚長め。ロクロ	脚・裾 ロクロ		52	44
H-53-1	GH-13 No.76	土師器 坏	①11.0 ④3.2	①細②良(酸化)③5YR7/4 にぶい橙④ほぼ完形	外反。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		52	44
H-53-2	GH-13 No.3	土師器 坏	①11.4 ④3.4	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④完形	直立口辺短。体部丸みをもつ。篦削り	丸底 篦削り		52	44
H-53-3	GH-13 No.40	土師器 甕	①21.2 ④(30.5)	①中②良(酸化) ③5YR6/6橙④4/5	くの字状。横撫で。胴部上半に膨らみをもち。底部に向い尻すぼみ状。篦削り	欠損	内面撫で丁寧 長胴甕	52	44
H-54-1	GH-21 No.1	土師器 坏	①(10.8) ④(3.0)	①細②良(酸化) ③7.5YR8/8黄橙④1/3	外傾。横撫で。体部に稜あり。篦削り。内面指頭圧痕	丸底 篦削り		52	44
H-56-1	JH-13 No.11 P-1 No.1	土師器 坏	①12.2 ④3.8	①細②良(酸化) ③10YR7/4にぶい黄橙 ④完形	直立。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		52	44
H-56-2	JH-13 No.8	須恵器 提瓶	胴最大径11.8 頸部径4.8	①細②良(還元)③2.5GY5/1 オリーブ灰④9/10	表面球状。裏面扁球状。環状の耳欠損。頸部欠損。ロクロ		頸部と裏面に自然釉	52	44
H-57-1	KH-11 No.3,8	土師器 甕	①20.0 ④25.0	①中②良(酸化) ③2.5YR6/7にぶい橙④3/4	くの字状。横撫で。肩部にはりがなく胴部から底部にかけて丸みをもつ。篦削り			52	45

出土位置-No.	台帳番号	器形	法量	①胎土②焼成③色④残存	成・整形方法 口縁・胴部(体部)	成・整形方法 底部	備考	実測図	図版
H-58-1	KH-12 No.2	土師器 坏	①(11.6) ④(4.6)	①中②良(酸化) ③10YR8/4浅黄橙④1/6	外傾。横撫で。体部に稜をもち、稜から上の口縁部が長い。篦削り	欠損	内黒篦磨き痕あり	52	45
H-59-1	KH-13 No.3	土師器 坏	①(13.0) ④4.5	①中②良(酸化) ③10YR7/3にぶい黄橙④1/4	外傾。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		52	45
H-59-2	KH-13 No.4	土師器 甕	①(20.4) ④(10.9)	①中②不(酸化)③10YR7/2 にぶい黄橙④破片	くの字状。横撫で。肩部にはりあり。丸型。篦削り	欠損	口縁～胴部片	52	45
H-60-1	KH-14 No.19	土師器 坏	①12.2 ④4.3	①細②良(酸化) ③7.5YR7/4にぶい橙④1/2	直立。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り		52	45
H-60-2	KH-14 No.6,12	土師器 甕	①(16.0) ④(11.5)	①中②不(酸化) ③10YR6/1褐灰④破片	くの字状。横撫で。肩部にはりあり。丸型。篦削り	欠損	口縁～胴部片	52	45
H-61-1	KH-15 No.32,41	土師器 坏	①11.4 ④4.0	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④9/10	外傾。横撫で。体部に稜をもち、稜から口辺りは外傾する。篦削り	丸底 篦削り		52	45
H-61-2	KH-15 カNo.2～5	土師器 甕	①19.2 ④34.3	①中②良(酸化) ③7.5YR7/4にぶい橙④9/10	くの字状。横撫で。肩部のはり小さく長胴形。篦削り	平底小径 篦削り	長胴甕	52	45
H-61-3	KH-15 No.40	須恵器 壺	①(11.0) ②16.6 頸部径4.0	①細②良(還元) ③N5/0灰④3/4	外傾。長頸で沈線・波状文施文。胴部は球形で沈線同心円状条線文・櫛歯指突文施文。口縁・底部欠損。ロクロ		小型長頸壺	52	45
H-62-1	AH-2 No.6	土師器 甕	①(20.0) ④(7.5)	①細②良(酸化) ③5YR6/4にぶい橙④口縁1/2	くの字状。横撫で。肩部にややはりがある。篦削り。段々状痕あり	欠損		53	45
H-63-1	DH-15 No.5	土師器 坏	①18.2 ④4.8	①中②良(酸化) ③5YR6/6橙④ほぼ完形	外傾。横撫で。体部に稜あり。稜線の上に篦押え線一巡。篦削り	丸底 篦削り		53	45
H-63-2	DH-15 No.3	土師器 坏	①13.0 ④4.1	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④ほぼ完形	内湾。横撫で。体部丸みをもつ。篦削り	丸底 篦削り		53	45
H-63-3	DH-15 カNo.11,26,27	土師器 坏	①12.4 ④4.1	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④完形	内湾。横撫で。体部丸みをもつ。篦削り	丸底 篦削り		53	45
H-63-4	DH-15 No.16,17,23, 29,31	土師器 甕	①(22.6) ②(4.0) ④33.5		くの字状。横撫で。胴上半に膨らみをもち尻すぼみ状。篦削り	平底 篦削り		53	45
H-63-5	DH-15 No.6	須恵器 蓋	①(21.0)④3.5 つまみ径4.0	①中②良(還元) ③2.5YR8/1灰白④1/2	内湾。口縁の内側に三角状のかえり。ボタン状つまみ。ロクロ		大型	53	45
H-64-1	DH-23 No.5	土師器 坏	①(15.4) ④3.1	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④1/2	外反。横撫で。体部は丸みをもち外傾。浅型。篦削り	丸底 篦削り		53	45
H-64-2	DH-23 No.1	須恵器 坏	①11.8②4.7 ④3.3	①細②良(還元) ③7.5Y6/1灰④完形	外反気味。体部は底部付近に丸みをもち外傾する。ロクロ	平底回転 篦削り	自然釉	53	45
H-65-1	DH-26 No.59	土師器 坏	①(12.4) ④(3.4)	①細②良(酸化) ③7.5YR7/6橙④1/2	直立。横撫で。体部に丸みあり。篦削り	丸底 篦削り		53	45
H-65-2	DH-26 No.42	土師器 甕	①(19.0) ④(6.5)	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④破片	くの字状。横撫で。胴部は頸部につながる一部のみ。篦削り		口縁部1/5片	53	45
H-66-1	DH-32 No.27	土師器 坏	①(10.8) ④(3.6)	①細②良(酸化) ③7.5YR6/6橙④1/2	直立。横撫で。体部に丸みあり。小型。篦削り	丸底 篦削り		53	46
H-66-2	DH-32 No.21	土師器 甕	①(19.4) ④(5.6)	①細②良(酸化) ③2.5YR6/6橙④破片	くの字状。横撫で。篦削り		口縁から胴部の破片	53	46
H-67-1	DH-33 No.26	土師器 坏	①(11.0) ④3.0	①細②良(酸化) ③7.5YR7/6橙④1/3	内湾。横撫で。体部は丸みをもつ。篦削り	丸底 篦削り		53	46
H-67-2	DH-33 No.28	須恵器 坏	①(11.0) ②(7.0)④3.2	①細②良(還元) ③5Y7/1灰白④1/4	外傾。体部直線的外傾。ロクロ。内外面回転篦削り	平底		53	46
H-67-3	DH-33 一括	須恵器 蓋	①(9.7)④1.3 つまみ径4.3	①中②良(還元) ③7.5Y8/1灰白④破片	天井部の一部とつまみ部分破片。つまみはボタン状。ロクロ		ロクロ回転篦削り	53	46
H-69-1	DH-45 No.68	土師器 坏	①11.8 ④4.2	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④完形	直立。横撫で。体部丸みをもち深型。篦削り	丸底 篦削り		53	46
H-69-2	DH-45 No.1	土師器 坏	①11.8 ④3.0	①細②良(酸化) ③5YR7/6橙④完形	直立気味。横撫で。体部丸みあり。浅型。篦削り	丸底 篦削り		53	46
H-69-3	DH-45 No.22	土師器 坏	①14.2 ④3.7	①中②良(酸化) ③2.5YR8/3淡黄④3/4	外傾。横撫で。体部外傾中央部で内傾気味となる。篦削り	丸底 篦削り		53	46
H-70-1	DH-61 No.1	須恵器 坏	①11.6②6.5 ④3.9	①細②良(還元) ③2.5Y8/1灰白④ほぼ完形	外傾。体部外傾上半にやや膨らみあり。ロクロ	上底右回転糸切り後篦調整		53	46
H-70-2	DH-61 No.6	須恵器 坏	①(12.8)②8.0 ④3.8	①細②良(還元) ③N8/0灰白④1/3	外傾。体部直線的に外傾。ロクロ	平底回転篦削り 粗雑		53	46
H-71-1	DH-73 No.3	土師器 坏	①(13.0) ④(3.1)	①細②良(酸化) ③7.5YR6/6橙④1/4	やや内湾。横撫で。体部は丸みをもつ。篦削り	丸底 篦削り		53	46
H-73-1	DH-82 貯No.2	土師器 坏	①(12.0) ④3.4	①細②良(酸化) ③7.5YR7/4にぶい橙 ④ほぼ完形	直立。横撫で。体部に丸みあり。篦削り	丸底篦削り。内面凹凸あり	内面指頭圧痕	53	46
H-73-2	DH-82 No.14	須恵器 坏	①11.9②7.2 ④4.5	①細②良(還元) ③7.5Y8/1灰白④3/4	外反。体部やや丸みをもち外傾。ロクロ	平底右回転糸切り		53	46
H-75-1	EH-4 カNo.1,3,5	土師器 坏	①12.3 ④3.8	①細②良(酸化) ③5YR7/6橙④9/10	内湾。横撫で。体部丸みあり。篦削り	丸底 篦削り		54	46
H-75-2	EH-4 No.48	土師器 鉢	①(21.1) ④(9.6)	①中②良(酸化) ③5YR6/6橙④3/4	やや内湾。横撫で。体部半球状。篦削り	丸底 篦削り		54	46

出土位置-No.	台帳番号	器形	法量	①胎土②焼成③色④残存	成・整形方法		備考	実測図	図版
					口縁・胴部(体部)	底部			
H-77-1	GH-4 No.66	土師器 坏	①12.1 ④4.2	①細②良(酸化) ③5YR7/8橙④完形	内湾。横撫で。体部丸みあり。篦削り	丸底 篦削り		54	46
H-77-2	GH-4 No.2,3	土師器 坏	①17.8 ④4.6	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④ほぼ完形	外傾。横撫で。体部に稜あり。篦削り	丸底 篦削り	大型坏	54	46
H-77-3	GH-4 No.67,69	土師器 坏	①13.3 ④4.5	①細②良(酸化) ③5YR7/8橙④3/4	外傾。横撫で。体部は丸みをもち塊状。篦削り	丸底 篦削り		54	46
H-77-4	GH-4 No.68,69	土師器 坏	①(17.6) ④(4.3)	①細②良(酸化) ③5YR7/8橙④1/2	外傾。横撫で。体部にやや丸み。口辺部で外側に屈折。篦削り	丸底 篦削り	大型坏	54	46
H-77-5	GH-4 No.5	須恵器 盤	①18.2②14.3 ④3.9	①細②良(還元) ③N7/0灰白④9/10	外傾。体部直線的外傾。高台付。ロクロ	平底回転篦削り。削り出し高台		54	46
H-78-1	GH-6 No.11,12	土師器 坏	①12.8 ④4.0	①細②良(酸化) ③5YR6/4にぶい橙④完形	口唇内湾。横撫で。体部に丸みあり。篦削り	丸底 篦削り	内面剝落あり	54	47
H-80-1	GH-11 No.43	土師器 坏	①11.4 ④3.9	①細②良(酸化) ③5YR7/8橙④ほぼ完形	やや内湾。横撫で。体部は丸みをもつ。篦削り	丸底 篦削り		54	47
H-82-1	GH-16 No.6	土師器 坏	①12.0 ④3.8	①細②良(酸化) ③5YR6/4にぶい橙④4/5	やや内湾。横撫で。全体に丸みをもつ。外面篦削り。内面指頭調整丁寧	丸底		54	47
H-83-1	GH-17 No.8,9	須恵器 蓋	①17.8④2.7 つまみ径5.3	①細②良(還元) ③7.5Y7/1灰白④完形	口縁外傾。かえりは着かない。天井部扁平。ボタン状つまみ。ロクロ		回転篦削り	54	47
H-85-1	JH-2 カNo.3,12	土師器 坏	①(11.8) ④4.0	①細②良(酸化) ③7.5YR7/4にぶい橙④3/4	直立。横撫で。全体に丸みあり。篦削り	丸底 篦削り		54	47
H-85-2	JH-2 カNo.4,7	土師器 坏	①(15.2)②8.0 ④3.0	①細②良(酸化) ③5YR7/8橙④1/2	内湾。横撫で。体部に丸みあり。浅型。篦削り	平底 篦削り		54	47
H-86-1	JH-3 No.7	須恵器 蓋	①18.4④1.8 つまみ径(7.4)	①細②良(還元) ③7.5Y6/1灰④1/4	大型扁平。つまみはボタン状で大きい。かえりは口縁の内側に垂直に付く。ロクロ		かえり径(15.8) かえり高0.4	54	47
H-87-1	JH-5 No.12	須恵器 蓋	①16.0④3.7 つまみ径4.5	①中②良(還元) ③7.5Y6/1灰④1/2	内湾してかえり状を呈す。つまみはボタン状。ロクロ		大型	54	47
H-88-1	JH-6 No.63	須恵器 坏	①13.0②7.4 ④3.4	①細②良(還元) ③5Y6/2灰オリーブ ④ほぼ完形	外傾。体部は緩やかに丸みをもち外傾する。ロクロ	上底回転糸切り 篦撫で	体部内外面墨書	54	47
H-88-2	JH-6 No.69,79,113	土師器 甕	①(20.8) ④(17.8)	①細②良(酸化) ③7.5YR7/6橙④破片	緩いくの字状。横撫で。胴上半に最大径をもち尻すぼみ状。篦削り	欠損	口縁部1/5に胴部の付く破片	54	47
H-89-1	JH-10 No.21	土師器 坏	①(12.7) ④3.5	①細②良(酸化)③5YR7/4 にぶい橙④ほぼ完形	直立。横撫で。体部は丸みをもつ。内面指頭圧痕あり。篦削り	緩やかな丸底 篦削り		54	47
H-89-2	JH-10 No.3	土師器 坏	①12.7 ④3.5	①細②良(酸化) ③5YR7/4にぶい橙④9/10	直立。横撫で。体部は丸みをもつ。篦削り。内面指頭調整	緩やかな丸底 篦削り	底部外面墨書	54	47
H-89-3	JH-10 No.76	須恵器 坏	①(12.3)②6.6 ④4.2	①細②良(還元) ③10Y7/1灰白④3/4	外反。体部は丸みをもち外傾。ロクロ	平底右回転糸切り		54	47
H-89-4	JH-10 No.52,54,55,59,61	土師器 甕	①20.2 ④(7.5)	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④1/4	くの字状。横撫で。胴上半に最大径をもつ丸型甕。篦削り	欠損	器厚 薄い	54	47
H-89-5	JH-10 No.71	須恵器 塊	①(15.0)③9.0 ④6.8	①細②良(還元) ③5B6/1青灰④ほぼ完形	外反。体部は底部から丸みをもち立上り塊状。ロクロ	右回転糸切後 付高台	底部内面瘤状突起あり	54	47
H-89-6	JH-10 No.2	須恵器 蓋	①(12.5)④2.0 つまみ径4.1	①細②良(還元) ③5B6/1青灰④4/5	天井部から丸みをもって口縁で反る。口縁先端が内傾屈折かえりを作る。ボタン状つまみ。ロクロ			54	47
H-89-7	JH-10 No.9	須恵器 蓋	①13.5④(3.1) つまみ径2.9	①細②良(還元) ③N6/0灰 ④ほぼ完形(つまみ欠)	天井部水平状に口縁に向い丸みをつける。口縁部やや反り先端屈折かえりを作る。つまみ欠損。ロクロ		内面に自然釉	54	47
H-90-1	JH-14 カNo.3,4	土師器 甕	①(13.2) ④(5.0)	①細②良(酸化)③2.5YR5/8 明赤褐④口縁1/2	くの字状。横撫で。器外面剝落。外面篦削り。	欠損		54	47
H-91-1	JH-30 No.19	土師器 甕	①(22.4) ④(7.3)	①細②良(酸化) ③2.5YR6/6橙④1/4	くの字状。横撫で。篦削り	欠損	口縁～胴部片	54	47
H-92-1	KH-18 No.1	須恵器 坏	①13.6②6.5 ④4.1	①細②良(還元) ③7.5Y7/1灰白④ほぼ完形	外反。体部は丸みをもって立上り口縁に至る。ロクロ	平底右回転糸切り	体部内面に線刻あり	54	47
H-93-1	AH-1 No.1	須恵器 壺	①4.6②4.5 ④11.2 頸部径2.8	①細②極(還元) ③2.5Y5/2暗灰黄④ほぼ完形	外反。肩部・胴丸みあり。卵状。小型。均整良好。口縁・肩部自然釉。ロクロ	高台付削り出し高台	小型長頸壺	55	48
H-94-1	AH-7 No.1,10	土師器 坏	①11.3②7.2 ④3.5	①細②良(酸化) ③7.5YR7/4にぶい橙④3/4	外傾。横撫で。体部はやや丸みあり。篦削り	平底 篦削り		55	48
H-94-2	AH-7 No.7	土師器 甕	①(11.4) ②(8.5)	①細②良(酸化) ③7.5YR7/4にぶい橙④1/2	コの字状。横撫で。胴上半に最大径をもつ。篦削り	篦削り	法量②-裾部径小型台付甕	55	48
H-94-3	AH-7 No.9	須恵器 坏	①14.4②6.5 ④5.0	①細②良(還元) ③2.5Y7/2灰黄④ほぼ完形	外傾。体部は下方に丸みをつけ外傾。ロクロ成形丁寧。	上底回転糸切り	底部外面墨書あり	55	48
H-94-4	AH-7 カNo.2,5	須恵器 塊	①14.0②6.8 ④3.8	①細②良(還元) ③2.5Y7/2灰黄④3/4	外反。体部直線的に外傾する。ロクロやや粗雑	回転糸切り後 付高台	底部外面墨書	55	48
H-94-5	AH-7 No.3	須恵器 塊	①15.7②7.2 ④(4.8)	①細②良(還元) ③2.5Y6/1黄灰④4/5	外傾。体部わずか丸みあり。ロクロ	回転糸切り後 付高台 高台欠損		55	48

出土位置-No.	台帳番号	器形	法量	①胎土②焼成③色④残存	成・整形方法 口縁・胴部(体部)	成・整形方法 底部	備考	実測図	図版
H-95-1	AH-8 No.3～5	須恵器 塊	①(16.2)②8.4 ④6.4	①細②良(還元) ③5B5/1青灰④1/2	外反気味。体部丸みをもち外傾して口縁に至る。ロクロ	右回転糸切り後付高台		55	48
H-97-1	AH-10 一括	須恵器 坏	②(2.5) ④(1.2)	①細②良(還元) ③5Y7/1灰白④破片	体部から底部の小破片。ロクロ成形	平底回転糸切り	内面墨書	55	48
H-99-1	DH-1 No.19	須恵器 坏	①12.9②5.8 ④4.0	①細②良(酸化) ③7.5YR6/4にぶい橙④3/4	外反。体部は丸みをもち外傾する。ロクロ	平底右回転糸切り		55	48
H-99-2	DH-1 貯No.1	須恵器 坏	①12.2②5.8 ④3.2	①細②良(還元) ③7.5Y6/1灰④3/4	外反。体部は丸みをもち外傾する。ロクロ	上底右回転糸切り		55	48
H-100-1	DH-2 No.18	須恵器 杯	①(14.9)②6.5 ④4.6	①細②不(還元) ③10YR7/3にぶい黄橙④1/3	外反。腰から体下部にかけて外傾しながら丸みをもつ。ロクロ	回転篦切り付高台		55	48
H-101-1	DH-3 No.22	須恵器 坏	①12.8②6.0 ④4.3	①細②良(還元) ③5YR6/4にぶい橙④1/2	外反。体部は丸みをもって外傾する。ロクロ	平底右回転糸切り		55	48
H-101-2	DH-3 No.3	須恵器 皿	①16.0②6.6 ④3.0	①細②極(還元) ③7.5Y8/1灰白④1/2	外傾。体部は外傾して開く。ロクロ	回転篦切り付高台	灰釉部分7.5Y 6/2灰オリーブ	55	48
H-103-1	DH-5 No.4	須恵器 坏	①(14.0) ④3.9	①中②良(酸化) ③7.5YR6/4にぶい橙④2/3	外反。体部は丸みをもつ。ロクロ。整形粗雑	右回転糸切り	やや上げ底気味	55	48
H-104-1	DH-8 No.11	須恵器 坏	①12.1②6.0 ④4.1	①細②良(還元) ③5Y7/1灰白④完形	外傾。体部は中央部で膨らみ丸みをもつ。ロクロ	上底右回転糸切り	煤付着	55	48
H-104-2	DH-8 No.6	須恵器 塊	①13.4②6.4 ④3.5	①細②良(還元) ③7.5Y7/1灰白④完形	外反。体部直線的に外傾する。ロクロ	静止糸切り後付高台		55	48
H-105-1	DH-10 カNo.5	土師器 甕	①(20.0) ④(8.0)	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④1/10	くの字状。横撫で。胴部の一部篦削り			55	48
H-105-2	DH-10 No.20	須恵器 塊	①(13.0)③7.3 ④(4.0)	①中②不(還元) ③2.5Y8/3淡黄④1/10	口縁部欠損。ロクロ整形	静止糸切り後付高台		55	48
H-106-1	DH-11 No.24	須恵器 坏	①(11.8) ②(7.0)④2.9	①細②良(還元) ③N5/0灰④1/3	底部から外傾して立上り胴部はわずか丸みをもつ。ロクロ	右回転糸切り		55	48
H-107-1	DH-14 カNo.2	土師器 甕	①(18.2) ④(10.0)	①細②良(酸化) ③5YR6/4にぶい橙④破片	コの字状。横撫で。胴部上半に最大径を持つ丸型甕。器厚薄い。篦削り	欠損	口縁から胴部上半の破片	55	49
H-108-1	DH-17 No.2	須恵器 坏	①(13.4) ④3.5	①粗②良(還元) ③N6/0灰④1/3	外傾。底部から丸みをもって外傾しながら立上る。ロクロ	右回転糸切り		55	49
H-110-1	DH-30 No.9,17	土師器 甕	①(19.6) ④(4.8)	①細②良(酸化) ③7.5YR7/6橙④口縁1/3	コの字状。横撫で。胴部に櫛型工具による調整痕あり	欠損		56	49
H-111-1	DH-31 カNo.3	土師器 甕	①(17.0) ④(7.2)	①細②良(酸化) ③2.5YR6/6橙④破片	コの字状。横撫で。頸部外面に膨らみあり。肩にはりをもつ。篦削り		口縁から胴部の破片。内面指頭圧痕	56	49
H-111-2	DH-31 No.2	須恵器 坏	①13.1②7.3 ④3.3	①細②良(還元) ③2.5Y8/3淡黄④4/5	外傾。体部外傾。ロクロ	平底回転糸切り		56	49
H-112-1	DH-34 No.5	土師器 甕	①(21.4) ④(6.4)	①細②良(酸化) ③2.5YR6/6橙④口縁1/4	コの字状。横撫で。頸部に膨らみをもつ。篦削り		口縁・胴部片外面指頭圧痕	56	49
H-112-2	DH-34 No.1	須恵器 坏	①12.2②6.4 ④3.4	①細②良(還元) ③N6/0灰④3/4	外反。体部は丸みをもち外傾。ロクロ	やや上底右回転糸切り		56	49
H-113-1	DH-36 No.17	須恵器 坏	①13.2②5.6 ④3.8	①細②良(還元) ③5Y8/2淡黄④1/2	外傾。体部やや丸みをもち外傾。ロクロ	上底右回転糸切り	二次焼成黒色	56	49
H-113-2	DH-36 No.15	須恵器 塊	①(15.0) ③(5.8)④5.0	①細②良(還元) ③7.5Y7/1灰白④1/2	外反。体部やや丸みをもち外傾。ロクロ	回転糸切り後付高台		56	49
H-114-1	DH-38 一括	土師器 甕	①(23.0) ④(5.5)	①細②良(酸化) ③5YR6/8橙④破片	コの字状。横撫で。篦削り		口縁部分小片	56	49
H-114-2	DH-38 No.4	須恵器 塊	③6.0 ④(3.4)	①細②良(還元) ③10Y8/1灰④破片	口縁部欠損。体部の一部。ロクロ	回転糸切り後付高台	高台三角形状で低い	56	49
H-114-3	DH-38 No.58	須恵器 蓋	①(17.4) ④(2.8)	①細②良(還元) ③N6/0灰④1/4	口縁部はやや反り先端が垂直下垂しかえりとなる。ロクロ。篦削り		かえり三角形状つまみ欠損	56	49
H-115-1	DH-39 No.1～4,6,23,28,33	土師器 甕	①19.0 ④(16.0)	①細②良(酸化) ③10YR8/4浅黄橙④2/3	くの字状。横撫で。頸部中央やや膨む。肩部はり小さく尻つぼみ。篦削り	欠損	中型甕 外面指頭圧痕	56	49
H-115-2	DH-39 No.13,14,22	土師器 甕	①(20.8) ④(14.9)	①細②良(酸化) ③5YR7/4にぶい橙④1/4	くの字状。横撫で。胴上半にはりあり。底部に向い尻つぼみ状。篦削り	欠損	中型甕	56	49
H-116-1	DH-41 No.2,3	須恵器 塊	①(14.0) ③(6.8)④5.5	①細②良(還元) ③内面10YR7/3にぶい黄橙④1/3	外反。体部丸みあり。ロクロ	回転糸切り後付高台	外面二次焼成黒色	56	49
H-117-1	DH-43 No.18,21,22,35	須恵器 塊	①(17.0) ③(8.0)④5.7	①中②良(還元) ③5Y7/1灰白④1/3	器表面磨耗。体部外傾。丸みなし。ロクロ？	付高台		56	49
H-118-1	DH-51 カ一括	須恵器 坏	①(14.6)	①細②良(還元) ③5Y8/3淡黄④破片	外傾。口縁から体部の破片。ロクロ	ロクロ	体部外面墨書	56	49
H-119-1	DH-53 No.10	須恵器 坏	①(12.0) ②(5.8)④3.4	①細②良(還元) ③5Y6/1灰④1/4	外反。体部中央膨らみあり外傾。ロクロ	平底右回転糸切り		56	49
H-119-2	DH-53 No.1	須恵器 壺	①4.6②5.0 頸部径2.4④9.3	①細②良(還元) ③5Y8/1灰白④ほぼ完形	外反。徳利状を呈す。ロクロ	回転糸切り	小型短頸壺	56	49

出土位置-No.	台帳番号	器形	法量	①胎土②焼成③色④残存	成・整形方法		備考	実測図	図版
					口縁・胴部(体部)	底部			
H-120-1	DH-55 カNo.6,7,10	土師器 甕	①(20.0) ④(17.0)	①細②良(酸化) ③2.5YR6/6橙④1/4	コの字状。横撫で。肩部にはり あり。丸甕。篦削り	欠損		56	49
H-120-2	DH-55 カNo.5，8	須恵器 埦	①(14.0)③5.9 ④5.0	①細②良(酸化) ③7.5YR7/4にぶい橙④3/4	やや外反。体部丸みあり外傾す る。ロクロ	右回転 糸切り後 付高台		56	49
H-121-1	DH-56 No.4，5	須恵器 坏	①12.4②7.4 ④3.5	①細②良(還元) ③5Y6/2オリーブ灰④完形	外傾。体部は直線的に外傾。上 半でやや内傾。ロクロ	平底右回 転糸切り		56	50
H-122-1	DH-59 No.56	須恵器 坏	①14.4②7.2 ④4.2	①細②良(還元) ③N7/0灰白④2/3	外傾。体～口縁直線的。ロクロ	右回転 糸切り		56	50
H-123-1	DH-64 No.5，6	土師器 坏	①13.0②6.0 ④4.4	①細②良(酸化) ③7.5YR8/6橙④4/5	外反気味。横撫で。体部は丸み をもち外傾。篦削り	平底 篦削り		57	50
H-123-2	DH-64 P-2 No.3	須恵器 埦	①(14.0)③7.2 ④5.0	①細②良(還元) ③5Y8/1灰白④1/2	外傾。体部直線的外傾。ロクロ	回転糸切り 後 付高台	内外面二次焼 成黒色	57	50
H-124-1	DH-67 No.5	土師器 坏	①(12.6) ②(7.0) ④(3.1)	①細②良(酸化) ③2.5YR5/4にぶい赤褐 ④1/2弱	外傾。横撫で。体部は下半に丸 みをもつ。篦削り。内面指頭圧 痕	平底	口縁に歪み があり波状 を呈す	57	50
H-125-1	DH-68 カNo.2	須恵器 坏	①(13.4)②6.6 ④3.9	①細②良(還元) ③2.5Y7/2灰黄④1/4	外反。体部は丸みをもち外傾。 ロクロ	平底右回 転糸切り		57	50
H-125-2	DH-68 カNo.1	須恵器 埦	①(18.4)③7.9 ④6.5	①細②良(還元) ③5Y7/1灰白④1/2	外傾。体部やや丸みをもち外傾。 ロクロ	回転糸切り 後 付高台		57	50
H-127-1	DH-72 No.8	土師器 甕	①(12.0)②8.8 ④16.0	①細②良(酸化) ③5YR5/4にぶい赤褐④3/4	コの字状。胴上半に最大径。器に 傾きあり。篦削り。外面指頭圧痕	裾部 篦削り	法量②=裾部径 小型台付甕	57	50
H-127-2	DH-72 No.34	土師器 甕	①(24.0) ④(6.9)	①細②良(酸化) ③7.5YR7/3にぶい橙④破片	コの字状。横撫で。篦削り		口縁から胴上 部破片	57	50
H-127-3	DH-72 No.16	土師器 甕	②8.8 ④(7.5)	①細②良(酸化) ③5YR6/4にぶい橙④台部	台付甕の胴一部分と台部。篦削 り	裾部 篦削り	法量②=裾部径 台付甕	57	50
H-127-4	DH-72 No.3	須恵器 坏	①(14.4) ②(7.4)④4.3	①細②良(還元) ③5Y8/1灰白④1/4	外反。体部直線的で外傾。ロク ロ	平底右回 転糸切り	体部外面墨書	57	50
H-128-1	DH-74 No.1	須恵器 坏	①(12.4)②5.4 ④3.7	①細②良(還元) ③5Y8/2灰白④1/2	外傾。体部直線的に外傾。ロク ロ	平底右回 転糸切り		57	50
H-128-2	DH-74 No.10	須恵器 坏	③7.1 ④(3.3)	①細②良(還元) ③5Y6/1灰④1/2	口縁部欠。体部やや丸みをもつ。 ロクロ	回転糸切り 後 付高台		57	50
H-130-1	DH-77 南カNo.1	土師器 坏	①(12.0)②5.0 ④3.3	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④1/2	外傾。横撫で。体部に丸みあり。 篦削り	平底 篦削り	外面指頭圧痕	57	50
H-130-2	DH-77 No.76	土師器 甕	①(22.4) ④9.6	①細②良(酸化) ③2.5YR6/8橙④口縁・胴片	コの字状。器厚薄く丸みあり。 篦削り			57	50
H-131-1	DH-78 No.23	須恵器 坏	①12.8 ④2.2	①細(黒色砂粒含む) ②良(還元) ③N6/0灰④3/4	外反。体部外傾して開く。器厚 薄い。ロクロ	平底右回 転糸切り		57	50
H-132-1	DH-79 No.5	土師器 甕	①(13.4) ④(6.5)	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④口縁部破片	ややコの字状。横撫で。肩部に 丸みあり。篦削り。器厚薄い		口縁部の1/4	57	50
H-132-2	DH-79 No.3	須恵器 坏	①(11.5) ④2.8	①中②良(還元) ③5Y7/1灰白④1/3	外傾。体部直線的に外傾する。 ロクロ	平底右回 転糸切り 篦撫で		57	50
H-133-1	DH-86 No.4	須恵器 埦	①(13.0) ③(5.4) ④(5.0)	①細②良(還元) ③10YR8/3浅黄橙④1/4	外反。体部丸みをもち外傾。ロ クロ	高台欠損、 付高台痕 あり		57	50
H-134-1	DH-87 No.9	土師器 坏	①(12.0) ④3.9	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④3/4	外傾。横撫で。体部外傾口辺で やや開き屈折。篦削り	丸底 篦削り		57	50
H-134-2	DH-87 No.10	須恵器 坏	①12.2②6.4 ④4.8	①細②良(還元) ③N7/0灰白④9/10	外傾。体部やや丸みあり外傾。 ロクロ	平底厚底 右回転糸 切り	器形に 傾きあり	57	50
H-139-1	FH-1 カNo.10,15, 19,21	土師器 甕	①19.2③3.6 ④25.4	①細②良(酸化) ③5YR7/6橙④ほぼ完形	コの字状。横撫で。肩部にはり をもち胴上半に最大径があり底 部に向い尻つぼみ。輪積痕あり。 篦削り	平底		57	50
H-141-1	GH-2 No.1 H-4一括	須恵器 埦	①15.4③6.4 ④5.7	①細②良(還元) ③5Y8/1灰白④完形	外反。体部はやや丸みをもち外 傾。ロクロ	回転糸 切り後 付高台		57	51
H-143-1	GH-8 No.28,54,73	土師器 甕	①19.6 ④(10.5)	①細②良(酸化) ③5YR7/8橙④1/3	コの字状。横撫で。頸部中央膨 らみ肩部のはり小さい。篦削り	欠損		58	51
H-143-2	GH-8 No.44 カNo.6，7	土師器 甕	①13.8 ④(9.5)	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④1/3	緩いくの字状。横撫で。胴上半 に最大径をもつ。篦削り	欠損	小型甕	58	51
H-144-1	GH-14 No.1	須恵器 坏	①12.2②7.2 ④4.1	①細②良(還元) ③5B6/1青灰④完形	外傾口唇直立。体部は直線的に 外傾。ロクロ	平底右回 転糸切り		58	51
H-144-2	GH-14 No.24	須恵器 坏	②7.6	①細②良(還元) ③7.5Y7/1灰白④底部のみ		平底回転 糸切り後 篦撫で	底部外面墨書	58	51
H-144-3	GH-14 No.2	土師器 坏	①12.6②10.4 ④3.0	①細②良(酸化) ③5YR6/8橙④4/5	直立。横撫で。体部は丸みをも ちやや内湾し盤型状。篦削り	平底 篦削り		58	51
H-144-4	GH-14 No.3，4	須恵器 埦	①11.4③6.8 ④5.9	①細②良(還元) ③7.5Y7/1灰白④4/5	外反。体部はやや丸みをもって外 傾し口縁部でくびれる。ロクロ	高台外傾 うすい		58	51

出土位置-No.	台帳番号	器形	法量	①胎土②焼成③色④残存	成・整形方法 口縁・胴部(体部)	成・整形方法 底部	備考	実測図	図版
H-145-1	GH-15 No.5,8,12	須恵器 坏	①12.0②6.0 ④3.6	①細②良(還元) ③5B5/1青灰④3/4	外反。体部はやや丸みを帯びて外傾する。ロクロ	平底右回転糸切り		58	51
H-145-2	GH-15 No.2	須恵器 蓋	④(2.5) つまみ径2.4	①細②良(還元) ③7.5Y6/1灰④破片	天井部水平状で丸みがない。つまみは小さく高さあり。ロクロ		つまみ付蓋破片	58	51
H-146-1	GH-18 No.3	土師器 坏	①(12.2) ④(3.5)	①細②良(酸化) ③5YR7/8橙④1/3	内湾。横撫で。体部は丸みをもち口辺部で内側に傾く。篦削り	丸底 篦削り		58	51
H-147-1	GH-19 No.13	須恵器 塊	①11.0③6.4 ④3.5	①細②良(還元) ③5B5/1青灰④1/2	外傾。腰部に丸みを持ち体部は直線的に外傾する。ロクロ	削り出し高台		58	51
H-148-1	GH-23 No.17	須恵器 蓋	①14.8④2.9 つまみ径3.8	①細②良(還元) ③N8/0灰白④完形	天井部水平状で口縁に向い丸みをつける。口唇部が内傾して小さなかえりを作る。ボタン状つまみ。ロクロ		回転篦削り痕	58	51
H-148-2	GH-23 No.18	須恵器 蓋	①14.6④2.9 つまみ径3.6	①細②良(還元) ③N7/0灰白④ほぼ完形	天井部水平状で口縁に向い丸みをつける。口唇部が内傾して小さなかえりを作る。ボタン状つまみ。ロクロ		回転篦削り痕	58	51
H-149-1	GH-24 No.1	須恵器 坏	①12.4②7.4 ④3.9	①細②良(還元) ③N6/0灰④完形	外傾。体部外傾し口縁に至る。ロクロ	上底右回転糸切り	体部に歪みあり	58	51
H-149-2	GH-24 No.5	須恵器 坏	①13.0②6.8 ④4.1	①細②良(還元) ③7.5Y6/2灰オリーブ④完形	外傾。腰部に丸みをもち体部は外傾する。	上底右回転糸切り	底部外面墨書	58	51
H-149-3	GH-24 No.31	土師器 甕	①(11.2)②8.4 ④14.5	①細②良(酸化) ③5YR6/8橙④3/4	くの字状。横撫で。胴部上半に最大径をもち裾部に向う。篦削り	篦削り撫で	法量②-裾部径小型台付甕	58	51
H-150-1	JH-1 カNo.1	土師器 坏	①(12.5) ④3.3	①細②良(酸化) ③5YR6/3にぶい橙④3/4	直立。横撫で。体部に丸みもち。浅型。篦削り	丸底 篦削り		58	51
H-150-2	JH-1カ No.4,6	土師器 甕	①(22.0) ④(11.8)	①細②良(酸化) ③7.5YR6/4にぶい橙④1/2	くの字状。横撫で。胴部上半に最大径をもつ。器厚は薄い。篦削り	欠損	内面撫で丁寧	58	51
H-150-3	JH-1 No.1,2,9	須恵器 甕	①(53.5) ④(15.7)	①細②良(還元) ③5YR6/3にぶい橙④破片	外傾。肩部のはり大きい頸部に沈線3条に波状文。内面に放射状線状当て目痕あり		口縁～胴部片大甕	58	51
H-151-1	JH-9 No.38	須恵器 蓋	①15.6④(4.6) つまみ径(2.5)	①細②良(還元) ③2.5Y7/3浅黄・内面5Y7/1灰白④ほぼ完形	天井部小さく深型。口縁は垂直に下りかえりを作る。つまみ小。ロクロ		つまみ表面欠損	58	52
H-153-1	JH-15 No.25	土師器 甕	①19.4 ④(6.5)	①細②良(酸化) ③5YR7/6橙④口縁部全周	コの字状。横撫で。頸部輪積痕。胴部にややはりをもつ。篦削り		口縁と胴部のみ	58	52
H-153-2	JH-15 No.17	須恵器 坏	①(12.8) ②(6.9)④4.0	①細②良(還元) ③10YR8/3浅黄橙④1/4	外傾。体部中央部にやや膨らみをもち外傾。ロクロ	平底回転糸切り	体部外面墨書	58	52
H-153-3	JH-15 P-1 No.1	須恵器 塊	①14.2 ④(4.7)	①細②良(還元) ③5Y8/1灰白④4/5	外反。体部は丸みをもち外傾。ロクロ	回転糸切り高台欠損		58	52
H-153-4	JH-15 No.22	須恵器 塊	①(14.4)③7.0 ④5.8	①細②良(還元) ③7.5Y8/1灰白④1/3	外傾。体部直線的に外傾。ロクロ	回転糸切り後 付高台		58	52
H-153-5	JH-15 No.35	陶質皿	③(7.0) ④(1.5)	①細②良(酸化)③10YR8/4浅黄橙④底部のみ	ロクロ。緑釉前面漬	削り出し高台		58	52
H-154-1	JH-16 貯No.4,8	須恵器 坏	①13.0②6.6 ④5.0	①細(長石中粒を含む) ②良(還元)③10Y6/1灰④4/5	外反。体部はやや丸みをもって外傾して立上る。ロクロ	平底右回転糸切り		58	52
H-155-1	JH-17 No.8	土師器 甕	①(20.0) ④(9.7)	①細②良(酸化) ③7.5YR6/6橙④破片	コの字状。横撫で。器は薄く肩部のはり小さい。篦削り			59	52
H-155-2	JH-17 No.2	須恵器 坏	①12.8②6.6 ④3.7	①細②良(還元) ③2.5Y7/2灰黄④4/5	外傾口唇外反。体部は直線的に外傾。ロクロ	右回転糸切り	煤付着	59	52
H-155-3	JH-17 掘方No.1	須恵器 塊	①13.9③7.4 ④5.0	①細②良(還元) ③2.5Y6/1黄灰④ほぼ完形	外傾。体部は下方にやや丸みをもち外傾口縁に至る。ロクロ	回転糸切り後 付高台	体部外面墨書	59	52
H-156-1	JH-18 No.4	土師器 坏	①11.8②6.5 ④3.6	①細②良(酸化) ③7.5YR7/6橙④1/2	外傾。横撫で。体部は丸みなく直線的に外傾、口縁に至る。篦削り	平底 篦削り	底部指頭圧痕凹み一巡する	59	52
H-156-2	JH-18 No.6	土師器 甕	①13.6 ④5.0	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④口縁部1/3	コの字状。横撫で。頸部と口縁の境に篦押凹み一巡。肩部はりなし。篦削り	篦削り	口縁と肩部破片	59	52
H-157-1	JH-19 貯No.1,5 カNo.8	土師器 壺	①(13.2) ④(10.3)	①中②良(酸化) ③2.5YR6/6橙④1/5	口縁くの字状。横撫で。胴中央に最大径をもち壺型を呈す。篦削り		頸部に把手用紐通し孔2個あり	59	52
H-157-2	JH-19 貯No.4,7,9	須恵器 塊	①(13.4)③6.8 ④4.2	①細②良(還元) ③10Y8/1灰白④1/2	外傾口唇外反気味。体部は丸みをもって外傾し口縁に至る。ロクロ	回転糸切り後付高台	自然釉	59	52
H-157-3	JH-19 カNo.5	灰釉 塊	①(13.8)③6.1 ④4.4	①細②極(還元) ③5Y8/1灰白④3/4	外傾口唇外反気味。体部は丸みをもつ。ロクロ。灰釉漬	削り出し高台		59	52
H-158-1	JH-20 No.13	土師器 甕	①(21.2) ④(5.0)	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④口縁部1/4	コの字状。横撫で。器厚薄い。内外面頸部篦横撫で。篦削り	欠損	外面指頭圧痕	59	52
H-161-1	JH-23 No.1	須恵器 坏	①12.0②5.2 ④3.6	①細②良(還元) ③2.5Y7/2灰黄④3/4	外反。体部はやや丸みをもって外傾する。器に歪みあり。ロクロ	平底右回転糸切り		59	52
H-163-1	JH-28 No.50	灰釉 塊	①(10.0) ③(5.4)④3.3	①細②極(還元) ③2.5Y8/1灰白④1/4	外傾。体部は丸みをもって口縁に至る。ロクロ。灰釉漬	付高台	底部内面に重ね焼痕	59	52
H-163-2	JH-28 No.36,56	須恵器 塊	①(14.2)③6.8 ④5.6	①細②良(還元) ③7.5YR7/2明褐灰～7/6橙④1/3	やや外反。体部丸みをもち外傾する。ロクロ	回転糸切り後付高台	器は厚手	59	52
H-163-3	JH-28 No.54	灰釉 皿	①(19.0) ③(8.3)④5.6	①細②極(還元) ③5Y8/1灰白④1/4	外反。体部は直線的に外傾し大きく開く。ロクロ。灰釉漬	付高台	高台は内湾型	59	52

出土位置-No.	台帳番号	器形	法量	①胎土②焼成③色④残存	成・整形方法		備考	実測図	図版
					口縁・胴部(体部)	底部			
H-164-1	JH-29 No.52,53	土師器 甕	①(20.2) ④(8.2)	①細②良(酸化) ③7.5YR6/3にぶい橙④破片	コの字状。横撫で。胴部上半に最大径をもつ。篦削り		口縁から胴上部破片	59	53
H-164-2	JH-29 No.60	須恵器 坏	①13.0②5.5 ④3.7	①細②良(還元) ③2.5Y7/2灰黄④完形	外傾。体部直線的に外傾する。ロクロ	右回転糸切り		59	53
H-165-1	KH-1 No.19	須恵器 塊	①13.5③6.8 ④3.5	①細②良(還元) ③5B5/1青灰④1/2	外傾。口唇外反。体部は直線的に外傾し大きく開く。ロクロ	回転糸切り後付高台		59	53
H-166-1	KH-2 No.6	土師器 甕	①(18.0) ④(7.0)	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④破片	くの字状。横撫で。胴部は肩部にややはりをもつ。篦削り		器は薄手	59	53
H-166-2	KH-2 貯No.3	須恵器 坏	①13.0②5.6 ④4.0	①細②良(還元) ③10Y8/1灰白④ほぼ完形	外反気味。体部は中央でやや膨らみ外傾する。ロクロ	平底右回転糸切り		59	53
H-166-3	KH-2 No.5	須恵器 塊	①(14.2)③7.4 ④5.7	①細②良(還元) ③10YR7/3にぶい黄橙④3/4	外反気味。体部は直線的に外傾する。ロクロ。成・整形粗雑	回転糸切り後付高台		59	53
H-167-1	KH-3	土師器 坏	①(10.4) ②(5.4)④2.5	①中②良(酸化) ③5YR6/6橙④破片	外傾。横撫で。体部丸みをもち外傾。篦削り。		体部外面墨書	59	53
H-168-1	KH-4 No.13,23	土師器 坏	①13.0②7.6 ④3.8	①細②良(酸化) ③5YR7/4にぶい橙 ④ほぼ完形	外傾。横撫で。体部わずかに丸みをもち外傾し口縁でくびれる。篦削り	平底篦削り		60	53
H-168-2	KH-4 No.3,10,11	土師器 甕	①19.2 ④(17.6)	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④2/3	コの字状。横撫で。頸部膨らみあり。肩部ややはり尻すぼみ状。篦削り		内外面剝落あり 器は薄手	60	53
H-169-1	KH-6 No.11 カNo.1,2	土師器 甕	①18.8 ④(7.5)	①細②良(酸化) ③7.5YR7/3にぶい橙④破片	コの字状。横撫で。肩部にややはりあり。篦削り		口縁から胴部の破片	60	53
H-169-2	KH-6 No.13	灰釉 耳皿	②4.6⑤7.6 ⑥(7.8)	①細②極(還元) ③10YR8/1灰 内面10Y6/2オリーブ灰④1/2	円盤状の左右端部を内側に折り込む。左右口縁内湾。ロクロ	内面灰釉		60	53
H-169-3	KH-6 No.6,14,16,46	羽釜	④(7.5)	①中②良(酸化) ③2.5YR8/4浅黄④破片	羽釜の鍔部分。鍔は胴に水平に付く		土師質	60	53
H-170-1	KH-7 No.1	土師器 坏	①11.8②6.5 ④3.4	①細②良(酸化) ③5YR6/8橙④ほぼ完形	外傾口唇内湾。横撫で。体部は丸みをもつ。篦削り	平底篦削り	外面粗雑	60	53
H-170-2	KH-7 No.6,7,11,13,14	土師器 甕	①19.2 ④(22.3)	①細②良(酸化) ③5YR7/3にぶい橙④1/3	コの字状。横撫で。胴部上半に最大径をもつ。篦削り	欠損		60	53
H-170-3	KH-7 No.3	須恵器 坏	①13.3②7.4 ④3.6	①細②良(還元) ③2.5Y7/2灰黄④3/4	外傾。体部は直線的に外傾し口縁に至る。ロクロ	平底右回転糸切り		60	53
H-171-1	KH-8 No.7	土師器 坏	①(13.0) ④3.6	①細②良(酸化) ③5YR6/8橙④1/2	直立。横撫で。体部に丸みあり。篦削り	丸底篦削り		60	53
H-171-2	KH-8 カNo.9	土師器 甕	①(19.6) ④(5.7)	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙④口縁破片	くの字状。横撫で。器厚薄い		外面指頭圧痕	60	53
H-172-1	KH-9 No.8	土師器 甕	①(20.6) ④(7.9)	①細②良(酸化) ③2.5YR6/6橙④破片	くの字状。横撫で。外面篦削り。内面指頭調整	欠損	口縁～肩部片	60	53
H-173-1	KH-16 カNo.1	土師器 坏	①(12.0)②9.8 ④3.3	①細②良(酸化) ③7.5YR6/6橙④1/2	外傾。横撫で。体部は直線的に外傾口縁部で丸みをつける。篦削り	平底篦削り		60	53
H-173-2	KH-16 貯No.2,3,17	須恵器 坏	①14.2②8.4 ④3.4	①細②良(還元) ③10Y8/1灰白④完形	外傾。体部は直線的に外傾するが中央部にやや丸みあり。ロクロ	平底右回転糸切り		60	53
H-174-1	KH-17 No.26,27 カNo.1,3	土師器 甕	①20.2 ④(24.4)	①細②良(酸化) ③5YR6/6橙(④4/5	くの字状。横撫で。肩部にはりがあり胴部上半に最大径をもつ。篦削り	欠損		60	54
H-174-2	KH-17 No.12	須恵器 坏	①12.4②6.8 ④4.0	①細②良(還元) ③5B4/1暗青灰④ほぼ完形	外傾。体部は直線的に外傾し口縁に至る。ロクロ	上底右回転糸切り		60	54
H-175-1	KH-19 No.14	須恵器 坏	①12.8②7.2 ④3.2	①細②良(還元) ③7.5Y7/1灰白④ほぼ完形	外傾。体部直線的に外傾する。ロクロ	平底右回転糸切り	外面の色2.5Y6/1黄灰 内面渦状瘤起あり	60	54
D-26-1	ED-2 No.1	須恵器 坏	①12.8②5.5 ④3.7	①細②不(酸化) ③7.5YR6/6橙④ほぼ完形	外反。体部は丸みをもって外傾。ロクロ成・整	平底右回転糸切り		60	54
A-1-1	JD-5 No.5	須恵器 灯明皿?	①11.5②4.8 ④3.1	①細②良(還元)③10YR8/4 浅黄橙④ほぼ完形	外傾。体部わずか丸みをもち中央部でややくびれる。ロクロ成・整	平底板の木目痕	内外面煤付着(土師質土器)	60	54
A-1-2	JD-5 No.10	円錐状 脚部?	①(上径5.0) ②(10.0)④14.1	①中②良(酸化) ③2.5Y7/2灰黄④ほぼ完形	円錐状を呈し粘土塊を手捏成形した状態	篦削り		63	54
A-1-3	JD-5 No.11	土師器 甕	②6.9 ④(14.5)	①中②良(酸化) ③5YR6/6橙④1/4残	口縁欠損。胴下半部篦削り	平底篦削り		60	54

注) 出土土器観察表の記載は以下の基準で行った。
①胎土は、細粒(0.9mm以下)、中粒(1.0～1.9mm)、粗粒(2.0mm以上)とした。
②焼成は、極良、良好、不良の3段階。
③法量の単位はcm、( )は現存値を記載した。
④カはカマド、貯は貯蔵穴を表す。
観察表の出土位置-No.は各遺構ごとの番号で報告書の付番、台帳番号は調査時の付番を表す。

銅・鉄製品観察表

（ ）現存値

出土位置-No.	台帳番号	器種	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	残存	特徴	備考	実測図	図版
H-5-5	DH-7 No.26	轡				159.00	1/2	片側のみ			55
H-21-10	DH-47 No.1	刀子	(7.1)	0.9	0.3	6.37	4/5	刀身部分・柄部欠損 断面逆三角形		62	55
H-21-11	DH-47 No.237	刀子	(8.5)	1.3	0.3	10.87	4/5	刀身部分の先端・柄部欠損 大型。断面逆三角形		62	55
H-25-7	DH-52 No.256	刀子	(10.1)	1.7	0.4	20.80	1/2	先端・柄部欠損 断面逆三角形		62	55
H-25-8	DH-52 No.392	鉄鏃	全長 12.2	鏃身 1.8	0.5	16.24	完形	有茎椿葉式		62	55
H-30-1	DH-62 No.3	刀子	(13.1)	1.6	0.3	26.25	ほぼ完形	柄の一部欠損 断面逆三角形		62	55
H-41-2	EH-1 No.1	金環	1.4～1.8		0.4～0.6	8.11	完形	銅に金メッキ		62	55
H-66-3	DH-32 一括	刀子	(5.4)	1.2	0.3	5.14	1/3	刀身先端・柄の一部欠損 断面逆三角形		62	55
H-67-4	DH-33 No.1	銅製帯金具	2.9	2.4		17.70	部分	蛇尾		62	55
H-67-5	DH-33 No.6	鉄鏃	(13.1)	0.8	0.3	11.60	4/5	刀身先端部欠損 断面逆三角形		62	55
H-67-6	DH-33 No.9	鉄鏃	全長 (9.0)	3.0	0.4	10.24	ほぼ完形	有茎三角形式 (長頸鏃)	基部にかえりあり	62	55
H-67-7	DH-33 No.16	鉄鏃	全長 (8.0)	2.8	0.4	13.91	ほぼ完形	有茎椿葉式		62	55
H-93-2	AH-1 No.60	刀子	(12.2)	1.0	0.4	20.22	3/4	先端部欠損。刀身と柄部 断面逆三角形		62	55
H-104-5	DH-8 No.1-2	銅製帯金具	2.6	2.4		6.44	部分	巡方		62	55
H-104-6	DH-8 No.4	鎌	刀長 (18.8)	4.4	0.3	150.00	4/5	基部欠損		63	55
H-109-2	DH-25 No.3	刀子	(6.8)	1.3	0.5	11.16	1/3	刀身先端・柄の一部欠損 断面逆三角形		62	55
H-111-3	DH-31 No.18	鎌	刀長 (13.5)	3.5	0.2	86.57	4/5	基部欠損		63	55
H-119-3	DH-53 No.5	刀子	(8.3)	2.0	0.3	20.95	1/3	刀身の一部と柄の一部		62	55
H-119-4	DH-53 No.13	刀子	(7.8)	1.3	0.4	9.08	1/3	刀身の一部と柄の一部		62	55
H-119-5	DH-53 No.3	鎌	刀長 (7.8)	1.3	0.4	31.47	部分	先端・基部欠損		63	55
H-121-2	DH-56 No.1	刀子	(14.9)	2.6	0.3	32.98	4/5	刀身の一部と柄部欠損 断面逆三角形		62	55
H-136-1	EH-15 No.1	刀子	(17.6)	2.4	0.2	59.72	ほぼ完形	刀身に反りない 小刀。大型		62	55
H-146-2	GH-18 一括	刀子	(7.9)	1.3	0.5	12.05	4/5	柄部の一部欠損 断面逆三角形		62	55
H-147-2	GH-19 No.12	鎌	刀長 13.9	3.4	0.5	58.68	4/5	先端・基部欠損		63	55
H-155-5	JH-17 掘方 一括	刀子	(11.5)	1.3	0.4	12.92	ほぼ完形	刀身先端部欠損 断面逆三角形		62	55
H-155-6	JH-17 一括	鋸	19.5	3.0	0.2	30.75	部分	先端・基部欠損		63	55
H-155-7	JH-17 No.20	斧	9.0	4.0	1.6	140.00	ほぼ完形	側面逆三角形・中空		62	55
H-164-3	JH-29 No.77	カズラ	径 3.8	径 2.8	0.2	8.47	完形	鎌を柄に固定する金具	鎌と対になる金具	62	55
H-164-4	JH-29 No.30	斧	(8.6)	3.1	1.7	98.26	ほぼ完形	側面逆三角形・中空		62	55
H-164-5	JH-29 No.1	斧	(8.4)	2.4	1.0	45.14	9/10	側面逆三角形・中空		62	55
H-166-4	KH-2 No.10	刀子	(12.0)	1.4	0.4	16.29	4/5	刀身先端部欠損 断面逆三角形		62	55

注）銅・鉄製品観察表の出土位置-No.は各遺構ごとの番号で報告書の付番、台帳番号は調査時の付番を表す。

石製品・土製品観察表

（ ）現存値

出土位置-No.	台帳番号	器種	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	孔(cm)	重さ(g)	材質	特徴	備考	実測図	図版
H-1-2	AH-3 No.1	臼玉		1.3	0.6～0.9	0.3	2.71	滑石	石製模造品	幅欄は直径	61	54
H-3-5	AH-5 一括	有孔円板	2.0	2.7	0.4	0.2	3.25	滑石	石製模造品		61	54
H-14-3	DH-28 一括	砥石	(6.0)	4.3	2.3		81.17	砥沢石	4面使用		61	54
H-28-5	DH-58 No.52.	臼玉		1.4	0.4	0.3 0.6	2.71	滑石	石製模造品	幅欄は直径 孔欄2段書きは孔上下径	61	54
H-37-4	DH-83 No.9	臼玉		1.1	0.8	0.3	2.33	滑石	石製模造品	幅欄は直径	61	54
H-39-5	DH-88 一括	臼玉		1.2	0.8	0.3	2.07	滑石	石製模造品	幅欄は直径	61	54
H-39-6	DH-88 一括	玉		0.8	0.8	0.3 0.2	4.21	チャート？	球形	幅欄は球の径 孔欄2段書きは孔上下径	61	54
H-39-7	DH-88 一括	剣？	6.1	3.0	1.0	0.5 0.6	32.70	滑石	石製模造品	幅欄は直径 孔欄2段書きは孔上下径	61	54
H-43-3	EH-5 No.1	臼玉		1.1	0.7	0.3	1.51	滑石	石製模造品	幅欄は直径	61	54
H-43-4	EH-5 No.8	玉		0.8	0.8	0.2 0.3	2.11	土製	球形	幅欄は球の径 孔欄2段書きは孔上下径	61	54
H-55-1	JH-4 No.4	砥石	(11.0)	5.5	4.0		399.00	砥沢石	4面使用		61	54
H-97-2	AH-10 No.13	砥石	(6.3)	5.5	0.5～2.2		83.51	砥沢石	4面使用		61	54
H-105-3	DH-10 No.10	砥石	(3.4)	5.1	1.0		35.42	砥沢石	5面使用		61	54
H-107-2	DH-14 No.7	砥石	(13.0)	5.6	4.7		870.0	砥沢石	4面使用		61	54
H-116-2	DH-41 No.73	砥石	(9.8)	4.3	1.8		128.00	砥沢石	4面使用		61	54
H-143-3	GH-8 No.31	砥石	(7.9)	3.9	2.9		109.23	砂岩？	5面使用		61	54
H-153-7	JH-15 一括	土錘	(7.2)	1.6		0.4	18.26	土製			61	54
W-2-1	CW-1 No.2	剣	(3.9)	0.9	0.4		3.57	蛇紋岩	石製模造品		61	54
I-2-1	D区井戸-2 一括	砥石	(6.6)	2.6	2.1		65.90	凝灰岩？	4面使用		61	54
A-1-4	JD-5 No.1	臼玉		1.25	0.5	0.3	1.75	滑石	石製模造品	幅欄は直径	61	54

紡錘車観察表

出土位置-No.	台帳番号	径(cm) 上	径(cm) 下	厚さ(cm)	孔(cm) 上	孔(cm) 下	重さ(g)	材質	特徴	備考	実測図	図版
H-9-1	DH-19 No.7	3.9	5.5	2.0	0.7	0.7	106.91	蛇紋岩	台形		61	54
H-49-1	EH-14 No.1	2.7	3.6	1.4	0.6	0.8	26.37	砥沢石？	台形		61	54
H-55-2	JH-4 No.13	2.8	4.3	2.2	0.7	0.7	65.77	蛇紋岩	台形		61	54
H-63-6	DH-15 No.1	2.5	4.0	2.1	0.8	0.7	43.00	蛇紋岩	台形		61	54
H-63-7	DH-15 No.2	2.3	3.7	1.5	0.6	0.6	41.40	蛇紋岩	台形		61	54
H-104-3	DH-8 No.3	4.6	5.5	1.3	0.8	0.8	51.02	土製	扁平台形		61	54
H-104-4	DH-8 No.2	円盤径6.0					34.47	鉄	芯棒長(18.4) 芯棒径(0.8)		61	54
H-109-1	DH-25 No.19	3.4	5.1	2.0	0.8	0.8	68.53	蛇紋岩	扁平台形		61	54
H-127-5	DH-72 No.22	2.7	4.3	1.3	0.7	0.7	57.34	凝灰岩？	台形	線刻らしき痕あり	61	54
H-133-2	DH-86 No.9	3.2	4.5	2.2	1.0	1.0	57.50	砥沢石	台形		61	54
H-153-6	JH-15 No.3	4.2	5.2	1.7	1.0	0.9	61.88	砥沢石	扁平台形		61	54
H-155-4	JH-17 No.21	4.3	5.1	2.0	1.1	1.4	75.93	砂岩？	台形		61	54
H-165-2	KH-1 No.6	4.8	5.5	1.9			29.93	角閃石安山岩	扁平台形	孔なし。未成品	61	54

注）石製品・土製品、紡錘車観察表の出土位置-No.は各遺構ごとの番号で報告書の付番、台帳番号は調査時の付番を表す。

古 銭 観 察 表

出土位置-No.	台帳番号	器　種	外 径 (cm)	穿 径 (cm)	重 さ (g)	備　考	実測図	図版
H-104-7	DH-8 No.1-1	銅銭 和同開珎	2.50	0.60	3.29	和同元年708年鋳造	63	55
A-2-1	JD-6 No.1	銅銭 天聖元寶？	2.50	0.70	3.01	北宋銭1023年鋳造	63	55
F区表採	F区 表採	銅銭 紹聖元寶？	2.30	0.65	3.32	北宋銭1094年鋳造	63	55
GB-18グ	GB-18グ	銅銭 熙寧元寶？	2.35	0.65	2.11	北宋銭1068年鋳造	63	55
KQ-22グ	KQ-22グ	銅銭 天聖元寶？	2.60	0.65	3.3	北宋銭1023年鋳造	63	55

注）古銭観察表の出土位置-No.は各遺構ごとの番号で報告書の付番、台帳番号は調査時の付番を表す。

縄 文 土 器 観 察 表

出土位置-No.	台帳番号	器形	①胎土②焼成③色④残存⑤厚さ	成・整形方法	備　考	実測図	図版
配石遺構-①	D区配石 No.1	鉢	①中②良 ③10YR7/4にぶい黄橙 ④破片⑤0.9～1.2cm	口縁沿い頸部に横位の隆帯を巡らせ、そこから隆帯を垂下させ縄文帯と無文帯を区画する	加曾利EIV	64	56
配石遺構-②	D区配石 No.2	鉢	①中②良③10YR7/4にぶい黄橙 ④破片⑤1.2～1.5cm	頸部に横位の隆帯を巡らせ、胴部は縄文(LR)施文	加曾利EIV	64	56
F区	F区 一括	鉢	①中②良③10YR8/3浅黄橙 ④破片⑤0.8～1.0cm	櫛歯状の条線文、横位に施文	諸磯b	65	56
J区	J区 一括	鉢	①中②良③2.5YR7/4浅黄 ④破片⑤0.8～1.1cm	口縁に横8の字状浮線文。外面横位・斜位の刻目のある浮線文	諸磯b	65	56

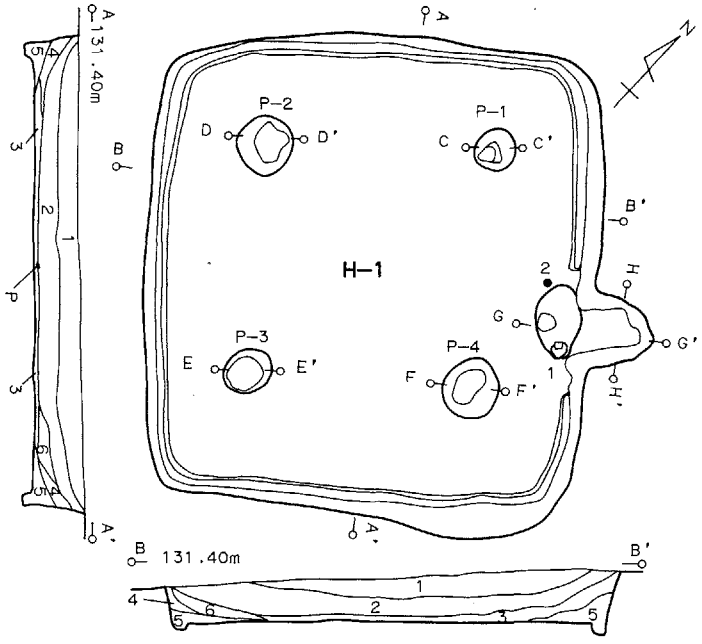
注）出土土器観察表の記載は以下の基準で行った。
①胎土は、細粒(0.9mm以下)、中粒(1.0～1.9mm)、粗粒(2.0mm以上)とした。
②焼成は、極良、良好、不良の3段階。
縄文土器観察表の出土位置-No.は各遺構ごとの番号で報告書の付番、台帳番号は調査時の付番を表す。

石 器 観 察 表

（　）現存値

No.	出土位置	台帳番号	器種	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	石材	特　徴	実測図	図版
1	配石遺構	D区配石　No.4	多孔石	35.2	27.7	8.6	11.8kg	安山岩		64	56
2	配石遺構	D区配石　No.3	石皿	14.3	33.9	7.4	3.1kg	安山岩		64	56
3	配石遺構	D区配石　No.6	石皿	(22.8)	(26.9)	(6.2)	3.0kg	安山岩		64	56
4	DY-17グ	DY-17グ　一括	打製石斧	10.3	4.5	1.2	81.34	黒色頁岩	短冊形石斧	65	56
5	GA-20グ	GA-20グ　一括	打製石斧	10.5	5.8	2.3	155.00	黒色頁岩	撥形石斧	65	56
6	GF-24グ	GF-24グ　一括	打製石斧	(4.7)	4.1	2.9	27.87	黒色頁岩	短冊形石斧破片	65	56
7	W-7	G区　W-2	緑泥片岩	10.8	4.1	2.9	231.00	緑泥片岩		65	56
8	JU-24グ	JU-24グ　一括	石槍	8.6	2.0	1.1	19.84	頁岩	尖基鏃	65	56
9	J区	J区　一括	石槍	(5.0)	2.3	0.6	8.61	頁岩	先端・基部欠損　尖基鏃？	65	56
10	DL-6グ	DL-6グ　No.1	石鏃	4.6	1.5	0.5	2.75	黒色頁岩	平基有茎鏃	65	56
11	DH-3グ	DH-3グ　一括	石鏃	2.7	2.0	0.2	1.61	黒曜石	凹基無茎鏃	65	56
12	DY-21グ	DY-21グ　No.1	石鏃	2.4	1.3	0.4	0.87	チャート	凹基無茎鏃	65	56
13	J区	J区　一括	石鏃	2.7	1.6	0.4	1.27	黒色頁岩	凹基無茎鏃	65	56
14	JF-10グ	JF-10グ　一括	石鏃	2.2	1.5	0.3	0.71	チャート	凹基無茎鏃	65	56
15	JH-13グ	JH-13グ　No.1	石鏃	2.2	1.5	0.3	0.65	黒曜石	基部欠損	65	56

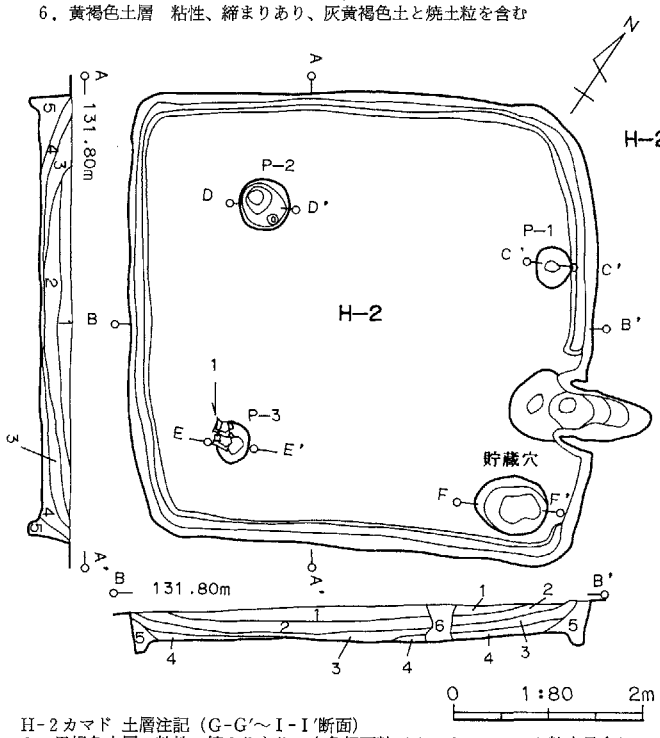
注）石器観察表のNo.は通し番号、出土位置は遺構・グリッド位置で、報告書の付番を表し、台帳番号は調査時の付番を表す。

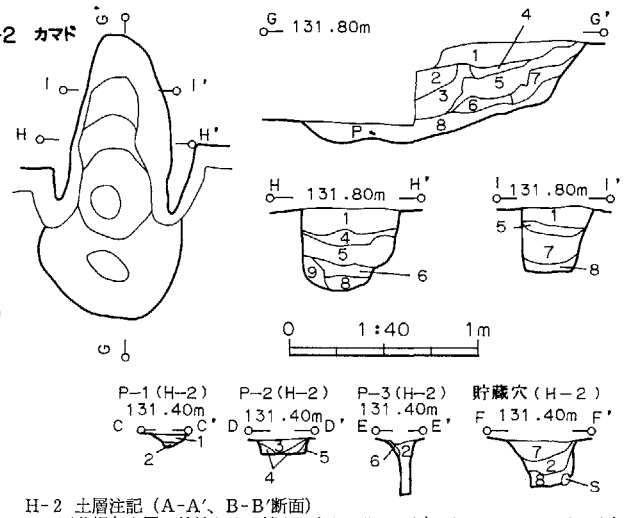


H-1カマド 土層注記（G-G′、H-H′断面）
1. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP、As-C軽石 φ2～3㎜を含む
2. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP、As-C軽石 φ2～3㎜を含み、わずかに焼土粒を含む
3. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、焼土ブロックを含む
4. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、焼土ブロックを多く含む
5. 黒褐色土灰層　粘性、締まりなく、焼土粒を含む
6. 黄褐色土層　粘性、締まりあり、灰黄褐色土と焼土粒を含む

H-1 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1. 黒色土層　粘性なく、締まりややあり、Hr-FP軽石、As-C軽石を多く含む
2. 黒色土層　粘性なく、締まりややあり、Hr-FP軽石、As-C軽石を多く、ローム粒を含む
3. 暗褐色土層　粘性なく、締まりややあり、Hr-FP軽石、As-C軽石をわずかに含む
4. 暗褐色土層　粘性なく、締まりややあり、軽石粒、ローム粒をわずかに含む
5. 暗褐色土層　粘性なく、締まりややあり、黒色土ブロックを含み、軽石、ローム粒を含む
6. 暗褐色土層　粘性なく、締まりややあり、Hr-FP軽石、As-C軽石と、わずかにローム粒を含む

H-1 P-1～4　土層注記（C-C′～F-F′断面）
1. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム粒と軽石粒を含む
2. 鈍い黄褐色土層　1層よりローム土が多い
3. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックを含む
4. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、3層よりローム土が多い
5. 黒褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石粒と炭化物をわずかに含む
6. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、ロームブロックを含む
7. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、ローム土を多く、黒褐色土ブロックをわずかに含む
8. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、黒褐色土をわずかに含む



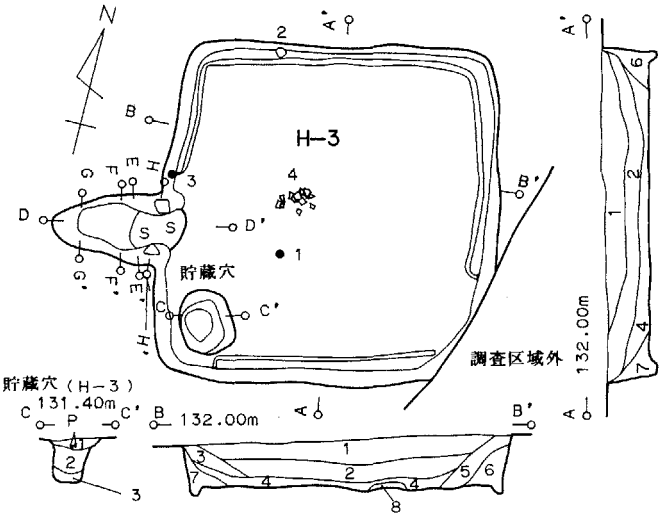


H-2カマド 土層注記（G-G′～I-I′断面）
1. 黒褐色土層　粘性、締まりあり、白色軽石粒 φ1～3㎜、ローム粒少量含む
2. 暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜、ローム粒をやや多く含む
3. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜、焼土粒、ローム粒を少量含む
4. 1層に焼土をやや多く含む
5. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を少量、焼土粒を多く含む
6. 5層に焼土ブロックを多く含む
7. 暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜、灰白色粘質土、褐灰色灰を少量含む
8. 暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜、焼土ブロック、ローム粒、焼土粒を少量含む
9. 暗褐色土層　粘性、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を微量、ロームブロック、ローム粒をやや多く、褐灰色灰を少量含む

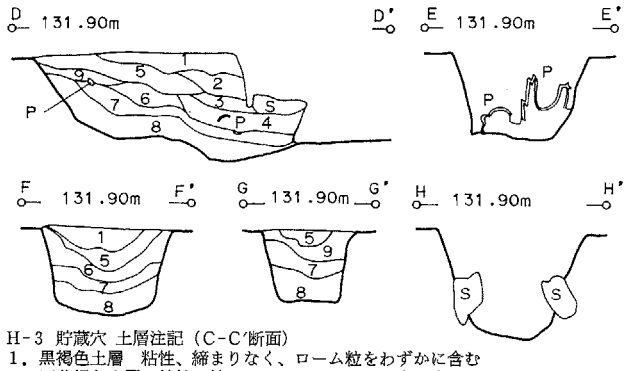
H-2 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP軽石 φ2～5㎜とAs-C軽石粒を含み、ローム粒を含む
2. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP軽石 φ2～5㎜とAs-C軽石粒を含み、1層よりローム粒を多く含む
3. 暗褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP軽石、As-C軽石粒とわずかにローム粒を含む
4. 暗褐色土層　粘性なく、締まりあり、細砂を多く含み、Hr-FP軽石、As-C軽石粒とロームブロックを含む
5. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、Hr-FP、As-C軽石を含み、ローム粒、暗褐色土を含む
6. カクラン層　細砂、礫、軽石を含む

H-2 P-1～3、貯蔵穴　土層注記（C-C′～F-F′断面）
1. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、焼土粒と灰、ローム粒を含む
2. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム粒を含む
3. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム粒と軽石粒、黒褐色土を含む
4. 黄褐色土層　粘性、締まりあり、黒褐色土と軽石粒を含む
5. 黄褐色ローム土層
6. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックを含む
7. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、黒褐色土とロームブロックを含む
8. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロック粒を含む

第7図　H-1・2号住居跡実測図

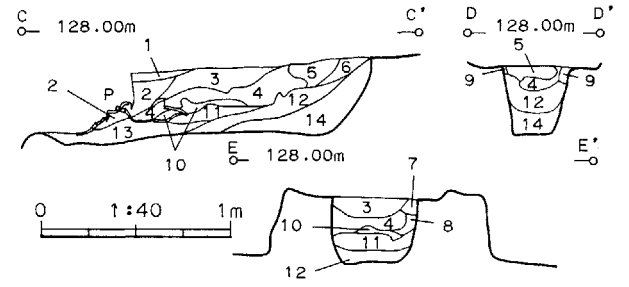


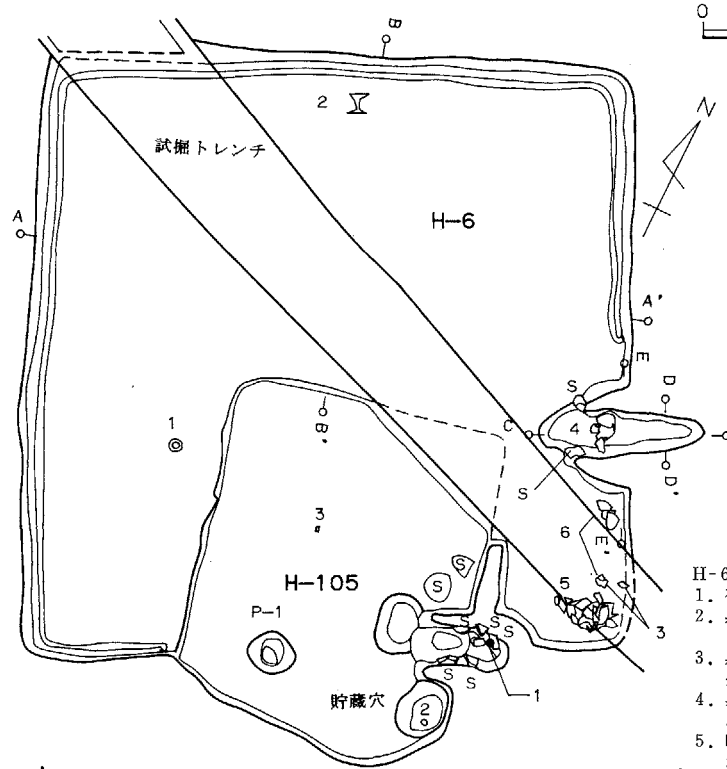
H-3 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1. 褐色土、暗褐色土、黒色土の混土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石 φ1～5㎜をやや多く、ローム粒、ロームブロックを少量含む
2. 褐色土、暗褐色土、黒色土の混土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石 φ1～5㎜を少量、ローム粒、ロームブロックをやや多く含む
3. 黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石 φ1～5㎜をやや多く含む
4. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石 φ1～3㎜を少量、ローム粒をやや多く、細砂を含む
5. 鈍い黄褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石 φ1～5㎜をやや多く、ローム粒を少量、細砂を含む
6. 暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石 φ1～5㎜を少量、ローム粒を多く、細砂を含む
7. 6層にロームブロックを多く含む
8. 4層にロームブロックを多く含む

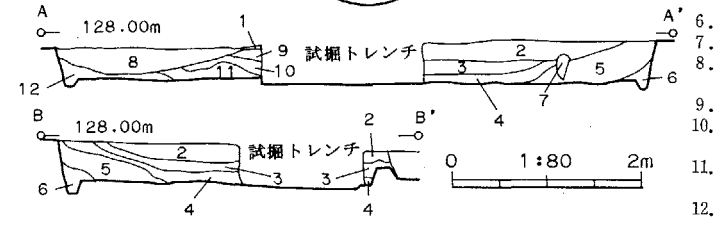


H-3 貯蔵穴 土層注記（C-C′断面）
1. 黒褐色土層　粘性、締まりなく、ローム粒をわずかに含む
2. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム粒を多く含む
3. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックを所々に含む

H-3カマド 土層注記（D-D′、F-F′、G-G′断面）
1. 鈍い黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、Hr-FP軽石 φ2～3㎜とAs-C軽石とわずかにローム粒を含む
2. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、Hr-FP、As-C軽石を含み、わずかにローム粒と灰白粘土を含む
3. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、軽石粒、ローム粒、焼土粒をわずか含む
4. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、灰、焼土粒、軽石粒を含む
5. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックと軽石 φ2～3㎜とわずかに焼土粒を含む
6. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、焼土、軽石、ローム粒、灰白粘土を含む
7. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、焼土ブロック、灰、炭化物、軽石を含む
8. 灰層　焼土ブロックを含む
9. 鈍い黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、焼土粒わずかにを含む



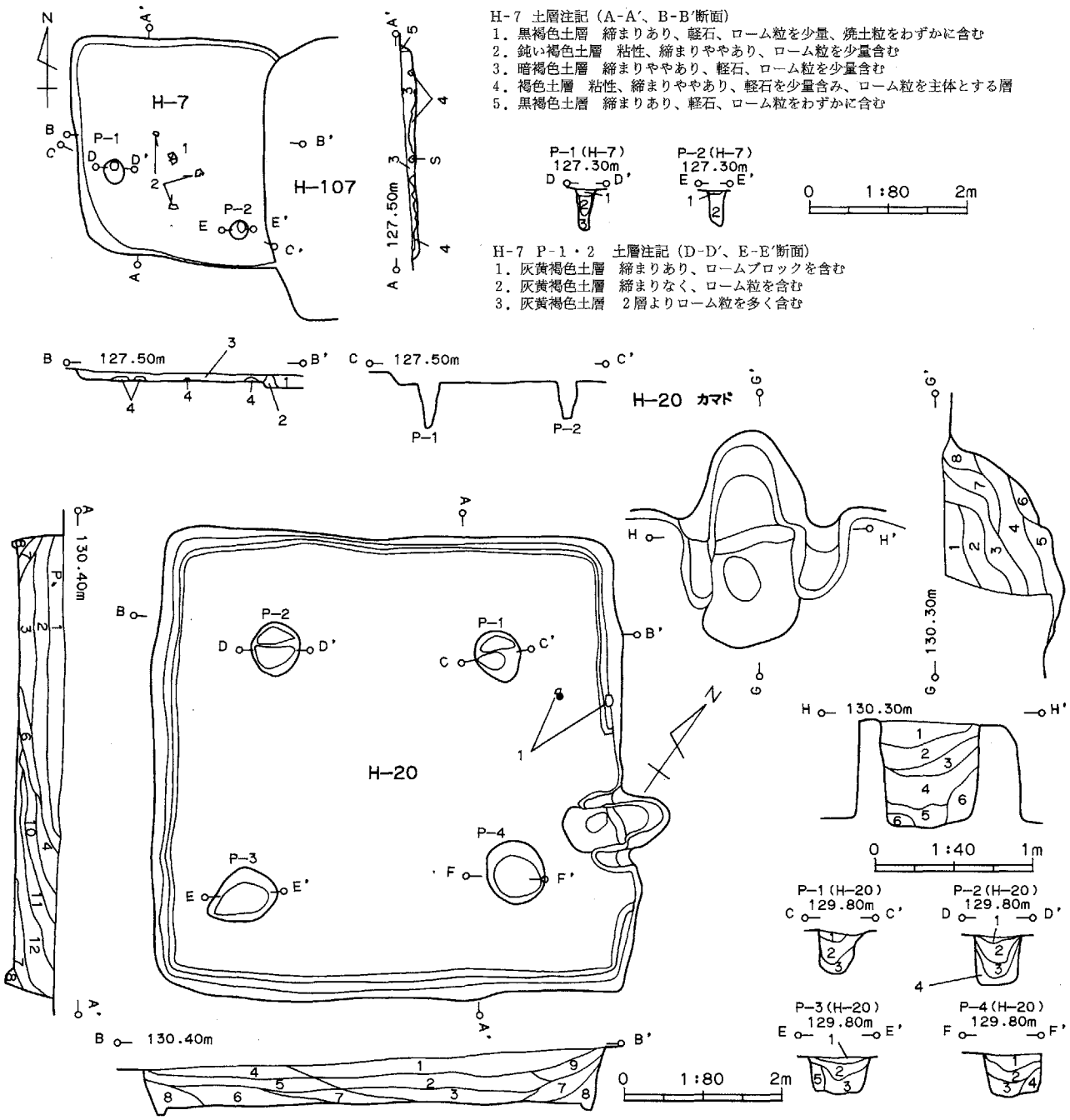




H-6カマド 土層注記（C-C′～E-E′断面）
1. 鈍い黄褐色土層　締まりあり、ローム粒、焼土粒をわずか含む
2. 褐色土層　締まりあり、ローム粒、焼土粒をわずかに含む
3. 暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、ローム粒、焼土粒、炭化物わずか含む
4. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりあり、焼土粒をわずか、白色粘土ブロック（φ5～10㎜）を少量含む
5. 鈍い赤褐色土層　粘性、締まりあり、焼土粒をやや多く、白色粘土ブロック（φ10～20㎜）を多量に含む
6. 赤褐色土層　締まりあり、焼土粒を多量に含む
7. 暗褐色土層　締まりややあり、焼土粒わずかに含む
8. 赤褐色土層　締まり良く堅い、焼土粒ブロック層
9. 鈍い赤褐色土層　締まり良く堅い、焼土粒、焼土ブロック層
10. 褐色土層　粘性、締まりややあり、ローム粒をわずか、焼土粒を少量含む
11. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、ローム粒をやや多く、焼土粒をわずかに含む
12. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりあり、焼土粒をわずかに、白色粘土粒をやや多く含む
13. 鈍い黄褐色土層　白色粘土粒を所々に含み、焼土を多く含む
14. 鈍い黄褐色土層　ローム粒を含み、焼土を多く含む

H-6 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1. 褐色土層　締まりあり、軽石、ローム粒をわずかに含む砂質土
2. 黒褐色土層　締まり良く堅い、Hr-FP、As-C軽石をやや多く、ローム粒、ロームブロック（φ5～10㎜）を少量、焼土粒をわずかに含む
3. 黒褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石、ローム粒、ロームブロック少量含む
4. 黒褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石を少量、ローム粒、炭化物をわずかに含む
5. 暗褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石、ローム粒を少量、炭化物をわずかに含む
6. 黒褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石をやや多くローム粒少量含む
7. 暗褐色土層　軽石、ローム粒をわずかに含む砂質土
8. 褐色土層　締まり良く堅い、軽石を少量、ローム粒、ロームブロック（φ10～50㎜）をやや多く含む
9. 暗褐色土層　締まりあり、軽石を少量含む
10. 暗褐色土層　締まりあり、軽石をわずかと、ローム粒、ロームブロックを少量含む
11. 鈍い黄褐色土層　締まり良く堅い、軽石をわずかと、ローム粒、ロームブロックをやや多く含む
12. 暗褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石少量、ローム粒をわずか含む

第8図　H-3・6・105号住居跡実測図



H-7 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．黒褐色土層　締まりあり、軽石、ローム粒を少量、焼土粒をわずかに含む
2．鈍い褐色土層　粘性、締まりややあり、ローム粒を少量含む
3．暗褐色土層　締まりややあり、軽石、ローム粒を少量含む
4．褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石を少量含み、ローム粒を主体とする層
5．黒褐色土層　締まりあり、軽石、ローム粒をわずかに含む

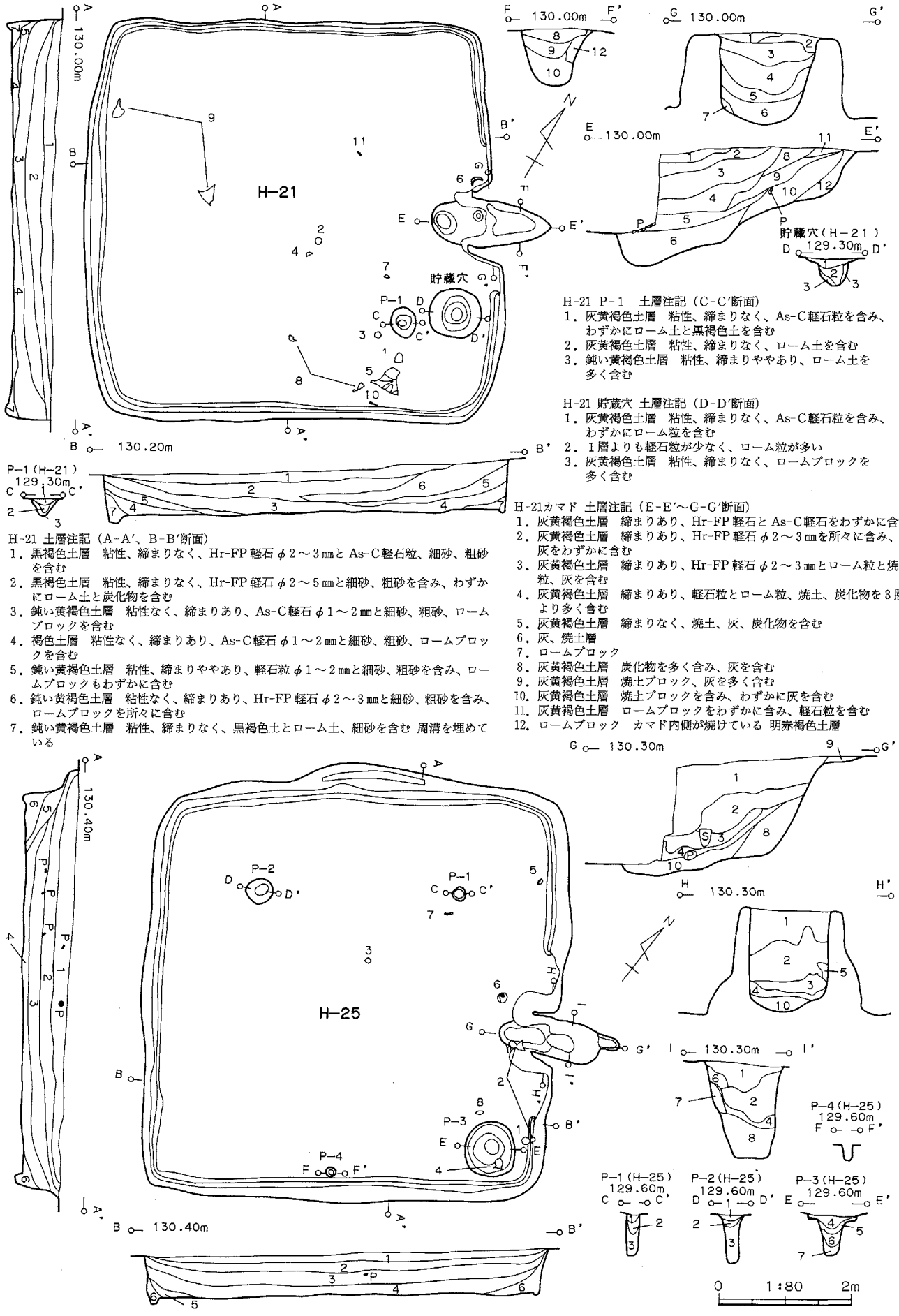
H-7 P-1・2　土層注記（D-D′、E-E′断面）
1．灰黄褐色土層　締まりあり、ロームブロックを含む
2．灰黄褐色土層　締まりなく、ローム粒を含む
3．灰黄褐色土層　2層よりローム粒を多く含む

H-20 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．灰黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石 ϕ 2～3㎜と細砂、粗砂、ロームブロック含む
2．灰黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石 ϕ 2～3㎜とAs-C軽石粒、細砂、粗砂を含み、ロームブロックを1層より多く含む
3．灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、軽石粒と細砂、粗砂を含み、ローム土を全体に含む
4．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、細砂、粗砂を多く含み、わずかにローム土と軽石を含む
5．4層よりロームブロックを多く含む
6．鈍い褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石 ϕ 2～5㎜を含み、細砂、粗砂を多く、ロームブロックもわずかに含む
7．鈍い褐色土層　粘性、締まりなく、細砂、ローム土を含み、わずかに軽石粒を含む
8．鈍い黄褐色土層　締まりなく、細砂を多く含み、わずかに軽石粒とローム粒含む
9．鈍い褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石 ϕ 2～3㎜と細砂、粗砂、ローム土をわずかに含む
10．灰黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石 ϕ 2～3㎜と細砂、粗砂を含み、わずかに黒褐色土とローム土を含む
11．灰黄褐色土層　Hr-FP軽石 ϕ 2～3㎜とロームブロックと黒褐色土ブロックを含む
12．灰黄褐色土層　締まりあり、軽石粒と細砂を含み、ロームブロック（ϕ 5～10㎜）を全体に含む

H-20 P-1～4　土層注記（C-C′～F-F′断面）
1．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、ローム土と軽石 ϕ 2～3㎜をわずかに含む
2．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、ローム土と黒褐色土軽石 ϕ 2～3㎜を含む
3．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、ローム土を含み、わずかに黒褐色土、軽石粒を含む
4．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、ローム土とわずかに軽石粒を含む
5．黄褐色土層　締まりややあり、わずかに軽石粒と黒褐色土ブロックを含む

H-20カマド 土層注記（G-G′、H-H′断面）
1．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、白色軽石粒と焼土、ローム粒をわずかに含む
2．明黄褐色土層　粘性、締まりややあり、ロームブロックを多く含む
3．明黄褐色土層　粘性、締まりややあり、ロームブロック、焼土粒、黒褐色土ブロックをわずかに含む
4．明黄褐色土層　粘性、締まりややあり、焼土ブロック（ϕ 5～10㎜）を多く、ローム、軽石粒を含む
5．明黄褐色土層　粘性、締まりややあり、焼土ブロック（ϕ 5～10㎜）と灰、ローム粒を含む（灰、焼土層）
6．明黄褐色土層　粘性、締まりややあり、ロームブロックを多く含み、焼土、炭化物粒をわずかに含む
7．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、焼土ブロックと灰を多く含む
8．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、焼土粒ブロックを多く含む

第9図　H-7・20・107号住居跡実測図



H-21 土層注記（A-A′、B-B′断面）

1．黒褐色土層　粘性、締まりなく、Hr-FP軽石 ϕ 2～3㎜と As-C軽石粒、細砂、粗砂を含む
2．黒褐色土層　粘性、締まりなく、Hr-FP軽石 ϕ 2～5㎜と細砂、粗砂を含み、わずかにローム土と炭化物を含む
3．鈍い黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、As-C軽石 ϕ 1～2㎜と細砂、粗砂、ロームブロックを含む
4．褐色土層　粘性なく、締まりあり、As-C軽石 ϕ 1～2㎜と細砂、粗砂、ロームブロックを含む
5．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石粒 ϕ 1～2㎜と細砂、粗砂を含み、ロームブロックもわずかに含む
6．鈍い黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP軽石 ϕ 2～3㎜と細砂、粗砂を含み、ロームブロックを所々に含む
7．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、黒褐色土とローム土、細砂を含む 周溝を埋めている

H-21 P-1　土層注記（C-C′断面）

1．灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、As-C軽石粒を含み、わずかにローム土と黒褐色土を含む
2．灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム土を含む
3．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、ローム土を多く含む

H-21 貯蔵穴 土層注記（D-D′断面）

1．灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、As-C軽石粒を含み、わずかにローム粒を含む
2．1層よりも軽石粒が少なく、ローム粒が多い
3．灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックを多く含む

H-21カマド 土層注記（E-E′～G-G′断面）

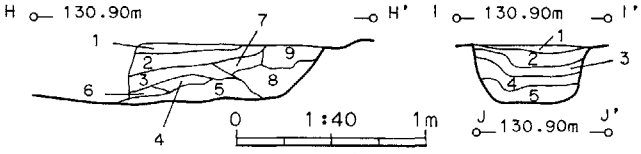
1．灰黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石と As-C軽石をわずかに含む
2．灰黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石 ϕ 2～3㎜を所々に含み、灰をわずかに含む
3．灰黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石 ϕ 2～3㎜とローム粒と焼土粒、灰を含む
4．灰黄褐色土層　締まりあり、軽石粒とローム粒、焼土、炭化物を3層より多く含む
5．灰黄褐色土層　締まりなく、焼土、灰、炭化物を含む
6．灰、焼土層
7．ロームブロック
8．灰黄褐色土層　炭化物を多く含み、灰を含む
9．灰黄褐色土層　焼土ブロック、灰を多く含む
10．灰黄褐色土層　焼土ブロックを含み、わずかに灰を含む
11．灰黄褐色土層　ロームブロックをわずかに含み、軽石粒を含む
12．ロームブロック　カマド内側が焼けている 明赤褐色土層

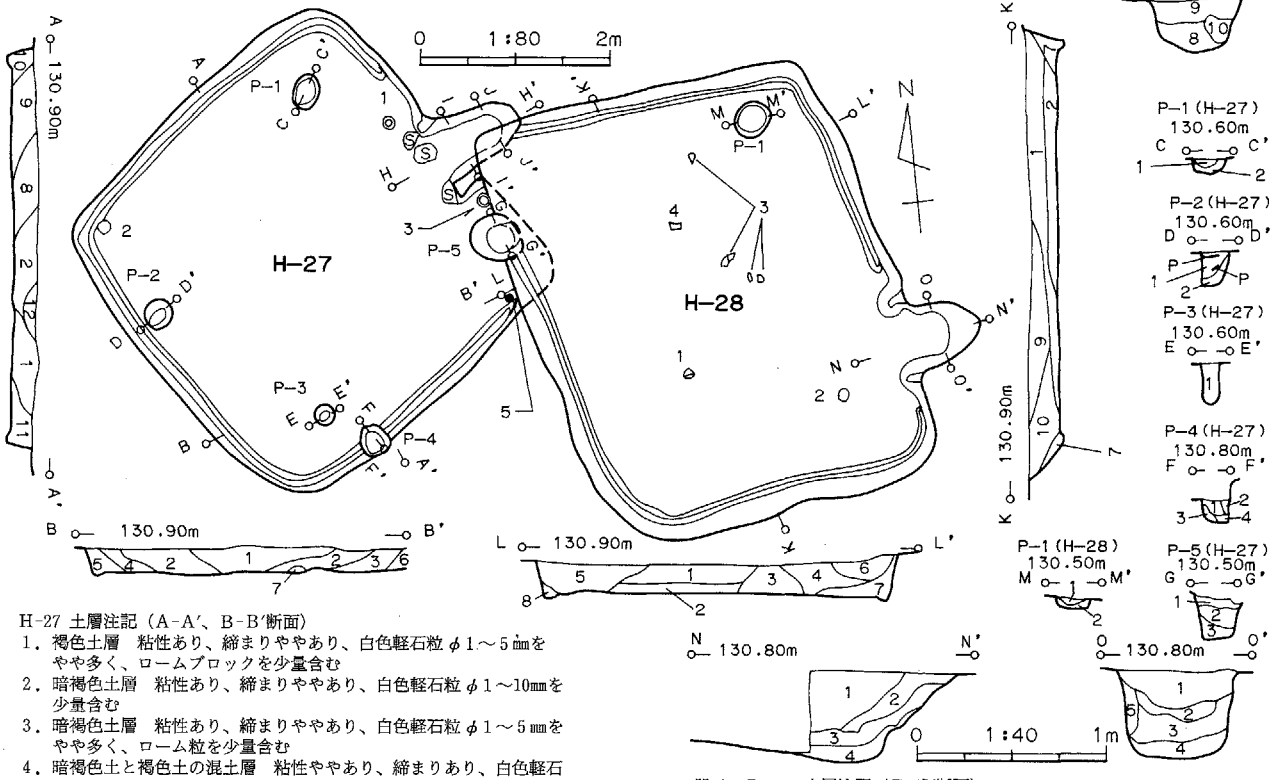
第10図　H-21・25号住居跡実測図

H-25 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．黒褐色土層　締まりややあり、Hr-FP 軽石 φ2～5㎜を多く、As-C軽石粒を含む
2．黒褐色土層　締まりややあり、Hr-FP 軽石 φ2～5㎜をわずかに炭化物を含む
3．2層より Hr-FP 軽石が少なく、わずかに炭化物を含み、細砂、ローム粒を含む
4．灰黄褐色土層　締まりややあり、As-C軽石と Hr-FP 軽石を含み、わずかにロームブロックと炭化物を含む
5．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、As-C軽石 φ1～2㎜とローム土を含む
6．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、As-C軽石 φ1～2㎜とローム土をわずかに含む

H-25 P-1～3　土層注記（C-C′～E-E′断面）
1．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、わずかに軽石粒とローム粒を含む
2．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックを含む
3．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックを2層より多く含む
4．灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、焼土ブロックを多く、灰、ロームブロック粒を含む
5．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、わずかに焼土、灰を含み、ローム粒を多く含む
6．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、2層より焼土を多く含む
7．灰褐色土層　灰を多く含み、焼土粒を含む

H-25カマド 土層注記（G-G′～I-I′断面）
1．灰黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP 軽石と As-C軽石粒を含み、わずかに焼土粒を含む
2．灰黄褐色土層　締まりあり、焼土、灰を多く含み、Hr-FP 軽石 φ2～3㎜をわずかに含む
3．灰白色と灰層
4．灰、焼土、炭化物を含む混土層　わずかに灰黄褐色土を含む
5．焼土ブロック
6．灰黄褐色土層　締まりあり、焼土、灰、炭化物をわずかに含む
7．ロームブロック
8．灰黄褐色土層　締まりなし、焼土粒をわずかに含み、灰を含む
9．黄褐色土層　わずかに焼土粒を含む
10．灰白色土層　灰を多く含み、焼土、炭化物を所々に含む





H-27 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜をやや多く、ロームブロックを少量含む
2．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～10㎜を少量含む
3．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜をやや多く、ローム粒を少量含む
4．暗褐色土と褐色土の混土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を少量含む
5．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜をやや多く含む
6．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を多く含む
7．黒色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を少量含む
8．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～10㎜を少量含む
9．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜とロームブロックを少量含む
10．褐色土と暗褐色土の混土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を少量含む
11．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～8㎜をやや多く、ローム粒を少量含む
12．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～10㎜を多く含む

H-27 P-1　土層注記（C-C′断面）
1．黒褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石をわずかに含み、ロームブロックを所々に含む
2．暗褐色土層　締まりなく、ロームブロックを多く含む

H-27 P-2　土層注記（D-D′断面）
1．暗褐色土層　締まりややあり、ローム粒をわずかに含む
2．鈍い黄褐色土層　締まりなく、ロームブロックを含む

H-27 P-3　土層注記（E-E′断面）
1．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、ローム土を多く、As-C軽石 φ2～3㎜を所々に含む

H-27 P-4　土層注記（F-F′断面）
1．黒褐色土層　締まりなく、ローム粒を所々に含む
2．黒褐色土層　締まりなく、ロームブロックを含む
3．暗黄褐色土層　締まりややあり、黒褐色土を含む
4．ロームと黒褐色土の混土層　締まりなし

H-27 P-5　土層注記（G-G′断面）
1．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く、ローム粒を少量含む
2．1層にローム粒を多く含む
3．暗黄褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を微量含む

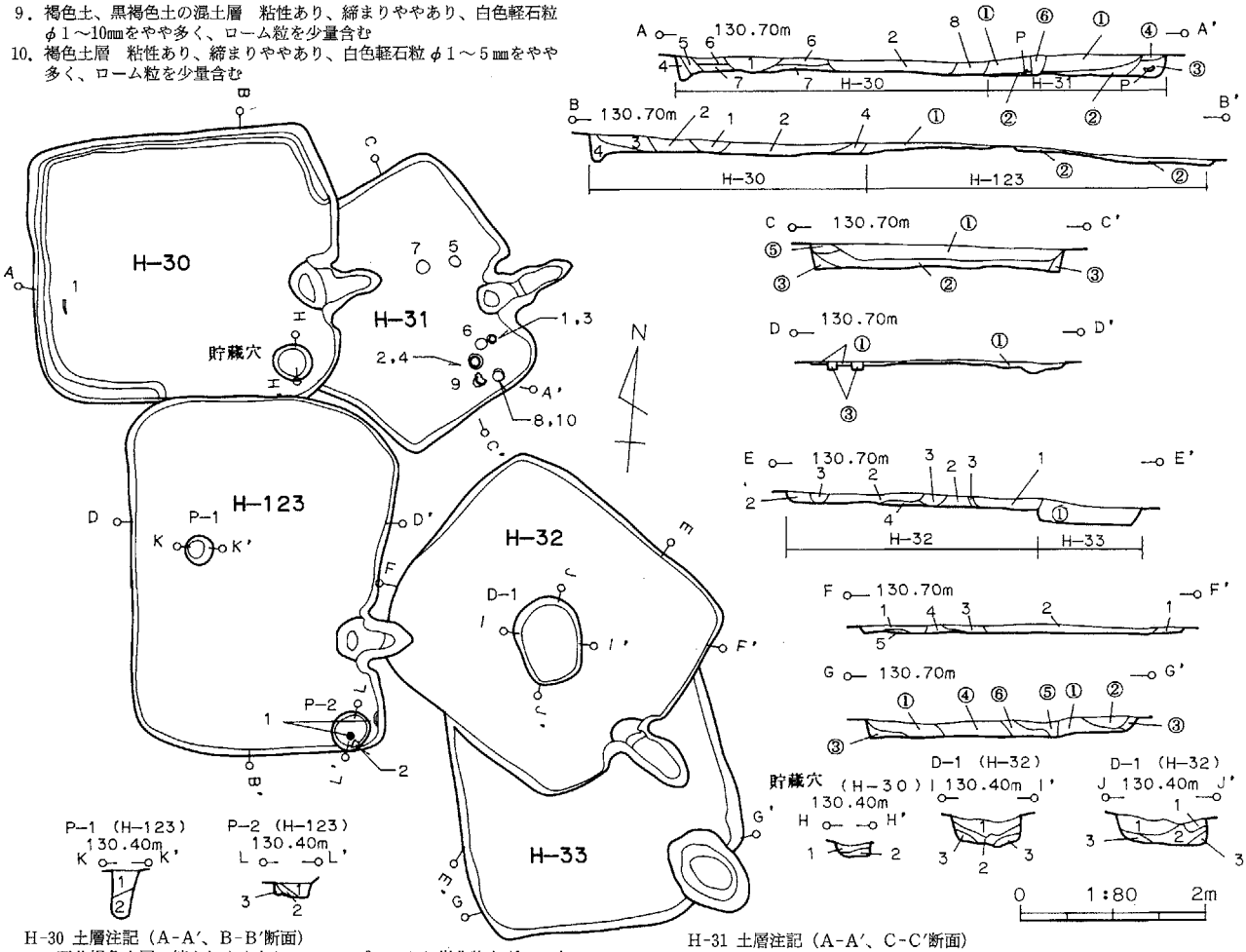
H-27カマド 土層注記（H-H′～J-J′断面）
1．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、軽石粒、ローム粒を所々に含む
2．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、軽石粒とローム粒、焼土粒を所々に含む
3．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、焼土、灰を所々に含む
4．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、焼土を多く、灰を含む
5．灰層　焼土粒を含む
6．焼土ブロック　わずかに灰を含む
7．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、ローム粒と焼土粒をわずかに含む
8．灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックと焼土粒を含む
9．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックを含む
10．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、わずかにローム粒と焼土粒を含む

第11図　H-27・28号住居跡実測図

H-28 土層注記（K-K′、L-L′断面）
1．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く、ローム粒を少量含む
2．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を少量、ローム粒を微量含む
3．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～10㎜とローム粒を少量含む
4．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を少量、ロームブロックをやや多く含む
5．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜をやや多く含む
6．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜とロームブロックを少量含む
7．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を少量、ローム粒を微量含む
8．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を微量、ローム粒をやや多く含む
9．褐色土、黒褐色土の混土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～10㎜をやや多く、ローム粒を少量含む
10．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜をやや多く、ローム粒を少量含む

H-28 P-1　土層注記（M-M′断面）
1．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く、ローム粒を少量含む
2．1層にローム粒を多くを含む

H-28カマド 土層注記（N-N′、O-O′断面）
1．褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を多く、ローム粒、焼土粒、灰白色粘質土を少量含む
2．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜と灰白色粘質土を微量、焼土ブロックを多く含む
3．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を少量、焼土粒をやや多く、灰白色粘質土を微量含む
4．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜と焼土粒、炭化物を少量含む
5．1層にローム粒を多く含む



H-30 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．灰黄褐色土層　締まりややあり、ロームブロックと炭化物を所々に含み、軽石粒、黒褐色土をわずかに含む
2．灰黄褐色土層　締まりややあり、ロームブロック、黒褐色土、軽石粒を含む
3．灰黄褐色土層　締まりなく、軽石粒とローム粒を少量含む
4．灰黄褐色土層　3層よりローム土を多く含む
5．灰黄褐色土層　締まりなく、ロームブロックと黒褐色土ブロックを含む
6．鈍い黄褐色土層　締まりあり、ローム粒と軽石 φ1～2㎜を含む
7．鈍い黄褐色土層　6層よりローム土を多く含み、軽石が少ない
8．灰黄褐色土層　締まりあり、ロームブロック、わずかに灰、炭化物を含む

H-123 土層注記（B-B′、D-D′断面）
①．暗褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石粒を含み、ロームブロックを含む
②．暗褐色土層　①層よりローム土が多く含む
③．褐灰色土層　粘性、締まりなく、細砂を多く含む

H-33 土層注記（E-E′、G-G′断面）
①．灰黄褐色土層　締まりあり、ローム粒と軽石粒を含む
②．灰黄褐色土層　締まりややあり、ローム粒と軽石をわずかに含む
③．灰黄褐色土層　締まりなく、ローム土と細砂を含む
④．鈍い黄褐色土層　ロームブロックを多く含み、わずかに軽石を含む
⑤．鈍い黄褐色土層　ロームブロックをわずかに含む
⑥．鈍い黄褐色土層　ロームブロックを含む

H-31 土層注記（A-A′、C-C′断面）
①．鈍い黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石粒を含み、ロームブロックを所々に含む
②．鈍い黄褐色土層　①層よりローム土が多く、軽石粒が少なく、わずかに黒褐色土を含む
③．鈍い黄褐色土層　締まりあり、ローム土を含む
④．鈍い黄褐色土層　締まりなく、ローム土を多く含む
⑤．鈍い黄褐色土層　ロームブロックを含み、わずかに軽石と黒褐色土を含む
⑥．褐灰色土層　粘性、締まりなく、細砂を含む

H-32 土層注記（E-E′、F-F′断面）
1．灰黄褐色土層　締まりややあり、ローム粒と焼土、炭化物をわずかに含む
2．灰黄褐色土層　締まりややあり、ロームブロックを多く、わずかに軽石粒を含む
3．灰黄褐色土層　締まりなく、ローム粒と細砂を含む
4．灰黄褐色土層　締まりあり、ロームブロックを含み、わずかに軽石粒を含む
5．鈍い黄褐色土層　締まりあり、ロームブロックを多く含む

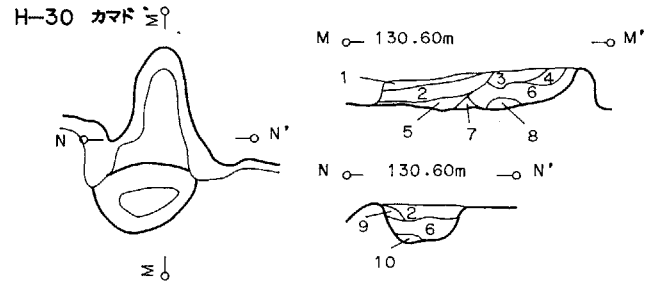
H-30 貯蔵穴　土層注記（H-H′断面）
1．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックを含む
2．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックと黒褐色土ブロックをわずかに含む

第12図　H-30～33・123号住居跡実測図

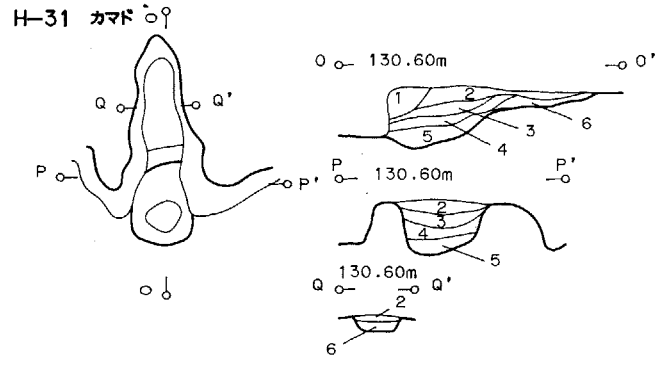
H-123 P-1　土層注記（K-K′断面）
1．暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～2㎜とローム粒をやや多く含む
2．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜とローム粒を少量含む

H-123　P-2　土層注記（L-L′断面）
1．暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を少量含む
2．暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～2㎜と焼土粒、炭化物を微量含む
3．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜とローム粒を微量含む

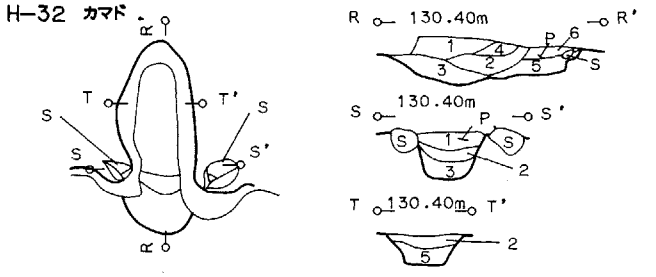
H-32　D-1　土層注記（I-I′、J-J′断面）
1．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜をやや多く含む
2．暗褐色土層　1層にローム粒、ロームブロックを多く含む
3．褐色土、黒褐色土の混土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜と焼土粒を少量、ローム粒、ロームブロックを多く含む



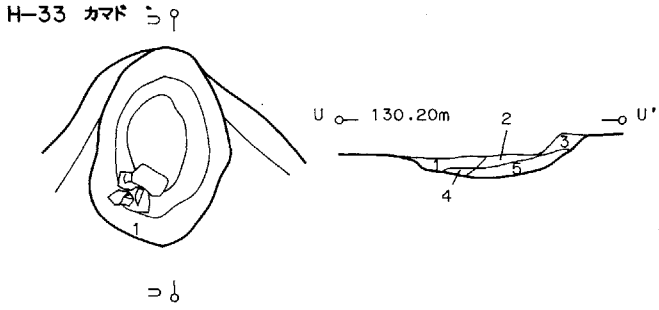
H-30カマド　土層注記（M-M′、N-N′断面）
1．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜をやや多く、焼土粒を微量含む
2．暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く、焼土粒を少量、ローム粒を微量含む
3．褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～2㎜とローム粒やや多く、焼土粒を少量含む
4．褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～2㎜とローム粒を少量、焼土ブロックを多く含む
5．黒色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～2㎜と焼土粒を微量、ローム粒を含む
6．暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、褐灰色土の灰を多量、焼土粒をやや多く含む
7．ロームブロック
8．黒褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、焼土ブロックをやや多く含む
9．褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く、焼土粒を多く含む
10．黒褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、焼土ブロックと褐灰色土の灰を多く含む



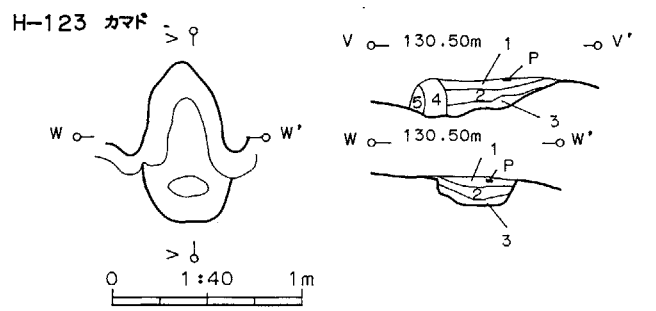
H-31カマド　土層注記（O-O′～Q-Q′断面）
1．褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を多く、ローム粒を少量含む
2．暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を多く、ローム粒を微量含む
3．暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を少量、焼土粒を微量含む
4．暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を少量、焼土粒をやや多く含む
5．暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を少量、焼土粒とローム粒を多く含む
6．褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～5㎜と焼土粒を少量、ローム粒をやや多く含む



H-32カマド　土層注記（R-R′～T-T′断面）
1．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、軽石粒、焼土粒、細砂を含む
2．褐灰色土層　粘性なく、焼土ブロックを多く含み、灰と軽石粒を含む
3．褐灰色土層　粘性なく、焼土粒、ローム粒、灰を含む
4．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、焼土を多く含む
5．灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、灰、焼土粒、軽石を含む
6．灰層　焼土粒を含む

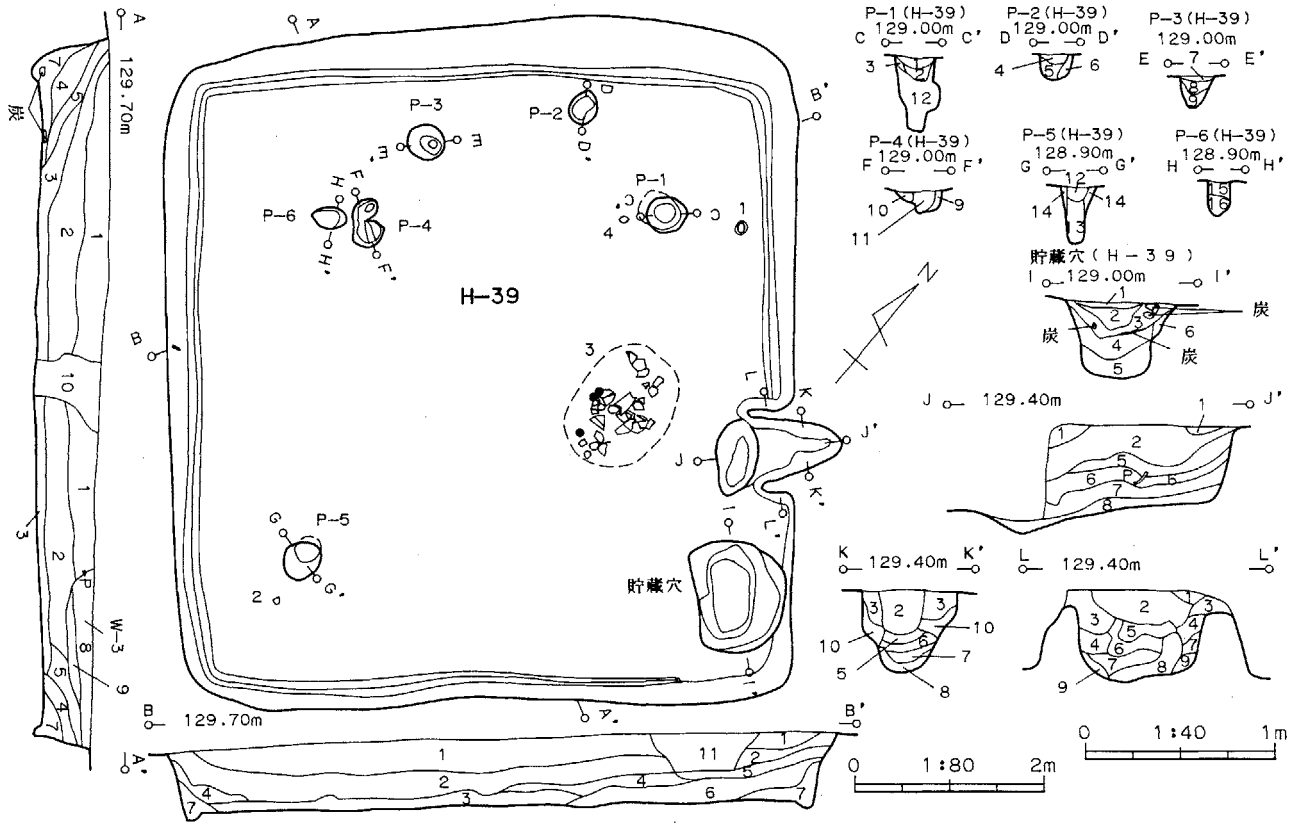


H-33カマド　土層注記（U-U′断面）
1．褐灰色土層　粘性、締まりややあり、焼土粒と灰白粘土を含む
2．褐灰色土層　粘性あり、焼土ブロック、灰を含む
3．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、焼土粒と灰、ローム粒を所々に含む
4．褐灰色土層　締まりややあり灰、焼土を含む
5．灰層　焼土粒を含む
（コーナーカマド）



H-123カマド　土層注記（V-V′、W-W′断面）
1．暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く含む
2．暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～3㎜と焼土粒、ローム粒を少量含む
3．暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を少量、ローム粒を多く、炭化物を微量含む
4．暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～10㎜とローム粒をやや多く、焼土粒を微量含む
5．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜とローム粒を少量含む

第13図　H-30～33・123号カマド実測図

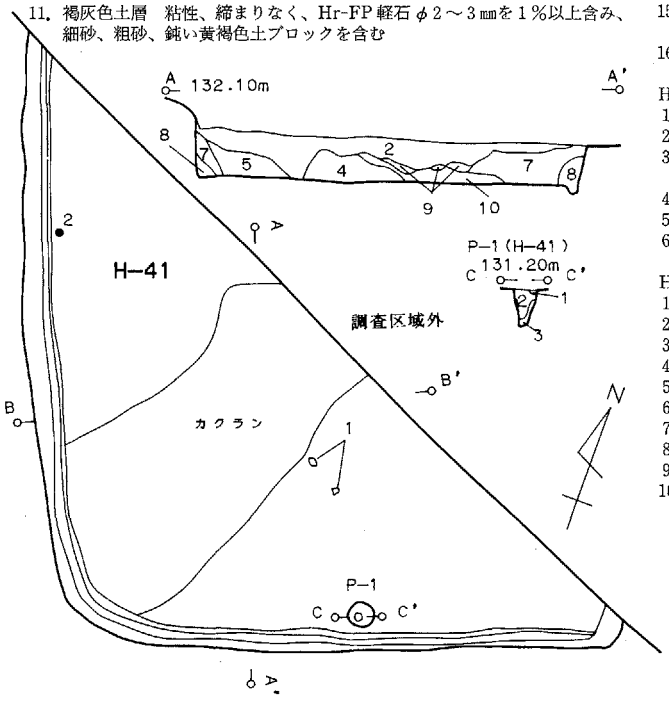


H-39 土層注記（A-A′、B-B′断面）

1. 灰黄褐色土層 粘性なく、締まりあり、Hr-FP軽石 φ3～10㎜程を5％含み、細砂、鈍い褐色土ブロックを含む
2. 灰黄褐色土層 粘性なく、締まりあり、Hr-FP軽石 φ2～3㎜程を1％含み、細砂、鈍い褐色土、ローム土を含む
3. 灰黄褐色土層 粘性なく、締まりあり、Hr-FP軽石 φ2～3㎜とロームブロックと炭化物を多く含む
4. 灰黄褐色土層 粘性なく、締まりあり、Hr-FP軽石粒をみ、ロームブロックと炭化物粒を含む
5. 灰黄褐色土層 粘性なく、締まりあり、Hr-FP軽石 φ2～3㎜とロームブロックを所々に含む
6. 灰黄褐色土層 粘性なく、締まりあり、軽石粒を含み、ロームブロックと炭化物を含む
7. 鈍い黄褐色土層 粘性、締まりなく、ロームブロックを多く含む
8. 灰黄褐色細砂粗砂層 軽石粒とローム粒を含む
9. 灰黄褐色土層 粘性、締まりなく、Hr-FP軽石 φ2～3㎜を1％以下含む
10. 灰黄褐色土層 鈍い黄褐色土ブロックとローム粒を含む
11. 褐灰色土層 粘性、締まりなく、Hr-FP軽石 φ2～3㎜を1％以上含み、細砂、粗砂、鈍い黄褐色土ブロックを含む

H-39 P-1～6 土層注記（C-C′～H-H′断面）

1. 鈍い黄褐色土層 粘性、締まりなく、細砂、軽石粒、ローム土、炭化物粒を含む
2. 鈍い黄褐色土層 粘性、締まりなく、1層より炭化物粒が多い
3. 黄褐色土層
4. 黒褐色土層 粘性、締まりややあり、As-C軽石 φ2～3㎜を1％以下含み、ローム粒を含む
5. 黒褐色土層 粘性、締まりなく、ローム土を多く含む
6. 黄褐色土層 粘性、締まりなく、1層のブロックを含む
7. 鈍い黄褐色土層 粘性なく、締まりあり、軽石粒と細砂を含む
8. 灰黄褐色土層 粘性、締まりなく、細砂、ローム粒を含む
9. 黄褐色土層 粘性、締まりなく、2層のブロックを含む
10. 灰黄褐色土層 粘性、締まりなく、細砂、ロームブロックを含む
11. 黄褐色土層 粘性、締まりあり、わずかに1層ブロックを含む
12. 鈍い黄褐色土層 粘性なく、締まりややあり、ロームブロック、炭化物をわずかに含む
13. 鈍い黄褐色土層 粘性、締まりなく、ロームブロックを含む
14. 黄褐色土層 粘性、締まりあり、わずかに鈍い黄褐色土を含む
15. 灰黄褐色土層 粘性なく、締まりややあり、軽石粒をわずかに含み、ロームブロックを多く含む
16. 鈍い黄褐色土層 粘性、締まりあり、ローム土を多く、わずかに炭化物を含む

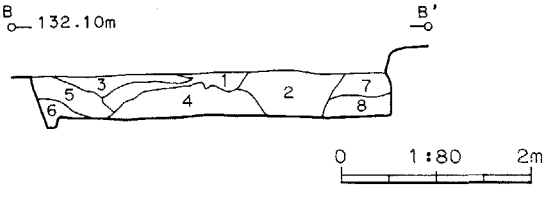


H-39 貯蔵穴 土層注記（I-I′断面）

1. 鈍い黄褐色土層 粘性、締まりなく、細砂、軽石粒、ローム粒を含む
2. 鈍い黄褐色土層 粘性、締まりなく、細砂、ロームブロックを含む
3. 鈍い黄褐色土層 粘性、締まりなく、細砂、ロームブロックを含み、炭化物（炭）を多く含む
4. 灰黄褐色土層 粘性、締まりなく、ロームブロックを含む
5. 灰黄褐色土層 粘性、締まりなく、ロームブロックとわずかに炭化物を含む
6. 鈍い黄褐色土層 粘性、締まりなく、ロームブロックを多くを含む

H-39カマド 土層注記（J-J′～L-L′断面）

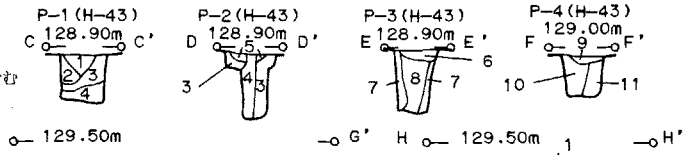
1. 灰黄褐色土層 粘性、締まりなく、細砂とわずかに焼土粒を含む
2. 灰黄褐色土層 粘性ややあり、締まりあり、焼土粒を多く含み、細砂を含む
3. 灰黄褐色土層 粘性ややあり、締まりあり、焼土粒と軽石粒、細砂を含む
4. 赤褐色焼土ブロック
5. 灰黄褐色土層 粘性、締まりなく、焼土ブロックと軽石粒をわずかに含む
6. 灰黄褐色土層 粘性、締まりなく、焼土ブロック、灰白粘土ブロック、軽石粒含む
7. 暗褐色土層 粘性、締まりなく、焼土ブロック、灰白粘土ブロック、灰を含む
8. 暗褐色土層 粘性、締まりあり、焼土粒と灰、炭化物粒をわずかに含む
9. 黒褐色土層 粘性、締まりあり、わずかに軽石粒を含む
10. 灰褐色土層 粘性なく、締まりややあり、焼土ブロック、細砂を含む

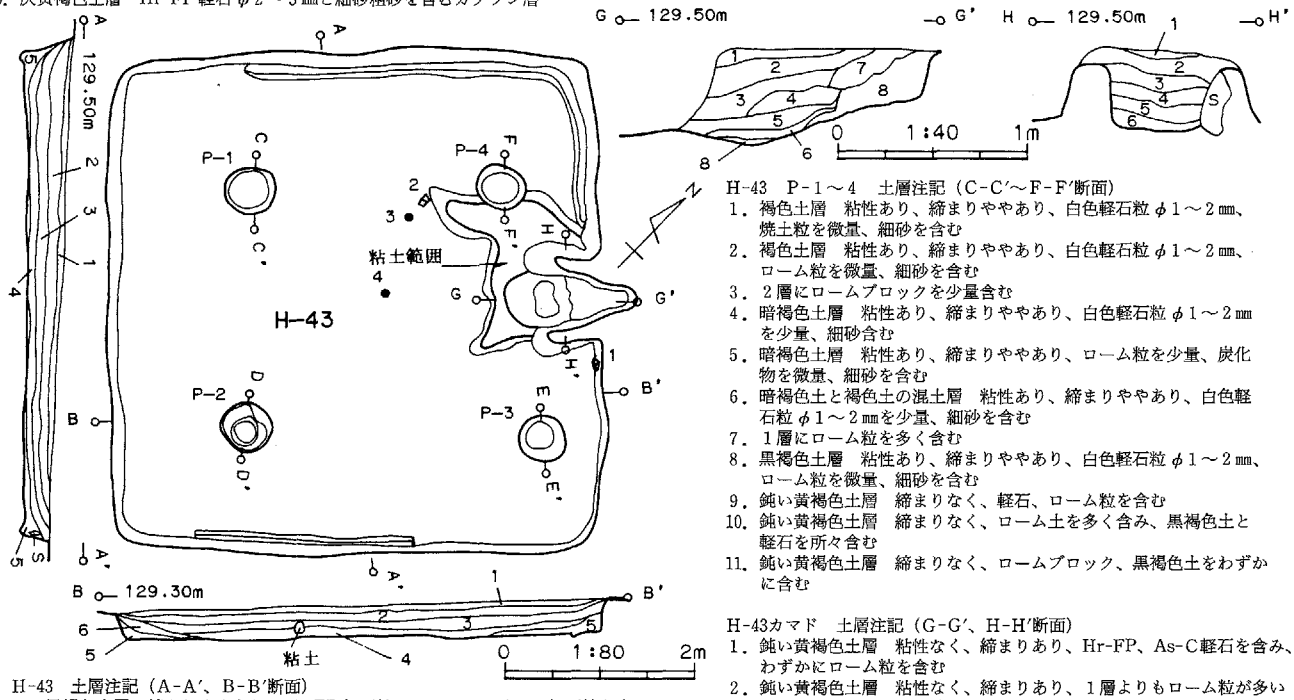


第14図 H-39・41号住居跡実測図

H-41　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．ロームと褐灰色土、軽石を含む鈍い黄褐色土のカクラン層
2．褐灰色土と鈍い黄褐色土のカクラン層
3．ロームブロックのカクラン層
4．褐灰色土と鈍い黄褐色土のカクラン層　木の根入る
5．鈍い黄褐色土とローム、黒褐色土ブロックを含むカクラン層
6．褐灰色土層　ロームブロックと黒褐色土を含む
7．灰黄褐色土層　細砂、粗砂を含み、Hr-FP軽石 φ2～3㎜を所々に含む
8．褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石 φ2～3㎜とAs-C軽石、ローム土を含む
9．灰黄褐色土層　Hr-FP軽石 φ2～3㎜と褐灰色土を含む
10．灰黄褐色土層　Hr-FP軽石 φ2～3㎜と細砂粗砂を含むカクラン層

H-41　P-1　土層注記（C-C′断面）
1．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、ローム粒を少量、細砂を含む
2．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、ローム粒を少量、細砂を含む
3．黄褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石 φ1㎜を少量含む

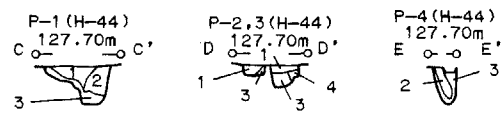


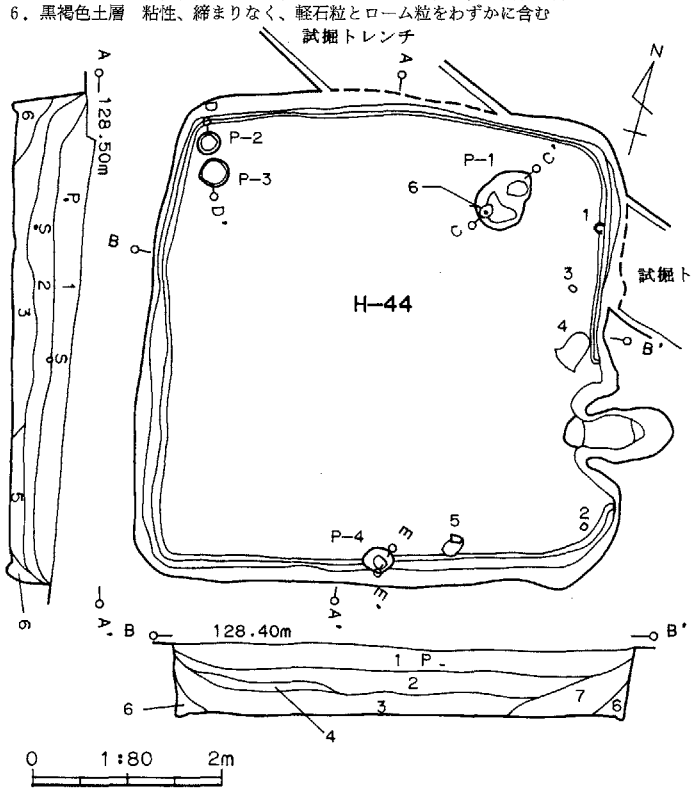


H-43　P-1～4　土層注記（C-C′～F-F′断面）
1．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜、焼土粒を微量、細砂を含む
2．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜、ローム粒を微量、細砂を含む
3．2層にロームブロックを少量含む
4．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を少量、細砂含む
5．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、ローム粒を少量、炭化物を微量、細砂を含む
6．暗褐色土と褐色土の混土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を少量、細砂を含む
7．1層にローム粒を多く含む
8．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜、ローム粒を微量、細砂を含む
9．鈍い黄褐色土層　締まりなく、軽石、ローム粒を含む
10．鈍い黄褐色土層　締まりなく、ローム土を多く含み、黒褐色土と軽石を所々含む
11．鈍い黄褐色土層　締まりなく、ロームブロック、黒褐色土をわずかに含む

H-43カマド　土層注記（G-G′、H-H′断面）
1．鈍い黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP、As-C軽石を含み、わずかにローム粒を含む
2．鈍い黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、1層よりもローム粒が多い
3．灰黄褐色土層　粘性、締まりあり、灰白粘土ブロックを含み、焼土、軽石粒を含む
4．灰黄褐色土層　粘性、締まりあり、焼土、灰白粘土ブロックを含み、ローム粒含む
5．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、焼土ブロックを含み、灰、灰白粘土を含む
6．灰層　焼土ブロックを多く含む
7．灰黄褐色土層　粘性、締まりあり、灰白粘土と焼土ブロック、ローム粒を含む
8．灰黄褐色土層　灰を多く含み、焼土粒をわずかに含む

H-43　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．黒褐色土層　締まりややあり、Hr-FP軽石粒 φ2～5㎜とAs-C軽石粒を含み、細砂、ローム粒を含む
2．1層よりローム土を多く含む
3．黒褐色土層　締まりややあり、Hr-FP軽石粒 φ2～3㎜を含み、ローム土と黒色土を含む
4．鈍い黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石粒 φ2～3㎜とローム含む
5．黒褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックと軽石粒、細砂を含む
6．黒褐色土層　粘性、締まりなく、軽石粒とローム粒をわずかに含む

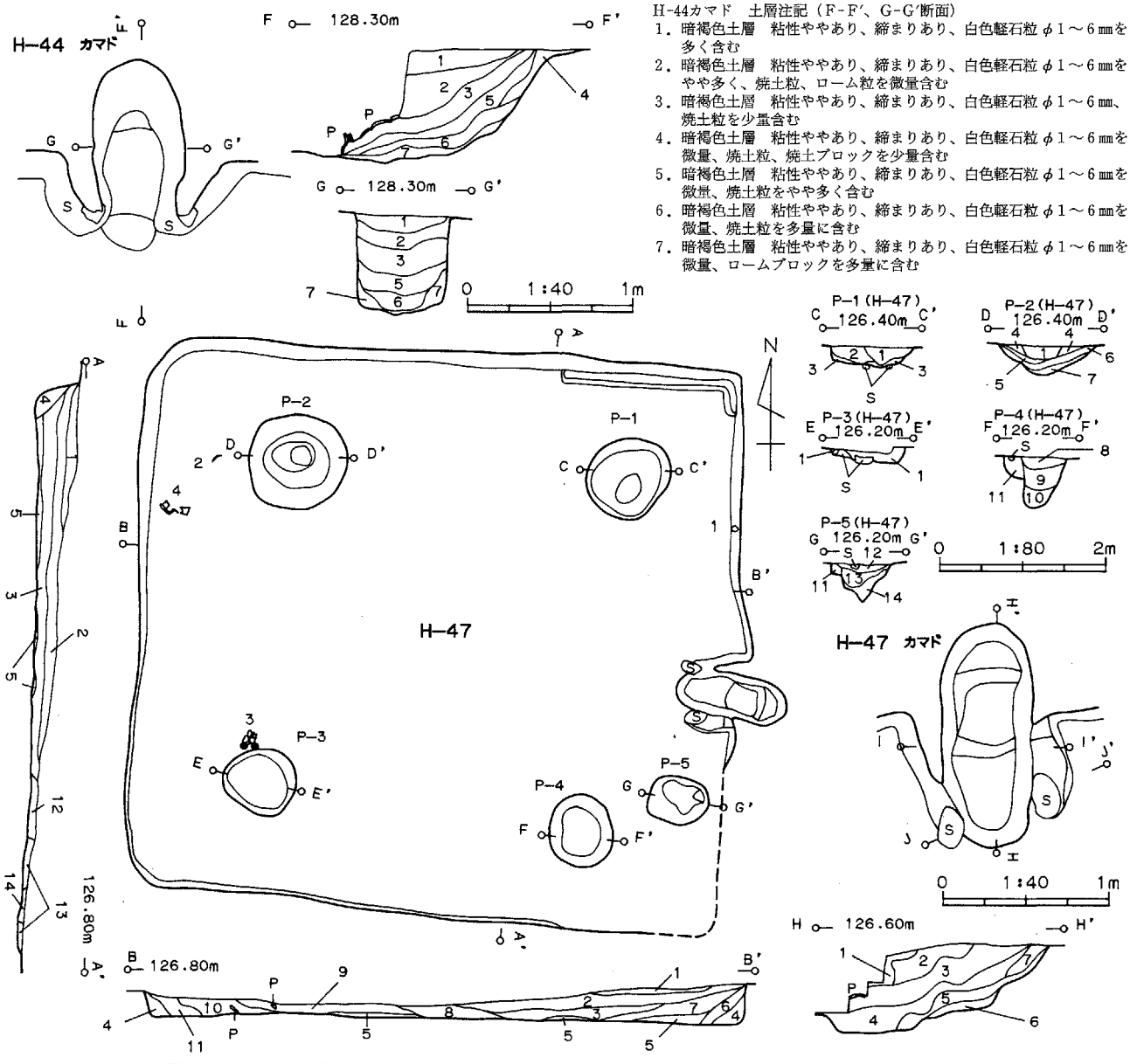




H-44　P-1～4　土層注記（C-C′～E-E′断面）
1．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1㎜、ローム粒を微量に含み、細砂を含む
2．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1㎜を微量、ロームブロックを少量含み、細砂を含む
3．2層にロームブロックを多く含む
4．1層にロームブロックを多く含む

H-44　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、Hr-FP軽石 φ2～5㎜とAs-C軽石 φ1～2㎜を含む
2．灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、1層よりHr-FP軽石、As-C軽石が少なく、ローム土が多い
3．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、軽石 φ1～2㎜を含み、ローム土を多く含む
4．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、軽石粒を含み、ロームブロックを多く含む
5．灰黄褐色土層　締まりややあり、As-C軽石粒を含み、ローム土を多く含む
6．灰黄褐色土層　締まりややあり、ローム土を含む
7．灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、Hr-FP軽石粒 φ2～3㎜とAs-C軽石 φ1～2㎜を所々に、ローム土とわずかに焼土粒を含む

第15図　H-43・44号住居跡実測図



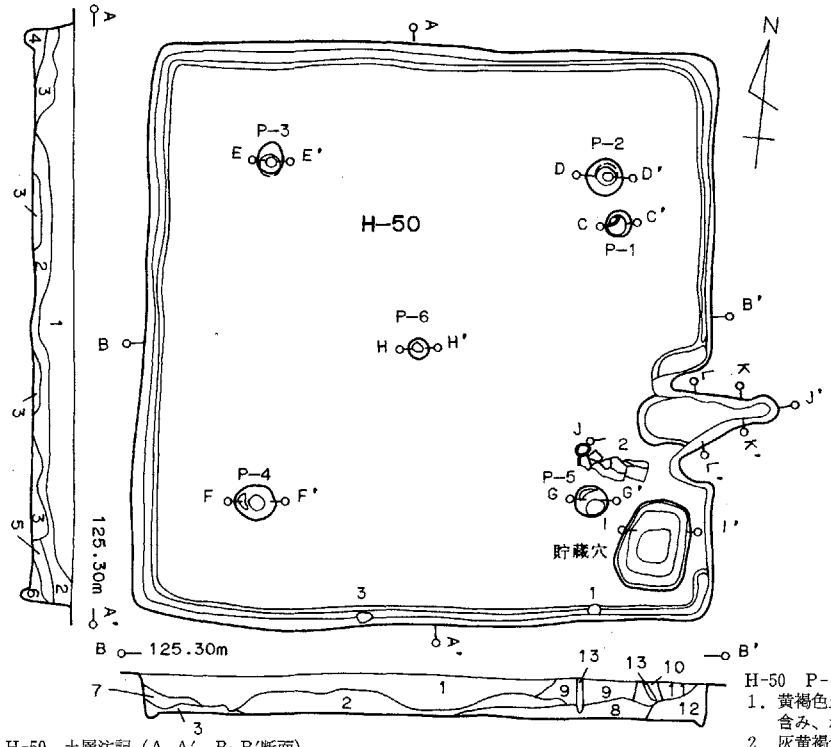
H-44カマド　土層注記（F-F'、G-G'断面）
1. 暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～6㎜を多く含む
2. 暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～6㎜をやや多く、焼土粒、ローム粒を微量含む
3. 暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～6㎜、焼土粒を少量含む
4. 暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～6㎜を微量、焼土粒、焼土ブロックを少量含む
5. 暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～6㎜を微量、焼土粒をやや多く含む
6. 暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～6㎜を微量、焼土粒を多量に含む
7. 暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～6㎜を微量、ロームブロックを多量に含む

H-47　P-1～5　土層注記（C-C'～G-G'断面）
1. 黒褐色土層　締まりあり、As-C軽石を含み、わずかにローム粒を含む
2. 1層より軽石とロームを多く含む
3. 黒褐色土層　ロームブロックを多く含む
4. 黒褐色土層　締まりあり、軽石粒と暗褐色土をわずかに含む
5. 灰黄褐色土層　軽石粒とローム粒を含み、わずかに炭化物を含む
6. 黒褐色土層　軽石粒とローム粒を含み、わずかに炭火物を含む
7. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム粒と細砂を含む
8. 灰黄褐色土層　締まりややあり、Hr-FP軽石とAs-C軽を含み、わずかにローム粒、焼土粒、炭化物を含む
9. 黒褐色土層　締まりあり、軽石粒と暗褐色土をわずかに含む
10. 1層よりローム粒を多く含み、炭化物を含まない
11. 鈍い黄褐色土層　締まりあり、ローム土と軽石粒を含む
12. 黒褐色土層　締まりややあり、Hr-FP軽石とAs-C軽を含み、わずかにローム粒、焼土粒を含む
13. 灰黄褐色土層　As-C軽石とロームブロックを含む
14. 灰黄褐色土層　ロームブロックを多く含み、わずかに黒褐色土を含む

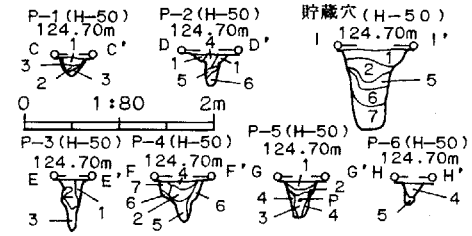
H-47カマド　土層注記（H-H'、I-I'断面）
1. 灰黄褐色土層　締まりあり、軽石粒、焼土粒を含む
2. 灰黄褐色土層　締まりあり、焼土粒、灰白粘土をわずかに含む
3. 褐灰色土層　締まりあり、焼土ブロックと灰を含む
4. 焼土と灰の混土層
5. 暗褐色土層　締まりあり、軽石、ロームブロック、焼土、灰をわずかに含む
6. 灰黄褐色土層　焼土粒、軽石粒、灰をわずかに含む
7. 灰黄褐色土層　締まりあり、焼土粒、ロームブロックをわずかに含む
8. 灰黄褐色土層　締まりあり、焼土粒と灰白粘土を所々に含み、軽石粒と炭化物をわずかに含む

H-47　土層注記（A-A'、B-B'断面）
1. 黒褐色土層　締まりややあり、Hr-FP軽石とAs-C軽石を含み、細砂、ローム粒、黒色土ブロックをわずかに含む
2. 灰黄褐色土層　締まりややあり、Hr-FP軽石とAs-C軽石を含み、ロームブロック、細砂を含む
3. 灰黄褐色土層　締まりややあり、Hr-FP軽石とAs-C軽石を含み、ローム土を多く含む
4. 黒褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石粒をわずかに含む
5. 黒褐色土層　締まりややあり、ロームブロックを多く含む
6. 黒褐色土層　Hr-FP軽石とAs-C軽石を含み、わずかにローム粒を含む
7. 黒褐色土層　Hr-FP軽石とAs-C軽石を含み、ロームブロックとわずかに炭化物を含む
8. 黒褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石とAs-C軽石を多く含み、ローム粒を含む
9. 黒褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石を多く含み、As-C軽石とローム粒も含み、わずかに炭化物を含む
10. 黒褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石とAs-C軽石を含み、ロームブロックと黒色土ブロックを含む
11. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、細砂を多く含み、ローム土と軽石粒を含む
12. 黒褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックを多くを含む
13. ロームブロックと黒褐色土の混土層
14. 褐灰色土層　細砂を多く含み、わずかにローム土を含む

第16図　H-47号住居跡、44号カマド実測図



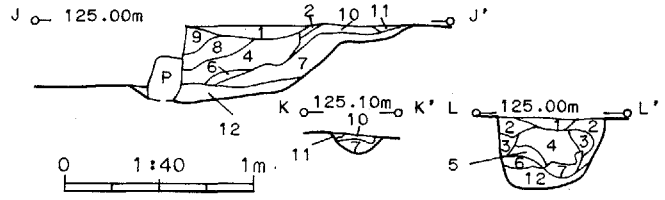
H-50 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1. 黒褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を多く、ローム粒を少量含む
2. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜をやや多く、ローム粒を少量含む
3. 黒褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く、ローム粒を少量含む
4. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり
5. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く、焼土粒を少量含む
6. 褐色土層 粘性、締まりあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を少量含む
7. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を多く含む
8. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を多く、ロームブロックを少量含む
9. 褐色土層 粘性、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を多く、焼土粒を少量含む
10. 黒褐色土層 粘性、締まりあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を多く含む
11. 褐色土層 粘性、締まりあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を多く含む
12. 褐色土層 粘性、締まりあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を多く、灰白色シルトを少量含む
13. 根進入



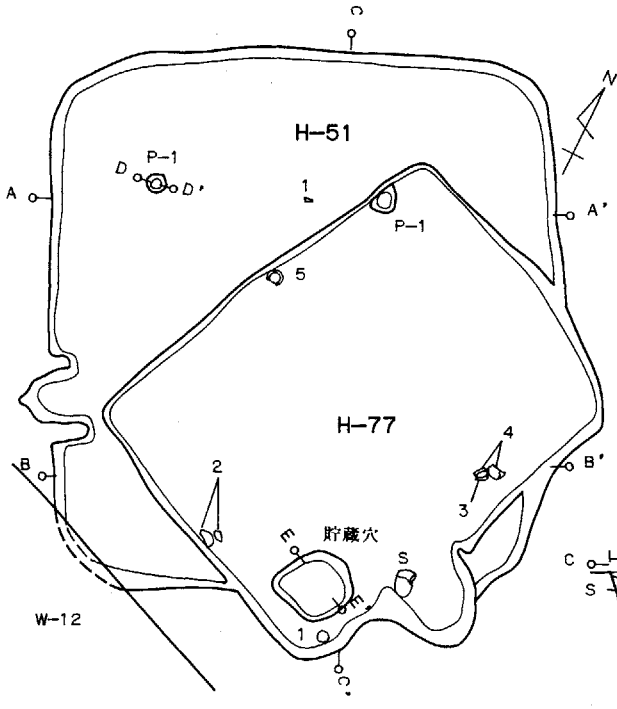
H-50 P-1・2 土層注記（C-C′、D-D′断面）
1. 褐灰色土層 粘性、締まりなく、軽石粒と細砂を含む
2. 1層より軽石粒が少ない
3. ローム土と褐灰色土の混土層
4. 褐灰色土層 1層より軽石粒を多く含む
5. 褐灰色土層 軽石粒を所々に含み、わずかにローム粒を含む
6. 褐灰色土層 ローム土ブロックを含む

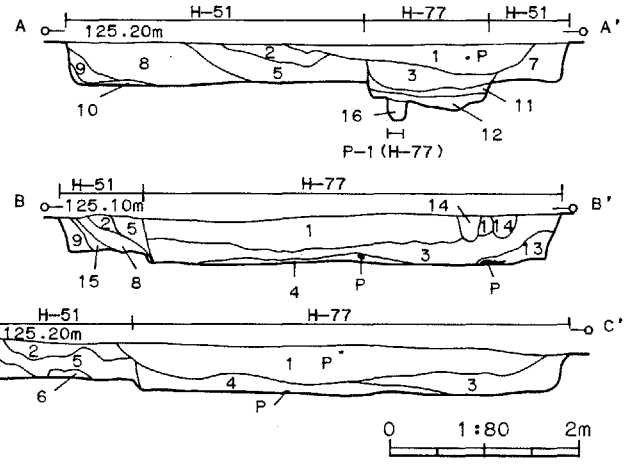
H-50 P-5、貯蔵穴 土層注記（G-G′、I-I′断面）
1. 灰黄褐色土層 締まりややあり、焼土ブロックと軽石粒 φ1～2㎜を所々に含む
2. 灰黄褐色土層 ローム粒と焼土粒、軽石粒 φ1～2㎜を所々に含む
3. 灰黄褐色土層 焼土粒をわずかに含む
4. 灰黄褐色土層 焼土粒とローム粒をわずかに含む
5. 2層より軽石が少ない
6. 灰黄褐色土層 黒褐色土層を含み、わずかに軽石を含む
7. 灰黄褐色土層 黒褐色土とローム土を含み、わずかに軽石を含む

H-50 P-3・4・6 土層注記（E-E′、F-F′、H-H′断面）
1. 黄褐色土層 粘性、締まりややあり、ロームブロックと黒褐色土を含み、わずかに軽石粒を含む
2. 灰黄褐色土層 粘性、締まりややあり、ロームブロックを含む
3. 灰黄褐色土層 粘性、締まりややあり、ローム粒を含む
4. 灰黄褐色土層 締まりややあり、軽石粒とわずかにローム粒を含む
5. 灰黄褐色土層 黒褐色土ブロックを含む
6. ローム土と灰黄褐色土の混土層
7. 灰黄褐色土層 わずかにローム土を含む

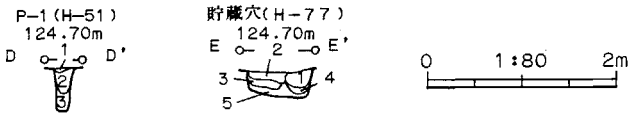


H-50カマド 土層注記（J-J′～L-L′断面）
1. 鈍い黄褐色土層 粘性なく、締まりややあり、白色軽石粒を所々に含む
2. 灰黄褐色粘土層
3. 鈍い黄褐色土層 粘土、焼土、炭化物を含む
4. 鈍い黄褐色土層 粘土、焼土、炭化物を含み、Hr-FP 軽石 φ3～5㎜を所々に含む
5. 灰黄褐色土層 焼土、粘土粒を含む
6. 灰黄褐色土層 灰を多く含み、炭化物、焼土粒をわずかに含む
7. 焼土と灰の混土層（焼土が7％）
8. 鈍い黄褐色土層 粘性なく、締まりややあり、白色軽石粒と炭化物をわずかに含む
9. 鈍い黄褐色土層 Hr-FP 軽石 φ2～5㎜を1％以下含み、炭化物を所々に含む
10. 灰黄褐色土層 焼土ブロックを多く含み、わずかに炭化物を含む
11. 黒褐色土層 Hr-FP 軽石 φ2～3㎜をわずかに含み、焼土粒を含む
12. 灰層 わずかに焼土粒を含む



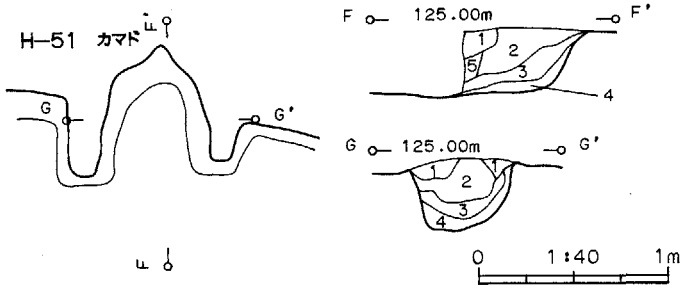


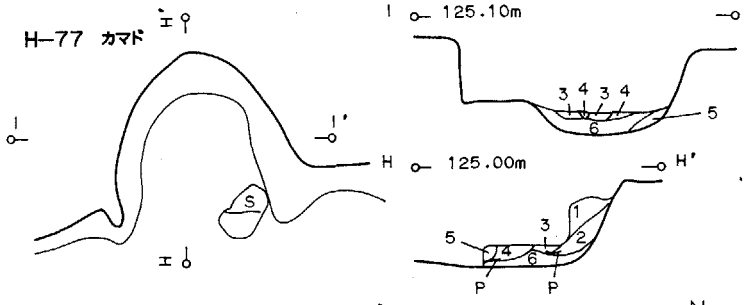
第17図 H-50・51・77号住居跡実測図



H-51 P-1 土層注記 (D-D'断面)
1. 鈍い黄褐色土層 粘性、締まりなく、ロームと軽石粒を含む
2. 褐灰色土層 粘性、締まりなく、ローム粒と軽石粒を1%以上含む
3. 褐灰色土層 ローム粒を多く含み、軽石粒を含む

H-77 貯蔵穴 土層注記 (E-E'断面)
1. 鈍い黄褐色土層 粘性、締まりなく、ロームと黒褐色土ブロックを含み、わずかに炭化物を含む
2. 鈍い黄褐色土層 ロームブロック、黒褐色土と焼土、灰を含む
3. 2層よりローム土を多く含む
4. 鈍い黄褐色土層 ロームブロックと焼土、灰、炭化物を所々に含む
5. ローム土層 鈍い黄褐色土を所々に含む

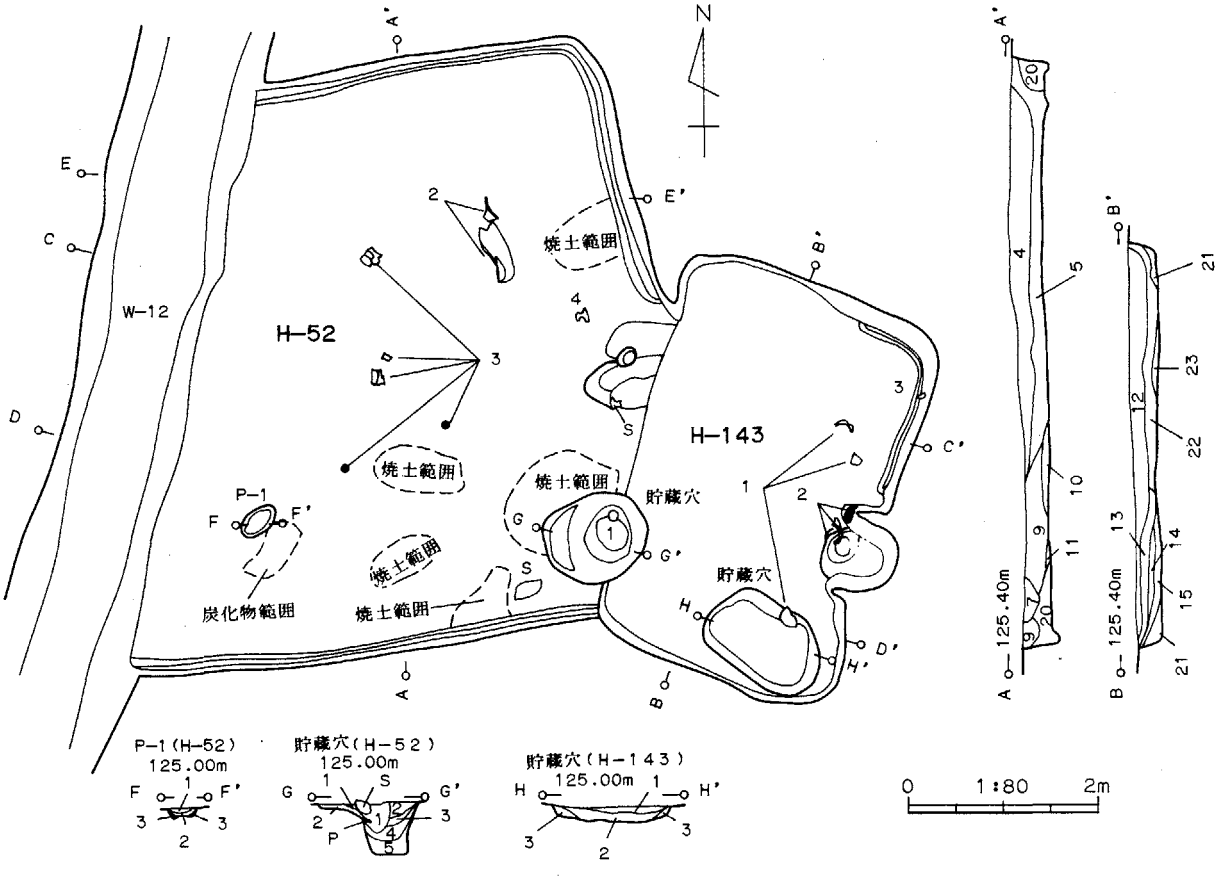




H-51・77 土層注記 (A-A'～C-C'断面)
1. 褐灰色土層 粘性なく、締まりややあり、Hr-FP軽石 φ2～3㎜とAs-C軽石粒、ローム粒、細砂を全体に含む
2. 鈍い黄褐色土層 粘性なく、締まりややあり、黒褐色土とロームブロックを含み、わずかに軽石粒を含む
3. 褐灰色土層 粘性、締まりややあり、Hr-FP軽石 φ2～5㎜を所々に含み、As-C軽石粒とローム粒、黒褐色土を全体に含む
4. 褐灰色土層 粘性、締まりややあり、軽石粒とローム粒を1%含む
5. 褐灰色土層 粘性、締まりややあり、ロームブロックと黒褐色土を含み、Hr-FP、As-C軽石を1%含む
6. 黒褐色土層 粘性、締まりなく、As-C軽石を1%以下含む
7. 褐灰色土層 粘性なく、締まりややあり、Hr-FP軽石 φ2～5㎜を所々に含む
8. 褐灰色土層 粘性なく、締まりややあり、Hr-FP軽石 φ2～5㎜と黒褐色ブロックを所々とAs-C軽石を1%、ローム粒を含む
9. 褐灰色土層 粘性なく、締まりややあり、軽石粒とロームブロック、黒褐色土ブロックとを含む
10. ローム土層 黒褐色土ブロックをわずかに含む
11. 褐灰色土層 粘性、締まりややあり、ロームブロックを所々に含み、軽石 φ1～2㎜を1%含む
12. 褐灰色土層 粘性あり、11層よりローム土を多く含み、軽石粒 φ1～2㎜を1%以上含む
13. 褐灰色土層 粘性、締まりなく、軽石粒と細砂を多く含み、わずかにローム粒と黒褐色土ブロックを含む
14. 褐灰色土層 粘性、締まりなく、Hr-FP、As-C軽石粒を含み、細砂を含む
15. 鈍い黄褐色土層 粘性なく、軽石粒と黒褐色土ブロックを含む
16. 褐灰色土層 ロームブロックを20%含む

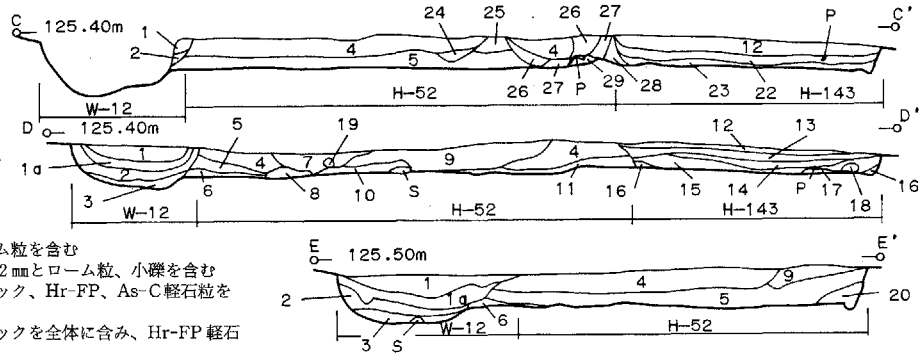
H-51カマド 土層注記 (F-F'、G-G'断面)
1. 灰黄褐色土層 粘性、締まりなく、焼土ブロックとHr-FP軽石 φ1～2㎜を含む
2. 焼土と1層の混土層
3. 灰黄褐色土層 粘性なく、締まりややあり、焼土粒と灰を所々に含み、炭化物、軽石粒を含む
4. 灰褐色土層 粘性なく、軽石粒とロームブロック、焼土粒をわずかに含む
5. 褐灰色土層 粘性なく、焼土ブロックと灰をわずかに含む

H-77カマド 土層注記 (H-H'、I-I'断面)
1. 灰黄褐色土層 粘性なく、締まりややあり、細砂と軽石粒を含む
2. 褐灰色土層 粘性なく、締まりややあり、焼土、炭化物粒を含み、わずかに軽石粒を含む
3. ロームブロック
4. 褐灰色土層 焼土、炭化物、灰を含む
5. 灰黄褐色土層 粘性なく、締まりややあり、軽石粒を含み、わずかに炭化物粒を含む
6. 褐灰色土層 焼土粒を含み、灰を多く含む



第18図 H-52・143号住居跡、51・77号カマド、W-12号実測図

H-52・143　土層注記（A-A′～E-E′断面）
※　1．1a．2・3はW-12
1．灰褐色細砂粗砂層　小礫を含む
1a．灰褐色細砂粗砂層　1層より小礫が少ない
2．鈍い褐色粗砂層　小礫を含む
3．鈍い褐灰粗砂層　ローム土を含む
4．褐灰色土層　粘性、締まりなく、Hr-FP軽石φ1～3㎜を1％以上含む
5．褐灰色土層　4層より軽石が少なく、ロームブロックを含む
6．褐灰色土層　粘性、締まりなく、軽石、ローム粒を含む
7．褐灰色土層　粘性、締まりなく、軽石φ1～2㎜とローム粒、小礫を含む
8．褐灰色土層　粘性、締まりなく、ロームブロック、Hr-FP、As-C軽石粒を含む
9．褐灰色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックを全体に含み、Hr-FP軽石φ2～3㎜を1％とわずかに小礫を含む
10．褐灰色土層　粘性、締まりなく、Hr-FP軽石φ2～3㎜と小礫、炭化物を含む
11．10層より炭化物を多く含み、わずかに焼土を含む
12．褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石φ1～2㎜と焼土粒を含む
13．褐色土層　12層より、Hr-FP軽石を多く含む
14．13層よりHr-FP軽石が少なく、焼土粒を含む
15．褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石φ2～3㎜とAs-C軽石粒を1％以下含み、焼土粒を含む
16．褐色土層　締まりややあり、焼土粒を含み、As-C軽石粒を所々に含む
17．褐灰色土層　締まりあり、ロームブロックと炭化物、灰、炭化物を含む
18．褐色土層　締まりあり、焼土を多く含み、灰をわずかに含む
19．ロームブロック
20．褐灰色土層　粘性、締まりなく、焼土と軽石粒、小礫を含む
21．褐色土層　締まりあり、焼土粒とロームブロックを含み、わずかに軽石粒を含む
22．褐灰色土層　粘性、締まりなく、Hr-FP軽石φ2～3㎜を1％と焼土粒を含む
23．褐灰色土層　22層よりHr-FP軽石が少なく、わずかにローム粒と小礫を含む
24．褐灰色土層　締まりややあり、軽石粒を含む
25．褐色土層　締まりややあり、Hr-FP軽石φ2～3㎜を1％と焼土粒をわずかに含む
26．褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石φ1～2㎜を所々に含み、焼土粒と灰をわずかに含む（26、27層はH-52カマドの土層）
27．26層より軽石が少ない
28．褐灰色土層　締まりあり、Hr-FP軽石φ2～3㎜を1％以下とわずかに焼土粒含む
29．褐灰色土層　締まりあり、焼土ブロックと灰を含む

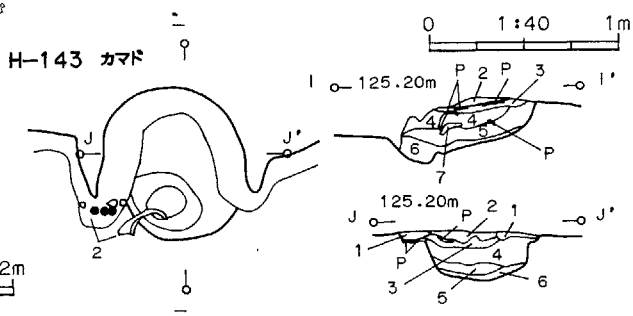


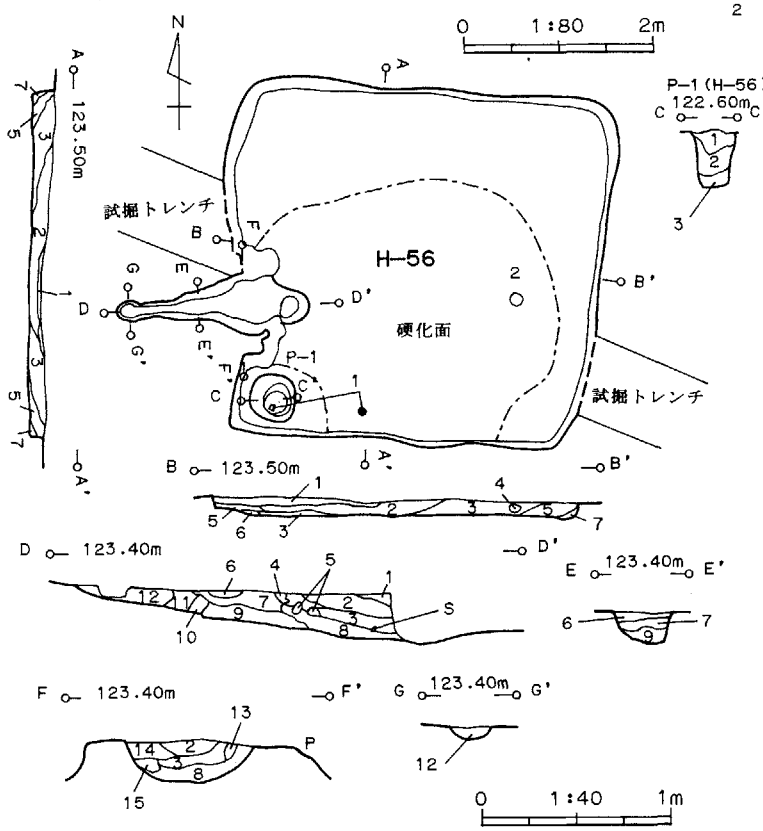
H-52　P-1　土層注記（F-F′断面）
1．黄褐色土層　粘性、締まりなく、焼土ブロックと軽石φ1～2㎜を含む
2．黄褐色土層　粘性、締まりなく、軽石粒を含む
3．黄褐色土層　粘性、締まりなく、わずかに軽石粒を含む

H-52　貯蔵穴　土層注記（G-G′断面）
1．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、わずかに炭化物と軽石粒を含む
2．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、炭化物を多く含み、軽石粒とわずかにローム粒を含む
3．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、炭化物、灰を全体に含む
4．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、わずかに炭化物とロームを含む
5．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、わずかにローム粒を含む

H-143　貯蔵穴　土層注記（H-H′断面）
1．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、焼土ブロック、炭化物をわずか含み、ロームブロック、軽石粒を所々に含む
2．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、1層より焼土ブロックを多く含む
3．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、わずかに焼土とロームブロックを含む

H-143カマド　土層注記（I-I′、J-J′断面）
1．灰黄褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、焼土、軽石粒をわずかに含む
2．灰黄褐色土層　締まりややあり、ローム、焼土粒を含み、わずかにHr-FP軽石φ1～2㎜を含む
3．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、焼土、灰、軽石φ2～3㎜を所々に含む
4．鈍い黄褐色土層　3層よりも焼土、灰、軽石粒を多く含む
5．鈍い黄褐色土層　3層よりも焼土と灰、白色粘土粒を所々に含む
6．3層よりも灰を多く含み、わずかに焼土粒を含む
7．ロームブロック



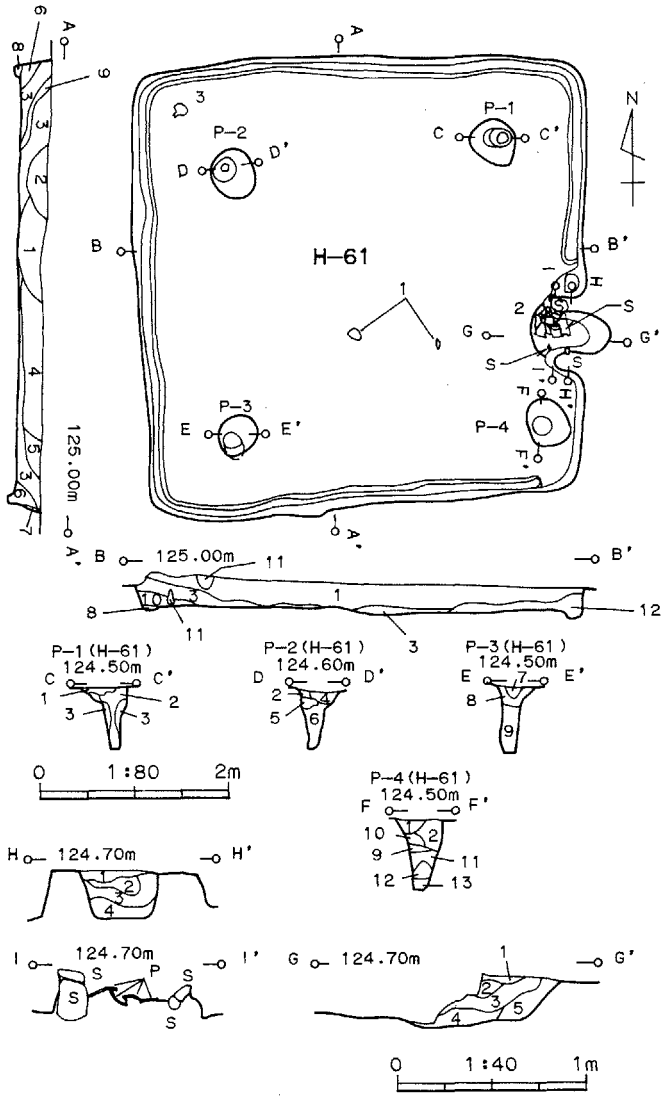


H-56　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．鈍い黄橙色土層　ローム粒を含む
2．暗褐色土層　粘性ややあり、軽石、ローム粒を含む
3．黄褐色土層　粘性ややあり、ローム粒を多く含む
4．暗褐色土層　ローム粒を含む
5．褐色土層　ローム粒を多く含む
6．褐灰色土層　白色粒土、焼土粒が主体、カマドの一部か？
7．明黄褐色土層　粘性ややあり、

H-56　P-1　土層注記（C-C′断面）
1．暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、ローム粒、炭化物をわずかに含む
2．褐色土層　粘性ややあり、ロームブロック（φ5㎜前後）をわずかに含む
3．褐色土層　粘性あり

H-56カマド　土層注記（D-D′～G-G′断面）
1．黄褐色土層　締まりあり、軽石をわずかに含む
2．鈍い黄褐色土層　締まりあり、軽石、ローム粒を少量含む
3．褐色土層　締まりややあり、軽石、焼土粒、灰を少量含む
4．暗褐色土層　締まりあり、軽石をわずかに含む
5．赤褐色土層　焼土ブロック
6．明赤褐色土層　締まりあり、焼土粒をやや多く含む
7．明褐色土層　締まりあり、焼土粒、ローム粒を少量含む
8．褐色土層　締まりややあり、焼土粒と灰を少量含む
9．褐色土層　締まりややあり、焼土粒を少量含む
10．明赤褐色土層　締まりややあり、焼土粒を多量に含む
11．鈍い黄褐色土層　締まりあり、ローム粒をやや多く含む
12．褐色土層　締まりあり、軽石、ローム粒、焼土粒を少量含む
13．褐色土層　締まりあり、灰をやや多く、軽石を少量含む
14．鈍い黄褐色土層　締まりあり、焼土粒、炭化物を少量含む
15．褐色土層　締まりややあり、焼土粒をやや多く含む

第19図　H-52・56・143号住居跡実測図



H-61　土層注記（A-A′、B-B′断面）

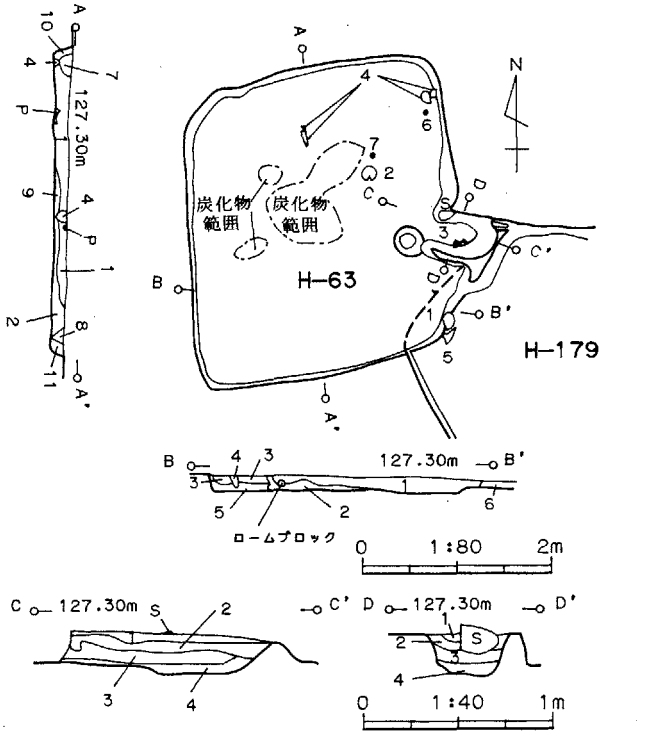
1. 黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を多く含む
2. 黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を多く、ローム粒を多く含む
3. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜とローム粒を多く含む
4. 黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～4㎜をやや多く、ローム粒を少量含む
5. 褐色土、黒褐色土の混土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜をやや多く、ローム粒を少量含む
6. 黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1㎜を少量ローム粒をやや多く含む
7. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり
8. 褐色土、黒褐色土を少量含む混土層　粘性あり、締まりややあり
9. 褐色土層　粘性、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜とわずかにロームブロックを含む
10. 黒褐色土、褐色土の混土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く、ローム粒を少量含む
11. 褐色土層　根進入土
12. 褐色土層　粘性あり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を少量、ローム粒を多く含む

H-61　P-1～4　土層注記（C-C′～F-F′断面）

1. 鈍い黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、ローム粒と軽石 φ1～2㎜を1％以下含む
2. 鈍い黄褐色土層　ロームブロックと軽石 φ1～2㎜を所々に含む
3. 鈍い黄褐色土層　ローム粒と軽石粒を所々に含む
4. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム粒と軽石粒を含み、わずかに炭化物を含む
5. 鈍い黄褐色土層　炭化物を多く含み、わずかにローム粒と軽石粒を含む
6. 鈍い黄褐色土層　ロームブロックと黒褐色土ブロックを含み、わずかに炭化物を含む
7. 鈍い黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、黒褐色土とローム土を含む
8. 鈍い黄褐色土層　黒褐色土を10％含み、ローム粒を含む
9. 鈍い黄褐色土層　黒褐色土をブロック状に5％含み、ローム粒を含む
10. 鈍い黄褐色土層　1層よりローム土を多く含む
11. 鈍い黄褐色土層　ローム土を多く含み、わずかに黒褐色土を含む
12. 鈍い黄褐色土層　11層より黒褐色土を多く含む
13. 鈍い黄褐色土層　12層よりもローム土を多く含む

H-61カマド　土層注記（G-G′、H-H′断面）

1. 灰褐色土層　粘性なく、締まりややあり、軽石粒と焼土粒を所々に含む
2. 灰褐色土層　粘性なく、締まりあり、焼土、炭化物、軽石粒を所々に含む
3. 鈍い赤褐色土層　粘性なく、締まりややあり、焼土粒とブロックを多く、軽石粒 φ2～3㎜を所々に含む
4. 焼土と灰の混土層　ローム粒をわずかに含む
5. 灰褐色土層　粘性、締まりなく、軽石粒と焼土粒をわずかに含む



H-63　土層注記（A-A′、B-B′断面）

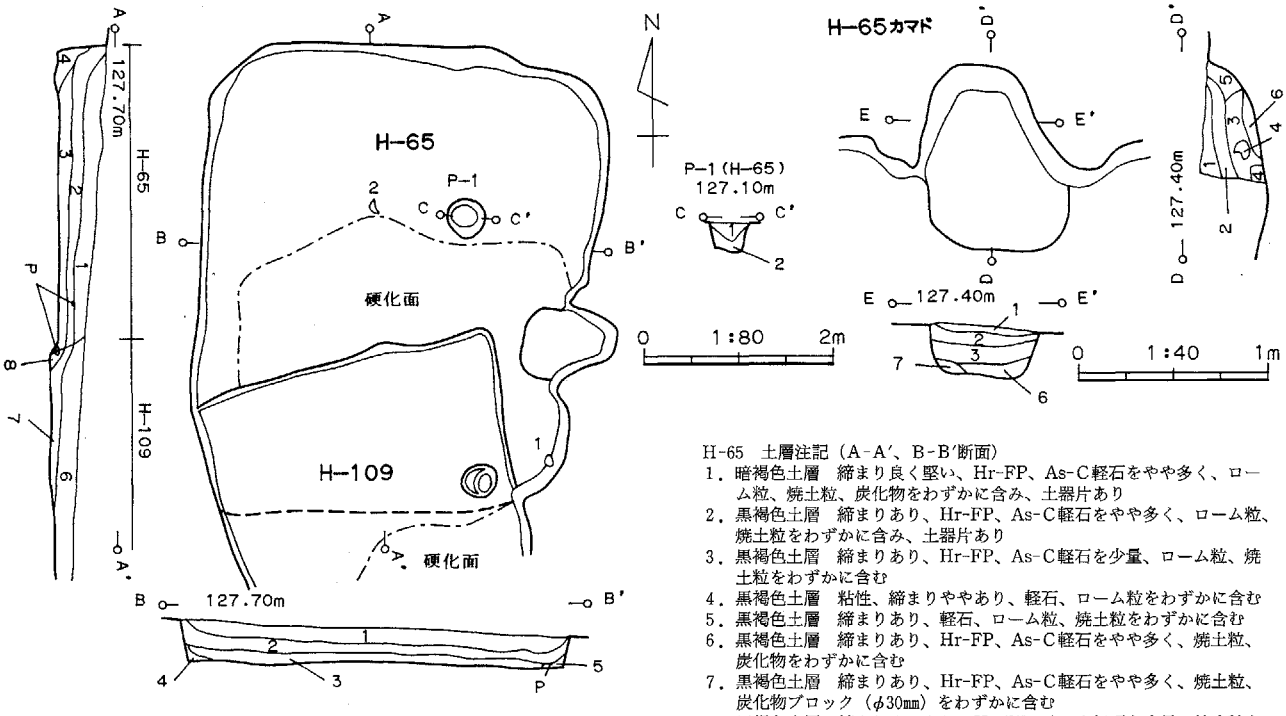
1. 暗褐色土層　締まりあり、軽石、ローム粒、焼土粒、炭化物を少量含む
2. 黒褐色土層　粘性ややあり、軽石、ローム、焼土粒をわずか、炭化物（φ5㎜前後）をやや多く含む
3. 褐色土層　締まりあり、軽石をわずか、ローム粒を少量含む
4. 暗褐色土層　軽石を少量含む砂質土
5. 黒褐色土層　粘性、締まりややあり、ローム粒、炭化物を少量含む
6. 暗褐色土層　締まり良く堅い、軽石を少量、ローム粒をやや多く含む
7. 暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、軽石を少量含む
8. 黒褐色土層　締まりややあり、軽石、ローム粒、焼土粒を少量含む
9. 黒褐色土層　粘性ややあり、炭化物（φ10～50㎜）を多量、軽石、ローム粒、焼土粒を少量含む
10. 褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石を少量、ローム粒をやや多く含む
11. 暗褐色土層　締まりややあり、軽石、焼土粒をわずか、ローム粒をやや多く含む

＊H-63　床に炭化物散乱、焼失住居の可能性あり

H-63カマド　土層注記（C-C′、D-D′断面）

1. 暗褐色土層　締まり良く堅い、軽石をわずかに含む
2. 黒褐色土層　締まりあり、軽石、ローム粒、焼土粒、炭化物を少量含む
3. 黒褐色土層　締まりあり、軽石、ローム粒、焼土粒、炭化物をわずかに含む
4. 黒褐色土層　軽石粒とロームを含み、焼土粒を多く含む

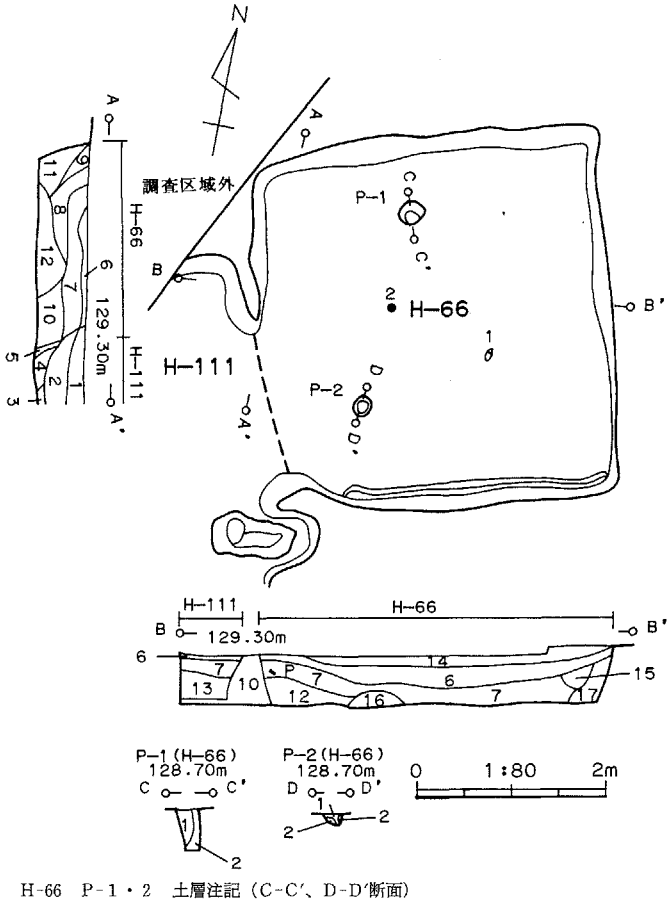
第20図　H-61・63・179号住居跡実測図



H-65 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1. 暗褐色土層 締まり良く堅い、Hr-FP、As-C軽石をやや多く、ローム粒、焼土粒、炭化物をわずかに含み、土器片あり
2. 黒褐色土層 締まりあり、Hr-FP、As-C軽石をやや多く、ローム粒、焼土粒をわずかに含み、土器片あり
3. 黒褐色土層 締まりあり、Hr-FP、As-C軽石を少量、ローム粒、焼土粒をわずかに含む
4. 黒褐色土層 粘性、締まりややあり、軽石、ローム粒をわずかに含む
5. 黒褐色土層 締まりあり、軽石、ローム粒、焼土粒をわずかに含む
6. 黒褐色土層 締まりあり、Hr-FP、As-C軽石をやや多く、焼土粒、炭化物をわずかに含む
7. 黒褐色土層 締まりあり、Hr-FP、As-C軽石をやや多く、焼土粒、炭化物ブロック（φ30㎜）をわずかに含む
8. 黒褐色土層 締まりややあり、Hr-FP、As-C軽石を少量、焼土粒をわずかに含む

H-65 P-1 土層注記（C-C′断面）
1. 黒褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～5㎜を少量含み、細砂を含む
2. 1層にローム粒を少量含む

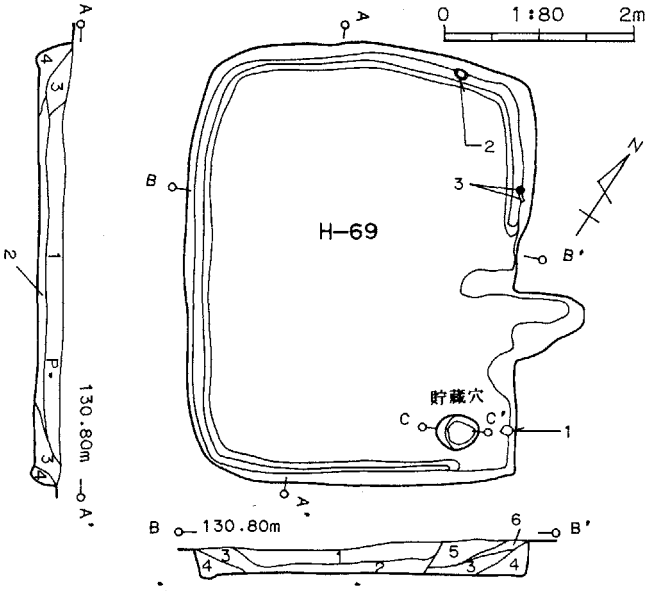
H-65カマド 土層注記（D-D′、E-E′断面）
1. 灰黄褐色土層 粘性ややあり、締まりあり、焼土粒、白色粘土粒を少量含む
2. 灰黄褐色土層 粘性、締まりややあり、焼土粒、焼土ブロック（φ5～30㎜）をやや多く含む
3. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、焼土粒、白色粘土粒を少量含む
4. 褐灰色土層 粘性あり、締まりややあり、灰、炭化物をやや多く含む
5. 鈍い黄褐色土層 粘性ややあり、締まりあり、ローム粒をやや多く、焼土粒をわずかに含む
6. 暗褐色土層 粘性あり、締まりややあり、焼土粒、炭化物粒、白色粘土粒を少量含む
7. 褐灰色土層 粘性、締まりややあり、ローム粒をやや多く含む



H-66 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～3㎜をやや多く、ローム粒を少量含む
2. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～10㎜とローム粒をやや多く含む
3. 黒褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～3㎜をやや多く、ローム粒を少量、ロームブロックを多く含む
4. 黒褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～3㎜とローム粒、焼土粒を少量含む
5. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1㎜を少量、ロームブロックを多く含む
6. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1㎜とローム粒を少量含む
7. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～3㎜をやや多く、ローム粒を少量含む
8. 暗褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～5㎜とローム粒を少量含む
9. 暗褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～5㎜を少量含む
10. ローム層（明黄褐色土層）
11. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～5㎜を少量含む
12. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～3㎜とローム粒を少量含む
13. 黒褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～5㎜をやや多く、ロームブロックを少量含む
14. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～5㎜を多く、ロームブロックを微量含む
15. 黒褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～5㎜を多く、ローム粒を少量含む
16. 黒褐色土と褐色土の混土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～5㎜をやや多く含む
17. 黒褐色土と褐色土の混土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～5㎜をやや多く、ロームブロックを少量含む

H-66 P-1・2 土層注記（C-C′、D-D′断面）
1. 黒褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～2㎜を微量、ローム粒を少量含む
2. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～2㎜を微量含む

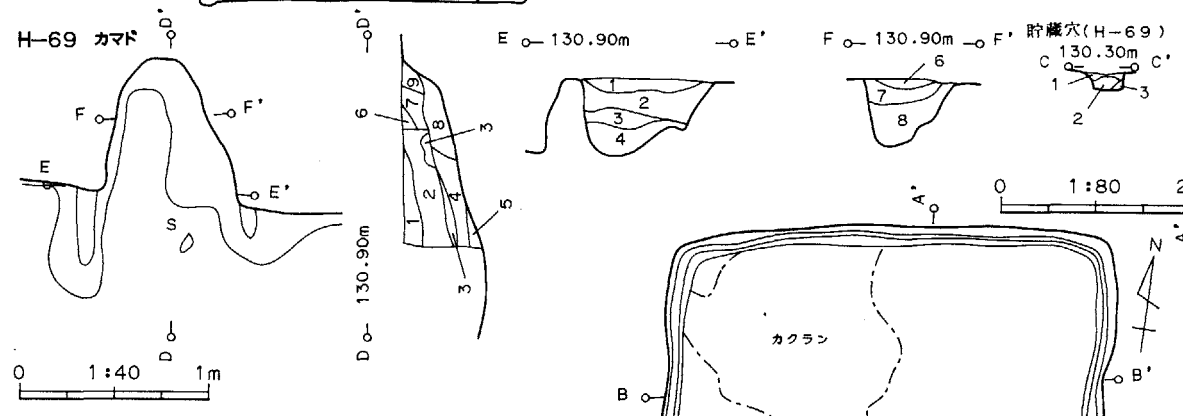
第21図 H-65・66・109・111号住居跡実測図

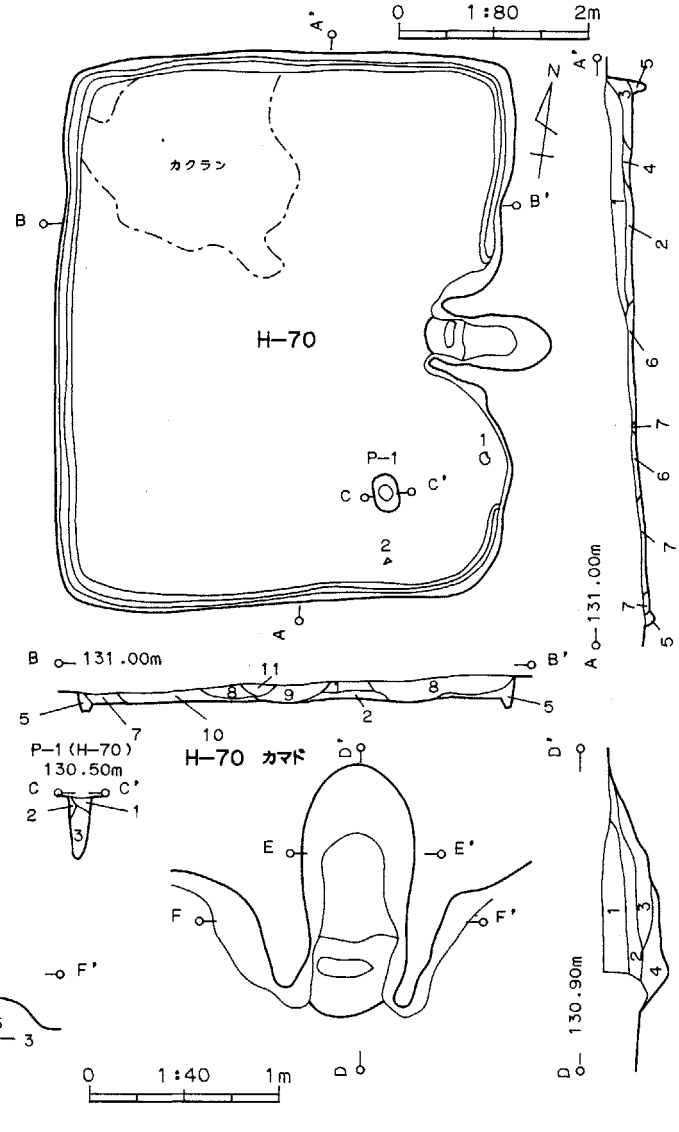


H-69　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．鈍い黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石を含み、所々に焼土、ローム粒を含む
2．鈍い黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石、ローム粒、焼土粒と黒褐色土ブロックを所々に含む
3．鈍い黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石を含み、黒褐色土ブロックを2層より多く含み、わずかに炭化物を含む
4．鈍い黄褐色土層　締まりあり、軽石をわずかに含み、ローム土を多く含む
5．鈍い黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石をわずかに含み、ローム、焼土、炭化物を所々に含む
6．5層よりも焼土粒を多く、炭化物とわずかに灰を含む

H-69　貯蔵穴　土層注記（C-C′断面）
1．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、ローム粒を微量に含む
2．1層にロームブロックをやや多く含む
3．1層にロームブロックを多く含む

H-69カマド　土層注記（D-D′～F-F′断面）
1．鈍い黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、Hr-FP軽石を所々に含む
2．鈍い黄褐色土層　粘性なく、ローム粒、焼土粒、軽石粒を含む
3．灰黄褐色土層　粘性なく、焼土粒、ローム粒、灰白粘土をわずかに含む
4．灰黄褐色土層　焼土粒、灰白粘土、ロームブロックを所々に含む
5．灰層　焼土粒をわずかに含む
6．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石粒とローム粒をわずかに含む
7．灰黄褐色土層　6層に焼土粒をわずかに含む
8．灰黄褐色土層　焼土粒と灰白粘土をわずかに含む
9．灰黄褐色土層　軽石粒とローム粒をわずかに含む

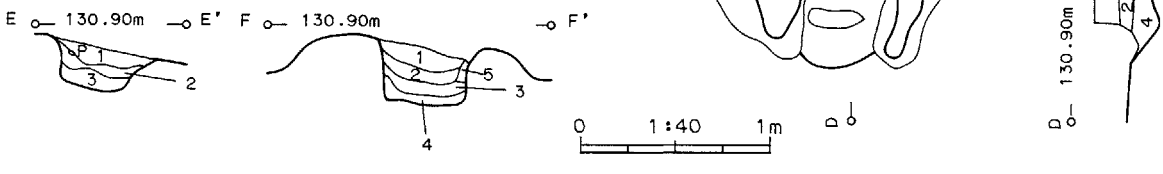




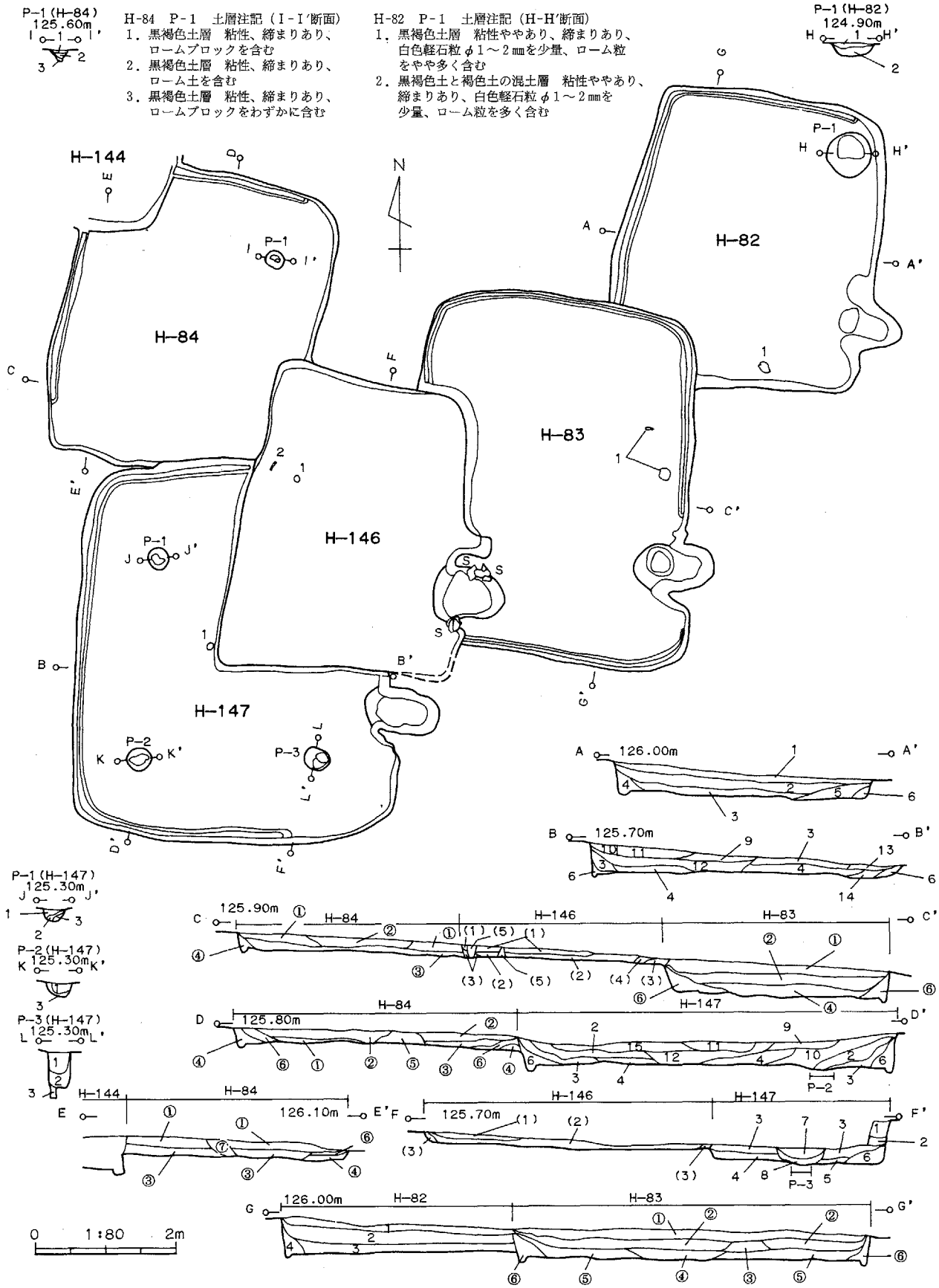
H-70　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．灰黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石 φ2～3㎜を含み、焼土、炭化物を所々に含む
2．灰黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石 φ2～3㎜とわずかに炭化物を含む
3．灰黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石 φ1～2㎜と焼土粒を含む
4．灰黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石とローム粒を含む
5．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、ローム粒を含む
6．灰黄褐色土層　締まりあり、軽石粒、焼土粒と灰、ローム粒を含む
7．灰黄褐色土層　締まりややあり、ロームブロックを含む
8．灰黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石とローム、炭化物、焼土粒をわずかに含む（カクラン層）
9．鈍い黄褐色土層　締まりなく、軽石と小礫を含み、細砂を多く含む（カクラン層）
10．灰黄褐色土層　締まりなく、細砂、軽石を含み、わずかにローム粒を含む
11．灰黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石をわずかに含み、焼土粒を含む（カクラン層）

H-70　P-1　土層注記（C-C′断面）
1．灰黄褐色土層　締まりなく、わずかに軽石、焼土粒を含む
2．灰黄褐色土層　締まりなく、1層にローム粒を含む
3．灰黄褐色土層　締まりなく、ローム粒を多く含む

H-70カマド　土層注記（D-D′～F-F′断面）
1．褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、ローム粒、ロームブロック、焼土粒、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く含む
2．褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、ローム粒を微量、焼土粒、灰白色粘土を多く、白色軽石粒 φ1～3㎜を少量含む
3．褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、焼土粒を微量、灰白色粘土を少量含む
4．褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、灰白色粘土を少量含む
5．焼土ブロック　赤褐色土層



第22図　H-69・70号住居跡実測図



第23図　H-82～84・144・146・147号住居跡実測図

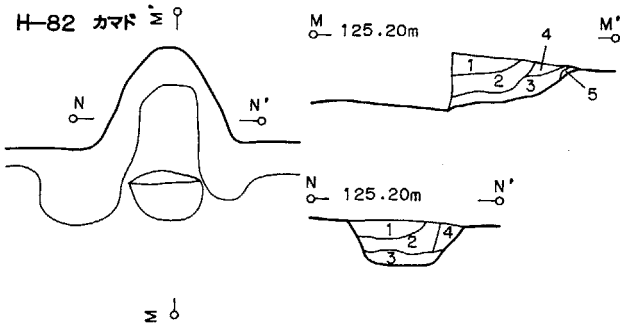
H-82　土層注記（A-A′、G-G′断面）
1．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、As-C軽石粒とHr-FP軽石 φ2～3㎜を含み、ローム粒を含む
2．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、As-C軽石粒とロームブロックを含み、わずかに炭化物を含む
3．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、黒褐色土、ロームブロックを所々に含み、わずかに炭化物を含む
4．褐灰色土層　粘性なく、締まりややあり、ロームブロックと軽石 φ2～3㎜をわずかに含む
5．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、ロームブロック、灰白粘土ブロック、黒褐色土ブロックを含み、軽石 φ2～3㎜をわずかに含む
6．灰黄褐色土層　黒褐色土ブロックと灰白粘土ブロックを多く含み、わずかにロームブロックを含む

H-84　土層注記（C-C′～E-E′断面）
①．褐灰色土層　締まりややあり、As-C軽石 φ1～2㎜とローム粒、焼土粒を含む
②．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、軽石粒と黒褐色土ブロックをわずかに含み、ローム土を多く含む
③．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、As-C軽石粒を含み、ロームブロック φ5～10㎜を多く含む
④．褐灰色土層　締まりややあり、ロームブロック φ5～10㎜を所々に含み、As-C軽石 φ1～2㎜を含む
⑤．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、Hr-FP軽石とAs-C軽石を含み、ロームブロック φ5～10㎜を含む
⑥．褐灰色土層　締まりややあり、軽石粒をわずかに含み、ローム粒、黒褐色土ブロックを含む
⑦．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、ローム粒、黒褐色土を多く含み、Hr-FP軽石、As-C軽石を含む

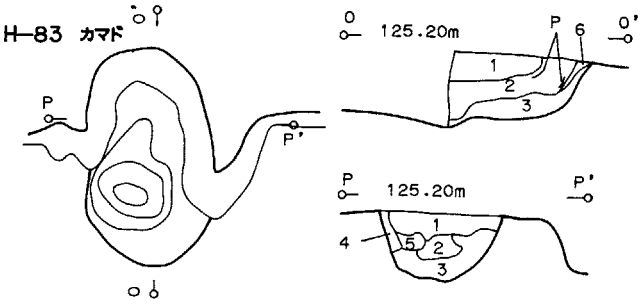
H-146　土層注記（C-C′、F-F′断面）
(1)．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石とローム粒を含む
(2)．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、1層よりローム土を多く含み、わずかに焼土粒を含む
(3)．灰黄褐色土層　締まりややあり、ローム粒とわずかに焼土粒を含む
(4)．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石粒とローム粒を含み、わずかに炭化物を含む
(5)．褐灰色土層　粘性、締まりなく、細砂を多く含む（カクラン層）

H-83　土層注記（C-C′、G-G′断面）
①．灰黄褐色土層　締まりややあり、Hr-FP軽石 φ2.5㎜とAs-C軽石粒を含み、鈍い黄褐色土ブロックとローム粒を含む
②．灰黄褐色土層　締まりややあり、Hr-FP軽石 φ2.5㎜とAs-C軽石粒を含み、鈍い黄褐色土ブロックとローム粒、黒褐色土ブロックを含む
③．灰黄褐色土層　締まりややあり、Hr-FP軽石とAs-C軽石を含み、焼土ブロックと灰を所々に含む
④．灰黄褐色土層　締まりややあり、軽石粒を含み、黒褐色土ブロックとロームブロックをわずかに含み、焼土粒を所々に含む
⑤．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、軽石粒を含み、ロームブロックと褐色土ブロックを所々に含む
⑥．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、ロームブロックと軽石粒をわずかにを含む

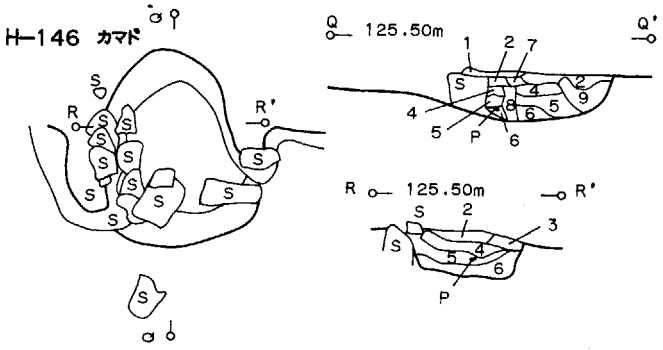
H-147　土層注記（B-B′、D-D′、F-F′断面）
1．褐灰色土層　締まりあり、Hr-FP軽石 φ2～3㎜を所々に含み、細砂を含む（耕作土）
2．褐灰色土層　締まりあり、Hr-FP軽石 φ2～3㎜とAs-C軽石粒をわずかに含む
3．灰黄褐色土層　締まりややあり、軽石粒とローム粒をわずかに含み、細砂を含む
4．灰黄褐色土層　3層よりもローム粒を多く含み、わずかに焼土粒を含む
5．灰黄褐色土層　ロームブロックを多く含む
6．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、ロームブロックを含み、As-C軽石粒をわずかに含む
7．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、焼土、ローム粒を含み、細砂を含む
8．鈍い黄褐色土層　7層より焼土粒を多く含み、わずかに灰白粘土を含む
9．灰黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石 φ2～5㎜を多く含み、ローム粒を含む
10．鈍い黄褐色土層　締まりあり、ローム土を多く含み、Hr-FP軽石 φ2～5㎜とAs-C軽石粒をわずかに含む
11．鈍い黄褐色土層　締まりあり、黒褐色土を多く含み、As-C、Hr-FP軽石を含む
12．鈍い黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石 φ2～5㎜と黒褐色土ブロック、ローム土を含む
13．灰褐色土層　締まりややあり、ロームと軽石粒を含み、わずかに焼土粒を含む
14．灰黄褐色土層　締まりややあり、軽石粒をわずかに含み、ローム土、焼土、灰を所々に含む
15．灰黄褐色土層　締まりあり、ロームブロックを多く含みわずかに焼土粒を含む



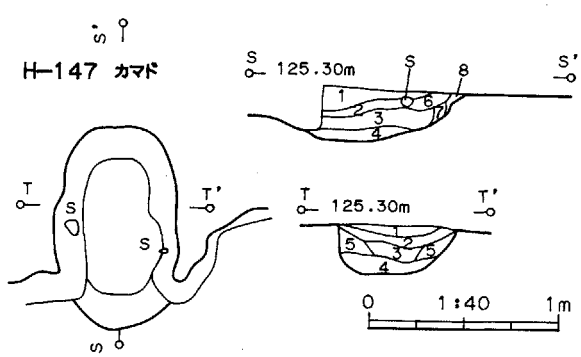
H-82カマド　土層注記（M-M′、N-N′断面）
1．灰黄褐色土層　締まりややあり、軽石粒と灰白粘土粒を含む
2．灰黄褐色土層　締まりややあり、白石色粘土、焼土粒、軽石を含む
3．黒褐色の灰層　焼土、ローム粒をわずかに含む
4．灰黄褐色土層　締まりややあり、灰白粘土とローム粒をわずかに含む
5．黄褐色土層　締まりあり、灰白色粘土をわずかに含む



H-83カマド　土層注記（O-O′、P-P′断面）
1．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、焼土ブロックとローム、炭化物を含む
2．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、焼土ブロック、灰、ローム粒を含む
3．黒褐色灰層　焼土を含む
4．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、わずかに焼土ブロックを含む
5．ロームブロック（黄褐色土）
6．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、ローム土を多く、焼土粒を所々に含む

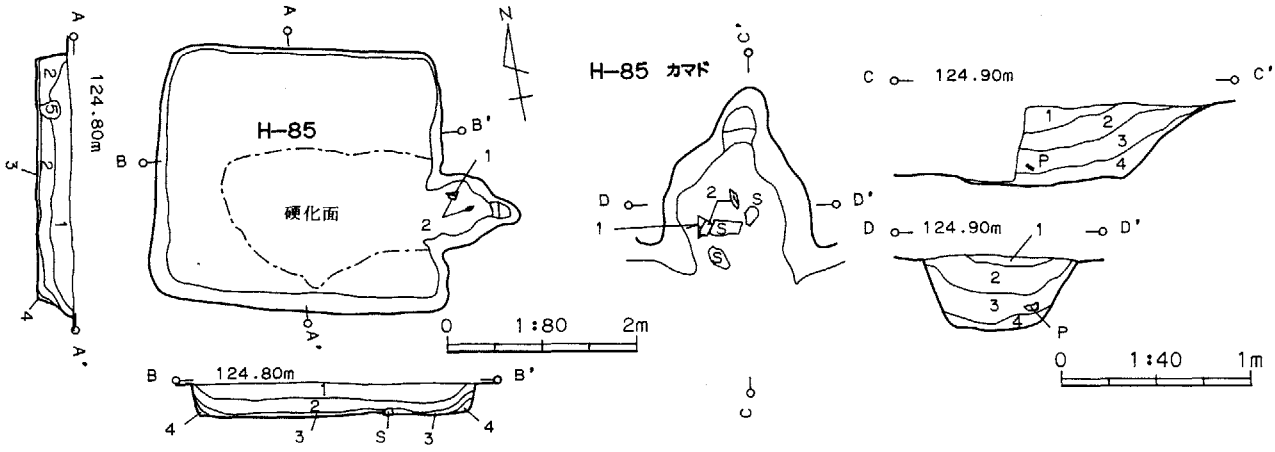


H-146カマド　土層注記（Q-Q′、R-R′断面）
1．灰黄褐色土層　締まりややあり、焼土粒を含む
2．灰黄褐色土層　締まりややあり、焼土ブロックを所々に含む
3．灰黄褐色土層　締まりややあり、焼土ブロックと粘土ブロックを含む
4．灰黄褐色土層　締まりややあり、焼土ブロックを多く含み、灰を含む
5．灰層　焼土粒を含む
6．焼土層　灰を含む
7．赤褐色土層　焼土ブロックとカクランの細砂層を含む
8．灰黄褐色土層　締まりなく、焼土粒と軽石を含む
9．灰黄褐色土層　締まりなく、ローム粒と焼土粒、軽石粒を含む



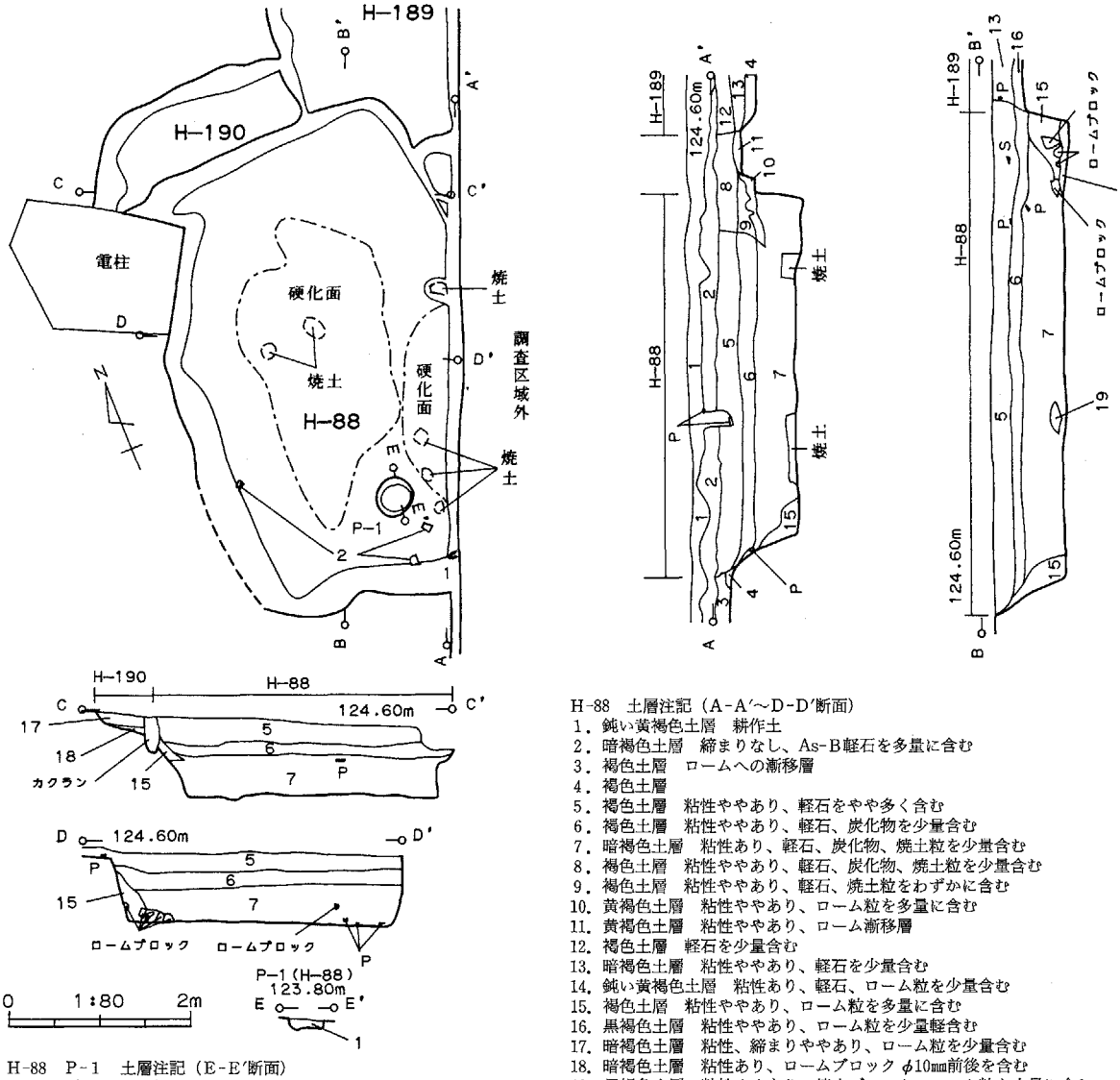
H-147カマド　土層注記（S-S′、T-T′断面）
1．灰黄褐色土層　締まりややあり、Hr-FP軽石とAs-C軽石を含み、灰白粘土とわずかに焼土粒を含む
2．灰黄褐色土層　締まりややあり、焼土ブロック、灰白色粘土を多く含む
3．灰層　焼土ブロックとわずかに軽石粒を含む
4．焼土層　灰を含む
5．灰黄褐色土層　締まりなく、灰を多く含み、わずかに焼土粒を含む
6．鈍い黄褐色土層　締まりなく、焼土、灰、ローム粒を含む
7．鈍い黄褐色土層　ロームブロックと焼土粒を含む
8．鈍い黄褐色土層　ローム粒を含む

第24図　H-82・83・146・147号カマド実測図



H-85 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、軽石10%含む
2．暗褐色土層　粘性なし、締まりあり、軽石を5%含む
3．黄褐色土層　粘性ややあり、締まりなし、軽石を含まない
4．明黄褐色土層　粘性ややあり、締まりなし、
5．黄褐色土層　粘性なし、柔らかい、軽石を含まない

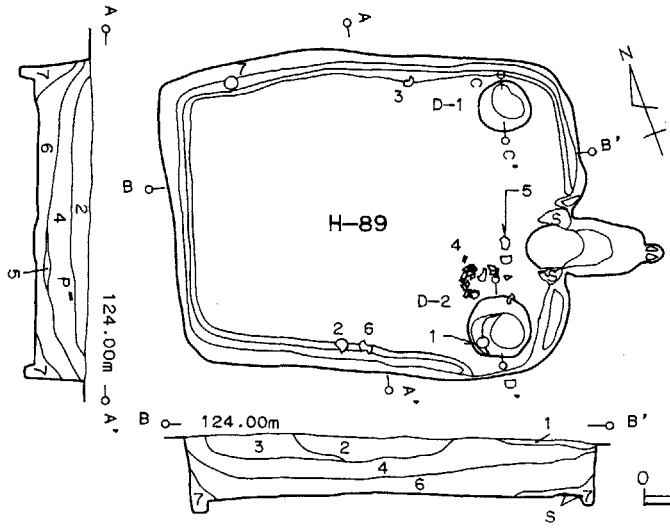
H-85カマド　土層注記（C-C′、D-D′断面）
1．褐色土層　締まりあり、軽石を7%含む
2．黄褐色土層　軽石を5%含む
3．明黄褐色土層　焼土粒を含む
4．明黄褐色土層　締まりややなし、所々に焼土塊を含む

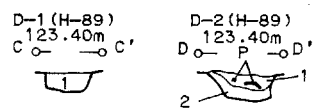


H-88　土層注記（A-A′～D-D′断面）
1．鈍い黄褐色土層　耕作土
2．暗褐色土層　締まりなし、As-B軽石を多量に含む
3．褐色土層　ロームへの漸移層
4．褐色土層
5．褐色土層　粘性ややあり、軽石をやや多く含む
6．褐色土層　粘性ややあり、軽石、炭化物を少量含む
7．暗褐色土層　粘性あり、軽石、炭化物、焼土粒を少量含む
8．褐色土層　粘性ややあり、軽石、炭化物、焼土粒を少量含む
9．褐色土層　粘性ややあり、軽石、焼土粒をわずかに含む
10．黄褐色土層　粘性ややあり、ローム粒を多量に含む
11．黄褐色土層　粘性ややあり、ローム漸移層
12．褐色土層　軽石を少量含む
13．暗褐色土層　粘性ややあり、軽石を少量含む
14．鈍い黄褐色土層　粘性あり、軽石、ローム粒を少量含む
15．褐色土層　粘性ややあり、ローム粒を多量に含む
16．黒褐色土層　粘性ややあり、ローム粒を少量軽含む
17．暗褐色土層　粘性、締まりややあり、ローム粒を少量含む
18．暗褐色土層　粘性あり、ロームブロック φ10㎜前後を含む
19．黒褐色土層　粘性ややあり、焼土ブロック、ローム粒を少量に含む
20．黒褐色土層　粘性、締まりあり、焼土粒、炭化物を少量含む

H-88　P-1　土層注記（E-E′断面）
1．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、焼土粒をやや多く、ローム粒を少量含む

第25図　H-85・88・189・190号住居跡実測図



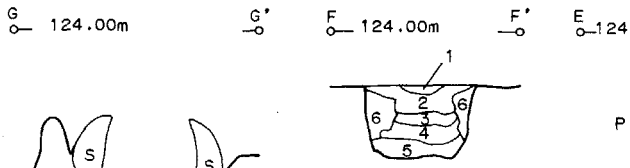


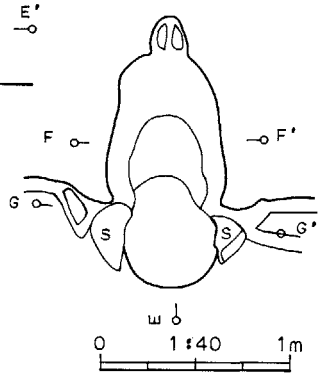
H-89　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．黄褐色土層　耕作土
2．黄褐色土層　締まりあり、軽石を少量含む
3．明黄褐色土層　締まりあり、ロームブロック、ローム粒を含む
4．黒褐色土層　Hr-FP軽石とAs-C軽石を含み、焼土粒、炭化物を含む
5．黒褐色土層　Hr-FP軽石とAs-C軽石を少量含む
6．褐色土層　粘性ややあり、ローム粒、炭化物を含む
7．褐色土層　ローム粒を含む

H-89　D-1　土層注記（C-C′断面）
1．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、軽石を少量含み、ロームブロック（φ10～20㎜）を多量に含む

H-89　D-2　土層注記（D-D′断面）
1．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石、ローム粒を少量含む
2．褐色土層　粘性、締まりややあり、ロームブロック、ローム粒を多量に含む

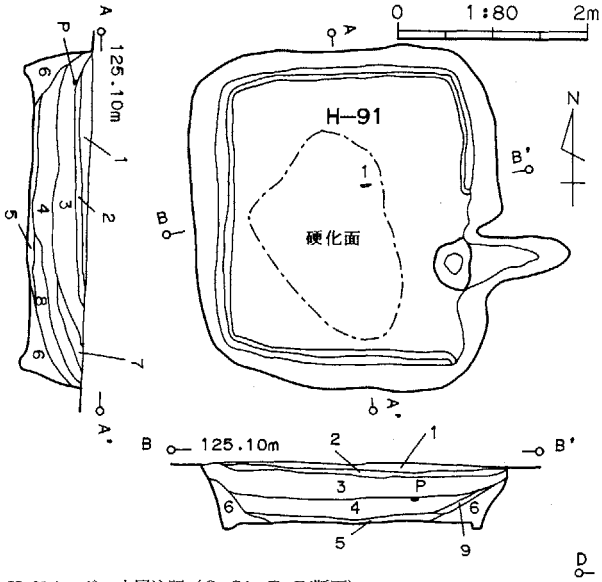
0　1:80　2m



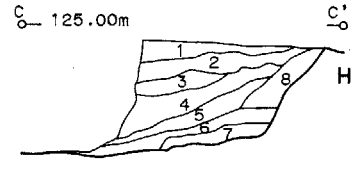


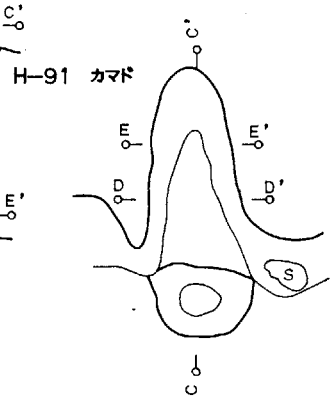
0　1:40　1m

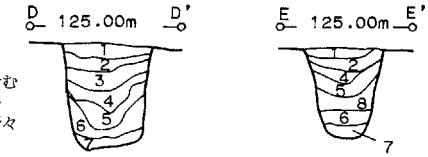
H-89カマド　土層注記（E-E′、F-F′断面）
1．鈍い黄褐色土層　締まり良く硬い、Hr-FP軽石とAs-C軽石をやや多く含む
2．黒褐色土層　締まりあり、軽石、焼土粒、ローム粒を少量含む
3．黄褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、焼土粒（φ2～5㎜）多く含み土器片多い
4．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、焼土ブロック（φ10～50㎜）を多量に含む
5．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、焼土粒（φ2～5㎜）を少量含む
6．赤色土層　粘性ややあり、締まり良く硬い、焼土魂、カマドの構築材か？



H-91　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP軽石、As-C軽石を含み、細砂を含む
2．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP軽石、As-C軽石を含み、わずかにローム粒を含む
3．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP軽石、As-C軽石を多く含み、わずかにローム粒を含む
4．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP軽石、As-C軽石を含み、ローム粒とわずかに黒褐色土ブロックを含む
5．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、軽石粒とローム粒を含む
6．灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、わずかに軽石、ローム粒を含む
7．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、Hr-FP軽石、As-C軽石を含み、ローム粒を多く含む
8．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石粒をわずかに含み、ローム土を多く含む
9．灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、軽石粒とローム粒を含み、わずかに黒褐色土ブロックを含む



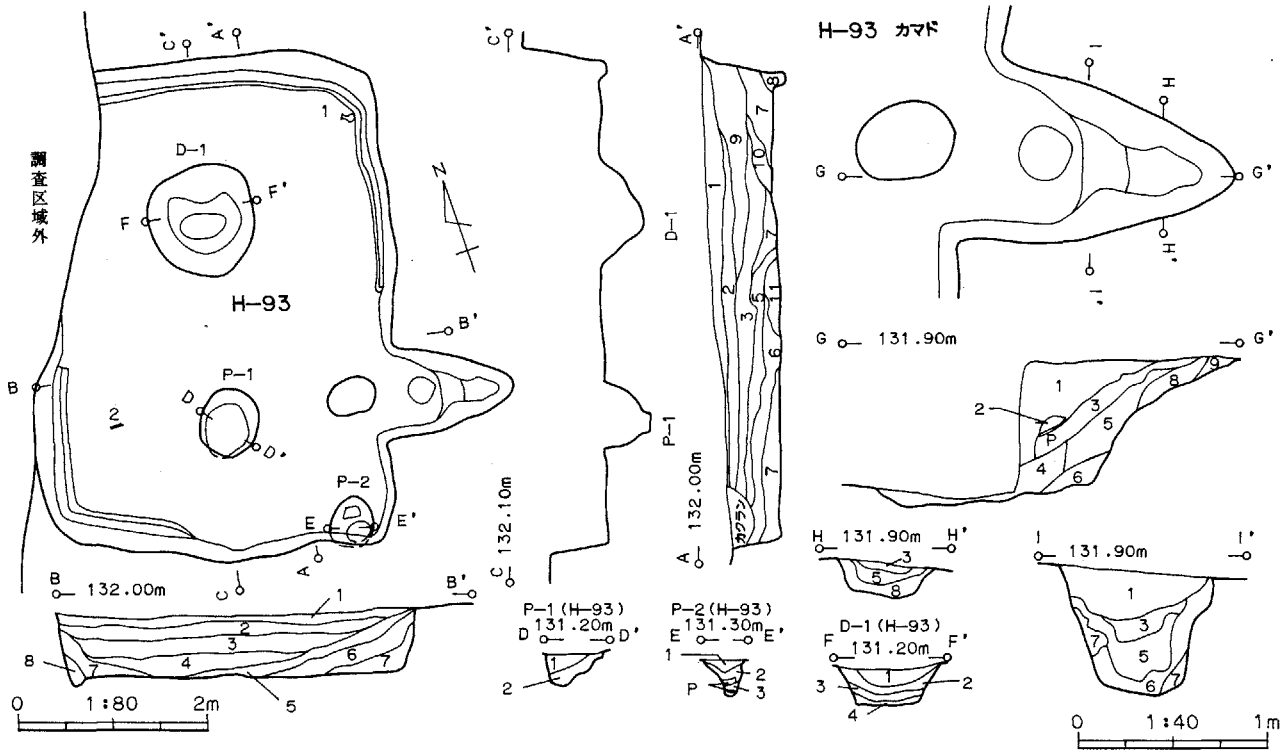




0　1:40　1m

H-91カマド　土層注記（C-C′～E-E′断面）
1．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、細砂と軽石粒を含む
2．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、細砂とわずかに軽石粒を含む
3．灰黄褐色土層　粘性、締まりあり、軽石粒と焼土粒をわずかに含む
4．灰黄褐色土層　粘性、締まりあり、軽石粒と焼土粒、炭化物粒を所々に含む
5．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、焼土ブロックと軽石粒を含む
6．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、焼土ブロックを多く含み、灰とわずかにロームブロックを含む
7．灰層
8．灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、焼土ブロックをわずかに含む

第26図　H-89・91号住居跡実測図

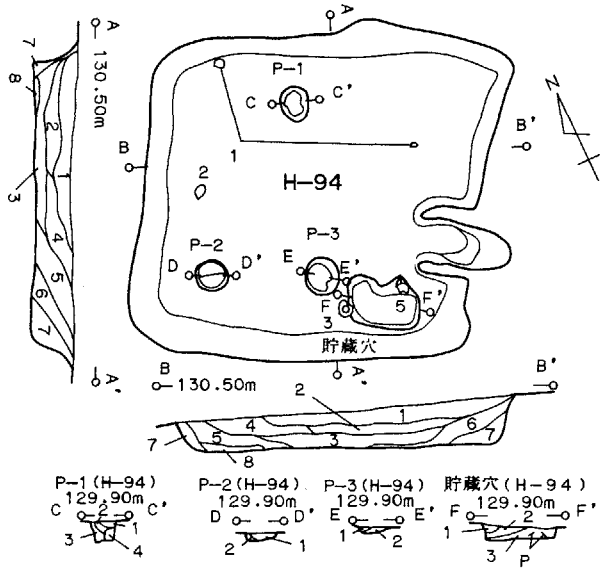


H-93 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1. 灰黄褐色土　締まりややあり、Hr-FP 軽石 φ2～3㎜と細砂、粗砂、ローム粒を含む
2. 灰黄褐色土　締まりややあり、Hr-FP 軽石 φ2～3㎜と As-C軽石粒、ローム粒を含む
3. 灰黄褐色土　締まりややあり、Hr-FP 軽石 φ2～3㎜と細砂、ローム粒を含む
4. 灰黄褐色土　締まりややあり、Hr-FP 軽石と As-C軽石粒を含み、ローム、焼土、炭化物を所々に含む
5. 灰黄褐色土　締まりややあり、ロームブロックを多く含む
6. 暗褐色土層　粘性、締まりなく、As-C軽石粒とローム土を含む
7. 暗褐色土層　粘性、締まりなく、黒褐色土と As-C軽石土とわずかに焼土を含む
8. 暗褐色土層　粘性、締まりなく、As-C軽石粒を含みローム土を多く含む
9. 灰褐色土層　締まりややあり、Hr-FP 軽石 φ2～3㎜と As-C軽石粒とロームブロックをわずかに含む
10. 灰褐色土層　締まりややあり、軽石粒を含みロームブロックを含む
11. 黄褐色ロームブロック　わずかに黒褐色土含む

H-93 D-1 土層注記（F-F′断面）
1. 褐色土層　粘性あり、締まりややり、白色軽石粒 φ1～3㎜、焼土粒を少量、ローム粒を微量含む
2. 暗褐色土層　粘性あり、締まりややり、白色軽石粒 φ1～5㎜とローム ブロック少量、焼土粒、炭化物を微量含む
3. 暗褐色土層　粘性あり、締まりややり、白色軽石粒 φ1～5㎜、ローム粒を微量含む
4. 褐色土層　粘性あり、締まりややり、ロームブロックを微量含む

H-93 P-1・2 土層注記（D-D′、E-E′断面）
1. 暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜、焼土粒、ローム粒を微量、細砂を含む
2. 暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、焼土粒を微量、細砂を含む
3. 黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、ローム粒やや多く含む

H-93カマド 土層注記（G-G′～I-I′断面）
1. 暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～8㎜を多く、焼土粒を微量含む
2. 黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を少量含む
3. 暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～5㎜をやや多く、焼土粒を少量、ローム粒を微量含む
4. 黒褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を少量、焼土粒を微量に含む
5. 黒褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～5㎜、炭化物を少量、焼土ブロック、焼土粒を多く含む
6. 黒褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～5㎜、焼土ブロック、焼土粒、ローム粒を少量に含む
7. ロームブロック
8. 暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ2㎜を微量、焼土粒を微量含む
9. 褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、



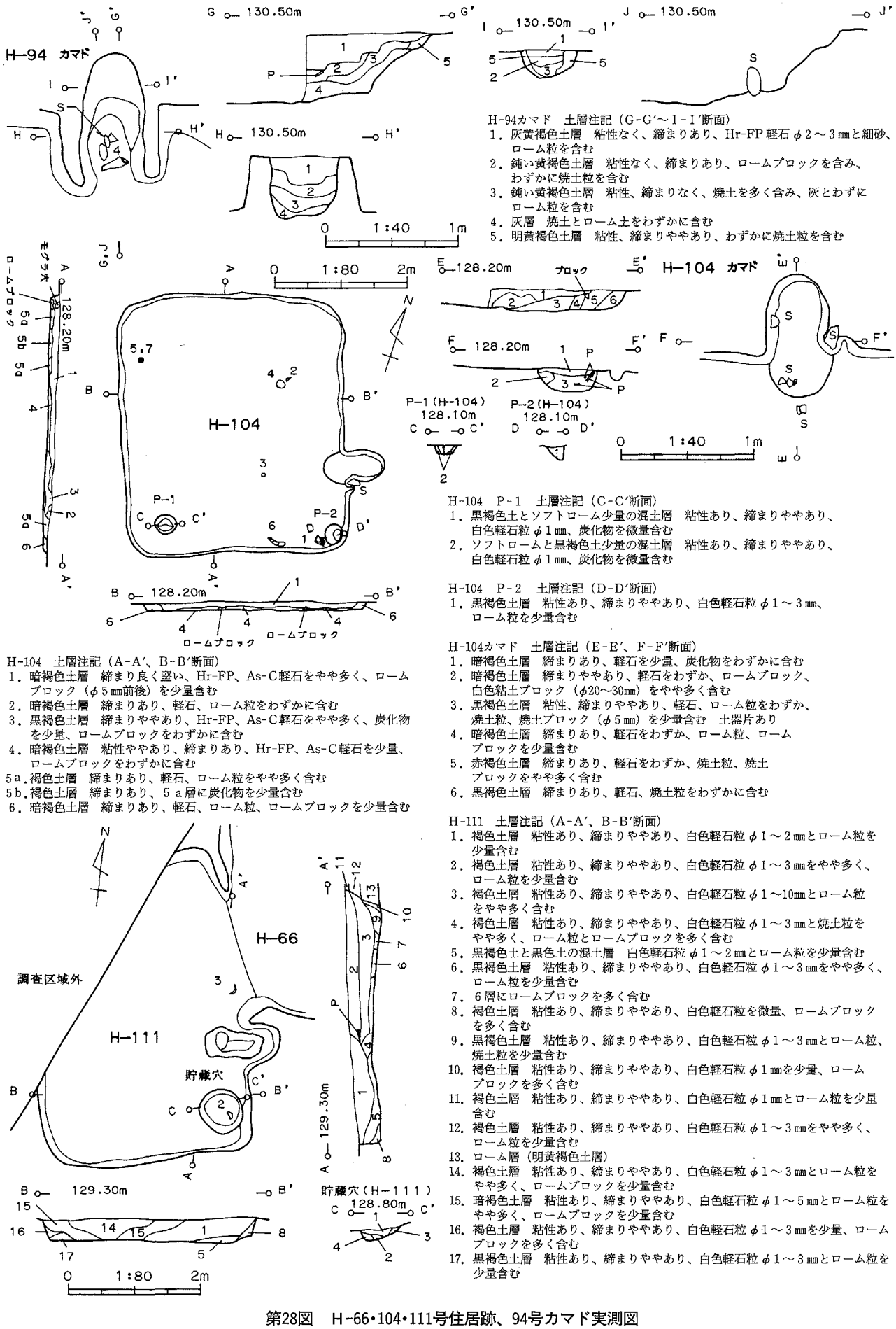
H-94 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1. 黒褐色土層　粘性、締まりなく、Hr-FP 軽石、As-C軽石、細砂、ローム粒を含む
2. 黒褐色土層　粘性、締まりなく、Hr-FP 軽石、As-C軽石を含み、細砂、小礫を含む
3. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、Hr-FP 軽石とわずかにロームブロックを含む
4. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、Hr-FP 軽石 φ2～5㎜を多く、細砂、小礫を含む
5. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、軽石とローム粒、細砂を含む
6. 黒褐色土層　粘性、締まりなく、Hr-FP 軽石 φ2～5㎜とローム粒、細砂を含む
7. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、軽石とロームブロックを含む
8. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム土を多く、軽石粒をわずかに含む

H-94 P-1 土層注記（C-C′断面）
1. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム粒を含む
2. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム粒とわずかに黒褐色土含む
3. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、2層よりローム土が多い
4. 黄褐色ロームブロック

H-94 P-2 土層注記（D-D′断面）
1. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、ロームブロックを所々に含む
2. 灰黄褐色土層　粘性なく、1層よりローム土が多い

H-94 P-3、貯蔵穴 土層注記（E-E′、F-F′断面）
1. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、焼土ブロックと炭化物を含む
2. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、わずかに焼土粒を含む
3. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム粒とわずかに焼土粒を含む

第27図　H-93・94号住居跡実測図



H-94カマド　土層注記（G-G′～I-I′断面）
1. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP軽石 ϕ 2～3㎜と細砂、ローム粒を含む
2. 鈍い黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、ロームブロックを含み、わずかに焼土粒を含む
3. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、焼土を多く含み、灰とわずかにローム粒を含む
4. 灰層　焼土とローム土をわずかに含む
5. 明黄褐色土層　粘性、締まりややあり、わずかに焼土粒を含む

H-104　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1. 暗褐色土層　締まり良く堅い、Hr-FP、As-C軽石をやや多く、ロームブロック（ϕ 5㎜前後）を少量含む
2. 暗褐色土層　締まりあり、軽石、ローム粒をわずかに含む
3. 黒褐色土層　締まりややあり、Hr-FP、As-C軽石をやや多く、炭化物を少量、ロームブロックをわずかに含む
4. 暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、Hr-FP、As-C軽石を少量、ロームブロックをわずかに含む
5a. 褐色土層　締まりあり、軽石、ローム粒をやや多く含む
5b. 褐色土層　締まりあり、5a層に炭化物を少量含む
6. 暗褐色土層　締まりあり、軽石、ローム粒、ロームブロックを少量含む

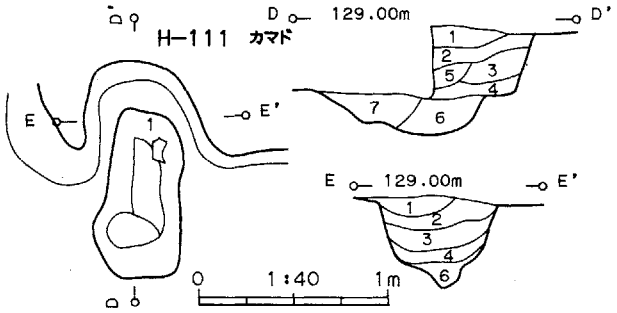
H-104　P-1　土層注記（C-C′断面）
1. 黒褐色土とソフトローム少量の混土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 ϕ 1㎜、炭化物を微量含む
2. ソフトロームと黒褐色土少量の混土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 ϕ 1㎜、炭化物を微量含む

H-104　P-2　土層注記（D-D′断面）
1. 黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 ϕ 1～3㎜、ローム粒を少量含む

H-104カマド　土層注記（E-E′、F-F′断面）
1. 暗褐色土層　締まりあり、軽石を少量、炭化物をわずかに含む
2. 暗褐色土層　締まりややあり、軽石をわずか、ロームブロック、白色粘土ブロック（ϕ20~30㎜）をやや多く含む
3. 黒褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石、ローム粒をわずか、焼土粒、焼土ブロック（ϕ 5㎜）を少量含む　土器片あり
4. 暗褐色土層　締まりあり、軽石をわずか、ローム粒、ロームブロックを少量含む
5. 赤褐色土層　締まりあり、軽石をわずか、焼土粒、焼土ブロックをやや多く含む
6. 黒褐色土層　締まりあり、軽石、焼土粒をわずかに含む

H-111　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 ϕ 1～2㎜とローム粒を少量含む
2. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 ϕ 1～3㎜をやや多く、ローム粒を少量含む
3. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 ϕ 1～10㎜とローム粒をやや多く含む
4. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 ϕ 1～3㎜と焼土粒をやや多く、ローム粒とロームブロックを多く含む
5. 黒褐色土と黒色土の混土層　白色軽石粒 ϕ 1～2㎜とローム粒を少量含む
6. 黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 ϕ 1～3㎜をやや多く、ローム粒を少量含む
7. 6層にロームブロックを多く含む
8. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒を微量、ロームブロックを多く含む
9. 黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 ϕ 1～3㎜とローム粒、焼土粒を少量含む
10. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 ϕ 1㎜を少量、ロームブロックを多く含む
11. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 ϕ 1㎜とローム粒を少量含む
12. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 ϕ 1～3㎜をやや多く、ローム粒を少量含む
13. ローム層（明黄褐色土層）
14. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 ϕ 1～3㎜とローム粒をやや多く、ロームブロックを少量含む
15. 暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 ϕ 1～5㎜とローム粒をやや多く、ロームブロックを少量含む
16. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 ϕ 1～3㎜を少量、ロームブロックを多く含む
17. 黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 ϕ 1～3㎜とローム粒を少量含む

第28図　H-66・104・111号住居跡、94号カマド実測図



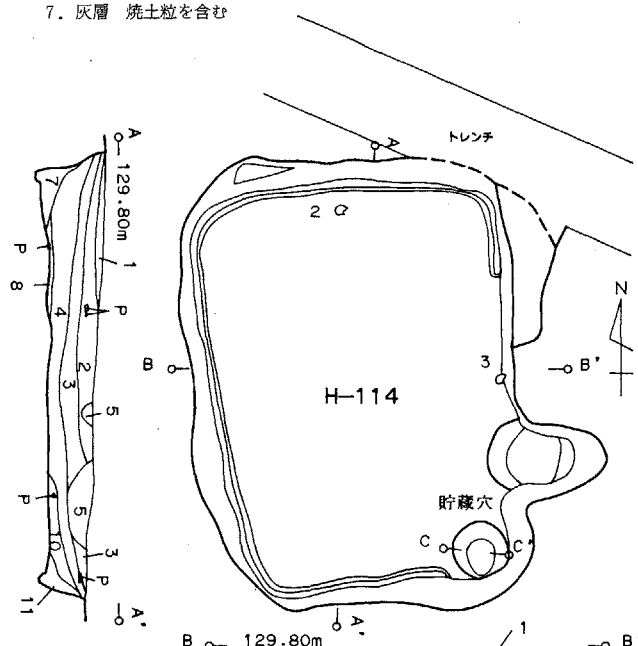
H-114 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1. 鈍い黄褐色土層 締まりややあり、Hr-FP 軽石、As-C軽石を含み、わずかにロームブロックを含む
2. 鈍い黄褐色土層 1層より焼土粒を多く含む
3. 鈍い黄褐色土層 締まりあり、Hr-FP 軽石、As-C軽石を含み、ロームブロック、焼土、炭化物を含む
4. 鈍い黄褐色土層 締まりあり、Hr-FP 軽石、As-C軽石を含み、わずかにロームブロック、焼土粒を含む
5. 鈍い黄褐色土層 締まりあり、ローム土を多く含む（新しいカクラン層）
6. 鈍い黄褐色土層 締まりあり、Hr-FP 軽石、As-C軽石を所々に含み、わずかにローム粒、焼土粒を含む
7. 鈍い黄褐色土層 締まりややあり、軽石粒とロームブロックをわずかにロームブロックを含む
8. 鈍い黄褐色土層 締まりあり、ロームブロックと焼土ブロックを多く含む
6. 鈍い黄褐色土層 締まりあり、Hr-FP 軽石、As-C軽石を所々に含み、わずかにローム粒、焼土粒を含む
7. 鈍い黄褐色土層 締まりややあり、軽石粒とロームブロックをわずかにロームブロックを含む
8. 鈍い黄褐色土層 締まりあり、ロームブロックと焼土ブロックを多く含む
9. 灰黄褐色土層 締まりあり、Hr-FP 軽石、As-C軽を多く含み、わずかに焼土粒と黒褐色土ブロックを含む
10. 鈍い黄褐色土層 締まりあり、焼土ブロック、炭化物を所々に含み、ロームブロックを含む
11. 鈍い黄褐色土層 10層より焼土ブロックが多い

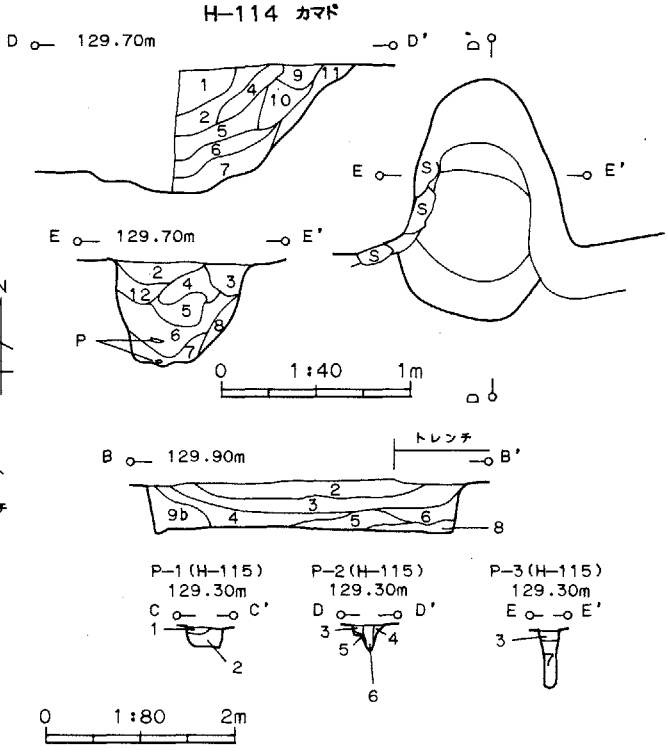
H-114 貯蔵穴 土層注記（C-C′断面）
1. 暗褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜と焼土粒を少量含む
2. 暗褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜とローム粒を少量含む
3. 暗褐色土と黒色土の混土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を少量含む

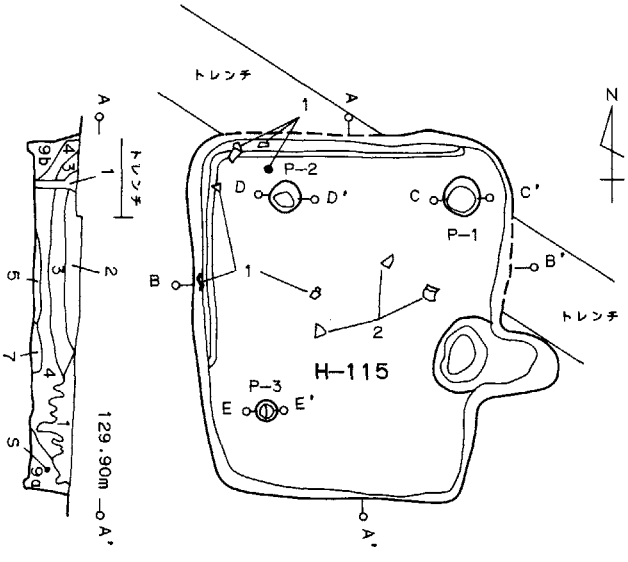
H-114カマド 土層注記（D-D′、E-E′断面）
1. 鈍い黄褐色土層 締まりややあり、Hr-FP 軽石と As-C軽石を含み、焼土、ローム粒を含む
2. 鈍い黄褐色土層 締まりややあり、Hr-FP 軽石と As-C軽石を所々に含み、ローム粒を含む
3. 灰黄褐色土層 締まりややあり、細砂、粗砂を含み、わずかに軽石粒を含む
4. 鈍い黄褐色土層 締まりややあり、ロームブロックと焼土粒を含む
5. 鈍い黄褐色土層 締まりややあり、焼土、ロームブロックを含む
6. 鈍い黄褐色土層 締まりややあり、焼土ブロックを多く含み、軽石粒とローム土を含む
7. 焼土、灰の混土層（灰層）
8. 鈍い黄褐色土層 焼土ブロックを含み、わずかにローム土を含む
9. 鈍い黄褐色土層 締まりややあり、焼土粒と軽石粒をわずかに含む
10. 鈍い黄褐色土層 焼土ブロックを多く含み、わずかに軽石粒を含む
11. 鈍い黄褐色土層 焼土ブロックをわずかに含む
12. 鈍い黄褐色土層 焼土ブロックとローム粒を含み、わずかに軽石粒を含む

H-111 貯蔵穴 土層注記（C-C′断面）
1. 黒褐色土と褐色土の混土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く、ローム粒と焼土粒を少量含む
2. 黄褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜と焼土粒を少量含む
3. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を微量含む
4. 2層にロームブロックをやや多く含む

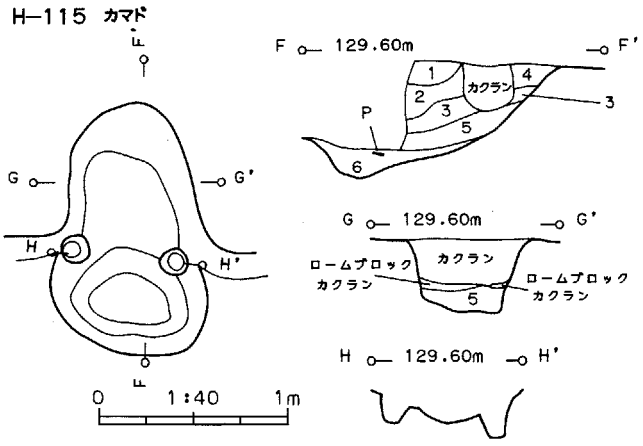
H-111カマド 土層注記（D-D′、E-E′断面）
1. 灰黄褐色土層 粘性、締まりなく、軽石粒とローム粒を含む
2. 灰黄褐色土層 粘性、締まりなく、軽石粒と焼土粒、ローム粒を含む
3. 灰黄褐色土層 締まりなく、焼土を多く含み、ローム土を含む
4. 灰黄褐色土層 焼土、灰を多く含む
5. 黄褐色土層 粘性、締まりなく、焼土を多く含み、ロームブロックを含む
6. 鈍い黄褐色土層 粘性、締まりややあり、焼土粒とローム粒を含む
7. 灰層 焼土粒を含む







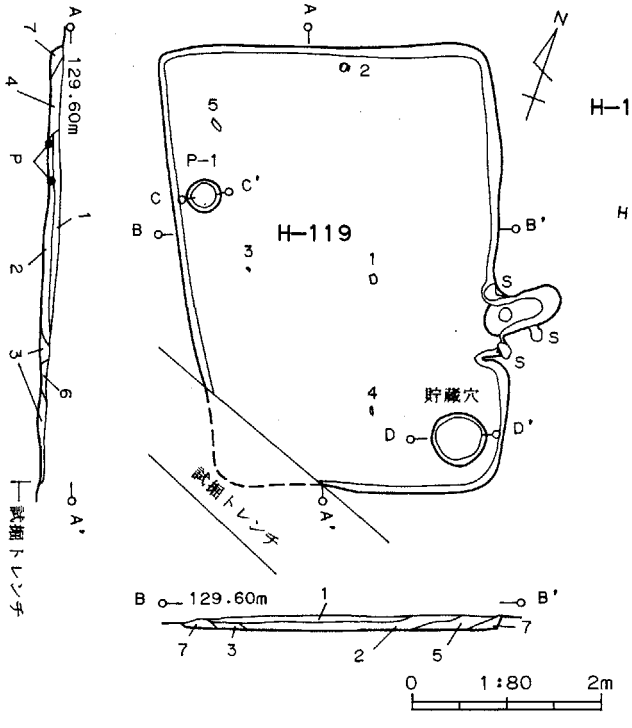
第29図 H-114・115号住居跡、111号カマド実測図



H-115カマド　土層注記（F-F′、G-G′断面）
1．灰黄褐色土層　締まりなく、ローム土と軽石粒を所々に含む
2．灰黄褐色土層　締まりなく、1層よりローム土が多く、焼土、灰をわずかに含む
3．鈍い黄褐色土層　締まりなく焼土、灰を含む
4．暗赤褐色土層　締まりなく、焼土を所々に含み、ローム土を含む
5．鈍い黄褐色土層　締まりなく、焼土、灰を多く含む
6．灰層（黒褐色土、灰層、焼土粒を含む）

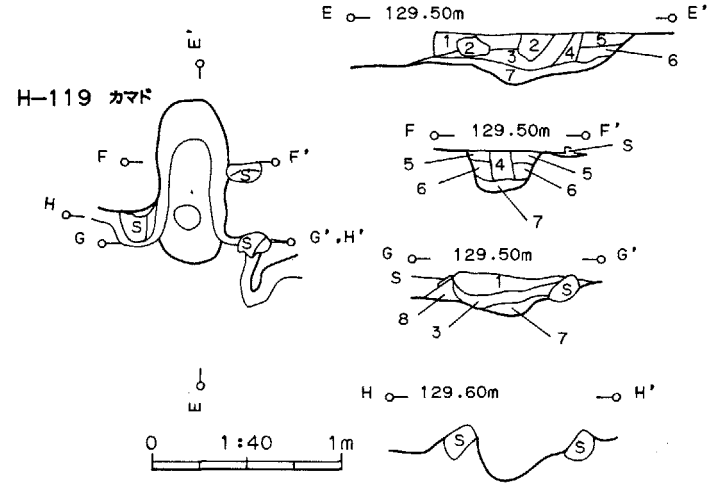
H-115　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．褐色土層　軽石を少量含む砂質土
2．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、Hr-FP軽石、As-C軽石を少量、焼土粒をわずかに含む
3．鈍い黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石、As-C軽石を少量、ローム粒をわずかに含む
4．暗褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石、As-C軽石を少量、ロームブロック（φ10～20mm）をやや多く、炭化物をわずかに含む
5．暗褐色土層　締まりややあり、白色軽石、ロームブロックを少量、焼土粒、炭化物、白色粘土粒を含む
6．暗褐色土層　締まり良く堅い、ロームブロックを多く含む
7．灰黄褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、焼土粒、白色粘土ブロック（φ10～30mm）を少量含む
8．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、白色軽石、焼土粒、ローム粒をわずかに含む
9a．黒褐色土層　締まりややあり、白色軽石を少量含む
9b．黒褐色土層　締まりややあり、9a層にローム粒を少量含む

H-115　P-1～3　土層注記（C-C′～E-E′断面）
1．褐色土と黒褐色土の混土層　ロームブロックを多く含む
2．黄褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～2㎜を少量含む
3．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒と焼土粒を微量、ローム粒を少量含む
4．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒を微量、ローム粒を少量含む
5．黄褐色土層　粘性、締まりあり、ロームブロックを多く含む
6．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、ロームブロックを少量含む
7．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1㎜と焼土粒を微量含む

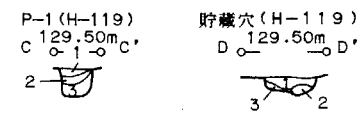


H-119　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～5㎜を多く含む
2．1層にローム粒を少量含む
3．1層にロームブロックを多く含む
4．1層にローム粒を多く含む
5．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～2㎜を少量、ローム粒を微量含む
6．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～2㎜を少量含む
7．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～2㎜を少量含み、ローム粒、ロームブロックを多く含む

H-119　P-1　土層注記（C-C′断面）
1．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～2㎜とローム粒を少量含む
2．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～5㎜を少量、ローム粒を微量含む
3．2層にローム粒をやや多く含む

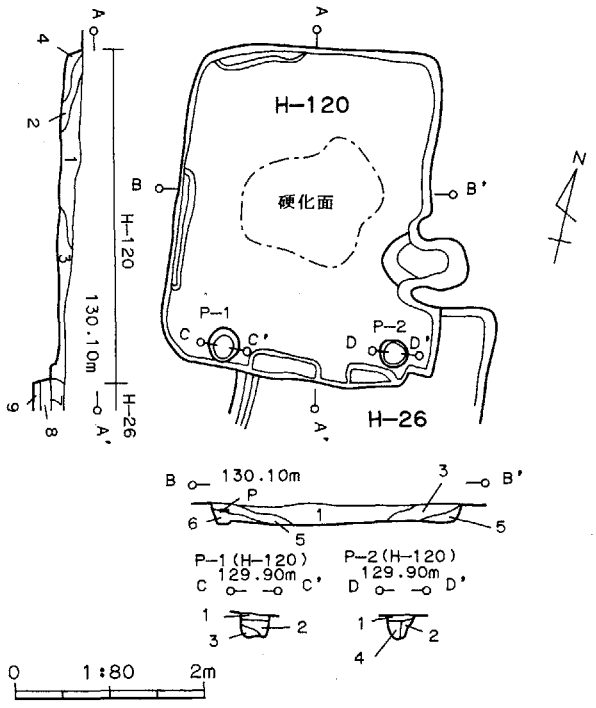


H-119カマド　土層注記（E-E′～G-G′断面）
1．暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒φ1～5㎜を多く含む
2．橙色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒φ1～2㎜を少量含む
3．黒褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒φ1～2㎜を微量、焼土粒をやや多く、灰を多く含む
4．暗褐色土層　焼石
5．黒褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒φ1～3㎜と焼土粒、灰白色シルトを少量含む
6．暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒φ1～3㎜と焼土粒を少量含む
7．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～3㎜を微量含む
8．暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒φ1～2㎜を含む



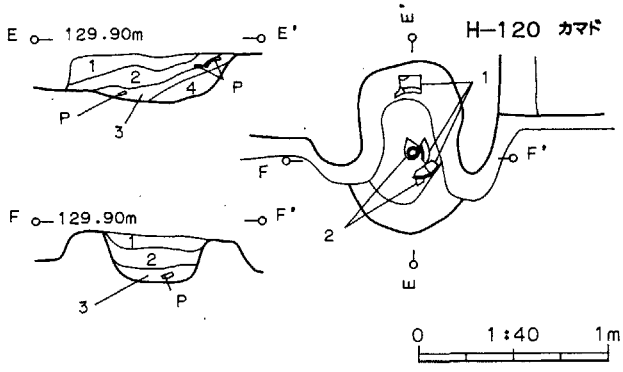
H-119　貯蔵穴　土層注記（D-D′断面）
1．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～2㎜をやや多く、ローム粒を少量、炭化物を微量含む
2．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒φ1～2㎜を少量、ローム粒をやや多く含む
3．ロームブロック

第30図　H-119号住居跡、115号カマド実測図

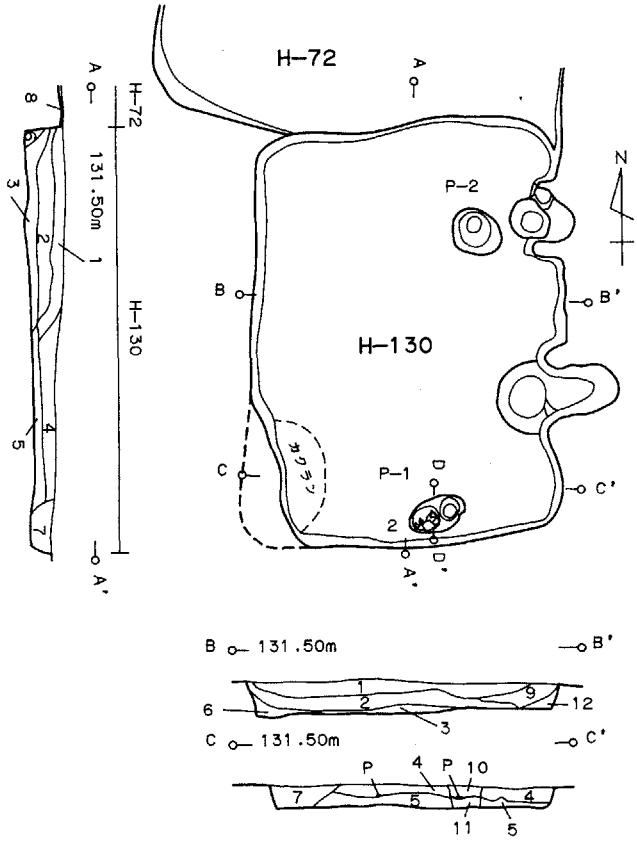


H-120 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜をやや多く、ローム粒を少量含む
2. 暗褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く含む
3. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜とロームブロックを少量含む
4. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜とローム粒、ロームブロックを少量含む
5. 4層に焼土粒を少量含む
6. 黒褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く、ローム粒を少量含む
7. 暗褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～10㎜をやや多く、ローム粒を少量含む
8. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜をやや多く、ロームブロックを少量含む
9. 黒褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜とローム粒を少量含む

H-120 P-1・2 土層注記（C-C′、D-D′断面）
1. 暗褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を少量含む
2. 黒褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜とローム粒を少量含む
3. 黒褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を少量、ロームブロックを多く含む
4. 黒褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を少量含む



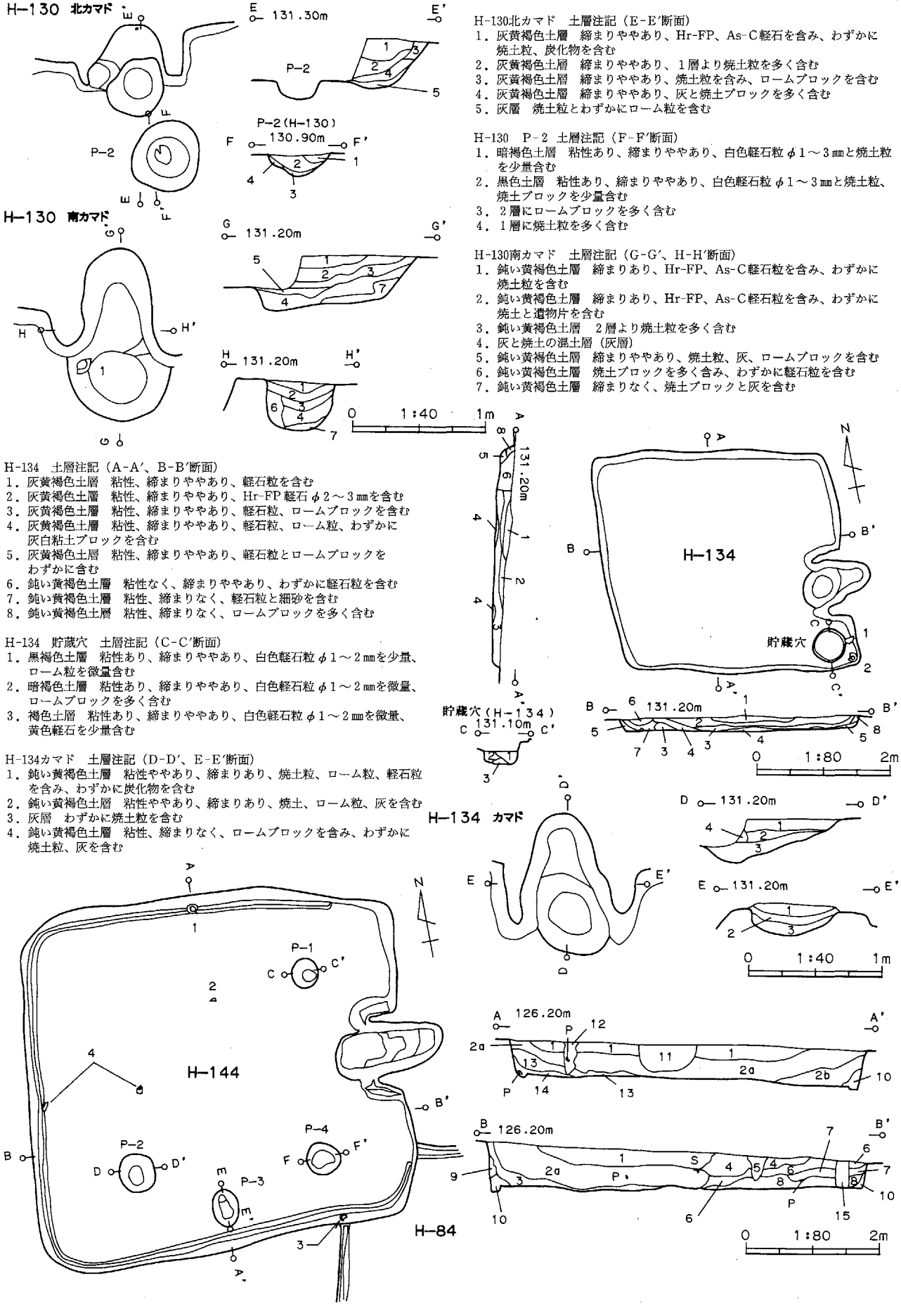
H-120カマド 土層注記（E-E′、F-F′断面）
1. 暗褐色土層 粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く含む
2. 暗褐色土層 粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く、焼土粒を少量含む
3. 黒褐色土層 粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を少量、焼土粒を多く含む
4. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を微量、焼土粒をやや多く含む



H-130 土層注記（A-A′～C-C′断面）
1. 灰黄褐色土層 締まりあり、Hr-FP 軽石 φ2～3㎜と As-C 軽石粒を含み、焼土、炭化物、ローム粒を所々に含む
2. 灰黄褐色土層 締まりあり、Hr-FP 軽石と As-C 軽石を含み、わずかに、ローム土と炭化物を含む
3. 灰黄褐色土層 締まりあり、Hr-FP 軽石と As-C 軽石を含み、ロームブロック、焼土、炭化物をわずかに含む
4. 灰黄褐色土層 締まりあり、Hr-FP 軽石と As-C 軽石粒を含み、ローム土と焼土 φ5～10㎜をわずかに含む
5. 灰黄褐色土層 締まりあり、わずかに、Hr-FP 軽石と As-C 軽石粒を含み、ローム粒を含む
6. 鈍い黄褐色土層 締まりあり、軽石とロームブロックをわずかに含む
7. 灰黄褐色土層 締まりややあり、ローム粒とわずかに焼土粒、細砂を含む（カクラン層）
8. 鈍い黄褐色土層 締まりややあり、ロームブロックを含む
9. 灰黄褐色土層 締まりややあり、Hr-FP 軽石 φ2～5㎜と As-C 軽石粒、わずかに焼土粒を含む
10. 灰黄褐色土層 締まりややあり、Hr-FP 軽石と As-C 軽石粒を含み、わずかに黒褐色土ブロックを含む
11. 灰黄褐色土層 9層より黒褐色土ブロックを含み、軽石も多く含む
12. 灰黄褐色土層 締まりややあり、焼土ブロック φ5～20㎜を所々に含み、ローム粒を含む

H-130 P-1 土層注記（D-D′断面）
1. 暗褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1㎜と焼土粒を微量含む
2. 黒褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1㎜を微量含む
3. ロームブロック
4. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1㎜を微量含む

第31図 H-26・72・120・130号住居跡実測図



H-130北カマド　土層注記（E-E′断面）
1．灰黄褐色土層　締まりややあり、Hr-FP、As-C軽石を含み、わずかに焼土粒、炭化物を含む
2．灰黄褐色土層　締まりややあり、1層より焼土粒を多く含む
3．灰黄褐色土層　締まりややあり、焼土粒を含み、ロームブロックを含む
4．灰黄褐色土層　締まりややあり、灰と焼土ブロックを多く含む
5．灰層　焼土粒とわずかにローム粒を含む

H-130　P-2　土層注記（F-F′断面）
1．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜と焼土粒を少量含む
2．黒色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜と焼土粒、焼土ブロックを少量含む
3．2層にロームブロックを多く含む
4．1層に焼土粒を多く含む

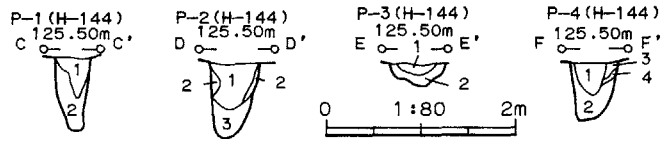
H-130南カマド　土層注記（G-G′、H-H′断面）
1．鈍い黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石粒を含み、わずかに焼土粒を含む
2．鈍い黄褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石粒を含み、わずかに焼土と遺物片を含む
3．鈍い黄褐色土層　2層より焼土粒を多く含む
4．灰と焼土の混土層（灰層）
5．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、焼土粒、灰、ロームブロックを含む
6．鈍い黄褐色土層　焼土ブロックを多く含み、わずかに軽石粒を含む
7．鈍い黄褐色土層　締まりなく、焼土ブロックと灰を含む

H-134　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石粒を含む
2．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、Hr-FP 軽石 φ2～3㎜を含む
3．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石粒、ロームブロックを含む
4．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石粒、ローム粒、わずかに灰白粘土ブロックを含む
5．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石粒とロームブロックをわずかに含む
6．鈍い黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、わずかに軽石粒を含む
7．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、軽石粒と細砂を含む
8．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックを多く含む

H-134　貯蔵穴　土層注記（C-C′断面）
1．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を少量、ローム粒を微量含む
2．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を微量、ロームブロックを多く含む
3．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を微量、黄色軽石を少量含む

H-134カマド　土層注記（D-D′、E-E′断面）
1．鈍い黄褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、焼土粒、ローム粒、軽石粒を含み、わずかに炭化物を含む
2．鈍い黄褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、焼土、ローム粒、灰を含む
3．灰層　わずかに焼土粒を含む
4．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックを含み、わずかに焼土粒、灰を含む

第32図　H-84・134・144号住居跡、130号北・南カマド実測図

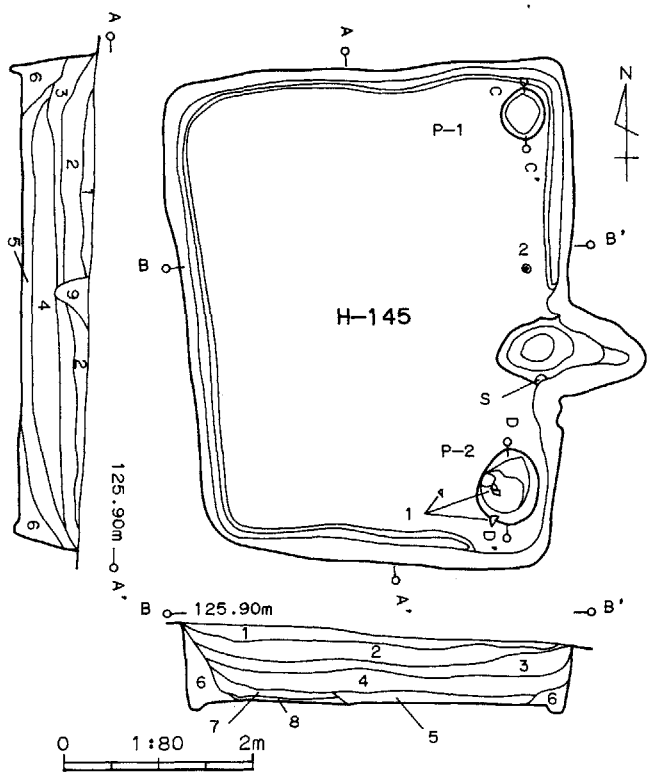


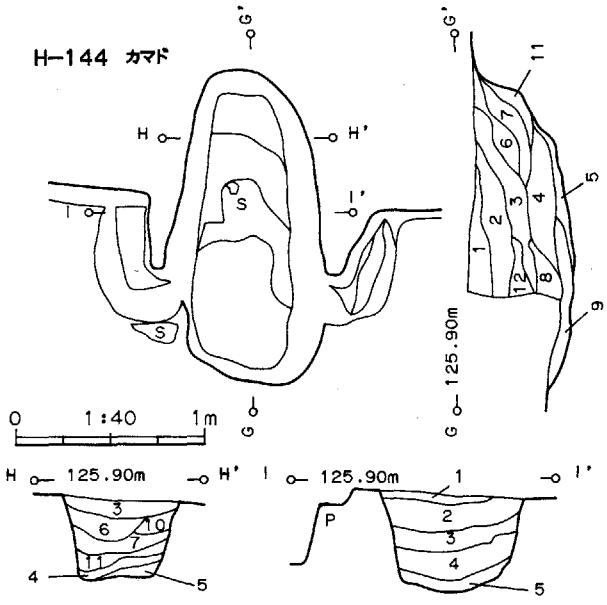
H-144 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．暗褐色土層 締まり良く硬い、Hr-FP軽石、As-C軽石をやや多く含み、炭化物、土器片をわずかに含む
2a．黒褐色土層 粘性、締まりややあり、Hr-FP軽石、As-C軽石をやや多く、焼土粒、炭化物を少量含み、土器片散乱
2b．黒褐色土層 粘性ややあり、締まりあり、Hr-FP軽石、As-C軽石、炭化物をわずか、焼土粒、焼土ブロック（φ5～20㎜）を少量含む
3．黒褐色土層 粘性ややあり、軽石、ローム粒、ロームブロック（φ10～40㎜）をわずかに含む
4．鈍い黄褐色土層 締まりあり、Hr-FP軽石、As-C軽石を少量、焼土粒をわずか、ローム粒をやや多く含み、土器片あり
5．黒褐色土層 締まりややあり、軽石をやや多く、ローム粒をわずかに含む
6．黒褐色土層 締まりややあり、軽石を少量、焼土粒、炭化物をわずかに含む
7．暗褐色土層 締まりややあり、軽石をわずかに、ローム粒をやや多く含む
8．暗褐色土層 締まり良く硬い、粘性ややあり、軽石、焼土粒、炭化物をわずかに含み、ロームブロック（φ10㎜前後）を多く含む
9．暗褐色土層 粘性あり、ローム粒を少量含む
10．黒褐色土層 粘性あり、軽石、炭化物をわずかに含む
11．黒褐色土層 締まりややあり、軽石をやや多く、ローム粒をわずかに含み、土器片あり
12．黒褐色土層 締まりややあり、軽石、ローム粒をわずかに含む
13．暗褐色土層 粘性あり、締まりややあり、軽石、炭化物をわずかに含み、ローム粒を少量含む
14．黒褐色土層 粘性あり、軽石、ローム粒をわずかに含む
15．暗褐色土層 締まりなし、黒褐色土、軽石、焼土粒をわずかに含む

H-144 P-1 土層注記（C-C′断面）
1．鈍い黄褐色土層 粘性、締まりなく、ロームブロックを多く含む
2．鈍い黄褐色土層 1層よりロームブロックが少ない

H-144 P-2・3 土層注記（D-D′、E-E′断面）
1．灰黄褐色土層 締まりややあり、軽石を含み、わずかに炭化物を含む
2．灰黄褐色土層 締まりややあり、ロームブロックを多く含む
3．灰黄褐色土層 締まりややあり、軽石を含み、ロームブロックを含む

H-144 P-4 土層注記（F-F′断面）
1．灰黄褐色土層 締まりあり、焼土、炭化物、灰を所々に含み、わずかにロームブロックを含む
2．灰黄褐色土層 締まりあり、焼土粒、灰をわずかに含む
3．灰黄褐色土層 ローム粒、焼土粒を含む
4．灰黄褐色土層 灰、焼土粒、炭化物を多く含む

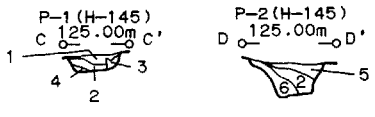




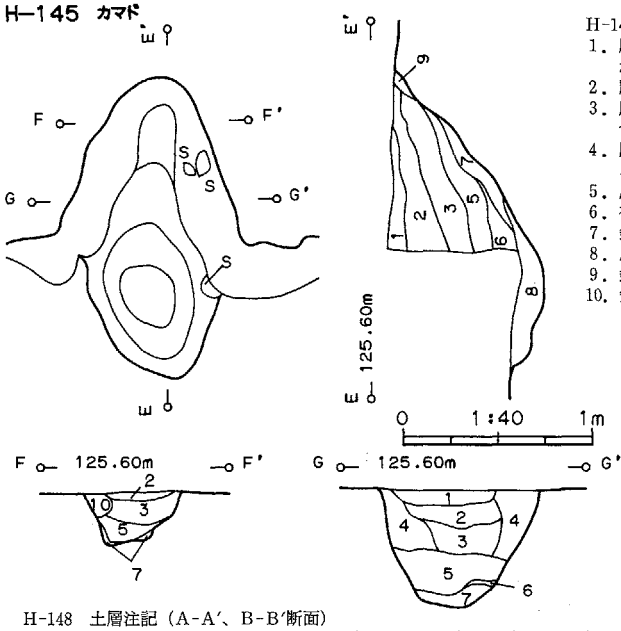
H-144カマド 土層注記（G-G′～I-I′断面）
1．鈍い黄褐色土層 締まりあり、Hr-FP軽石とAs-C軽石を含み、ローム粒、焼土粒をわずかに含む
2．鈍い黄褐色土層 締まりあり、Hr-FP軽石とAs-C軽石を含み、灰白粘土ブロックと焼土粒を含む
3．鈍い黄褐色土層 締まりあり、灰白粘土ブロックを多く含み、焼土、ローム粒を含む
4．鈍い褐色土層 締まりややあり、焼土を多く含み、灰と炭化物を含む
5．灰層 褐灰色土
6．鈍い赤褐色土層 締まりあり、焼土を多く、灰白粘土ブロックを含む
7．鈍い黄褐色土層 締まりややあり、焼土粒とローム粒、灰を含む
8．灰褐色土層 灰、焼土を多く含み、灰白粘土をわずかに含む
9．灰と焼土の混土層
10．鈍い黄褐色土層 締まりあり、灰白粘土とローム土をわずかに含む
11．鈍い黄褐色土層 焼土と灰を含み、ロームブロックと灰白粘土を所々に含む
12．鈍い赤褐色土層 締まりややあり、焼土ブロックを含み、灰白粘土と灰を含む

H-145 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．灰黄褐色土層 締まりややあり、Hr-FP軽石 φ3～5㎜とAs-C軽石粒を含む
2．灰黄褐色土層 締まりややあり、Hr-FP軽石、As-C軽石、ロームブロックを所々に、炭化物を含む
3．灰黄褐色土層 締まりややあり、Hr-FP軽石とAs-C軽石、ロームブロックをわずかに含み、黒褐色土ブロックを含む
4．灰黄褐色土層 締まりややあり、Hr-FP軽石とAs-C軽石、ロームブロックと炭化物を所々に含む
5．灰黄褐色土層 締まりややあり、Hr-FP軽石とAs-C軽石粒を含み、わずかに炭化物、焼土粒を含む
6．鈍い黄褐色土層 締まりややあり、As-C軽石粒を所々に含み、わずかにロームブロックを含む
7．鈍い黄褐色土層 締まりややあり、軽石粒を含み、ロームブロックを多く含む
8．灰黄褐色土層 ローム粒と軽石粒を所々に含む
9．褐灰色土層 細砂、粗砂を多く含み、ローム粒とHr-FP軽石、As-C軽石を含む

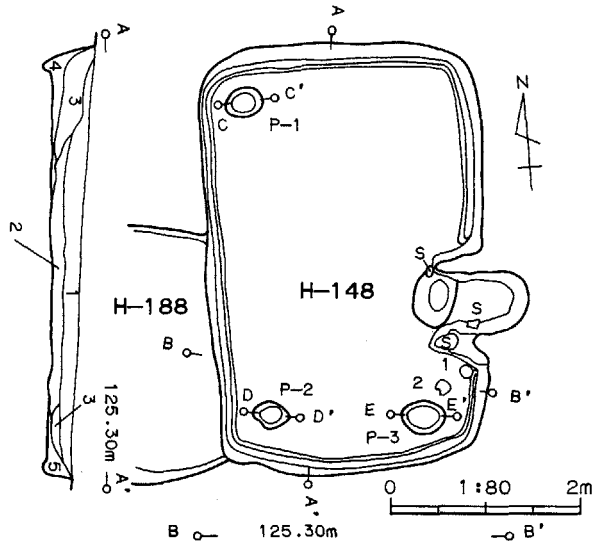
H-145 P-1・2 土層注記（C-C′、D-D′断面）
1．黒褐色土層 粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を少量、ローム粒をやや多く含む
2．黒褐色土と暗褐色土の混土層 粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～2㎜とローム粒を少量含む
3．黄褐色土層 粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～2㎜と橙色粒を多く含む
4．褐色土層 粘性あり、締まりややあり、細砂を含む
5．暗褐色土層 粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～5㎜と焼土粒をやや多く、炭化物とローム粒を少量含む
6．黒褐色土に焼土粒を多く、灰白色粘土を少量含む



第33図 H-145号住居跡、144号カマド実測図

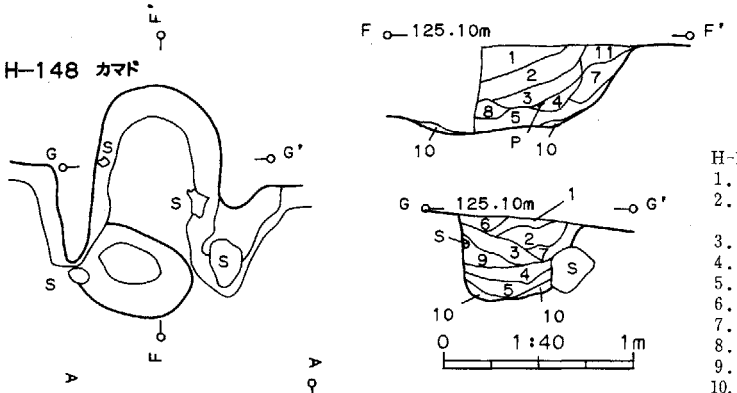


H-145カマド　土層注記（E-E′～G-G′断面）
1. 灰黄褐色土層　締まりややあり、ロームブロック、Hr-FP軽石とAs-C軽石をわずかに含む
2. 灰黄褐色土層　締まりややあり、ローム粒、焼土、軽石粒をわずかに含む
3. 灰黄褐色土層　締まりややあり、焼土ブロック、ローム粒、軽石粒をわずかに含む
4. 灰黄褐色土層　締まりややあり、Hr-FP軽石 φ2～3㎜とAs-C軽石粒、ローム粒、軽石粒を含む
5. 灰黄褐色土層　締まりなく、焼土ブロック、灰を多く、わずかにローム含む
6. 褐灰色土層　粘性なく、灰を多く含み、焼土、炭化物を含む
7. 鈍い赤褐色土層　灰を含む
8. 灰と焼土、炭化物の混土層
9. 鈍い黄褐色土層　締まりあり、焼土ブロック、灰をわずかに含む
10. 鈍い赤褐色焼土ブロック

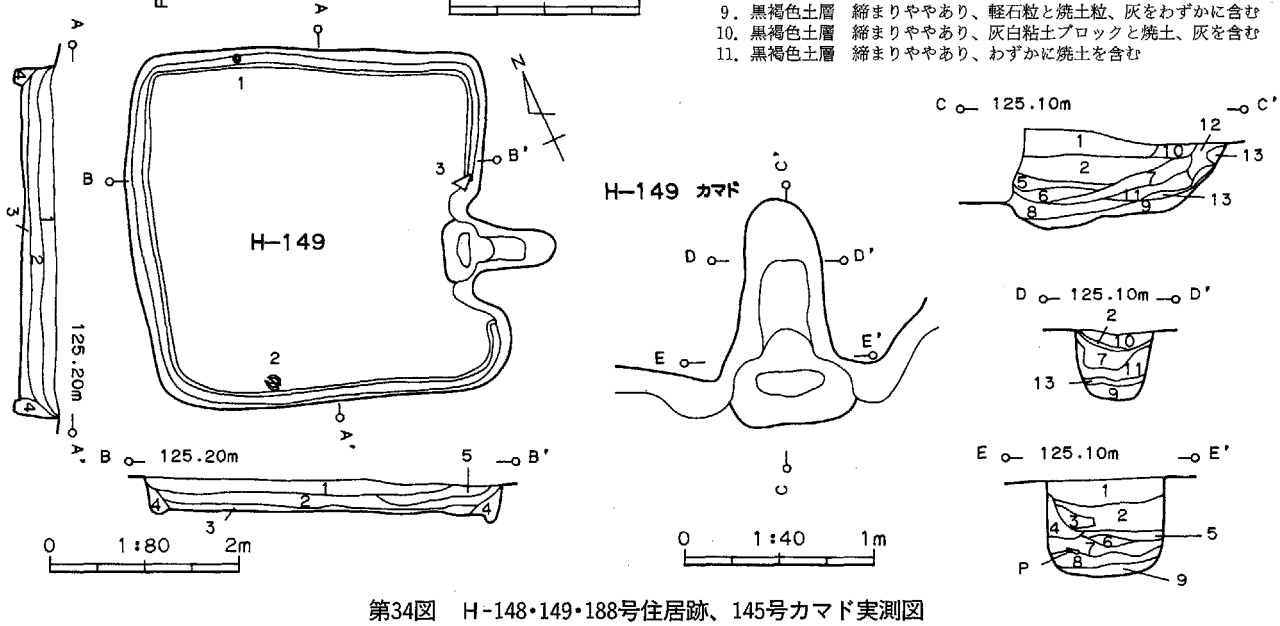


H-148　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1. 黒褐色土層　締まりややあり、Hr-FP軽石とAs-C軽石を含み、わずかにローム土を含む
2. 暗褐色土層　締まりややあり、As-C軽石とローム土を含む
3. 暗褐色土層　締まりややあり、As-C軽石粒とわずかにHr-FP軽石 φ3～5㎜、ローム粒を含む
4. 黒色土層　締まりややあり、As-C軽石、焼土ブロック、わずかにローム粒を含む
5. 暗褐色土層　締まりややあり、軽石粒を、ローム粒とわずか焼土粒を含む
6. 明黄褐色ロームブロック　わずかに焼土ブロックと暗褐色土を含む
7. 鈍い黄褐色土層　As-C軽石を含み、黒褐色土ブロックと暗褐色土を含む

H-148　P-1～3　土層注記（C-C′～E-E′断面）
1. 黒色土層　粘性、締まりなく、軽石粒とローム粒をわずかに含む
2. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックと軽石粒を含む

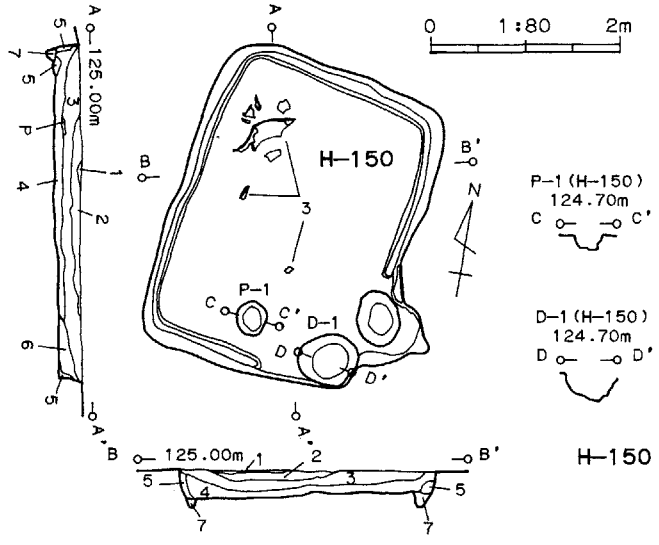


H-148カマド　土層注記（F-F′、G-G′断面）
1. 褐灰色土層　締まりあり、灰白粘土とローム、焼土粒を含む
2. 鈍い黄褐色土層　締まりあり、ロームブロック、焼土、灰白粘土を含む
3. 黒褐色土層　締まりややあり、焼土ブロック、灰、軽石粒を含む
4. 黒褐色土層　締まりややあり、焼土ブロックを多く、灰を含む
5. 灰層　焼土粒を含む
6. 褐灰色土層　締まりややあり、Hr-FP軽石粒を含む
7. 黒褐色土層　締まりややあり、焼土ブロックと軽石粒を含む
8. 黒褐色土層　締まりややあり、焼土ブロックと灰をわずかに含む
9. 黒褐色土層　締まりややあり、軽石粒と焼土粒、灰をわずかに含む
10. 黒褐色土層　締まりややあり、灰白粘土ブロックと焼土、灰を含む
11. 黒褐色土層　締まりややあり、わずかに焼土を含む



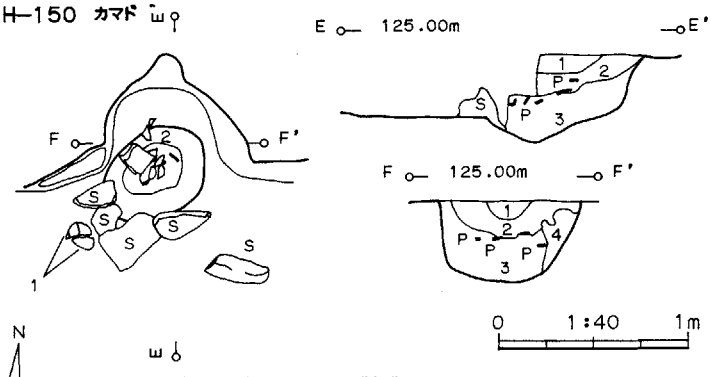
第34図　H-148・149・188号住居跡、145号カマド実測図

H-149　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．黒褐色土層　粘性なく、締まりややあり、Hr-FP軽石とAs-C軽石 φ2～3㎜、細砂を含む
2．黒褐色土層　粘性なく、締まりややあり、Hr-FP軽石とAs-C軽石を含み、わずかに炭化物を含む
3．黒褐色土層　粘性なく、締まりややあり、As-C軽石とわずかに炭化物を含む
4．灰黄褐色土層　粘性、締まりあり、黒褐色土とAs-C軽石をわずかに含む
5．黒褐色土層　締まりあり、焼土、灰、灰白粘土を含む

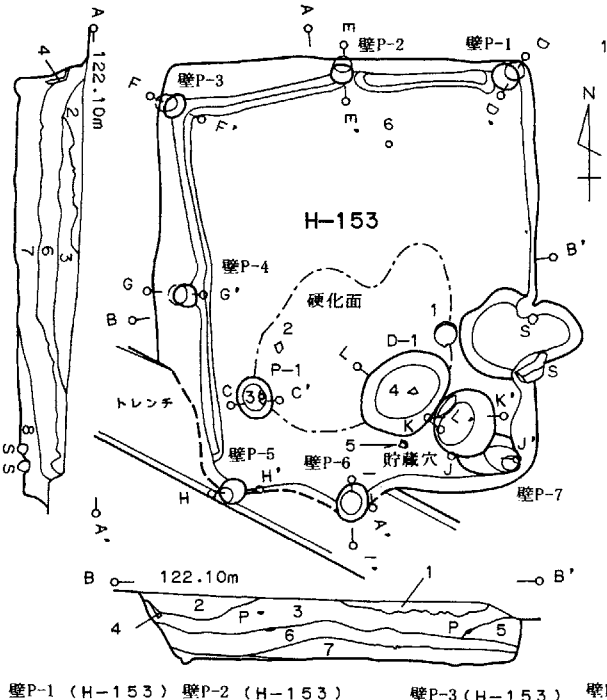


H-149カマド　土層注記（C-C′～E-E′断面）
1．黒褐色土層　粘性、締まりあり、As-C軽石 φ2～3㎜を1%以上含み、焼土、炭化物をわずかに含む
2．黒褐色土層　粘性、締まりあり、As-C軽石 φ1～2㎜を1%以下含み、焼土、炭化物、灰白粘土を所々に含む
3．黒褐色土層　粘性、締まりあり、As-C軽石 φ1～2㎜をわずかに含み、灰白粘土ブロックをわずかに含む
4．黒褐色土層　粘性、締まりあり、軽石と灰白粘土をわずかに含む
5．黒褐色土層　粘性、締まりあり、軽石と焼土粒、炭化物を含む
6．黒褐色土層　粘性、締まりあり、軽石粒と焼土、炭化物、灰白粘土含む
7．黒褐色土層　粘性、締まりあり、灰白粘土ブロックを多く含み、焼土、炭化物をわずかに含む
8．黒褐色土層　粘性、締まりなく、焼土ブロックを多く含み、灰とわずかに灰白粘土粒を含む
9．灰層　粘性、締まりなく、焼土粒、炭化物を含む
10．灰黄褐色土層　粘性、締まりあり、軽石、焼土粒を含む
11．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、焼土ブロック、灰を含む
12．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、焼土ブロックを多く含み、灰、ロームブロックを含む
13．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、焼土粒を含む

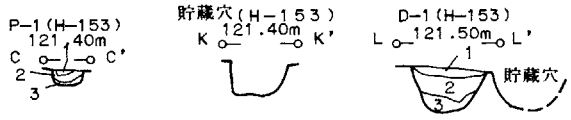
H-150　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．明黄褐色土層　締まりあり、耕作土
2．黒褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石とAs-C軽石を10%含む
3．褐色土層　締まりややあり、軽石を5%、ロームブロックを含む
4．黄褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石をほとんど含まず、ロームブロックを含む
5．黄褐色土層　粘性、締まりややあり、
6．暗褐色土層　締まりややあり、軽石を含み、ロームブロックを含む
7．褐色土層　締まりややあり、粘性、ローム粒を含む（周溝内）



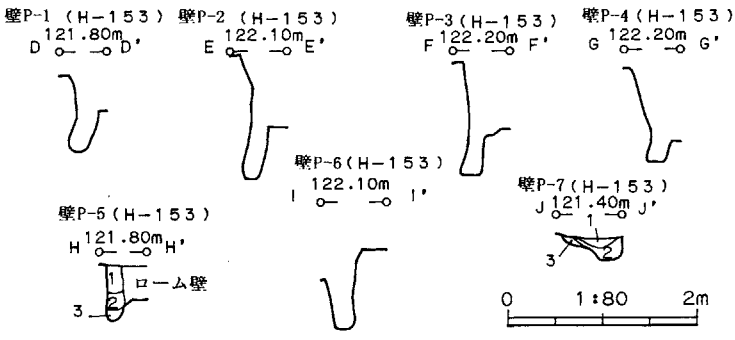
H-150カマド　土層注記（E-E′、F-F′断面）
1．黄褐色土層　締まりあり、軽石を少量含む
2．黄褐色土層　粘性ややあり、軽石、焼土粒を少量含む
3．褐色土層　粘性ややあり、ローム粒、焼土粒を少量含む
4．明黄褐色土層　粘性ややあり、ロームブロックを含む



H-153　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．褐色土層　締まりがあり硬い、Hr-FP軽石とAs-C軽石を少量含む
2．黒褐色土層　締まりがあり硬い、Hr-FP軽石とAs-C軽石を少量、焼土粒をわずかに含む
3．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、軽石を少量、焼土粒（φ2～5㎜）、炭化物（φ5㎜）をわずかに含む
4．黄褐色土層　粘性なし、ローム粒を含む
5．鈍い黄褐色土層　焼土粒、ローム粒を含む、土器がやや多い
6．黒褐色土層　締まりややあり、軽石を含まず、焼土粒をわずかに含む
7．鈍い黄褐色土層　締まりややあり、焼土粒、炭化物を少量含み、ほとんど軽石を含まない
8．鈍い黄褐色土層　締まりあり、焼土粒、炭化物を含みローム粒を含む



H-153　P-1　土層注記（C-C′断面）
1．黒褐色土層　締まりあり、軽石、ローム粒をわずかに含む
2．暗褐色土層　粘性、締まりややあり、ローム粒を少量含む
3．鈍い黄褐色土層　粘性あり、締まりややあり、ローム粒をやや多く含む

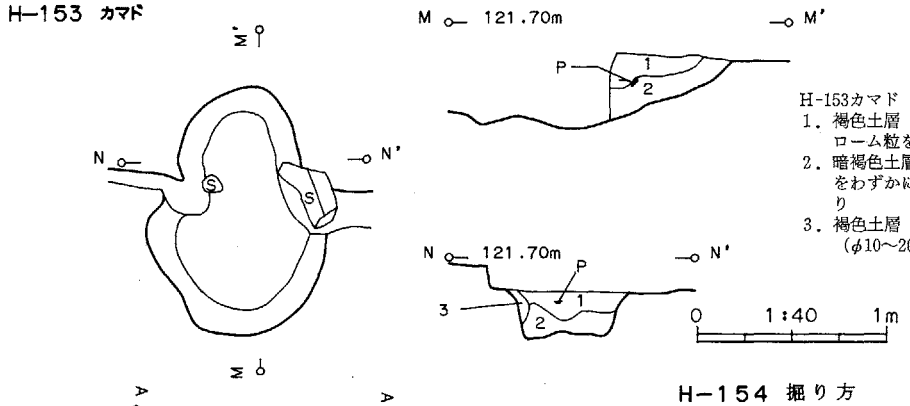


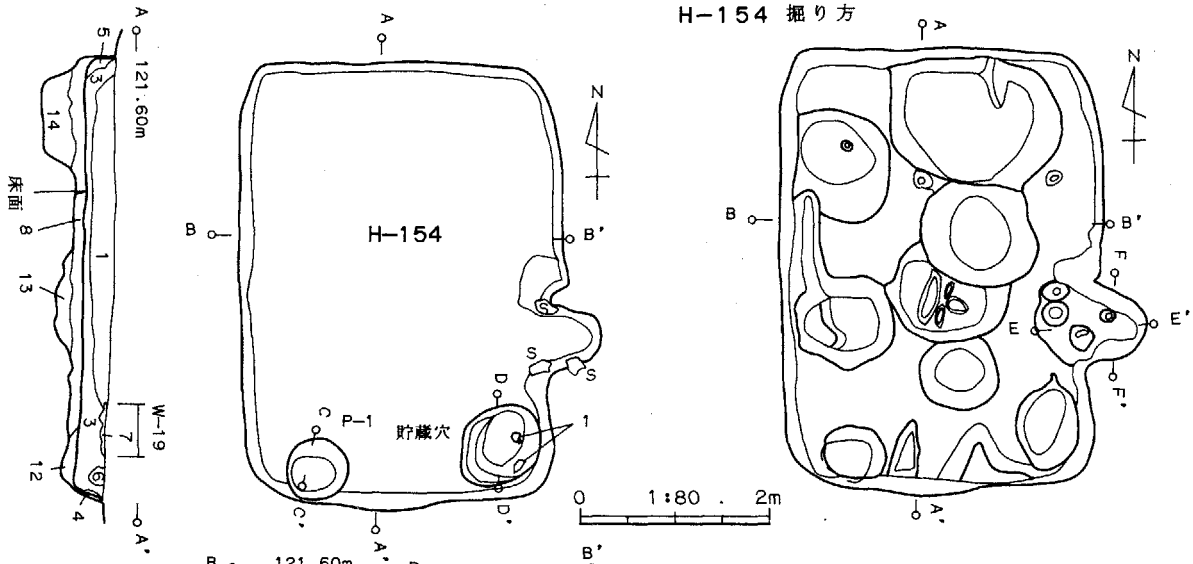
H-153　壁P-5　土層注記（H-H′断面）
1．黒褐色土層　軽石を少量含む
2．暗褐色土層　粘性あり、ローム粒を少量含む
3．黒褐色土層　粘性あり、ローム粒をやや多く含む

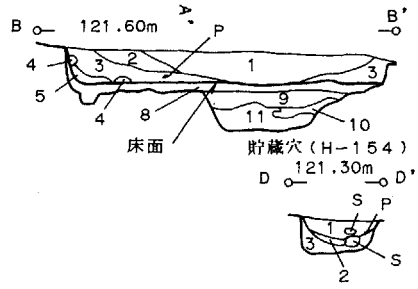
H-153　壁P-7　土層注記（J-J′断面）
1．黒褐色土層　締まりややあり、軽石、焼土粒をわずかに含む
2．暗褐色土層　粘性あり、ローム粒を少量含む
3．鈍い黄褐色土層　粘性あり、ローム粒を少量含む

H-153　D-1　土層注記（L-L′断面）
1．灰褐色土層　粘性、締まりあり、ロームブロック、黒褐色土、軽石粒、ローム粒を含む
2．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、ローム土を多く、わずかに焼土、炭化物、軽石粒を含む
3．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、ロームブロックを所々に含み、わずかに軽石粒を含む

第35図　H-150・153号住居跡実測図





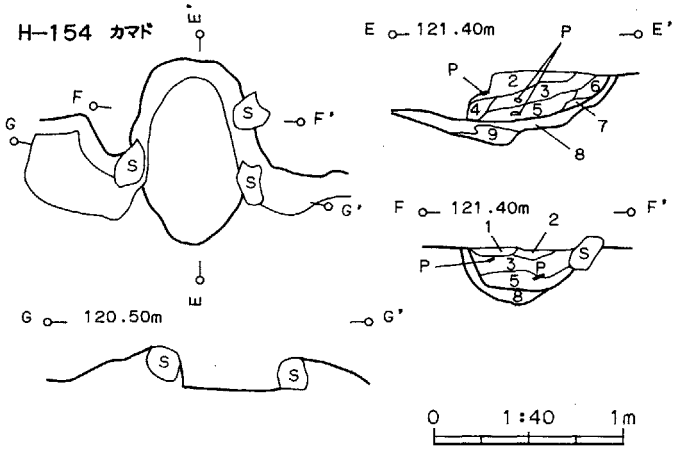


H-154　土層注記（A-A'、B-B'断面）
1．暗褐色土層　締まりあり、Hr-FP軽石とAs-C軽石をやや多く含み、焼土粒（φ1～5㎜）、ローム粒をわずかに含む
2．鈍い黄褐色土層　締まりあり、軽石、焼土粒（φ5㎜前後）、ローム粒（φ5㎜前後）を少量含む
3．鈍い黄褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、軽石、焼土粒、ローム粒を少量含む
4．黄褐色土層　ローム粒の塊（崩落）
5．褐色土層　粘性ややあり、軽石をわずかに含む
6．黒褐色土層　締まりややあり、軽石、焼土粒、炭化物を少量含む
7．暗褐色土層　As-B軽石多量に含む（溝）

住居掘り方
8．鈍い黄褐色土層　締まり良く硬い、軽石、ローム粒、ロームブロック（φ10～30㎜）、焼土粒、炭化物を少量含む
9．褐色土層　締まり良く硬い、軽石、ローム粒、ロームブロック（φ5～30㎜）、焼土粒、炭化物を少量含む
10．褐色土層　締まり良く硬い、軽石、ロームブロック、焼土粒を少量、ローム粒を多量含む
11．暗褐色土層　締まりややあり、軽石、炭化物を少量、ロームブロック、焼土ブロック（φ5～30㎜）をやや多く含む
12．暗褐色土層　締まりややあり、軽石、ローム粒、焼土粒、炭化物を少量含む
13．黒褐色土層　締まりあり、軽石、ロームブロック（φ10～50㎜）をやや多く、炭化物を少量含む
14．黒褐色土層　締まりややあり、軽石、焼土粒、炭化物を少量、ロームブロック（φ10～30㎜）をやや多く含む

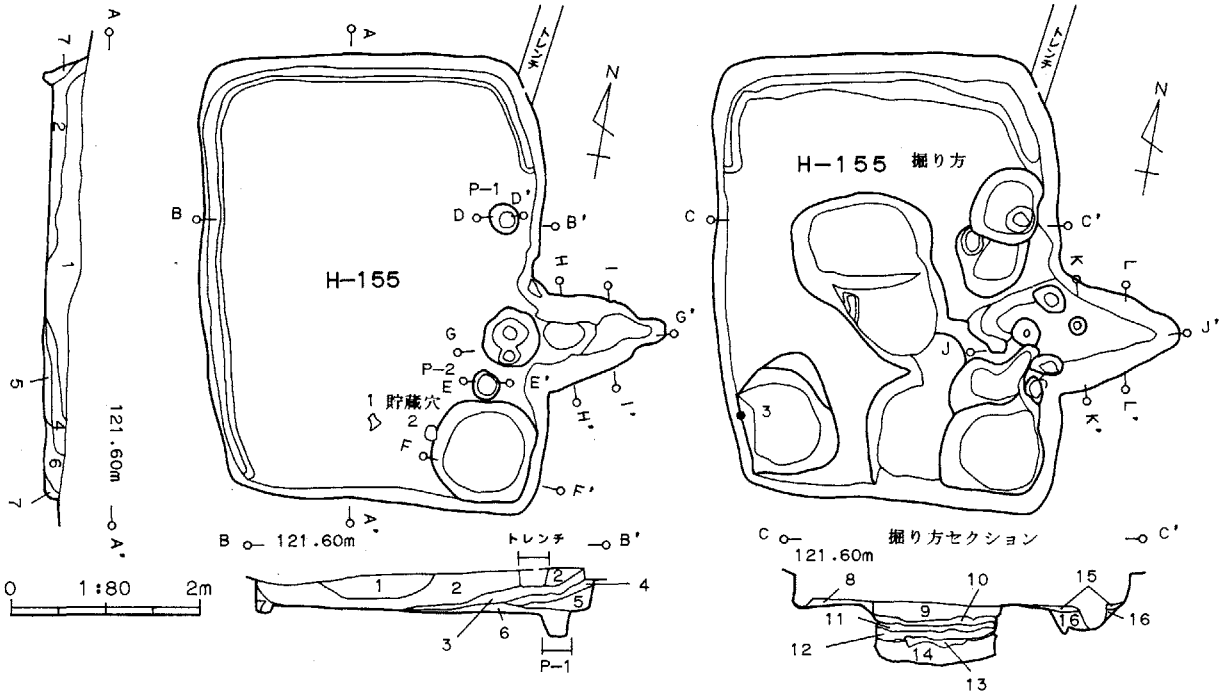
H-154　P-1　土層注記（C-C'断面）
1．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、Hr-FP軽石とAs-C軽石、ローム土を少量含む
2．暗褐色土層　粘性、締まりややあり、ローム粒を少量含む

H-154　貯蔵穴　土層注記（D-D'断面）
1．暗褐色土層　締まりややあり、軽石、焼土粒をわずかに含む
2．暗褐色土層　粘性、締まりややあり、焼土粒、炭化物を少量含む
3．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、焼土粒を少量含む

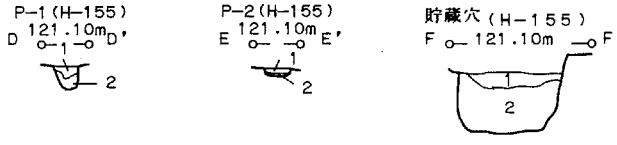


H-154カマド　土層注記（E-E'、F-F'断面）
1．黒褐色土層　粘性ややあり、締まり良く硬い、軽石を少量含む
2．鈍い黄褐色土層　締まり良く硬い、軽石を少量、焼土粒をわずかに含む、土器片あり
3．褐色土層　粘性ややあり、軽石を少量、焼土ブロック（φ5～20㎜）を含み、土器片を含む
4．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石、焼土粒、ローム粒を少量含む
5．褐色土層　粘性、締まりあり、焼土粒、ローム粒をやや多く、土器片含む
6．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石、ローム粒を少量含む
7．鈍い黄褐色土層
（カマド掘り方）
8．暗赤色土層　締まりややあり、軽石を少量、焼土粒、炭化物を多量に含む
9．暗褐色土層　締まりややあり、ロームブロック（φ5～10㎜）をやや多く含む

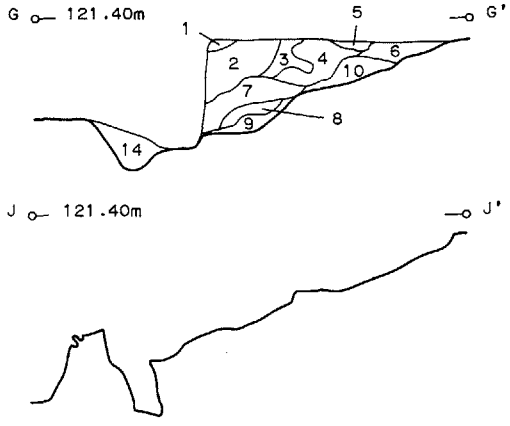
第36図　H-154号住居跡・掘り方、153号カマド実測図



H-155 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1. 暗褐色土層 締まり良く硬い、白色軽石粒（φ2～10㎜）を少量、焼土粒、炭化物をわずかに含む
2. 黒褐色土層 締まり良く硬い、Hr-FP軽石とAs-C軽石を少量、焼土粒、ローム粒、炭化物をわずかに含む
3. 鈍い黄褐色土層 締まりあり、ローム粒（φ5～10㎜）を多く、白色軽石、焼土粒をわずかに含む
4. 黒褐色土層 締まりあり、白色軽石、焼土粒、炭化物をわずかに含む
5. 鈍い黄褐色土層 粘性ややあり、締まりあり、ローム粒を多量に含む
6. 黒褐色土層 粘性、締まりあり、軽石、ローム粒、焼土粒をわずかに含む
7. 黒褐色土層 締まりややあり、ほとんど軽石を含まない



H-155 貯蔵穴 土層注記（F-F′断面）
1. 暗褐色土層 締まりあり、軽石、焼土粒、炭化物を少量含む
2. 鈍い黄褐色土層 粘性、締まりややあり、焼土粒、炭化物を少量含む

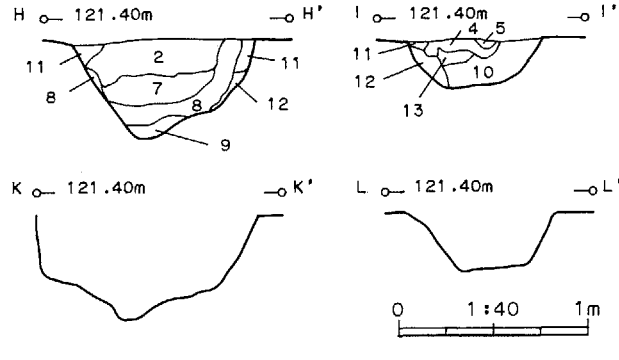


H-155カマド 土層注記（G-G′～I-I′断面）
1. 褐色土層 締まり良く硬い、焼土粒（φ5㎜前後）を少量含む
2. 黄褐色土層 締まりあり、焼土粒（φ5～20㎜）をやや多く含む
3. 褐色土層 締まりややあり、焼土粒をやや多く含む
4. 赤色土層 締まりあり、焼土ブロック、焼土粒にローム粒を少量含む
5. 鈍い黄褐色土層 締まりあり、焼土粒を少量含む
6. 暗褐色土層 締まりあり、焼土粒をやや多く含む
7. 黒褐色土層 粘性、締まりややあり、焼土粒をやや多く含む

掘り方（C-C′断面）
8. 黄褐色土層 締まりあり、軽石を少量含む
9. 黒褐色土層 締まりややあり、軽石、炭化物を少量、焼土ブロック（φ5㎜前後）、ロームブロック（φ5～10㎜）をやや多く含む
10. 明赤褐色土層 粘性ややあり、ロームブロック、焼土ブロック、炭化物をやや多く含む
11. 黒褐色土層 粘性、締まりややあり、軽石、炭化物を少量、ローム粒、ロームブロック、焼土ブロックをやや多く含む
12. 褐色土層 粘性ややあり、締まりあり、軽石、ロームブロック、焼土粒を少量含む
13. 赤褐色土層 粘性ややあり、締まりあり、ロームブロック、炭化物を少量、焼土ブロックを多量に含む
14. 褐色土層 粘性あり、締まりややあり、軽石、焼土粒、炭化物を少量含む
15. 暗褐色土層 締まり良く硬い、軽石、ローム粒、焼土粒を少量含む
16. 褐色土層 締まりあり軽石、ローム粒を少量、焼土ブロックをやや多く含む
17. 黒褐色土層 粘性、締まりややあり、炭化物を少量、ロームブロック（φ10㎜前後）をやや多く含む

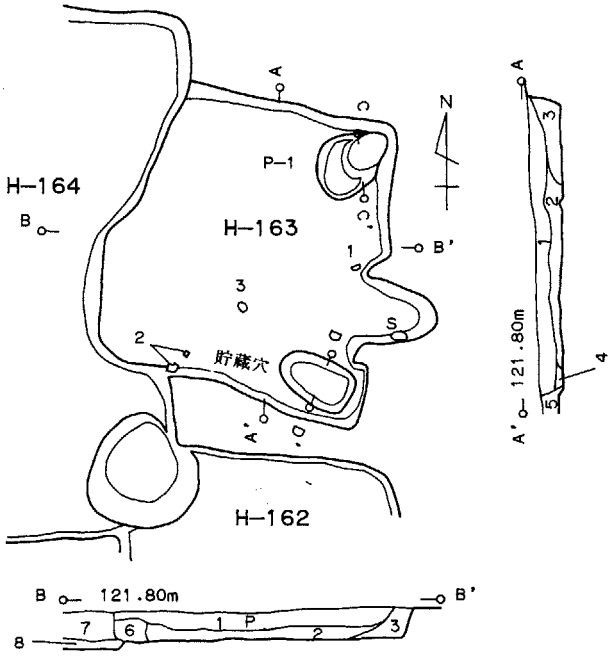
H-155 P-1 土層注記（D-D′断面）
1. 暗褐色土層 軽石、焼土粒を少量含む
2. 暗褐色土層 粘性あり、焼土粒を少量含む

H-155 P-2 土層注記（E-E′断面）
1. 黒褐色土層 締まりあり、軽石を少量含む
2. 鈍い黄褐色土層 粘性ややあり、締まりあり、焼土粒、炭化物、ローム粒を少量含む



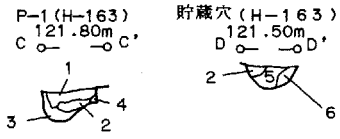
8. 赤色土層 粘性、締まりややあり、焼土ブロック、焼土粒を含む
9. 暗褐色土層 粘性あり、締まりややあり、
10. 褐色土層 締まりあり、軽石、焼土粒を少量含む
11. 黒褐色土層 締まりあり、ローム粒をわずかに含む
12. 暗褐色土層 締まりあり、ローム粒を少量含む
13. 鈍い黄褐色土層 粘性、締まりあり、
14. 黒褐色土層 焼土粒（φ5～20㎜）を少量含む灰層（灰かき穴）

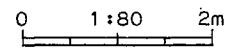
第37図 H-155号住居跡・掘り方実測図



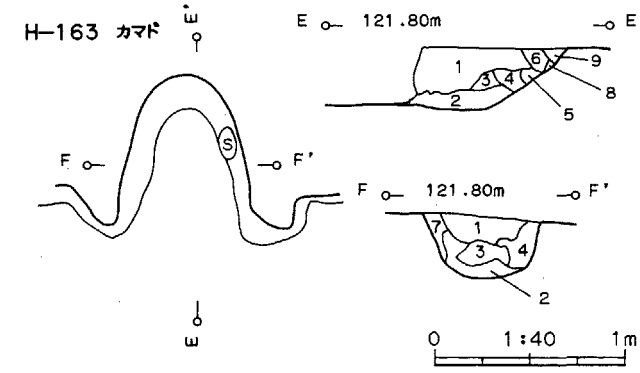
H-163　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を多く、ローム粒を少量含む
2．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜とローム粒多く含む
3．褐色土、黒褐色土の混土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を多く、ローム粒をやや多く含む
4．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1㎜を少量、ローム粒を多く含む
5．黄褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1㎜を少量含む
6．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を多く、焼土粒を微量含む
7．1層にローム粒を少量含む
8．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜と焼土粒を少量含む

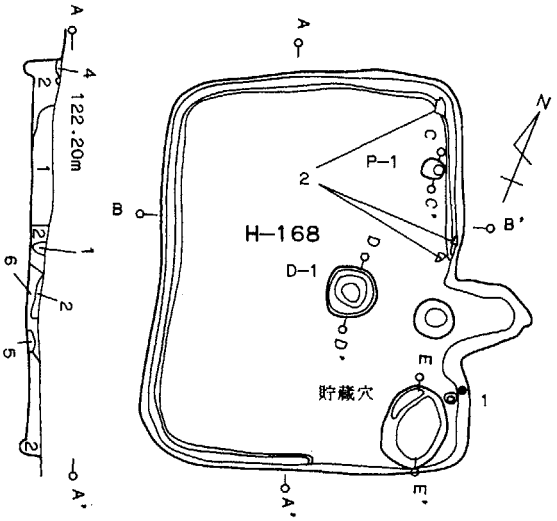
H-163　P-1、貯蔵穴　土層注記（C-C′、D-D′断面）
1．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く含む
2．1層にロームブロックを多くを含む
3．褐色土、黒褐色土の混土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜をやや多く含む
4．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く含む
5．3層に焼土粒を少量含む
6．4層に焼土粒を少量含む

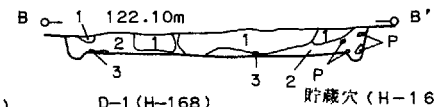


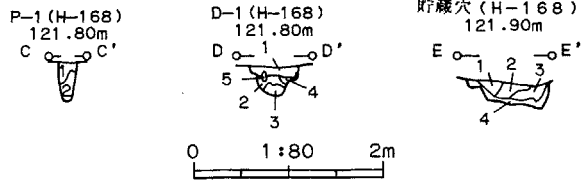


H-163カマド　土層注記（E-E′、F-F′断面）
1．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜をやや多く含む
2．黒褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～5㎜をやや多く、焼土粒、焼土ブロックを多く含む
3．黒褐色土層　粘性、締まりあり、白色軽石粒 φ1～5㎜をやや多く、焼土粒を少量含む
4．褐色土層　粘性、締まりあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を少量、ロームブロックを多く含む
5．褐色土層　粘性、締まりあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を少量含む
6．5層に焼土粒をやや多く含む
7．明黄褐色土層　粘性、締まりあり、焼土ブロックを多く含む
8．赤褐色土層　焼土ブロック
9．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1㎜と焼土粒を少量含む









H-168　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～4㎜を含む
2．褐色土層　粘性、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜とローム粒を含む
3．ロームブロック
4．褐色土層　粘性、締まりあり
5．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、白色軽石とローム粒を少量含む
6．褐色土層　粘性、締まりややあり、白色軽石を少量、ローム粒を多く含む

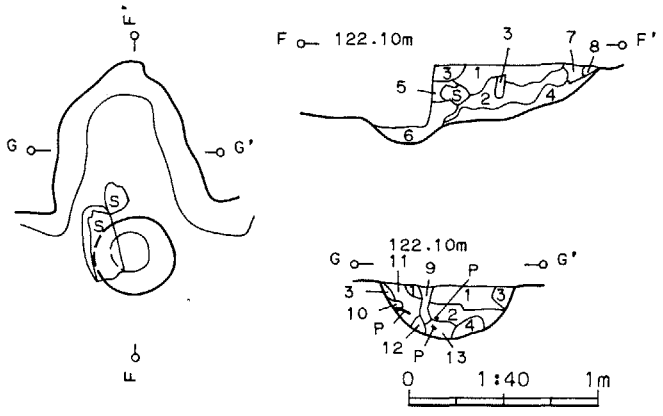
H-168　P-1　土層注記（C-C′断面）
1．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1㎜を少量含む
2．褐色土と黒褐色土の混土層　白色軽石粒 φ1㎜をやや多く含む

H-168　D-1　土層注記（D-D′断面）
1．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒を少量、ローム粒をやや多く含む
2．1層に焼土粒を少量含む
3．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1㎜を少量含む
4．ロームブロック
5．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1㎜と焼土粒を少量含む

H-168　貯蔵穴　土層注記（E-E′断面）
1．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を少量含む
2．1層にローム粒、焼土粒を少量含む
3．1層に焼土粒、炭化物を少量含む
4．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜とローム粒を少量、焼土粒を多く含む

第38図　H-162～164・168号住居跡実測図

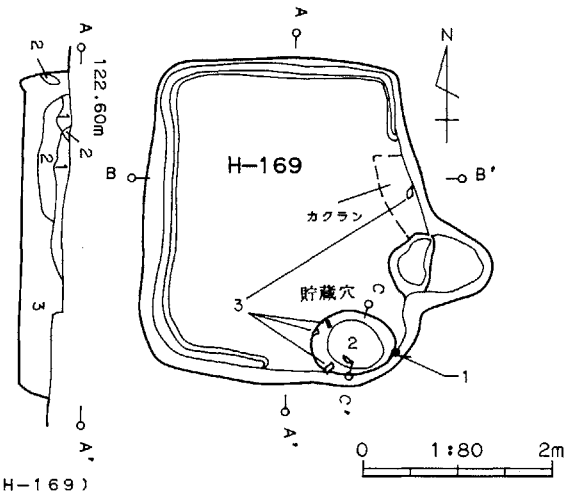
H-168 カマド

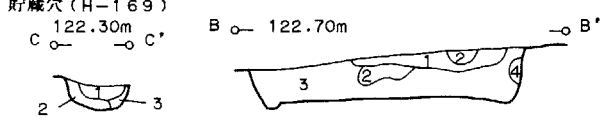


H-168カマド　土層注記（F-F′、G-G′断面）
1. 黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜をやや多く、焼土粒、ローム粒を少量含む
2. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を少量、焼土粒を多くローム粒を少量含む
3. 黄褐色土層　粘性、締まりあり、白色軽石粒 φ1㎜を微量含む
4. 褐色土層　粘性、締まりややあり、ロームブロック、焼土ブロックを多く含む
5. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜をやや多く含む
6. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く、焼土粒を少量含む
7. 褐色土層　粘性あり、締まりあり、焼土を非常に多く含む
8. 褐色土層　粘性、締まりあり、白色軽石粒 φ1～2㎜と焼土粒を少量含む
9. 黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、根進入
10. 明黄褐色土層　粘性、締まりあり
11. 褐色土層　粘性、締まりややあり、ローム粒を少量含む
12. 黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒を微量、ローム粒少量含む
13. 12層に焼土粒を少量含む

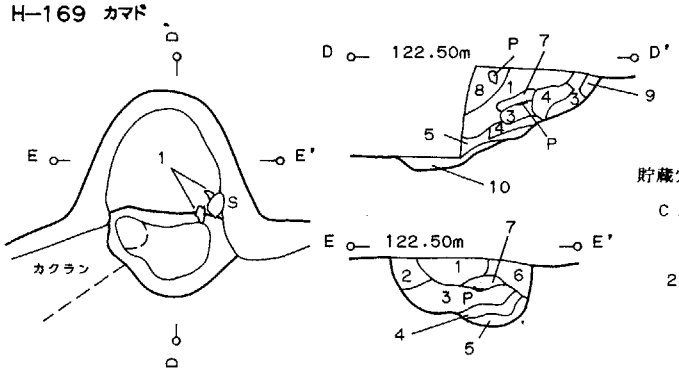
H-169　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1. 黒褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を少量含む
2. 褐色土層　粘性、締まりややあり、白色軽石粒 φ1㎜を少量含む
3. 褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を多量、ローム粒を少量含む
4. 黄褐色土層　粘性、締まりあり

H-169　貯蔵穴　土層注記（C-C′断面）
1. 黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、ローム粒、焼土粒を微量、白色軽石粒 φ1㎜を少量含む
2. 黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、ローム粒、焼土粒をやや多く、白色軽石粒 φ1㎜を少量含む
3. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を少量含む



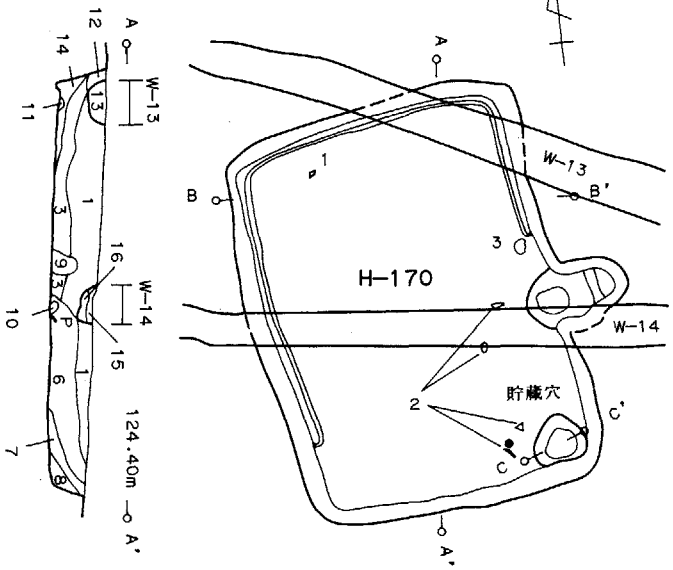


H-169 カマド



H-169カマド　土層注記（D-D′、E-E′断面）
1. 黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を多く含む
2. 黒褐色土と褐色土の混土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を少量含む
3. 黄褐色土層　粘性、締まりあり、白色軽石粒 φ1㎜を少量含む
4. 褐色土層　粘性、締まりあり、焼土粒を多く含む
5. 褐色土層　粘性、締まりあり、白色軽石粒 φ1㎜を少量含む
6. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1㎜を少量含む
7. 褐色土層　粘性あり、締まりややあり
8. 褐色土、黒褐色土の混土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜を多く含む
9. 黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く含む
10. 褐色土層　締まりややあり、焼土粒と白色軽石粒を含む

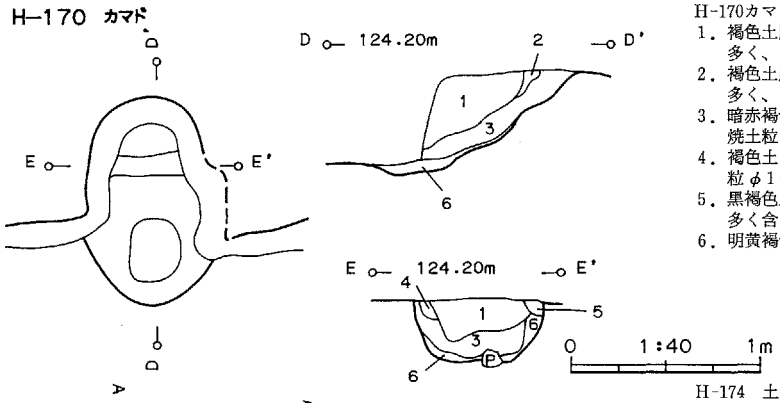
H-170　貯蔵穴　土層注記（C-C′断面）
1. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム粒と軽石粒をわずかに含む
2. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックと軽石 φ1～2㎜を1％含む



第39図　H-169・170号住居跡、168号カマド、W-13・14号実測図

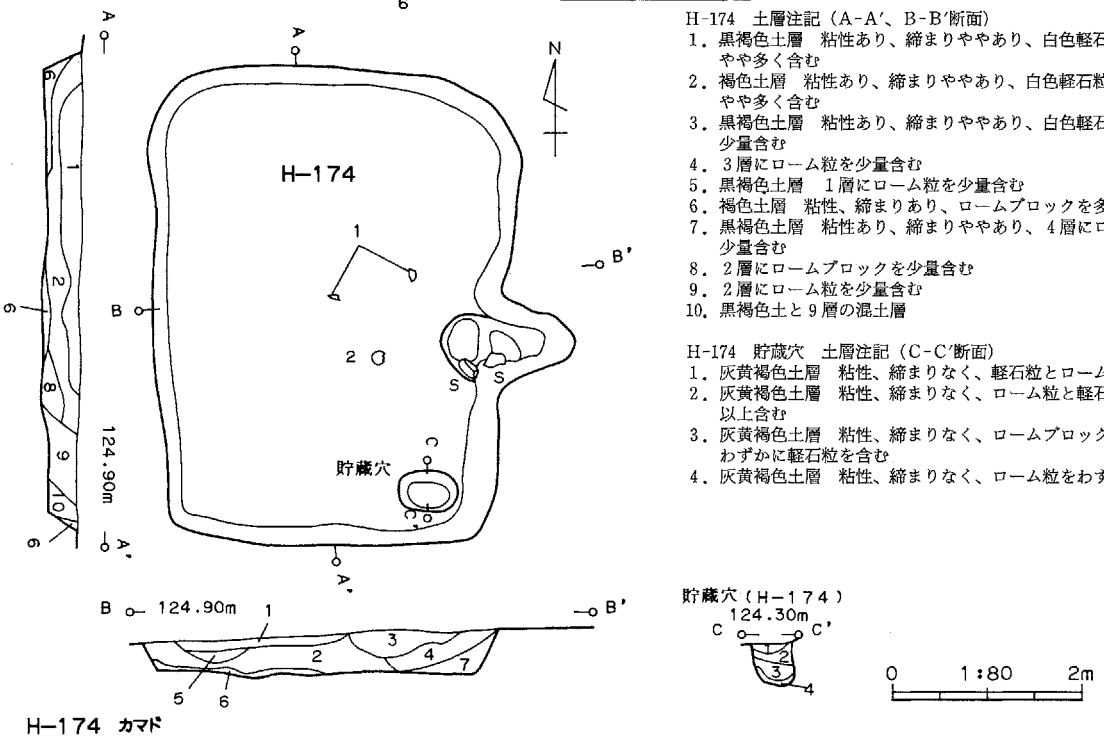
H-170　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜をやや多く含む
2．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を多く、ローム粒を少量含む
3．褐色土層　粘性、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を多く、ローム粒をわずかに含む
4．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を少量、ロームブロックを含む
5．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を少量含む
6．褐色土層　粘性、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜とローム粒を少量含む
7．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、白色軽石粒 φ1㎜を少量、ロームブロックをわずかに含む
8．褐色土層　粘性、締まりあり、ローム粒をわずかに含む
9．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、ローム粒を多量に含む
10．灰白色土層　粘性、締まり強し、シルトを含む
11．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、ロームブロックを多量に含む
12．溝カクラン土
13．溝カクラン土
14．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を少量含む
※15、16層溝内
15．褐色土層　粘性なし、締まりあり、砂質土
16．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を少量含む

H-170カマド　土層注記（D-D′、E-E′断面）
1．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く、ロームブロックを少量含む
2．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く、ロームブロックを多く含む
3．暗赤褐色土層　粘性、締まりあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く焼土粒を多く含む
4．褐色土と暗赤褐色土の混土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を少量含む
5．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を多く含む
6．明黄褐色土と褐色土の混土層　白色軽石粒 φ1～2㎜をやや多く含む

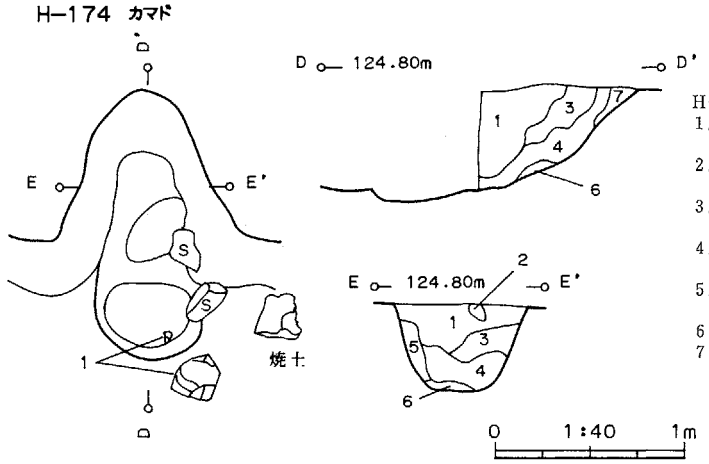


H-174　土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜をやや多く含む
2．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜をやや多く含む
3．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を少量含む
4．3層にローム粒を少量含む
5．黒褐色土層　1層にローム粒を少量含む
6．褐色土層　粘性、締まりあり、ロームブロックを多く含む
7．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、4層にロームブロックを少量含む
8．2層にロームブロックを少量含む
9．2層にローム粒を少量含む
10．黒褐色土と9層の混土層

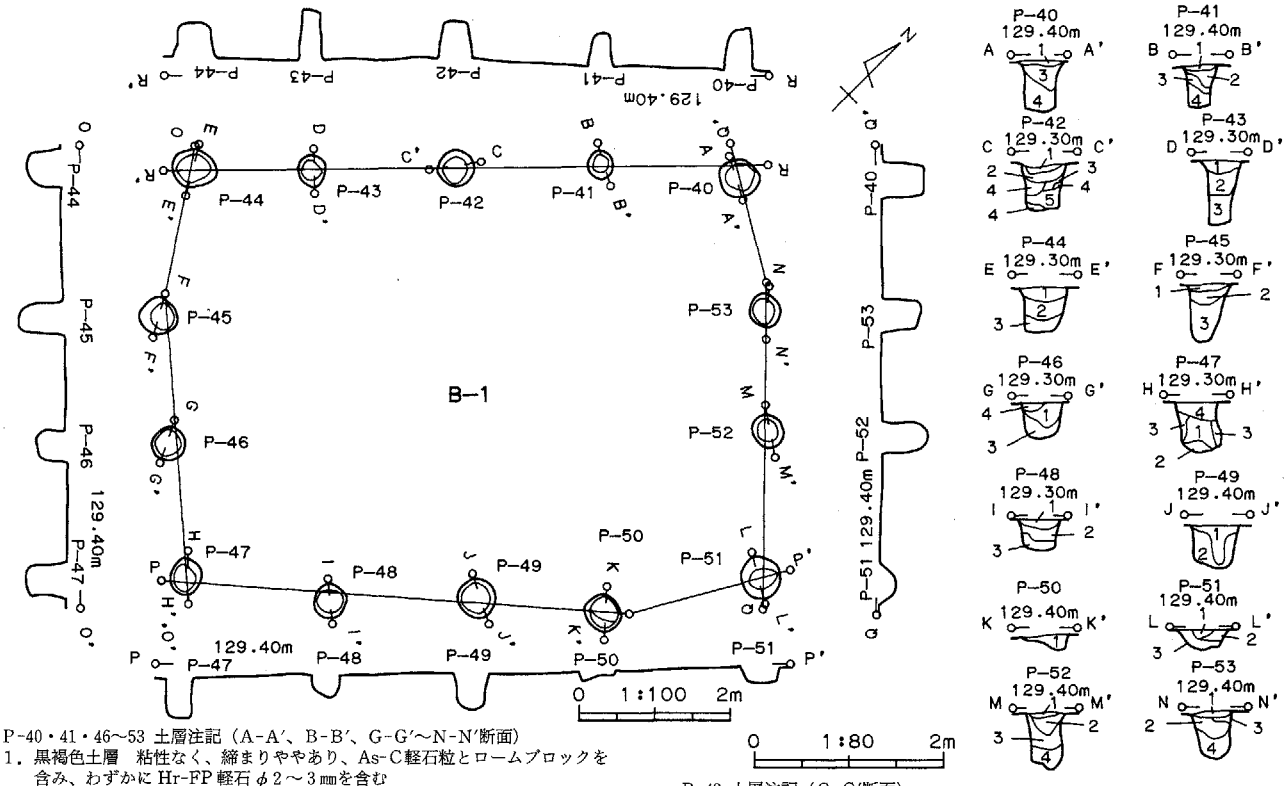
H-174　貯蔵穴　土層注記（C-C′断面）
1．灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、軽石粒とローム粒を1％以上含む
2．灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム粒と軽石 φ1～2㎜を1％以上含む
3．灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックと所々に炭化物、わずかに軽石粒を含む
4．灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム粒をわずかに含む



H-174カマド　土層注記（D-D′、E-E′断面）
1．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を少量、ローム粒を微量含む
2．赤褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～2㎜を少量含む
3．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～3㎜を少量、焼土ブロック粒をやや多く含む
4．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜をやや多く、焼土粒を多く含む
5．明褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1～5㎜と焼土粒をやや多く含む
6．黄褐色土層　粘性、締まりあり、焼土粒を多く含む
7．褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石粒 φ1㎜と焼土粒を少量含む



第40図　H-174号住居跡、170号カマド実測図

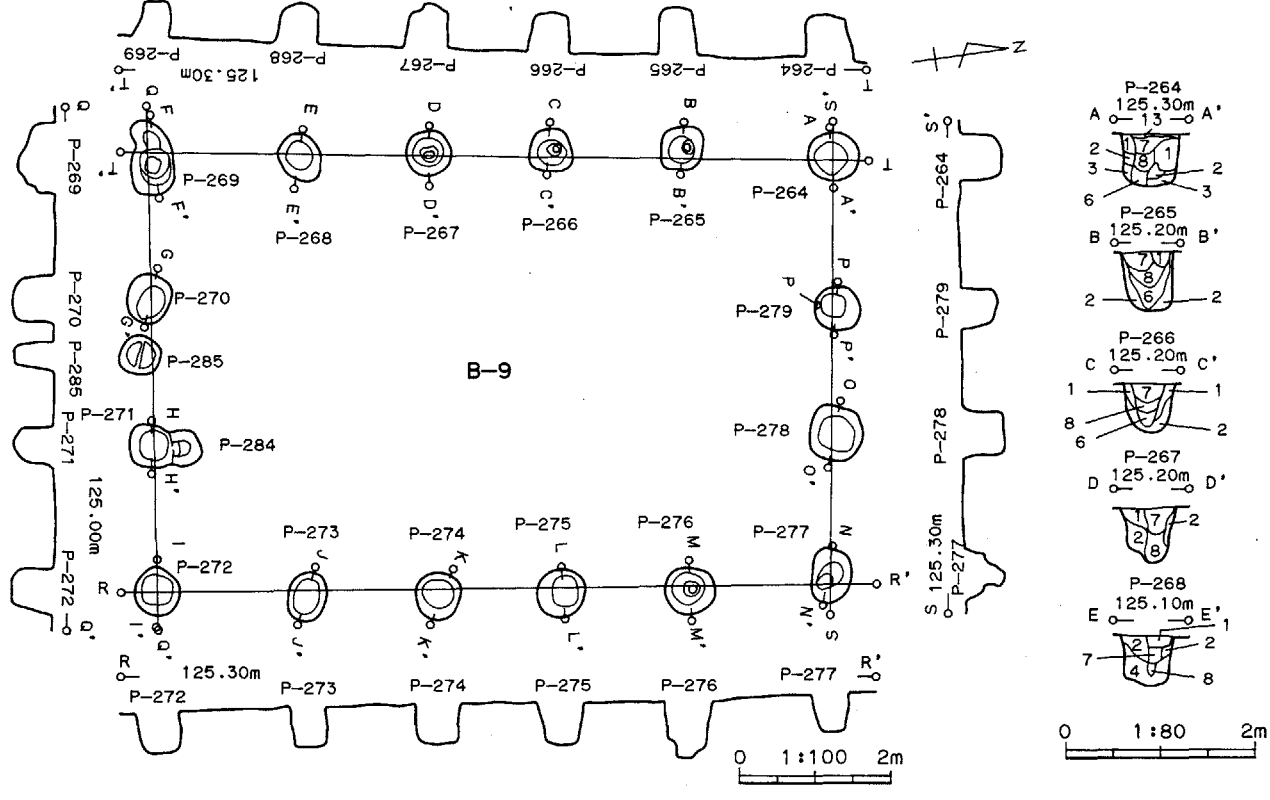


P-40・41・46～53 土層注記（A-A′、B-B′、G-G′～N-N′断面）
1．黒褐色土層　粘性なく、締まりややあり、As-C軽石粒とロームブロックを含み、わずかにHr-FP軽石 φ2～3㎜を含む
2．黒褐色土層　粘性なく、締まりややあり、As-C軽石粒とロームブロックを多く含む
3．黒褐色土層　粘性なく、締まりややあり、細砂を含み、ロームブロックをわずかに含む
4．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、ローム粒と細砂、軽石粒を含む

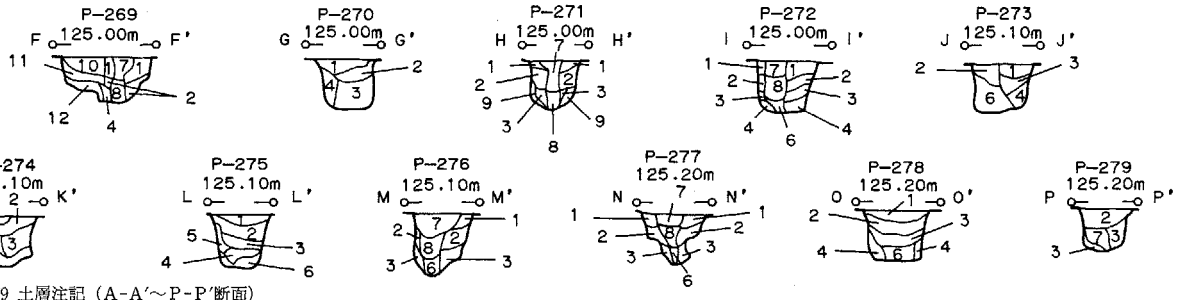
P-43・44　土層注記（D-D′、E-E′断面）
1．黒褐色土層　粘性、締まりなく、As-C軽石 φ2～3㎜とHr-FP軽石 φ5～10㎜を所々に含み、細砂を含む
2．黒褐色土層　粘性、締まりなく、As-C軽石 φ2～3㎜をわずかに含み、細砂とローム粒を含む
3．黒褐色土層　粘性、締まりなく、細砂とロームブロックを含む

P-42 土層注記（C-C′断面）
1．黒褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP軽石、As-C軽石 φ1～2㎜を含み、細砂を含む（軽石1％以上）
2．黒褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP軽石、As-C軽石 φ1～2㎜を含み、わずかにロームブロックと細砂を含む（軽石1％以上）
3．灰黄褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、軽石粒を所々に含み、ロームブロックを含む
4．黄褐色ロームブロック
5．黒褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、As-C軽石 φ1～2㎜を1％含む

P-45 土層注記（F-F′断面）
1．鈍い黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、軽石粒とローム粒、細砂を含む
2．黒褐色土層　粘性なく、締まりややあり、軽石 φ1～2㎜を1％と細砂を含み、わずかにロームブロックを含む
3．黒褐色土層　粘性なく、締まりややあり、軽石粒と細砂、ローム粒を含む

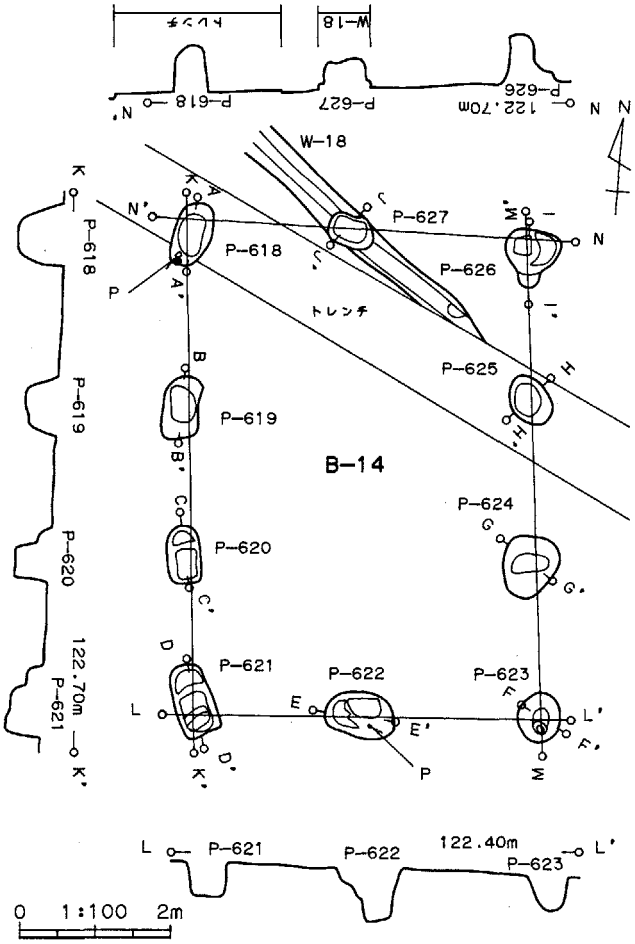


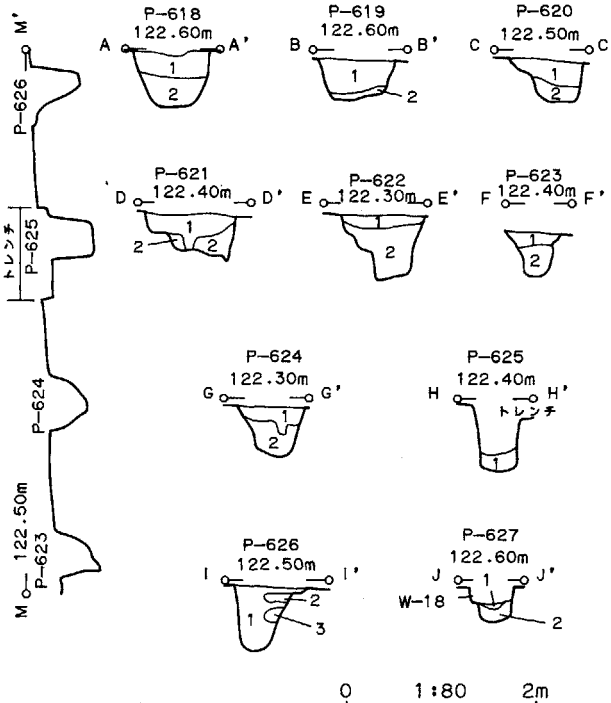
第41図　B-1・9号掘立柱建物跡実測図



P-264～279 土層注記（A-A'～P-P'断面）

1. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP、As-C軽石 φ1～3㎜とロームブロック、黒褐色土をわずかに含む
2. 黒褐色土層　粘性なく、締まりあり、As-C軽石 φ2～3㎜とロームブロックを含む
3. 黒褐色土層　粘性なく、締まりあり、As-C軽石 φ2～3㎜とローム粒を含む
4. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、As-C軽石 φ2～3㎜とロームブロック、黒褐色土を所々に含む
5. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、軽石粒を含む
6. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム土を多く含む
7. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、As-C軽石 φ2～3㎜を含み、わずかにローム粒を含む
8. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、As-C軽石 φ2～3㎜含み、ローム粒と黒褐色土ブロックをわずかに含む
9. 黒褐色土層　粘性、締まりあり、ロームブロックを多く含む
10. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP、As-C軽石 φ1～3㎜程を含む
11. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、わずかにHr-FP、As-C軽石、ローム粒を含む
12. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、わずかに軽石粒を含み、ロームブロックを含む
13. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックを含む
（試掘トレンチの埋土）





P-618 土層注記（A-A'断面）

1. 黒褐色土層　締まりややあり、Hr-FP、As-C軽石をやや多く、ローム粒を少量含む
2. 黒褐色土層　粘性ややあり、Hr-FP、As-C軽石を少量、焼土粒をわずかに含む

P-619 土層注記（B-B'断面）

1. 黒褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石をやや多く含み、ローム粒をわずかに含む
2. 黒褐色土層　粘性、締まりややあり、ローム粒を少量含む

P-620 土層注記（C-C'断面）

1. 黒褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石を少量含む
2. 黒褐色土層　粘性、締まりややあり、ローム粒をわずかに含む

P-621 土層注記（D-D'断面）

1. 黒褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石をやや多く含む
2. 黒褐色土層　粘性、締まりややあり、ローム粒をやや多く含む

P-622 土層注記（E-E'断面）

1. 黒褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石を少量含む
2. 黒褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、軽石、ローム粒を少量含む

P-623 土層注記（F-F'断面）

1. 黒褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石を少量含む
2. 黒褐色土層　粘性ややあり、軽石を少量含む

P-624 土層注記（G-G'断面）

1. 黒褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石をやや多含む
2. 暗褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石、ローム粒を少量含む

P-625 土層注記（H-H'断面）

1. 黒褐色土層　粘性、締まりややあり、Hr-FP、As-C軽石を少量、ローム粒をやや多く、炭化物をわずかに含む

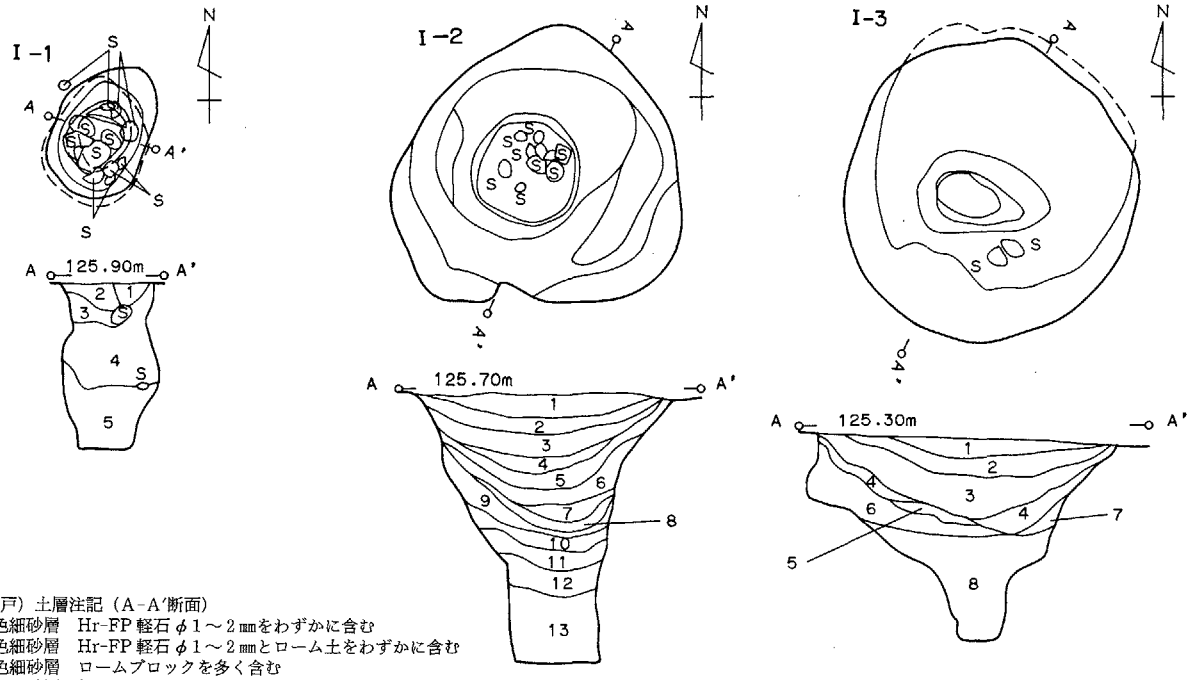
P-626 土層注記（I-I'断面）

1. 黒褐色土層　締まりあり、Hr-FP、As-C軽石をやや多く含む
2. 黄褐色土層　粘性ややあり、ロームブロック含む
3. 暗褐色土層　粘性ややあり、ロームブロック含む

P-627 土層注記（J-J'断面）

1. 黒褐色土層　締まりややあり、Hr-FP、As-C軽石を少量含む
2. 黄褐色土層　粘性ややあり、ソフトロームに軽石をわずかに含む

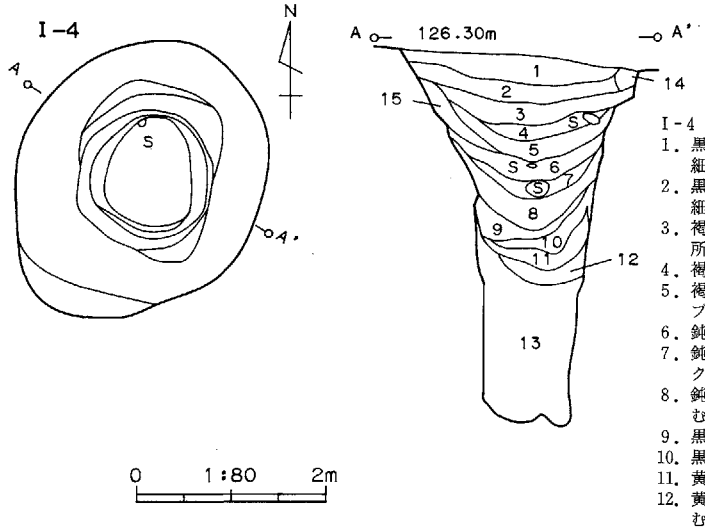
第42図　B-9柱穴・B-14号掘立柱建物跡、W-18号実測図



I-1（井戸）土層注記（A-A'断面）
1．黒褐色細砂層　Hr-FP軽石 φ1～2㎜をわずかに含む
2．黒褐色細砂層　Hr-FP軽石 φ1～2㎜とローム土をわずかに含む
3．黒褐色細砂層　ロームブロックを多く含む
4．黒褐色細砂層　軽石粒とローム粒をわずかに含む
5．灰黄褐色土層　粘性、締まりあり、わずかに軽石粒を含む

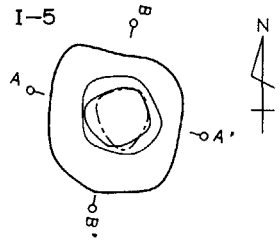
I-2（井戸）土層注記（A-A'断面）
1．黒褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP軽石 φ2～5㎜と細砂を含む
2．黒褐色土層　粘性なく、締まりあり、軽石粒と細砂を含む
3．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、ロームブロックと細砂、Hr-FP軽石 φ2～3㎜を所々に含む
4．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、ロームブロックと細砂を含む
5．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、ロームブロックを30%以上含む
6．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、ロームブロック、細砂を含み、所々に酸化を帯びている
7．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、細砂を含み、酸化を帯びている
8．黒褐色土層　粘性、締まりややあり、ローム粒と明黄褐色粘質土をラミナ状に含む
9．黒褐色土層　粘性、締まりなく、明黄褐色粘質土と細砂、粗砂層をラミナ状に含む
10．黒褐色土と明黄褐色粘質土、細砂、粗砂層のラミナ状の混土層
11．明黄褐色粘質土層
12．黒褐色土粘質土と明黄褐色土層の混土層
13．黒褐色粘質土層

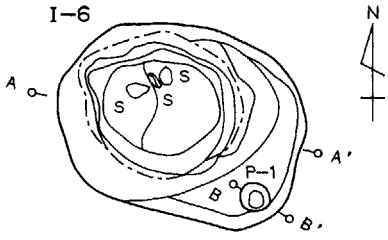
I-3（井戸）土層注記（A-A'断面）
1．黒褐色土層　粘性なく、締まりややあり、Hr-FP軽石 φ2～3㎜と鈍い黄褐色ブロックと細砂を含む
2．黒褐色土層　1層より、鈍い黄褐色土ブロックを多く含む
3．黒褐色土層　粘性なく、締まりややあり、Hr-FP軽石 φ2～5㎜と細砂を含む
4．黒褐色土層　粘性なく、締まりややあり、細砂を含む
5．黒褐色土層　粘性、締まりあり、細砂を含み、鉄分の酸化層あり
6．黒褐色土層　粘性、締まりあり、細砂を含み、所々に軽石粒を含む
7．黒褐色土層　粘性なく、締まりややあり、細砂を含み、鉄分の酸化が見られローム粒を含む
8．黒褐色土層　粘性なく、締まりややあり、ロームブロックと鉄分の酸化ブロックを含む

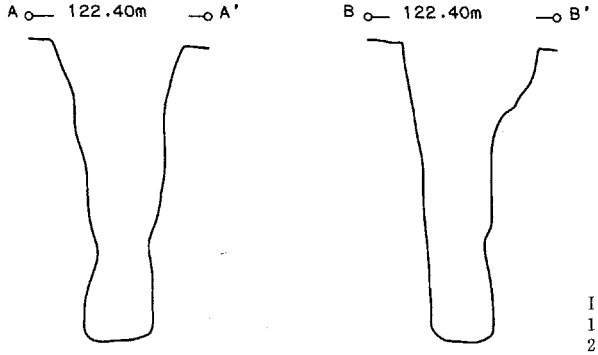


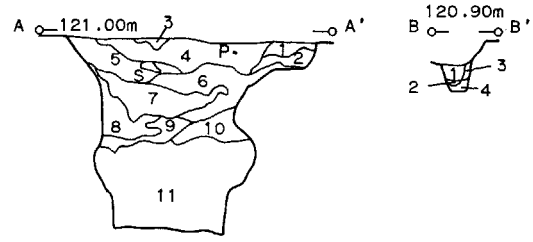
I-4（井戸）土層注記（A-A'断面）
1．黒褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、Hr-FP軽石 φ2～5㎜を含み、細砂を含む
2．黒褐色土層　粘性なく、締まりややあり、Hr-FP軽石 φ2～3㎜を含み、細砂、粗砂を含む
3．褐灰色土層　粘性、締まりなく、細砂、粗砂、軽石粒、ロームブロックを所々に含む
4．褐灰色土層　粘性、締まりなく、細砂、粗砂、ロームブロックを含む
5．褐灰色土層　粘性、締まりなく、細砂、粗砂、ロームブロック、灰白粘土ブロックを含む
6．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、細砂とローム粒を含む
7．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、細砂とロームブロック、褐色土ブロックを所々に含む
8．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、細砂を含み、ロームブロックを多く含む
9．黒褐色土層　粘性、締まりなく、細砂、ロームブロックを含む
10．黒褐色土層　粘性、締まりなく、細砂とロームブロックを多く含む
11．黄褐色土層　粘性、締まりなく、黒褐色土ブロックを含む
12．黄褐色土層　粘性、締まりなく、細砂、粗砂を含み、黒褐色土をわずかに含む
13．黒褐色土層　細砂を含む
14．明黄褐色ロームブロック
15．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、細砂、ロームブロックを含む

第43図　I-1～4号実測図

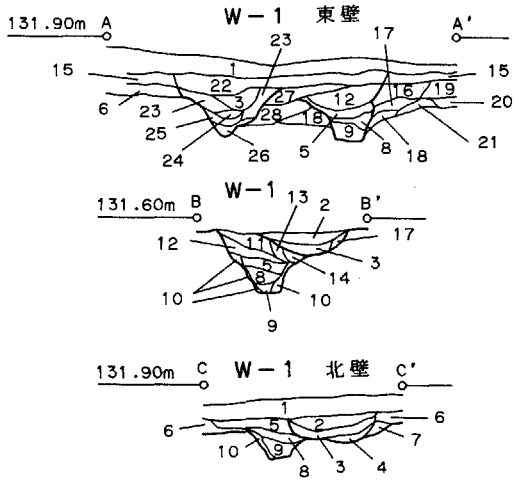




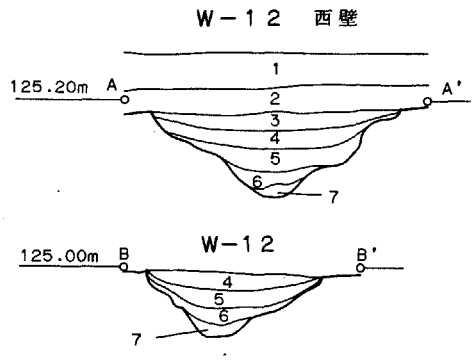




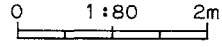
I-6 (井戸) 土層注記 (A-A'断面)
1. 暗褐色土層　締まりあり、ローム粒を少量含む
2. 褐色土層　粘性、締まりあり、ロームブロック (φ20㎜前後)・ローム粒をやや多く含む
3. 黒褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、軽石粒をわずかに含む
4. 黒褐色土層　粘性ややあり、焼土粒、炭化物、ローム粒をわずかに含み、土器片あり
5. 黒褐色土層　粘性あり、炭化物をわずかに含む
6. 暗褐色土層　粘性、締まりあり、ロームブロック (φ10～30㎜) を少量含む
7. 暗褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石をやや多く含み、焼土粒、炭化物を少量含む
8. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、ローム粒を多量に含む
9. 黒褐色土層　粘性、締まりあり、ローム粒をわずかに含む
10. 黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石、焼土粒、炭化物を少量含む
11. 黒褐色土層　粘性、締まりあり、ロームブロック (φ5～50㎜) を多量に含む



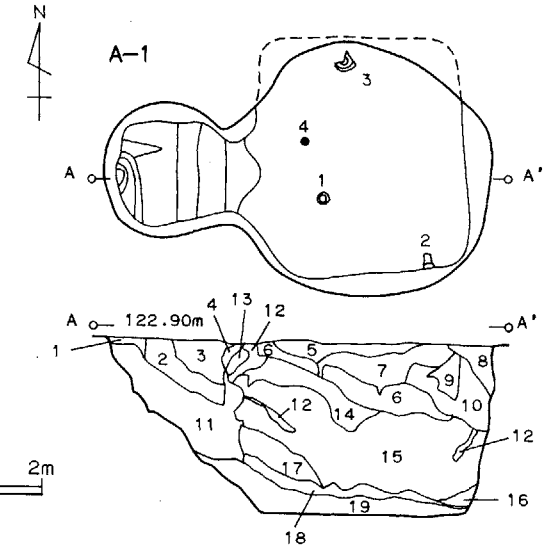
W-1 土層注記 (A-A'～C-C'断面)
1. 褐灰色土層　粘性、締まりなく、細砂を含む
2. 褐灰色土層　粘性、締まりなく、軽石粒を含む
3. 褐灰色土層　粘性、締まりなく、わずかに軽石粒を含む
4. 褐灰色土層　粘性、締まりなく、微砂とロームブロックを含む
5. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム粒と軽石を含む
6. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム土多く含む
7. 鈍い黄褐色土層　ロームブロックを含む
8. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、微砂とローム粒を含む
9. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、わずかにロームブロックと微砂をラミナ状に含む
10. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、わずかにロームブロック、軽石を含む
11. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム粒と細砂を含む
12. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、11層より細砂を多く含む
13. 鈍い黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、ローム粒とAs-B軽石粒を含む
14. 鈍い黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、As-B軽石粒とわずかにローム粒を含む
15. 褐灰色土層　粘性、締まりなく、細砂、軽石粒を含む
16. 褐灰色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックを含む
17. 褐灰色土層　粘性、締まりなく細砂を多く含み、ローム粒を含む
18. 褐灰色土層　粘性、締まりなく、細砂とローム粒を多く含む
19. 褐灰色土層　粘性、締まりなく、細砂を含む
20. 褐灰色土層　粘性、締まりなく、細砂と軽石を所々に含む(Hr-FP軽石)
21. 褐灰色土層　粘性、締まりなく、細砂と軽石粒、ロームブロックを含む
22. 褐灰色土層　粘性、締まりややあり、軽石粒を含む
23. 褐灰色土層　粘性、締まりなく、細砂、軽石 φ2～3㎜を含む
24. 褐灰色細砂粗砂層
25. 褐灰色粗砂層
26. 褐灰色細砂層
27. 褐灰色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP軽石 φ2～3㎜と細砂、ローム粒を含む
28. 褐灰色土層　粘性なく、ロームブロック、細砂を含む
注 (As-B軽石と思われる軽石粒が含まれる)



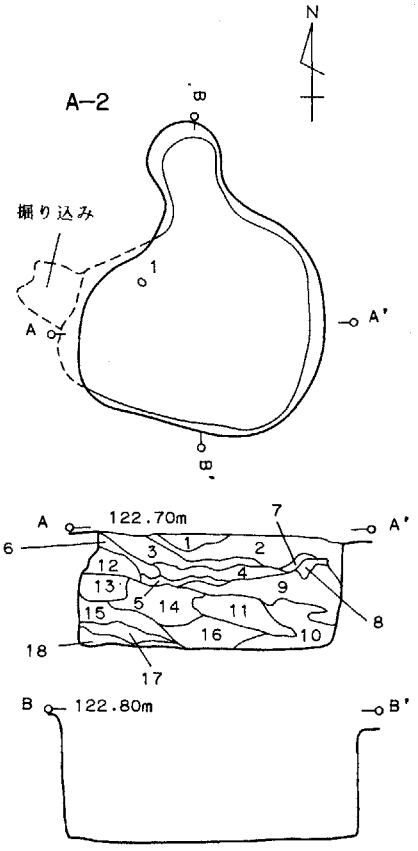
W-12 土層注記 (A-A'、B-B'断面)
1. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなし、細砂、粗砂を多く含み、軽石粒を含む (現耕作土)
2. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、細砂を多く含み、わずかに小礫を含む
3. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、Hr-FP軽石 φ2～3㎜と細砂、小礫を含む
4. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、黒褐色土を含み、Hr-FP軽石とAs-C軽石を含む
5. 灰黄褐色土層　黒褐色土を多く含み、わずかに軽石粒と小礫、ローム土を含む
6. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、軽石粒を含み、細砂、粗砂を多く、ローム粒を含む
7. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム土を多く含み、わずかに小礫を含む



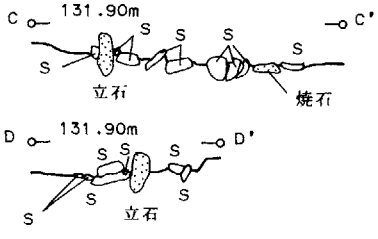
第44図　I-5・6号実測図、W-1・12号断面図

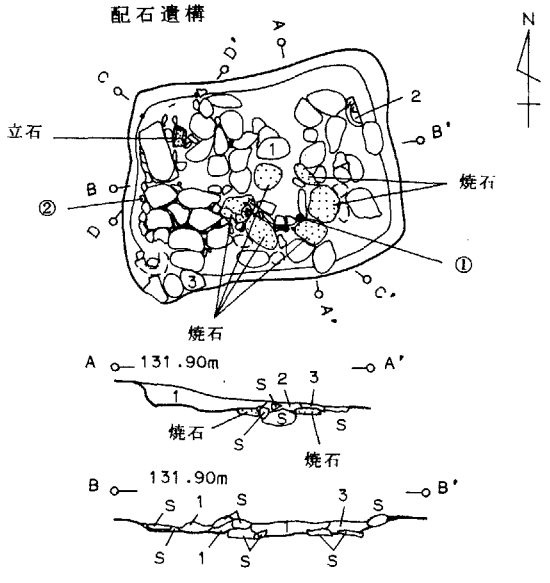


A-1（地下式土坑）土層注記（A-A'断面）
1. 明褐色土層　締まり良く硬い、軽石、焼土粒をわずかに含む
2. 褐色土層　締まりややあり、焼土粒をわずか、ローム粒を少量含む
3. 暗褐色土層　締まりややあり、軽石、ローム粒を少量含む
4. 暗褐色土層　ロームブロック含む
5. 褐色土層　締まり良く硬い、ローム粒をやや多く含む
6. 黄褐色土層　ソフトロームの漸移層
7. 黒褐色土層　締まりあり、軽石、ローム粒をやや多く含む
8. 褐色土層　締まりあり、ローム粒を多く含む
9. 黄褐色土層　粘性ややあり、ロームブロック（φ10～20㎜）を多く含む
10. 暗褐色土層　粘性あり、ロームブロック（φ5～10㎜）をやや多く含む
11. 暗褐色土層　締まり良く硬い、ローム粒をわずかに含む
12. 暗褐色土層　軽石、ローム粒を少量含む
13. 黄褐色土層　締まりややあり、白色軽石を少量含むソフトローム
14. 褐色土層　締まりややあり、白色軽石をわずかに含むソフトローム
15. 黄褐色土層　白色軽石をわずかに含むハードローム
16. 暗褐色土層　粘性あり、
17. 褐色土層　粘性ややあり、ロームブロック（φ20～40㎜）、ローム粒を多量含む
18. 黒褐色土層　粘性ややあり、ロームブロック、ローム粒をやや多く含む
19. 暗褐色土層　粘性ややあり、ローム粒をやや多く含む



A-2（地下式土坑）土層注記（A-A'断面）
1. 褐色土層　締まりあり、軽石を少量含む
2. 黄褐色土層　締まりあり、軽石を少量含む
3. 暗褐色土層　締まりややあり、軽石をやや多く含む
4. 暗褐色土層　軽石をわずかに含み、炭化物（φ10㎜前後）を所々に含む
5. 暗褐色土層　粘性ややあり、
6. 褐色土層　ソフトローム
7. 褐色土層　ロームブロック
8. 褐色土層　軽石、ローム粒を少量含む
9. 明黄褐色土層　粘性ややあり、ソフトロームとハードロームの混土層ややあり
10. 鈍い黄褐色土層　粘性ややあり、軽石、炭化物を少量、ローム粒をやや多く含む
11. 黄褐色土層　粘性、締まりあり、ソフトロームとハードロームの混土層
12. 鈍い黄褐色土層　ローム粒をやや多く含む
13. 暗褐色土層　粘性ややあり、軽石、ローム粒を少量含む
14. 暗褐色土層　軽石、ローム粒、炭化物をやや多く含む砂質土
15. 黒褐色土層　粘性ややあり、軽石、ローム粒を少量含む
16. 暗褐色土層　粘性、締まりあり、軽石、ローム粒、炭化物、ロームブロック（φ10～30㎜）をやや多く含む
17. 鈍い黄褐色土層　粘性あり、ローム粒、ロームブロックをやや多く含む
18. 褐色土層　粘性あり、ソフトローム（崩落土）

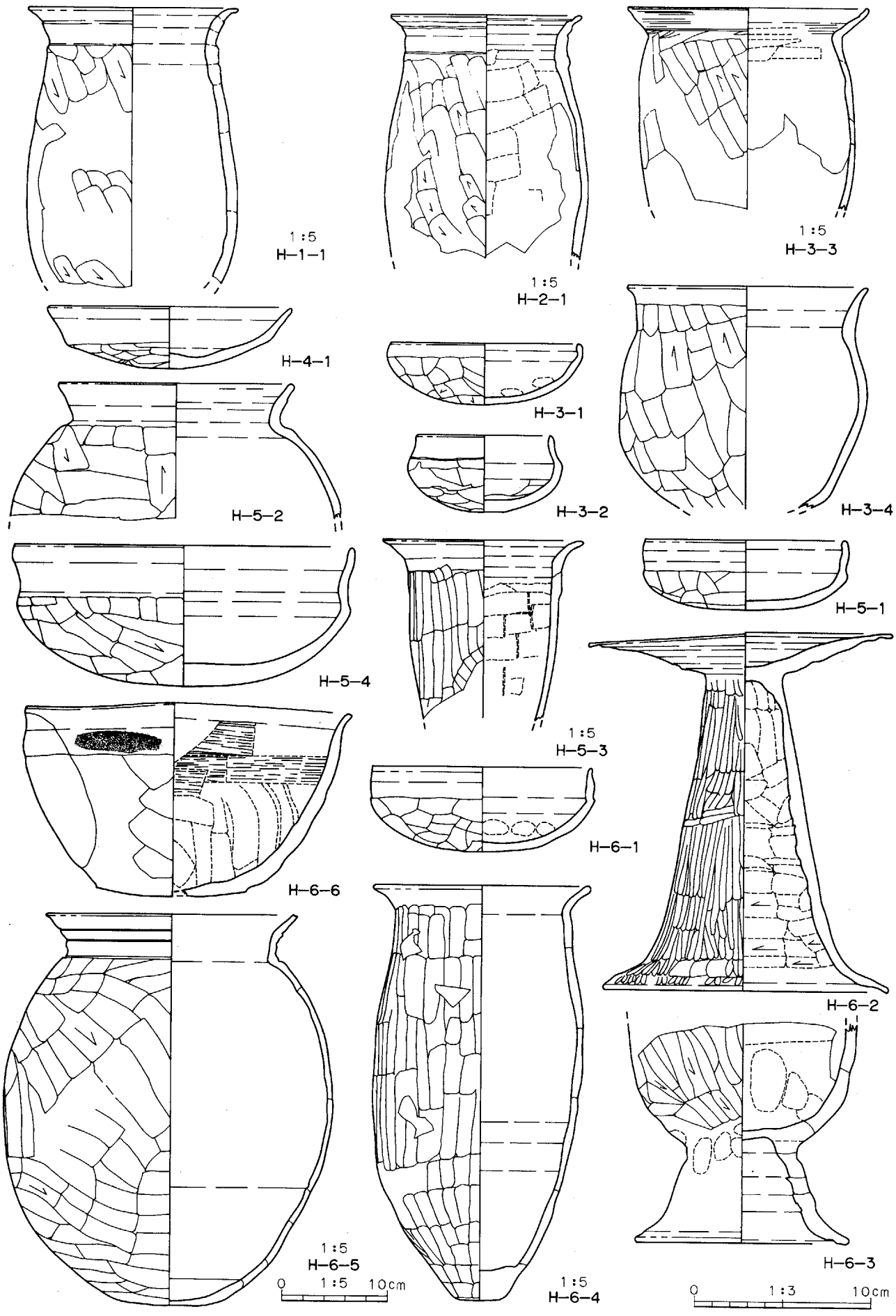




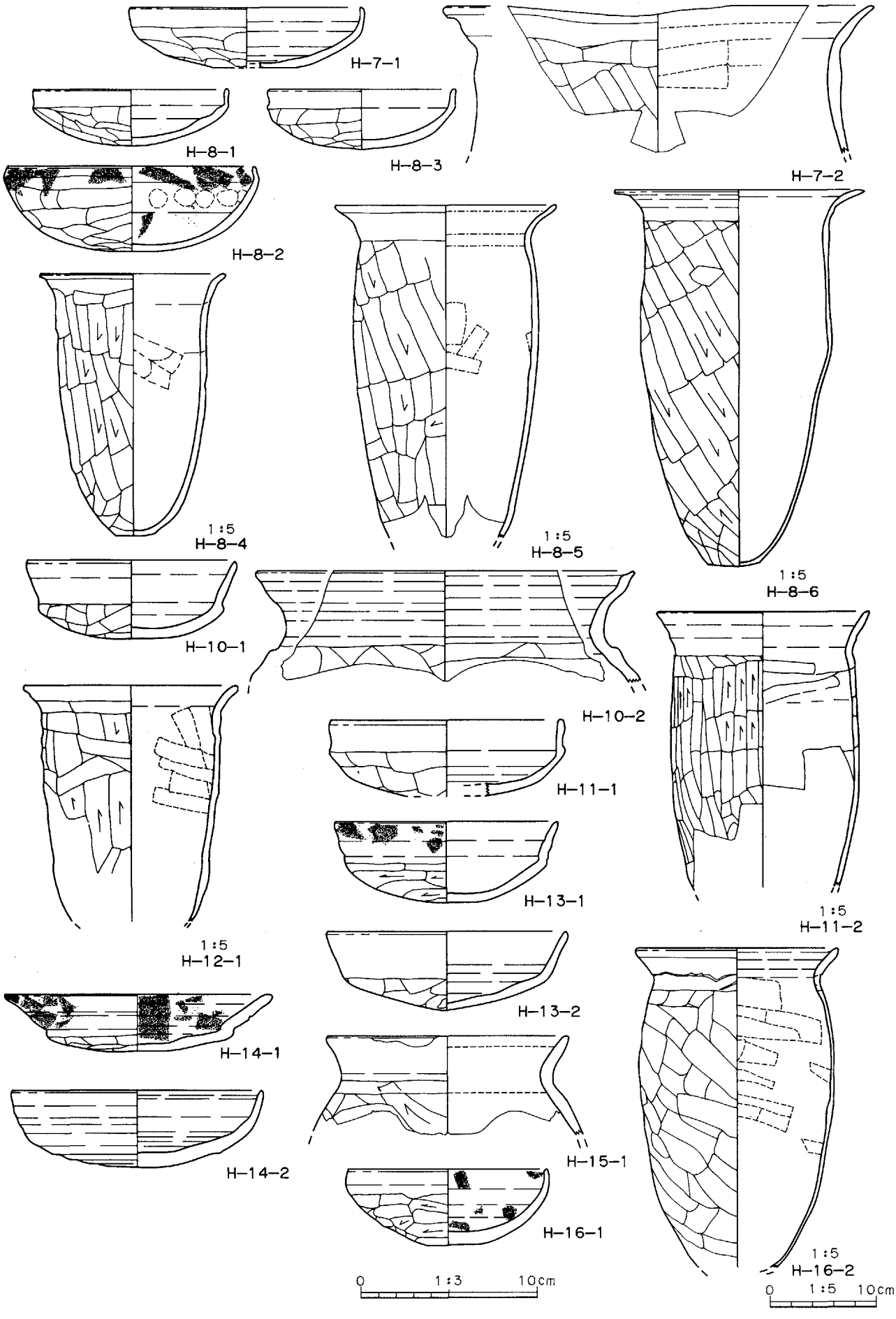
配石遺構 土層注記（A-A'、B-B'断面）
1. 褐灰色細砂層　粘性なく、締まりあり、軽石粒を含む
2. にぶい黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム粒を含む
3. 黒褐色土層　粘性、締まりあり、ローム粒、軽石粒、焼土、炭化物粒をわずかに含む

0 1:80 2m

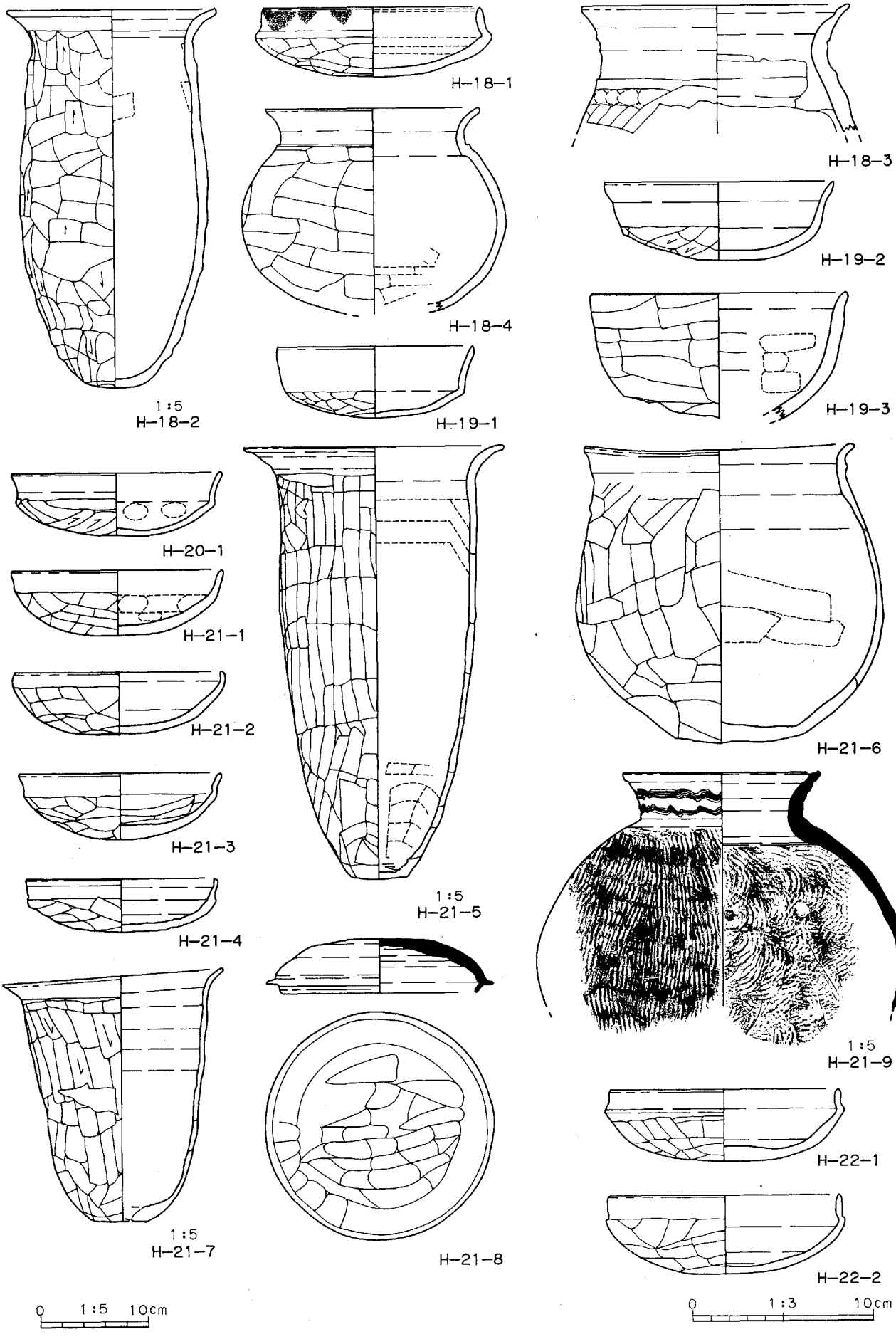
第45図　A-1・2号、配石遺構実測図



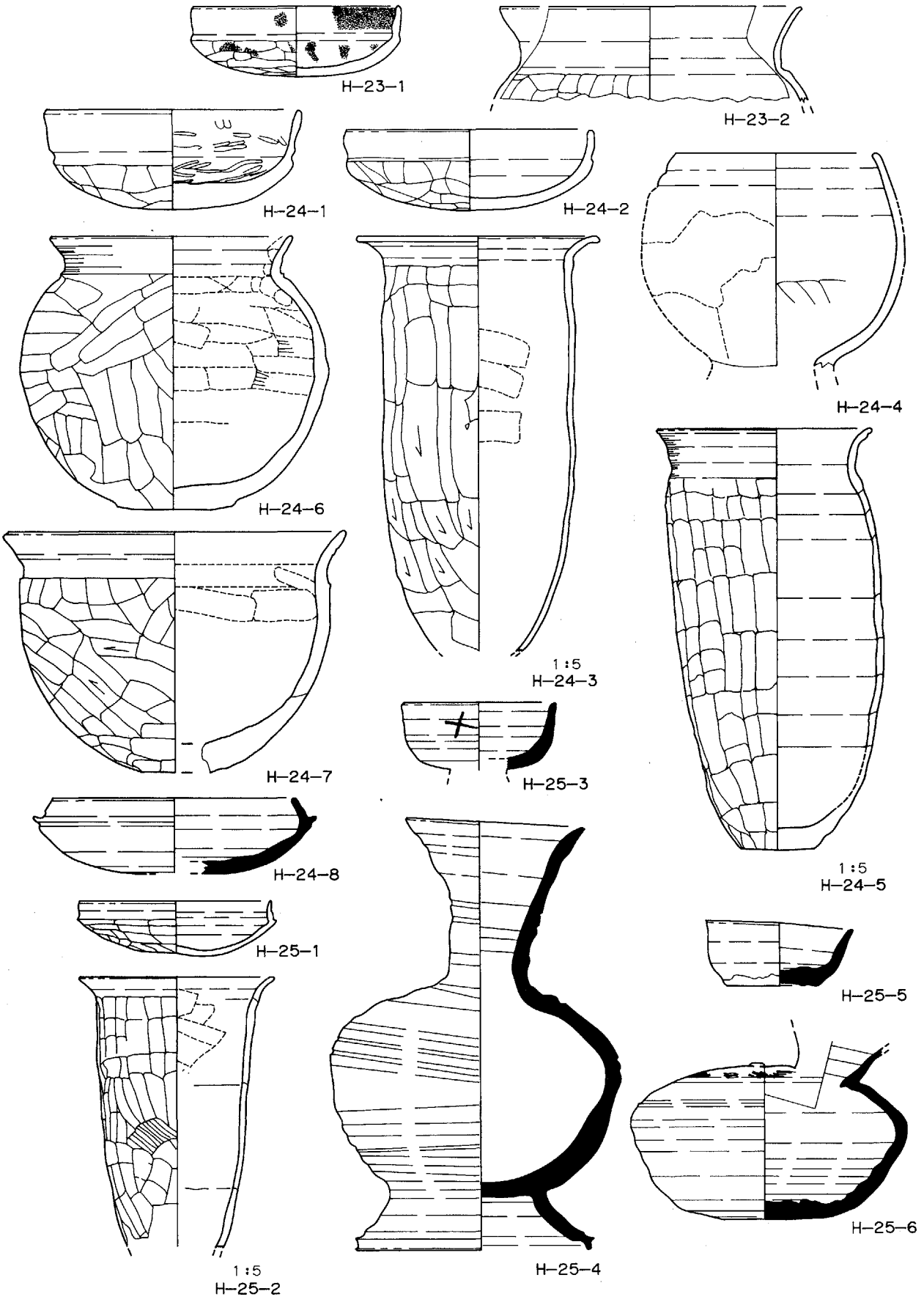
第46図　H-1～6号住居跡出土遺物



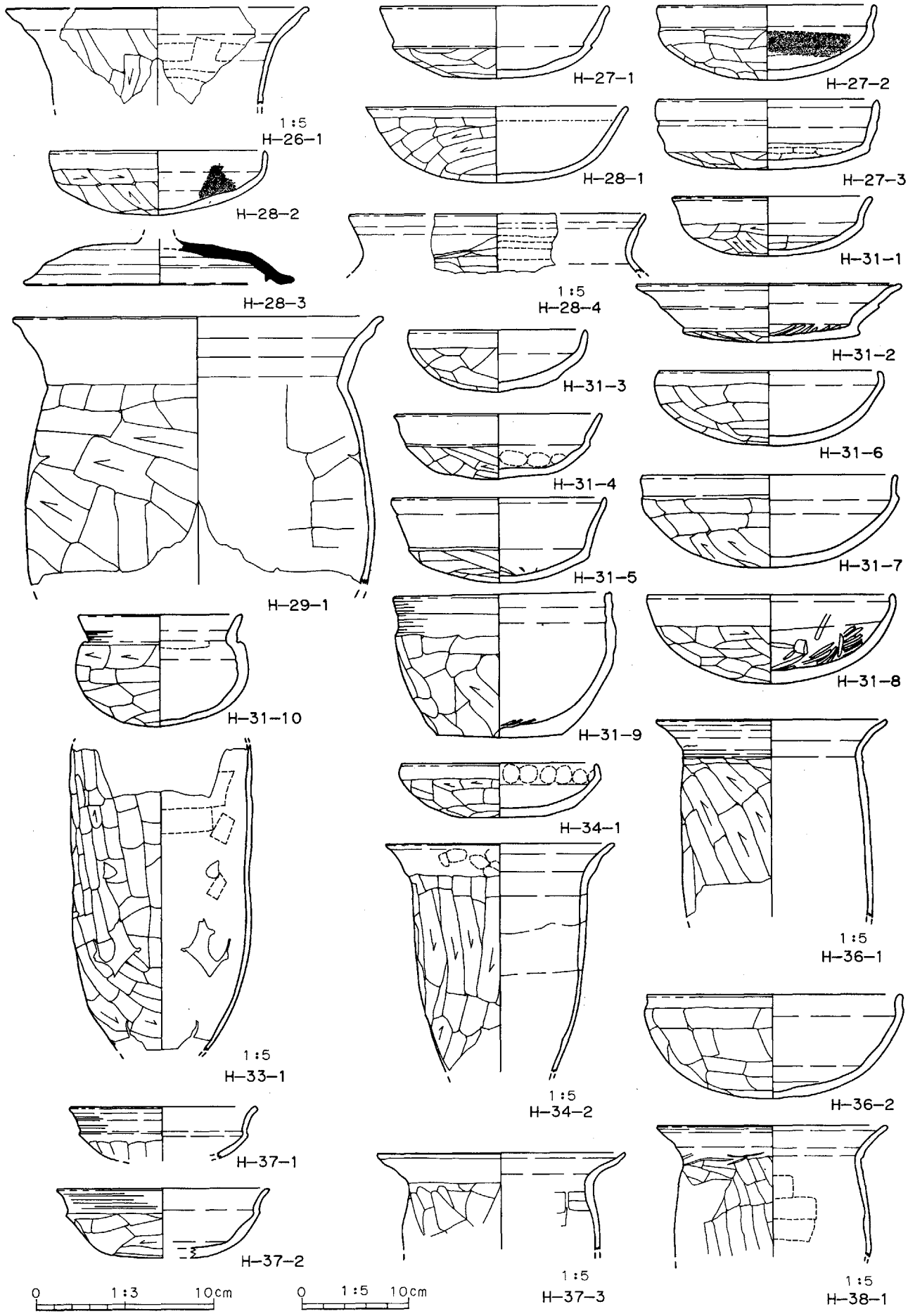
第47図　H-7・8・10～16号住居跡出土遺物



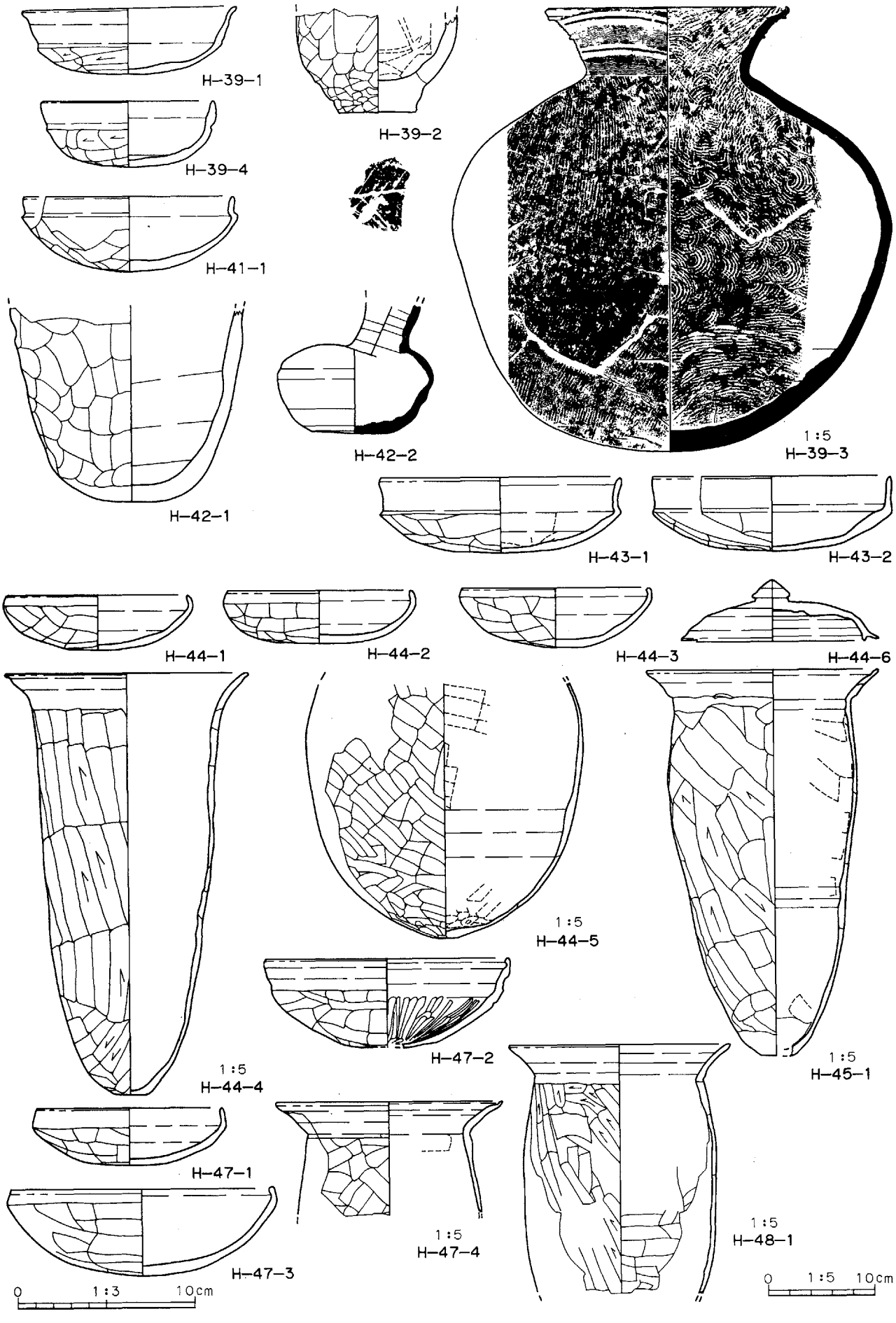
第48図　H-18～22号住居跡出土遺物



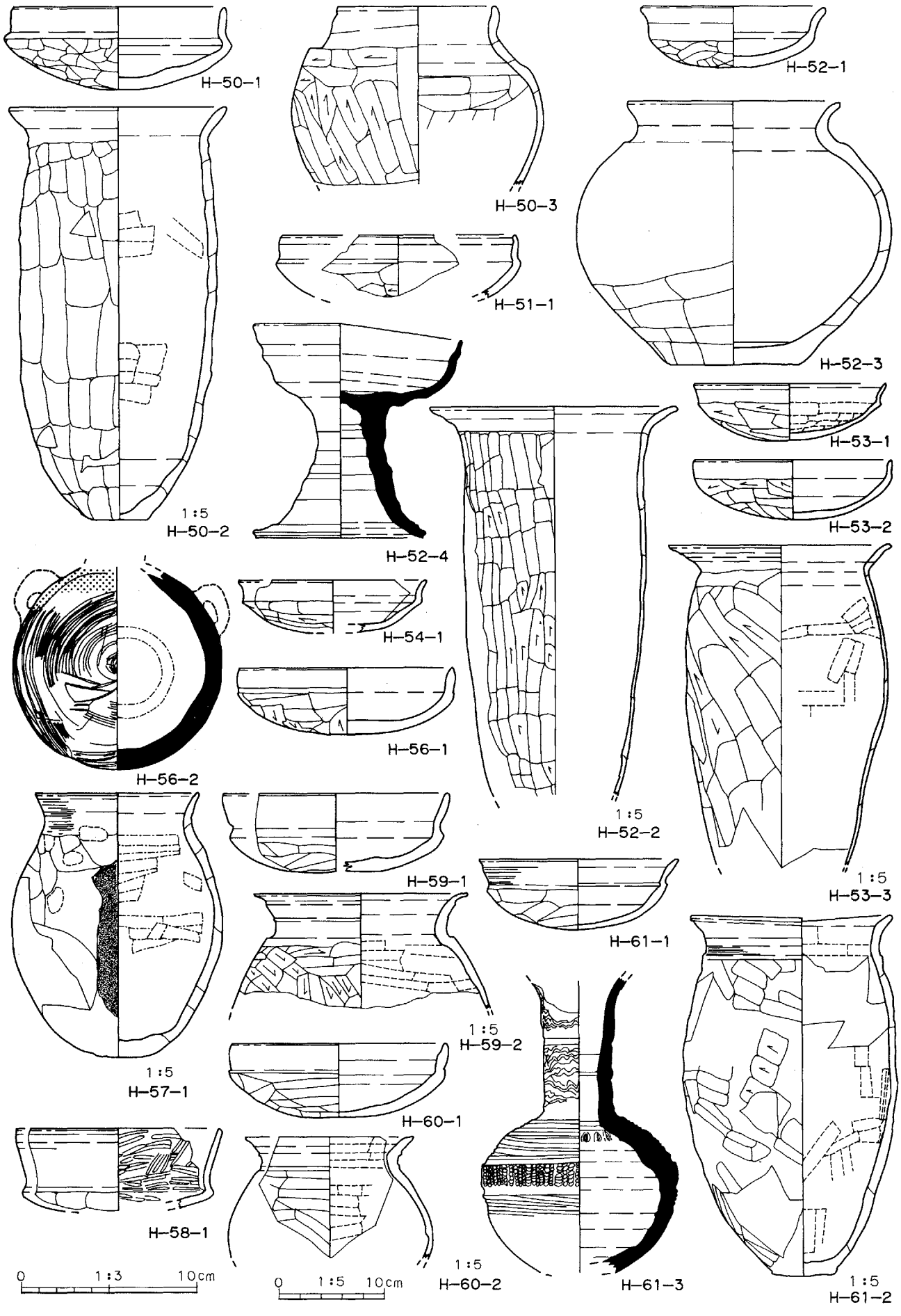
第49図　H-23～25号住居跡出土遺物



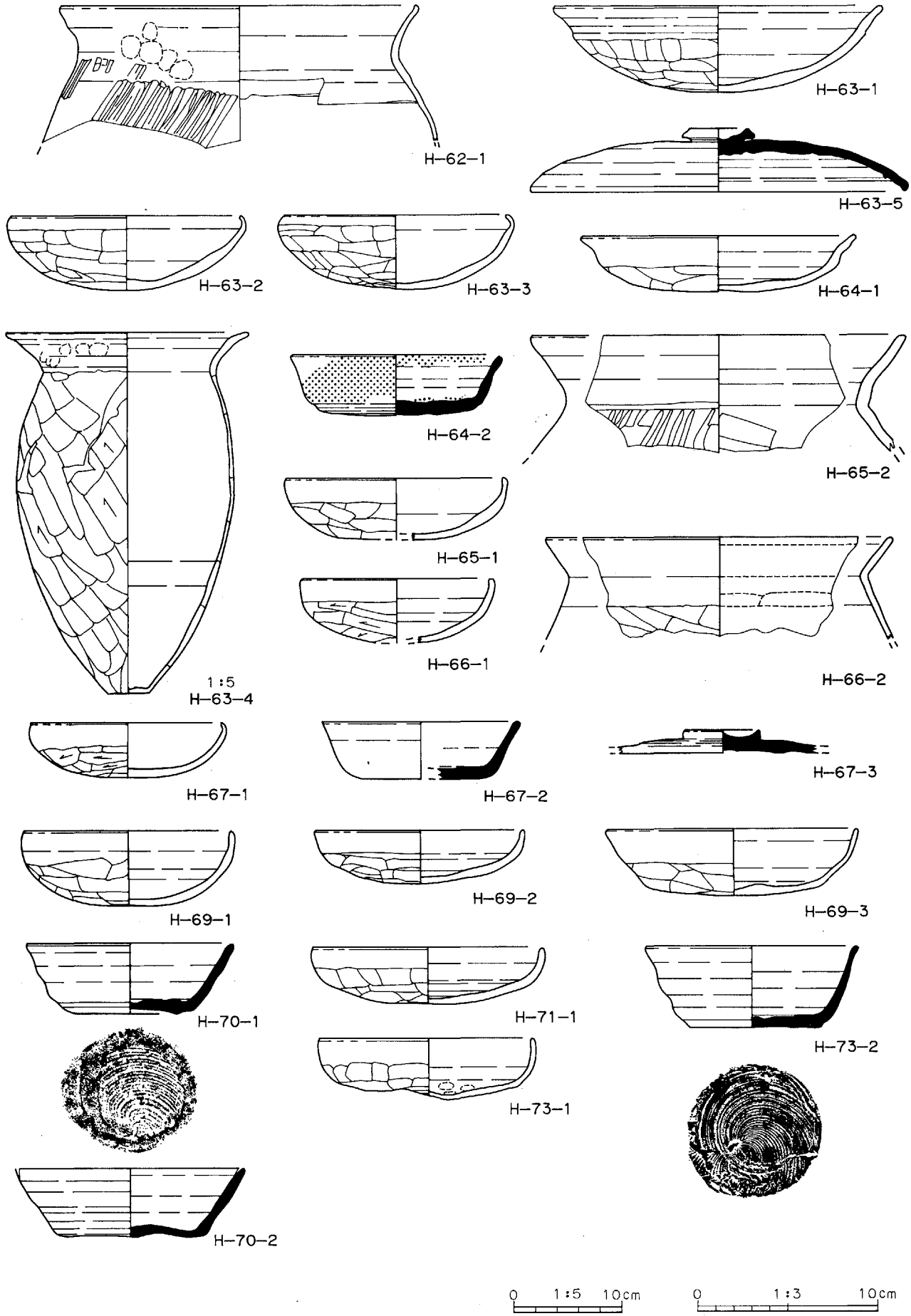
第50図　H-26～29・31・33・34・36～38号住居跡出土遺物



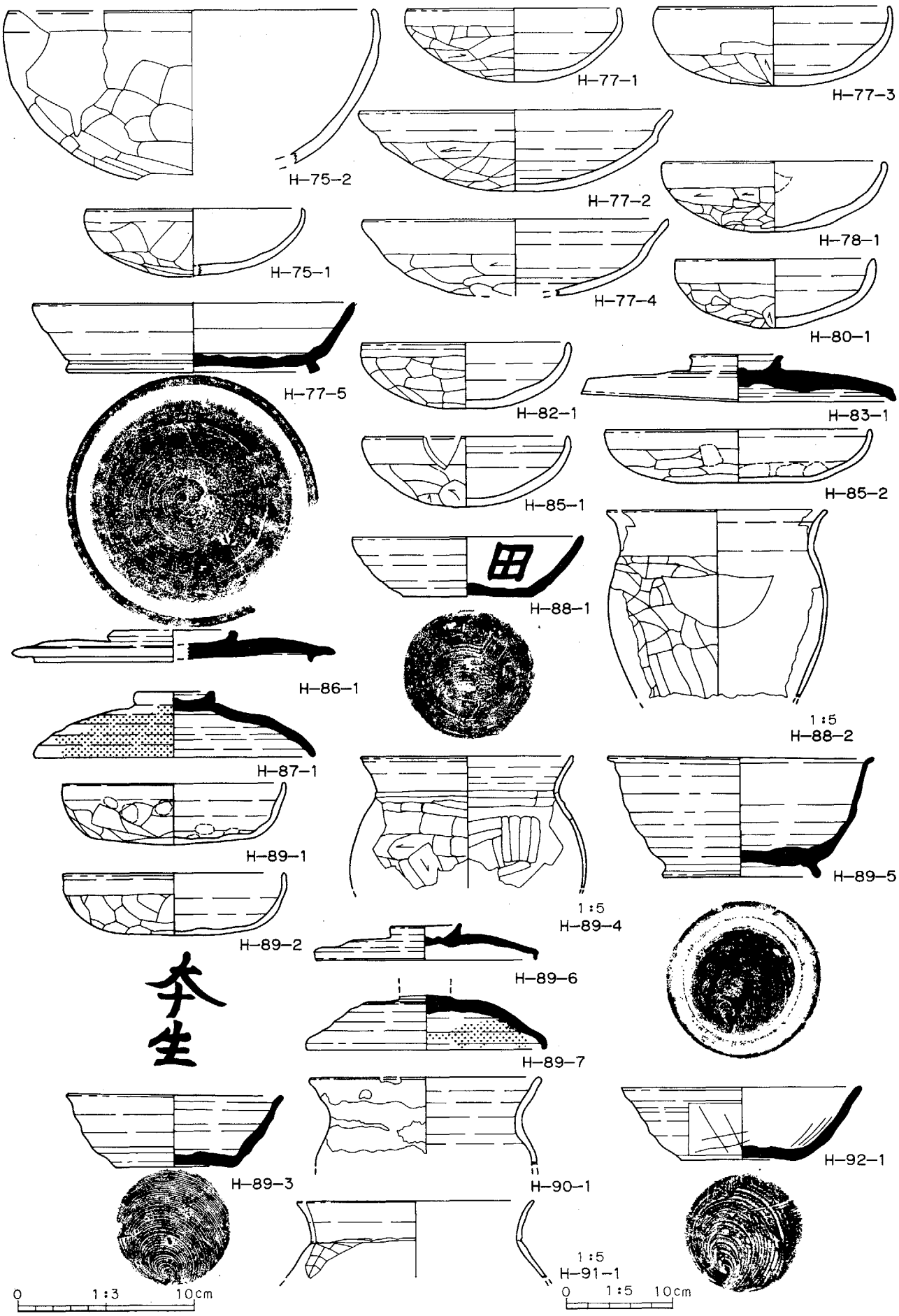
第51図　H-39・41～45・47・48号住居跡出土遺物



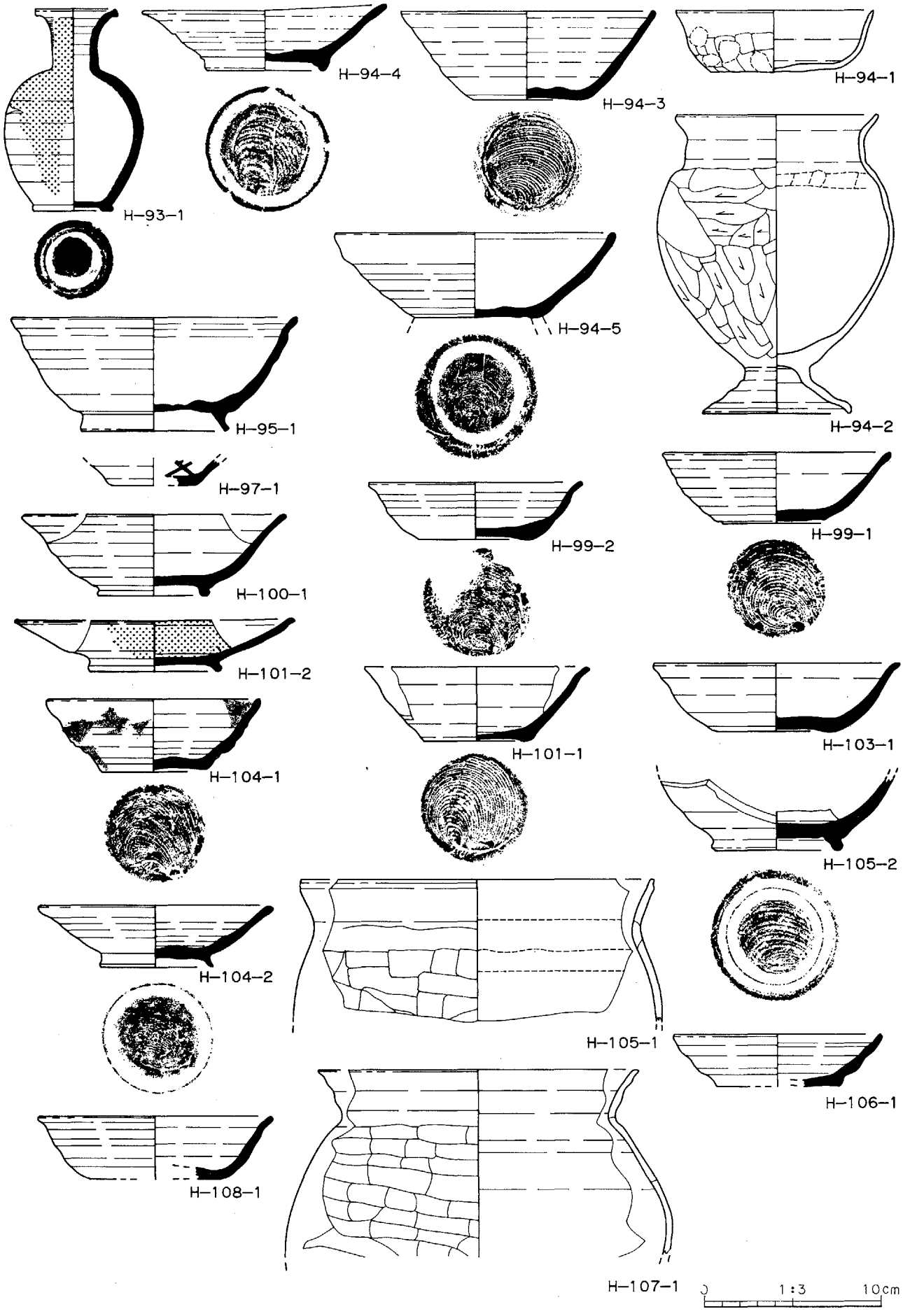
第52図　H-50～54・56～61号住居跡出土遺物



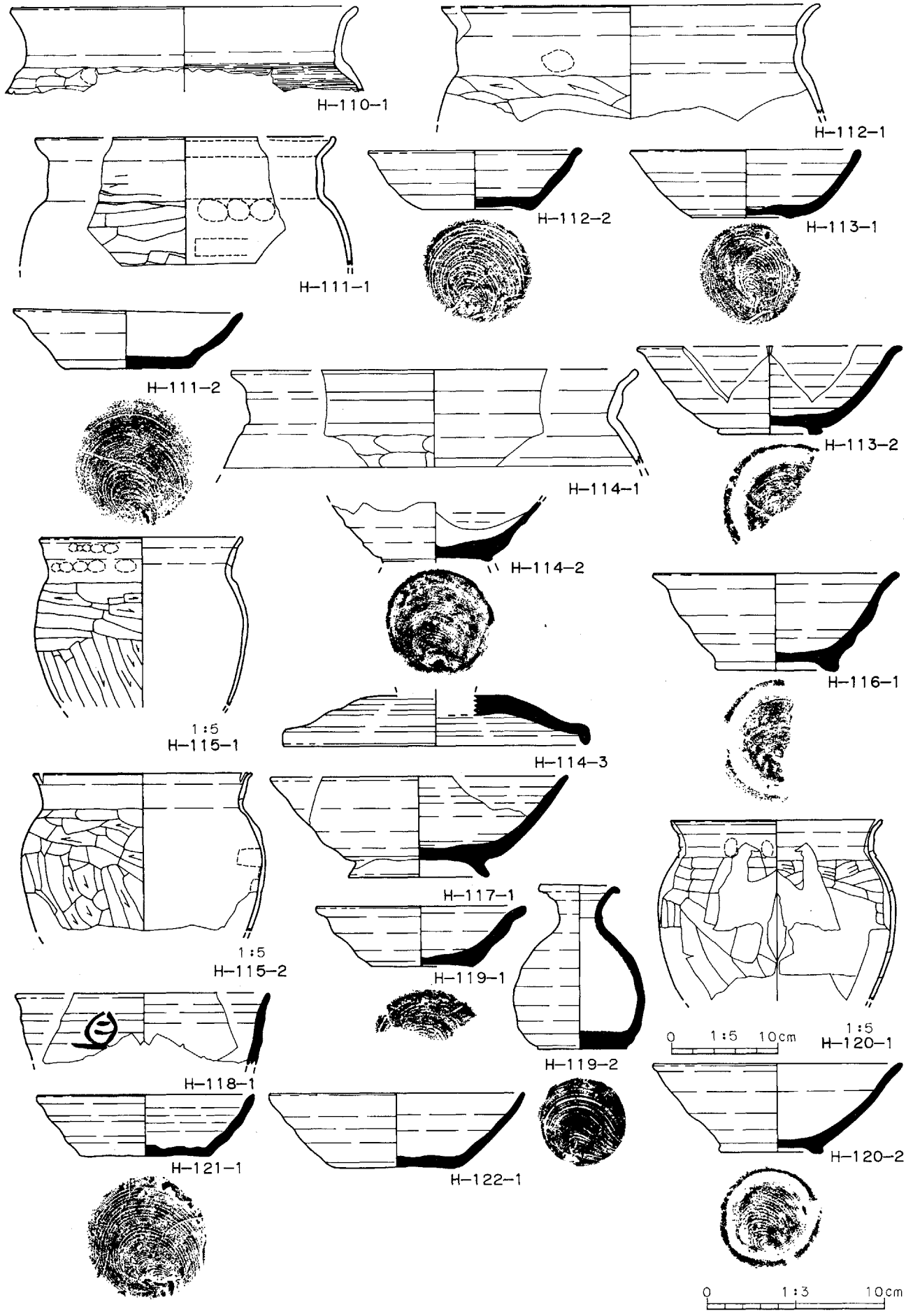
第53図　H-62～67・69～71・73号住居跡出土遺物



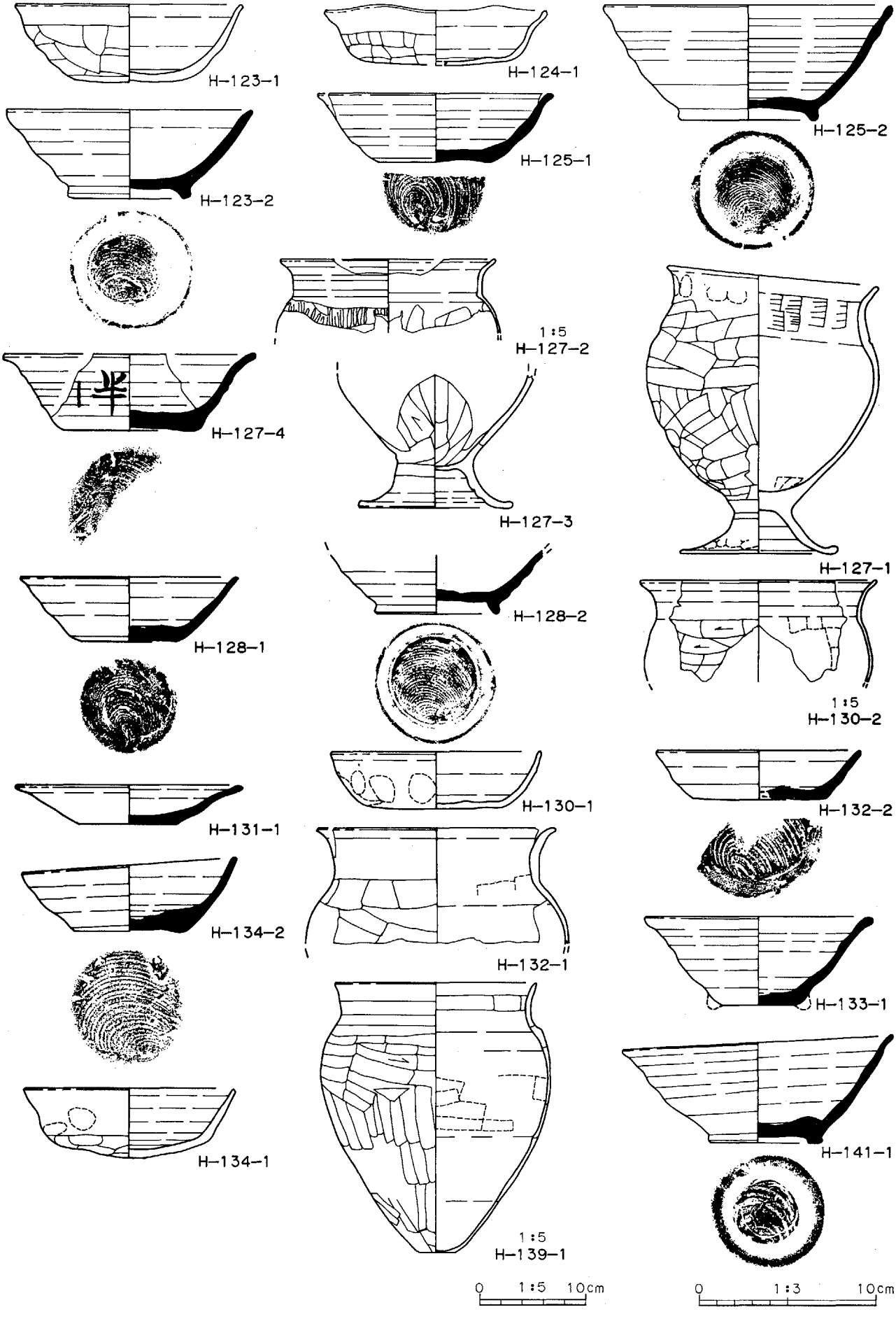
第54図　H-75・77・78・80・82・83・85～92号住居跡出土遺物



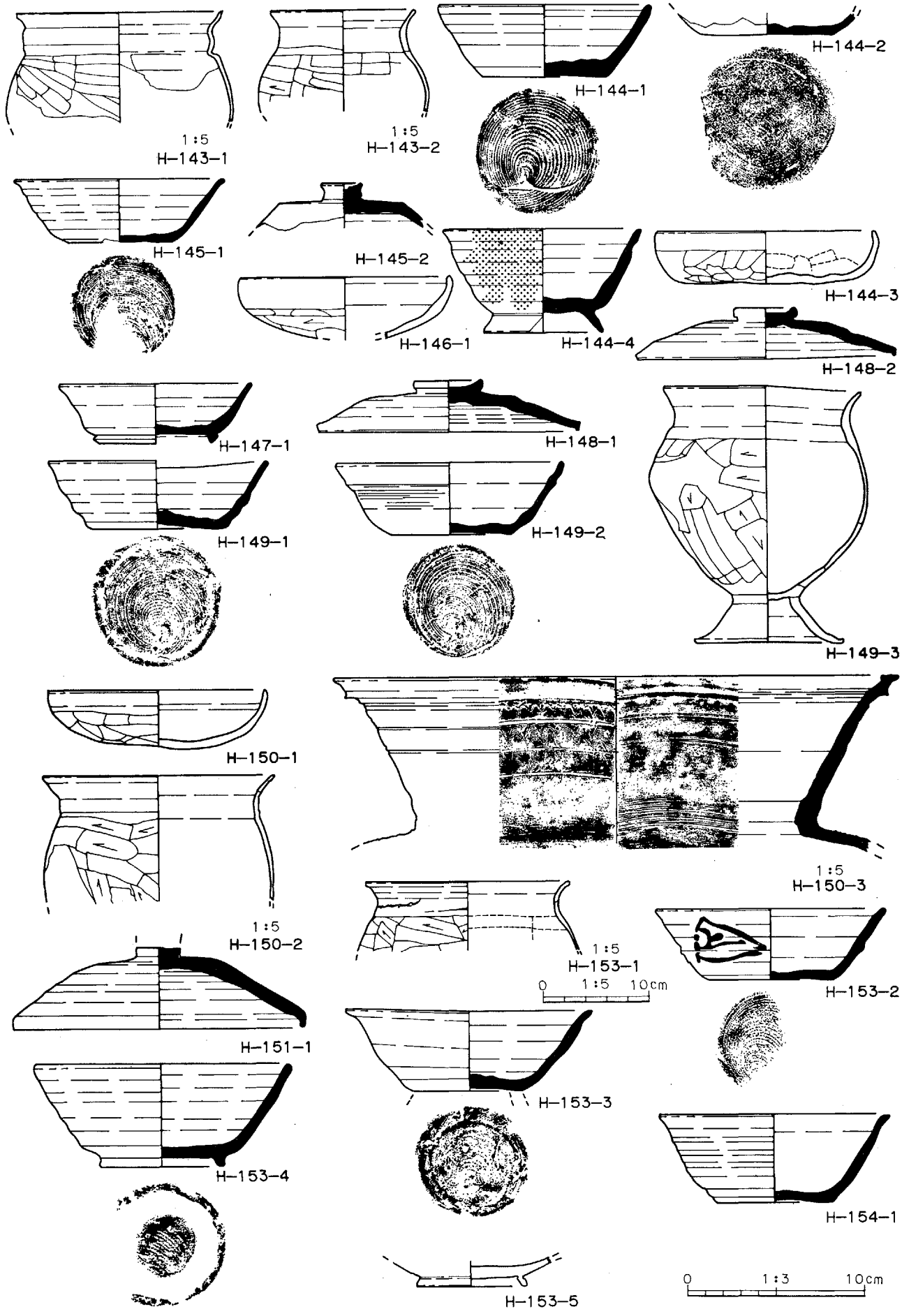
第55図　H-93～95・97・100・101・103～108号住居跡出土遺物



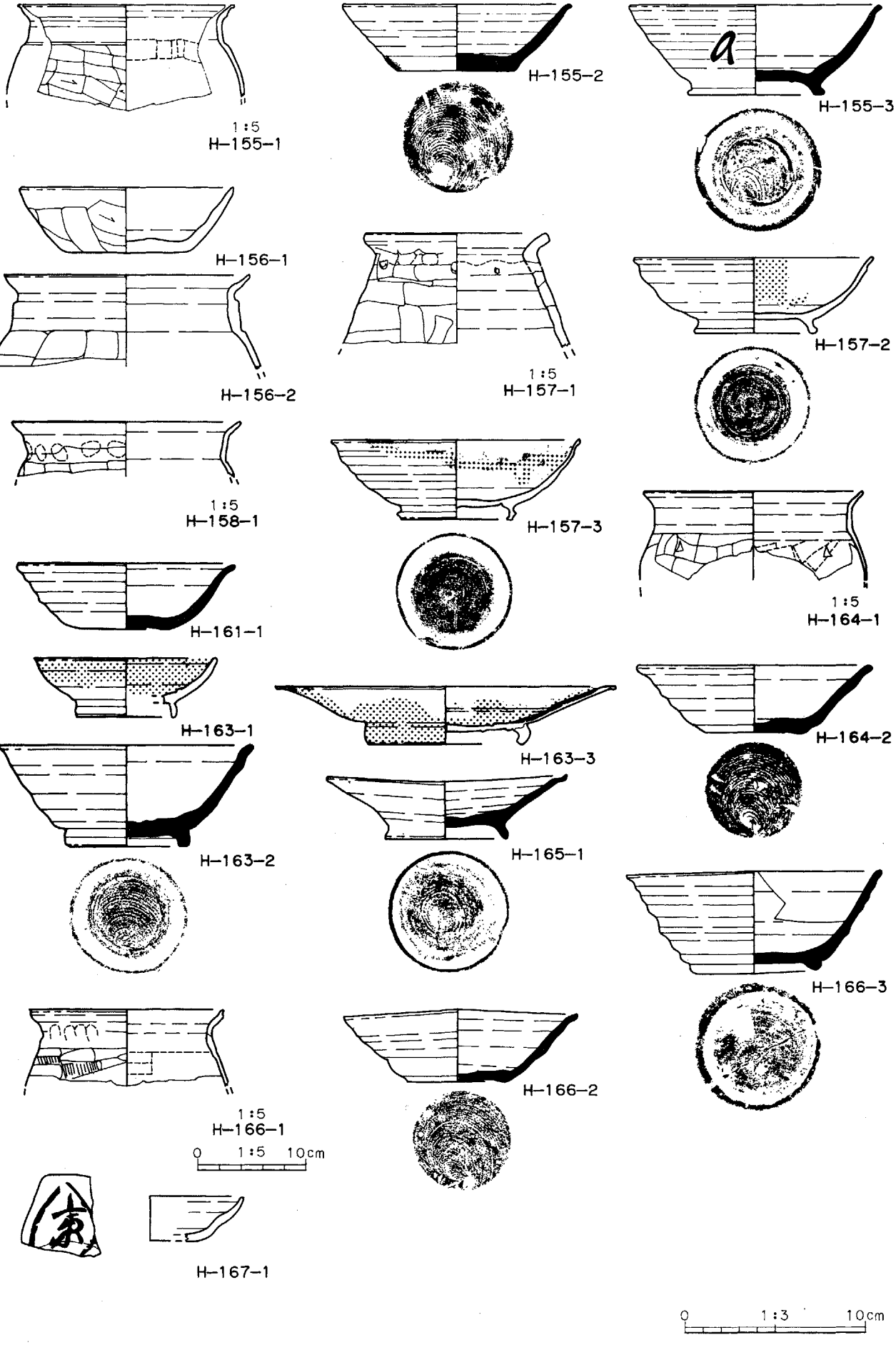
第56図　H-110～122号住居跡出土遺物



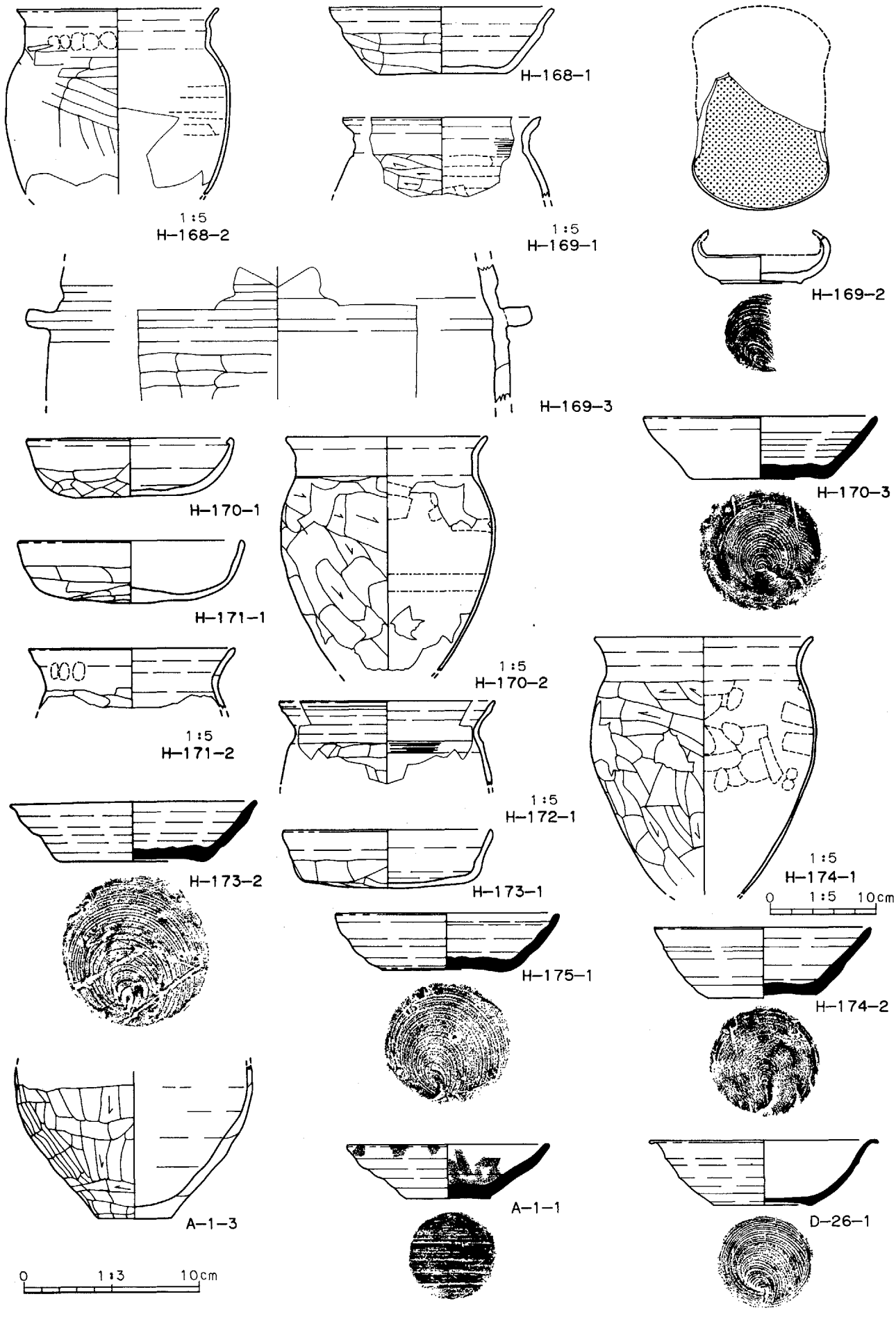
第57図　H-123～125・127・128・130～134・139・141号住居跡出土遺物



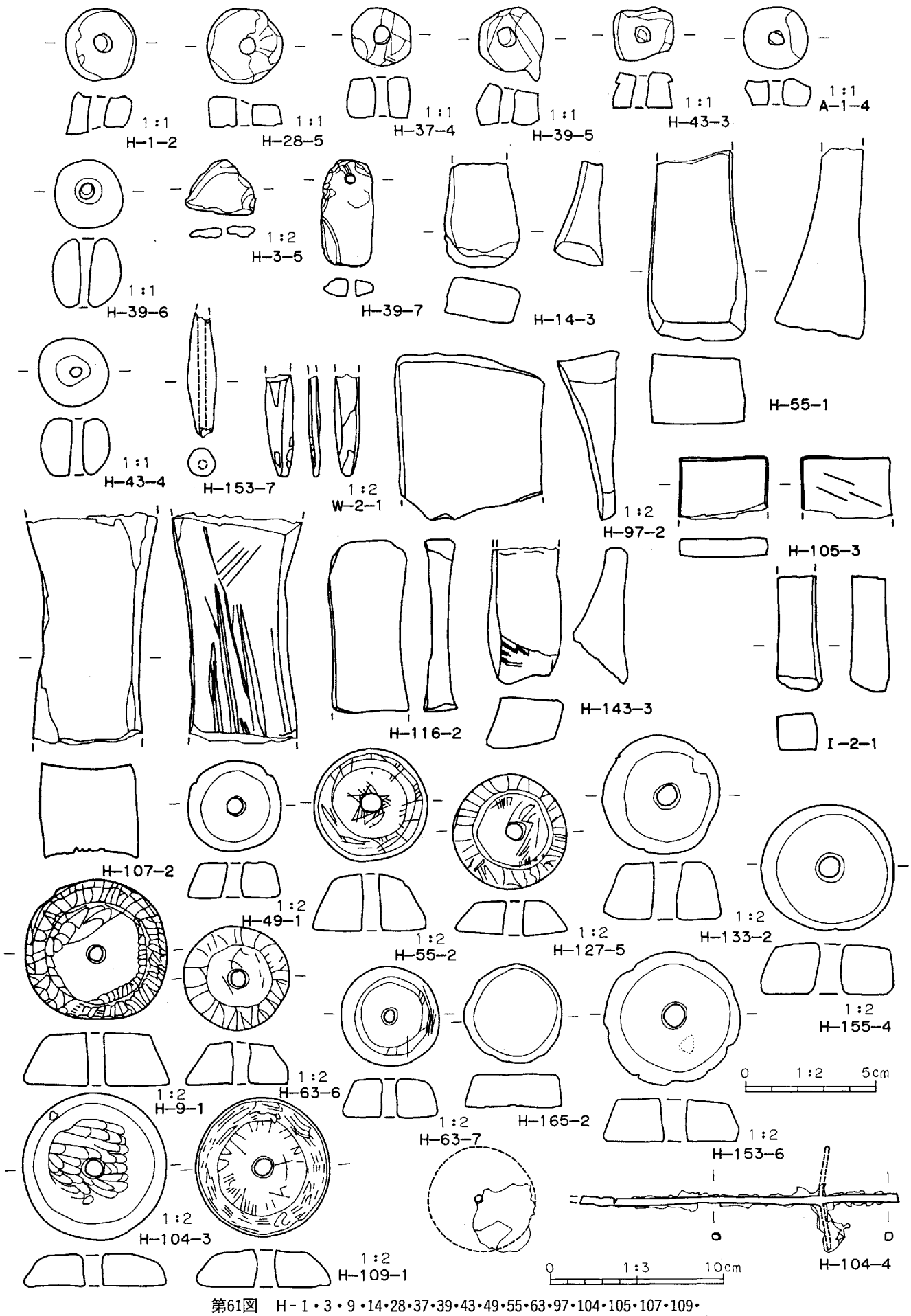
第58図　H-143～151・153・154号住居跡出土遺物



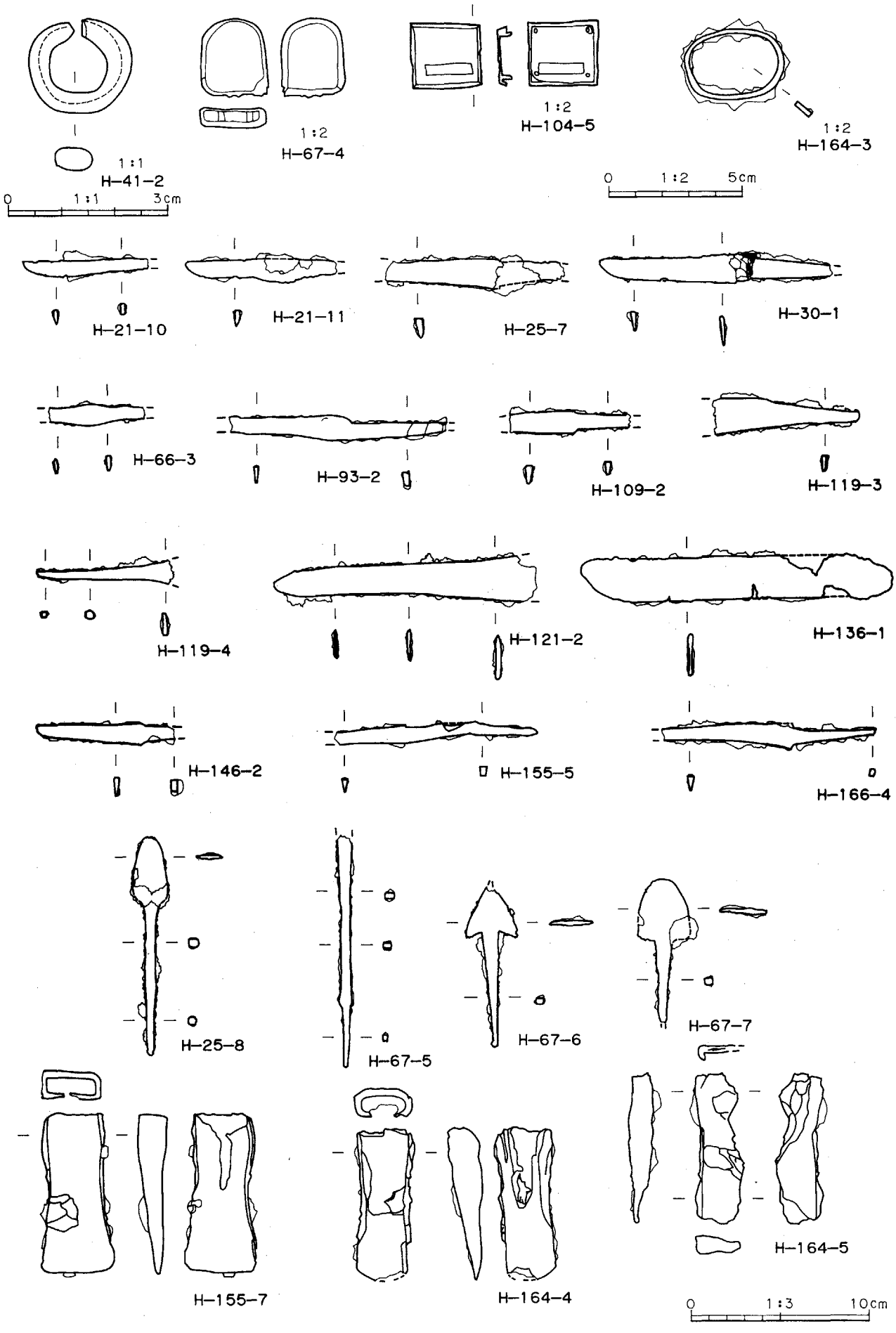
第59図　H-155～158・161・163～167号住居跡出土遺物



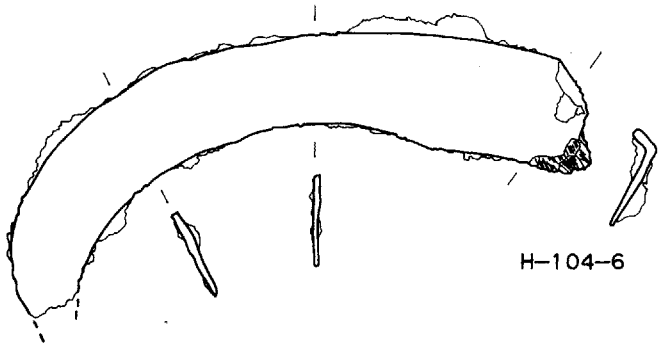
第60図　H-168～175号住居跡、D-26号、A-1号出土遺物



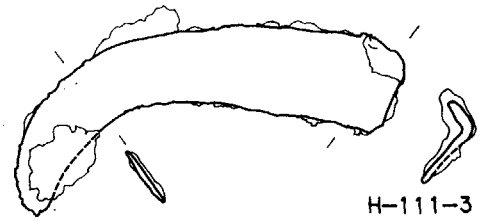
第61図　H-1・3・9・14・28・37・39・43・49・55・63・97・104・105・107・109・116・127・133・143・153・155・165号住居跡、A-1号、I-2号、W-2号出土遺物



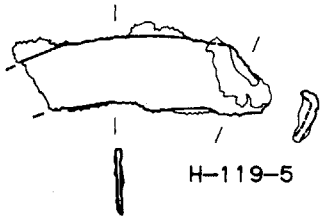
第62図　H-21・25・30・41・66・67・93・104・109・119・121・136・146・155・164・166号住居跡出土遺物



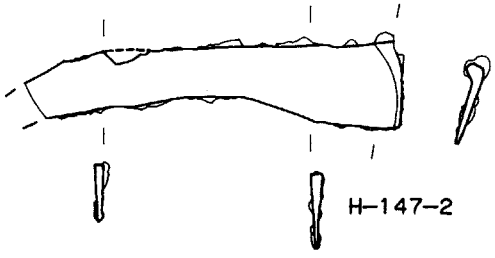
H-104-6



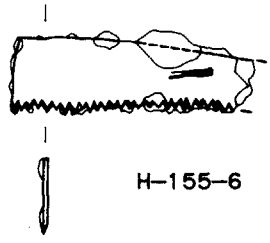
H-111-3



H-119-5

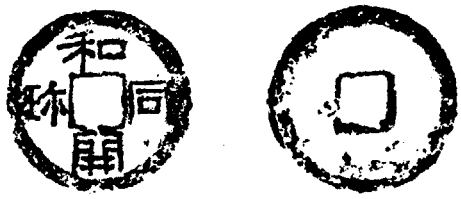


H-147-2

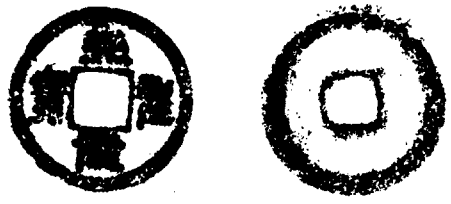


H-155-6

0 1:3 10cm



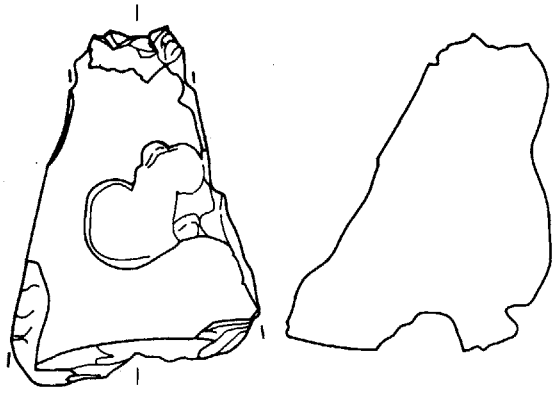
H-104-7

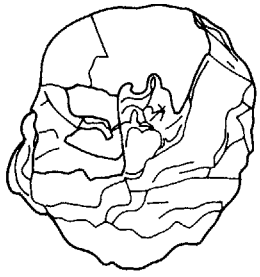


A-2-1

F区 表採

GB-18グリッド





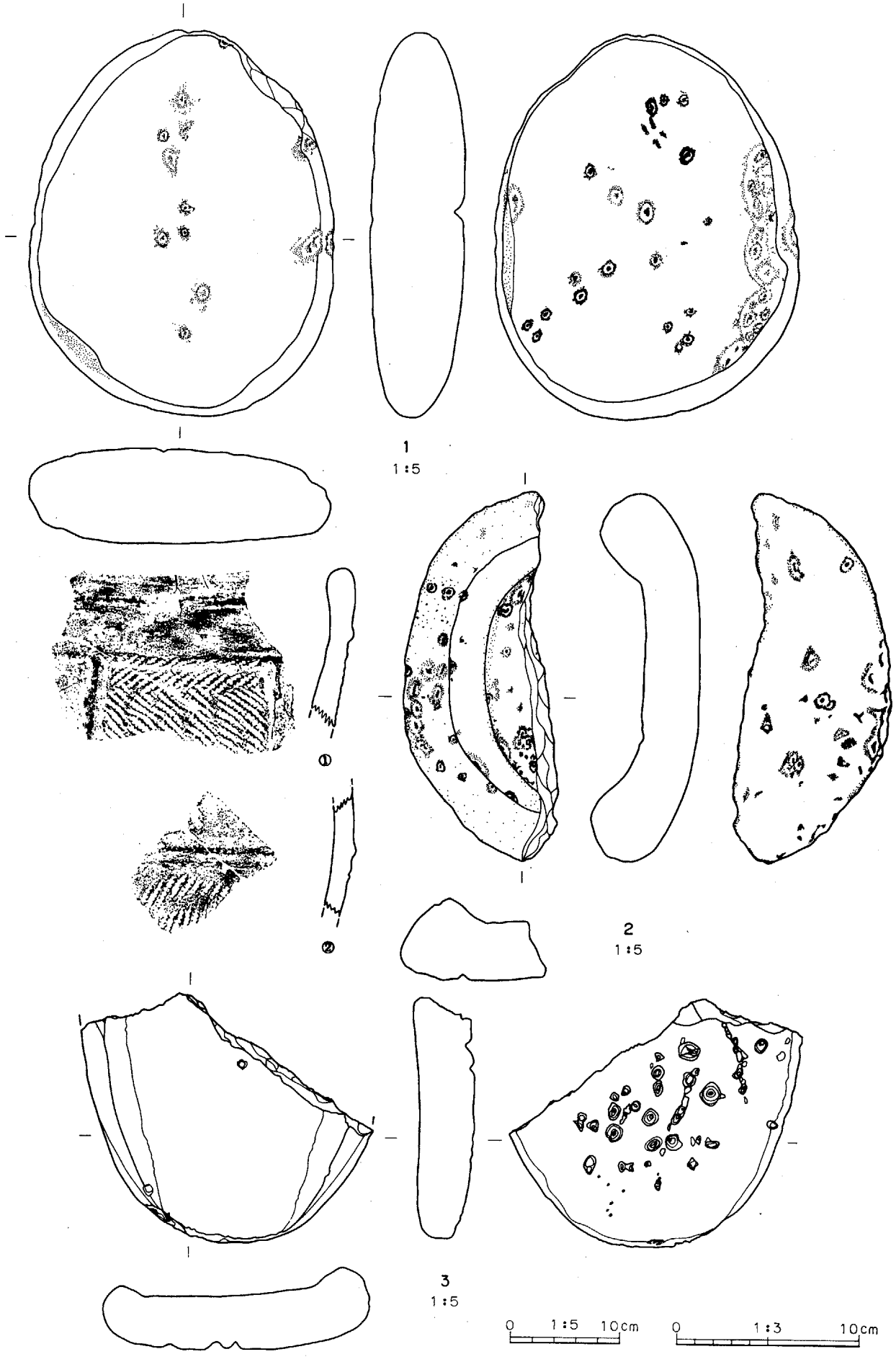
A-1-2

KQ-22グリッド

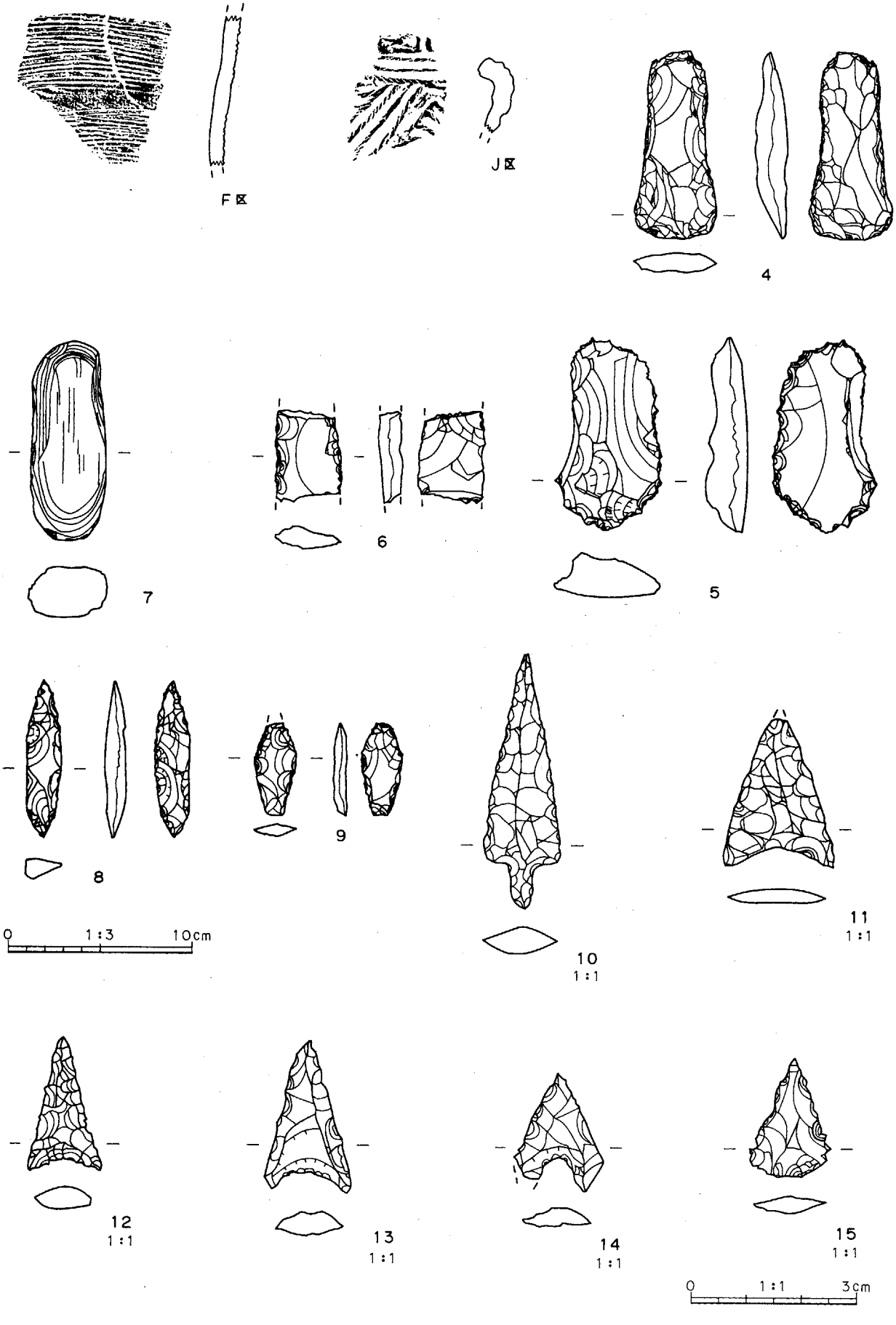
0 1:3 10cm

0 1:1 3cm

第63図 H-104・111・119・147・155号住居跡、A-1・2号、グリッド出土遺物



第64図　縄文配石遺構出土遺物



第65図　縄文配石遺構、W-2号、グリッド出土遺物

VII　五代深堀Ⅰ遺跡

1．概　観

本調査区は、五代南部工業団地及び住宅団地造成地の道路部分に当たり、調査範囲も３ヵ所に分かれている。検出した遺構は、縄文時代竪穴住居跡１軒、平安時代竪穴住居跡２軒(うち１軒カマドのみ検出)、柱穴29基、土坑16基を検出した。また、検出した柱穴のうち掘立柱建物跡を組めると推測できるものが３棟あった。

2．遺構と遺物

(1) 竪穴住居跡

① 縄文時代

J－1号住居跡〔第69図、図版57〕

位置 DJ-10～DK-10・11グリッド　**重複** 確認面でD-11、12と重複し、掘り込まれている。 **形状** 北壁側は一部調査区外にあり不明。 **規模** 長軸4.40m、短軸 不明。 **面積** (6.64) ㎡　**長軸方向** 不明。 **床面** 鈍い黄褐色土の平坦で堅緻な床面。 **柱穴、土坑** 検出されなかった。 **遺物** 床面から５～10cm程上の覆土より縄文土器片数点が出土した。図示した遺物は、No.６、７の鉢、No.26、27打製石斧などがある。

② 平安時代

H－1号住居跡〔第69図、図版57〕

位置 BQ・R-24～CQ・R－０グリッド　**形状** 不明。 **規模** 不明。 **面積** カマドのみで (0.72) ㎡　**カマド** 東壁側にある。 **主軸方向** N-88°-E、全長78cm、最大幅76cm、焚口部幅58cm、残存状況はカマドのみの検出で、その他は調査区外にある。また、構築材と思われる焼けた石が１点検出された。 **遺物** 図示した遺物は、No.13須恵器坏、No.14埦などがある。

H－2号住居跡〔第69図、図版57〕

位置 DO・P-17・18グリッド　**形状**(長方形)、南壁側は、調査区外にあり不明。 **規模** 長軸3.80m、短軸(2.26)m、確認面から床面までの壁高22～32cm。 **面積**(8.06)㎡　**長軸方向** 不明、 **床面** やや凹凸のある堅緻な床面。 **柱穴、土坑** 検出されなかった。 **カマド** 東壁側の南寄り。 **主軸方向** N-123°-E、全長60cm、最大幅 (55) cm、焚口部幅27cm、南壁側は調査区外にあり不明。 **遺物** 須恵器埦片、土師器甕、鉄製品など出土した。図示した遺物は、No.15土師器甕などがある。

注)(　　)は、推定及び検出値を表す。

(2) 柱　穴

調査区全体で29基の柱穴を検出した。その範囲は、道路建設部分の３ヵ所のうち２ヵ所の調査範囲に検出した。西側は柱穴21基、東側の範囲では８基である。西側は集中しており、その中のB-1、2、3としたものは柱穴列が直角方向に並ぶ状況が見られる。調査区が狭いため部分的に柱穴が不明であるがほぼ掘立柱建物跡と推測できる状況であった。形状は、楕円、ほぼ円形で埋土もP－１～８、11～14、17、18、21はAs-C軽石を含む黒褐色土で、P－９、10は軽石粒を含む黒褐色土、鈍い黄褐色土でP-15、16はHr-FP、As-C軽石を含む黒褐色土、灰黄褐色土で埋まっていた。また、P-22～24、26、27、29は、As-C軽石を含む黒褐色土、P-25は、As-C軽石を含む鈍い褐色土、P-28は、Hr-FP軽石を含む灰黄褐色土などで埋まっていた。また、２ヵ所で検出した柱穴は、As-C軽石を含む土層で埋まっているものが多く柱穴列も含めて平安時代住居跡の覆土と似ている。

注) 柱穴の計測値は表、掘立柱建物跡は本文を参照。

(3) 土　坑

調査区３ヵ所で16基検出した。形状は楕円、隅丸方形状のもので径は、長径80～(118)cm、短径50～110cm、深さは13～170cmまでのものがあった。埋土はHr-FP、As-C軽石の混入する砂質土で埋まっているものがほとんどである。その中でD－９は、南側が調査区外に位置するが掘り込みが深く埋土も上層がHr-FP、As-C軽石を含む暗褐色土で、中段はAs-C軽石のブロック層の混入する鈍い黄褐色土層、底は焼土と細砂を含む褐灰色土層が堆

積する土坑で、遺物は出土していないが土層などから推測すると平安時代頃にはあったものと思われる。また、D-8は2段状の掘り込みで、小さく深い穴はB-2の柱穴列に付随すると思われる。その他の土坑はAs-C軽石やHr-FP軽石を含む砂質土で埋まっていた。遺物は、覆土中よりD-13縄文片、D-14砥石、D-16から石器が出土している。

注)(　　)は、検出値を表す。

(4) 掘立柱建物跡

B-1～3は、柱穴の一部が調査区外に位置していると思われるもので、全体形状は不明だが、その検出した柱穴列の状況より掘立柱建物跡と推測できる状況にある。それについて下記に報告する。

B-1 〔第67図、図版59〕

位置 CN-1～CO-0・1グリッド　**形状** 東西方向推定2間×南北方向2間の推定長方形。 **長軸方向**(N-99°-E)、 **推定面積**(11.16)㎡を測る。 **柱間寸法** 西壁側は調査区外。P-3・4間 2.65m、P-6・7間 2.76m、2間のP-4・5・6間 1.50m+1.40mで2.90mを測る。 **柱穴** 平面は楕円形を呈し、掘り込みはU字状である。径は長径48～56cm、短径43～50cm、深さ21～38cmを測る。 **遺物** 出土しなかった。

B-2 〔第67図、図版59〕

位置 BQ-24～CQ-0グリッド　**形状**(南側)東西方向2間×(東側)1間の推定長方形。 **長軸方向**(N-91°-E)、 **推定面積**(7.14)㎡を測る。 **柱間寸法** 2間のP-13・14・15間 1.87m+1.25mで3.12m、1間でP-13とD-8(土坑として付番したが2段に掘り込まれている穴の形状からB-2の一部と推測できる)で 2.33mを測る。 **柱穴** 平面は楕円、ほぼ円形、掘り込みは、U字、鍋底状である。径は長径30～58cm、短径30～52cm、深さ16～44cm(D-8は小さい掘り込みを柱穴と推定し含めた。径は長径58cm、短径50cm、深さ44cm)を測る。 **遺物** 出土しなかった。

B-3 〔第67図、図版59〕

位置 CR-1・2・3～CS-2・3グリッド　**形状** 東西方向1間×南北方向推定で1間の推定長方形。 **長軸方向**(N-110°-E)、 **推定面積**(13.60)㎡を測る。 **柱間寸法** 1間でP-18・19間 3.28m、1間のP-19・20間 4.12mを測り、北東側の柱穴は調査区外で不明である。また、その部分を含めた状況を推定でB-3とした。 **柱穴** 平面は楕円、ほぼ円形を呈し掘り込みは深いU字、鍋底状である。径は長径49～54cm、短径46～47cm、深さ30～50cmを測る。 **遺物** 出土しなかった。

注)(　　)は推定、面積は推定柱穴位置を含めて囲んだ範囲。

Ⅷ まとめ

調査は、道路部分のため遺構の部分検出のものが多い。検出した遺構は、縄文時代中期頃の遺物片が出土した竪穴住居跡１軒、平安時代の竪穴住居跡２軒(カマドのみ１軒)、平安時代～中世以降の柱穴や土坑、掘立柱建物跡と推測できるもの３棟などがある。縄文時代では、部分検出であるが住居跡が１軒検出された。付近には芳賀東部団地遺跡など縄文前期、後期の住居跡を検出した遺跡があり本調査区も遺構確認面において縄文時代の土器片や石器など多く検出していることから、さらに隣接地にも集落が散在することが考えられ、検出した一軒はそれを推測させるものである。

平安時代では、９世紀後半～10世紀前半代の遺物を伴う住居跡やカマドの検出があった。いずれも完全な形状の検出でなく、調査区外に不明な部分があると推測される。また、２軒とも直線で結ぶと約260m程離れた所に位置し、本遺跡地の南側にある五代木福Ⅱ遺跡からでも約150～160m程の距離にあたり、同時代の住居跡が検出されていることからも本遺跡で検出した平安時代の住居跡は、集落の一部に含まれる可能性が考えられる。

柱穴は、２ヵ所の調査範囲から検出された。西側に位置する範囲からは、掘立柱建物跡を推測できる柱穴列が３ヵ所あり全体形状は不明だが、調査区外にあると推測できる状況で１間、２間のものがあったことがうかがわれる。東側のものは、１列のみ並ぶ柱穴はあったが、その他は不明であった。また、平安時代の住居跡との係わりも覆土などが似ていることで集落に伴うものと思われる。

土坑は、各調査範囲に検出された。掘り込みは、浅いものが多いがD－９は他と違い深い掘り込みで覆土中にAs－C軽石がブロック状に入る状況が見られ、底面にも焼土の分布があり土坑墓としての使用が考えられるが、南側は調査区外にあり全体は不明である。

全体に調査区が狭く限定されたものであったが付近に点在する遺跡の調査結果と比較することによって集落の形成・変遷・構造などが垣間見られる。

(五代木福Ⅱ、五代深堀Ⅰ遺跡 参考文献)

芳賀東部団地遺跡Ⅰ	―古墳～平安時代その１―	1984	前橋市教育委員会
芳賀東部団地遺跡Ⅱ	―古墳～平安時代その２―	1988	前橋市教育委員会
芳賀東部団地遺跡Ⅲ	―縄文・中近世編―	1990	前橋市教育委員会
芳賀西部団地遺跡		1991	前橋市教育委員会
芳賀北部団地遺跡Ⅰ	―古墳・奈良・平安時代編―	1994	前橋市教育委員会
芳賀東部団地遺跡		1998	前橋市埋蔵文化財発掘調査団
鳥取福蔵寺遺跡		1997	前橋市埋蔵文化財発掘調査団
鳥取福蔵寺Ⅱ遺跡		1998	前橋市埋蔵文化財発掘調査団
八幡中原遺跡		1982	高崎市教育委員会
群馬の考古学		1988	(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
研究紀要 7	関東地方出土皇朝十二銭の様相 土器年代を探る第一歩として 中沢 悟	1990	(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
埋文群馬No.35 富田宮下遺跡	―掘り出された古代銭―	2000	(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
群馬県史通史編１	原始古代１	1990	群馬県史編さん委員会
群馬県史通史編２	原始古代２	1991	群馬県史編さん委員会
第９回企画展 古代の集落	しもつけのムラとその生活	1995	栃木県立しもつけ風土記の丘資料館

柱穴計測表

( ) 検出値

柱穴番号	遺構番号	遺構位置	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	形状	備考
1	C区 P-1	L-2	67.0	59.0	6.0	楕円形	
2	C区 P-2	M-2	38.0	36.0	15.0	ほぼ円	
3	C区 P-3	N-1	48.0	44.0	23.0	楕円	推定を含めて掘立柱建物跡(B-1)とした物
4	C区 P-4	N・O-1	56.0	50.0	38.0	楕円	
5	C区 P-5	O-1	48.0	43.0	35.0	楕円	
6	C区 P-6	O-1	50.0	48.0	34.0	楕円	
7	C区 P-7	O-1	54.0	47.0	21.0	楕円	
8	C区 P-8	P-1	34.0	32.0	14.0	楕円	
9	C区 P-15	P-1	50.0	45.0	25.0	楕円	
10	C区 P-9	P-0	70.0	60.0	35.0	楕円	
11	C区 P-10	Q-1	63.0	61.0	54.0	ほぼ円	
12	C区 P-14	Q-1	40.0	39.0	35.0	ほぼ円	推定を含めて掘立柱建物跡(B-2)とした物
13	C区 P-11	Q-0	54.0	52.0	31.0	楕円	
14	C区 P-13	Q-0	52.0	48.0	16.0	ほぼ円	
15	B区 P-1	Q-24	30.0	30.0	20.0	ほぼ円	
16	B区 P-2	R-24	(57.0)	(32.0)	50.0	不明	
17	C区 P-12	Q・R-0	58.0	58.0	12.0	楕円	
18	C区 P-16	R-2	49.0	47.0	45.0	ほぼ円	推定を含めて掘立柱建物跡(B-3)とした物
19	C区 P-17	R-1・2	50.0	47.0	30.0	ほぼ円	
20	C区 P-19	S-2・3	54.0	46.0	50.0	楕円	
21	C区 P-18	R-2	40.0	37.0	25.0	ほぼ円	穴の下端は長方形
22	D区 P-1	K-9	67.0	60.0	50.0	楕円	
23	D区 P-2	K-10	63.0	60.0	40.0	ほぼ円	土師器片
24	D区 P-3	L-12	63.0	50.0	27.0	楕円	
25	D区 P-4	L-11	40.0	36.0	27.0	楕円	縄文土器片
26	D区 P-5	L・M-12	60.0	50.0	19.0	楕円	
27	D区 P-6	L-13	62.0	59.0	35.0	ほぼ円	
28	D区 P-7	M-13	43.0	41.0	16.0	楕円	
29	D区 P-8	N-15・16	63.0	60.0	22.0	楕円	

土坑計測表

( ) 検出値

土坑番号	遺構番号	遺構位置	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	形状	備考
1	A区 D-6	U-6・7	90.0	70.0	25.0	楕円	
2	A区 D-5	W-11	100.0	98.0	20.0	楕円	
3	A区 D-4	V・W-11	117.0	110.0	22.0	楕円	
4	A区 D-3	V・W-12	(50.0)	(48.0)	13.0	不明	北側調査区外
5	A区 D-2	W-12・13	(47.0)	(43.0)	48.0	不明	北側調査区外
6	A区 D-1	X-13	80.0	70.0	14.0	楕円	
7	C区 D-1	P-1	(88.0)	(50.0)	24.0	不明	東側調査区外
8	C区 D-2	Q-0	90.0	75.0	41.0	楕円	一部掘立柱建物跡(B-2)とする
9	C区 D-3	R-0	(146.0)	(92.0)	170.0	不明	南側調査区外
10	C区 D-4	Q・R-1	98.0	90.0	15.0	隅丸方形	
11	D区 D-1	K-10	80.0	67.0	26.0	楕円	
12	D区 D-2	K-11	92.0	83.0	43.0	隅丸方形	
13	D区 D-3	L・M-12	94.0	50.0	29.0～48.0	不整形	2穴が接触している。縄文土器片
14	D区 D-4	M-14	113.0	108.0	29.0	隅丸方形	砥石
15	D区 D-5	M-15	(90.0)	(43.0)	50.0	不明	北側調査区外
16	D区 D-6	N-14	110.0	100.0	25.0	楕円	石器

注) 計測表の柱穴・土坑番号は報告書の付番、遺構番号は調査時の付番を表す。

出土土器観察表

法量は①口径②底径③高台径④器高⑤厚さを表す。

No.	出土位置	台帳番号	器形	法　量	①胎土②焼成③色④残存	成・整形方法	備　考	実測図	図版
1	A区	A区 No.1	鉢	⑤0.7～1.7	①中②良③10YR8/6黄橙 ④鉢口縁部～胴部破片	口縁部に隆帯1条を巡らせ胴部に縄文(RL)施文後渦巻き文で縄文をすり消す。	加曽利EIII？	71	60
2	C区	C区 No.45	鉢	⑤0.8～1.0	①中②良③2.5YR5/6明赤褐 ④鉢胴部破片	耳たぶ状隆帯貼付け 細い半裁竹管での区画と斜位施文。	諸磯C	71	60
3	C区	C区 No.51	鉢	⑤1.0～1.3	①中②良③5YR6/6橙 ④鉢胴部破片	地文縄文(LR)その上に竹管による2条の隆帯クランク文。	不明	71	60
4	C区	C区 No.52	鉢	⑤1.1～1.7	①中②良③5YR6/6橙 ④鉢胴部破片	隆帯と隆帯の渦巻き文。	勝坂	71	60
5	C区	C区 I-6グ	鉢	⑤0.8～1.1	①中②良③5YR6/4にぶい橙 ④鉢口縁部～胴部破片	口縁は鋸歯状の波形 頸部の下に半裁竹管で爪形文横位に列状施文。	浮島？	71	60
6	J-1	D区 J-1 No.3	鉢	⑤1.7～1.8	①中～粗②良③2.5Y7/2灰黄 ④鉢胴部破片	細い隆帯による区画。区画内に縄文施文、他は無紋。	加曽利EIV	71	60
7	J-1	D区 J-1 No.4	鉢	⑤0.8～1.2	①中②良③10YR7/4にぶい橙 ④鉢胴部破片	沈線を懸垂させ縄文(LR)帯とすり消し帯を区画する。	加曽利EIII？	71	60
8	D区	D区 No.84	鉢	⑤1.3～1.4	①中②良③10YR7/3にぶい黄橙 ④鉢胴部破片	微隆帯のアーチ状懸垂文で区画、縄文(LR)帯とすり消し帯を分ける。	加曽利EIII	71	60
9	D区	D区 No.90	鉢	⑤1.1～1.5	①中②良③10YR7/3にぶい黄橙 ④鉢胴部破片	沈線で楕円区画。区画内縄文(LR)充填とすり消し帯。	加曽利EIII	71	60
10	D区	D区 No.103	鉢	⑤1.0～1.3	①中②良③7.5YR7/6橙 ④鉢胴部破片	地文の縄文をすり消し後、篦か指頭で微隆帯を作る。	加曽利E	71	60
11	D区	D区 一括	鉢	⑤0.8～1.4	①中②良③10YR7/3にぶい黄橙 ④鉢口縁部～頸部破片	口縁に沿い隆帯一巡し、頸部から胴は斜位曲線三角形状に隆帯で区画。区画内すり消し。地文は縄文(RL)。	加曽利EIV	71	60
12	D区	D区 一括	鉢	⑤0.7～1.0	①中②良③10YR8/4浅黄橙 ④鉢口縁部～胴部破片	波状口縁。口縁下に凹を付け頸部に隆帯と沈線で楕円区画、区画内縄文(RL)。	加曽利EIV	71	60
13	H-1	C区 H-1カ No.1	須恵器 坏	①13.2 ②6.0④4.2	①細②良(還元) ③7.5YR7/2明褐灰④1/3	外反し、体部は丸みをもち外傾するロクロ。平底。右回転糸切り。		72	60
14	H-1	C区 H-1カ No.3	須恵器 塊	③7.7 ④(4.0)	①中②良(還元) ③10Y8/1灰白④1/3	口縁欠損。体部は丸みをもち外傾するロクロ。高台付き。回転篦削り。		72	60
15	H-2	D区 H-1 No.1	土師器 甕	①19.4 ④(22.0)	①細②良(還元) ③5YR7/4にぶい④2/3	口縁ゴの字状横撫で。胴上半で膨らみ最大径をもち尻すぼみ状。篦削り。		72	60

出土土器観察表の記載は以下の基準で行った。

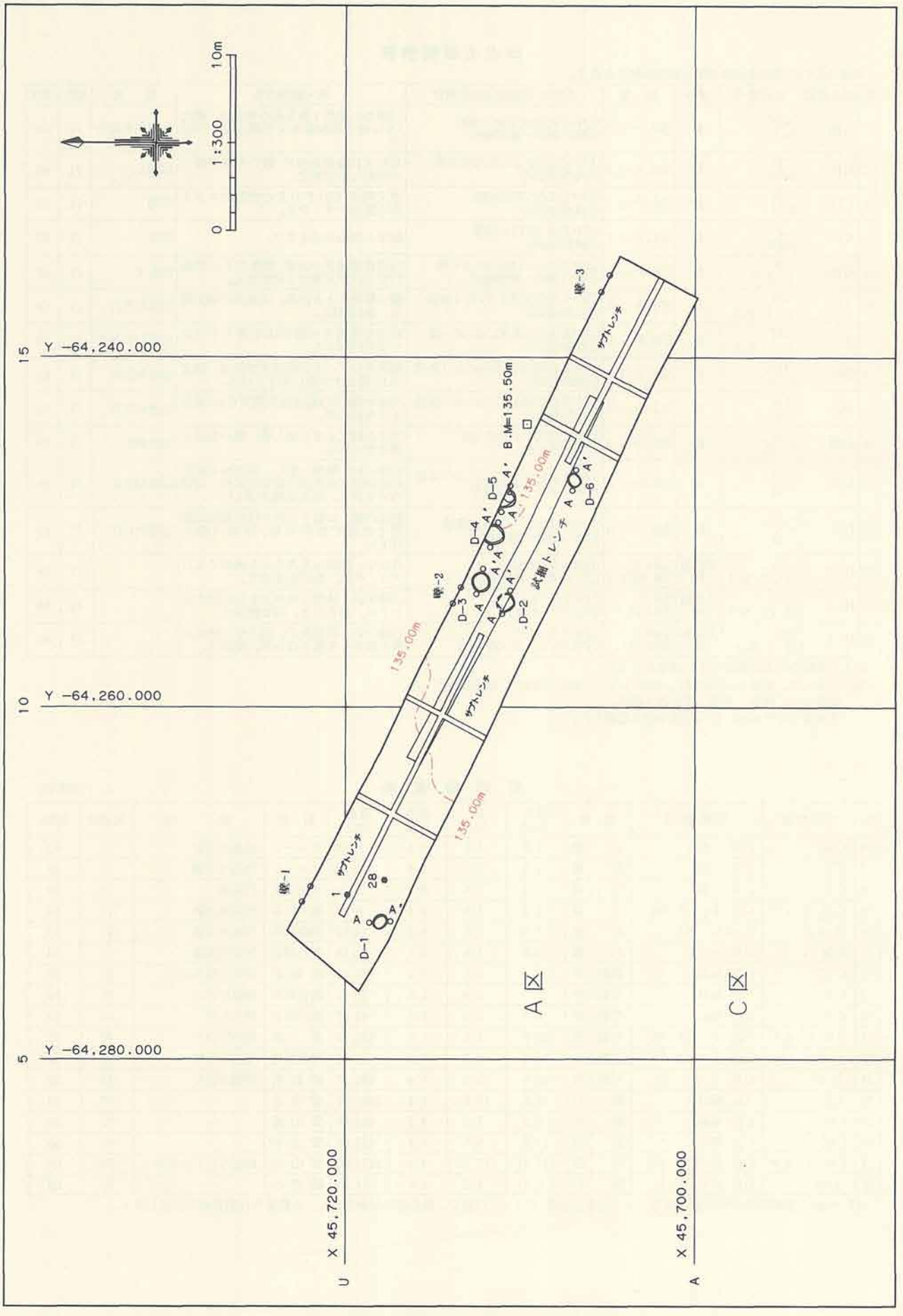
注）①胎土は、細粒(0.9mm以下)、中粒(1.0～1.9mm)、粗粒(2.0mm以上)とした。
②焼成は、極良、良好、不良の3段階。
③法量の単位はcm、（ ）は現存値を記載した。

石器観察表

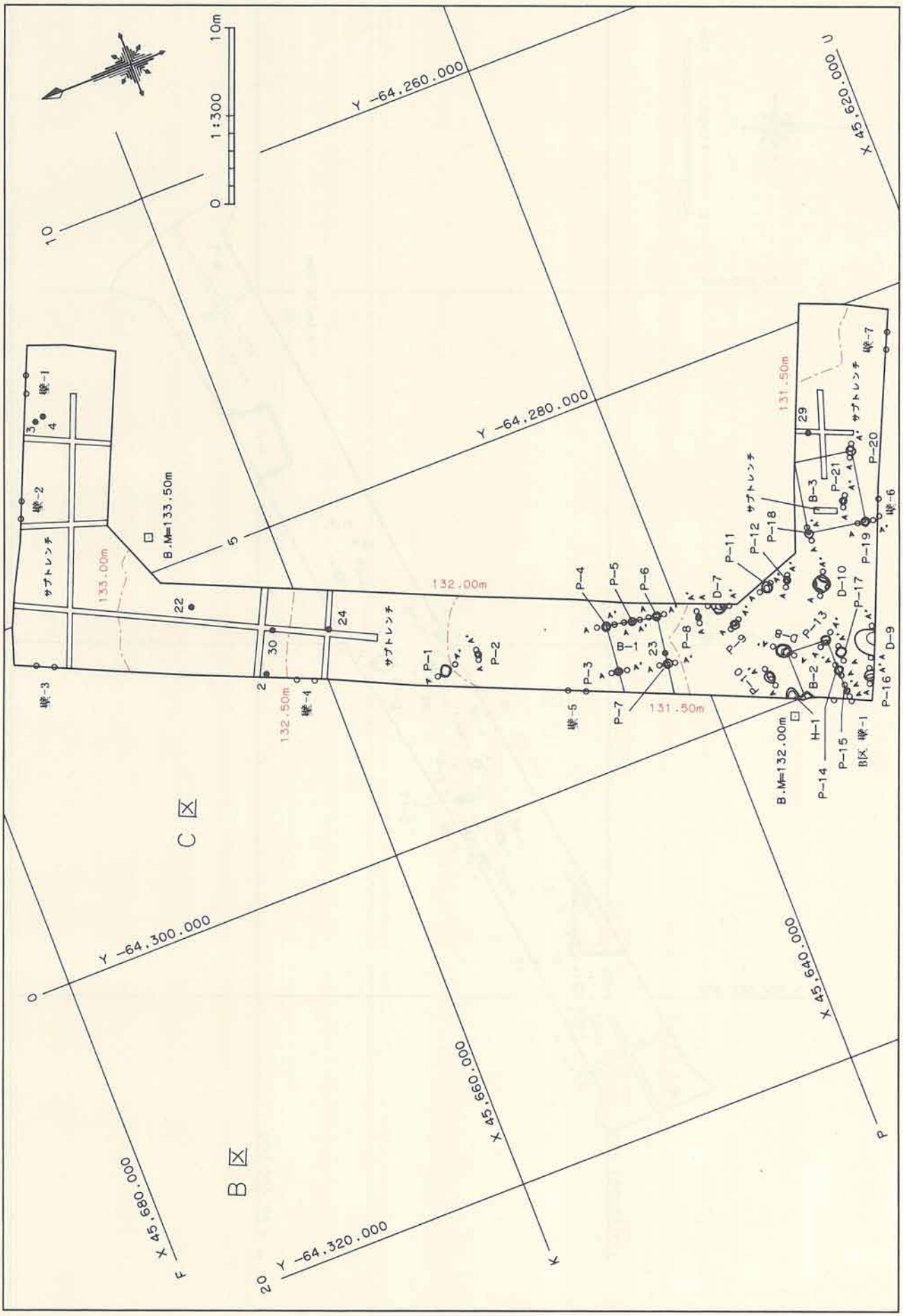
（ ）現存値

No.	出土位置	台帳番号	機種	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	石材	備　考	実測図	図版
16	C区	C区 一括	石　鏃	1.6	1.5	0.4	0.78	チャート	凹基無茎鏃	71	60
17	C区	C区 一括	石　鏃	1.8	1.7	0.4	1.08	チャート	凹基無茎鏃	71	60
18	C区	C区 一括	石　鏃	3.4	1.8	0.8	5.24	チャート	円基鏃	71	60
19	C区 I-4グ	C区 I-4グ一括	石　鏃	2.2	1.4	0.4	0.77	黒曜石	凹基無茎鏃	71	60
20	B・C区	B・C区 一括	石　鏃	(3.5)	2.1	0.2	2.52	黒色頁岩	凹基無茎鏃	71	60
21	D区	D区 一括	石　鏃	3.0	1.9	0.4	2.28	黒色頁岩	凹基無茎鏃	71	60
22	C区	C区 No.11	磨製石斧	8.7	4.2	2.2	170.00	蛇紋岩	定角式磨製石斧	71	60
23	C区	C区 No.41	打製石斧	11.3	3.6	2.0	77.57	黒色頁岩	短冊形石斧	71	60
24	C区	C区 No.43	打製石斧	6.1	5.3	0.9	44.07	黒色頁岩	撥形石斧	72	60
25	C区 I-6グ	C区 I-6グ一括	打製石斧	10.8	4.8	1.9	108.13	頁　岩	短冊形石斧	72	60
26	J-1	D区 J-1 No.6	打製石斧	10.7	4.5	1.2	70.01	黒色頁岩	短冊形石斧	72	60
27	J-1	D区 J-1 一括	打製石斧	10.0	5.5	1.4	106.17	蛇紋岩	分銅形石斧	72	60
28	A区	A区 No.11	磨　石	15.5	10.6	4.4	1080.00	安山岩		72	60
29	C区	C区 No.60	磨　石	9.3	7.6	4.1	455.00	安山岩		72	60
30	C区	C区 No.71	磨　石	11.0	9.1	4.1	485.00	安山岩		72	60
31	C区 S-4グ	C区 S-4グ一括	石　皿	(14.4)	(15.7)	4.4	1230.00	安山岩	無面多孔石に使用.?	72	60
32	D-14	D区 D-4 No.1	砥　石	(5.4)	4.2	4.0	84.74	砥沢石		72	60

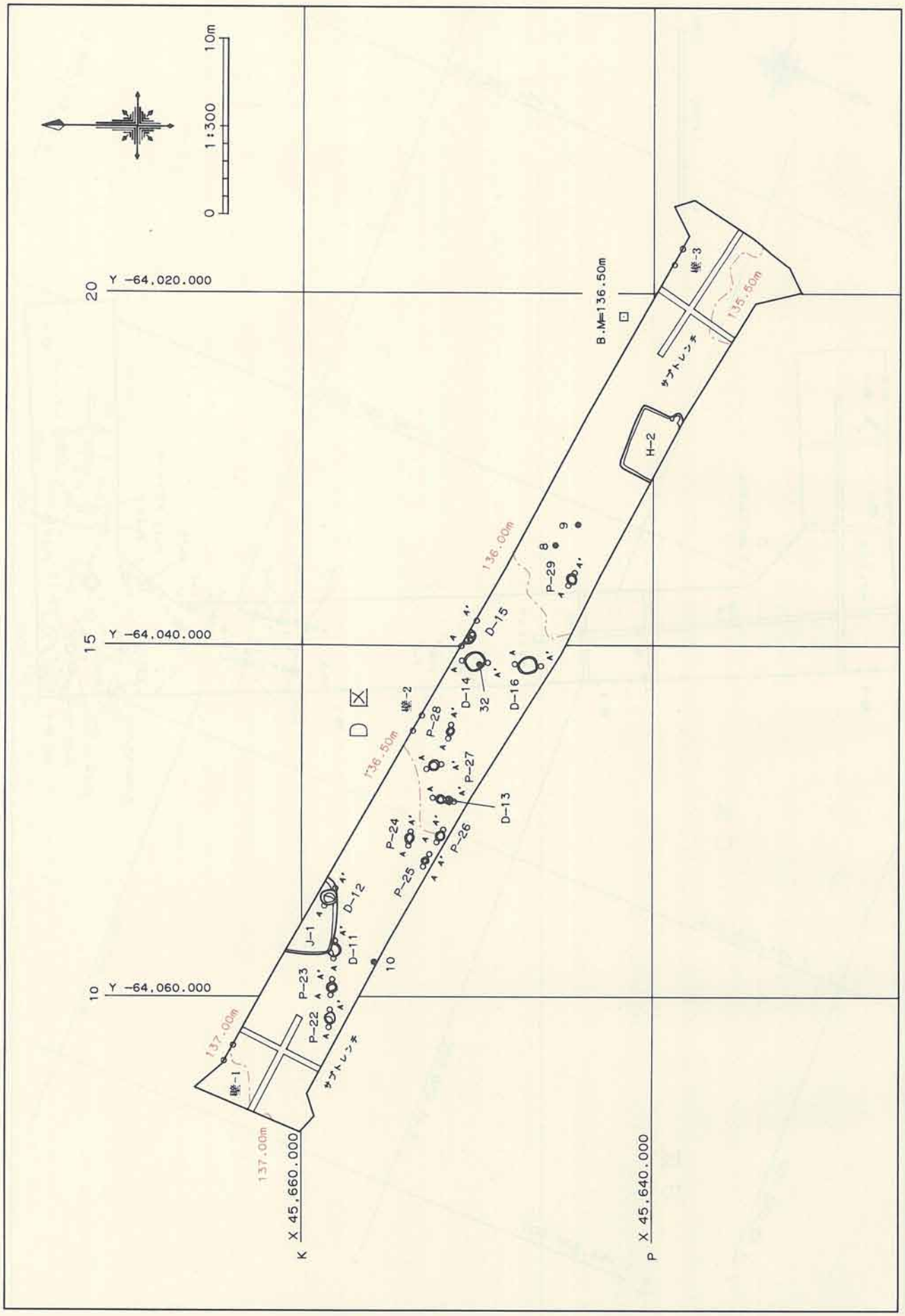
注）土器・石器観察表のNo.は通し番号、出土位置は遺構・グリッド位置で、報告書の付番を表し、台帳番号は調査時の付番を表す。



第66図　五代深堀Ⅰ遺跡平面図（A区）

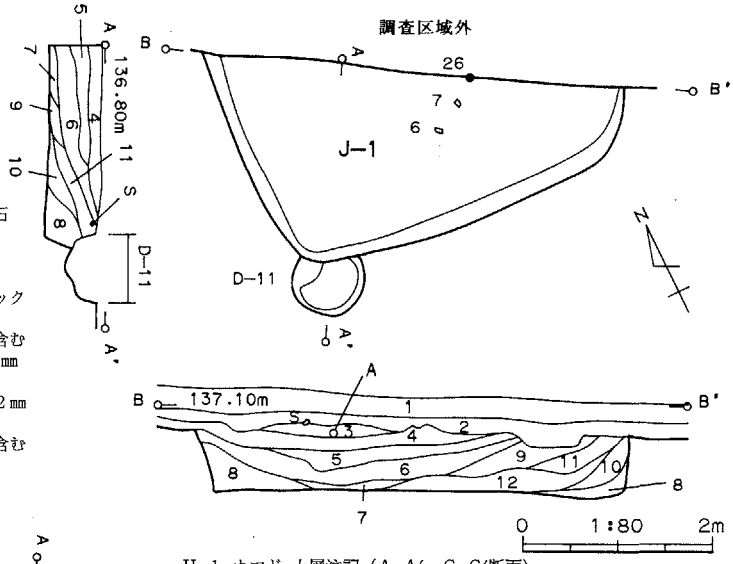


第67図　五代深堀Ⅰ遺跡平面図（B・C区）

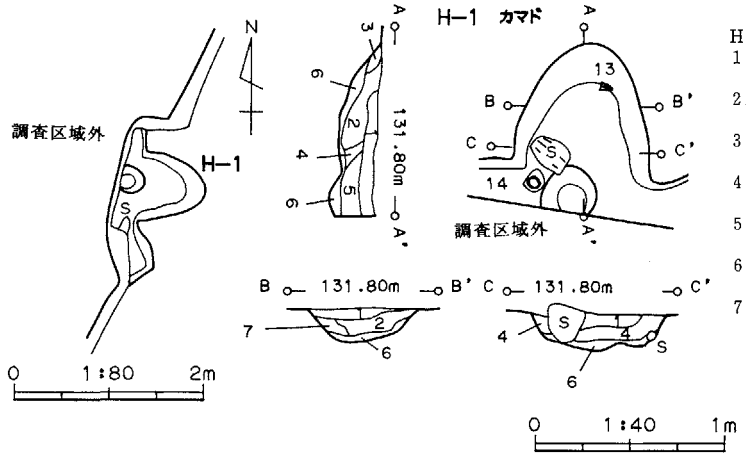


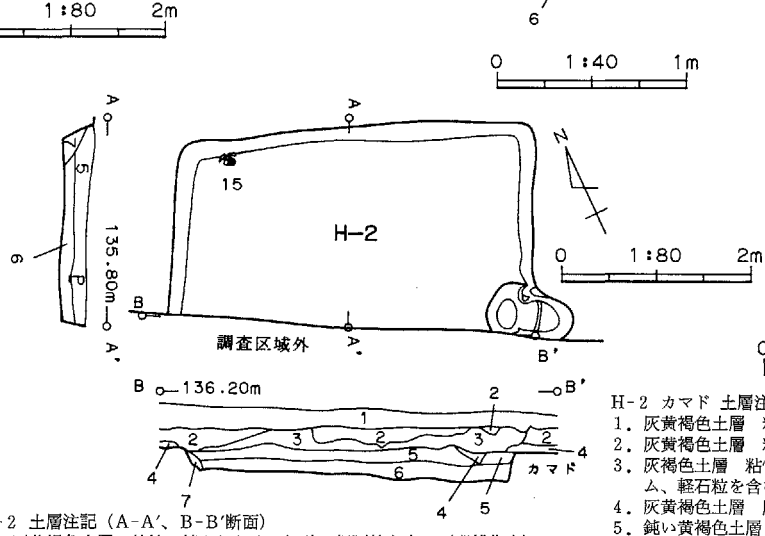
第68図　五代深堀Ⅰ遺跡平面図（D区）

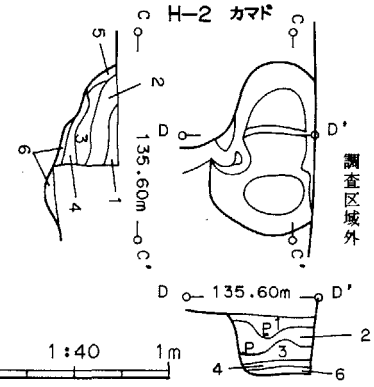
J－1 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、細砂、粗砂と Hr-FP 軽石 φ2～5㎜を多く、小石 φ2～3㎜を含む
2．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、細砂、粗砂と Hr-FP 軽石 φ10～20㎜を所々に含み、小石 φ20～50㎜を含む
3．灰黄褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、細砂、粗砂を含み、所々に Hr-FP 軽石 φ2～3㎜を含む
4．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、細砂、Hr-FP、As-C軽石 φ1～2㎜を1％含み、わずかにロームブロックを含む
5．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、細砂、Hr-FP、As-C軽石 φ1～2㎜を1％以下含み、黒褐色土ブロックを所々に含む
6．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりあり、軽石粒、ローム粒を含む
7．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりあり、6層よりローム土を多く含む
8．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、細砂を含み、ロームブロックを含む
9．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、7層よりローム土を多く含む
10．鈍い黄褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、Hr-FP 軽石 φ2～3㎜を所々に含み、ロームブロック、黒褐色土ブロックをわずかに含む
11．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP、As-C軽石 φ1～2㎜を所々に含み、細砂を含む
12．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、ロームブロックと細砂を含む



H-1 カマド 土層注記（A-A′～C-C′断面）
1．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石 φ1～8㎜をやや多くローム粒を微量、粗砂を含む
2．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石 φ1～3㎜を少量、焼土粒、焼土ブロックをやや多く、細砂を含む
3．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石 φ1～3㎜とローム粒を少量含む
4．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石 φ1～3㎜をやや多く、焼土粒を微量、細砂を含む
5．黒褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石 φ1～5㎜をやや多く、ローム粒を少量、焼土粒を微量、細砂を含む
6．黒褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、白色軽石 φ1～2㎜を少量、ローム粒をやや多く、細砂を含む
7．暗褐色土層　粘性あり、締まりややあり、白色軽石 φ1～3㎜を少量、焼土粒、焼土ブロック、ローム粒をやや多く、細砂を含む

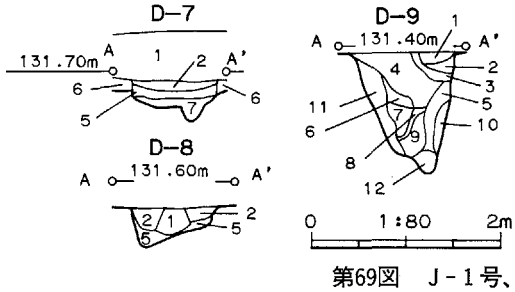






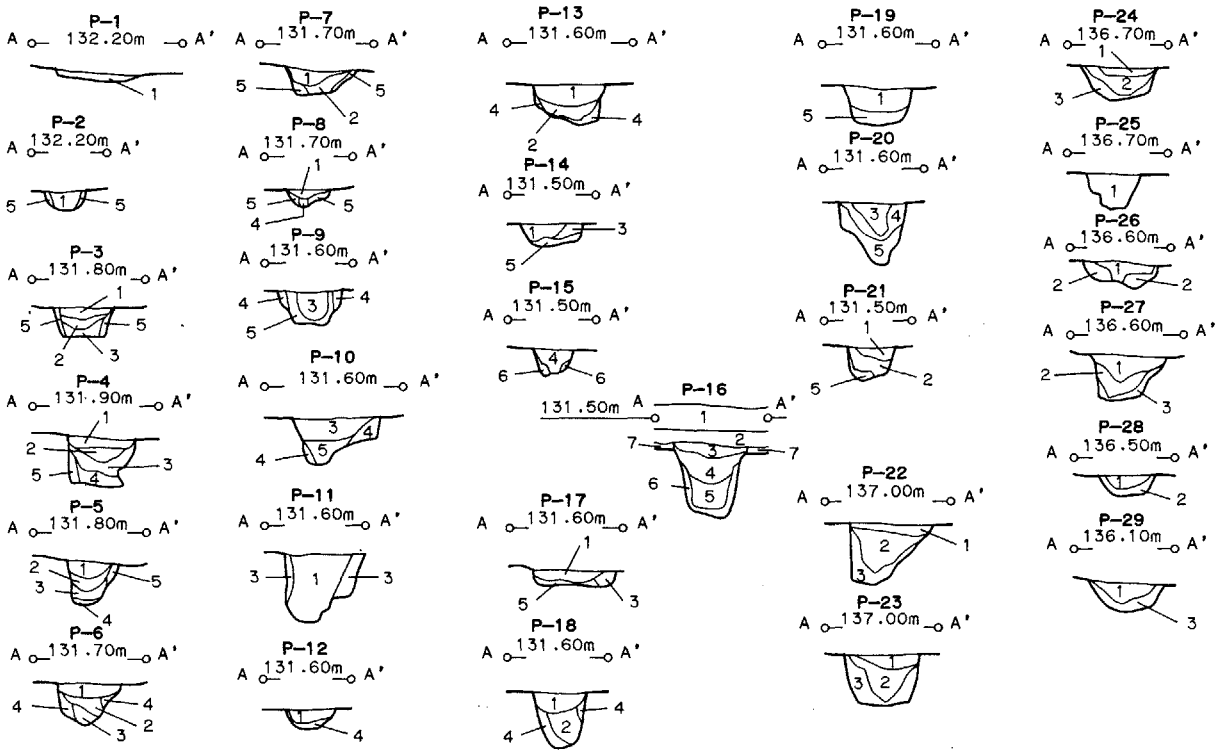
H-2 土層注記（A-A′、B-B′断面）
1．灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、細砂、軽石粒を含む（現耕作土）
2．1層と黒褐色土層の混土層　粘性なく、締まりややあり、（カクラン層）
3．黒褐色土層　粘性なく、締まりあり、As-C軽石 φ1～2㎜を含む
4．灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、As-C軽石とローム粒を含む
5．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、Hr-FP 軽石 φ2～3㎜と As-C軽石 φ1～2㎜を含み、ローム粒を含む
6．鈍い黄褐色土層　5層より軽石が少なく、ロームブロックを含む
7．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりあり、わずかにロームブロックを含む

H-2 カマド 土層注記（C-C′、D-D′、断面）
1．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、ローム土と As-C軽石粒を含む
2．灰黄褐色土層　粘性、締まりややあり、焼土ブロックと軽石粒を含む
3．灰褐色土層　粘性、締まりややあり、焼土粒を多く含み、わずかにローム、軽石粒を含む
4．灰黄褐色土層　灰を多く含み、焼土粒とローム粒をわずかに含む
5．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム粒を多く含む
6．黄褐色ローム土層　粘性、締まりあり、4層を所々に含む



D－7～9 土層注記（A-A′断面）
1．暗褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP、As-C軽石 φ2～5㎜を含む
2．暗褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP、As-C軽石 φ2～5㎜とローム粒を含む
3．暗褐色土層　粘性なく、締まりあり、2層より Hr-FP、As-C軽石を多く含む
4．黒褐色土層　粘性なく、締まりあり、As-C軽石を多く含み、Hr-FP 軽石をわずかに含む
5．黒褐色土層　粘性なく、締まりあり、ロームブロックを含む
6．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、As-C軽石とロームブロックを含む
7．鈍い黄褐色土層　6層より軽石、ロームブロックが多い
8．鈍い黄褐色土層　As-C軽石ブロック層を含む
9．黒褐色土層　粘性、締まりなく、わずかに軽石粒を含む
10．鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックを多く含む
11．黄褐色ソフトローム　鈍い黄褐色土と黒褐色土ブロックをわずかに含む
12．褐灰色土層　粘性、締まりなく、焼土と細砂を含む

第69図　J－1号、H－1・2号住居跡、D－7～9・11号実測図



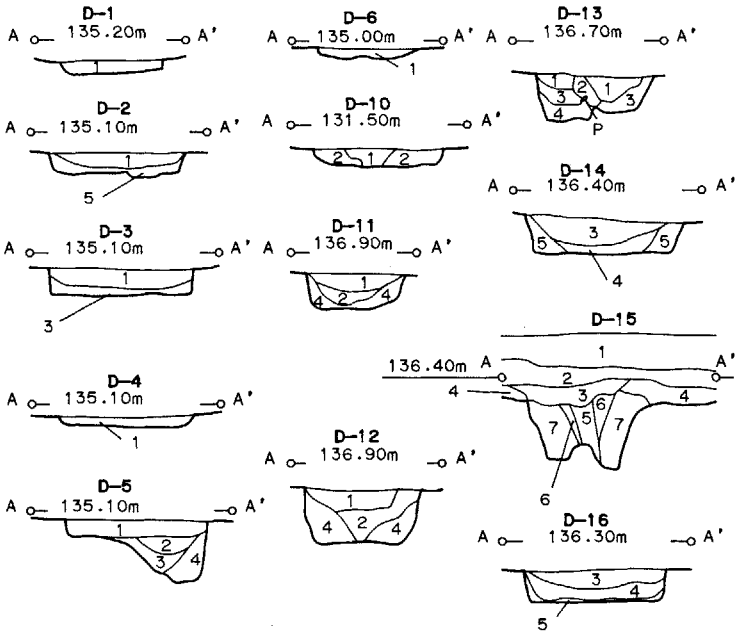
P-1～14・17～21 土層注記（A-A'断面）
1. 黒褐色土層　粘性なく、締まりややあり、As-C軽石1%を含む
2. 黒褐色土層　粘性なく、締まりややあり、As-C軽石1%以下含み、ローム粒を含む
3. 黒褐色土層　粘性なく、締まりややあり、As-C軽石をわずかに含み、ローム粒を含む
4. 黒褐色土層　粘性、締まりなく、ロームブロックをわずかに含む
5. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりややあり、ロームブロックを含む

P-22～24・26・27・29 土層注記（A-A'断面）
1. 黒褐色土層　粘性、締まりややあり、As-C軽石粒を含む
2. 黒褐色土層　粘性、締まりややあり、As-C軽石 φ2～3㎜とローム粒を含む
3. 黒褐色土層　粘性、締まりややあり、軽石粒とロームブロックを含む

P-25・28 土層注記（A-A'断面）
1. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP軽石 φ2～3㎜を含む
2. 灰黄褐色土層　わずかに軽石を含み、ローム土を含む

P-15・16 土層注記（A-A'断面）
1. 灰黄褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、Hr-FP、As-C軽石 φ2～5㎜を含む（耕作土）
2. 灰黄褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、Hr-FP、As-C軽石を含み、黒褐色土ブロックとローム土を所々に含む
3. 灰黄褐色土層　粘性、締まりあり、As-C軽石 φ2～5㎜を多く含み、わずかにHr-FP軽石を含む
4. 黒褐色土層　粘性、締まりあり、As-C軽石 φ2～3㎜を含み、わずかにローム粒を含む
5. 黒褐色土層　粘性なく、締まりややあり、As-C軽石 φ2～3㎜を1%以下含む
6. 黒褐色土層　粘性なく、締まりややあり、As-C軽石粒を所々に含み、ロームブロックを含む
7. 灰黄褐色土層　粘性、締まりあり、Hr-FP、As-C軽石 φ1～2㎜を含む

D-1～6 土層注記（A-A'断面）
1. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、軽石粒、ローム粒と細砂を含む
2. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、ローム粒と細砂を含む
3. 鈍い黄褐色土層　粘性、締まりなく、軽石粒をわずかに含む
4. 鈍い黄褐色土層　ロームブロックを含む
5. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、細砂と軽石粒が硬く締まっている



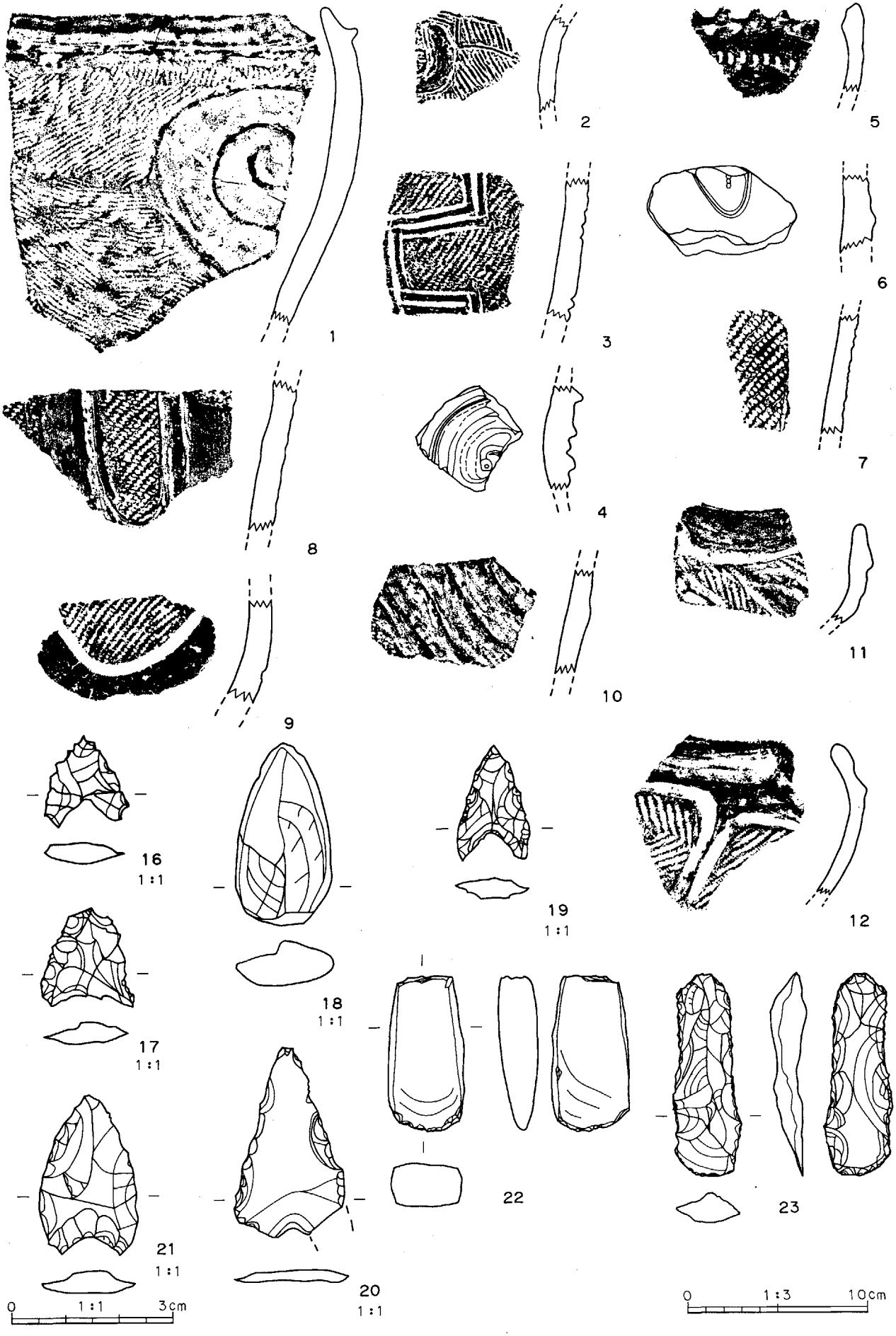
D-10 土層注記（A-A'断面）
1. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、軽石粒とローム粒を含む
2. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりややあり、1層よりローム土を多く含む

D-11～13 土層注記（A-A'断面）
1. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、Hr-FP、As-C軽石 φ2～3㎜を含み、ローム土を含む
2. 灰黄褐色土層　粘性なく、締まりあり、ロームブロックをわずかに含む
3. 灰黄褐色土層　1層よりローム土を多く含む
4. 灰黄褐色土層　軽石粒をわずかに含み、ローム粒に含む

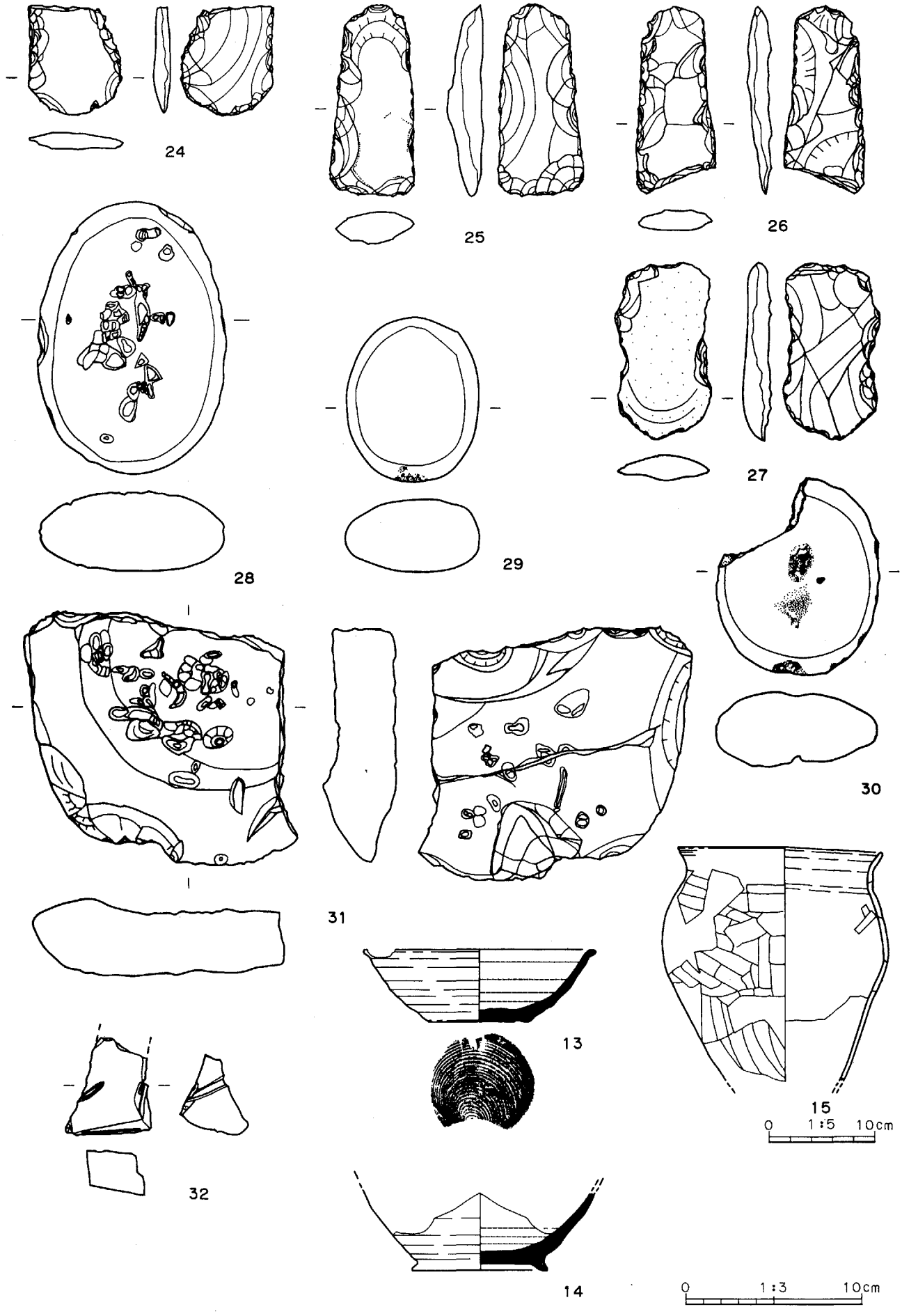
D-14～16 土層注記（A-A'断面）
1. 灰黄褐色土とロームの混土層（耕作土）
2. 灰黄褐色土層　粘性、締まりなく、Hr-FP軽石 φ2～3㎜と細砂を含む
3. 暗褐色土層　粘性、締まりややあり、Hr-FP、As-C軽石 φ2～3㎜を含み、細砂を含む
4. 暗褐色土層　粘性、締まりややあり、Hr-FP、As-C軽石 φ2～3㎜を含み、ローム土を含む
5. 暗褐色土層　粘性ややあり、締まりあり、Hr-FP軽石 φ2～3㎜とローム土を含む
6. 暗褐色土層　5層よりローム土を多く含む
7. 黄褐色土層　灰黄褐色ブロックを含む

0　1:60　2m

第70図　P-1～29号、D-1～6・10～16号実測図



第71図　J－1号住居跡、グリッド出土遺物



第72図　J－1号、H－1・2号住居跡、D－14号、グリッド出土遺物

写 真 図 版

五代木福II遺跡　1～56

五代深堀Ⅰ遺跡　57～60

調査前現況（西から）

調査前現況（東から）

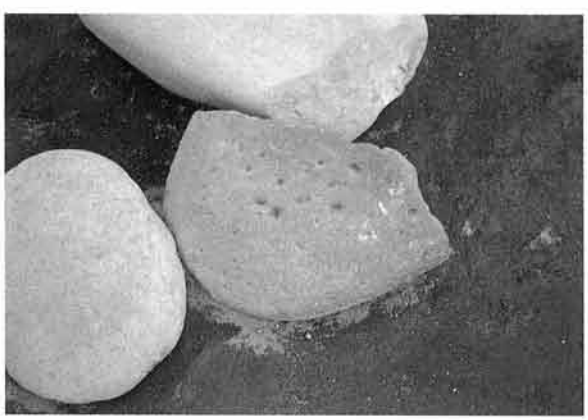
作業風景（東から）

作業風景（南から）

配石遺構全景（東から）

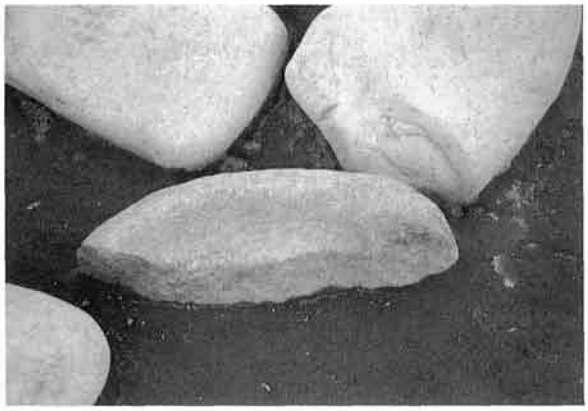
配石遺構炉跡（南から）

配石遺構立石（東から）



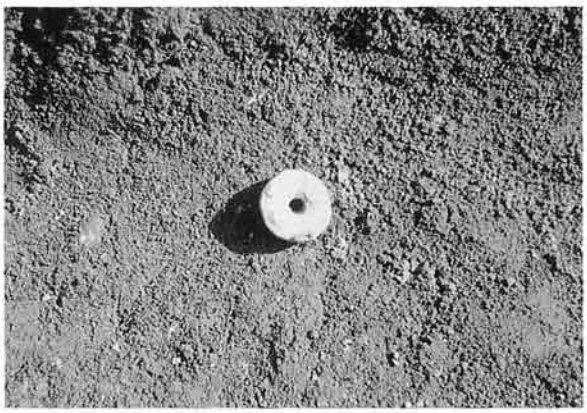
配石遺構遺物出土状況

図版　2



配石遺構遺物出土状況

Ｈ－１号住居跡全景（西から）



Ｈ－１号住居跡遺物出土状況

Ｈ－１号住居跡カマド全景（西から）

Ｈ－２号住居跡全景（西から）

Ｈ－２号住居跡カマド全景（西から）

Ｈ－３号住居跡全景（東から）

Ｈ－３号住居跡カマド全景（東から）

H－３号住居跡遺物出土状況（東から）

H－４号住居跡全景（西から）

H－５・99～103・177号住居跡全景（南から）

H－５号住居跡北カマド遺物出土状況（西から）

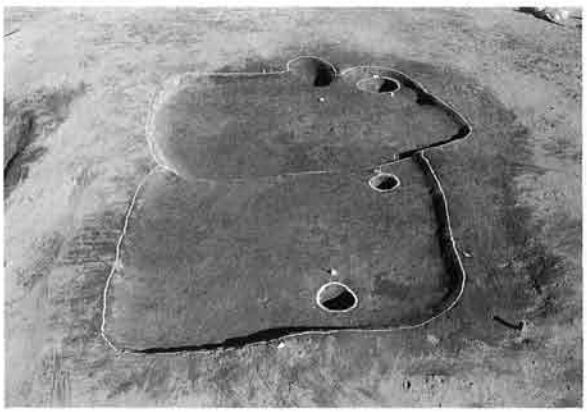
H－６·105号住居跡全景（南西から）

H－６号住居跡遺物出土状況

H－６号住居跡カマド全景（南西から）

H－６号住居跡カマド遺物出土状況（南西から）

図版　4



H－7・107号住居跡全景（西から）

H－8号住居跡全景（東から）

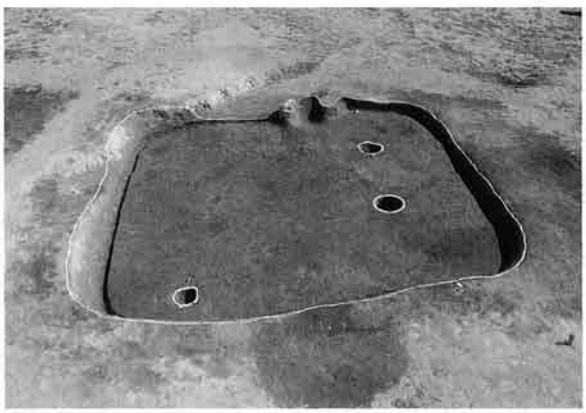
H－8号住居跡遺物出土状況（東から）

H－8号住居跡カマド全景（東から）

H－8号住居跡カマド遺物出土状況（東から）

H－9～11・180号住居跡全景（南西から）

H－9号住居跡遺物出土状況



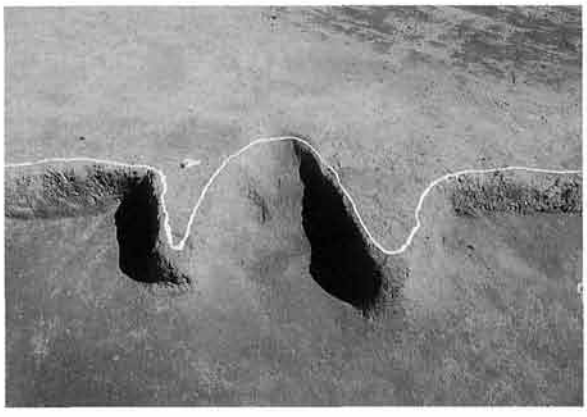
H－12号住居跡全景（西から）

H－12号住居跡カマド全景（西から）

H－12号住居跡カマド遺物出土状況（西から）

H－13～15・17・110号住居跡全景（西から）

H－13号住居跡遺物出土状況



H－13号住居跡カマド全景（南西から）

H－16・112号住居跡全景（西から）

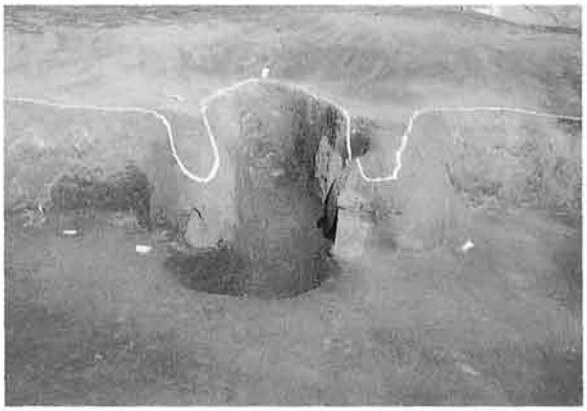
H－16号住居跡カマド全景（西から）

H－16号住居跡カマド遺物出土状況（西から）

図版　6

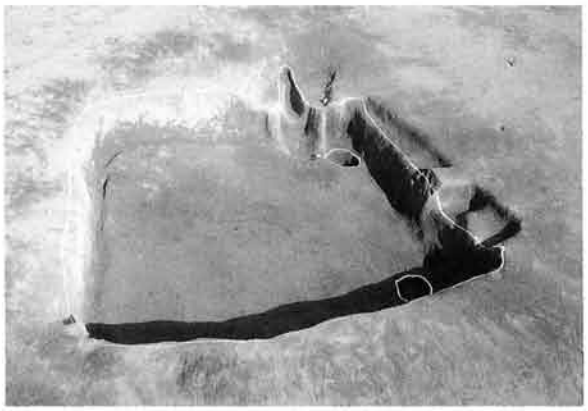
H－18号住居跡全景（西から）

H－18号住居跡遺物出土状況

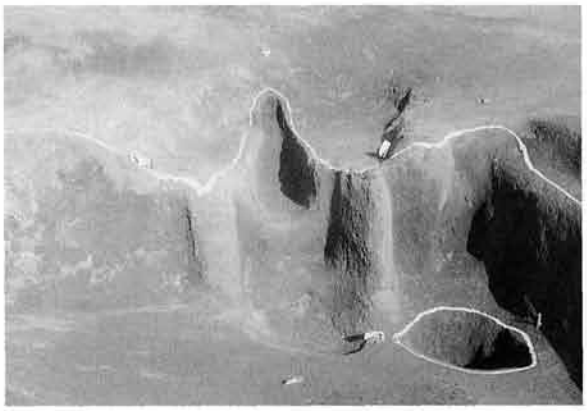


H－18号住居跡カマド全景（西から）

H－18号住居跡カマド遺物出土状況（西から）

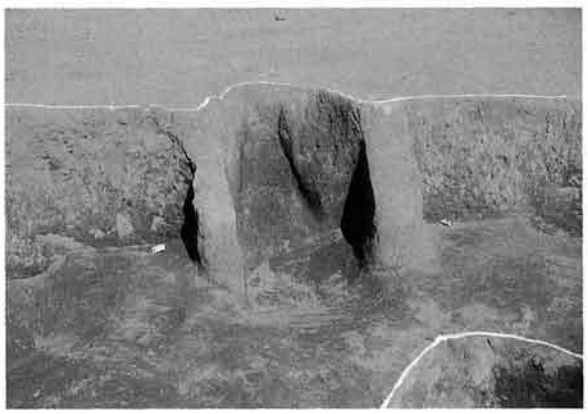


H－19号住居跡全景（西から）



H－19号住居跡カマド全景（西から）

H－20号住居跡全景（南西から）



H－20号住居跡カマド全景（南西から）

H－21号住居跡全景（南西から）

H－21号住居跡遺物出土状況（南西から）

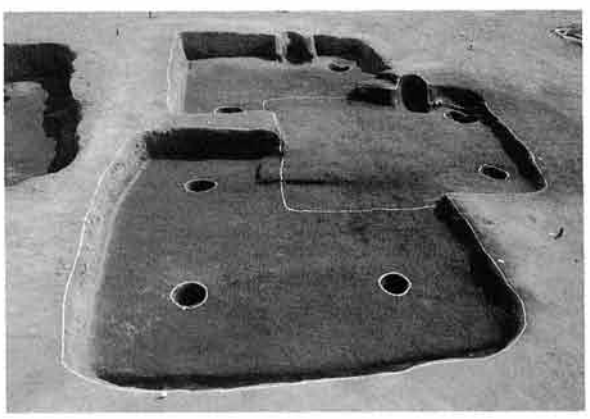
H－21号住居跡遺物出土状況

H－21号住居跡遺物出土状況

H－21号住居跡カマド遺物出土状況（南西から）

H－21号住居跡カマド遺物出土状況（南西から）

H－21号住居跡カマド構築物検出状況（南西から）

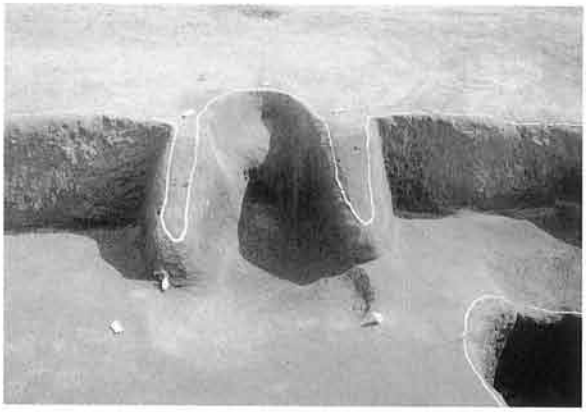


H－22～24号住居跡全景（西から）

図版　8

H－23号住居跡遺物出土状況

H－24号住居跡遺物出土状況

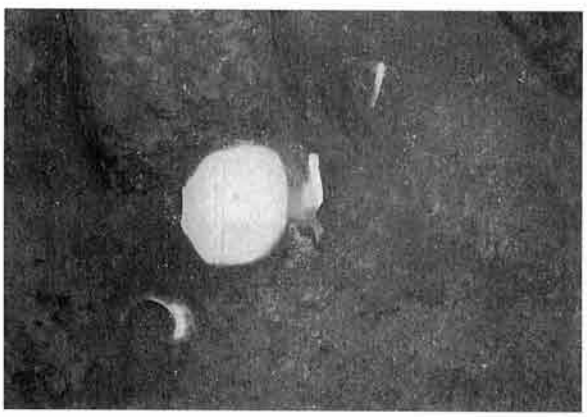


H－24号住居跡カマド全景（西から）

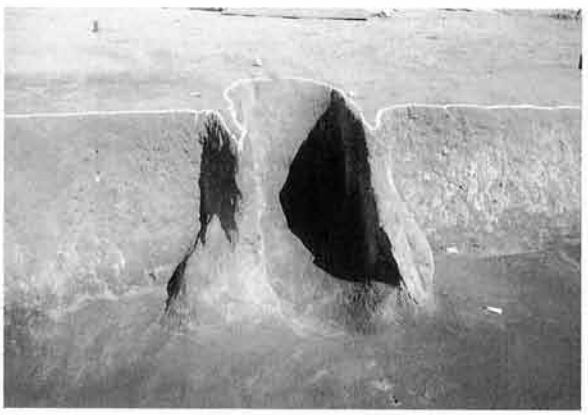
H－25号住居跡全景（西から）

H－25号住居跡遺物出土状況（西から）

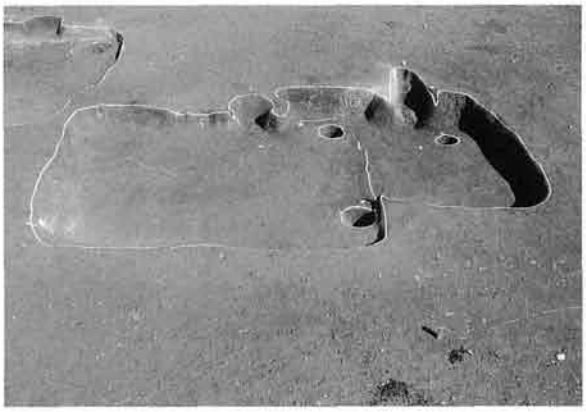
H－25号住居跡遺物出土状況



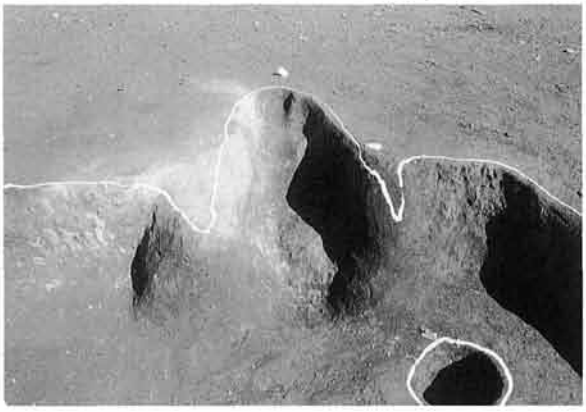
H－25号住居跡遺物出土状況



H－25号住居跡カマド全景（西から）



H－26・120号住居跡全景（西から）



H－26号住居跡カマド全景（西から）

H－27・28号住居跡全景（西から）

H－27号住居跡カマド全景（西から）

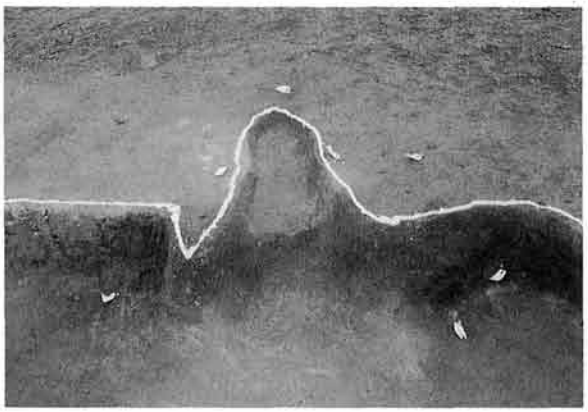
H－29・122号住居跡全景（西から）

H－30～33・123号住居跡全景（西から）

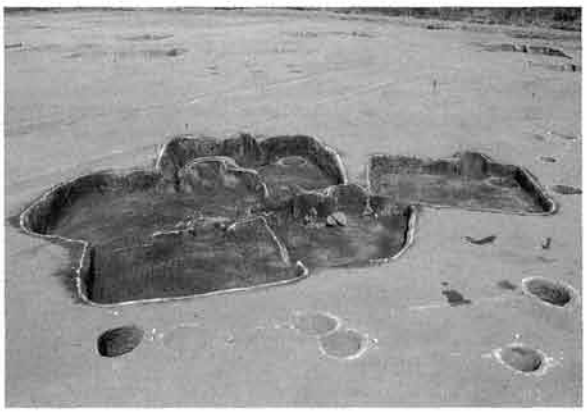
H－31号住居跡遺物出土状況（南から）

H－31号住居跡遺物出土状況（北から）

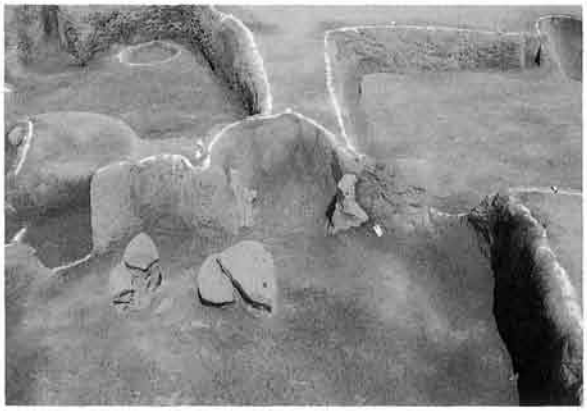
図版　10



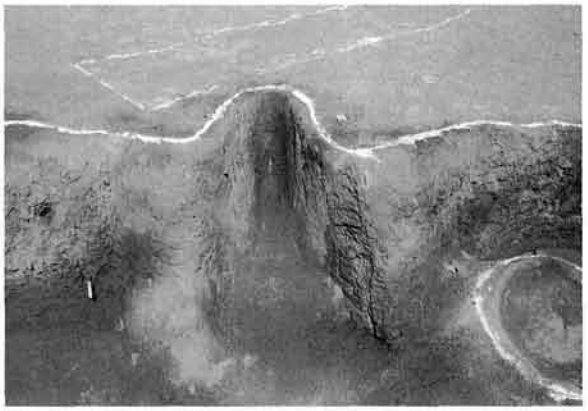
H－31号住居跡カマド全景（西から）



H－34・35・124～126号住居跡全景（西から）



H－34号住居跡カマド全景（西から）

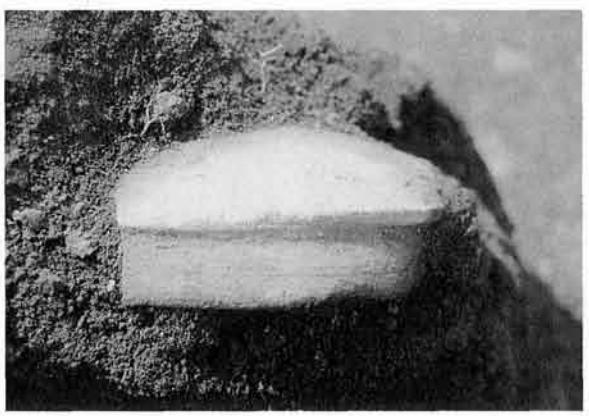


H－35号住居跡カマド全景（西から）

H－36号住居跡全景（西から）

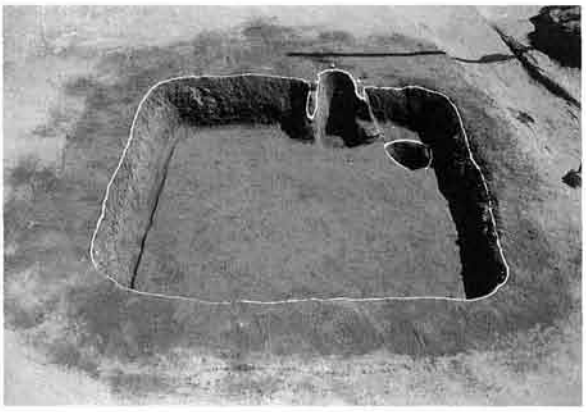
H－36号住居跡カマド全景（西から）

H－37号住居跡全景（西から）



H－37号住居跡遺物出土状況

H－37号住居跡カマド全景（西から）



H－38号住居跡全景（西から）

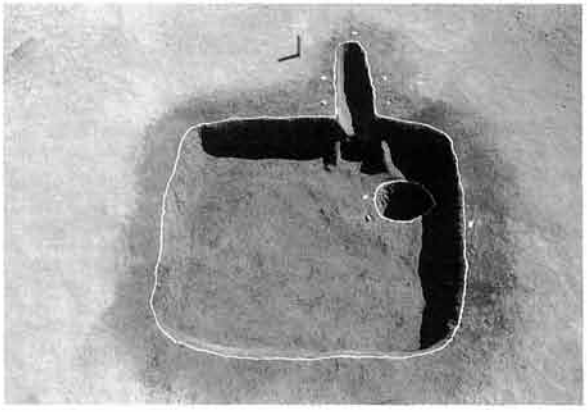
H－38号住居跡遺物出土状況

H－38号住居跡カマド全景（西から）

H－39号住居跡全景（南西から）

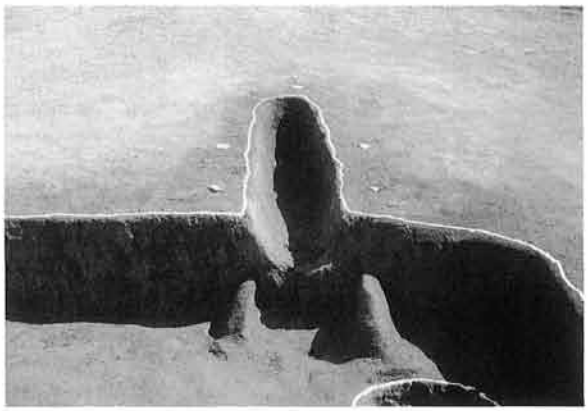
H－39号住居跡遺物出土状況

H－39号住居跡カマド全景（南西から）



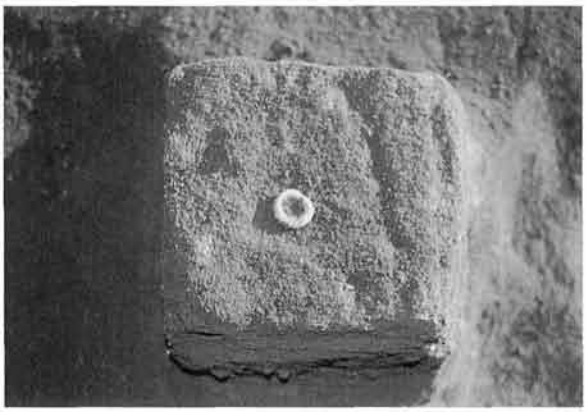
H－40号住居跡全景（南西から）

図版　12



H－40号住居跡カマド全景（南西から）

H－41号住居跡全景（西から）

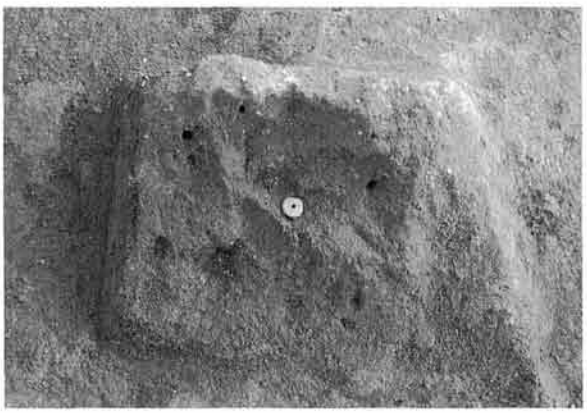


H－41号住居跡遺物出土状況

H－42号住居跡全景（西から）

H－42号住居跡カマド全景（西から）

H－43号住居跡全景（南西から）



H－43号住居跡遺物出土状況

H－43号住居跡カマド全景（南西から）

H－44号住居跡全景（西から）

H－44号住居跡遺物出土状況

H－44号住居跡遺物出土状況

H－44号住居跡カマド全景（西から）

H－45・46・185号住居跡全景（西から）

H－47号住居跡全景（西から）

H－47号住居跡遺物出土状況

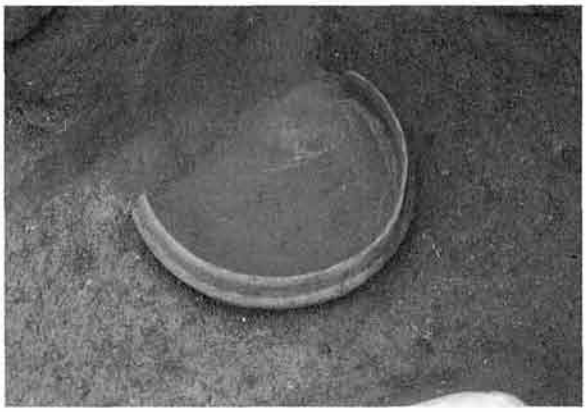
H－47号住居跡カマド全景（西から）

図版　14

H－48・76号住居跡全景（西から）

H－49号住居跡全景（西から）

H－50号住居跡全景（西から）



H－50号住居跡遺物出土状況

H－50号住居跡カマド全景（西から）

H－50号住居跡カマド遺物出土状況

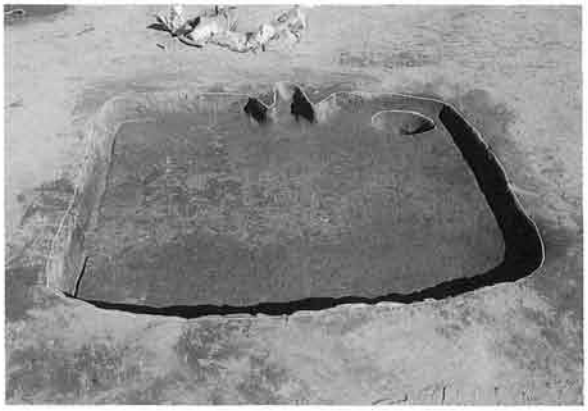
H－51・77号住居跡全景（北から）

H－51号住居跡カマド全景（東から）

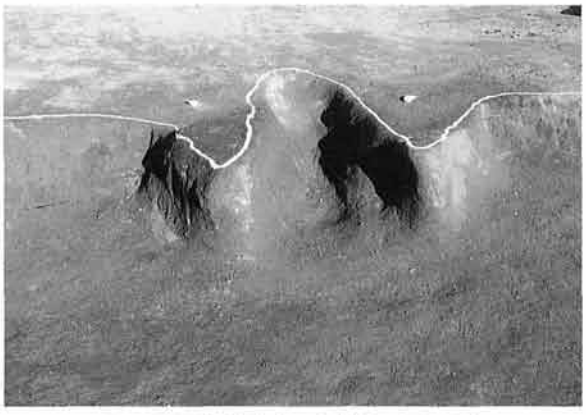
H－52・143号住居跡全景（西から）

H－52号住居跡遺物出土状況

H－52号住居跡遺物出土状況

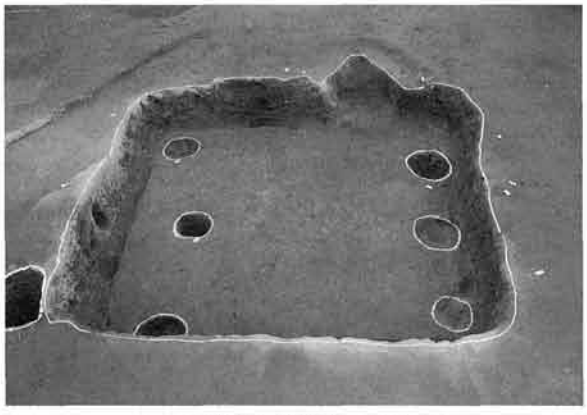


H－53号住居跡全景（西から）



H－53号住居跡カマド全景（西から）

H－54・148・188号住居跡全景（西から）



H－55号住居跡全景（西から）

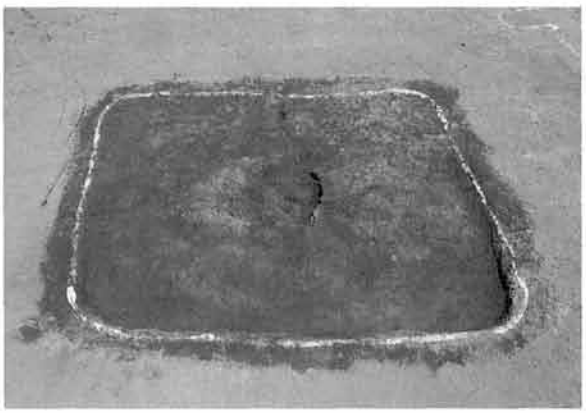
H－55号住居跡カマド全景（西から）

図版　16

H－56号住居跡全景（東から）

H－56号住居跡カマド全景（東から）

H－57号住居跡全景（南から）



H－58号住居跡全景（北西から）

H－59号住居跡全景（西から）

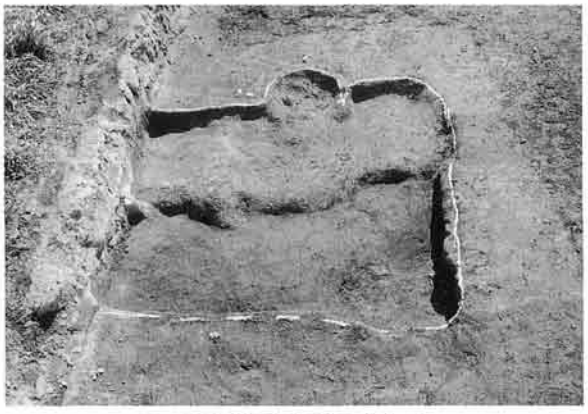
H－60号住居跡全景（西から）

H－61号住居跡全景（西から）

H－61号住居跡遺物出土状況（南から）

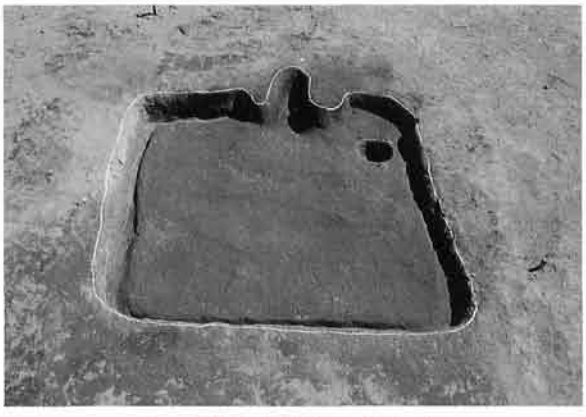
H－61号住居跡遺物出土状況

H－61号住居跡カマド遺物出土状況（西から）

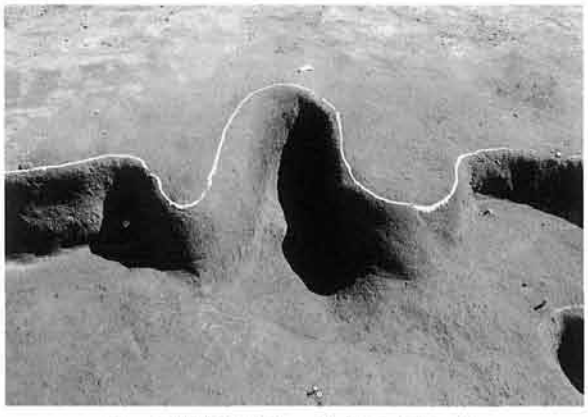


H－62号住居跡全景（西から）

H－63・108・179号住居跡全景（西から）



H－64号住居跡全景（西から）

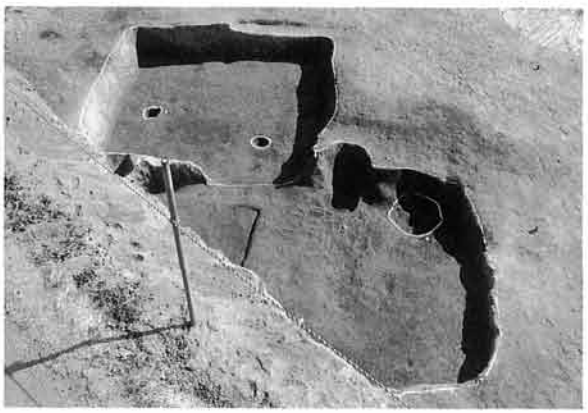


H－64号住居跡カマド全景（西から）

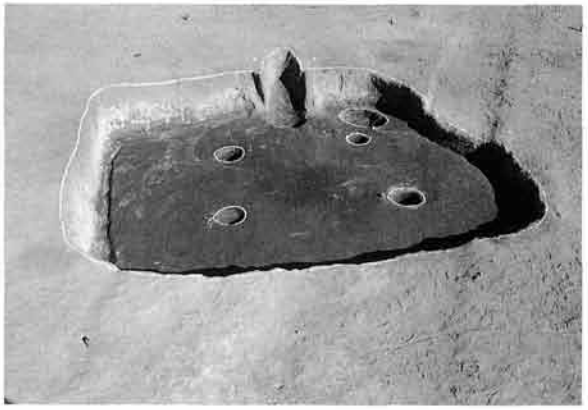
H－65・109号住居跡全景（西から）

H－65号住居跡カマド全景（西から）

図版　18

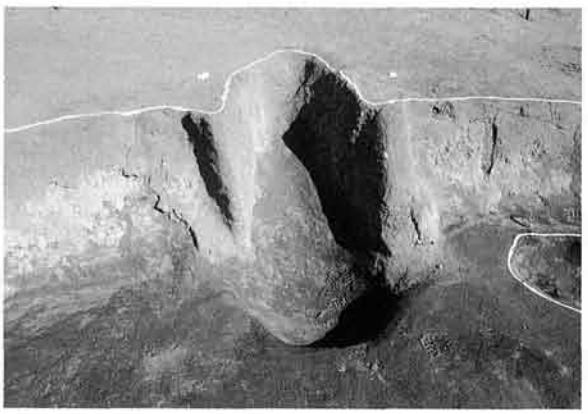


H－66・111号住居跡全景（西から）



H－67号住居跡全景（西から）

H－67号住居跡遺物出土状況



H－67号住居跡カマド全景（西から）

H－68号住居跡全景（南西から）

H－68号住居跡カマド全景（南西から）

H－69号住居跡全景（西から）

H－69号住居跡カマド全景（西から）

H－70号住居跡全景（西から）

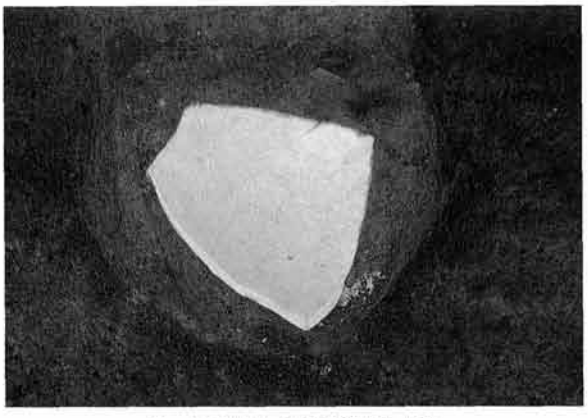
H－70号住居跡遺物出土状

H－71号住居跡全景（西から）

H－72・130号住居跡全景（西から）

H－73号住居跡全景（西から）

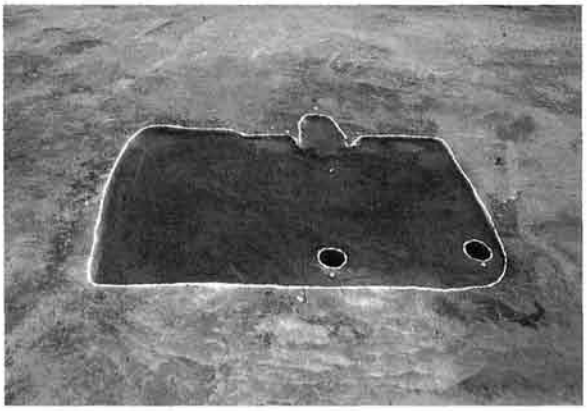
H－74・75号住居跡全景（西から）



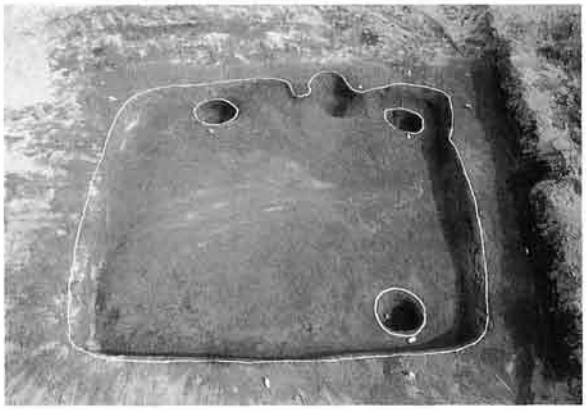
H－75号住居跡遺物出土状況

H－78号住居跡カマド全景（西から）

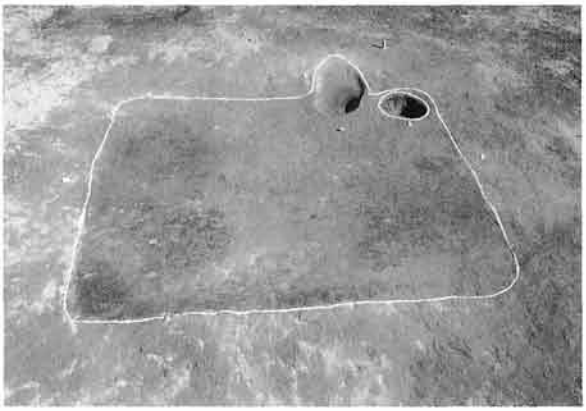
図版　20



H－79号住居跡全景（西から）



H－80号住居跡全景（西から）

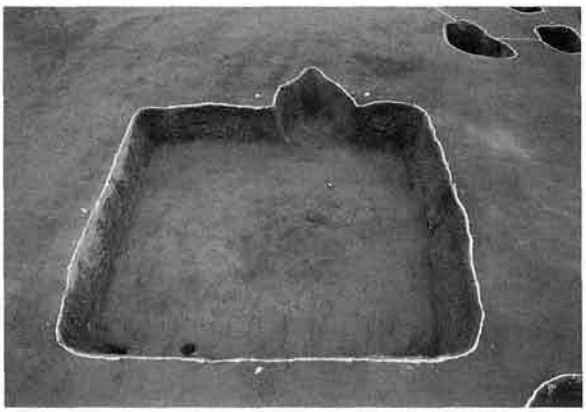


H－81号住居跡全景（西から）

H－82～84・144～147号住居跡全景（北西から）

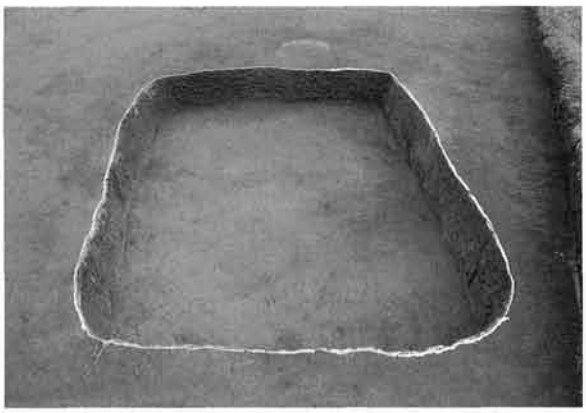
H－82号住居跡カマド全景（西から）

H－83号住居跡カマド全景（西から）

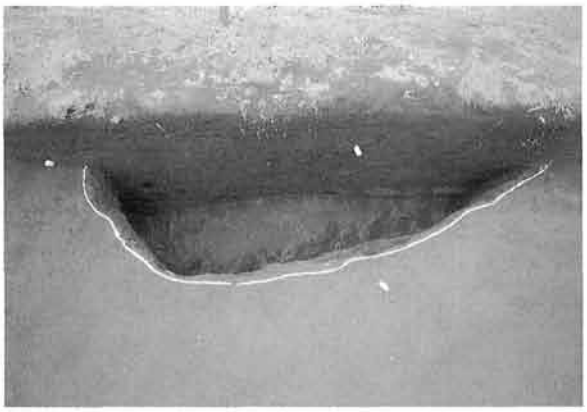


H－85号住居跡全景（西から）

H－85号住居跡カマド全景（西から）

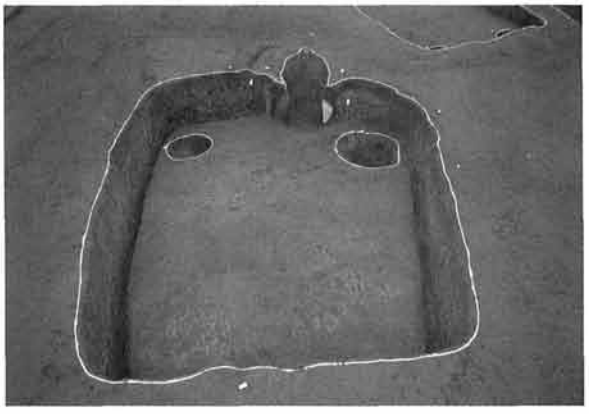


H－86号住居跡全景（西から）



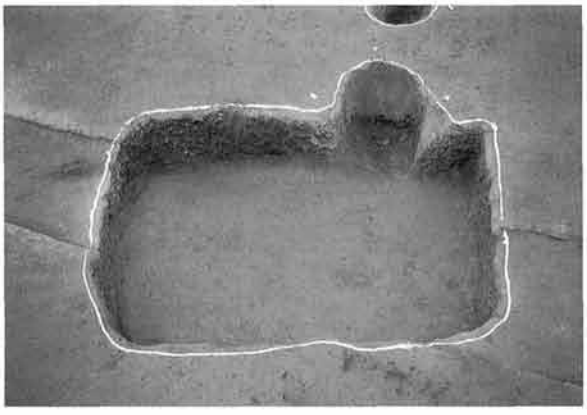
H－87号住居跡全景（西から）

H－88・189・190号住居跡全景（北から）



H－89号住居跡全景（西から）

H－89号住居跡カマド全景（西から）



H－90号住居跡全景（南から）

H－91号住居跡全景（西から）

H－91号住居跡カマド全景（西から）

図版　22

H－92号住居跡全景（西から）

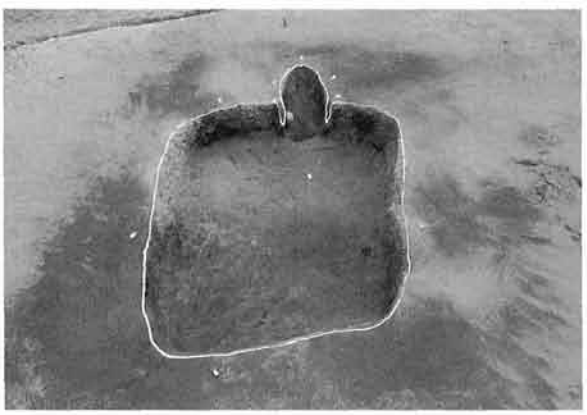
H－92号住居跡貯蔵穴遺物出土状況

H－93号住居跡全景（西から）

H－94号住居跡全景（西から）

H－94号住居跡カマド全景（西から）

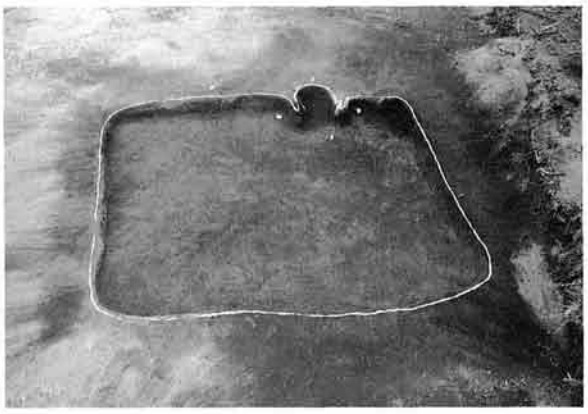
H－94号住居跡貯蔵穴遺物出土状況



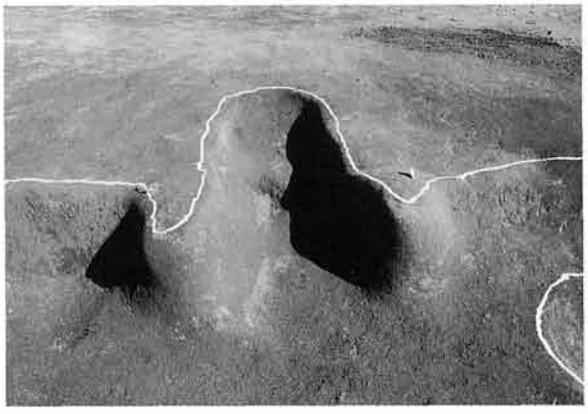
H－95号住居跡全景（西から）

H－95号住居跡カマド全景（西から）

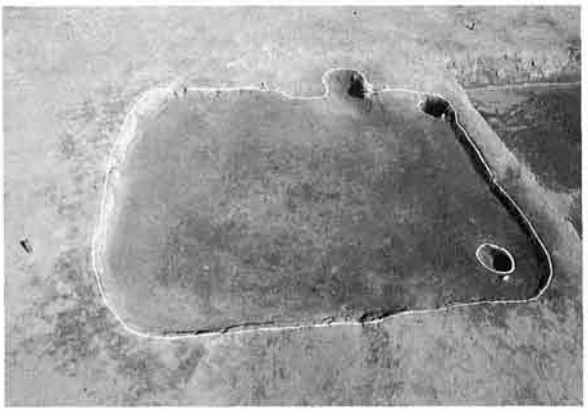
H－96・97・133号住居跡全景（西から）



H－98号住居跡全景（西から）

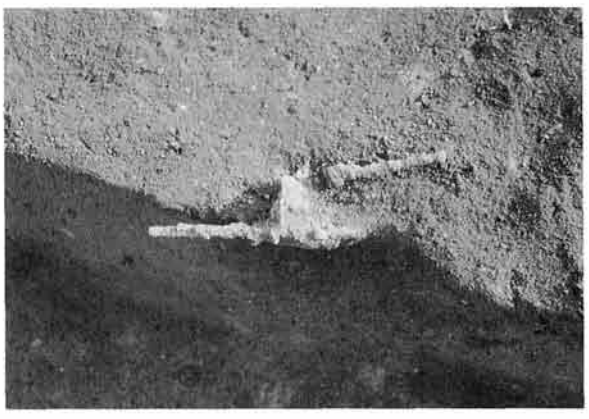


H－101号住居跡カマド全景（西から）

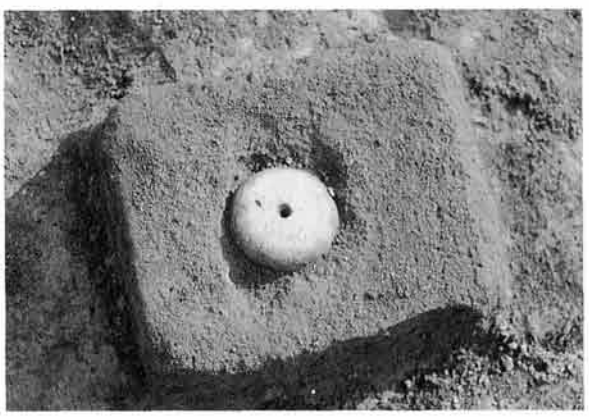


H－104号住居跡全景（西から）

H－104号住居跡遺物出土状況



H－104号住居跡遺物出土状況



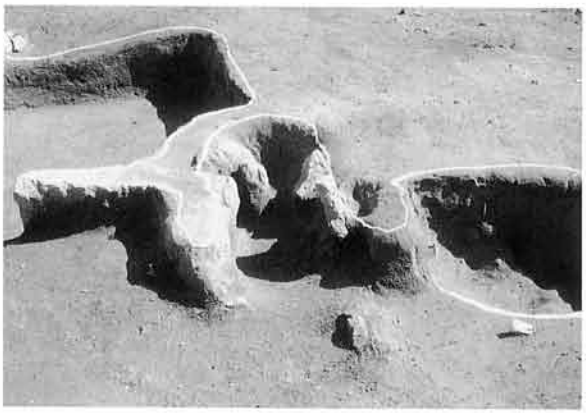
H－104号住居跡遺物出土状況

H－104号住居跡遺物出土状況

図版　24

H－104号住居跡遺物出土状況

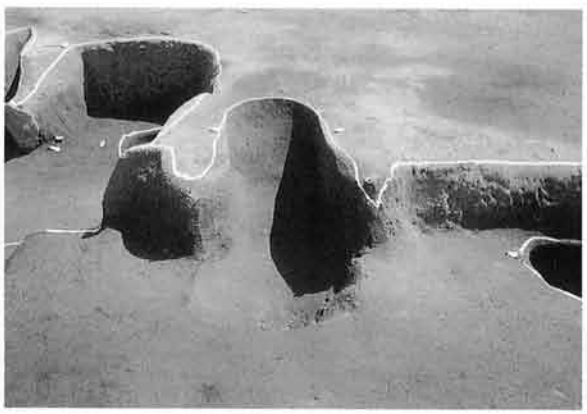
H－105号住居跡遺物出土状況



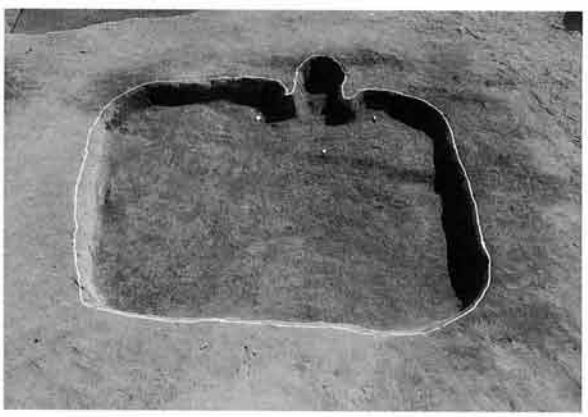
H－105号住居跡カマド全景（西から）

H－106号住居跡全景（西から）

H－109号住居跡遺物出土状況

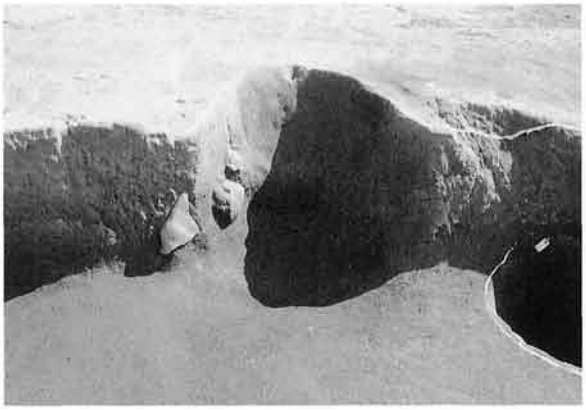


H－112号住居跡カマド全景（西から）



H－113号住居跡全景（西から）

H－114号住居跡全景（西から）



H－114号住居跡カマド全景（西から）

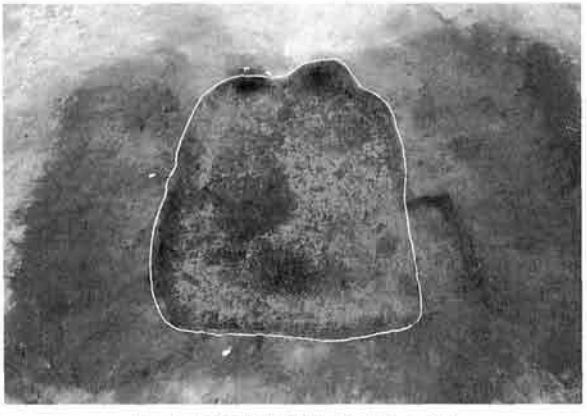
H－115号住居跡全景（西から）

H－115号住居跡カマド全景（西から）

H－116号住居跡全景（西から）

H－116号住居跡遺物出土状況

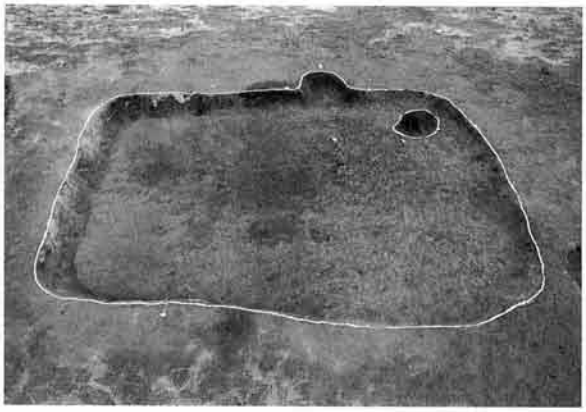
H－117号住居跡全景（西から）



H－118号住居跡全景（北から）

H－119号住居跡全景（南西から）

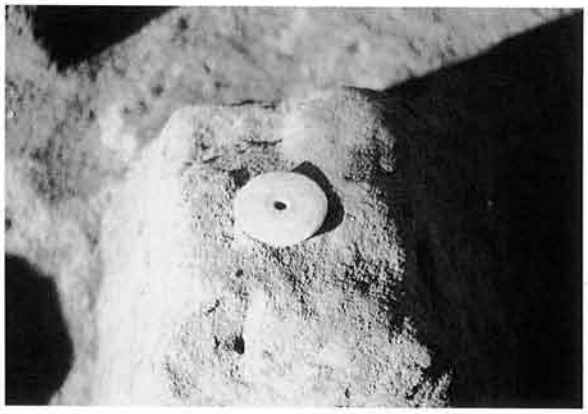
H－119号住居跡遺物出土状況



H－121号住居跡全景（西から）

H－125号住居跡遺物出土状況（西から）

H－127号住居跡全景（西から）

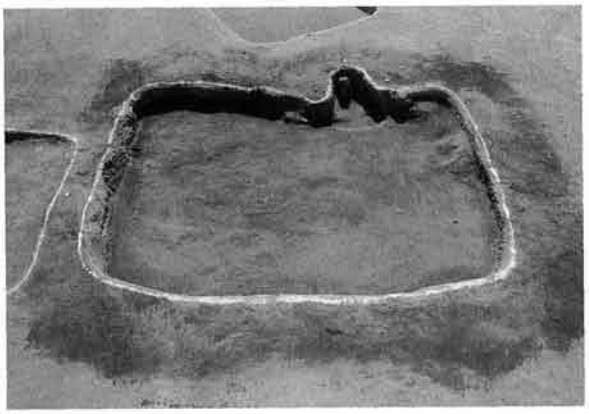


H－127号住居跡遺物出土状況

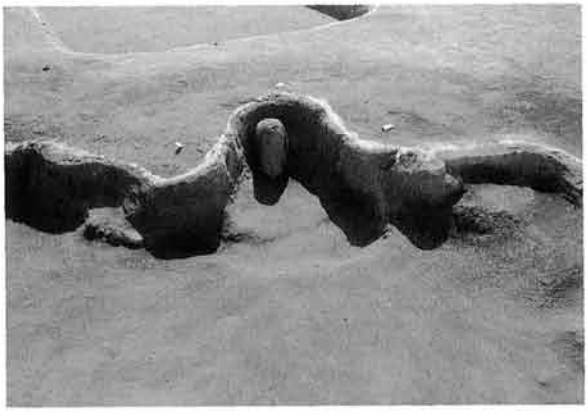
H－128号住居跡全景（西から）

H－129号住居跡全景（北から）

H－130号住居跡南カマド全景（西から）



H－131号住居跡全景（西から）

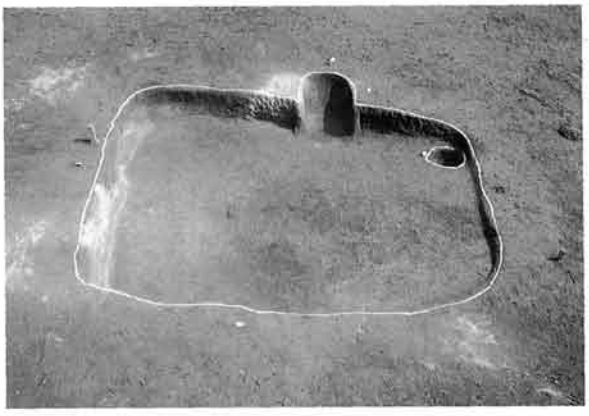


H－131号住居跡カマド全景（西から）

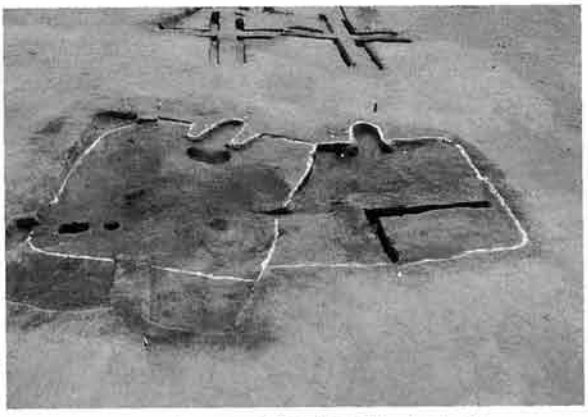
H－132号住居跡全景（西から）

H－134号住居跡全景（西から）

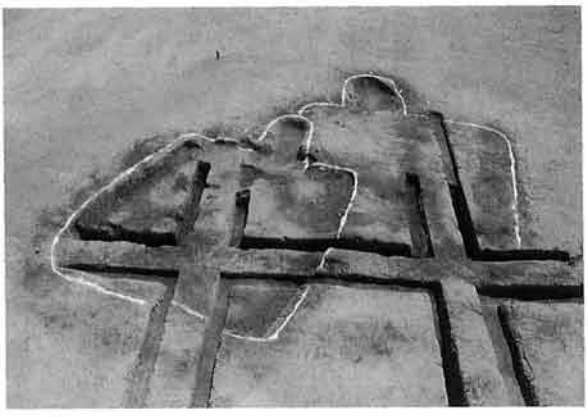
H－134号住居跡遺物出土状況



H－135号住居跡全景（西から）



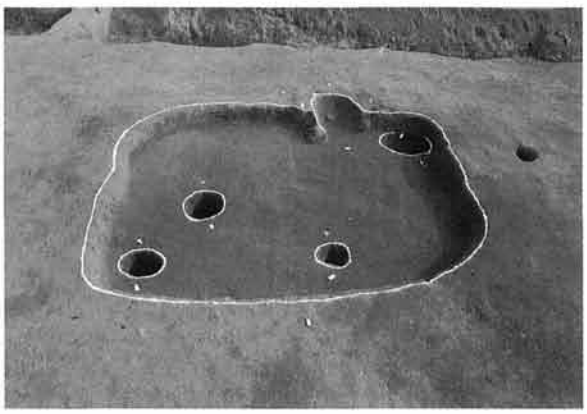
H－136・137号住居跡全景（西から）



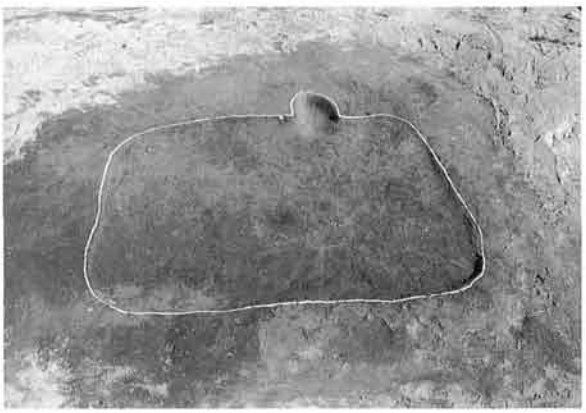
H－138・186号住居跡全景（西から）

H－139号住居跡全景（西から）

H－140号住居跡全景（西から）



H－141号住居跡全景（西から）



H－142号住居跡全景（西から）

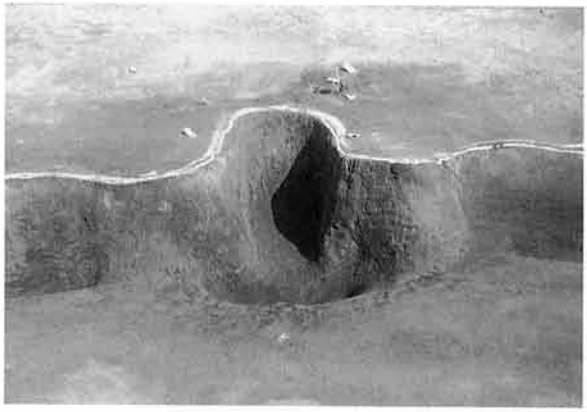
H－144号住居跡カマド全景（西から）

H－145号住居跡カマド全景（西から）

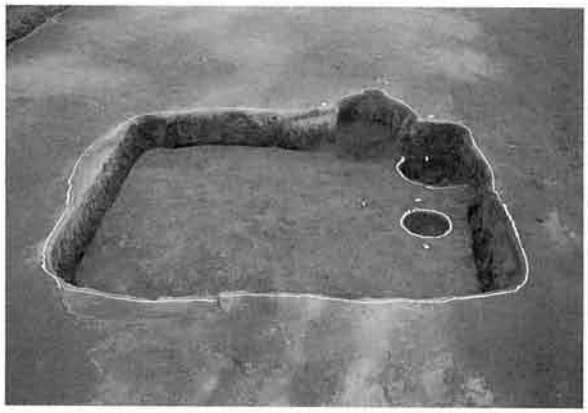
H－148号住居跡遺物出土状況

H－149号住居跡全景（西から）

H－149号住居跡遺物出土状況

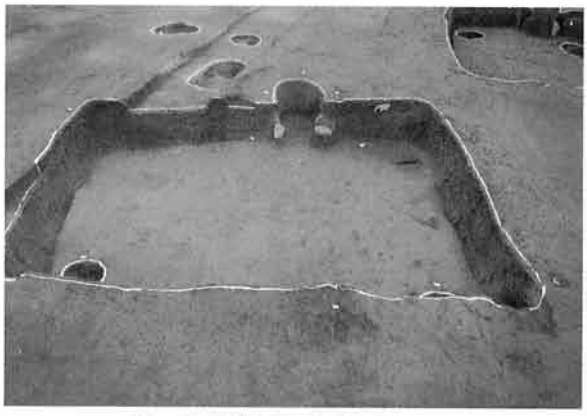


H－149号住居跡カマド全景（西から）



H－150号住居跡全景（西から）

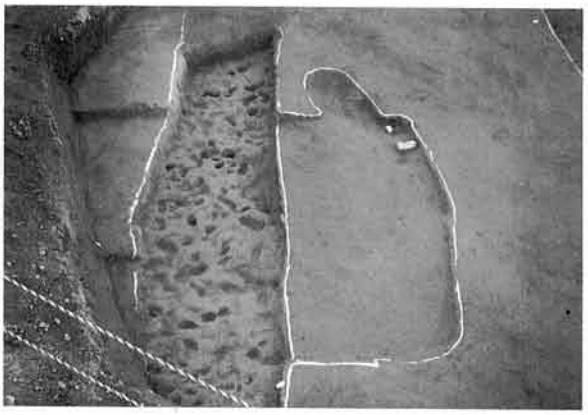
H－150号住居跡カマド構築石検出状況（西から）



H－151号住居跡全景（西から）

H－151号住居跡カマド全景（西から）

H－151号住居跡カマド遺物出土状況



H－152号住居跡全景（西から）

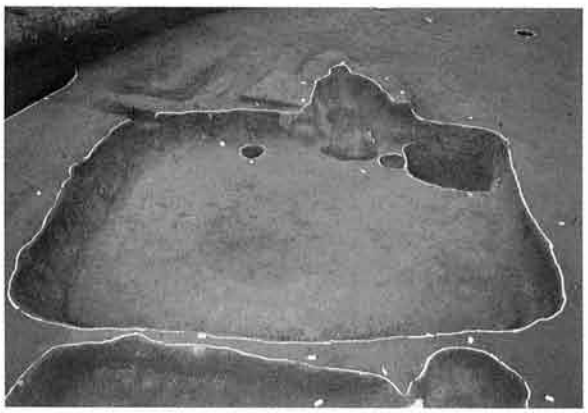
図版　30

H－153号住居跡全景（西から）

H－153号住居跡カマド全景（西から）

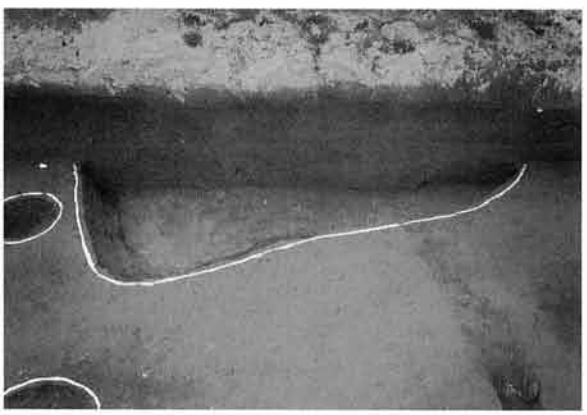
H－154号住居跡全景（西から）

H－154号住居跡掘り方全景（西から）



H－155号住居跡全景（西から）

H－155号住居跡カマド全景（西から）

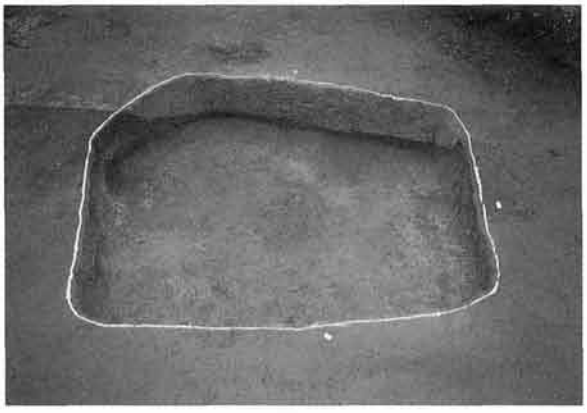


H－156号住居跡全景（西から）

H－157号住居跡全景（西から）

H－157号住居跡カマド全景（西から）

H－157号住居跡カマド遺物出土状況



H－158号住居跡全景（北から）

H－159・161・192号住居跡全景（東から）

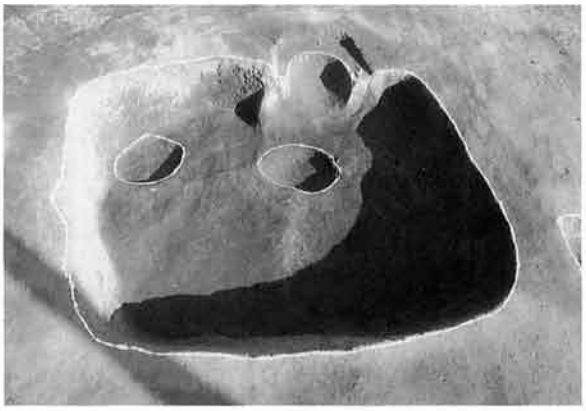
H－160号住居跡全景（西から）

H－162～164・193・194号住居跡全景（西から）

H－165号住居跡全景（西から）

H－166号住居跡全景（西から）

H－166号住居跡遺物出土状況



H－167号住居跡全景（西から）

H－168号住居跡全景（西から）

H－168号住居跡遺物出土状況

H－169号住居跡全景（西から）

H－170号住居跡全景（西から）

H－170号住居跡遺物出土状況

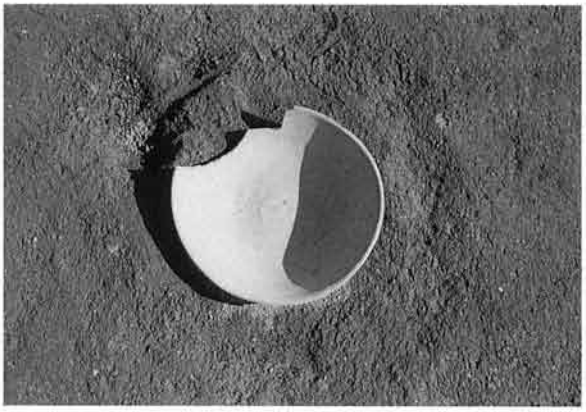
H－171号住居跡全景（西から）

H－172号住居跡全景（南西から）

H－172号住居跡カマド全景（南西から）

H－173号住居跡全景（西から）

H－174号住居跡全景（西から）



H－174号住居跡遺物出土状況

H－174号住居跡カマド全景（西から）

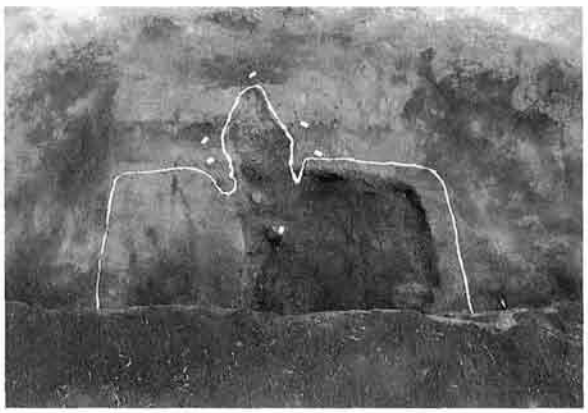
H－175号住居跡全景（西から）

H－175号住居跡遺物出土状況

図版　34

H－176号住居跡全景（西から）

H－178号住居跡全景（西から）

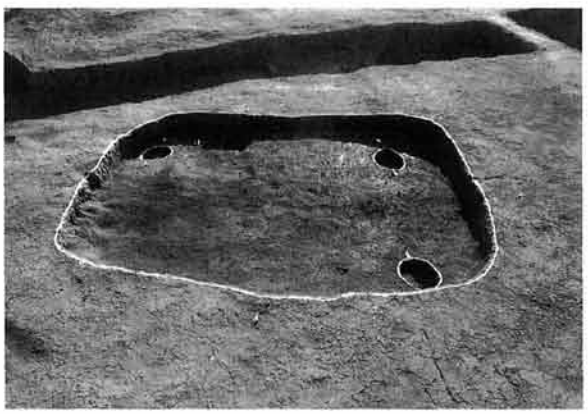


H－181号住居跡全景（西から）

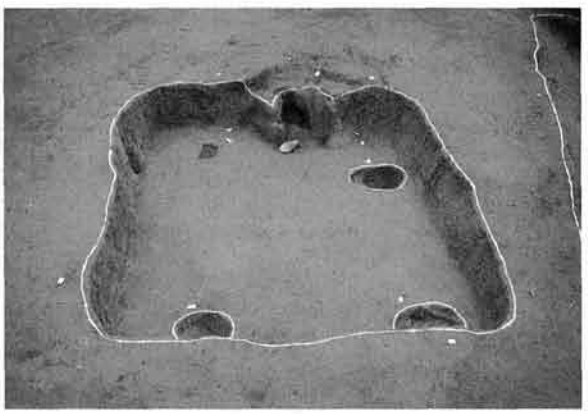
H－182号住居跡全景（東から）

H－183号住居跡カマド全景（西から）

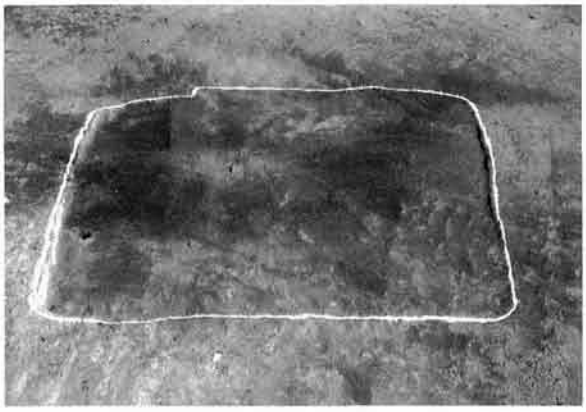
H－184号住居跡カマド全景（西から）



H－187号住居跡全景（北西から）

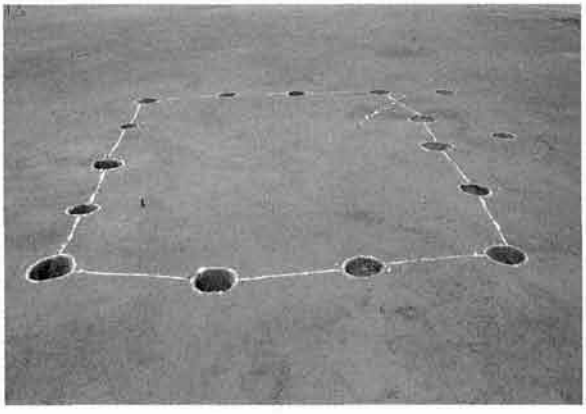


H－191号住居跡全景（西から）

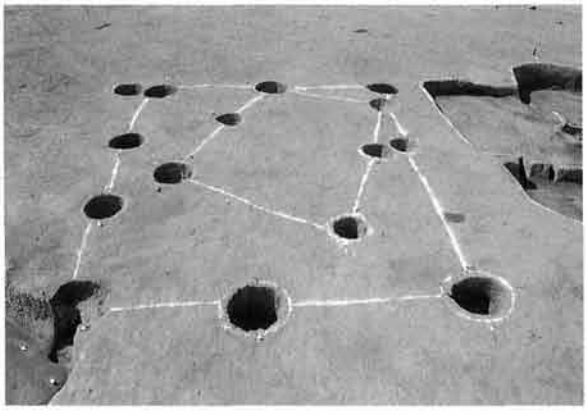


H－195号住居跡全景（西から）

H－196号住居跡全景（東から）

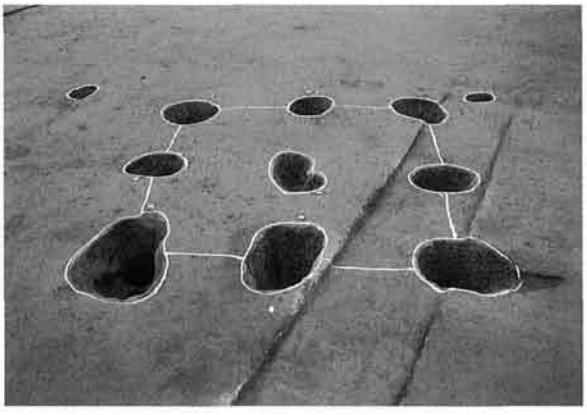


B－１号全景（西から）



B－５・６号全景（南から）

B－９号全景（南から）



B－12号全景（西から）

B－14号全景（南から）

G区柱穴・土坑群全景（北から）

図版　36

J・K区柱穴・土坑群全景（北から）

J・K区柱穴・土坑群全景（東から）

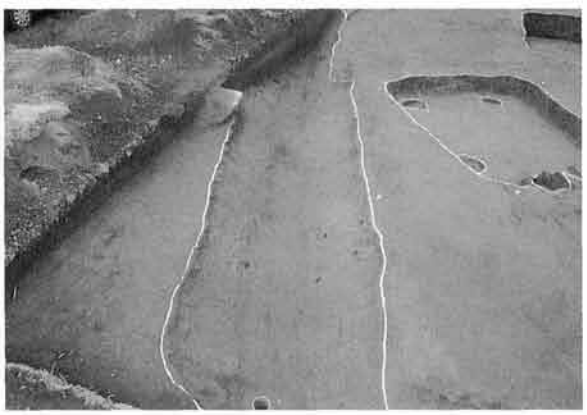
W－１号溝全景（北から）

W－３号溝全景（北東から）

W－４・５号溝全景（西から）

W－７号溝全景（西から）

W－12号溝全景（北東から）



W－16号溝全景（東から）

Ⅰ－３号全景（東から）

Ⅰ－４号全景（西から）

集石跡全景（東から）

Ａ－１・２号全景（南西から）

元総社中学校２年生職場体験実習風景

東中学校２年生職場体験実習風景

東中学校２年生職場体験実習風景

埋戻し作業風景

H-1-1

H-2-1

H-3-1

H-3-2

H-3-3

H-3-4

H-4-1

H-5-1

H-5-2

H-5-3

H-6-1

H-5-4

H-6-2

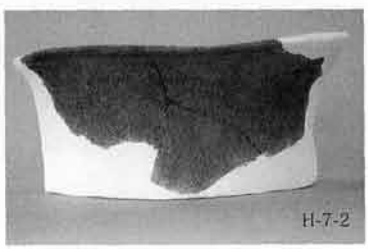
H-6-3

H-6-4

H-6-5

H-6-6

H-7-1


H-7-2

H-8-1

H-8-2

H-8-3

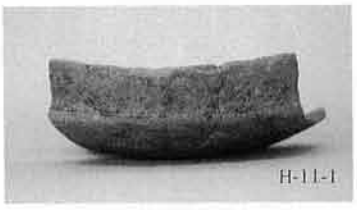
H-8-4

H-8-5

H-8-6

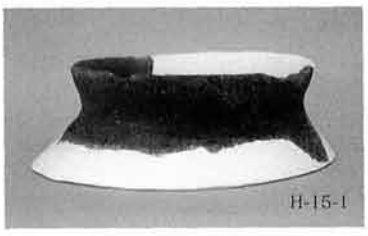
H-10-1

H-10-2


H-11-1

H-11-2

H-12-1


H-15-1

H-13-1

H-14-1

H-16-1

H-13-2

H-14-2

H-16-2

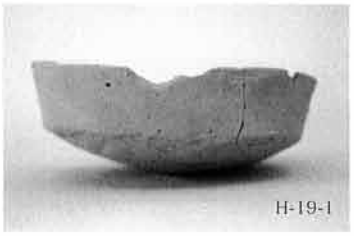
H-18-1

H-18-2

H-18-4

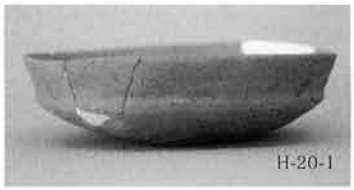
H-18-3

図版　40

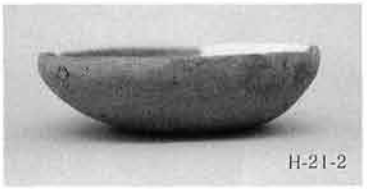

H-19-1

H-19-2

H-19-3


H-20-1

H-21-1


H-21-2

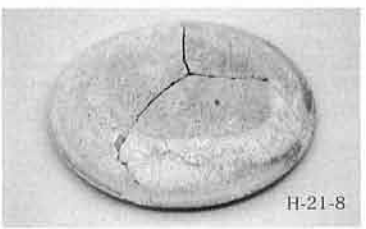
H-21-3

H-21-4

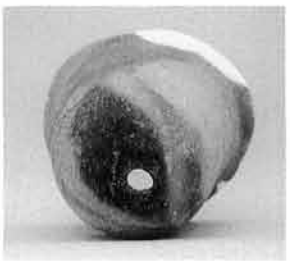
H-21-5

H-21-6

H-21-7

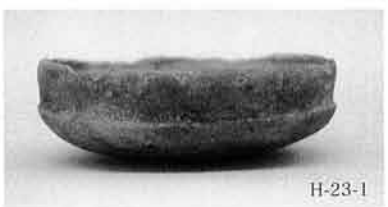

H-21-8

H-22-1



H-21-9

H-22-2


H-23-1

H-23-2

H-24-1

H-24-2

H-24-3

H-24-4

H-24-5

H-24-7

H-24-6

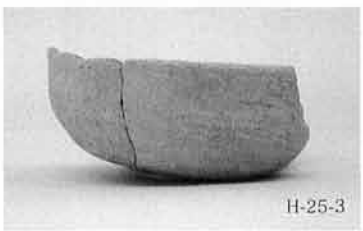
H-24-8

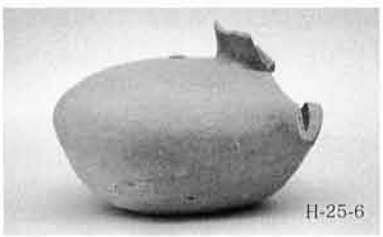
H-25-1

H-25-2

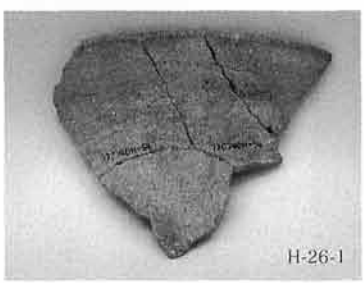
H-25-4

H-25-5


H-25-3


H-25-6

H-27-1

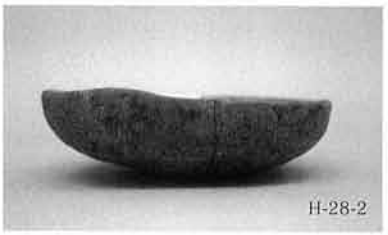

H-26-1

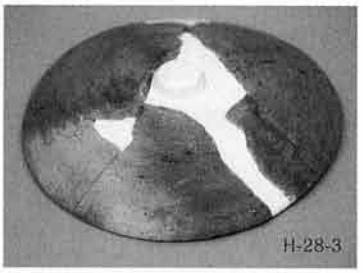
H-27-2

H-27-3

図版　42

H-28-1


H-28-2


H-28-3

H-28-4

H-29-1

H-31-1

H-31-2

H-31-3

H-31-4

H-31-5

H-31-6

H-31-7

H-31-8

H-31-9

H-31-10

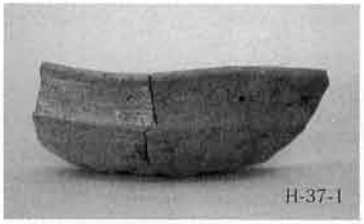
H-33-1

H-34-2

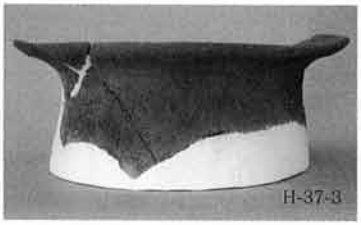
H-34-1

H-36-2

H-36-1


H-37-1

H-37-2

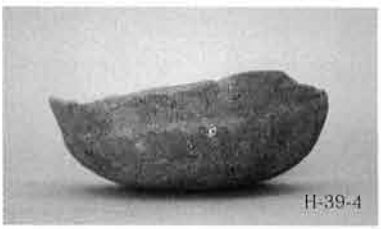

H-37-3

H-38-1

H-39-1

H-39-2

H-39-3


H-39-4

H-41-1

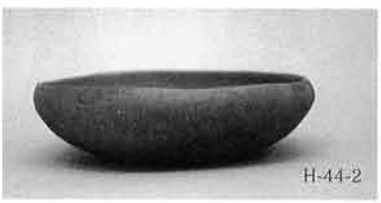
H-43-1

H-42-1

H-42-2

H-43-2

H-44-1


H-44-2

H-44-3

H-44-4

H-44-5

H-44-6

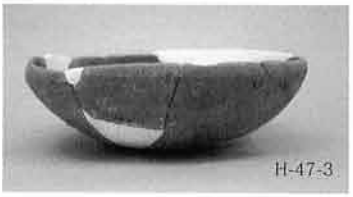
図版　44

H-45-1

H-47-1

H-47-2

H-48-1

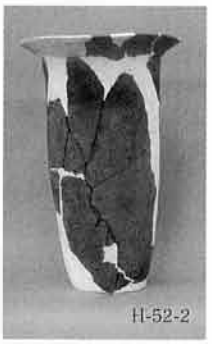

H-47-3

H-47-4

H-50-2

H-50-1

H-51-1


H-52-2

H-50-3

H-52-1

H-52-3

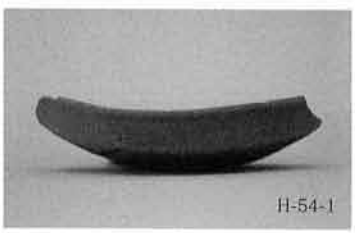
H-53-1

H-53-3

H-52-4

H-56-2

H-53-2

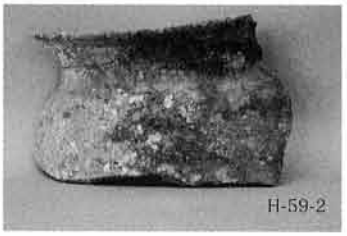

H-54-1

H-56-1

H-57-1

H-58-1

H-59-1


H-59-2

H-60-1

H-60-2

H-62-1

H-61-1

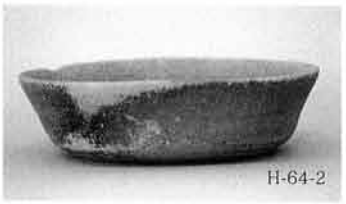
H-61-2

H-61-3

H-64-1

H-63-1

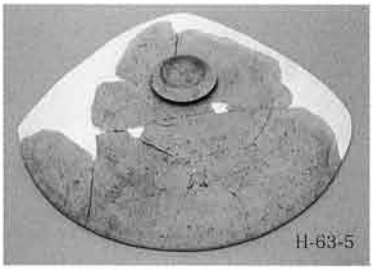
H-63-3


H-64-2

H-63-2

H-63-4

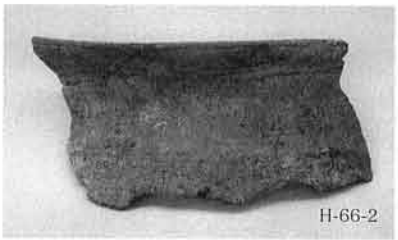
H-65-1


H-63-5

H-65-2

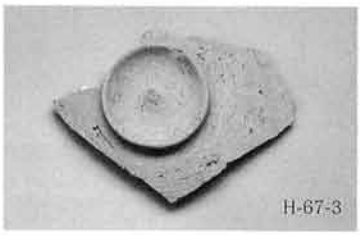
図版　46

H-66-1


H-66-2

H-67-1

H-67-2

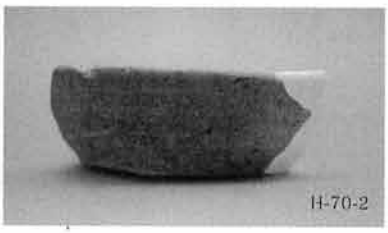

H-67-3

H-69-1

H-69-2

H-69-3

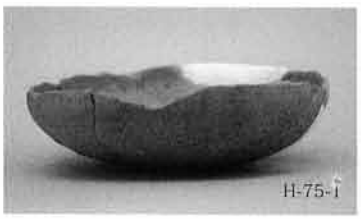
H-70-1


H-70-2

H-71-1

H-73-1

H-73-2


H-75-1

H-77-1

H-77-2

H-75-2

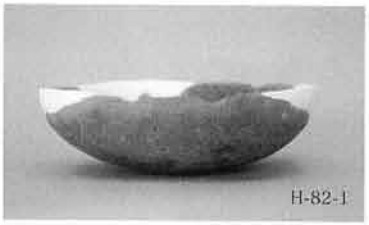
H-77-3

H-77-4

H-77-5

H-78-1

H-80-1


H-82-1

H-83-1

H-85-1

H-85-2

H-86-1

H-87-1

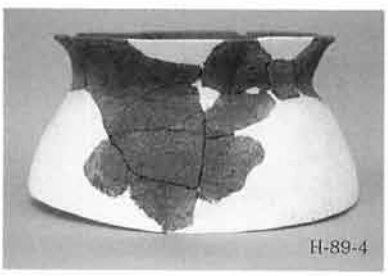
H-88-1

H-89-1

H-89-2

H-88-2

H-89-3


H-89-4

H-89-5

H-89-6

H-91-1

H-89-7

H-90-1

H-92-1

図版　48

H-93-1

H-94-1

H-94-5

H-94-2

H-94-3

H-95-1

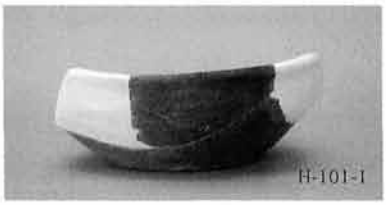
H-97-1

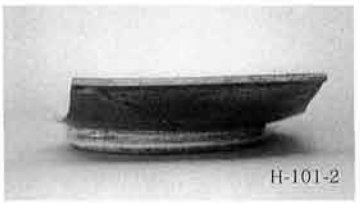
H-94-4

H-99-1

H-99-2

H-100-1

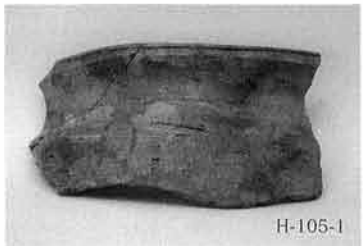

H-101-1


H-101-2

H-103-1

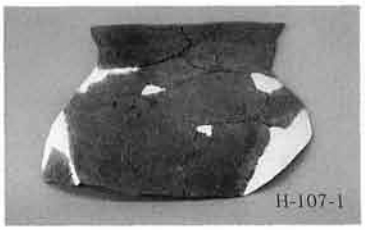
H-104-1

H-104-2

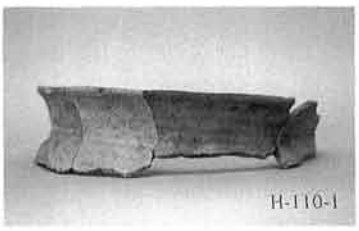

H-105-1

H-105-2

H-106-1


H-107-1

H-108-1


H-110-1

H-111-1

H-111-2

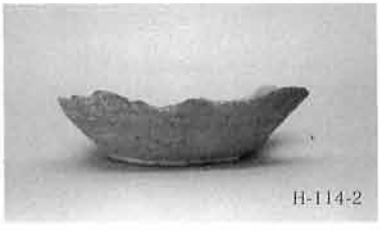
H-112-1

H-113-1

H-113-2

H-112-2

H-114-1


H-114-2

H-114-3

H-115-1

H-115-2

H-116-1

H-117-1

H-118-1

H-119-1

H-120-1

H-120-2

H-119-2

図版　50

H-121-1

H-122-1

H-123-1

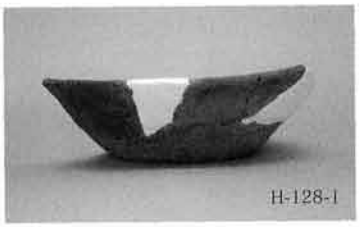
H-124-1

H-125-1

H-123-2

H-127-1

H-125-2


H-128-1

H-127-2

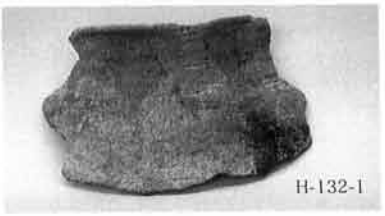
H-128-2

H-127-3

H-127-4

H-130-1

H-131-1


H-132-1

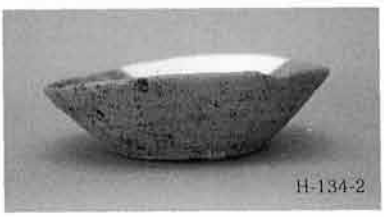
H-130-2

H-133-1

H-132-2

H-139-1

H-134-1

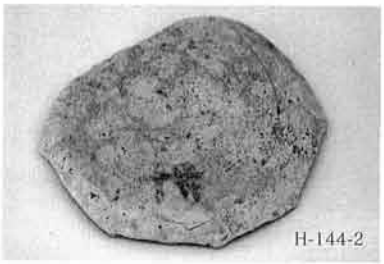

H-134-2

H-141-1

H-143-1

H-143-2

H-144-1

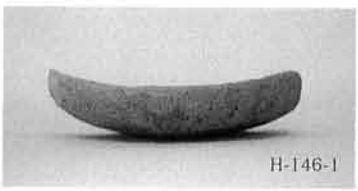

H-144-2

H-145-1

H-144-3

H-144-4

H-145-2


H-146-1

H-147-1

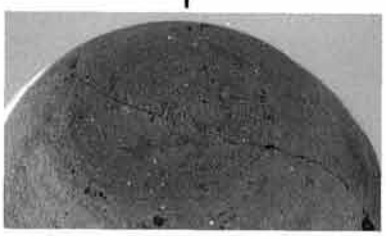
H-148-1

H-149-1

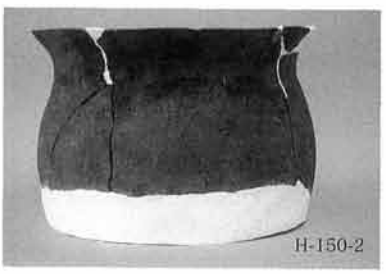
H-149-2

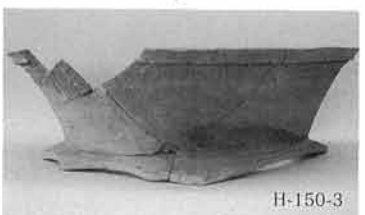
H-148-2

H-149-3



H-150-1


H-150-2


H-150-3

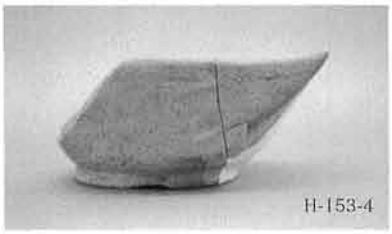
図版　52

H-151-1

H-153-1

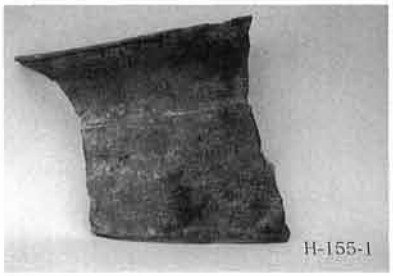
H-153-2

H-153-3


H-153-4

H-153-5

H-154-1


H-155-1

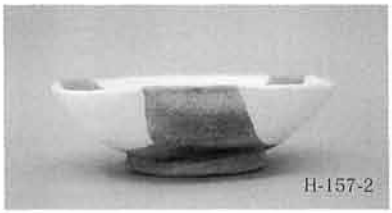
H-155-2

H-156-1

H-156-2

H-155-3

H-157-1


H-157-2

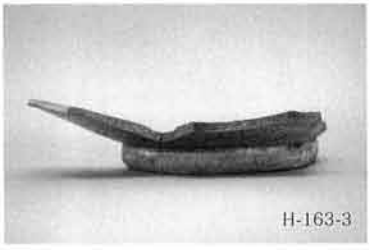
H-157-3

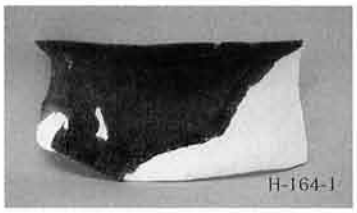
H-158-1

H-161-1

H-163-1

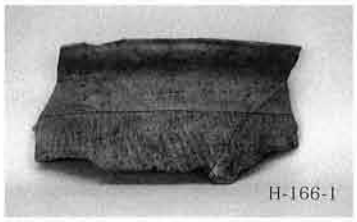
H-163-2


H-163-3


H-164-1

H-164-2

H-165-1


H-166-1

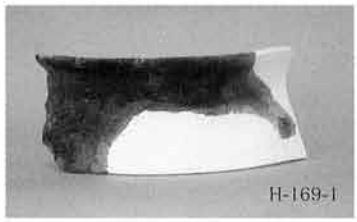
H-166-2

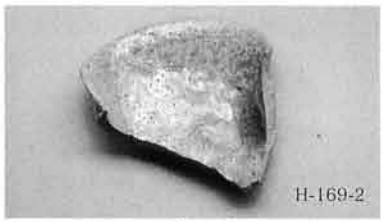
H-166-3

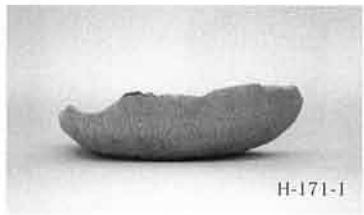
H-167-1

H-168-1

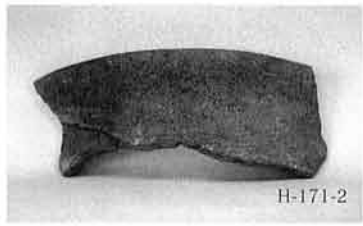
H-168-2


H-169-1


H-169-2

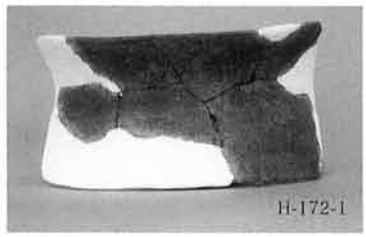

H-171-1

H-169-3


H-171-2

H-170-1

H-170-3


H-172-1

H-170-2

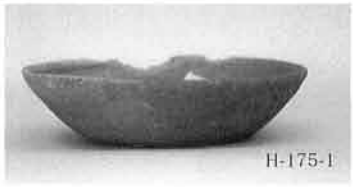
H-173-1

H-173-2

図版　54

H-174-1

H-174-2


H-175-1

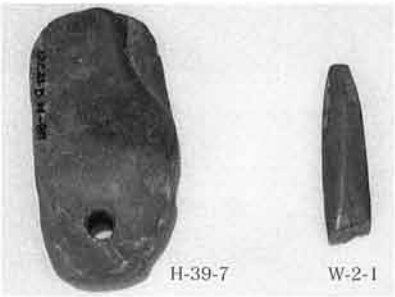
A-1-1

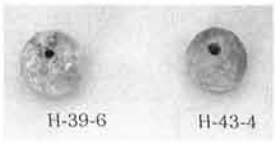
D-26-1

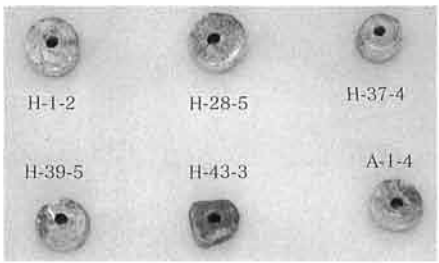
A-1-2

A-1-3

H-3-5

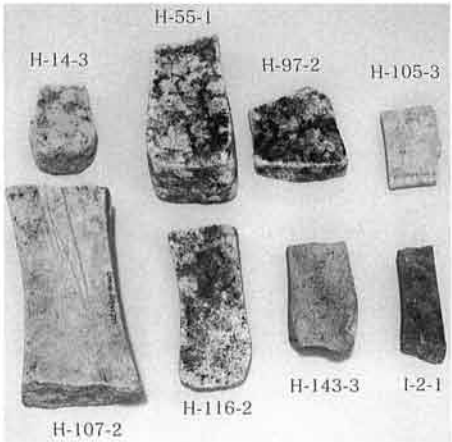

H-39-7　W-2-1

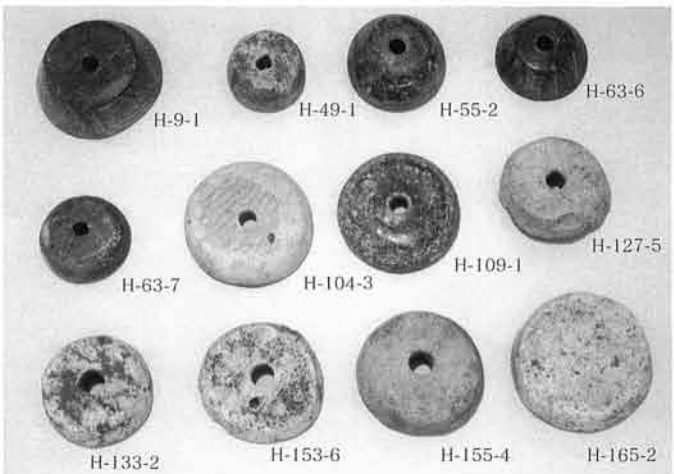

H-39-6　H-43-4


H-1-2　H-28-5　H-37-4
H-39-5　H-43-3　A-1-4

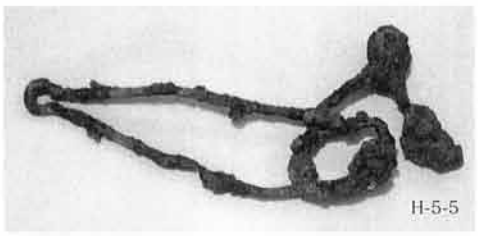
H-153-貯蔵穴
(写真のみ)

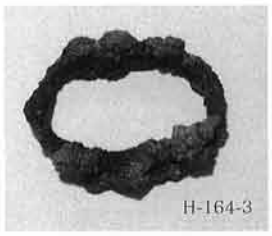
H-153-7

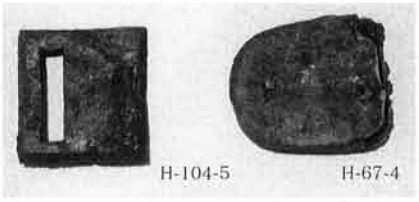

H-55-1
H-14-3　H-97-2　H-105-3
H-107-2　H-116-2　H-143-3　I-2-1

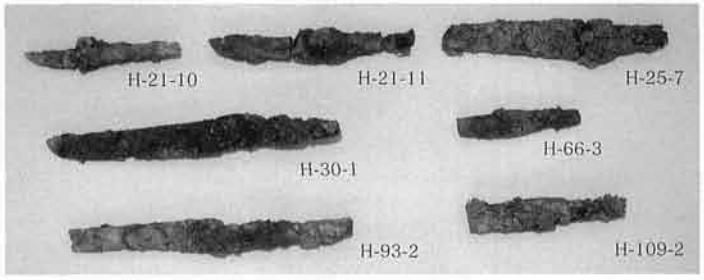

H-9-1　H-49-1　H-55-2　H-63-6
H-63-7　H-104-3　H-109-1　H-127-5
H-133-2　H-153-6　H-155-4　H-165-2

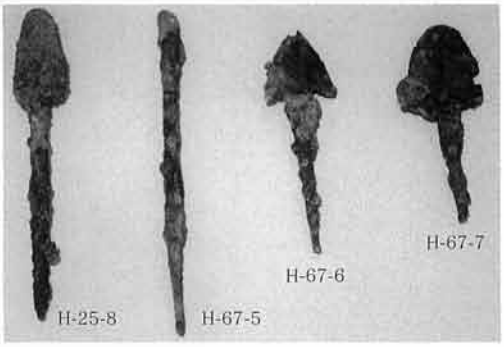
H-104-4

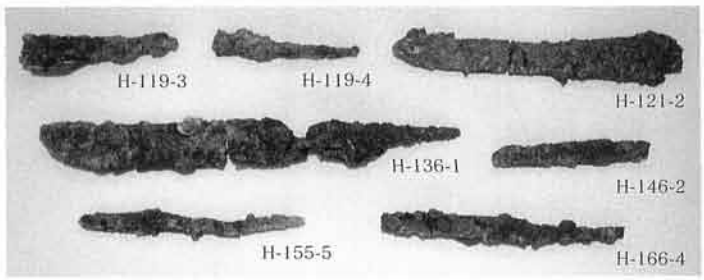

H-5-5

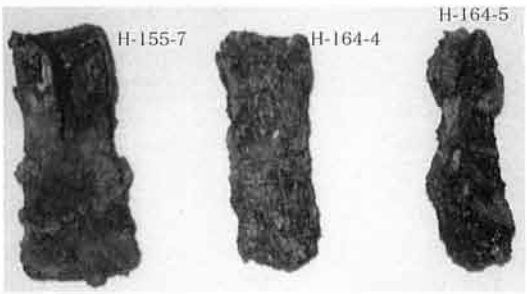

H-164-3


H-104-5　H-67-4


H-21-10　H-21-11　H-25-7　H-66-3　H-30-1　H-93-2　H-109-2

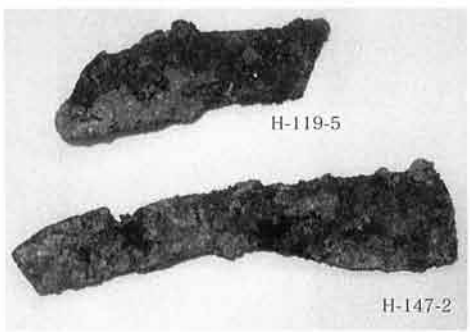

H-25-8　H-67-5　H-67-6　H-67-7


H-119-3　H-119-4　H-121-2　H-136-1　H-146-2　H-155-5　H-166-4


H-155-7　H-164-4　H-164-5

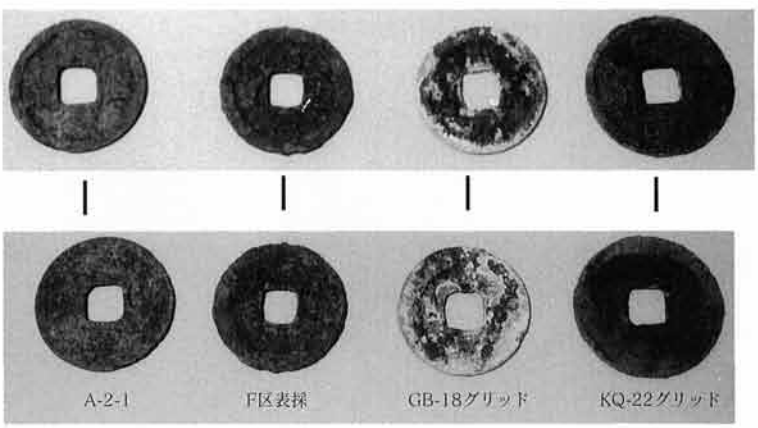
H-104-6

H-111-3


H-119-5　H-147-2

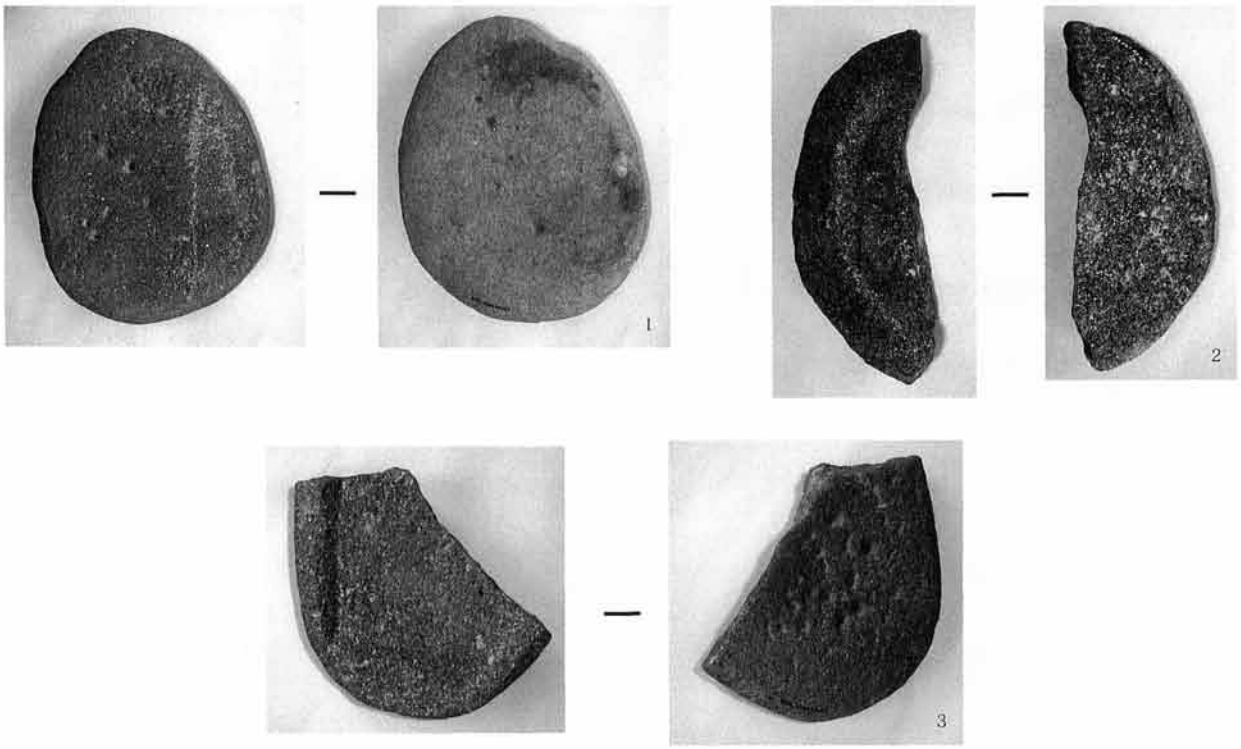
H-155-6

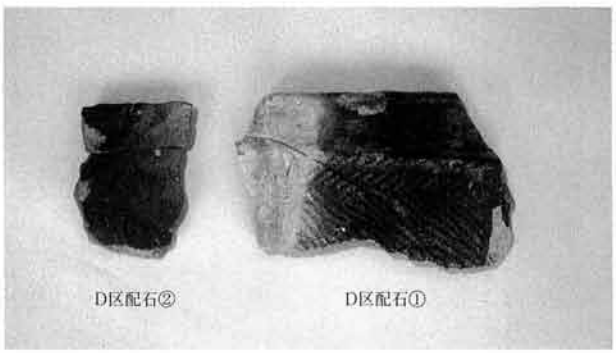
H-41-2

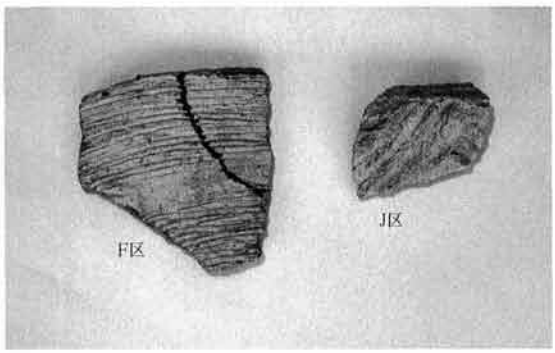

A-2-1　F区表採　GB-18グリッド　KQ-22グリッド

H-104-7

図版　56





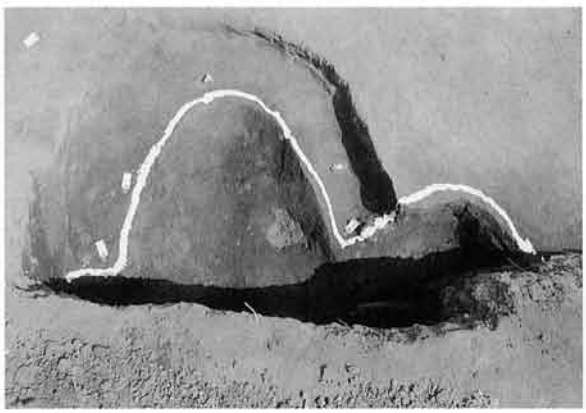


A区調査前全景（西から）

B・C区調査前全景（南から）

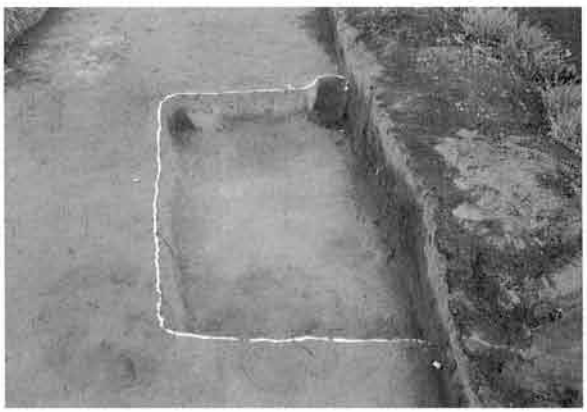
D区調査前全景（東から）

J－1号住居跡全景（西から）



H－1号住居跡全景（西から）

H－1号住居跡カマド遺物出土状況



H－2号住居跡全景（西から）

H－2号住居跡カマド全景（西から）

図版　58

C区遺物出土状況

C区遺物出土状況

C区遺物出土状況

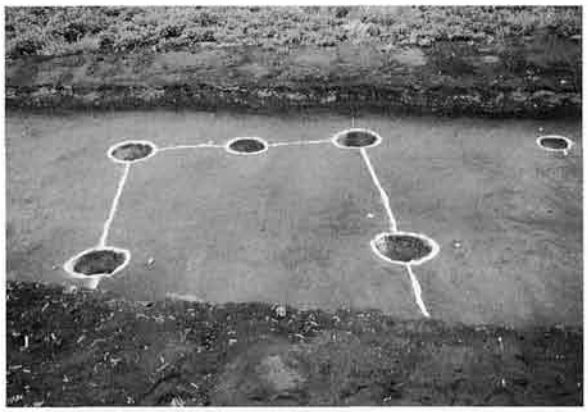
C区遺物出土状況

D区遺物出土状況

A区調査区全景（西から）

B・C区全景（南から）

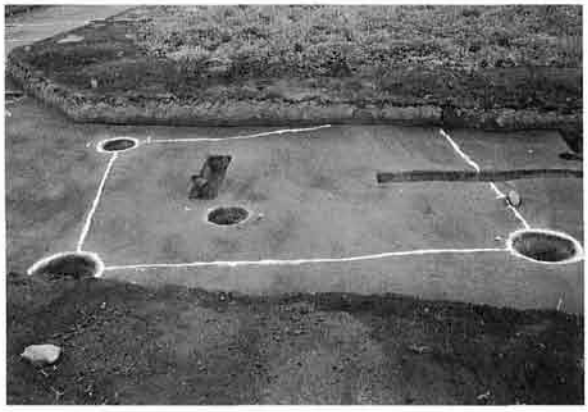
D区全景（西から）



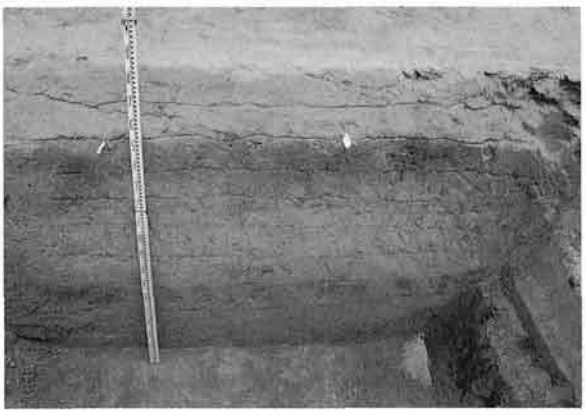
Ｂ－１号全景（西から）

Ｂ－２号全景（北から）

Ｃ区深掘り土層断面



Ｂ－３号全景（南から）



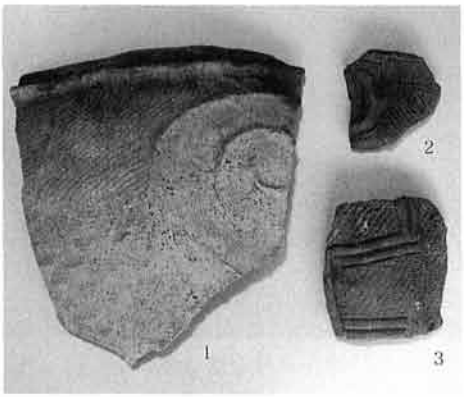
Ｄ区深掘り土層断面

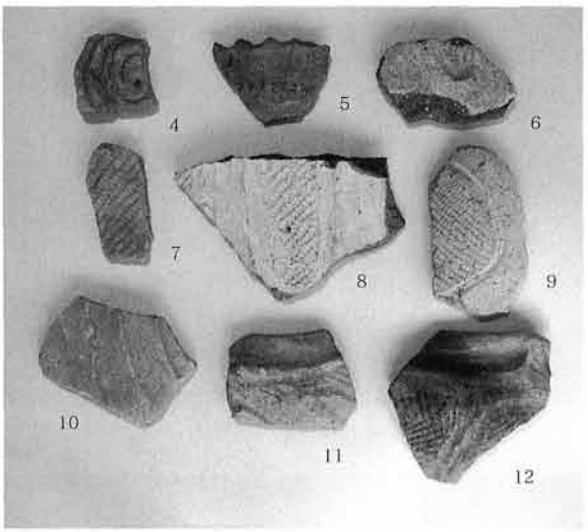
Ａ区埋め戻し完了全景（西から）

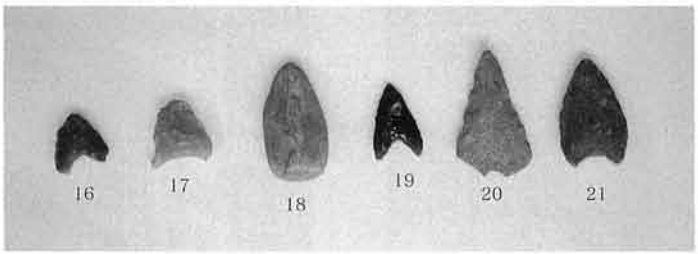
Ｂ・Ｃ区埋め戻し完了全景（南西から）

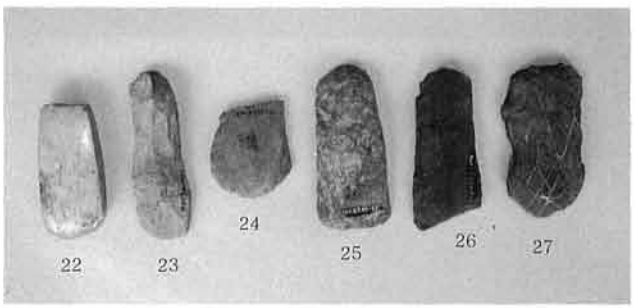
Ｄ区埋め戻し完了全景（西から）

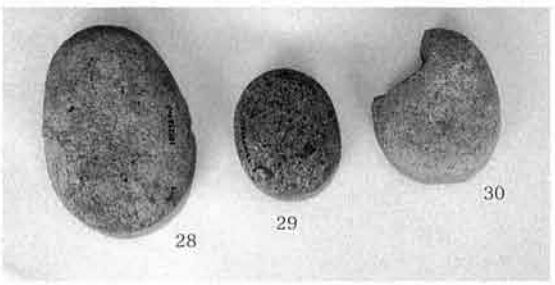
図版　60

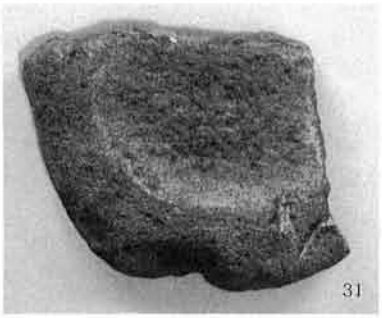

1
2
3

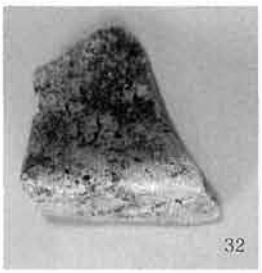

4
5
6
7
8
9
10
11
12


16
17
18
19
20
21


22
23
24
25
26
27


28
29
30


31


32

15

13

14

抄　　録

フ リ ガ ナ	ゴダイキフクニイセキ・ゴダイフカボリイチイセキ
書　　名	五代木福II遺跡・五代深堀Ｉ遺跡
副 書 名	五代南部工業団地及び住宅団地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査
編 著 者 名	前橋市埋蔵文化財発掘調査団　齊木一敏　　スナガ環境測設株式会社　荻野博巳
編 集 機 関	前橋市埋蔵文化財発掘調査団
編集機関所在地	〒371-0018　群馬県前橋市三俣町二丁目10-2
発 行 年 月 日	西暦2001年３月16日

フリガナ 所収遺跡名	フリガナ 所 在 地	コード		位置		調査期間	調査面積	調 査 原 因
		市町村	遺跡番号	北 緯	東 経			
ゴダイキフクニイセキ 五代木福II遺跡	マエバシシゴダイマチ 前橋市五代町	10201	12C24	36°24′30″	139°07′03″	20000901 20010316	26,400㎡	五代南部工業団地及び住宅団地造成事業
ゴダイフカボリイチイセキ 五代深堀Ｉ遺跡	マエバシシゴダイマチ 前橋市五代町	10201	12C25	36°24′35″	139°06′59″	20000901 20010316	1,000㎡	

所収遺跡名	種　別	主な時代	主な遺構	主な遺物
五代木福II遺跡	配石遺構	縄文時代	配石　1ヵ所	石皿、多孔石、縄文土器片
	集落跡	古墳時代 奈良・平安時代 不明	竪穴住居跡　61軒 竪穴住居跡　114軒 21軒	土師器、甕、坏、石製品、鉄製品、須恵器坏・埦、古銭、他
	溝跡	平安～近世以降	溝跡　19条	土師器、須恵器片
	土坑	平安～中近世	土坑　111基	土師器、須恵器片
	柱穴 掘立柱建物跡	平安～中近世	柱穴　700基 (掘立柱建物跡になった物16棟)	土師器、須恵器片
	井戸跡	平安～中近世	井戸跡　6基	土師器、須恵器片
	地下式土坑	中世以降	2基	古銭、灯明皿、土製の脚部
	集石	不明	1ヵ所	なし
五代深堀Ｉ遺跡	集落跡	縄文時代	竪穴住居跡　1軒	縄文土器片
	集落跡	平安時代	竪穴住居跡　2軒	土師器、須恵器
	柱穴	平安～中世	柱穴　29基 (推定を含めて掘立柱建物跡とした物３棟)	土師器、須恵器片
	土坑	平安～中近世	土坑　16基	なし

五代木福II遺跡
五代深堀Ｉ遺跡

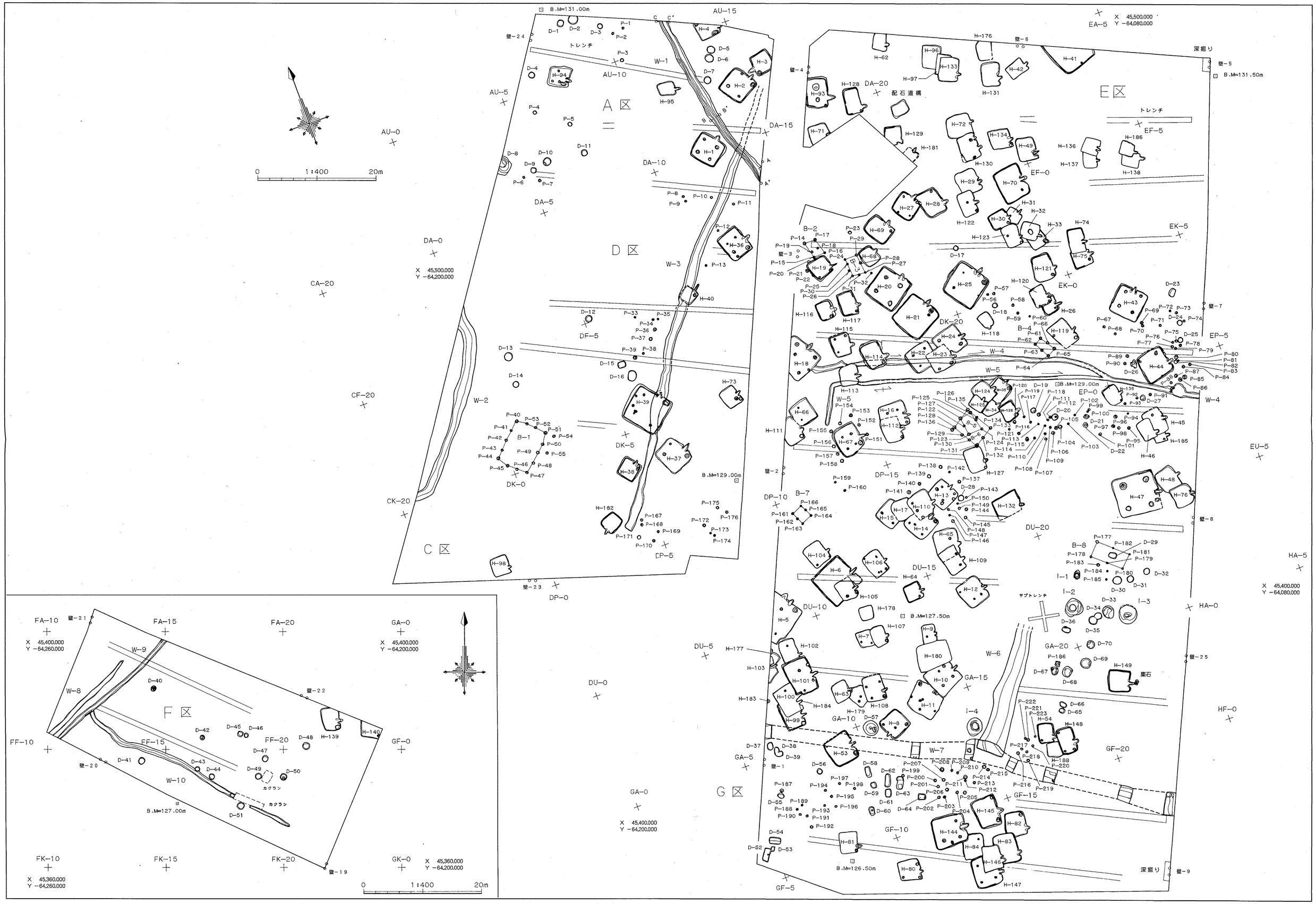
2001年３月９日　印　刷
2001年３月16日　発　行

発　　行　前橋市埋蔵文化財発掘調査団
　　前橋市三俣町二丁目10-2
編　　集　スナガ環境測設株式会社
　　前橋市青柳町211番地の１
印　　刷　朝日印刷工業株式会社

五代木福Ⅱ遺跡平面図

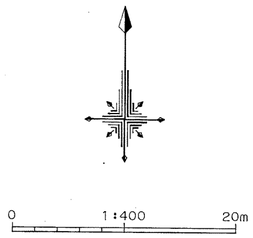
五代木福Ⅱ遺跡　平成十三年三月十六日　スナガ環境測設株式会社作成

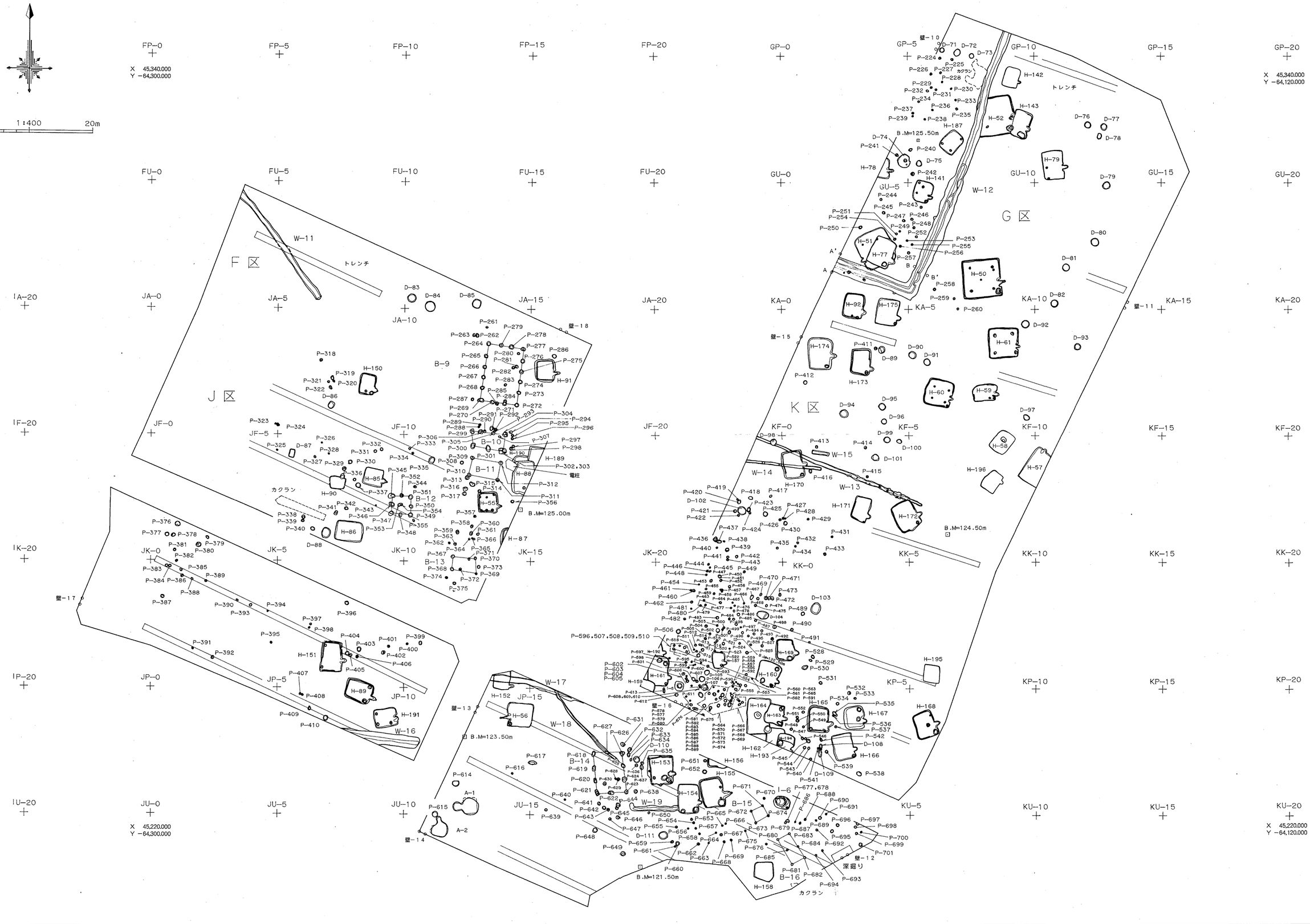
五代木福Ⅱ遺跡平面図　2の1



五代木福Ⅱ遺跡　平成十三年三月十六日　スナガ環境測設株式会社作成

五代木福Ⅱ遺跡平面図 2の2





五代木福Ⅱ遺跡　平成十三年三月十六日　スナガ環境測設株式会社作成